

総政企第 244 号
平成 30 年 8 月 28 日

統計委員会委員長
西 村 清 彦 殿

総務大臣
野 田 聖 子



諮問第 116 号
農業経営統計調査の変更について（諮問）

標記について、平成 30 年 8 月 10 日付け 30 統計第 576 号により農林水産大臣から別添「基幹統計調査の変更について（申請）」のとおり申請があったところ、その承認の適否を判断するに当たり、統計法（平成 19 年法律第 53 号）第 11 条第 2 項において準用する同法第 9 条第 4 項の規定に基づき、統計委員会の意見を求める。

30 統計第 576 号

平成 30 年 8 月 10 日

総務大臣 殿

農林水産大臣 齋藤 健



基幹統計調査の変更について（申請）

下記調査の変更について、統計法（平成 19 年法律第 53 号）第 11 条第 1 項に基づく承認を受けたいので、別紙申請事項記載書に関係書類を添えて、申請します。

記

農業経営統計調査

主管部課	大臣官房統計部経営・構造統計課		
事務担当者	課長補佐 萩野 剛	電話	03 (3502) 5654 e-mail takeshi_hagino590@maff.go.jp



申請事項記載書

1 調査の名称 農業経営統計調査

2 変更の内容

変 更 後	変 更 前	変更点及び理由
調査計画 1・2 (略) 3 調査対象の範囲 (1) (略) (2) 属性的範囲 農業経営体のうち、農産物の販売を目的とする経営体（農業経営体の定義については、別添1を参照。）とし、<u>営農類型別経営統計に係る調査（以下「経営統計調査」という。）及び農畜産物の生産費統計に係る調査（以下「生産費調査」という。）の別に、次の区分とする。</u> <u>ア 経営統計調査</u> ① <u>「個人経営体」とは、世帯による農業経営を行う経営体のうち法人格を有しない経営体をいう。</u> ② <u>「法人経営体」とは、世帯による農業経営を行う経営体のうち法人格を有する経営体、及び農事組合法人並びに会社組織による経営体をいう。</u> <u>イ 生産費調査</u> ① 「個別経営体」とは、世帯による農業経営を行う経営体（法人格を有する経営体を含む。）をいう。 ② 「組織法人経営体」とは、「個別経営体」以外で農事組合法人及び会社組織による経営体をいう。 4 報告を求める者 (1) 数 ア 経営統計調査については、<u>4,533</u>	調査計画 1・2 (略) 3 調査対象の範囲 (1) (略) (2) 属性的範囲 農業経営体のうち、農産物の販売を目的とする経営体（農業経営体の定義については、別添1を参照。）とし、次の<u>2区分</u>とする。 ① 「個別経営体」とは、世帯による農業経営を行う経営体（法人格を有する経営体を含む。）をいう。 ② 「組織法人経営体」とは、「個別経営体」以外で<u>法人化している農事組合法人及び会社組織による経営体をいう。</u> 4 報告を求める者 (1) 数 ア <u>営農類型別経営統計に係る調査（以下「経営統計調査」という。）については、4,626</u>	経営統計調査の属性について経営実態等を踏まえて見直すことに伴い、生産費調査との相違が生じたことから、両調査を区分して記載。 （以下、本欄における属性的範囲の変更に係る記述については省略。） 29年体系において、任意組織経営を廃止しており、法人に絞られた経営となっていることから、今回の計画では当該語句は削除した。 調査設計の見直し等に伴う標本数の変更。

変 更 後	変 更 前	変更点及び理由																																																																																																																														
<u>個人経営体及び水田作（集落営農）以外の法人経営体</u>については、2015年農林業センサスにより集められた情報を母集団とする。 法人経営体の水田作（集落営農）については、平成27年集落営農実態調査により集められた情報を母集団とする。 (内訳) <table> <tr> <td>○個人経営体</td><td>3,561</td><td>(母集団 1,236,511)</td></tr> <tr> <td>水田作</td><td>742</td><td>(母集団 732,052)</td></tr> <tr> <td>畑作</td><td>684</td><td>(母集団 54,588)</td></tr> <tr> <td>野菜作</td><td>865</td><td>(母集団 200,341)</td></tr> <tr> <td>果樹作</td><td>448</td><td>(母集団 145,202)</td></tr> <tr> <td>花き作</td><td>137</td><td>(母集団 25,854)</td></tr> <tr> <td>酪農</td><td>251</td><td>(母集団 14,874)</td></tr> <tr> <td>肉用牛</td><td>226</td><td>(母集団 33,474)</td></tr> <tr> <td>養豚</td><td>86</td><td>(母集団 1,981)</td></tr> <tr> <td>採卵養鶏</td><td>45</td><td>(母集団 1,425)</td></tr> <tr> <td>ブロイラー養鶏</td><td>31</td><td>(母集団 1,250)</td></tr> <tr> <td>その他^(注1)</td><td>46</td><td>(母集団 25,470)</td></tr> </table> (注1)「その他」の情報は、経営形態別経営統計（<u>個人経営体全体及び農業経営体全体</u>の経営統計）を作成する際にのみ用いる。 <table> <tr> <td>○法人経営体</td><td>972</td><td>(母集団 22,478)</td></tr> <tr> <td>水田作（集落営農）</td><td>148</td><td>(母集団 3,360)</td></tr> <tr> <td>水田作（集落営農以外）</td><td>116</td><td>(母集団 3,688)</td></tr> <tr> <td>畑作</td><td>71</td><td>(母集団 1,549)</td></tr> <tr> <td>野菜作</td><td>242</td><td>(母集団 4,057)</td></tr> <tr> <td>果樹作</td><td>73</td><td>(母集団 1,336)</td></tr> <tr> <td>花き作</td><td>51</td><td>(母集団 1,186)</td></tr> <tr> <td>酪農</td><td>31</td><td>(母集団 1,288)</td></tr> <tr> <td>肉用牛</td><td>71</td><td>(母集団 1,168)</td></tr> </table>	○個人経営体	3,561	(母集団 1,236,511)	水田作	742	(母集団 732,052)	畑作	684	(母集団 54,588)	野菜作	865	(母集団 200,341)	果樹作	448	(母集団 145,202)	花き作	137	(母集団 25,854)	酪農	251	(母集団 14,874)	肉用牛	226	(母集団 33,474)	養豚	86	(母集団 1,981)	採卵養鶏	45	(母集団 1,425)	ブロイラー養鶏	31	(母集団 1,250)	その他 ^(注1)	46	(母集団 25,470)	○法人経営体	972	(母集団 22,478)	水田作（集落営農）	148	(母集団 3,360)	水田作（集落営農以外）	116	(母集団 3,688)	畑作	71	(母集団 1,549)	野菜作	242	(母集団 4,057)	果樹作	73	(母集団 1,336)	花き作	51	(母集団 1,186)	酪農	31	(母集団 1,288)	肉用牛	71	(母集団 1,168)	<u>個別経営体及び水田作（集落営農）以外の組織法人経営体</u>については、2015年農林業センサスにより集められた情報を母集団とする。 組織法人経営体の水田作（集落営農）については、平成27年集落営農実態調査により集められた情報を母集団とする。 (内訳) <table> <tr> <td>○個別経営体</td><td>4,170</td><td>(母集団 1,245,815)</td></tr> <tr> <td>水田作</td><td>1,300</td><td>(母集団 732,890)</td></tr> <tr> <td>畑作</td><td>635</td><td>(母集団 54,304)</td></tr> <tr> <td>野菜作</td><td>884</td><td>(母集団 198,907)</td></tr> <tr> <td>果樹作</td><td>456</td><td>(母集団 153,446)</td></tr> <tr> <td>花き作</td><td>100</td><td>(母集団 25,928)</td></tr> <tr> <td>酪農</td><td>353</td><td>(母集団 15,415)</td></tr> <tr> <td>肉用牛</td><td>203</td><td>(母集団 33,699)</td></tr> <tr> <td>養豚</td><td>89</td><td>(母集団 2,196)</td></tr> <tr> <td>採卵養鶏</td><td>50</td><td>(母集団 1,526)</td></tr> <tr> <td>ブロイラー養鶏</td><td>50</td><td>(母集団 1,318)</td></tr> <tr> <td>その他^(注1)</td><td>50</td><td>(母集団 26,186)</td></tr> </table> (注1)「その他」の情報は、経営形態別経営統計（<u>個別経営体全体の経営統計</u>）を作成する際にのみ用いる。 <table> <tr> <td>○組織法人経営体</td><td>456</td><td>(母集団 16,565)</td></tr> <tr> <td>水田作（集落営農）</td><td>139</td><td>(母集団 3,360)</td></tr> <tr> <td>水田作（集落営農以外）</td><td>77</td><td>(母集団 3,002)</td></tr> <tr> <td>畑作</td><td>40</td><td>(母集団 1,079)</td></tr> <tr> <td>野菜作</td><td>60</td><td>(母集団 3,252)</td></tr> <tr> <td>果樹作</td><td>30</td><td>(母集団 1,072)</td></tr> <tr> <td>花き作</td><td>25</td><td>(母集団 930)</td></tr> <tr> <td>酪農</td><td>20</td><td>(母集団 761)</td></tr> <tr> <td>肉用牛</td><td>20</td><td>(母集団 878)</td></tr> </table>	○個別経営体	4,170	(母集団 1,245,815)	水田作	1,300	(母集団 732,890)	畑作	635	(母集団 54,304)	野菜作	884	(母集団 198,907)	果樹作	456	(母集団 153,446)	花き作	100	(母集団 25,928)	酪農	353	(母集団 15,415)	肉用牛	203	(母集団 33,699)	養豚	89	(母集団 2,196)	採卵養鶏	50	(母集団 1,526)	ブロイラー養鶏	50	(母集団 1,318)	その他 ^(注1)	50	(母集団 26,186)	○組織法人経営体	456	(母集団 16,565)	水田作（集落営農）	139	(母集団 3,360)	水田作（集落営農以外）	77	(母集団 3,002)	畑作	40	(母集団 1,079)	野菜作	60	(母集団 3,252)	果樹作	30	(母集団 1,072)	花き作	25	(母集団 930)	酪農	20	(母集団 761)	肉用牛	20	(母集団 878)	①調査対象の属性的範囲の見直しに伴う母集団の再編成。 (現行、個別経営体に分類している一戸一法人を法人経営体に分類。) ②調査設計の見直しに伴う標本数の変更。 (規模階層区分の変更、目標精度の見直し)
○個人経営体	3,561	(母集団 1,236,511)																																																																																																																														
水田作	742	(母集団 732,052)																																																																																																																														
畑作	684	(母集団 54,588)																																																																																																																														
野菜作	865	(母集団 200,341)																																																																																																																														
果樹作	448	(母集団 145,202)																																																																																																																														
花き作	137	(母集団 25,854)																																																																																																																														
酪農	251	(母集団 14,874)																																																																																																																														
肉用牛	226	(母集団 33,474)																																																																																																																														
養豚	86	(母集団 1,981)																																																																																																																														
採卵養鶏	45	(母集団 1,425)																																																																																																																														
ブロイラー養鶏	31	(母集団 1,250)																																																																																																																														
その他 ^(注1)	46	(母集団 25,470)																																																																																																																														
○法人経営体	972	(母集団 22,478)																																																																																																																														
水田作（集落営農）	148	(母集団 3,360)																																																																																																																														
水田作（集落営農以外）	116	(母集団 3,688)																																																																																																																														
畑作	71	(母集団 1,549)																																																																																																																														
野菜作	242	(母集団 4,057)																																																																																																																														
果樹作	73	(母集団 1,336)																																																																																																																														
花き作	51	(母集団 1,186)																																																																																																																														
酪農	31	(母集団 1,288)																																																																																																																														
肉用牛	71	(母集団 1,168)																																																																																																																														
○個別経営体	4,170	(母集団 1,245,815)																																																																																																																														
水田作	1,300	(母集団 732,890)																																																																																																																														
畑作	635	(母集団 54,304)																																																																																																																														
野菜作	884	(母集団 198,907)																																																																																																																														
果樹作	456	(母集団 153,446)																																																																																																																														
花き作	100	(母集団 25,928)																																																																																																																														
酪農	353	(母集団 15,415)																																																																																																																														
肉用牛	203	(母集団 33,699)																																																																																																																														
養豚	89	(母集団 2,196)																																																																																																																														
採卵養鶏	50	(母集団 1,526)																																																																																																																														
ブロイラー養鶏	50	(母集団 1,318)																																																																																																																														
その他 ^(注1)	50	(母集団 26,186)																																																																																																																														
○組織法人経営体	456	(母集団 16,565)																																																																																																																														
水田作（集落営農）	139	(母集団 3,360)																																																																																																																														
水田作（集落営農以外）	77	(母集団 3,002)																																																																																																																														
畑作	40	(母集団 1,079)																																																																																																																														
野菜作	60	(母集団 3,252)																																																																																																																														
果樹作	30	(母集団 1,072)																																																																																																																														
花き作	25	(母集団 930)																																																																																																																														
酪農	20	(母集団 761)																																																																																																																														
肉用牛	20	(母集団 878)																																																																																																																														

変 更 後			変 更 前			変更点及び理由
養豚	64	(母集団 1,274)	養豚	20	(母集団 1,042)	法人経営体の経営形態別経営統計を作成するために「その他」を追加し、全経営タイプをカバー。
採卵養鶏	55	(母集団 968)	採卵養鶏	15	(母集団 865)	
ブロイラー養鶏	34	(母集団 389)	ブロイラー養鶏	10	(母集団 324)	
その他 (注2)	16	(母集団 2,215)	(新設)			
(注2)「その他」の情報は、経営形態別経営統計(法人経営体全体及び農業経営体全体の経営統計)を作成する際にのみ用いる。						経営統計調査と同様の記述を追加。
イ 生産費調査については、3,967			イ 農畜産物の生産費統計に係る調査(以下「生産費調査」という。)については、4,014			
二条大麦、六条大麦、はだか麦及びなたね以外については、2015年農林業センサスにより集められた情報を母集団とする。			二条大麦、六条大麦、はだか麦及びなたね以外については、2015年農林業センサスにより集められた情報を母集団とする。			
二条大麦、六条大麦、はだか麦及びなたねについては、平成26年度経営所得安定対策等加入申請者情報により集められた情報を母集団とする。			二条大麦、六条大麦、はだか麦及びなたねについては、平成26年度経営所得安定対策等加入申請者情報により集められた情報を母集団とする。			
(内訳)			(内訳)			
○個別経営体	3,692	(母集団 1,077,166)	○個別経営体	3,891	(母集団 1,072,930)	
米生産費	810	(母集団 871,831)	米生産費	813	(母集団 868,146)	
小麦生産費	508	(母集団 33,140)	小麦生産費	536	(母集団 32,882)	
二条大麦生産費	69	(母集団 6,436)	二条大麦生産費	70	(母集団 6,436)	
六条大麦生産費	45	(母集団 1,643)	六条大麦生産費	47	(母集団 1,643)	
はだか麦生産費	40	(母集団 571)	はだか麦生産費	40	(母集団 571)	
そば生産費	121	(母集団 23,495)	そば生産費	135	(母集団 23,256)	
大豆生産費	421	(母集団 42,740)	大豆生産費	442	(母集団 42,642)	
原料用かんしょ生産費	68	(母集団 5,269)	原料用かんしょ生産費	66	(母集団 5,269)	
原料用ばれいしょ生産費	75	(母集団 2,337)	原料用ばれいしょ生産費	82	(母集団 2,319)	
なたね生産費	53	(母集団 574)	なたね生産費	59	(母集団 574)	
てんさい生産費	70	(母集団 7,160)	てんさい生産費	75	(母集団 7,090)	
さとうきび生産費	110	(母集団 15,031)	さとうきび生産費	114	(母集団 15,032)	
牛乳生産費	422	(母集団 16,767)	牛乳生産費	435	(母集団 16,918)	
去勢若齢肥育牛生産費	299	(母集団 8,056)	去勢若齢肥育牛生産費	310	(母集団 8,049)	

変 更 後	変 更 前	変更点及び理由
乳用雄肥育牛生産費 84 (母集団 1,184) 交雑種肥育牛生産費 96 (母集団 1,798) 子牛生産費 188 (母集団 35,193) 乳用雄育成牛生産費 53 (母集団 565) 交雑種育成牛生産費 60 (母集団 1,373) 肥育豚生産費 100 (母集団 2,003) ○組織法人経営体 275 (母集団 12,540) 米生産費 125 (母集団 7,492) 小麦生産費 65 (母集団 1,922) 大豆生産費 85 (母集団 3,126)	乳用雄肥育牛生産費 91 (母集団 1,186) 交雑種肥育牛生産費 101 (母集団 1,797) 子牛生産費 192 (母集団 35,187) 乳用雄育成牛生産費 52 (母集団 568) 交雑種育成牛生産費 58 (母集団 1,369) 肥育豚生産費 173 (母集団 1,996) ○組織法人経営体 123 (母集団 12,552) 米生産費 52 (母集団 7,508) 小麦生産費 33 (母集団 1,918) 大豆生産費 38 (母集団 3,126)	本項において不要な記述であるため削除。
(2) 選定の方法 (□全数、■無作為抽出、□有意抽出) 経営統計調査については、営農類型別及び農業経営体の種類ごとに母集団リストを作成した上で、層化無作為抽出により行う。 生産費調査については、品目別及び農業経営体の種類ごとに母集団リストを作成した上で、層化無作為抽出により行う。 詳細については、別添2のとおり。	(2) 選定の方法 (□全数、■無作為抽出、□有意抽出) 経営統計調査については、営農類型別及び農業経営体の種類ごとに母集団リストを作成した上で、層化無作為抽出により行う。 生産費調査については、品目別及び農業経営体の種類ごとに母集団リストを作成した上で、層化無作為抽出により行う。 詳細については、別添2のとおり。 <u>なお、経営統計調査に係る標本抽出と、生産費調査に係る標本抽出は、別々に行う。標本抽出の結果として、経営統計調査の報告者となった農業経営体が、生産費調査の報告者となった場合には、双方の報告者となるが、双方の調査に共通する項目については重ねて報告を求めることはしない。</u>	
(3) 報告義務者 ア 農業経営体を代表する者は、後記5に掲げる事項について、配布された調査票又は電子化した調査票に記入又は入力して地方農政局等 ^(注3) の長にその定める期日までに提出し、地方農政局等の職員若しくは統計調査員に決算書類等の書類を開示若しくは経営データを提供し、又は職員若しくは統計調査員の質問に対し口頭で回答しなければならない。 (注3) 「地方農政局等」とは、地方農政局、北海道農政事務所及び内閣府沖縄総合事務局の農林水産センターをいう。	(3) 報告義務者 ア 農業経営体を代表する者は、後記5に掲げる事項について、配布された調査票又は電子化した調査票に記入又は入力して地方農政局等 ^(注2) の長にその定める期日までに提出し、地方農政局等の職員若しくは統計調査員に決算書類等の書類を開示若しくは経営データを提供し、又は職員若しくは統計調査員の質問に対し口頭で回答しなければならない。 (注2) 「地方農政局等」とは、地方農政局、北海道農政事務所及び内閣府沖縄総合事務局の農林水産センターをいう。	

変 更 後	変 更 前	変更点及び理由
イ (略) 5 報告を求める事項及びその基準となる期日又は期間 (1) 報告を求める事項 <u>(詳細は調査票(別添3-1から3-18)を参照。)</u> <u>ア 経営統計調査</u> (ア) 経営体の現況に関する事項 (イ) 損益計算書に関する事項 (ウ) 貸借対照表に関する事項 (エ) 事業収支の概要 (オ) 投資と資金調達の状況 (カ) 主要農業固定資産の保有状況 (キ) 役員、雇用者への給与に関する事項(法人経営体のみ) (ク) 保有する土地面積の状況 (ケ) 生産概況、農畜産物収入及び農作業受託収入に関する事項 (コ) 制度受取金・積立金等に関する事項 (サ) 労働に関する事項 <u>イ 生産費調査</u> (ア) 経営の概況 (イ) 生産物の販売等の状況又は調査対象畜の取引状況 (ウ) 調査対象農畜産物の生産に使用した資材等に関する事項 (エ) 物件税及び公課諸負担に関する事項 (オ) 土地改良及び水利費に関する事項(農産物生産費のみ) (カ) 消費税(畜産物生産費のみ) (キ) 借入金(買掛未払金を含む。)及び支払利子に関する事項 (ク) 出荷に要した経費(畜産物生産費(牛乳生産費を除く。) のみ) (ケ) 建物及び構築物(土地改良設備を含む。)の所有状況 (コ) 自動車(自動二輪・三輪を含む。)の所有状況 (サ) 農業機械(生産管理機器を含む。)の所有状況 (シ) 農具の購入費等に関する事項	イ (略) 5 報告を求める事項及びその基準となる期日又は期間 (1) 報告を求める事項 (新設) (新設)	調査方法を税務申告関係資料等から調査票への転記方式に見直すことに伴う調査事項の修正。 調査方法について、現金出納帳、作業日誌及び経営台帳へ日々記帳する方式から、調査ごとに定める調査票へ年1回記入する方式に見直すことによる変更。

変 更 後	変 更 前	変更点及び理由
<u>(ス) 搾乳牛等の所有状況（牛乳生産費のみ）</u> <u>(セ) 土地の面積及び地代に関する事項</u> <u>(ソ) 労働に関する事項</u> <u>(タ) 乳用牛の月齢別の飼育経費に関する事項（牛乳生産費のみ）</u> （削る。） （削る。）	<u>ア 営農類型別経営統計に関する調査</u> <u>(ア) 個別経営体にあつては世帯員の性別、生年月及び続柄その他世帯における地位並びに世帯員の就業区分及び在宅状況、組織法人経営体にあつては構成員の性別及び世帯の状況</u> <u>(イ) 農業及び農業生産関連事業への投下労働時間</u> <u>(ウ) 経営耕地面積その他農業経営体が使用する土地の面積</u> <u>(エ) 農業経営体の財産に関する次の事項（個別経営体についての調査のうち農業経営に関与していない世帯員に関するものにあつては（iii）及び（iv）を除く。）</u> <u>（i）土地、建物、自動車、農機具、農業用の永年性植物及び動物並びにその他の固定資産</u> <u>（ii）農産物及び農業生産資材の在庫量</u> <u>（iii）現金、預貯金、積立金、貸付金、有価証券及び売掛金</u> <u>（iv）借入金その他の負債</u> <u>（オ）農産物の種類別生産量及び処分内訳</u> <u>（カ）農業経営体の収入及び支出に関する次の事項（個別経営体についての調査のうち農業経営に関与していない世帯員に関するものにあつては（iii）及び（iv）を除く。）</u> <u>（i）農業収入及び農業支出</u> <u>（ii）農業生産関連事業収入及び農業生産関連事業支出</u> <u>（iii）農外収入及び農外支出</u> <u>（iv）個別経営体にあつては、年金その他の収入及び租税公課その他の負担</u> <u>（v）財産的収入及び財産的支出</u> <u>（キ）その他前各号に掲げる事項に関連する事項</u> <u>イ 農畜産物の生産費統計に関する調査</u> <u>(ア) 個別経営体にあつては世帯員の性別、生年月及び就業区分、組織法人経営体にあつては構成員の状況</u>	

変 更 後	変 更 前	変更点及び理由
(削る。) (2) 基準となる期日又は期間 ア <u>経営統計調査</u> (ア) <u>個人経営体</u> 毎年1月1日から12月31日<u>まで</u> (イ) <u>法人経営体</u> 毎年、決算の対象となった年の1年間 イ <u>生産費調査</u> 生産サイクル(収穫終了月までの1年間) ^(注4)に基づき、 農畜産物の品目ごとに以下の期間とする。	(イ) <u>当該生産費品目に関する投下労働時間</u> (ウ) <u>経営耕地面積その他農業経営体が使用する土地の面積</u> (エ) <u>農業経営体の財産に関する次の事項</u> (i) <u>建物、自動車、農機具及び動物並びにその他の固定資産</u> (ii) <u>現金、預貯金、積立金、貸付金、有価証券及び売掛金</u> (iii) <u>借入金その他の負債</u> (オ) <u>農産物の種類別生産量及び処分内訳</u> (カ) <u>当該生産費品目の収入</u> (キ) <u>当該生産費品目の生産のために投入された資材の使用量及びその価額</u> (ク) <u>その他前各号に掲げる事項に関連する事項</u> ウ <u>上記ア及びイに掲げる事項の詳細については、別添3の1～3の3(調査票)のとおり。</u> (2) 基準となる期日又は期間 ア <u>営農類型別経営統計に関する調査</u> (ア) <u>個別経営体</u> 毎年1月1日から12月31日<u>の期間</u> (イ) <u>組織法人経営体</u> 毎年、決算の対象となった年の1年間 イ <u>農畜産物の生産費統計に関する調査</u> 生産サイクル(収穫終了月までの1年間) ^(注3)に基づき、 農畜産物の品目ごとに以下の期間とする。	畜産物に係る生産費調査の調査期間を見直し。 注書きは、単純な文言修正(内容変更は伴わない。)

変 更 後	変 更 前	変更点及び理由																
<table><tr><th>農畜産物</th><th>対象期間</th></tr><tr><td>米 そば 大豆 原料用かんしょ 原料用ばれいしょ てんさい <u>牛乳</u> <u>去勢若齢肥育牛</u> <u>乳用雄肥育牛</u> <u>交雑種肥育牛</u> <u>子牛</u> <u>乳用雄育成牛</u> <u>交雑種育成牛</u> <u>肥育豚</u></td><td>毎年1月1日から 12月31日</td></tr><tr><td>さとうきび</td><td>毎年4月1日から 3月31日</td></tr><tr><td>小麦 二条大麦 六条大麦 はだか麦 なたね</td><td>毎年9月1日から 8月31日</td></tr></table> (注4) 2つの暦年にまたがる品目は、<u>集計対象月数の多い方</u>の年次を調査年次とする。 6 報告を求めるために用いる方法 (1) (略) (2) 調査方法(■調査員調査 ■郵送調査 ■オンライン調査 ■その他(職員調査)) 原則として、報告者が調査票に記入する方法(自計報告)により行う。 <u>ア</u> 調査票の配布 地方農政局等の職員又は統計調査員が配布する。 <u>イ</u> 調査票の提出等 以下のいずれかの方法により行う。 <u>(ア)</u> 報告者が<u>郵送により提出</u>する。	農畜産物	対象期間	米 そば 大豆 原料用かんしょ 原料用ばれいしょ てんさい <u>牛乳</u> <u>去勢若齢肥育牛</u> <u>乳用雄肥育牛</u> <u>交雑種肥育牛</u> <u>子牛</u> <u>乳用雄育成牛</u> <u>交雑種育成牛</u> <u>肥育豚</u>	毎年1月1日から 12月31日	さとうきび	毎年4月1日から 3月31日	小麦 二条大麦 六条大麦 はだか麦 なたね	毎年9月1日から 8月31日	<table><tr><th>農畜産物</th><th>対象期間</th></tr><tr><td>米 そば 大豆 原料用かんしょ 原料用ばれいしょ てんさい</td><td>毎年1月1日から 12月31日</td></tr><tr><td>さとうきび <u>牛乳</u> <u>去勢若齢肥育牛</u> <u>乳用雄肥育牛</u> <u>交雑種肥育牛</u> <u>子牛</u> <u>乳用雄育成牛</u> <u>交雑種育成牛</u> <u>肥育豚</u></td><td>毎年4月1日から 3月31日</td></tr><tr><td>小麦 二条大麦 六条大麦 はだか麦 なたね</td><td>毎年9月1日から 8月31日</td></tr></table> (注3) 2つの暦年にまたがる<u>こととなるものは、集計対象期間月数の多い方</u>の年次を調査年次とする。 6 報告を求めるために用いる方法 (1) (略) (2) 調査方法(■調査員調査 ■郵送調査 ■オンライン調査 ■その他(職員調査)) <u>ア</u> <u>現金出納帳、作業日誌</u> 原則として、報告者が<u>調査票に記入する方法(自計報告)</u>により行う。 <u>(ア)</u> 調査票の配布 地方農政局等の職員又は統計調査員が配布する。 <u>ただし、協力が得られる報告者に対しては、現金出納帳及び作業日誌について、電子化した調査票を配布する。</u> <u>(イ)</u> 調査票の提出等 以下のいずれかの方法により行う。 <u>①</u> 報告者が、<u>数か月に一度、年4回を越えない範囲で郵送</u>する。	農畜産物	対象期間	米 そば 大豆 原料用かんしょ 原料用ばれいしょ てんさい	毎年1月1日から 12月31日	さとうきび <u>牛乳</u> <u>去勢若齢肥育牛</u> <u>乳用雄肥育牛</u> <u>交雑種肥育牛</u> <u>子牛</u> <u>乳用雄育成牛</u> <u>交雑種育成牛</u> <u>肥育豚</u>	毎年4月1日から 3月31日	小麦 二条大麦 六条大麦 はだか麦 なたね	毎年9月1日から 8月31日	調査方法について、現金出納帳、作業日誌及び経営台帳へ日々記帳する方式から、調査ごとに定める調査票へ年1回記入する方式に見直すことによる変更。
農畜産物	対象期間																	
米 そば 大豆 原料用かんしょ 原料用ばれいしょ てんさい <u>牛乳</u> <u>去勢若齢肥育牛</u> <u>乳用雄肥育牛</u> <u>交雑種肥育牛</u> <u>子牛</u> <u>乳用雄育成牛</u> <u>交雑種育成牛</u> <u>肥育豚</u>	毎年1月1日から 12月31日																	
さとうきび	毎年4月1日から 3月31日																	
小麦 二条大麦 六条大麦 はだか麦 なたね	毎年9月1日から 8月31日																	
農畜産物	対象期間																	
米 そば 大豆 原料用かんしょ 原料用ばれいしょ てんさい	毎年1月1日から 12月31日																	
さとうきび <u>牛乳</u> <u>去勢若齢肥育牛</u> <u>乳用雄肥育牛</u> <u>交雑種肥育牛</u> <u>子牛</u> <u>乳用雄育成牛</u> <u>交雑種育成牛</u> <u>肥育豚</u>	毎年4月1日から 3月31日																	
小麦 二条大麦 六条大麦 はだか麦 なたね	毎年9月1日から 8月31日																	

変 更 後	変 更 前	変更点及び理由
(イ) <u>地方農政局等の職員又は統計調査員が、報告者を訪問して回収する。</u> (ウ) <u>報告者からの協力が得られる場合は、電子化した調査票を報告者がオンライン（民間事業者が行うセキュアファイル交換サービス）を利用し、データ送受信時に暗号化技術を用いるなど情報漏洩を防ぐ措置を施す。以下同じ。）により提出する。</u> (エ) <u>報告者が作成している決算書類等（報告者が磁気情報として作成しているものを含む。以下同じ。）について、協力が得られる場合には、調査票の提出に代えて、当該書類を郵送若しくはオンラインにより提供、又は、地方農政局等の職員若しくは統計調査員が、報告者を訪問して、当該書類の提供を受ける。</u> (削る。)	② <u>地方農政局等の職員又は統計調査員が、数か月に一度、報告者を訪問して回収する。</u> ③ <u>報告者が、電子化した調査票に入力している場合には、調査票を、磁気媒体に格納して郵送、又は、オンライン（民間事業者が行うセキュアファイル交換サービス）を利用し、データ送受信時に暗号化技術を用いるなど情報漏洩を防ぐ措置を施す。以下同じ。）により報告する。</u> ④ <u>報告者が、決算書類（報告者が磁気情報として作成しているものを含む。以下同じ。）を整備しており、協力が得られる場合には、当該書類により把握できる情報に限り、調査票の報告に代えて、当該書類を郵送若しくはオンラインにより提供、又は、地方農政局等の職員若しくは統計調査員が、報告者を訪問して、当該書類の提供を受ける。</u> イ 経営台帳 <u>原則として、報告者に対して面接し、聞き取る方法（他計報告）により行う。ただし、協力が得られる報告者に対しては、次の（ア）及び（イ）により行う。</u> <u>なお、経営台帳中の「牛馬」の「（２）異動表」については、地方農政局等の職員が、「牛の個体識別のための情報の管理及び伝達に関する特別措置法」（平成 15 年法律第 72 号）に基づき、農林水産省が保有（データベースの管理については（独）家畜改良センターが実施）している牛個別識別台帳（トレーサビリティデータ）を活用して記入する。</u> （ア）調査票の配布 <u>協力が得られる報告者に対しては、地方農政局等の職員又は統計調査員が、前年の報告内容をプレプリントした上で調査票を配布する。</u> （イ）調査票の提出等 ① <u>報告者が郵送する。又は、地方農政局等の職員若しくは統計調査員が、報告者を訪問して回収する。</u>	

変 更 後	変 更 前	変更点及び理由
7 報告を求める期間 (1) (略) (2) 調査の実施期間又は調査票の提出期限 <u>経営統計調査の調査票は、調査期間前に配布し、提出期限については、報告者が税務署に確定申告した月又は総会等により決算報告が行われた月の翌月とする。</u> <u>生産費調査の調査票は、調査期間前に配布し、提出期限については、5 (2) で定める対象期間終了月の翌々月とする。</u> 8 集計事項 次に掲げる集計を行う（詳細は別添4のとおり。）。 (1) 営農類型別経営統計 ア 個人経営体 (ア) 水田作経営、(イ) 畑作経営、(ウ) 野菜作経営、(エ) 果樹作経営、(オ) 花き作経営、(カ) 酪農経営、(キ) 肉用牛経営、(ク) 養豚経営、(ケ) 採卵養鶏経営、(コ) ブロイラー養鶏経営 イ 法人経営体 (ア) 水田作経営、(イ) 水田作経営（集落営農型）、(ウ) 畑作経営、(エ) 野菜作経営、(オ) 果樹作経営、(カ) 花き作経営、(キ) 酪農経営、(ク) 肉用牛経営、(ケ) 養豚経営、(コ) 採卵養鶏経営、(サ) <u>ブロイラー養鶏経営、(シ) 法人経営体のうち組織法人経営</u> ウ 農業経営体 <u>(ア) 水田作経営、(イ) 畑作経営、(ウ) 野菜作経営、(エ) 果樹作経営、(オ) 花き作経営、(カ) 酪農経営、</u>	<u>② 報告者が、決算書類を整備しており、協力が得られる場合には、当該書類により把握できる情報に限り、調査票の報告に代えて、当該書類を郵送若しくはオンラインにより提供、又は、地方農政局等の職員若しくは統計調査員が、報告者を訪問して、当該書類の提供を受ける。</u> 7 報告を求める期間 (1) (略) (2) 調査の実施期間又は調査票の提出期限 <u>現金出納帳及び作業日誌については随時</u> <u>経営台帳については調査期間終了月の翌月</u> 8 集計事項 次に掲げる集計を行う（詳細は別添4のとおり。）。 (1) 営農類型別経営統計 ア 個別経営体 (ア) 水田作経営、(イ) 畑作経営、(ウ) 野菜作経営、(エ) 果樹作経営、(オ) 花き作経営、(カ) 酪農経営、(キ) 肉用牛経営、(ク) 養豚経営、(ケ) 採卵養鶏経営、(コ) ブロイラー養鶏経営 イ 組織法人経営体 (ア) 水田作経営、(イ) 水田作経営（集落営農型）、(ウ) 畑作経営、(エ) 野菜作経営、(オ) 果樹作経営、(カ) 花き作経営、(キ) 酪農経営、(ク) 肉用牛経営、(ケ) 養豚経営、(コ) 採卵養鶏経営、(サ) <u>ブロイラー養鶏経営</u> (新設)	調査方法について、現金出納帳、作業日誌及び経営台帳へ日々記帳する方式から、調査ごとに定める調査票へ年1回記入する方式に見直すことによる変更。 なお、経営統計調査は、税務申告関係書類から調査票に転記することを踏まえた期間設定。 全農業経営体の平均的な農業経営の姿を明らかにするため、個人経営体と法人経営体を統合した農業経営体を集計。

変 更 後	変 更 前	変更点及び理由
<u>(キ) 肉用牛経営、(ク) 養豚経営、(ケ) 採卵養鶏経営、(コ) ブロイラー養鶏経営</u> (2) 経営形態別経営統計 ア <u>個人経営体、イ 法人経営体、ウ 農業経営体</u> (3) (略) (4) 畜産物生産費統計 ア <u>個別経営体</u> <u>(ア) 牛乳生産費、(イ) 去勢若齢肥育牛生産費、(ウ) 乳用雄肥育牛生産費、(エ) 交雑種肥育牛生産費、(オ) 子牛生産費、(カ) 乳用雄育成牛生産費、(キ) 交雑種育成牛生産費、(ク) 肥育豚生産費</u> 9 調査結果の公表の方法及び期日 (1) 公表の方法 調査結果は、インターネット（<u>農林水産省ホームページ及びe-Stat</u>）に掲載するほか、報告書により公表する。 (2) 公表の期日 全国結果表の概要を結果の集計後速やかに、その詳細を逐次公表する。詳細は別添5のとおり。 10 使用する統計基準 本調査では、販売を目的とする<u>農業経営体</u>を調査対象としているため、<u>その</u>画定や集計結果については、日本標準産業分類における分類がないことから、統計基準は使用していない。 11・12 (略)	(2) 経営形態別経営統計 ア <u>個別経営体、イ 組織法人経営体</u> (3) (略) (4) 畜産物生産費統計 ア 牛乳生産費、<u>イ</u> 去勢若齢肥育牛生産費、<u>ウ</u> 乳用雄肥育牛生産費、<u>エ</u> 交雑種肥育牛生産費、<u>オ</u> 子牛生産費、<u>カ</u> 乳用雄育成牛生産費、<u>キ</u> 交雑種育成牛生産費、<u>ク</u> 肥育豚生産費 9 調査結果の公表の方法及び期日 (1) 公表の方法 調査結果は、インターネット（e-Stat）に掲載するほか、報告書により公表する。 (2) 公表の期日 <u>農林水産大臣は、</u>全国結果表の概要を結果の集計後速やかに、その詳細を逐次公表する。詳細は別添5のとおり。 10 使用する統計基準 本調査の<u>調査対象には</u>、販売を目的とする<u>個別経営体や組織法人経営体</u>を対象としているため、<u>調査対象の</u>画定や集計結果については、日本標準産業分類における分類がないことから、統計基準は使用していない。 11・12 (略)	公表の実態に合わせて追加。 主語は逐一不要と考えられるため削除。

変 更 後	変 更 前	変更点及び理由
別添 1 農業経営体の定義 「農業経営体」とは、次のいずれかに該当するものをいう。 1 (略) 2 農作物の作付面積又は栽培面積、家畜の飼養頭羽数又は出荷羽数その他の事業の規模が<u>次に定める規模以上</u>。 (1) ～ (11) (略) 別添 2 報告者の選定方法 1 ～ 4 (略)	別添 1 農業経営体の定義 「農業経営体」とは、次のいずれかに該当するものをいう。 1 (略) 2 農作物の作付面積又は栽培面積、家畜の飼養頭羽数又は出荷羽数その他の事業の規模が<u>次の一に該当すること</u>。 (1) ～ (11) (略) 別添 2 報告者の選定方法 1 ～ 4 (略)	

変 更 後			変 更 前			変更点及び理由		
別表第 1			別表第 1			比較対象を明確化するため。		
営農類型区分		農業経営体の種類	分類基準	営農類型区分			農業経営体の種類	分類基準
水田作経営		個人経営体 法人経営体	稲、麦類、雑穀、いも類、豆類、 工芸農作物の販売収入のうち、水田で作付けした農業生産物の販売収入が他の営農類型の農業生産物販売収入と比べて最も多い経営	水田作経営			個別経営体 組織法人経営体	稲、麦類、雑穀、いも類、豆類、 工芸農作物の販売収入のうち、水田で作付けした農業生産物の販売収入が他の営農類型の農業生産物販売収入と比べて最も多い経営
畑作経営			稲、麦類、雑穀、いも類、豆類、 工芸農作物の販売収入のうち、畑で作付けした農業生産物の販売収入が他の営農類型の農業生産物販売収入と比べて最も多い経営	畑作経営				稲、麦類、雑穀、いも類、豆類、 工芸農作物の販売収入のうち、畑で作付けした農業生産物の販売収入が他の営農類型の農業生産物販売収入と比べて最も多い経営
野菜作経営	露地野菜作経営	野菜の販売収入が他の営農類型の農業生産物販売収入と比べて最も多い経営のうち、露地野菜の販売収入が施設野菜の販売収入以上である経営	野菜作経営	露地野菜作経営	施設野菜作経営		野菜の販売収入が他の営農類型の農業生産物販売収入と比べて最も多い経営のうち、露地野菜より施設野菜の販売収入以上である経営	
	施設野菜作経営	野菜の販売収入が他の営農類型の農業生産物販売収入と比べて最も多い経営のうち、露地野菜の販売収入より施設野菜の販売収入が多い経営					野菜の販売収入が他の営農類型の農業生産物販売収入と比べて最も多い経営のうち、露地野菜より施設野菜の販売収入が多い経営	
果樹作経営		果樹の販売収入が他の営農類型の農業生産物販売収入と比べて最も多い経営	果樹作経営		果樹の販売収入が他の営農類型の農業生産物販売収入と比べて最も多い経営			

変 更 後			変 更 前			変更点及び理由
花き作経営	露地花き作経営	花きの販売収入が他の営農類型の農業生産物販売収入と比べて最も多い経営のうち、露地花きの販売収入が施設花きの販売収入以上である経営	花き作経営	露地花き作経営	花きの販売収入が他の営農類型の農業生産物販売収入と比べて最も多い経営のうち、露地花きの販売収入が施設花きの販売収入以上である経営	比較対象を明確化するため。
	施設花き作経営	花きの販売収入が他の営農類型の農業生産物販売収入と比べて最も多い経営のうち、 <u>露地花きの販売収入</u> より施設花きの販売収入が多い経営		施設花き作経営	花きの販売収入が他の営農類型の農業生産物販売収入と比べて最も多い経営のうち、露地花きより施設花きの販売収入が多い経営	
酪農経営		酪農の販売収入が他の営農類型の農業生産物販売収入と比べて最も多い経営	酪農経営		酪農の販売収入が他の営農類型の農業生産物販売収入と比べて最も多い経営	
肉用牛経営	繁殖牛経営	肉用牛の販売収入が他の営農類型の農業生産物販売収入と比べて最も多い経営のうち、繁殖用雌牛の飼養頭数が肥育牛の飼養頭数以上である経営	肉用牛経営	繁殖牛経営	肉用牛の販売収入が他の営農類型の農業生産物販売収入と比べて最も多い経営のうち、繁殖用雌牛の飼養頭数が肥育牛の飼養頭数以上である経営	
	肥育牛経営	肉用牛の販売収入が他の営農類型の農業生産物販売収入と比べて最も多い経営のうち、繁殖用雌牛の飼養頭数より肥育牛の飼養頭数が多い経営		肥育牛経営	肉用牛の販売収入が他の営農類型の農業生産物販売収入と比べて最も多い経営のうち、繁殖用雌牛の飼養頭数より肥育牛の飼養頭数が多い経営	
養豚経営		養豚の販売収入が他の営農類型の農業生産物販売収入と比べて最も多い経営	養豚経営		養豚の販売収入が他の営農類型の農業生産物販売収入と比べて最も多い経営	
採卵養鶏経営		採卵養鶏の販売収入が他の営農類型の農業生産物販売収入と比べて最も多い経営	採卵養鶏経営		採卵養鶏の販売収入が他の営農類型の農業生産物販売収入と比べて最も多い経営	

変 更 後			変 更 前			変更点及び理由
ブロイラー養鶏経営		ブロイラー養鶏の販売収入が他の 営農類型の農業生産物販売収入と 比べて最も多い経営	ブロイラー養鶏経営		ブロイラー養鶏の販売収入が他の 営農類型の農業生産物販売収入と 比べて最も多い経営	経営形態別経営統計を作成 するため、農業経営体の経営形 態にかかわらず、「その他経営」 を設定。
その他経営		水田作経営、畑作経営、野菜作経 営、果樹作経営、花き作経営、酪 農経営、肉用牛経営、養豚経営、 採卵養鶏経営、ブロイラー養鶏経 営以外の経営	その他経営	<u>個別経営体</u>	水田作経営、畑作経営、野菜作経 営、果樹作経営、花き作経営、酪 農経営、肉用牛経営、養豚経営、 採卵養鶏経営、ブロイラー養鶏経 営以外の経営	
別表第2 (略)			別表第2 (略)			
別添3 調査票 (略)			別添3 調査票 (略)			
別添4 農業経営統計調査の集計事項一覧			別添4 農業経営統計調査の集計事項一覧			
目次			目次			
I 営農類型別経営統計			I 営農類型別経営統計			
1 <u>個人経営体</u>			1 <u>個別経営体</u>			
(1) 水田作経営			(1) 水田作経営			
(2) 畑作経営			(2) 畑作経営			
<u>(3) 野菜作経営</u>			(新設)			
(削る。)			<u>(3) 露地野菜作経営</u>			
(削る。)			<u>(4) 施設野菜作経営</u>			
<u>(4) 果樹作経営</u>			<u>(5) 果樹作経営</u>			
<u>(5) 花き作経営</u>			(新設)			
(削る。)			<u>(6) 露地花き作経営</u>			
(削る。)			<u>(7) 施設花き作経営</u>			
<u>(6) 酪農経営</u>			<u>(8) 酪農経営</u>			
<u>(7) 肉用牛経営</u>			(新設)			

変 更 後	変 更 前	変更点及び理由
(削る。) (削る。) <u>(8) 養豚経営</u> <u>(9) 採卵養鶏経営</u> <u>(10) プロイラー養鶏経営</u> 2 <u>法人経営体</u> (1) 水田作経営 (2) 畑作経営 <u>(3) 野菜作経営</u> (削る。) (削る。) <u>(4) 果樹作経営</u> <u>(5) 花き作経営</u> (削る。) (削る。) <u>(6) 酪農経営</u> <u>(7) 肉用牛経営</u> (削る。) (削る。) <u>(8) 養豚経営</u> <u>(9) 採卵養鶏経営</u> <u>(10) プロイラー養鶏経営</u> <u>(11) 法人経営体のうち組織法人経営</u> 3 <u>農業経営体</u> <u>(1) 水田作経営</u> <u>(2) 畑作経営</u> <u>(3) 野菜作経営</u> <u>(4) 果樹作経営</u> <u>(5) 花き作経営</u> <u>(6) 酪農経営</u>	<u>(9) 繁殖牛経営</u> <u>(10) 肥育牛経営</u> <u>(11) 養豚経営</u> <u>(12) 採卵養鶏経営</u> <u>(13) プロイラー養鶏経営</u> 2 <u>組織法人経営体</u> (1) 水田作経営 (2) 畑作経営 (新設) <u>(3) 露地野菜作経営</u> <u>(4) 施設野菜作経営</u> <u>(5) 果樹作経営</u> (新設) <u>(6) 露地花き作経営</u> <u>(7) 施設花き作経営</u> <u>(8) 酪農経営</u> (新設) <u>(9) 繁殖牛経営</u> <u>(10) 肥育牛経営</u> <u>(11) 養豚経営</u> <u>(12) 採卵養鶏経営</u> <u>(13) プロイラー養鶏経営</u> (新設) (新設)	現行の調査結果との時系列的な接続を図るため。

変 更 後	変 更 前	変更点及び理由
Ⅲ 経営形態別経営統計 1 <u>個人経営体</u> <u>(1) 全国年次別統計表</u> <u>(2) 全国農業地域別統計表</u> <u>(3) 農業の主副業別統計表</u> <u>(4) 農業地域類型別統計表</u> <u>(5) 認定農業者のいる経営体の経営収支</u> <u>(6) 農業生産関連事業に取り組む経営体の経営収支</u> 2 <u>法人経営体</u> <u>(1) 全国年次別統計表</u> <u>(2) 全国農業地域別統計表</u> <u>(3) 農業生産関連事業に取り組む経営体の経営収支</u> <u>(4) 法人経営体のうち組織法人経営</u> 3 <u>農業経営体</u> <u>(1) 全国年次別統計表</u> <u>(2) 全国農業地域別統計表</u> <u>(3) 農業生産関連事業に取り組む経営体の経営収支</u>	Ⅲ 経営形態別経営統計 1 <u>個別経営体</u> (新設) (新設) (新設) (新設) (新設) (新設) 2 <u>組織法人経営体</u> (新設) (新設) (新設) (新設) (新設) (新設) (新設) (新設)	全農業経営体の平均的な農業経営の姿を明らかにするため、個人経営体と法人経営体を統合した農業経営体を集計。

変 更 後						変 更 前						変更点及び理由
区 分	階層の種類	表章地域の範囲			備 考	区 分	階層の種類	表章地域の範囲			備 考	
		全 国	北海道・ 都府県別	農 業 地域別				全 国	北海道・ 都府県別	農 業 地域別		
I 営農類型別経営統計						I 営農類型別経営統計						
1 個人経営体						1 個別経営体						
(1) 水田作経営						(1) 水田作経営						
ア 水田作経営	水田作付延べ面積	◎	◎	○		ア 水田作経営	水田作付延べ面積	◎	◎	○		
イ 水田作主業経営	〃	◎	○	×		(新設)						
ウ 稲作経営	稲作付付面積	◎	◎	○		イ 稲作経営	稲作付付面積	◎	◎	○		
エ 稲作1位経営	〃	◎	◎	○		ウ 稲作1位経営	〃	◎	◎	○		
オ 稲作単一経営	〃	◎	◎	○		エ 稲作単一経営	〃	◎	◎	○		
カ 稲作1位複合経営	〃	◎	◎	○		オ 稲作1位複合経営	〃	◎	◎	○		
キ 麦類作経営	麦類作付付面積	◎	○※1	○※2	※1 北海道のみ ※2 関東・東山、九州のみ	カ 麦類作経営	麦類作付付面積	◎	○※1	○※2	※1 北海道のみ ※2 関東・東山及び九州のみ	
ク 麦類作1位経営		○	×	×		キ 麦類作1位経営		○	×	×		
ケ 大豆作経営	大豆作付付面積	◎	○	×		ク 大豆作経営	大豆作付付面積	◎	○	×		
コ 大豆作1位経営		○	×	×		ケ 大豆作1位経営		○	×	×		
(2) 畑作経営						(2) 畑作経営						
ア 畑作経営	畑作付付延べ面積	○	◎	○		ア 畑作経営	畑作付付延べ面積	○	◎	○		
イ 畑作主業経営	〃	○	◎※1	○※2	※1 都府県は平均値のみ ※2 九州のみ	(新設)						
ウ 麦類作経営	麦類作付付面積	×	◎※	×	※ 北海道のみ	イ 麦類作経営	麦類作付付面積	×	◎※	×	※ 北海道のみ	
エ 大豆作経営	大豆作付付面積	×	◎※	×	※ 〃	ウ 大豆作経営		×	○※	×	※ 〃	
オ ばれいしょ作経営	ばれいしょ作付付面積	×	◎※	○※	※ 関東・東山、九州のみ	エ ばれいしょ作経営	ばれいしょ作付付面積	×	◎※1	○※2	※1 北海道のみ ※2 関東・東山及び九州のみ	
カ てんさい作経営	てんさい作付付面積	×	◎※	×	※ 北海道のみ	オ てんさい作経営	てんさい作付付面積	×	◎※	×	※ 北海道のみ	
キ 茶作経営	茶植栽面積	×	◎※1	○※2	※1 都府県のみ ※2 関東・東山、東海、近畿、九州のみ	カ 茶作経営		×	×	○※	※ 関東・東山、東海、近畿及び九州のみ	
ク さとうきび作経営		×	○※1	○※2	※1 都府県のみ ※2 九州、沖縄のみ	キ さとうきび経営		×	×	○※	※ 九州及び沖縄のみ	
ケ かんしょ作経営	かんしょ作付付面積	×	◎※1	○※2	※1 都府県のみ ※2 関東・東山、九州のみ	ク かんしょ作経営		×	×	○※	※ 関東・東山及び九州のみ	
(3) 野菜作経営						(新設)						

営農類型別経営統計のうち個人経営体について、主に以下の3点を変更

① 農作物の各営農について主業経営体の集計を追加

② 野菜、果樹の部門別の対象品目を追加

③ 畜産物の各営農について単一経営の集計を削除

変 更 後						変 更 前						変更点及び理由
ア 野菜作経営						(新設)						
ア) 野菜作経営	野菜作付延べ面積	◎	○	○								
イ) 野菜作主業経営		○	×	×								
イ 露地野菜作経営						(3) 露地野菜作経営						
ア) 露地野菜作経営	露地野菜作 作付延べ面積	◎	○	○		ア 露地野菜作経営	露地野菜作 作付延べ面積	◎	○	並	○	※ 北海道のみ
イ) 露地野菜作主業経営		○	×	×		(新設)						
ウ) 露地野菜作単一経営	露地野菜作 作付延べ面積	◎	○	○		イ 露地野菜作単一経営	〃	◎	○	並	○	※ 〃
エ) 露地野菜作1位複合経営	〃	◎	○	○		(新設)						
オ) 露地きゅうり作経営		○	×	×		(新設)						
カ) 露地大玉トマト作経営		○	×	×		(新設)						
キ) 露地なす作経営		○	×	×		(新設)						
ク) 露地キャベツ作経営		○	×	×		ウ 露地キャベツ作経営		○	×	×	×	
ケ) 露地ほうれんそう作経営		○	×	×		エ 露地ほうれんそう作経営		○	×	×	×	
コ) 露地たまねぎ作経営		○	×	×		(新設)						
サ) 露地レタス作経営		○	×	×		オ 露地レタス作経営		○	×	×	×	
シ) 露地はくさい作経営		○	×	×		(新設)						
ス) 露地白ねぎ作経営		○	×	×		カ 露地白ねぎ作経営		○	×	×	×	
セ) 露地だいこん作経営		○	×	×		キ 露地だいこん作経営		○	×	×	×	
ソ) 露地にんじん作経営		○	×	×		ク 露地にんじん作経営		○	×	×	×	
ウ 施設野菜作経営						(4) 施設野菜作経営						
ア) 施設野菜作経営	施設野菜作 作付延べ面積	◎	○	○		ア 施設野菜作経営	施設野菜作 作付延べ面積	◎	○	並	○	※ 〃
イ) 施設野菜作主業経営		○	×	×		(新設)						
ウ) 施設野菜作単一経営	施設野菜作 作付延べ面積	◎	○	○		イ 施設野菜作単一経営	〃	◎	○	並	○	※ 〃
エ) 施設野菜作1位複合経営	〃	◎	○	○		(新設)						
オ) 施設きゅうり作経営		○	×	×		ウ 施設きゅうり作経営		○	×	×	×	
カ) 施設大玉トマト作経営		○	×	×		エ 施設大玉トマト作経営		○	×	×	×	
キ) 施設ミニトマト作経営		○	×	×		(新設)						

変 更 後						変 更 前						変更点及び理由	
(ク) 施設なす作経営		○	×	×		ㄠ 施設なす作経営		○	×	×			
(4) 果樹作経営						(5) 果樹作経営							
ア 果樹作経営	果樹植栽面積	◎	○	○		ア 果樹作経営	果樹植栽面積	◎	○	※	○	※	北海道のみ
イ 果樹作主業経営		○	×	×		(新設)							
ウ 果樹作単一経営	果樹植栽面積	◎	○	○		イ 果樹作単一経営	〃	◎	○	※	○	※	〃
エ りんご作経営	りんご植栽面積	◎	×	○	※	ウ りんご作経営	りんご植栽面積	◎	×	○	※	※	東北及び関東・東山のみ
オ 露地温州みかん作経営	露地温州みかん 植栽面積	◎	×	○	※	エ みかん作経営	みかん植栽面積	◎	×	○	※	※	東海、近畿、中国、四国 及び九州のみ
(削る。)						オ なし作経営	なし植栽面積	◎	×	○	※	※	東北、関東・東山、東 海、 中国及び九州のみ
カ 露地ぶどう作経営	露地ぶどう 植栽面積	◎	×	○	※	カ ぶどう作経営	ぶどう植栽面積	◎	×	○	※	※	東北、関東・東山、中国 及び九州のみ
キ 日本なし作経営	日本なし植栽面積	◎	×	○	※	(新設)							
ク もも作経営	もも植栽面積	◎	×	○	※	キ もも作経営	もも植栽面積	◎	×	○	※	※	東北、関東・東山、近 畿、 及び中国のみ
ケ 施設温州みかん作経営		○	×	×		(新設)							
コ 施設ぶどう作経営		○	×	×		(新設)							
サ かき作経営		○	×	×		(新設)							
シ うめ作経営		○	×	×		(新設)							
ス おうとう作経営		○	×	×		(新設)							
セ キウイフルーツ作経営		○	×	×		(新設)							
ゾ すもも作経営		○	×	×		(新設)							
(5) 花き作経営						(新設)							
ア 花き作経営						(新設)							
(ア) 花き作経営	花き作作付 延べ面積	◎	×	×									
(イ) 花き作主業経営		○	×	×									
イ 露地花き作経営						(6) 露地花き作経営							
(ア) 露地花き作経営	露地花き作作付 延べ面積	◎	×	×		ア 露地花き作経営	露地花き作 作付延べ面積	◎	×	×			
(イ) 露地花き作主業経営		○	×	×		(新設)							
(ウ) 露地花き作単一経営	露地花き作作付 延べ面積	◎	×	×		イ 露地花き作単一経営	〃	◎	×	×			
(エ) 切り花が主		○	×	×		(新設)							

変 更 後						変 更 前						変更点及び理由
ウ 施設花き作経営						(7) 施設花き作経営						
(ア) 施設花き作経営	施設花き作付延べ面積	◎	×	×		ア 施設花き作経営	施設花き作付延べ面積	◎	×	×		
(イ) 施設花き作主業経営		○	×	×		(新設)						
(ウ) 施設花き作単一経営	施設花き作付延べ面積	◎	×	×		イ 施設花き作単一経営	〃	◎	×	×		
(エ) 切り花が主		○	×	×		(新設)						
(オ) 鉢物が主		○	×	×		(新設)						
(カ) 施設ばら作経営		○	×	×		(新設)						
(6) 酪農経営	搾乳牛飼養頭数	◎	◎	○		(8) 酪農経営						
(削る。)						ア 酪農経営	月平均搾乳牛飼養頭数	◎	◎	○		
(削る。)						イ 酪農単一経営	〃	◎	◎	○		
(削る。)						ウ 酪農複合経営	〃	◎	◎	※	×	※ 都府県のみ
(7) 肉用牛経営						(新設)						
ア 肉用牛経営	肉用牛飼養頭数	◎	◎	※	○	(新設)						
イ 繁殖牛経営	繁殖雄牛飼養頭数	◎	◎	※	○	(9) 繁殖牛経営	繁殖雌牛月平均飼養頭数	◎	◎	※	○	※ 北海道は平均値のみ
ウ 肥育牛経営						(10) 肥育牛経営						
(ア) 肥育牛経営	肥育牛飼養頭数	◎	◎	※	○	ア 肥育牛経営	肥育牛月平均飼養頭数	◎	◎	※	○	※ 〃
(削る。)						イ 肥育牛単一経営	〃	◎	×	×		
(イ) 肉専用種が主	〃	◎	×	×		ウ 肥育牛経営 (肉専用種が主)	〃	◎	×	×		
(ウ) 乳用種が主	〃	◎	×	×		エ 肥育牛経営 (乳用種が主)	〃	◎	×	×		
(8) 養豚経営	肥育豚飼養頭数	◎	◎	※	○	(11) 養豚経営						
(削る。)						ア 養豚経営	肥育豚月平均飼養頭数	◎	◎	※	○	※ 〃
(削る。)						イ 養豚単一経営	〃	◎	◎	※	○	※ 〃
(9) 採卵養鶏経営	採卵鶏飼養羽数	◎	×	×		(12) 採卵養鶏経営	月平均採卵鶏飼養羽数	◎	×	×		
(10) ブロイラー養鶏経営	ブロイラー販売羽数	◎	×	×		(13) ブロイラー養鶏経営	ブロイラー販売羽数	◎	×	×		
2 法人経営体						2 組織法人経営体						
(1) 水田作経営						(1) 水田作経営						

変 更 後						変 更 前						変更点及び理由
ア 水田作経営 (削る。)	水田作付 延べ面積	◎	○	○		ア 水田作経営 水田作付 延べ面積	◎	×	○	※ 東北及び北陸のみ		営農類型別経営統計のうち法人経営について、標本数の拡充等を踏まえ、各営農における集計事項を拡充するとともに、従前の組織法人経営体の集計事項との動向がみられるよう組織法人経営体のみを抽出した集計結果を表章。
イ 稲作経営	稲作作付面積	◎	○	○	※ 東北、北陸のみ	イ 集落営農型 (新設)	◎	×	○	※ 〃		
ウ 稲作1位経営	〃	◎	○	○	※ 〃	(新設)						
エ 稲作単一経営	〃	◎	○	○	※ 〃	(新設)						
オ 稲作1位複合経営		○	×	×		(新設)						
カ 麦類作経営	麦類作付面積	◎	×	×		(新設)						
キ 麦類作1位経営		○	×	×		(新設)						
ク 大豆作経営	大豆作付面積	◎	×	×		(新設)						
ケ 大豆作1位経営		○	×	×		(新設)						
コ 水田作経営のうち 集落営農組織法人						(新設)						
（ア）水田作経営のうち 集落営農組織法人	水田作付 延べ面積	◎	○	○	※ 都府県のみ							
（イ）稲作1位経営	稲作作付面積	◎	○	○	※1 都府県のみ ※2 東北、北陸のみ							
（ウ）稲作単一経営	〃	◎	○	○	※1 都府県のみ ※2 東北、北陸のみ							
（エ）稲作1位複合経営		○	×	×								
（オ）麦類作経営	麦類作付面積	◎	×	×								
（カ）麦類作1位経営		○	×	×								
（キ）白大豆作経営	白大豆作付面積	◎	×	×								
（ク）大豆作1位経営		○	×	×								
(2) 畑作経営						(2) 畑作経営 畑作作付延べ面積	◎	×	×			
ア 畑作経営	畑作作付延べ面積	◎	◎	×		(新設)						
イ 麦類作経営	麦類作付面積	×	◎	×	※ 北海道のみ	(新設)						
ウ 大豆作経営	大豆作付面積	×	◎	×	※ 〃	(新設)						
エ ばれいしょ作経営	ばれいしょ作 作付面積	×	◎	×	※ 〃	(新設)						
オ てんさい作経営	てんさい作 作付面積	×	◎	×	※ 〃	(新設)						
カ 茶作経営	茶植栽面積	×	◎	×	※ 都府県のみ	(新設)						
キ きょうきび作経営		×	○	×	※ 〃	(新設)						
ク かんしょ作経営	かんしょ作 作付面積	×	◎	×	※ 〃	(新設)						

変 更 後						変 更 前						変更点及び理由	
(3) 野菜作経営						(新設)							
ア 野菜作経営	野菜作作付 延べ面積	㊟	×	×		(新設)							
イ 露地野菜作経営	露地野菜作作付 延べ面積	㊟	×	×		(3) 露地野菜作経営		○	×	×			
ウ 施設野菜作経営	施設野菜作作付 延べ面積	㊟	×	×		(4) 施設野菜作経営		○	×	×			
(4) 果樹作経営	果樹植栽面積	㊟	×	×		(5) 果樹作経営		○	×	×			
(5) 花き作経営						(新設)							
ア 花き作経営	花き作作付 延べ面積	㊟	×	×		(新設)							
イ 露地花き作経営	露地花き作作付 延べ面積	㊟	×	×		(6) 露地花き作経営		○	×	×			
ウ 施設花き作経営	施設花き作作付 延べ面積	㊟	×	×		(7) 施設花き作経営		○	×	×			
(6) 酪農経営	搾乳牛飼養頭数	㊟	㊟	×		(8) 酪農経営		○	×	×			
(7) 肉用牛経営						(新設)							
ア 肉用牛経営	肉用牛飼養頭数	㊟	×	×		(新設)							
イ 繁殖牛経営	繁殖雄牛飼養頭数	㊟	×	×		(9) 繁殖牛経営		○	×	×			
ウ 肥育牛経営	肥育牛飼養頭数	㊟	×	×		(10) 肥育牛経営		○	×	×			
(8) 養豚経営	肥育豚飼養頭数	㊟	×	×		(11) 養豚経営		○	×	×			
(9) 採卵養鶏経営	採卵鶏飼養羽数	㊟	×	×		(12) 採卵養鶏経営		○	×	×			
(10) ブロイラー養鶏経営	ブロイラー 販売羽数	㊟	×	×		(13) ブロイラー養鶏経営		○	×	×			
(11) 法人経営体のうち 組織法人経営						(新設)							
ア 水田作経営	水田作作付 延べ面積	㊟	×	○	※ 東北、北陸のみ								
イ 畑作経営													
(ア) 畑作経営	畑作作付 延べ面積	㊟	○	×	※ 北海道のみ								
(イ) 基作単一経営		○	×	×									
ウ 野菜作経営													
(ア) 野菜作経営		○	×	×									
(イ) 露地野菜作経営		○	×	×									
(ウ) 施設野菜作経営		○	×	×									
エ 果樹作経営		○	×	×									
オ 花き作経営													
(ア) 花き作経営		○	×	×									

変 更 後						変 更 前							変更点及び理由	
(イ) 露地花き作経営		○	×	×										個人経営体と法人経営体を統合し、農業経営体としての集計事項を追加。
(ウ) 施設花き作経営		○	×	×										
カ 酪農経営		○	×	×										
キ 肉用牛経営														
(ア) 肉用牛経営		○	×	×										
(イ) 繁殖牛経営		○	×	×										
(ウ) 肥育牛経営		○	×	×										
ク 養豚経営		○	×	×										
ケ 採卵養鶏経営		○	×	×										
コ プロイラー養鶏経営		○	×	×										
3 農業経営体						(新設)								
(1) 水田作経営														
ア 水田作経営	水田作作付延べ面積	◎	○	○										
イ 稲作経営	稲作作付面積	◎	○	○	※ 東北、北陸のみ									
ウ 稲作1位経営	〃	◎	○	○	※ 〃									
エ 稲作単一経営	〃	◎	○	○	※ 〃									
オ 稲作1位複合経営		○	×	×										
カ 麦類作経営	麦類作作付面積	◎	×	×										
キ 麦類作1位経営		○	×	×										
ク 大豆作経営	大豆作作付面積	◎	×	×										
ケ 大豆作1位経営		○	×	×										
(2) 畑作経営														
ア 畑作経営	畑作作付延べ面積	◎	◎	×										
イ 麦類作経営	麦類作作付面積	×	◎	×	※ 北海道のみ									
ウ 大豆作経営	大豆作作付面積	×	◎	×	※ 〃									
エ ばれいしょ作経営	ばれいしょ作付面積	×	◎	×	※ 〃									
オ てんさい作経営	てんさい作付面積	×	◎	×	※ 〃									

変 更 後							変 更 前							変更点及び理由	
カ	茶作経営	茶植栽面積	×	◎ ※	×	※ 都府県のみ									
キ	さとうきび作経営		×	○ ※	×	※ "									
ク	かんしょ作経営	かんしょ作 作付面積	×	◎ ※	×	※ "									
(3) 野菜作経営															
ア	野菜作経営	野菜作付 延べ面積	◎	×	×										
イ	露地野菜作経営	露地野菜作付 延べ面積	◎	×	×										
ウ	施設野菜作経営	施設野菜作付 延べ面積	◎	×	×										
(4) 果樹作経営															
(5) 花き作経営															
ア	花き作経営	花き作付 延べ面積	◎	×	×										
イ	露地花き作経営	露地花き作付 延べ面積	◎	×	×										
ウ	施設花き作経営	施設花き作付 延べ面積	◎	×	×										
(6) 酪農経営															
(7) 肉用牛経営															
ア	肉用牛経営	肉用牛飼養頭数	◎	×	×										
イ	繁殖牛経営	繁殖雌牛飼養頭数	◎	×	×										
ウ	肥育牛経営	肥育牛飼養頭数	◎	×	×										
(8) 養豚経営															
(9) 採卵養鶏経営															
(10) プロイラー養鶏経営															
		プロイラー 販売羽数	◎	×	×										
Ⅱ 農畜産物生産費統計							Ⅱ 農畜産物生産費統計								
1 個別経営体							1 個別経営体								
(1)	米生産費	食米作付面積	◎	◎	◎	その他、府県別平均値を表章	(1)	米生産費	水稲作付面積	◎	◎	◎	その他、府県別平均値を表章		
(2)	小麦生産費						(2)	小麦生産費							
ア	田畑計	小麦作付面積	◎	◎	○ ※	※ 関東・東山及び九州のみ	ア	田畑計	小麦作付面積	◎	◎	○ ※	※ 関東・東山及び九州のみ		
イ	田畑別	"	◎	○	×		イ	田畑別	"	◎	○	×			
(3)	二条大麦生産費		○	×	×		(3)	二条大麦生産費		○	×	×			
(4)	六条大麦生産費		○	×	×		(4)	六条大麦生産費		○	×	×			
(5)	はだか麦生産費		○	×	×		(5)	はだか麦生産費		○	×	×			

変 更 後						変 更 前						変更点及び理由
(削る。)						(6) 大豆生産費						
						ア 田畑計	大豆作付面積	◎	◎	○ ※	※ 東北、北陸、関東・東山及び九州のみ	
						イ 田畑別	〃	◎	×	×		
(6) そば生産費	そば作付面積	◎	○	×		(7) そば生産費	そば作付面積	◎	○	×		
(7) 大豆生産費						(新設)						
ア 田畑計	大豆作付面積	◎	◎	○ ※	※ 東北、北陸、関東・東山及び九州のみ							
イ 田畑別	〃	◎	×	×								
(8) 原料用かんしょ生産費		○ ※	×	×	※ 鹿児島のみ	(8) 原料用かんしょ生産費		○ ※	×	×	※ 鹿児島のみ	
(9) 原料用ばれいしょ生産費	原料用ばれいしょ作付面積	×	◎ ※	×	※ 北海道のみ	(9) 原料用ばれいしょ生産費	原料用ばれいしょ作付面積	×	◎ ※	×	※ 北海道のみ	
(10) なたね生産費		○	○	×		(10) なたね生産費	なたね作付面積	◎	○	×		
(11) てんさい生産費	てんさい作付面積	×	◎ ※	×	※ 北海道のみ	(11) てんさい生産費	てんさい作付面積	×	◎ ※	×	※ 〃	
(12) さとうきび生産費	さとうきび収穫面積	◎	×	×	その他、鹿児島及び沖縄平均値を表章	(12) さとうきび生産費	さとうきび作付面積	◎	×	×	その他、鹿児島及び沖縄平均値を表章	
(13) 牛乳生産費	搾乳牛飼養頭数	◎	◎	○		(13) 牛乳生産費	搾乳牛飼養頭数	◎	◎	○		
(14) 去勢若齢肥育牛生産費	去勢若齢肥育牛飼養頭数	◎	○ ※	○	※ 北海道のみ	(14) 去勢若齢肥育牛生産費	去勢若齢肥育和牛飼養頭数	◎	○ ※	○	※ 北海道のみ	
(15) 乳用雄肥育牛生産費	乳用雄肥育牛飼養頭数	◎	○ ※	○	※ 〃	(15) 乳用雄肥育牛生産費	乳用雄肥育牛飼養頭数	◎	○ ※	○	※ 〃	
(16) 交雑種肥育牛生産費	交雑種肥育牛飼養頭数	◎	○ ※	○	※ 〃	(新設)						
(17) 子牛生産費	繁殖雌牛飼養頭数	◎	○ ※	○	※ 〃	(16) 子牛生産費	繁殖雌牛飼養頭数	◎	○ ※	○	※ 〃	
(18) 乳用雄育成牛生産費	乳用雄育成牛飼養頭数	◎	○ ※	○	※ 〃	(17) 乳用雄育成牛生産費	乳用雄育成牛飼養頭数	◎	○ ※	○	※ 〃	
(削る。)						(18) 交雑種肥育牛生産費	交雑種肥育牛飼養頭数	◎	○ ※	○	※ 〃	
(19) 交雑種育成牛生産費	交雑種育成牛飼養頭数	◎	○ ※	○	※ 〃	(19) 交雑種育成牛生産費	交雑種育成牛飼養頭数	◎	○ ※	○	※ 〃	
(20) 肥育豚生産費	肉豚飼養頭数	◎	○ ※	○	※ 〃	(20) 肥育豚生産費	肉豚飼養頭数	◎	○ ※	○	※ 〃	
2 組織法人経営体						2 組織法人経営体						
(1) 米生産費	食用米作付面積	◎	×	×		(1) 米生産費		○	×	×		
(2) 小麦生産費	小麦作付面積	◎	×	×		(2) 小麦生産費		○	×	×		
(3) 大豆生産費	大豆作付面積	◎	×	×		(3) 大豆生産費		○	×	×		

変 更 後					変 更 前					変更点及び理由			
Ⅲ 経営形態別経営統計 1 個人経営体 (削る。) (1) 全国年次別統計表 (2) 全国農業地域別統計表 (3) 農業の主副業別統計表 (4) 農業地域類型別統計表 (5) 認定農業者のいる経営体の経営収支 (6) 農業生産関連事業に取り組む経営体の経営収支 (削る。) 2 法人経営体 (1) 全国年次別統計表 (2) 全国農業地域別統計表 (3) 農業生産関連事業に取り組む経営体の経営収支 (4) 法人経営体のうち組織法人経営 ア 全国年次別統計表 イ 全国農業地域別統計表 ウ 農業生産関連事業に取り組む経営体の経営収支 3 農業経営体 (1) 全国年次別統計表 (2) 全国農業地域別統計表 (3) 農業生産関連事業に取り組む経営体の経営収支													経営形態別経営統計の個人経営体について、 ① 経営耕地規模別の集計を削除。 ② 個別法人経営体の集計を削除 法人経営体について、年次別の表章等を追加。 農業経営体の集計を追加。
		</											

変 更 後				変 更 前				変更点及び理由
別添 5 農業経営統計調査の公表時期				別添 5 農業経営統計調査の公表時期				詳細の公表時期を追加。
統 計		公表時期		統 計		公表時期		
		概要	詳細					
営農類型別経営統計				営農類型別経営統計				
個人経営体 法人経営体 農業経営体		翌年十月	翌々年三月頃	個別経営体 組織法人経営体		翌年十月		
農畜産物生産費統計（個別経営体）				農畜産物生産費統計（個別経営体）				
米		翌年十月	翌々年三月頃	米		翌年十月		
小麦 二条大麦 六条大麦 はだか麦		翌年六月	翌々年三月頃	小麦 二条大麦 六条大麦 はだか麦		翌年六月		
そば 大豆 原料用かんしょ 原料用ばれいしょ		翌年八月	翌々年三月頃	そば 大豆 原料用かんしょ 原料用ばれいしょ		翌年八月		
なたね		翌年六月	翌々年三月頃	なたね		翌年六月		
てんさい		翌年七月	翌々年三月頃	てんさい		翌年七月		
さとうきび		翌年八月	翌々年三月頃	さとうきび		翌年八月		
牛乳 去勢若齢肥育牛 乳用雄肥育牛 交雑種肥育牛 子牛 乳用雄育成牛 交雑種育成牛 肥育豚		翌年十月	翌々年三月頃	牛乳 去勢若齢肥育牛 乳用雄肥育牛 交雑種肥育牛 子牛 乳用雄育成牛 交雑種育成牛 肥育豚		翌年十月		
農産物生産費統計（組織法人経営体）				農産物生産費統計（組織法人経営体）				
米		翌年十月	翌々年三月頃	米		翌年十月		
小麦		翌年六月	翌々年三月頃	小麦		翌年六月		
大豆		翌年八月	翌々年三月頃	大豆		翌年八月		

調査計画（案）

1 調査の名称

農業経営統計調査

2 調査の目的

統計法（平成19年法律第53号。以下「法」という。）に基づき、農業経営統計（法第2条第4項第3号に規定する基幹統計）を作成し、農業経営体の経営及び農産物の生産費の実態を明らかにするとともに、農業行政に必要な基礎資料を得ることを目的とする。

3 調査対象の範囲

（1）地域的範囲

全国

（2）属性的範囲

農業経営体のうち、農産物の販売を目的とする経営体（農業経営体の定義については、別添1を参照。）とし、営農類型別経営統計に係る調査（以下「経営統計調査」という。）及び農畜産物の生産費統計に係る調査（以下「生産費調査」という。）の別に、次の区分とする。

ア 経営統計調査

- ① 「個人経営体」とは、世帯による農業経営を行う経営体のうち法人格を有しない経営体をいう。
- ② 「法人経営体」とは、世帯による農業経営を行う経営体のうち法人格を有する経営体、及び農事組合法人並びに会社組織による経営体をいう。

イ 生産費調査

- ① 「個別経営体」とは、世帯による農業経営を行う経営体（法人格を有する経営体を含む。）をいう。
- ② 「組織法人経営体」とは、「個別経営体」以外で農事組合法人及び会社組織による経営体をいう。

4 報告を求める者

（1）数

ア 経営統計調査については、4,533

個人経営体及び水田作（集落営農）以外の法人経営体については、2015年農林業センサスにより集められた情報を母集団とする。

法人経営体の水田作（集落営農）については、平成27年集落営農実態調査により集められた情報を母集団とする。

（内訳）

○個人経営体	3,561 (母集団	1,236,511)
水田作	742 (母集団	732,052)
畑作	684 (母集団	54,588)
野菜作	865 (母集団	200,341)
果樹作	448 (母集団	145,202)
花き作	137 (母集団	25,854)
酪農	251 (母集団	14,874)
肉用牛	226 (母集団	33,474)
養豚	86 (母集団	1,981)
採卵養鶏	45 (母集団	1,425)
ブロイラー養鶏	31 (母集団	1,250)
その他 ^(注1)	46 (母集団	25,470)

(注1) 「その他」の情報は、経営形態別経営統計(個人経営体全体及び農業経営体全体の経営統計)を作成する際にのみ用いる。

○法人経営体	972 (母集団	22,478)
水田作(集落営農)	148 (母集団	3,360)
水田作(集落営農以外)	116 (母集団	3,688)
畑作	71 (母集団	1,549)
野菜作	242 (母集団	4,057)
果樹作	73 (母集団	1,336)
花き作	51 (母集団	1,186)
酪農	31 (母集団	1,288)
肉用牛	71 (母集団	1,168)
養豚	64 (母集団	1,274)
採卵養鶏	55 (母集団	968)
ブロイラー養鶏	34 (母集団	389)
その他 ^(注2)	16 (母集団	2,215)

(注2) 「その他」の情報は、経営形態別経営統計(法人経営体全体及び農業経営体全体の経営統計)を作成する際にのみ用いる。

イ 生産費調査については、3,967

二条大麦、六条大麦、はだか麦及びなたね以外については、2015年農林業センサスにより集められた情報を母集団とする。

二条大麦、六条大麦、はだか麦及びなたねについては、平成26年度経営所得安定対

策等加入申請者情報により集められた情報を母集団とする。

(内訳)

○個別経営体	3,692	(母集団	1,077,166)
米生産費	810	(母集団	871,831)
小麦生産費	508	(母集団	33,140)
二条大麦生産費	69	(母集団	6,436)
六条大麦生産費	45	(母集団	1,643)
はだか麦生産費	40	(母集団	571)
そば生産費	121	(母集団	23,495)
大豆生産費	421	(母集団	42,740)
原料用かんしょ生産費	68	(母集団	5,269)
原料用ばれいしょ生産費	75	(母集団	2,337)
なたね生産費	53	(母集団	574)
てんさい生産費	70	(母集団	7,160)
さとうきび生産費	110	(母集団	15,031)
牛乳生産費	422	(母集団	16,767)
去勢若齢肥育牛生産費	299	(母集団	8,056)
乳用雄肥育牛生産費	84	(母集団	1,184)
交雑種肥育牛生産費	96	(母集団	1,798)
子牛生産費	188	(母集団	35,193)
乳用雄育成牛生産費	53	(母集団	565)
交雑種育成牛生産費	60	(母集団	1,373)
肥育豚生産費	100	(母集団	2,003)
○組織法人経営体	275	(母集団	12,540)
米生産費	125	(母集団	7,492)
小麦生産費	65	(母集団	1,922)
大豆生産費	85	(母集団	3,126)

(2) 選定の方法 (□全数 ■無作為抽出 □有意抽出)

経営統計調査については、営農類型別及び農業経営体の種類ごとに母集団リストを作成した上で、層化無作為抽出により行う。

生産費調査については、品目別及び農業経営体の種類ごとに母集団リストを作成した上で、層化無作為抽出により行う。

詳細については、別添2のとおり。

(3) 報告義務者

ア 農業経営体を代表する者は、後記5に掲げる事項について、配布された調査票又は電子化した調査票に記入又は入力して地方農政局等^(注3)の長にその定める期日までに

提出し、地方農政局等の職員若しくは統計調査員に決算書類等の書類を開示若しくは経営データを提供し、又は職員若しくは統計調査員の質問に対し口頭で回答しなければならない。

(注3)「地方農政局等」とは、地方農政局、北海道農政事務所及び内閣府沖縄総合事務局の農林水産センターをいう。

イ 農業経営体を代表する者が前記アの記入、入力、提出、開示、提供又は回答をすることができないときは、地方農政局等の職員が指定する当該農業経営体の農業経営に関与している者が後記5に掲げる事項について記入、入力、提出、開示、提供又は回答をしなければならない。

5 報告を求める事項及びその基準となる期日又は期間

(1) 報告を求める事項（詳細は調査票（別添3－1から3－18）を参照。）

ア 経営統計調査

- (ア) 経営体の現況に関する事項
- (イ) 損益計算書に関する事項
- (ウ) 貸借対照表に関する事項
- (エ) 事業収支の概要
- (オ) 投資と資金調達の状況
- (カ) 主要農業固定資産の保有状況
- (キ) 役員、雇用者への給与に関する事項（法人経営体のみ）
- (ク) 保有する土地面積の状況
- (ケ) 生産概況、農畜産物収入及び農作業受託収入に関する事項
- (コ) 制度受取金・積立金等に関する事項
- (サ) 労働に関する事項

イ 生産費調査

- (ア) 経営の概況
- (イ) 生産物の販売等の状況又は調査対象畜の取引状況
- (ウ) 調査対象農畜産物の生産に使用した資材等に関する事項
- (エ) 物件税及び公課諸負担に関する事項
- (オ) 土地改良及び水利費に関する事項（農産物生産費のみ）
- (カ) 消費税（畜産物生産費のみ）
- (キ) 借入金（買掛未払金を含む。）及び支払利子に関する事項
- (ク) 出荷に要した経費（畜産物生産費（牛乳生産費を除く。）のみ）
- (ケ) 建物及び構築物（土地改良設備を含む。）の所有状況
- (コ) 自動車（自動二輪・三輪を含む。）の所有状況
- (サ) 農業機械（生産管理機器を含む。）の所有状況
- (シ) 農具の購入費等に関する事項

- (ス) 搾乳牛等の所有状況（牛乳生産費のみ）
- (セ) 土地の面積及び地代に関する事項
- (ソ) 労働に関する事項
- (タ) 乳用牛の月齢別の飼育経費に関する事項（牛乳生産費のみ）

(2) 基準となる期日又は期間

ア 経営統計調査

(ア) 個人経営体

毎年1月1日から12月31日まで

(イ) 法人経営体

毎年、決算の対象となった年の1年間

イ 生産費調査

生産サイクル（収穫終了月までの1年間）^(注4)に基づき、農畜産物の品目ごとに以下の期間とする。

農畜産物	対象期間
米 そば 大豆 原料用かんしょ 原料用ばれいしょ てんさい 牛乳 去勢若齢肥育牛 乳用雄肥育牛 交雑種肥育牛 子牛 乳用雄育成牛 交雑種育成牛 肥育豚	毎年1月1日から12月31日
さとうきび	毎年4月1日から3月31日
小麦 二条大麦 六条大麦 はだか麦 なたね	毎年9月1日から8月31日

(注4) 2つの暦年にまたがる品目は、集計対象月数の多い方の年次を調査年次とする。

6 報告を求めるために用いる方法

(1) 調査組織

ア 地方農政局の管轄区域

農林水産省－地方農政局－報告者

イ 北海道

農林水産省－北海道農政事務所－報告者

ウ 沖縄県

農林水産省－内閣府沖縄総合事務局－農林水産センター－報告者

(2) 調査方法（■調査員調査 ■郵送調査 ■オンライン調査 ■その他（職員調査））

原則として、報告者が調査票に記入する方法（自計報告）により行う。

ア 調査票の配布

地方農政局等の職員又は統計調査員が配布する。

イ 調査票の提出等

以下のいずれかの方法により行う。

(ア) 報告者が郵送により提出する。

(イ) 地方農政局等の職員又は統計調査員が、報告者を訪問して回収する。

(ウ) 報告者からの協力が得られる場合は、電子化した調査票を報告者がオンライン（民間事業者が行うセキュアファイル交換サービスを利用し、データ送受信時に暗号化技術を用いるなど情報漏洩を防ぐ措置を施す。以下同じ。）により提出する。

(エ) 報告者が作成している決算書類等（報告者が磁気情報として作成しているものを含む。以下同じ。）について、協力が得られる場合には、調査票の提出に代えて、当該書類を郵送若しくはオンラインにより提供、又は、地方農政局等の職員若しくは統計調査員が、報告者を訪問して、当該書類の提供を受ける。

7 調査の実施期間又は報告を求める期間

(1) 調査の周期

1 年

(2) 調査の実施期間又は調査票の提出期限

経営統計調査の調査票は、調査期間前に配布し、提出期限については、報告者が税務署に確定申告した月又は総会等により決算報告が行われた月の翌月とする。

生産費調査の調査票は、調査期間前に配布し、提出期限については、5（2）で定める対象期間終了月の翌々月とする。

8 集計事項

次に掲げる集計を行う（詳細は別添4のとおり。）。

(1) 営農類型別経営統計

ア 個人経営体

(ア) 水田作経営、(イ) 畑作経営、(ウ) 野菜作経営、(エ) 果樹作経営、
(オ) 花き作経営、(カ) 酪農経営、(キ) 肉用牛経営、(ク) 養豚経営、
(ケ) 採卵養鶏経営、(コ) ブロイラー養鶏経営

イ 法人経営体

(ア) 水田作経営、(イ) 水田作経営（集落営農型）、(ウ) 畑作経営、
(エ) 野菜作経営、(オ) 果樹作経営、(カ) 花き作経営、(キ) 酪農経営、
(ク) 肉用牛経営、(ケ) 養豚経営、(コ) 採卵養鶏経営、
(サ) ブロイラー養鶏経営、(シ) 法人経営体のうち組織法人経営

ウ 農業経営体

(ア) 水田作経営、(イ) 畑作経営、(ウ) 野菜作経営、(エ) 果樹作経営、

(オ) 花き作経営、(カ) 酪農経営、(キ) 肉用牛経営、(ク) 養豚経営、
(ケ) 採卵養鶏経営、(コ) ブロイラー養鶏経営

(2) 経営形態別経営統計

ア 個人経営体、イ 法人経営体、ウ 農業経営体

(3) 農産物生産費統計

ア 個別経営体

(ア) 米生産費、(イ) 小麦生産費、(ウ) 二条大麦生産費、(エ) 六条大麦生産費、
(オ) はだか麦生産費、(カ) そば生産費、(キ) 大豆生産費、
(ク) 原料用かんしょ生産費、(ケ) 原料用ばれいしょ生産費、
(コ) なたね生産費、(サ) てんさい生産費、(シ) さとうきび生産費

イ 組織法人経営体

(ア) 米生産費、(イ) 小麦生産費、(ウ) 大豆生産費

(4) 畜産物生産費統計

ア 個別経営体

(ア) 牛乳生産費、(イ) 去勢若齢肥育牛生産費、(ウ) 乳用雄肥育牛生産費、
(エ) 交雑種肥育牛生産費、(オ) 子牛生産費、(カ) 乳用雄育成牛生産費、
(キ) 交雑種育成牛生産費、(ク) 肥育豚生産費

9 調査結果の公表の方法及び期日

(1) 公表の方法

調査結果は、インターネット（農林水産省ホームページ及びe-Stat）に掲載するほか、
報告書により公表する。

(2) 公表の期日

全国結果表の概要を結果の集計後速やかに、その詳細を逐次公表する。詳細は、別添
5のとおり。

10 使用する統計基準

本調査では、販売を目的とする農業経営体を調査対象としているため、その画定や集計
結果については、日本標準産業分類における分類がないことから、統計基準は使用してい
ない。

11 調査票情報の保存期間及び保存責任者

地方農政局等の長は、個々の農業経営体に係る調査票及び当該調査票に基づき作成した
調査客体別の結果（個別結果表）を収録した電磁的記録を、調査年の翌年の1月1日から
起算して3年を経過する日まで保存しなければならない。

大臣官房統計部長は、個別結果表を収録した電磁的記録を永年保存する。

12 立入検査等の対象とすることができる事項

本調査の事務に従事する職員は、正確な報告を確保する特段の必要があるときは、前記5（1）に掲げる事項について、資料の提出を求め、又は必要な場所の立ち入り、帳簿、書類その他の物件を検査し、若しくは関係者に質問することができる。

別添 1

農業経営体の定義

「農業経営体」とは、次のいずれかに該当するものをいう。

- 1 その経営耕地面積が30 アール以上であること。
- 2 農作物の作付面積又は栽培面積、家畜の飼養頭羽数又は出荷羽数その他の事業の規模が次に定める規模以上。

(1) 露地野菜作付面積	15 アール
(2) 施設野菜栽培面積	350 平方メートル
(3) 果樹栽培面積	10 アール
(4) 露地花き栽培面積	10 アール
(5) 施設花き栽培面積	250 平方メートル
(6) 搾乳牛飼養頭数	1 頭
(7) 肥育牛飼養頭数	1 頭
(8) 豚飼養頭数	15 頭
(9) 採卵鶏飼養羽数	150 羽
(10) ブロイラー年間出荷羽数	千羽
(11) その他	調査期間の開始の日前 1 年間における農業生産物の 総販売額が 50 万円に相当する事業の規模

別添2

報告者の選定方法

- 1 農林水産省大臣官房統計部長（以下「統計部長」という。）は、農業経営統計調査規則（以下「規則」という。）第3条第2項の農業経営体の中から営農類型別の経営に関する統計の調査客体（以下「営農類型調査客体」という。）を抽出するため、別表第1の左欄に掲げる営農類型区分及び同表の中欄に掲げる農業経営体の種類ごとに、同表の右欄に掲げる分類基準により農業経営体を区分してリストを作成し、これを地方農政局、北海道農政事務所及び内閣府沖縄総合事務局の長（以下「地方農政局等の長」という。）に送付する。
- 2 地方農政局等の長は、調査の結果が十分な精度を有するよう統計部長が定める基準に従って、統計部長から割り当てられた営農類型調査客体の数を、前項の規定により統計部長から送付されたリストを使用して層化無作為抽出の方法により抽出する。
- 3 統計部長は、農畜産物の生産費に関する統計の調査客体（以下「生産費調査客体」という。）を抽出するため、別表第2の左欄に掲げる品目及び同表の中欄に掲げる農業経営体の種類ごとに、同表の右欄に掲げる分類基準により農業経営体を区分してリストを作成し、これを地方農政局等の長に送付する。
- 4 地方農政局等の長は、生産費調査客体を抽出するため、調査の結果が十分な精度を有するよう統計部長が定める基準に従って、統計部長から割り当てられた生産費調査客体の数を、営農類型調査客体及び生産費調査客体の標本の十分な共用が図られるよう統計部長が定めるところにより、前項で統計部長から送付されたリストを使用して層化無作為抽出の方法により抽出する。

別表第 1

営農類型区分		農業経営体の種類	分類基準
水田作経営		個人経営体 法人経営体	稲、麦類、雑穀、いも類、豆類、工芸農作物の販売収入のうち、水田で作付した農業生産物の販売収入が他の営農類型の農業生産物販売収入と比べて最も多い経営
畑作経営			稲、麦類、雑穀、いも類、豆類、工芸農作物の販売収入のうち、畑で作付した農業生産物の販売収入が他の営農類型の農業生産物販売収入と比べて最も多い経営
野菜作経営	露地野菜作経営		野菜の販売収入が他の営農類型の農業生産物販売収入と比べて最も多い経営のうち、露地野菜の販売収入が施設野菜の販売収入以上である経営
	施設野菜作経営		野菜の販売収入が他の営農類型の農業生産物販売収入と比べて最も多い経営のうち、露地野菜の販売収入より施設野菜の販売収入が多い経営
果樹作経営			果樹の販売収入が他の営農類型の農業生産物販売収入と比べて最も多い経営
花き作経営	露地花き作経営		花きの販売収入が他の営農類型の農業生産物販売収入と比べて最も多い経営のうち、露地花きの販売収入が施設花きの販売収入以上である経営
	施設花き作経営		花きの販売収入が他の営農類型の農業生産物販売収入と比べて最も多い経営のうち、露地花きの販売収入より施設花きの販売収入が多い経営
酪農経営			酪農の販売収入が他の営農類型の農業生産物販売収入と比べて最も多い経営
肉用牛経営	繁殖牛経営		肉用牛の販売収入が他の営農類型の農業生産物販売収入と比べて最も多い経営のうち、繁殖用雌牛の飼養頭数が肥育牛の飼養頭数以上である経営
	肥育牛経営		肉用牛の販売収入が他の営農類型の農業生産物販売収入と比べて最も多い経営のうち、繁殖用雌牛の飼養頭数より肥育牛の飼養頭数が多い経営
養豚経営			養豚の販売収入が他の営農類型の農業生産物販売収入と比べて最も多い経営
採卵養鶏経営			採卵養鶏の販売収入が他の営農類型の農業生産物販売収入と比べて最も多い経営
ブロイラー養鶏経営			ブロイラー養鶏の販売収入が他の営農類型の農業生産物販売収入と比べて最も多い経営
その他経営			水田作経営、畑作経営、野菜作経営、果樹作経営、花き作経営、酪農経営、肉用牛経営、養豚経営、採卵養鶏経営、ブロイラー養鶏経営以外の経営

別表第2

品目	農業経営体の種類	分類基準
米	個別経営体	水稻を作付けし、玄米を年間600キログラム以上販売する経営
	組織法人経営体	水稻を作付けし、販売する経営
小麦	個別経営体	小麦を10アール以上作付けし、販売する経営
	組織法人経営体	小麦を作付けし、販売する経営
二条大麦	個別経営体	対象作目を10アール以上作付けし、販売する経営
六条大麦		
はだか麦		
そば		
大豆	個別経営体	大豆（黒大豆を除く）を10アール以上作付けし、販売する経営
	組織法人経営体	大豆（黒大豆を除く）を作付けし、販売する経営
原料用かんしょ	個別経営体	対象作目を10アール以上作付けし、販売する経営
原料用ばれいしょ		
なたね		
てんさい		
さとうきび		
牛乳		搾乳牛を1頭以上飼養し、生乳を販売する経営
去勢若齢肥育牛		肥育を目的とする去勢若齢和牛を1頭以上飼養し、販売する経営
乳用雄肥育牛		肥育を目的とする乳用雄牛を1頭以上飼養し、販売する経営
交雑種肥育牛		肥育を目的とする交雑種牛を1頭以上飼養し、販売する経営
子牛		肉用種の繁殖雌牛を2頭以上飼養し、子牛を生産して販売する経営
乳用雄育成牛		育成を目的とする乳用雄育成牛を5頭以上飼養し、販売する経営
交雑種育成牛		育成を目的とする交雑種牛を5頭以上飼養し、販売する経営
肥育豚		肥育豚を年間20頭以上販売し、肥育用もと豚に占める自家生産子豚の割合が7割以上の経営

農業経営統計調査 調査票新旧対照表

別添 3

1 現金出納帳

新	旧	変更点及び理由																											
(削る。)	表紙 別記様式第1号 秘 農林水産省 統計法に基づく基礎統計 農業経営統計 （この帳簿は、統計以外の目的 には使用しませんので、あり のままを記入してください。） 平成 年 月～ 月 農業経営統計調査 現金出納帳 写真 様 <table><tr><td colspan="5">部門区分名</td><td colspan="3">生産費該当品目名</td><td>牧草関係 の記入</td></tr><tr><td>部門1</td><td>部門2</td><td>部門3</td><td>部門4</td><td></td><td>第1</td><td>第2</td><td>第3</td><td>有・無</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>	部門区分名					生産費該当品目名			牧草関係 の記入	部門1	部門2	部門3	部門4		第1	第2	第3	有・無										作成する統計別の調査票を用いた調査方法に見直したことにより廃止。
部門区分名					生産費該当品目名			牧草関係 の記入																					
部門1	部門2	部門3	部門4		第1	第2	第3	有・無																					

新	旧	変更点及び理由																																																																																																																																																
(削る。)	調査対象経営体記入用 <table border="1"> <tr> <td>月</td> <td>枚目</td> </tr> </table> 1 収入・支出（農業経営に係る贈り物・もらい物を含む。） <table border="1"> <thead> <tr> <th>日付</th> <th>摘 要（品名）</th> <th>作物名等</th> <th>数 量</th> <th>収 入</th> <th>支 出</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>2</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>3</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>4</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>5</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>6</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>7</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>8</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>9</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>10</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>11</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>12</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>13</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>14</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>15</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table> 2 家計または農業生産関連事業に使った生産物（自営に使用する生産費該当生産物） <table border="1"> <thead> <tr> <th>日付</th> <th>品 名</th> <th>作物名等</th> <th>仕 向 先</th> <th>数 量</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>2</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>3</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>4</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>	月	枚目	日付	摘 要（品名）	作物名等	数 量	収 入	支 出	備 考	1							2							3							4							5							6							7							8							9							10							11							12							13							14							15							日付	品 名	作物名等	仕 向 先	数 量	備 考	1						2						3						4						
月	枚目																																																																																																																																																	
日付	摘 要（品名）	作物名等	数 量	収 入	支 出	備 考																																																																																																																																												
1																																																																																																																																																		
2																																																																																																																																																		
3																																																																																																																																																		
4																																																																																																																																																		
5																																																																																																																																																		
6																																																																																																																																																		
7																																																																																																																																																		
8																																																																																																																																																		
9																																																																																																																																																		
10																																																																																																																																																		
11																																																																																																																																																		
12																																																																																																																																																		
13																																																																																																																																																		
14																																																																																																																																																		
15																																																																																																																																																		
日付	品 名	作物名等	仕 向 先	数 量	備 考																																																																																																																																													
1																																																																																																																																																		
2																																																																																																																																																		
3																																																																																																																																																		
4																																																																																																																																																		

新

旧

変更点及び理由

(削る。)

職員回収用

職 員 回 収 用

月 日 受

報告時期

報告年度

調査年度

月

枚目

1 収入・支出（農業経営に係る贈り物・もらい物を含む。）

日付	摘 要（品 名）	作 物 名 等	数 量	収 入	支 出	コ ー ド			
						品名	種 別	日	金額
1									
2									
3									
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									
11									
12									
13									
14									
15									
			(小計)						

2 家計または農業生産関連事業に使った生産物(自営に使用する生産費該当生産物)

日付	品 名	作 物 名 等	仕 向 先	数 量	評 価 額	コ ー ド			
						品名	種 別	日	金額
1									
2									
3									
4									
			(小計)						

このページの下に必ず下書きを使用してください

新	旧	変更点及び理由																																																																																																											
(削る。)	調査対象経営体記入用 記入上の注意 ※農業経営関係者に関するものについて記入願います。 ○『概算等』には、事業や種別など収支の内容がわかる事項を記入してください。 3 農外等収入 <table><tr><th>摘要</th><th>概要等</th><th>収入</th><th>備考</th></tr><tr><td>事業収入</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>林業</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>林業やきのこ栽培に係る収入</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>水産業</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>漁業、養殖業の経営等に係る収入</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>農林水産業以外の事業収入</td><td>小売業、土産物販売、アット、観光等などの経営等に係る収入 事業所得税等</td><td></td><td></td></tr><tr><td>被用労賃</td><td>農林水産業を営む事業所や農林水産業以外の産業に臨時的に雇用された際の賃金等</td><td></td><td></td></tr><tr><td>給料・俸給</td><td>農林水産業以外の雇用の事業所に恒常的に雇用された際に受けた賃金等</td><td></td><td></td></tr><tr><td>事業外収入</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>歳費及び手当</td><td>職員や各種委員の手当、調査謝金等</td><td></td><td></td></tr><tr><td>貸付地小作料</td><td>貸付地の小作料及び地代等</td><td></td><td></td></tr><tr><td>配当利子等</td><td>預貯金、貸付金、株式の配当金や生命保険等の一時金等</td><td></td><td></td></tr><tr><td>年金等給付金(公的)</td><td>国民、厚生、農業者年金等</td><td></td><td></td></tr><tr><td>年金等給付金(その他)</td><td>上記年金以外</td><td></td><td></td></tr><tr><td>退職金</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>上記以外の収入</td><td>各種祝い金や見舞金、譲贈収入(家計以外)、農業関係者以外からの入金等</td><td></td><td></td></tr></table> 4 農外等支出 <table><tr><th>摘要</th><th>概要等</th><th>支出</th><th>備考</th></tr><tr><td>事業支出</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>林業</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>林業やきのこ栽培に係る支出</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>水産業</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>漁業、養殖業の経営等に係る支出</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>農林水産業以外の事業支出</td><td>小売業、土産物販売、アット、観光等などの経営等に係る支出</td><td></td><td></td></tr><tr><td>事業外支出</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>負債利子</td><td>農業を除く借入金を支払利子等</td><td></td><td></td></tr><tr><td>上記以外の支出</td><td>通勤用正副代、大工、私官等や手内職の道具材料の購入費等</td><td></td><td></td></tr></table>	摘要	概要等	収入	備考	事業収入				林業				林業やきのこ栽培に係る収入				水産業				漁業、養殖業の経営等に係る収入				農林水産業以外の事業収入	小売業、土産物販売、アット、観光等などの経営等に係る収入 事業所得税等			被用労賃	農林水産業を営む事業所や農林水産業以外の産業に臨時的に雇用された際の賃金等			給料・俸給	農林水産業以外の雇用の事業所に恒常的に雇用された際に受けた賃金等			事業外収入				歳費及び手当	職員や各種委員の手当、調査謝金等			貸付地小作料	貸付地の小作料及び地代等			配当利子等	預貯金、貸付金、株式の配当金や生命保険等の一時金等			年金等給付金(公的)	国民、厚生、農業者年金等			年金等給付金(その他)	上記年金以外			退職金				上記以外の収入	各種祝い金や見舞金、譲贈収入(家計以外)、農業関係者以外からの入金等			摘要	概要等	支出	備考	事業支出				林業				林業やきのこ栽培に係る支出				水産業				漁業、養殖業の経営等に係る支出				農林水産業以外の事業支出	小売業、土産物販売、アット、観光等などの経営等に係る支出			事業外支出				負債利子	農業を除く借入金を支払利子等			上記以外の支出	通勤用正副代、大工、私官等や手内職の道具材料の購入費等		
摘要	概要等	収入	備考																																																																																																										
事業収入																																																																																																													
林業																																																																																																													
林業やきのこ栽培に係る収入																																																																																																													
水産業																																																																																																													
漁業、養殖業の経営等に係る収入																																																																																																													
農林水産業以外の事業収入	小売業、土産物販売、アット、観光等などの経営等に係る収入 事業所得税等																																																																																																												
被用労賃	農林水産業を営む事業所や農林水産業以外の産業に臨時的に雇用された際の賃金等																																																																																																												
給料・俸給	農林水産業以外の雇用の事業所に恒常的に雇用された際に受けた賃金等																																																																																																												
事業外収入																																																																																																													
歳費及び手当	職員や各種委員の手当、調査謝金等																																																																																																												
貸付地小作料	貸付地の小作料及び地代等																																																																																																												
配当利子等	預貯金、貸付金、株式の配当金や生命保険等の一時金等																																																																																																												
年金等給付金(公的)	国民、厚生、農業者年金等																																																																																																												
年金等給付金(その他)	上記年金以外																																																																																																												
退職金																																																																																																													
上記以外の収入	各種祝い金や見舞金、譲贈収入(家計以外)、農業関係者以外からの入金等																																																																																																												
摘要	概要等	支出	備考																																																																																																										
事業支出																																																																																																													
林業																																																																																																													
林業やきのこ栽培に係る支出																																																																																																													
水産業																																																																																																													
漁業、養殖業の経営等に係る支出																																																																																																													
農林水産業以外の事業支出	小売業、土産物販売、アット、観光等などの経営等に係る支出																																																																																																												
事業外支出																																																																																																													
負債利子	農業を除く借入金を支払利子等																																																																																																												
上記以外の支出	通勤用正副代、大工、私官等や手内職の道具材料の購入費等																																																																																																												

新

旧

変更点及び理由

(削る。)

職員回収用

職員回収用

事業年度

事務年度

調査年度

年度

3 農外等収入

摘要	概要等	収入	コード			
			事業	科目	目	別
1 林業			0	0		
2 林業やきのこ栽培に係る収入			0	0		
3 水産業			0	0		
4 漁業、養殖業の経営等に係る収入			0	0		
5 農林水産業以外の事業収入	○小売業、土木建築業、アパレル、飲食業などの経営等に係る収入 ○事業所得税控除金 等		0	0		
6 被用労賃			0	0		
7 農林水産業を営む事業所や農林水産業以外の事業に臨時的に雇用された際の賃金 等			0	0		
8 給料・俸給			0	0		
9 農林水産業以外の事業の事業所に恒常的に雇用された際に受けた賃金 等			0	0		
10 事業外収入						
11 農費及び手当			0	0		
12 議員や各種委員の手当、調査謝金 等			0	0		
13 貸付地小作料			0	0		
14 貸付地の小作料及び地代 等			0	0		
15 配当利子等			0	0		
16 預貯金、貸付金、株式の配当金や生命保険等の一時金 等			0	0		
17 年金等給付金(公的)			0	0		
18 国民、厚生、農業者年金 等			0	0		
19 年金等給付金(その他)	(上記年金以外)		0	0		
20 退職金			0	0		
21 上記以外の収入			0	0		
各種祝い金や見舞金、被贈収入(家計以外)、農業関係者以外からの入金 等			0	0		
(小計)						

4 農外等支出

摘要	概要等	支出	コード			
			事業	科目	目	別
1 林業			0	0		
2 林業やきのこ栽培に係る支出			0	0		
3 水産業			0	0		
4 漁業、養殖業の経営等に係る支出			0	0		
5 農林水産業以外の事業支出	○小売業、土木建築業、アパレル、飲食業などの経営等に係る支出		0	0		
6 負債利子			0	0		
7 農業を除く借入金の支払利子 等			0	0		
8 上記以外の支出			0	0		
9 通勤用定期代、大工、左官等や手内職の道具、材料の購入費 等			0	0		
(小計)						

このページの下に必ず下書きを使用してください

- 5 -

2 作業日誌

新	旧	変更点及び理由																											
(削る。)	表紙 別記様式第2号 秘 農林水産省 統計法に基づく基幹統計 農業経営統計 平成 年 月～ 月 農業経営統計調査 作 業 日 誌 写 真 _____様 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="5">部 門 区 分 名</th> <th colspan="3">生 産 費 該 当 品 目 名</th> <th>牧草関係 の 記 入</th> </tr> <tr> <th>部門1</th> <th>部門2</th> <th>部門3</th> <th>部門4</th> <th></th> <th>第1</th> <th>第2</th> <th>第3</th> <th>有・無</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>  政府統計 統計法に基づく国の 統計調査です。調査 票情報の秘密の保護 に万全を期します。	部 門 区 分 名					生 産 費 該 当 品 目 名			牧草関係 の 記 入	部門1	部門2	部門3	部門4		第1	第2	第3	有・無										作成する統計別の調査票を用いた調査方法に見直したことにより廃止。
部 門 区 分 名					生 産 費 該 当 品 目 名			牧草関係 の 記 入																					
部門1	部門2	部門3	部門4		第1	第2	第3	有・無																					

新	旧	変更点及び理由																																
(削る。)	調査対象経営体記入用 作業日誌(日記欄) <table border="1"> <tbody> <tr> <td data-bbox="596 427 638 527">日</td> <td data-bbox="638 427 1127 527"></td> <td data-bbox="1127 427 1168 527">日</td> <td data-bbox="1168 427 1657 527"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="596 527 638 609">天候</td> <td data-bbox="638 527 1127 609"></td> <td data-bbox="1127 527 1168 609">天候</td> <td data-bbox="1168 527 1657 609"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="596 609 638 787">日</td> <td data-bbox="638 609 1127 787"></td> <td data-bbox="1127 609 1168 787">日</td> <td data-bbox="1168 609 1657 787"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="596 787 638 966">天候</td> <td data-bbox="638 787 1127 966"></td> <td data-bbox="1127 787 1168 966">天候</td> <td data-bbox="1168 787 1657 966"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="596 966 638 1144">日</td> <td data-bbox="638 966 1127 1144"></td> <td data-bbox="1127 966 1168 1144">日</td> <td data-bbox="1168 966 1657 1144"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="596 1144 638 1226">天候</td> <td data-bbox="638 1144 1127 1226"></td> <td data-bbox="1127 1144 1168 1226">天候</td> <td data-bbox="1168 1144 1657 1226"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="596 1226 638 1404">日</td> <td data-bbox="638 1226 1127 1404"></td> <td data-bbox="1127 1226 1168 1404">メモ</td> <td data-bbox="1168 1226 1657 1404"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="596 1404 638 1485">天候</td> <td data-bbox="638 1404 1127 1485"></td> <td data-bbox="1127 1404 1168 1485"></td> <td data-bbox="1168 1404 1657 1485"></td> </tr> </tbody> </table> *このページは職員が回収しませんので、個人的な日記帳に使用してください。 このページの下に必ず下書きを使用してください	日		日		天候		天候		日		日		天候		天候		日		日		天候		天候		日		メモ		天候				
	日		日																															
	天候		天候																															
	日		日																															
天候		天候																																
日		日																																
天候		天候																																
日		メモ																																
天候																																		

新	旧	変更点及び理由																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
(削る。)	調査対象経営体記入用 作業日誌 1 - 1 月 枚目 <table><tr><th rowspan="2">作業区分</th><th rowspan="2">作業者名</th><th colspan="2">1日当たり標準労働時間</th><th colspan="31">作業日</th><th rowspan="2">備考</th></tr><tr><th>時間</th><th>分</th><th>1</th><th>2</th><th>3</th><th>4</th><th>5</th><th>6</th><th>7</th><th>8</th><th>9</th><th>10</th><th>11</th><th>12</th><th>13</th><th>14</th><th>15</th><th>16</th><th>17</th><th>18</th><th>19</th><th>20</th><th>21</th><th>22</th><th>23</th><th>24</th><th>25</th><th>26</th><th>27</th><th>28</th><th>29</th><th>30</th><th>31</th></tr><tr><td rowspan="3">飼料の給与・調理 給水</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="3">敷料の搬入・きゅう肥の搬出</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="3">手入・運動・放牧 (飼育・管理)</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="3">きゅう肥の処理</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="3">その他の管理作業(搾乳・牛乳処理・牛乳運搬)</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="3"></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> 注意:()は、牛乳生産費の場合の作業区分です。	作業区分	作業者名	1日当たり標準労働時間		作業日																															備考	時間	分	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	飼料の給与・調理 給水																																																																																																								敷料の搬入・きゅう肥の搬出																																																																																																							手入・運動・放牧 (飼育・管理)																																																																																																							きゅう肥の処理																																																																																																							その他の管理作業(搾乳・牛乳処理・牛乳運搬)																																																																																																																																																																																																														
作業区分	作業者名			1日当たり標準労働時間		作業日																																備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
		時間	分	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
飼料の給与・調理 給水																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
敷料の搬入・きゅう肥の搬出																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
手入・運動・放牧 (飼育・管理)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
きゅう肥の処理																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
その他の管理作業(搾乳・牛乳処理・牛乳運搬)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		

新

旧

変更点及び理由

(削る。)

職員回収用

切り取り線

作業日誌 1－1（職員回収用）

都道府県	管理番号	調査対象	月	枚目

1－1 毎日行う作業

作業区分	作業者名	1日当たり標準労働時間A		作業日																												合計日	合計時間 A×B		コード							
		時間	分	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	日	時間	分	前置	作業	入別		
飼料の給与・調理給水																																										
敷料の搬入・きゅう肥の搬出																																										
手入・運動・放牧（飼育・管理）																																										
きゅう肥の処理																																										
その他の管理作業（搾乳・牛乳処理・牛乳運搬）																																										

このページの下に必ず下書きを使用してください。

新	旧	変更点及び理由																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
(削る。)	調査対象経営体記入用 作 業 日 誌 1 - 2 月 枚目 1-2 毎日行う作業 <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">作業区分</th> <th rowspan="2">作業者名</th> <th colspan="2">1日当たり標準労働時間</th> <th colspan="31">作業日</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>時間</th> <th>分</th> <th>1</th><th>2</th><th>3</th><th>4</th><th>5</th><th>6</th><th>7</th><th>8</th><th>9</th><th>10</th><th>11</th><th>12</th><th>13</th><th>14</th><th>15</th><th>16</th><th>17</th><th>18</th><th>19</th><th>20</th><th>21</th><th>22</th><th>23</th><th>24</th><th>25</th><th>26</th><th>27</th><th>28</th><th>29</th><th>30</th><th>31</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td rowspan="3"></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td rowspan="3"></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td rowspan="3"></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td rowspan="3"></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td rowspan="3"></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td rowspan="3"></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td rowspan="3"></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>	作業区分	作業者名	1日当たり標準労働時間		作業日																															備考	時間	分	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
作業区分	作業者名			1日当たり標準労働時間		作業日																																備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
		時間	分	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																

[illegible]

新	旧	変更点及び理由																																																																																																																																																																																																																					
(削る。)	調査対象経営体記入用 作業日誌 2 月 枚目 <table><tr><th colspan="2">労働時間</th><th colspan="10">生産費該当品目に使用した資材</th></tr><tr><th rowspan="2">日付</th><th rowspan="2">作物名</th><th rowspan="2">作業内容</th><th colspan="10">家族(構成員)・住み込みの年輩(おい・手間替受けを含む)</th><th>品名</th><th rowspan="2">数量</th><th rowspan="2">備考</th></tr><tr><th>経営主 (代表者)</th><th>時間</th><th>分</th><th>時間</th><th>分</th><th>時間</th><th>分</th><th>時間</th><th>分</th><th>時間</th><th>分</th></tr><tr><td>1</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>2</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>3</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>4</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>5</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>6</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>7</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>8</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>9</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>10</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> 通信欄:職員に伝えたいことを記入してください。 <table><tr><td></td></tr><tr><td></td></tr><tr><td></td></tr><tr><td></td></tr></table>	労働時間		生産費該当品目に使用した資材										日付	作物名	作業内容	家族(構成員)・住み込みの年輩(おい・手間替受けを含む)										品名	数量	備考	経営主 (代表者)	時間	分	時間	分	時間	分	時間	分	時間	分	1																	2																	3																	4																	5																	6																	7																	8																	9																	10																					
労働時間		生産費該当品目に使用した資材																																																																																																																																																																																																																					
日付	作物名	作業内容	家族(構成員)・住み込みの年輩(おい・手間替受けを含む)										品名	数量	備考																																																																																																																																																																																																								
			経営主 (代表者)	時間	分	時間	分	時間	分	時間	分	時間	分																																																																																																																																																																																																										
1																																																																																																																																																																																																																							
2																																																																																																																																																																																																																							
3																																																																																																																																																																																																																							
4																																																																																																																																																																																																																							
5																																																																																																																																																																																																																							
6																																																																																																																																																																																																																							
7																																																																																																																																																																																																																							
8																																																																																																																																																																																																																							
9																																																																																																																																																																																																																							
10																																																																																																																																																																																																																							

新	旧	変更点及び理由																																																																																																																																																																																																																																																																																						
(削る。)	職員回収用 切り取り線 作業日誌2 (職員回収用) <table><tr><td>都道府県</td><td>管理番号</td><td>調査年度</td><td>月</td><td>枚目</td></tr></table> <table><thead><tr><th rowspan="3">日付</th><th rowspan="3">作物名</th><th rowspan="3">作業内容</th><th colspan="10">労働時間</th><th colspan="4">生産費該当品目に使用した資材</th></tr><tr><th colspan="5">家族(構成員)・住み込みの年雇(ゆい・手間替受けを含む)</th><th colspan="5">雇用(手回し・共同作業を含む)</th><th rowspan="2">品名</th><th rowspan="2">数量</th><th rowspan="2">評価額(円)</th><th colspan="3">コード</th></tr><tr><th>経営主(代表者)</th><th></th><th></th><th></th><th></th><th>男</th><th>女</th><th></th><th></th><th></th><th></th><th>前年度①</th><th>作業②</th><th>前年度③</th><th>科目</th><th>単位</th></tr></thead><tbody><tr><td>1</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>2</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>3</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>4</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>5</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>6</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>7</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>8</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>9</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>10</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td colspan="3">(計)</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>(計)</td></tr></tbody></table> (通信欄) <table><tr><td></td></tr><tr><td></td></tr><tr><td></td></tr><tr><td></td></tr></table> このページの下に必ず下書きを使用してください	都道府県	管理番号	調査年度	月	枚目	日付	作物名	作業内容	労働時間										生産費該当品目に使用した資材				家族(構成員)・住み込みの年雇(ゆい・手間替受けを含む)					雇用(手回し・共同作業を含む)					品名	数量	評価額(円)	コード			経営主(代表者)					男	女					前年度①	作業②	前年度③	科目	単位	1																				2																				3																				4																				5																				6																				7																				8																				9																				10																				(計)																			(計)					
都道府県	管理番号	調査年度	月	枚目																																																																																																																																																																																																																																																																																				
日付	作物名	作業内容	労働時間										生産費該当品目に使用した資材																																																																																																																																																																																																																																																																											
			家族(構成員)・住み込みの年雇(ゆい・手間替受けを含む)					雇用(手回し・共同作業を含む)					品名	数量	評価額(円)	コード																																																																																																																																																																																																																																																																								
			経営主(代表者)					男	女								前年度①	作業②	前年度③	科目	単位																																																																																																																																																																																																																																																																			
1																																																																																																																																																																																																																																																																																								
2																																																																																																																																																																																																																																																																																								
3																																																																																																																																																																																																																																																																																								
4																																																																																																																																																																																																																																																																																								
5																																																																																																																																																																																																																																																																																								
6																																																																																																																																																																																																																																																																																								
7																																																																																																																																																																																																																																																																																								
8																																																																																																																																																																																																																																																																																								
9																																																																																																																																																																																																																																																																																								
10																																																																																																																																																																																																																																																																																								
(計)																			(計)																																																																																																																																																																																																																																																																					

3 経営台帳（個別経営体用）

新	旧	変更点及び理由
(削る。)	表紙 別記様式第3号（その1） 県 農林水産省 統計法に基づく基幹統計 農業経営統計 平成 年 農 業 経 営 統 計 調 査 経 営 台 帳 （個別経営体用） 住 所 市 町 村 名 旧市町村名 集 落 名 経営者名 都道府県 管理番号 調査客体 調査客体番号 作成対象区分 営農類型 複数生産費を伴う場合の調査客体番号 第2生産費 第3生産費 調査客体情報 営 農 類 型 別 経 営 統 計 調 査 年 部門1 部門2 部門3 部門4 部門5 生 産 費 統 計 調 査 年 生 産 費 第1生産費 第2生産費 第3生産費 ① ② ① ② 地方農政局等名 調査担当者 農 林 水 産 省 政府統計 統計法に基づく国の統計調査です。調査関係者の秘密の保護に万全を期します。	作成する統計別の調査票を用いた調査方法に見直したことにより廃止。

新	旧	変更点及び理由
(削る。)	目次 目 次 経営台帳の記入に当たって 1 調査タイプ別調査事項 2 1 世帯員 4 2 土地 5 3 建物及び自動車・農機具 6 4 植物 7 5 牛馬 8 6 中小動物 9 7 現物在庫 9 8 現金・預貯金等及び借入金 10 9 自給牧草 11 10 調査客体概況 12 (1) 営農類型別統計関連項目 12 (2)－1 農産物生産費統計関連共通項目 13 (2)－2 米生産費統計関連項目 13 (2)－3 麦類・大豆・畑作物生産費統計 14 (3)－1 畜産物生産費統計関連共通項目 15 (3)－2 牛乳生産費統計関連項目 15 (3)－3 肉用牛生産費統計関連項目 15 (3)－4 肥育豚生産費統計関連項目 16	

新	旧	変更点及び理由
(削る。)	経営台帳の記入に当たって 経営台帳の記入に当たって 1 お宅で所有する固定資産などについて、各表中の白抜きの部分への記入をお願いします。 なお、記入いただいた事項に関連して、調査担当者に伝えたい特記事項またはメモとして残しておきたい事項がございましたら、「備考」欄を利用してください。 2 各表中の網掛けをしてある項目は、昨年伺いました内容をもとに、調査担当者があらかじめ記入してあるものです。この内容についてご確認ください、変更などがございましたら、修正をしてください。 3 土地、建物などに関する項目として、各種「負担割合」がございますが、これにつきましても、昨年伺いました割合を記入してありますが、お宅の営農状況に変化があり、本年の負担割合が大きく変化していると思われる場合には、調査担当者に相談してください。 4 記入していただく項目の中には、各種「年月」に関するものがございますが、「年」につきましては、例えば「2017年」のように西暦で記入してください。	

新	旧	変更点及び理由																																																																																																																																																														
(削る。)	調査タイプ別調査事項 調査タイプ別調査事項 ※取りまとめ事項については、調査タイプによって異なります。このため、願する調査タイプがどれにあたるのかを 当方より説明いたしますので、該当する事項についてご回答いただきますようよろしくお願いいたします。 <table><tr><th></th><th colspan="5">個 別 経 営</th></tr><tr><th rowspan="3"></th><th colspan="3">営農類型別経営統計</th><th colspan="2" rowspan="2">生産費単独調査客体</th></tr><tr><th rowspan="2">営農類型単独 調査客体</th><th colspan="2">営農類型・生産費共用調査客体</th></tr><tr><th></th><th>牛乳・肉用牛</th><th>左記以外</th><th>牛乳・肉用牛</th><th>左記以外</th></tr><tr><td>1 世帯員</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr><tr><td>2 土地</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>(1) 総括表</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr><tr><td>(2) 異動表</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr><tr><td>3 建物及び自動車・農機具</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>(1) 総括表</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr><tr><td>(2) 異動表</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr><tr><td>4 植物</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>(1) 総括表</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>－</td><td>－</td></tr><tr><td>(2) 異動表</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>－</td><td>－</td></tr><tr><td>5 牛馬</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>(1) 総括表</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>－</td></tr><tr><td>(2) 異動表</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>－</td></tr><tr><td>6 中小動物</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>－</td><td>－</td></tr><tr><td>7 現物在庫</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>(1) 未処分農産物</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>－</td><td>－</td></tr><tr><td>(2) 農業生産資材</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>－</td><td>－</td></tr><tr><td>8 現金・預貯金等及び借入金</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>(1) 現金・預貯金等及び売掛未収入金</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>－</td><td>－</td></tr><tr><td>(2) 借入金及び買掛未払金</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr><tr><td>9 自給牧草</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>(1) 作付面積・生産量</td><td>－</td><td>○</td><td>－</td><td>○</td><td>－</td></tr><tr><td>(2) 牧草費用価減価償却費配賦表</td><td>－</td><td>○</td><td>－</td><td>○</td><td>－</td></tr></table> 注：表中の○印は、調査事項に該当するものです。		個 別 経 営						営農類型別経営統計			生産費単独調査客体		営農類型単独 調査客体	営農類型・生産費共用調査客体			牛乳・肉用牛	左記以外	牛乳・肉用牛	左記以外	1 世帯員	○	○	○	○	○	2 土地						(1) 総括表	○	○	○	○	○	(2) 異動表	○	○	○	○	○	3 建物及び自動車・農機具						(1) 総括表	○	○	○	○	○	(2) 異動表	○	○	○	○	○	4 植物						(1) 総括表	○	○	○	－	－	(2) 異動表	○	○	○	－	－	5 牛馬						(1) 総括表	○	○	○	○	－	(2) 異動表	○	○	○	○	－	6 中小動物	○	○	○	－	－	7 現物在庫						(1) 未処分農産物	○	○	○	－	－	(2) 農業生産資材	○	○	○	－	－	8 現金・預貯金等及び借入金						(1) 現金・預貯金等及び売掛未収入金	○	○	○	－	－	(2) 借入金及び買掛未払金	○	○	○	○	○	9 自給牧草						(1) 作付面積・生産量	－	○	－	○	－	(2) 牧草費用価減価償却費配賦表	－	○	－	○	－	
	個 別 経 営																																																																																																																																																															
	営農類型別経営統計			生産費単独調査客体																																																																																																																																																												
	営農類型単独 調査客体	営農類型・生産費共用調査客体																																																																																																																																																														
			牛乳・肉用牛	左記以外	牛乳・肉用牛	左記以外																																																																																																																																																										
1 世帯員	○	○	○	○	○																																																																																																																																																											
2 土地																																																																																																																																																																
(1) 総括表	○	○	○	○	○																																																																																																																																																											
(2) 異動表	○	○	○	○	○																																																																																																																																																											
3 建物及び自動車・農機具																																																																																																																																																																
(1) 総括表	○	○	○	○	○																																																																																																																																																											
(2) 異動表	○	○	○	○	○																																																																																																																																																											
4 植物																																																																																																																																																																
(1) 総括表	○	○	○	－	－																																																																																																																																																											
(2) 異動表	○	○	○	－	－																																																																																																																																																											
5 牛馬																																																																																																																																																																
(1) 総括表	○	○	○	○	－																																																																																																																																																											
(2) 異動表	○	○	○	○	－																																																																																																																																																											
6 中小動物	○	○	○	－	－																																																																																																																																																											
7 現物在庫																																																																																																																																																																
(1) 未処分農産物	○	○	○	－	－																																																																																																																																																											
(2) 農業生産資材	○	○	○	－	－																																																																																																																																																											
8 現金・預貯金等及び借入金																																																																																																																																																																
(1) 現金・預貯金等及び売掛未収入金	○	○	○	－	－																																																																																																																																																											
(2) 借入金及び買掛未払金	○	○	○	○	○																																																																																																																																																											
9 自給牧草																																																																																																																																																																
(1) 作付面積・生産量	－	○	－	○	－																																																																																																																																																											
(2) 牧草費用価減価償却費配賦表	－	○	－	○	－																																																																																																																																																											
	2																																																																																																																																																															

新	旧	変更点及び理由																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
(削る。)	調査タイプ別調査事項(つづき) 調査タイプ別調査事項 (つづき) <table> <tr> <th rowspan="3"></th><th colspan="12">個 別 経 営</th></tr> <tr> <th rowspan="2">営農類型客主体種</th><th colspan="6">営 農 類 型 別 経 営 統 計</th><th colspan="6">生 産 費 単 独 調 査 客 体</th></tr> <tr> <th>米</th><th>小大畑 麦豆作物</th><th>二六は 粟だそな 大・大かばた 麦・麦・ね ・・・</th><th>牛 乳</th><th>肉 用 牛</th><th>肥 育 豚</th><th>米</th><th>小大畑 麦豆作物</th><th>二六は 粟だそな 大・大かばた 麦・麦・ね ・・・</th><th>牛 乳</th><th>肉 用 牛</th><th>肥 育 豚</th></tr> <tr> <td>10 調査客体概況</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>(1) 営農類型別統計関連項目</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>ア 水陸稲、麦類、雑穀、いも類、工芸、飼料作物の作付面積等</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr> <td>イ 野菜、花きの作付面積</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr> <td>ウ 果樹（茶、桑を含む）の植栽面積等</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr> <td>エ 畜産物の販売状況等</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr> <td>オ 生産調整田面積</td><td>○</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr> <td>カ 主要指標</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr> <td>(2)ー1 畜産物生産費統計関連共通項目</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>ア 主要指標及び作柄</td><td>—</td><td>△</td><td>△</td><td>△</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>○</td><td>○</td><td>△</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr> <td>イ 調査作物の委託状況別面積</td><td>—</td><td>○</td><td>○</td><td>△</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>○</td><td>○</td><td>△</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr> <td>ウ 農業就業者等</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>△</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>○</td><td>○</td><td>△</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr> <td>エ 調査作物の品種別作付面積</td><td>—</td><td>○</td><td>○</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>○</td><td>○</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr> <td>(2)ー2 米生産費統計関連項目</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>ア 田の概況</td><td>—</td><td>○</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>○</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr> <td>イ ほ場枚数及び面積等</td><td>—</td><td>○</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>○</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr> <td>ウ 飼料用米作付状況</td><td>—</td><td>○</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>○</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr> <td>エ 「移植」・「直まき」別作付面積</td><td>—</td><td>○</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>○</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr> <td>(2)ー3 麦類・大豆・畑作物生産費統計</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>ア 調査作物の生産状況</td><td>—</td><td>—</td><td>○</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>○</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr> <td>イ 取引量（さとうきび、てんさい）</td><td>—</td><td>—</td><td>○</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>○</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr> <td>(3)ー1 畜産物生産費統計関連共通項目</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>ア 主要指標</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>△</td><td>△</td><td>△</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr> <td>イ 農業就業者等</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr> <td>(3)ー2 牛乳生産費統計関連項目</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>ア 主産物の生産量</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>○</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>○</td><td>—</td></tr> <tr> <td>イ 搾乳牛負担率</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>○</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>○</td><td>—</td></tr> <tr> <td>(3)ー3 子牛生産費統計関連項目</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>子牛換算枚数</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>○</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>○</td><td>—</td></tr> <tr> <td>(3)ー4 肥育豚生産費統計関連項目</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>ア 年間飼養状況</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>○</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>○</td></tr> <tr> <td>イ 子豚等の飼養状況</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>○</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>○</td></tr> <tr> <td>ウ 飼養頭数及び販売頭数</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>○</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>○</td></tr> </table> 注：表中の○印は、調査事項に該当するものです。△印は、表中の一部が調査事項に該当するものです。		個 別 経 営												営農類型客主体種	営 農 類 型 別 経 営 統 計						生 産 費 単 独 調 査 客 体						米	小大畑 麦豆作物	二六は 粟だそな 大・大かばた 麦・麦・ね ・・・	牛 乳	肉 用 牛	肥 育 豚	米	小大畑 麦豆作物	二六は 粟だそな 大・大かばた 麦・麦・ね ・・・	牛 乳	肉 用 牛	肥 育 豚	10 調査客体概況													(1) 営農類型別統計関連項目													ア 水陸稲、麦類、雑穀、いも類、工芸、飼料作物の作付面積等	○	○	○	○	○	○	○	—	—	—	—	—	イ 野菜、花きの作付面積	○	○	○	○	○	○	○	—	—	—	—	—	ウ 果樹（茶、桑を含む）の植栽面積等	○	○	○	○	○	○	○	—	—	—	—	—	エ 畜産物の販売状況等	○	○	○	○	○	○	○	—	—	—	—	—	オ 生産調整田面積	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	カ 主要指標	○	○	○	○	○	○	○	—	—	—	—	—	(2)ー1 畜産物生産費統計関連共通項目													ア 主要指標及び作柄	—	△	△	△	—	—	—	○	○	△	—	—	イ 調査作物の委託状況別面積	—	○	○	△	—	—	—	○	○	△	—	—	ウ 農業就業者等	—	—	—	△	—	—	—	○	○	△	—	—	エ 調査作物の品種別作付面積	—	○	○	—	—	—	—	○	○	—	—	—	(2)ー2 米生産費統計関連項目													ア 田の概況	—	○	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	イ ほ場枚数及び面積等	—	○	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	ウ 飼料用米作付状況	—	○	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	エ 「移植」・「直まき」別作付面積	—	○	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	(2)ー3 麦類・大豆・畑作物生産費統計													ア 調査作物の生産状況	—	—	○	—	—	—	—	—	○	—	—	—	イ 取引量（さとうきび、てんさい）	—	—	○	—	—	—	—	—	○	—	—	—	(3)ー1 畜産物生産費統計関連共通項目													ア 主要指標	—	—	—	—	△	△	△	—	—	—	○	○	イ 農業就業者等	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	(3)ー2 牛乳生産費統計関連項目													ア 主産物の生産量	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	○	—	イ 搾乳牛負担率	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	○	—	(3)ー3 子牛生産費統計関連項目													子牛換算枚数	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	○	—	(3)ー4 肥育豚生産費統計関連項目													ア 年間飼養状況	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	○	イ 子豚等の飼養状況	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	○	ウ 飼養頭数及び販売頭数	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	○	
	個 別 経 営																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	営農類型客主体種		営 農 類 型 別 経 営 統 計						生 産 費 単 独 調 査 客 体																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
		米	小大畑 麦豆作物	二六は 粟だそな 大・大かばた 麦・麦・ね ・・・	牛 乳	肉 用 牛	肥 育 豚	米	小大畑 麦豆作物	二六は 粟だそな 大・大かばた 麦・麦・ね ・・・	牛 乳	肉 用 牛	肥 育 豚																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
10 調査客体概況																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
(1) 営農類型別統計関連項目																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
ア 水陸稲、麦類、雑穀、いも類、工芸、飼料作物の作付面積等	○	○	○	○	○	○	○	—	—	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
イ 野菜、花きの作付面積	○	○	○	○	○	○	○	—	—	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
ウ 果樹（茶、桑を含む）の植栽面積等	○	○	○	○	○	○	○	—	—	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
エ 畜産物の販売状況等	○	○	○	○	○	○	○	—	—	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
オ 生産調整田面積	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
カ 主要指標	○	○	○	○	○	○	○	—	—	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
(2)ー1 畜産物生産費統計関連共通項目																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
ア 主要指標及び作柄	—	△	△	△	—	—	—	○	○	△	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
イ 調査作物の委託状況別面積	—	○	○	△	—	—	—	○	○	△	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
ウ 農業就業者等	—	—	—	△	—	—	—	○	○	△	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
エ 調査作物の品種別作付面積	—	○	○	—	—	—	—	○	○	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
(2)ー2 米生産費統計関連項目																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
ア 田の概況	—	○	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
イ ほ場枚数及び面積等	—	○	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
ウ 飼料用米作付状況	—	○	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
エ 「移植」・「直まき」別作付面積	—	○	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
(2)ー3 麦類・大豆・畑作物生産費統計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
ア 調査作物の生産状況	—	—	○	—	—	—	—	—	○	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
イ 取引量（さとうきび、てんさい）	—	—	○	—	—	—	—	—	○	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
(3)ー1 畜産物生産費統計関連共通項目																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
ア 主要指標	—	—	—	—	△	△	△	—	—	—	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
イ 農業就業者等	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
(3)ー2 牛乳生産費統計関連項目																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
ア 主産物の生産量	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	○	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
イ 搾乳牛負担率	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	○	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
(3)ー3 子牛生産費統計関連項目																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
子牛換算枚数	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	○	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
(3)ー4 肥育豚生産費統計関連項目																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
ア 年間飼養状況	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
イ 子豚等の飼養状況	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
ウ 飼養頭数及び販売頭数	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
	3																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				

新	旧	変更点及び理由																																																																																																																								
(削る。)	1 世帯員 1 世帯員 この表には、お宅の生計を共にされているご家族について、調査始め時点の状況が記入されています。記入事項をご確認頂き、変更がありましたら該当箇所を修正するとともに「在宅状況」及び「在宅月数」欄に本年の状況を記入してください。 用語の説明 <経営主> 男女、同居別居を問わず、農業経営の責任を負っている人 <農業関係者> 経営主夫婦及び農業従事日数が概ね60日以上の家族 <table><thead><tr><th rowspan="2">氏 名</th><th rowspan="2">経営主との続柄</th><th rowspan="2">性 別</th><th colspan="2">生年月</th><th rowspan="2">農業関係者区分 (関係者に○)</th><th rowspan="2">扶養区分 (農業関係者の扶養家族に○)</th><th colspan="2">在宅状況</th><th>在宅月数</th><th rowspan="2">就業区分</th><th rowspan="2">備 考</th></tr><tr><th>年</th><th>月</th><th>年 始 め</th><th>年 末</th><th>月</th></tr></thead><tbody><tr><td> （生計を共にしている人を記入。また、住込みの雇用人も含む。） </td><td> （続柄コードを参照して記入） </td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></tbody></table> 続柄コード <table><thead><tr><th></th><th>男</th><th>女</th></tr></thead><tbody><tr><td>常 住 家 族</td><td></td><td></td></tr><tr><td>経営主</td><td>11</td><td>51</td></tr><tr><td>経営主の配偶者</td><td>13</td><td>53</td></tr><tr><td>その他常住家族</td><td>21～29</td><td>61～69</td></tr><tr><td>同居人</td><td>31～35</td><td>71～75</td></tr><tr><td>他 出 家 族</td><td></td><td></td></tr><tr><td>経営主</td><td>41</td><td>81</td></tr><tr><td>経営主の配偶者</td><td>43</td><td>83</td></tr><tr><td>その他出家族</td><td>45～49</td><td>85～89</td></tr></tbody></table> 就業区分コード <table><tbody><tr><td>自営農業</td><td>1</td></tr><tr><td>農業生産関連事業</td><td>2</td></tr><tr><td>自営兼業</td><td>3</td></tr><tr><td>臨時的賃労働</td><td>4</td></tr><tr><td>恒常的勤務</td><td>5</td></tr><tr><td>出稼ぎ</td><td>6</td></tr><tr><td>非就業者</td><td>7</td></tr></tbody></table> 記入注意：1 「経営主との続柄」欄は、具体的に記入（例えば父、娘）するか、右の「続柄コード」を参照して該当する番号を記入してください。なお、住み込みの雇用人は「同居人」と記入してください。 2 「就業区分」欄は、具体的に記入（例えば会社勤務）するか、右の「就業区分コード」を参照して該当する番号を記入してください。	氏 名	経営主との続柄	性 別	生年月		農業関係者区分 (関係者に○)	扶養区分 (農業関係者の扶養家族に○)	在宅状況		在宅月数	就業区分	備 考	年	月	年 始 め	年 末	月	（生計を共にしている人を記入。また、住込みの雇用人も含む。）	（続柄コードを参照して記入）																																																												男	女	常 住 家 族			経営主	11	51	経営主の配偶者	13	53	その他常住家族	21～29	61～69	同居人	31～35	71～75	他 出 家 族			経営主	41	81	経営主の配偶者	43	83	その他出家族	45～49	85～89	自営農業	1	農業生産関連事業	2	自営兼業	3	臨時的賃労働	4	恒常的勤務	5	出稼ぎ	6	非就業者	7
氏 名	経営主との続柄				性 別	生年月			農業関係者区分 (関係者に○)	扶養区分 (農業関係者の扶養家族に○)	在宅状況			在宅月数	就業区分	備 考																																																																																																										
		年	月	年 始 め		年 末	月																																																																																																																			
（生計を共にしている人を記入。また、住込みの雇用人も含む。）	（続柄コードを参照して記入）																																																																																																																									
	男	女																																																																																																																								
常 住 家 族																																																																																																																										
経営主	11	51																																																																																																																								
経営主の配偶者	13	53																																																																																																																								
その他常住家族	21～29	61～69																																																																																																																								
同居人	31～35	71～75																																																																																																																								
他 出 家 族																																																																																																																										
経営主	41	81																																																																																																																								
経営主の配偶者	43	83																																																																																																																								
その他出家族	45～49	85～89																																																																																																																								
自営農業	1																																																																																																																									
農業生産関連事業	2																																																																																																																									
自営兼業	3																																																																																																																									
臨時的賃労働	4																																																																																																																									
恒常的勤務	5																																																																																																																									
出稼ぎ	6																																																																																																																									
非就業者	7																																																																																																																									

新

旧

変更点及び理由

(削る。)

2 土地

2 土地

(1)の総括表には、お宅で所有する土地について、調査始め時点の状況が記入されています。記入事項をご確認いただき、変更がありましたら修正するとともに、(2)の異動表に異動状況を記入してください。

(1) 総括表

種 類 (1つに○)			地 目 (地目コードを参照して記入)	ほ増名・地番	土地台帳面積 又は総面積	営農類型別統計（個別経営）のみ記入						生産費統計のみ記入			備 考
自作地	年間借地	貸付地				課税評価額	負 担 割 合			家 計 関与者 以外	該当生産費品目の				
							農業計	農業生産 関連事業 計	農外事業 計		土地台帳面積 又は 総面積	作付実面積 又は 使用面積	地代に 対する 負担割合		
					a	平均	%	%	%	%	%	a	a	%	

記入注意：1 「土地台帳面積又は総面積」欄は、作付地においては土地台帳面積を、作付地以外の土地においては総面積（建物だけでなく、敷地面積も含める。）を記入してください。

2 「課税評価額」欄は、借地を除く土地について、市町村の固定資産課税台帳より転記してください。

3 生産費のみ記入の「地代に対する負担割合」欄は、当該土地から産出された粗収益合計に対する生産費品目の粗収益の割合を記入してください。

(2) 異動表

異動事由 (異動事由 コードを 参照して 記 入)	異動年月		種 類 (1つに○)			地 目 (地目コードを 参照して記入)	異動後の地目 (地目コードを 参照して記入)	異 動 面 積 (土地台帳面積 又は総面積)
	年	月	自作地	年間借地	貸付地			
								a

記入注意：1 「地目」「異動後の地目」欄は、具体的に記入（例えば田、住宅）するか、右の「地目コード」を参照して該当する番号を記入してください。

2 「異動面積」欄は、土地においては「土地台帳面積」、土地以外においては「総面積」（建物だけでなく総敷地面積）を記入してください。

異動事由コード

購入	01	売却	06
開墾・開田	02	災害	07
土地改良	03	復旧	08
資産分割による増減	04	資産分割による減価	09
核心土売却	05		

地目コード

田（稲作専用地以外）	11	牧草地	31	放牧地（畑）	53
田（稲作専用地）	18	住宅	41	放牧地（その他）	54
普通畑	21	畜舎	42	運動場（畑）	55
果樹園	22	鶏舎	43	運動場（その他）	56
採掘	23	厩外飼育場	44	山林	61
森園	24	その他建築物敷地	49	土地権利	64
その他の園地	29	採草地	52	その他の土地	65

5

- 20 -

新

旧

変更点及び理由

(削る。)

3 建物及び自動車・農機具

3 建物及び自動車・農機具

(1)の総括表には、お家で所有する建物及び自動車・農機具について、調査始め時点の状況が記入されています。記入事項をご確認いただき、変更がありましたら修正するとともに、(2)の異動表に異動状況を記入してください。

(1) 総括表

種 類 〔具体的に記入〕	構 造 〔型式〕	新 古 区 分	取得年月		取得価額	年（調査） 始め延べ 面積 〔台数〕	営 農 類 型 別 統 計 の み 記 入										生産費統計のみ記入			
			農業、農外、家計の負担割合 （原則、取得年（新規客体は開始年）に配賦）						部門別の負担割合 （使用割合により配賦）				該当生産費 調査期間 負担割合		飼料作物 の対象畜 負担割合					
			農 業						（ 農 業 = 1 0 0 ）											
			関 与 者				家 計	部門1	部門2	部門3	部門4	部門5	当 該 生産費	飼 料 作 物						
			農 業	農 業 生産関連事業												農 外 事 業	関与者 以 外			
①	②	①	②																	
					千円	m ² （台）	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%		

記入注意：1 「新古区分」欄は、購入時に新品のものは「新」、中古のものは「古」に○を記入してください。
2 「年（調査）始め延べ面積（台数）」欄は、建物にあっては延べ面積を、自動車・農機具にあっては台数を記入してください。
なお、共有している場合は、調査客体の持分を記入してください。

(2) 異動表

異動事由 〔異動事由コード を参照して記入〕	異動年月		種 類	構 造 〔型式〕	異動延べ 面 積 〔台数〕	〔 備 考 〕
	年	月				
					m ² （台）	

記入注意：1 「異動事由」欄は、右の異動事由コードを参照して該当する番号を記入してください。
2 「種類」欄は、建物、自動車・農機具の名称を具体的に記入してください。
3 「構造（型式）」欄は、「建物・構築物」にあっては木造、鉄骨などの構造を、「自動車・農機具」にあっては30馬力（トラクターの例）、5 条植（田植機の例）などの型式を具体的に記入してください。

異動事由コード
（建物）

新築等	01
中古購入	02
取り壊し	03
部分取り壊し	04
資産分割による増価	07
売却	08
災害	09
復旧	10
資産分割による減価	11

異動事由コード
（自動車・農機具）

新品購入	01
中古購入	02
資産分割による増価	04
売却	05
災害等	06
資産分割による減価	07

6

- 21 -

新	旧	変更点及び理由																																																																																											
(削る。)	4 植物(生産費統計単独調査客体を除き使用) 4 植物 (生産費統計単独調査客体を除き使用) (1)の総括表には、お家で栽培する果樹、桑、茶などの植物について、調査始め時点の状況が記入されています。記入事項をご確認いただき、新植、抜根などの変更がありましたら(2)の異動表にその異動状況を記入してください。 (1) 総括表<table><tr><th rowspan="2">種 類</th><th rowspan="2">品 種</th><th colspan="2">植 栽 年 月</th><th rowspan="2">取 得 価 額 又 成 園 価 額</th><th rowspan="2">年 始 め 植 栽 面 積</th></tr><tr><th>年</th><th>月</th></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td>千円</td><td>㎡</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> 記入注意：「取得価額又は成園価額」欄は、成園について、取得価額が分かる場合には取得価額を、取得価額が不明な場合は成園価額を記入してください。 (2) 異動表<table><tr><th rowspan="2">異動事由</th><th colspan="2">異 動 年 月</th><th rowspan="2">種 類</th><th rowspan="2">品 種</th><th colspan="2">植 栽 年 月</th><th rowspan="2">異 動 面 積</th></tr><tr><th>年</th><th>月</th><th>年</th><th>月</th></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>㎡</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> 異動事由コード<table><tr><td>購入</td><td>01売却</td><td>06</td></tr><tr><td>新植</td><td>02災害</td><td>07</td></tr><tr><td>高接更新</td><td>03抜根整理</td><td>08</td></tr><tr><td>漸進更新</td><td>04資産分割による減価</td><td>09</td></tr><tr><td>資産分割による増価</td><td>05</td><td></td></tr></table> 記入注意：1 「異動事由」欄は、右の異動事由コードを参照して該当する番号を記入してください。 2 「種類」欄は、りんご、みかんなどの品目を具体的に記入してください。 3 「品種」欄は、種類欄で記入した品目の品種名（ふじ、温州みかんなど）を具体的に記入してください。	種 類	品 種	植 栽 年 月		取 得 価 額 又 成 園 価 額	年 始 め 植 栽 面 積	年	月					千円	㎡																			異動事由	異 動 年 月		種 類	品 種	植 栽 年 月		異 動 面 積	年	月	年	月								㎡																									購入	01売却	06	新植	02災害	07	高接更新	03抜根整理	08	漸進更新	04資産分割による減価	09	資産分割による増価	05		
種 類	品 種			植 栽 年 月				取 得 価 額 又 成 園 価 額	年 始 め 植 栽 面 積																																																																																				
		年	月																																																																																										
				千円	㎡																																																																																								
異動事由	異 動 年 月		種 類	品 種	植 栽 年 月		異 動 面 積																																																																																						
	年	月			年	月																																																																																							
							㎡																																																																																						
購入	01売却	06																																																																																											
新植	02災害	07																																																																																											
高接更新	03抜根整理	08																																																																																											
漸進更新	04資産分割による減価	09																																																																																											
資産分割による増価	05																																																																																												

新	旧	変更点及び理由																																																																																																																																		
(削る。)	6 中小動物、7 現物在庫(生産費統計調査客体を除き使用) 6 中小動物 (生産費統計単独調査客体を除き使用) この表には、お家で飼養する豚、鶏などの中小動物について、年始め時点の状況が記入されています。年末の飼養状況について記入してください。 <table><tr><th rowspan="2">種類 〔種類コードを参照して記入〕</th><th rowspan="2">品種 〔繁殖用豚、種付け用豚のみ 品種コードを参照して記入〕</th><th colspan="2">性別 〔いずれか一つに○〕</th><th colspan="2">生産年月</th><th colspan="2">取得年月</th><th colspan="2">頭羽数</th><th rowspan="2">備考</th></tr><tr><th>雄</th><th>雌</th><th>年</th><th>月</th><th>年</th><th>月</th><th>年始め</th><th>年末</th></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> 種類コード <table><tr><td>肥育用豚</td><td>01</td></tr><tr><td>繁殖用豚</td><td>02</td></tr><tr><td>種付け用豚</td><td>03</td></tr><tr><td>採卵用鶏</td><td>04</td></tr><tr><td>ブロイラー用鶏</td><td>05</td></tr><tr><td>肥育用その他</td><td>98</td></tr><tr><td>その他</td><td>99</td></tr></table> 品種コード (豚のみ) <table><tr><td>ランドレース</td><td>01</td></tr><tr><td>ヨークシャー</td><td>02</td></tr><tr><td>バークシャー</td><td>03</td></tr><tr><td>デュロック</td><td>04</td></tr><tr><td>雑種(LW以外)</td><td>05</td></tr><tr><td>LW</td><td>06</td></tr><tr><td>その他</td><td>99</td></tr></table> 記入注意：1 「種類」欄は、右の種類コードを参照して該当する番号を記入してください。 2 「品種」欄は、「種類」が「繁殖用豚」または「種付け用豚」のものについて、右の品種コードを参照して該当する番号を記入してください。これ以外については記入しないでください。 7 現物在庫 (生産費統計単独調査客体を除き使用) この表には、未処分農産物及び農業生産資材について、お宅の年始め時点の在庫状況が記入されています。年末の在庫状況について記入してください。 (1) 未処分農産物 <table><tr><th rowspan="2">品 目</th><th colspan="2">数 量</th><th rowspan="2">備 考</th></tr><tr><th>年始め</th><th>年 末</th></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> 記入注意：「品目」欄は、未処分農産物の名称を具体的に記入してください。 例えば、「玄米」「大豆」「じゃがいも」などです。 (2) 農業生産資材 <table><tr><th rowspan="2">品 名</th><th rowspan="2">該当部門</th><th colspan="2">数 量</th><th rowspan="2">備 考</th></tr><tr><th>年始め</th><th>年 末</th></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> 記入注意：1 「品名」欄は、在庫資材名を具体的に記入してください。 例えば、「肥料」「農薬」などです。 2 「該当部門」欄は、該当資材の用途を具体的に記入してください。 例えば、ばれいしょ作用の肥料であれば「ばれいしょ作」と記入してください。	種類 〔種類コードを参照して記入〕	品種 〔繁殖用豚、種付け用豚のみ 品種コードを参照して記入〕	性別 〔いずれか一つに○〕		生産年月		取得年月		頭羽数		備考	雄	雌	年	月	年	月	年始め	年末																																													肥育用豚	01	繁殖用豚	02	種付け用豚	03	採卵用鶏	04	ブロイラー用鶏	05	肥育用その他	98	その他	99	ランドレース	01	ヨークシャー	02	バークシャー	03	デュロック	04	雑種(LW以外)	05	LW	06	その他	99	品 目	数 量		備 考	年始め	年 末													品 名	該当部門	数 量		備 考	年始め	年 末															
種類 〔種類コードを参照して記入〕	品種 〔繁殖用豚、種付け用豚のみ 品種コードを参照して記入〕			性別 〔いずれか一つに○〕		生産年月		取得年月		頭羽数			備考																																																																																																																							
		雄	雌	年	月	年	月	年始め	年末																																																																																																																											
肥育用豚	01																																																																																																																																			
繁殖用豚	02																																																																																																																																			
種付け用豚	03																																																																																																																																			
採卵用鶏	04																																																																																																																																			
ブロイラー用鶏	05																																																																																																																																			
肥育用その他	98																																																																																																																																			
その他	99																																																																																																																																			
ランドレース	01																																																																																																																																			
ヨークシャー	02																																																																																																																																			
バークシャー	03																																																																																																																																			
デュロック	04																																																																																																																																			
雑種(LW以外)	05																																																																																																																																			
LW	06																																																																																																																																			
その他	99																																																																																																																																			
品 目	数 量		備 考																																																																																																																																	
	年始め	年 末																																																																																																																																		
品 名	該当部門	数 量		備 考																																																																																																																																
		年始め	年 末																																																																																																																																	

新	旧	変更点及び理由																																																																																																																																																																																																																									
(削る。)	8現金・預貯金等及び借入金 8現金・預貯金等及び借入金 この表には、農業経営に関与しているご家族が保有している資産（手持ち現金、貯金など）について、年始め時点の現在高が記入されています。年末時点の保有状況について記入してください。 (1)現金・預貯金及び売掛未収入金（営農類型別統計用） <table><tr><th>区分</th><th>名 称</th><th>年始め現在高</th><th>農業負担割合</th><th>年末現在高</th><th>農業負担割合</th><th>備 考</th></tr><tr><td rowspan="3">現 預 金 金 ・ 等</td><td></td><td>千円</td><td></td><td>千円</td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="3">売 未 収 入 掛 金</td><td></td><td></td><td>%</td><td></td><td>%</td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> 記入注意：1 現金・預貯金等は、農業経営に関与している世帯員が保有しているもの（手持ち現金、貯蓄、積立金、貸付金、有価証券）について、年始め・年末時点の現在高を記入してください。 なお、「名称」欄は、普通預金、定期預金、生命保険などを記入してください。 2 積立金の生命保険・共済などは、掛け捨てのものは含めず、実際の掛け金の累計額を記入してください。 3 売掛未収入金は、農業経営に関与している世帯員の経営によって発生した未収入金を種類別に記入してください。 この表には、農業経営に関与しているご家族の借入金（長期、短期別）などについて、年始め時点の現在高が記入されています。年末時点の借入状況について記入してください。 (2)借入金及び買掛未払金（営農類型別統計及び生産費統計用） <table><tr><th rowspan="3">区分</th><th rowspan="3">名 称</th><th rowspan="3">年（調査）始 現 在 高</th><th colspan="8">負 担 割 合</th><th rowspan="3">該 当 生 産 費</th><th rowspan="3">年（調査）末 現 在 高</th><th colspan="8">負 担 割 合</th><th rowspan="3">該 当 生 産 費</th><th rowspan="3">備 考</th></tr><tr><th rowspan="2">経営</th><th rowspan="2">農業</th><th colspan="5">部門</th><th rowspan="2">部門</th><th rowspan="2">部門</th><th rowspan="2">部門</th><th rowspan="2">部門</th><th rowspan="2">部門</th><th rowspan="2">部門</th><th rowspan="2">部門</th><th rowspan="2">部門</th></tr><tr><th>1</th><th>2</th><th>3</th><th>4</th><th>5</th><th>6</th><th>7</th><th>8</th><th>9</th><th>10</th><th>11</th><th>12</th></tr><tr><td rowspan="3">借 入 金</td><td></td><td>千円</td><td>%</td><td>%</td><td>%</td><td>%</td><td>%</td><td>%</td><td>%</td><td>%</td><td>千円</td><td>%</td><td>%</td><td>%</td><td>%</td><td>%</td><td>%</td><td>%</td><td>%</td><td>%</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="3">買 未 払 金</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> 記入注意：1 借入金は、農業経営に関与している世帯員が借り入れているものについて、短期（返済期間が1年以内）・長期（返済期間が1年以上）別に分かるように「名称」欄に記入してください。 2 買掛未払金は、営農類型別統計を作成する調査客体において、農業経営に関与している世帯員の経営によって発生した未払金を種類別に記入してください。	区分	名 称	年始め現在高	農業負担割合	年末現在高	農業負担割合	備 考	現 預 金 金 ・ 等		千円		千円															売 未 収 入 掛 金			%		%														区分	名 称	年（調査）始 現 在 高	負 担 割 合								該 当 生 産 費	年（調査）末 現 在 高	負 担 割 合								該 当 生 産 費	備 考	経営	農業	部門					部門	部門	部門	部門	部門	部門	部門	部門	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	借 入 金		千円	%	%	%	%	%	%	%	%	千円	%	%	%	%	%	%	%	%	%																																									買 未 払 金																																																													
区分	名 称	年始め現在高	農業負担割合	年末現在高	農業負担割合	備 考																																																																																																																																																																																																																					
現 預 金 金 ・ 等		千円		千円																																																																																																																																																																																																																							
売 未 収 入 掛 金			%		%																																																																																																																																																																																																																						
区分	名 称	年（調査）始 現 在 高	負 担 割 合								該 当 生 産 費	年（調査）末 現 在 高	負 担 割 合								該 当 生 産 費	備 考																																																																																																																																																																																																					
			経営	農業	部門					部門			部門	部門	部門	部門	部門	部門	部門																																																																																																																																																																																																								
					1	2	3	4	5											6			7	8	9	10	11	12																																																																																																																																																																																															
借 入 金		千円	%	%	%	%	%	%	%	%	千円	%	%	%	%	%	%	%	%	%																																																																																																																																																																																																							
買 未 払 金																																																																																																																																																																																																																											

新	旧	変更点及び理由																																																													
(削る。)	9 自給牧草(牛乳及び肉用牛生産費統計を作成する調査客体のみ使用) 9 自給牧草(牛乳及び肉用牛生産費統計を作成する調査客体のみ使用) 家畜の飼料としてお家で作付けする牧草について、その種類、作付面積、生産量などを記入してください。 (1) 作付面積・生産量 <table><tr><th rowspan="2">種 類</th><th rowspan="2">作 付 面 積</th><th colspan="2">牧 草 生 産 量 (生の状態での重量)</th><th rowspan="2">収穫回数</th><th rowspan="2">備 考</th></tr><tr><th>乾 牧 草 仕 向 け</th><th>サイ レ ージ 仕 向 け</th></tr><tr><td></td><td>ha</td><td>kg</td><td>kg</td><td>回</td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> 記入注意：1 「種類」欄は、イタリアンライグラス、青刈りデントコーンなどの牧草名を具体的に記入してください。 2 「作付面積」欄は、実作付面積を記入してください。なお、野乾草にあっては刈取り実面積、採草地及び放牧場にあっては該当面積としてください。 3 「収穫回数」欄は、少量ずつ毎日あるいは数日ごとに採取する牧草もあると思いますが、全面的に複数回刈り取る場合を除いて1回と記入してください。 (2) 牧草費用価減償却配賦表 <table><tr><th>資 産 等</th><th colspan="2">種 類</th><th colspan="2">構造・型式</th><th rowspan="2">備 考</th></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><th>牧 草 名</th><th>計</th><th>生 牧 草</th><th>乾 牧 草</th><th>サイ レ ージ</th><td></td></tr><tr><td></td><td>%</td><td>%</td><td>%</td><td>%</td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> 記入注意：1 「資産等」「種類」「構造・型式」欄は、「3 建物及び自動車・農機具」表から該当する資産について転記してください。 2 「牧草名」欄は、(1)表の「種類」欄より転記してください。 3 「計」欄は、牧草種類ごとに当該資産の使用面積及び使用日数に基づき負担割合を記入してください。 4 「生牧草」「乾牧草」「サイレージ」欄は、牧草種類ごとに給与形態(生牧草、乾牧草、サイレージ)別の負担割合を記入してください。	種 類	作 付 面 積	牧 草 生 産 量 (生の状態での重量)		収穫回数	備 考	乾 牧 草 仕 向 け	サイ レ ージ 仕 向 け		ha	kg	kg	回														資 産 等	種 類		構造・型式		備 考						牧 草 名	計	生 牧 草	乾 牧 草	サイ レ ージ			%	%	%	%														
種 類	作 付 面 積			牧 草 生 産 量 (生の状態での重量)				収穫回数	備 考																																																						
		乾 牧 草 仕 向 け	サイ レ ージ 仕 向 け																																																												
	ha	kg	kg	回																																																											
資 産 等	種 類		構造・型式		備 考																																																										
牧 草 名	計	生 牧 草	乾 牧 草	サイ レ ージ																																																											
	%	%	%	%																																																											

新	旧	変更点及び理由																																																																																																								
(削る。)	10 調査客体概況 10 調査客体概況 当頁の表には、お宅の昨年の生産状況などが記入してありますので、参考にしていただき本年の状況を記入してください。 (1) 営農類型別統計関連項目 ア 水陸稲、麦類、雑穀、豆類、いも類、 工芸農作物及び飼料作物の作付面積等 <table><tr><th rowspan="2">作物名</th><th colspan="2">作付面積</th><th rowspan="2">生産量</th></tr><tr><th>田</th><th>畑</th></tr><tr><td></td><td>a₁</td><td>a₂</td><td>kg</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> イ 野菜及び花きの作付面積 <table><tr><th rowspan="2">作物名</th><th colspan="2">作付面積</th></tr><tr><th>露地</th><th>施設</th></tr><tr><td></td><td>a₁</td><td>m²</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr></table> ウ 果樹（茶、桑を含む）の植栽面積等 <table><tr><th rowspan="2">作物名</th><th colspan="2">植栽面積</th><th rowspan="2">生産量</th></tr><tr><th>成園</th><th>未成園</th></tr><tr><td></td><td>a₁</td><td>a₂</td><td>kg</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> エ 畜産物の販売状況等 <table><tr><th colspan="2">畜産物の種類</th><th>頭羽数等</th></tr><tr><td rowspan="3">養鶏</td><td>採卵鶏月平均飼養羽数</td><td>羽</td></tr><tr><td>鶏卵生産量</td><td>kg</td></tr><tr><td>ブロイラー販売羽数</td><td>羽</td></tr><tr><td rowspan="4">養豚</td><td>年始め繁殖雌豚頭数</td><td>頭</td></tr><tr><td>肥育豚月平均飼養頭数</td><td>〃</td></tr><tr><td>子豚販売頭数</td><td>〃</td></tr><tr><td>肉豚販売頭数</td><td>〃</td></tr><tr><td>酪農</td><td>生乳生産量</td><td>kg</td></tr><tr><td>養蚕</td><td>繭立卵量</td><td>箱</td></tr></table> オ 生産調整田面積 <table><tr><th>生産調整田面積</th><th>a₁</th></tr></table> 記入注意： 各調査対象経営体に割り当てられた面積ではなく、実際に生産調整を実施した田面積を記入してください。 〔備考〕 <table><tr><td></td></tr><tr><td></td></tr><tr><td></td></tr><tr><td></td></tr><tr><td></td></tr><tr><td></td></tr><tr><td></td></tr><tr><td></td></tr><tr><td></td></tr><tr><td></td></tr></table> カ 主要指標 <table><tr><td>農業経営に關与している世帯員のうち、農業者年金基金に加入している人は何人いますか。（人数を記入）</td><td colspan="2">人</td></tr><tr><td>農業経営に關与している世帯員のうち、認定農業者制度の認定を受けている人はいますか。（該当に○）</td><td>い</td><td>る</td></tr><tr><td>青色申告を行っていますか。（該当を○で囲む）</td><td>している</td><td>していない</td></tr><tr><td>家族協定を策定していますか。 （該当するものを全てを○で囲む）</td><td>方針 決定</td><td>収益 分配</td><td>経営 委譲</td><td>就業 ・他</td><td>該当 なし</td></tr></table> カ 主要指標（つづき） <table><tr><td>農業関係者の全員の労働日数について、「農業への従事日数」の合計と「農業以外への従事日数」の合計のどちらが多いですか。（該当を○で囲む）</td><td>農業への 従事日数</td><td>農業以外への 従事日数</td></tr></table> 「農業関係者」、「農業以外への従事日数」とは ○ 農業関係者 経営主夫婦及び農業従事日数が概ね60日以上の家族 ○ 農業以外への従事日数 農外事業、勤め先への勤務など農業以外への従事日数の合計	作物名	作付面積		生産量	田	畑		a ₁	a ₂	kg									作物名	作付面積		露地	施設		a ₁	m ²							作物名	植栽面積		生産量	成園	未成園		a ₁	a ₂	kg									畜産物の種類		頭羽数等	養鶏	採卵鶏月平均飼養羽数	羽	鶏卵生産量	kg	ブロイラー販売羽数	羽	養豚	年始め繁殖雌豚頭数	頭	肥育豚月平均飼養頭数	〃	子豚販売頭数	〃	肉豚販売頭数	〃	酪農	生乳生産量	kg	養蚕	繭立卵量	箱	生産調整田面積	a ₁											農業経営に關与している世帯員のうち、農業者年金基金に加入している人は何人いますか。（人数を記入）	人		農業経営に關与している世帯員のうち、認定農業者制度の認定を受けている人はいますか。（該当に○）	い	る	青色申告を行っていますか。（該当を○で囲む）	している	していない	家族協定を策定していますか。 （該当するものを全てを○で囲む）	方針 決定	収益 分配	経営 委譲	就業 ・他	該当 なし	農業関係者の全員の労働日数について、「農業への従事日数」の合計と「農業以外への従事日数」の合計のどちらが多いですか。（該当を○で囲む）	農業への 従事日数	農業以外への 従事日数
作物名	作付面積		生産量																																																																																																							
	田	畑																																																																																																								
	a ₁	a ₂	kg																																																																																																							
作物名	作付面積																																																																																																									
	露地	施設																																																																																																								
	a ₁	m ²																																																																																																								
作物名	植栽面積		生産量																																																																																																							
	成園	未成園																																																																																																								
	a ₁	a ₂	kg																																																																																																							
畜産物の種類		頭羽数等																																																																																																								
養鶏	採卵鶏月平均飼養羽数	羽																																																																																																								
	鶏卵生産量	kg																																																																																																								
	ブロイラー販売羽数	羽																																																																																																								
養豚	年始め繁殖雌豚頭数	頭																																																																																																								
	肥育豚月平均飼養頭数	〃																																																																																																								
	子豚販売頭数	〃																																																																																																								
	肉豚販売頭数	〃																																																																																																								
酪農	生乳生産量	kg																																																																																																								
養蚕	繭立卵量	箱																																																																																																								
生産調整田面積	a ₁																																																																																																									
農業経営に關与している世帯員のうち、農業者年金基金に加入している人は何人いますか。（人数を記入）	人																																																																																																									
農業経営に關与している世帯員のうち、認定農業者制度の認定を受けている人はいますか。（該当に○）	い	る																																																																																																								
青色申告を行っていますか。（該当を○で囲む）	している	していない																																																																																																								
家族協定を策定していますか。 （該当するものを全てを○で囲む）	方針 決定	収益 分配	経営 委譲	就業 ・他	該当 なし																																																																																																					
農業関係者の全員の労働日数について、「農業への従事日数」の合計と「農業以外への従事日数」の合計のどちらが多いですか。（該当を○で囲む）	農業への 従事日数	農業以外への 従事日数																																																																																																								

新	旧	変更点及び理由																																																																		
(削る。)	10 調査客体概況（つづき） 10 調査客体概況（つづき） 当頁の表には、お宅の昨年の生産状況などが記入してありますので、参考にしていただき本年の状況を記入してください。 ②－1 農産物生産費統計関連共通項目 ア 主要指標及び作柄 <table><tr><td>認定農業者制度の認定を受けている人はいですか。（該当を○で囲む）</td><td>い</td><td>る</td><td>い</td><td>ない</td></tr><tr><td>お宅では農業所得と農外所得のどちらが多いですか。（該当を○で囲む）</td><td colspan="2">農業所得</td><td colspan="2">農外所得</td></tr><tr><td>10a 当たり平年収量（単収を記入する）</td><td colspan="4"></td></tr></table> 10a 当たり平年収量とは 過去5か年の10a当たり収量のうち最高、最低を除く3か年の平均収量を記入してください。 イ 調査作物の委託状況別面積 （米、麦類、大豆、なたね、そば生産費調査客体のみ使用） <table><tr><th>作業名 （具体的に記入）</th><th>面積</th></tr><tr><td></td><td>a</td></tr><tr><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td></tr></table> 記入注意： 1 育苗、乾燥・調製など数量単位で精算される場合は、その見積もり面積を記入してください。 2 耕うん・整地、防除など同一は場を数回にわたって委託した場合は、その実面積を記入してください。 ウ 農業就業者等 <table><tr><th></th><th>男</th><th>女</th></tr><tr><td>農業就業者</td><td>人</td><td>人</td></tr><tr><td>農業専従者</td><td></td><td></td></tr><tr><td>農業年雇</td><td></td><td></td></tr></table> 農業就業者、農業専従者とは 「農業就業者」：年間の農業従事日数が60日以上の方 「農業専従者」：年間の農業従事日数が150日以上の方 エ 調査作物の品種別作付面積 <table><tr><th>作付けた調査作物の品種名</th><th>作付面積</th></tr><tr><td></td><td>a</td></tr><tr><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td></tr></table> 記入注意： この表は、営農類型別統計と共用している調査客体については作成しないでください。 ②－2 米生産費統計関連項目 ア 田の概況 <table><tr><td>田の田数</td><td>田</td></tr><tr><td>区画整理済面積割合</td><td>%</td></tr></table> イ ほ場枚数及び面積等 <table><tr><th>区画規模</th><th>ほ場枚数</th></tr><tr><td>a</td><td>b</td></tr><tr><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td></tr><tr><td>ほ場間の距離</td><td>m</td></tr><tr><td>田地への平均距離</td><td>m</td></tr></table> 記入注意： 1 区画規模別のほ場枚数を記入してください。 2 区画規模は「30a」など具体的に記入してください。 ウ 飼料用米作付状況 <table><tr><td>飼料用米作付面積</td><td>a</td></tr></table> エ 「移植」・「直まき」別作付面積 <table><tr><th>移植</th><th>作付面積</th></tr><tr><td>直まき</td><td>a</td></tr></table>	認定農業者制度の認定を受けている人はいですか。（該当を○で囲む）	い	る	い	ない	お宅では農業所得と農外所得のどちらが多いですか。（該当を○で囲む）	農業所得		農外所得		10a 当たり平年収量（単収を記入する）					作業名 （具体的に記入）	面積		a								男	女	農業就業者	人	人	農業専従者			農業年雇			作付けた調査作物の品種名	作付面積		a					田の田数	田	区画整理済面積割合	%	区画規模	ほ場枚数	a	b					ほ場間の距離	m	田地への平均距離	m	飼料用米作付面積	a	移植	作付面積	直まき	a
認定農業者制度の認定を受けている人はいですか。（該当を○で囲む）	い	る	い	ない																																																																
お宅では農業所得と農外所得のどちらが多いですか。（該当を○で囲む）	農業所得		農外所得																																																																	
10a 当たり平年収量（単収を記入する）																																																																				
作業名 （具体的に記入）	面積																																																																			
	a																																																																			
	男	女																																																																		
農業就業者	人	人																																																																		
農業専従者																																																																				
農業年雇																																																																				
作付けた調査作物の品種名	作付面積																																																																			
	a																																																																			
田の田数	田																																																																			
区画整理済面積割合	%																																																																			
区画規模	ほ場枚数																																																																			
a	b																																																																			
ほ場間の距離	m																																																																			
田地への平均距離	m																																																																			
飼料用米作付面積	a																																																																			
移植	作付面積																																																																			
直まき	a																																																																			

新	旧	変更点及び理由																																																																	
(削る。)	10 調査客体概況（つづき） 10 調査客体概況（つづき） 当頁の表には、お宅の昨年の生産状況などが記入してありますので、参考にしていただき本年の状況を記入してください。 (2)－3 麦類・大豆・畑作物生産費統計 ア 調査作物の生産状況 ① さとうきびの収穫面積等 <table><tr><td></td><td></td><td>株出し</td><td>春植え</td><td>夏植え</td></tr><tr><td>収穫面積</td><td>a</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>主産物数量</td><td>kg</td><td></td><td></td><td></td></tr></table> ② さとうきびの未収穫面積 <table><tr><td></td><td></td><td>自作地</td><td>借入地</td></tr><tr><td>未収穫面積</td><td>a</td><td></td><td></td></tr></table> ③ 原料用かんしょ・ばれいしょの作付面積等 <table><tr><td></td><td></td><td>でん粉原料用</td><td>生食加工用</td><td>その他向 (後耐用を含む)</td></tr><tr><td>収穫面積</td><td>a</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>主産物</td><td>数量</td><td>kg</td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td>価額</td><td>円</td><td></td><td></td></tr></table> ④ てんさいの収穫面積等 <table><tr><td></td><td></td><td>直播</td><td>移植</td></tr><tr><td>収穫面積</td><td>a</td><td></td><td></td></tr><tr><td>主産物</td><td>数量</td><td>kg</td><td></td></tr><tr><td></td><td>価額</td><td>円</td><td></td></tr></table> イ 取引量（さとうきび、てんさい） <table><tr><td></td><td>数量</td></tr><tr><td>出荷量</td><td></td></tr><tr><td>糖度換算出荷量</td><td></td></tr></table> 糖度換算出荷量 工場からの取引伝票を基に記入してください。			株出し	春植え	夏植え	収穫面積	a				主産物数量	kg						自作地	借入地	未収穫面積	a					でん粉原料用	生食加工用	その他向 (後耐用を含む)	収穫面積	a				主産物	数量	kg				価額	円					直播	移植	収穫面積	a			主産物	数量	kg			価額	円			数量	出荷量		糖度換算出荷量		
		株出し	春植え	夏植え																																																															
収穫面積	a																																																																		
主産物数量	kg																																																																		
		自作地	借入地																																																																
未収穫面積	a																																																																		
		でん粉原料用	生食加工用	その他向 (後耐用を含む)																																																															
収穫面積	a																																																																		
主産物	数量	kg																																																																	
	価額	円																																																																	
		直播	移植																																																																
収穫面積	a																																																																		
主産物	数量	kg																																																																	
	価額	円																																																																	
	数量																																																																		
出荷量																																																																			
糖度換算出荷量																																																																			

新	旧	変更点及び理由																										
(削る。)	10 調査客体概況（つづき） 10 調査客体概況（つづき） 当頁の表には、お宅の昨年の生産状況などが記入してありますので、参考にしていただき本年の状況を記入してください。 (3)－1 牛乳生産費・肉用牛生産費・肥育豚生産費統計関連共通項目 ア 主要指標 <table><tr><td>認定農業者制度の認定を受けている人はい ますか。（該当を○で囲む）</td><td>い</td><td>る</td><td>い</td><td>な</td><td>い</td></tr><tr><td>お宅では農業所得と農外所得のどちらが多いです か。（該当を○で囲む）</td><td>農</td><td>業</td><td>所</td><td>得</td><td>農</td><td>外</td><td>所</td><td>得</td></tr></table> イ 農業就業者等 <table><tr><td></td><td>男</td><td>女</td></tr><tr><td>農 業 就 業 者</td><td></td><td></td></tr><tr><td>農 業 専 従 者</td><td></td><td></td></tr><tr><td>農 業 年 雇</td><td></td><td></td></tr></table> 農業就業者、農業専従者とは 「農業就業者」：年間の農業従事日数が60日以上の方 「農業専従者」：年間の農業従事日数が150日以上の方	認定農業者制度の認定を受けている人はい ますか。（該当を○で囲む）	い	る	い	な	い	お宅では農業所得と農外所得のどちらが多いです か。（該当を○で囲む）	農	業	所	得	農	外	所	得		男	女	農 業 就 業 者			農 業 専 従 者			農 業 年 雇		
認定農業者制度の認定を受けている人はい ますか。（該当を○で囲む）	い	る	い	な	い																							
お宅では農業所得と農外所得のどちらが多いです か。（該当を○で囲む）	農	業	所	得	農	外	所	得																				
	男	女																										
農 業 就 業 者																												
農 業 専 従 者																												
農 業 年 雇																												

(3)－2 牛乳生産費統計関連項目

ア 主産物の生産量

	生産量
乳 脂 肪 生 産 量	
無脂乳固形分生産量	

記入注意：年間生産量を記入してください。

イ 搾乳牛負担率

	搾乳牛	生後11日 未満の牛	育 成 牛		
			生後11日～6か月	6～18か月	18か月以上
飼 料 等	1.0				
建 物	1.0				
飼育作業	1.0				

記入注意：飼料等（給与量）、建物（使用面積）、飼育作業（時間）について、
搾乳牛（成牛）に要する分を「1.0」とした場合の割合を乳用牛の
月齢区分別に記入してください。

(3)－3 子牛生産費統計関連項目

子牛換算係数

	月 齢 区 分				
	1・2か月齢	3・4か月齢	5・6か月齢	7・8か月齢	9・10か月齢
割 合					

記入注意：繁殖牛（成牛）を飼育するのに要する費用を「1.0」とした場合、子牛を飼育するのに要する費用
の割合を子牛の月齢区分別に記入してください。

〔備 考〕

新	旧	変更点及び理由																																																																																																																																											
(削る。)	10 調査客体概況（つづき） 10 調査客体概況（つづき） (3)－4 肥育豚生産費統計関連項目 ア 年間飼養状況 <table><thead><tr><th colspan="3"></th><th>頭数等</th></tr><tr><th>延べ飼養頭数</th><th>後継繁殖雌豚</th><th>後継種雄豚</th><th></th></tr></thead><tbody><tr><td></td><td>子豚販売頭数</td><td></td><td></td></tr><tr><td>子豚</td><td>死亡・とう汰頭数</td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td>子豚購入頭数</td><td></td><td></td></tr><tr><td>分べん状況</td><td>分べんした繁殖雌豚</td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td>子豚の分べん頭数</td><td></td><td></td></tr></tbody></table> 記入注意：「延べ飼養頭数」欄は、毎月1日現在に飼養する豚の12か月分の合計を記入してください。 イ 子豚等の飼養状況 <table><thead><tr><th colspan="2"></th><th>月数</th></tr></thead><tbody><tr><td>子豚平均販売月齢</td><td></td><td>月</td></tr><tr><td>死亡・とう汰豚平均飼養月齢</td><td></td><td></td></tr><tr><td>子豚購入時平均月齢</td><td></td><td></td></tr><tr><td>繁殖雌豚平均分べん間隔</td><td></td><td></td></tr></tbody></table> 記入注意： 1 「子豚平均販売月齢」欄は、子豚として販売する場合、その販売時の平均月齢を記入してください。 2 「死亡・とう汰豚平均飼養月齢」欄は、病気及び事故などにより死亡・とう汰が発生した時点の平均月齢を記入してください。 3 「子豚購入時平均月齢」欄は、子豚を購入する場合、その購入時の平均月齢を記入してください。 4 「繁殖雌豚平均分べん間隔」欄は、繁殖雌豚の前の分べんから次の分べんまでの平均間隔を月数で記入してください。 ウ 飼養頭数及び販売状況 <table><thead><tr><th rowspan="2"></th><th colspan="3">月始め飼養頭数</th><th colspan="3">肥育豚の販売状況</th></tr><tr><th>肉豚頭数 (肥育豚＋子豚)</th><th>繁殖雌豚</th><th>種雄豚</th><th>頭数</th><th>月齢</th><th>生体重</th></tr></thead><tbody><tr><td>4月</td><td>頭</td><td>頭</td><td>頭</td><td>頭</td><td>月</td><td>kg</td></tr><tr><td>5月</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>6月</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>7月</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>8月</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>9月</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>10月</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>11月</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>12月</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>1月</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>2月</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>3月</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></tbody></table> 記入注意： 1 「月始め飼養頭数」の各欄は、該当月の1日現在に飼養している全ての豚について記入してください。 2 「肥育豚の販売状況」の各欄は、該当月に販売した豚の頭数、平均月齢、1頭当たり平均生体重を記入してください。 【備考】				頭数等	延べ飼養頭数	後継繁殖雌豚	後継種雄豚			子豚販売頭数			子豚	死亡・とう汰頭数				子豚購入頭数			分べん状況	分べんした繁殖雌豚				子豚の分べん頭数					月数	子豚平均販売月齢		月	死亡・とう汰豚平均飼養月齢			子豚購入時平均月齢			繁殖雌豚平均分べん間隔				月始め飼養頭数			肥育豚の販売状況			肉豚頭数 (肥育豚＋子豚)	繁殖雌豚	種雄豚	頭数	月齢	生体重	4月	頭	頭	頭	頭	月	kg	5月							6月							7月							8月							9月							10月							11月							12月							1月							2月							3月						
			頭数等																																																																																																																																										
延べ飼養頭数	後継繁殖雌豚	後継種雄豚																																																																																																																																											
	子豚販売頭数																																																																																																																																												
子豚	死亡・とう汰頭数																																																																																																																																												
	子豚購入頭数																																																																																																																																												
分べん状況	分べんした繁殖雌豚																																																																																																																																												
	子豚の分べん頭数																																																																																																																																												
		月数																																																																																																																																											
子豚平均販売月齢		月																																																																																																																																											
死亡・とう汰豚平均飼養月齢																																																																																																																																													
子豚購入時平均月齢																																																																																																																																													
繁殖雌豚平均分べん間隔																																																																																																																																													
	月始め飼養頭数			肥育豚の販売状況																																																																																																																																									
	肉豚頭数 (肥育豚＋子豚)	繁殖雌豚	種雄豚	頭数	月齢	生体重																																																																																																																																							
4月	頭	頭	頭	頭	月	kg																																																																																																																																							
5月																																																																																																																																													
6月																																																																																																																																													
7月																																																																																																																																													
8月																																																																																																																																													
9月																																																																																																																																													
10月																																																																																																																																													
11月																																																																																																																																													
12月																																																																																																																																													
1月																																																																																																																																													
2月																																																																																																																																													
3月																																																																																																																																													

4 経営台帳（組織法人経営体（営農類型別経営統計用））

新	旧	変更点及び理由																																								
(削る。)	表紙 別記様式第3号（その2） <table border="1"> <tr><td>秘</td></tr> <tr><td>農林水産省</td></tr> </table> 統計法に基づく基幹統計 農業経営統計 この帳簿は、統計以外の目的には使用しませんので、ありのままを記入してください。 平成 年 農 業 経 営 統 計 調 査 経 営 台 帳 (組織法人経営体(営農類型別経営統計用)) <table border="1"> <tr> <td>住 所</td> <td>市 町 村 名</td> <td>旧市町村名</td> <td>集 落 名</td> <td>組 織 名</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="5">調 査 客 体 情 報</td> <td>都道府県 番 号</td> <td>管理番号</td> <td>調査客体 番 号</td> <td>調査客体種類</td> <td>作成 対象 区分</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>調査年</td> <td colspan="2">農業生産関連事業</td> <td colspan="2">農外事業</td> </tr> <tr> <td></td> <td>①</td> <td>②</td> <td>①</td> <td>②</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>地方農政局等名</td> <td colspan="3"></td> <td>調査担当者</td> <td></td> </tr> </table> 農 林 水 産 省  政府統計 統計法に基づく国の統計調査です。調査業務情報の秘密の保護に万全を期します。	秘	農林水産省	住 所	市 町 村 名	旧市町村名	集 落 名	組 織 名		調 査 客 体 情 報	都道府県 番 号	管理番号	調査客体 番 号	調査客体種類	作成 対象 区分						調査年	農業生産関連事業		農外事業			①	②	①	②						地方農政局等名				調査担当者		作成する統計別の調査票を用いた調査方法に見直したことにより廃止。
秘																																										
農林水産省																																										
住 所	市 町 村 名	旧市町村名	集 落 名	組 織 名																																						
調 査 客 体 情 報	都道府県 番 号	管理番号	調査客体 番 号	調査客体種類	作成 対象 区分																																					
	調査年	農業生産関連事業		農外事業																																						
		①	②	①	②																																					
地方農政局等名				調査担当者																																						

新	旧	変更点及び理由
(削る。)	目次 目 次 経営台帳の記入に当たって 1 1 貸借対照表 2 2 損益計算書 5 3 調査客體概況 7	

新	旧	変更点及び理由
(削る。)	記入に当たって 経営台帳の記入に当たって 1 組織で所有する固定資産などについて、各表中の白抜きの部分への記入をお願いします。 なお、記入いただいた事項に関連して、調査担当者に伝えたい特記事項またはメモとして残しておきたい事項がございましたら、「備考」欄を利用してください。 2 各表中の網掛けをしてある項目は、昨年伺いました内容をもとに、調査担当者があらかじめ記入してあるものです。この内容についてご確認いただき、変更などがございましたら、修正をしてください。 3 土地、建物などに関する項目として、各種「負担割合」がございましたが、これにつきましても、昨年伺いました割合を記入してありますが、組織の営農状況に変化があり、本年の負担割合が大きく変化していると思われる場合には、調査担当者に相談してください。 4 記入していただく項目の中には、各種「年月」に関するものがございますが、「年」につきましては、例えば「2017年」のように西暦で記入してください。 1	

新	旧	変更点及び理由																																																																																																																																																																																																						
(削る。)	1 貸借対照表 1 貸借対照表 当頁の表には、組織で保有する固定資産について、期首時点の保有状況が記入されています。期間内の減価償却額及び期末時点の保有状況について、組織の会計資料などに基づき記入してください。 (1) 固定資産細分配賦表 ア 植物及び動物 <table><tr><th rowspan="2">種 類</th><th rowspan="2">品 種</th><th rowspan="2">成 果・未 成 果 (成 果・未 成 果) 区 分</th><th rowspan="2">性 別 区 分 (動 物 の み)</th><th colspan="2">期 首</th><th colspan="2">減 価 償 却 額</th><th colspan="2">期 末</th></tr><tr><th>植 栽 面 積 ・ 頭 数</th><th>現 在 価</th><th>普 通</th><th>特 別</th><th>植 栽 面 積 ・ 頭 数</th><th>現 在 価</th></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td>㎡、頭</td><td>円</td><td>円</td><td>円</td><td>㎡、頭</td><td>円</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> 〔備 考〕 <table><tr><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td></tr></table> イ 建物・構築物及び自動車・農機具 <table><tr><th rowspan="3">種 類</th><th rowspan="3">型 式 (構造)</th><th rowspan="3">区 分</th><th colspan="2">期 首</th><th colspan="2">減 価 償 却 額</th><th colspan="2">期 末</th><th colspan="4">農業、農業生産関連及びその他事業の負担割合 (原則、取得年(新規調査組織は調査開始年)に配賦)</th></tr><tr><th rowspan="2">台 数 (延べ面積)</th><th rowspan="2">現 在 価</th><th rowspan="2">普 通</th><th rowspan="2">特 別</th><th rowspan="2">台 数 (延べ面積)</th><th rowspan="2">現 在 価</th><th rowspan="2">農業事業</th><th colspan="2">農業生産関連事業</th><th rowspan="2">その他</th></tr><tr><th>①</th><th>②</th></tr><tr><td></td><td></td><td>計</td><td></td><td>円</td><td>円</td><td>円</td><td></td><td>円</td><td>%</td><td>%</td><td>%</td><td>%</td></tr><tr><td></td><td></td><td>生産原価</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td>販売及び一般管理</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td>計</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td>生産原価</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td>販売及び一般管理</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td>計</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td>生産原価</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td>販売及び一般管理</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> 記入注意：「種類」欄は、住宅、プラスチックハウス、自動車、トラクターなどの種類を記入し、「型式（構造）」欄は、住宅などの構造（木造瓦、鉄骨組など）、トラクターなどの型式（30馬力など）を記入してください。	種 類	品 種	成 果・未 成 果 (成 果・未 成 果) 区 分	性 別 区 分 (動 物 の み)	期 首		減 価 償 却 額		期 末		植 栽 面 積 ・ 頭 数	現 在 価	普 通	特 別	植 栽 面 積 ・ 頭 数	現 在 価					㎡、頭	円	円	円	㎡、頭	円																															種 類	型 式 (構造)	区 分	期 首		減 価 償 却 額		期 末		農業、農業生産関連及びその他事業の負担割合 (原則、取得年(新規調査組織は調査開始年)に配賦)				台 数 (延べ面積)	現 在 価	普 通	特 別	台 数 (延べ面積)	現 在 価	農業事業	農業生産関連事業		その他	①	②			計		円	円	円		円	%	%	%	%			生産原価													販売及び一般管理													計													生産原価													販売及び一般管理													計													生産原価													販売及び一般管理											
	種 類					品 種	成 果・未 成 果 (成 果・未 成 果) 区 分	性 別 区 分 (動 物 の み)	期 首		減 価 償 却 額		期 末																																																																																																																																																																																											
		植 栽 面 積 ・ 頭 数	現 在 価	普 通	特 別				植 栽 面 積 ・ 頭 数	現 在 価																																																																																																																																																																																														
					㎡、頭	円	円	円	㎡、頭	円																																																																																																																																																																																														
種 類	型 式 (構造)	区 分	期 首		減 価 償 却 額		期 末		農業、農業生産関連及びその他事業の負担割合 (原則、取得年(新規調査組織は調査開始年)に配賦)																																																																																																																																																																																															
			台 数 (延べ面積)	現 在 価	普 通	特 別	台 数 (延べ面積)	現 在 価	農業事業	農業生産関連事業		その他																																																																																																																																																																																												
										①	②																																																																																																																																																																																													
		計		円	円	円		円	%	%	%	%																																																																																																																																																																																												
		生産原価																																																																																																																																																																																																						
		販売及び一般管理																																																																																																																																																																																																						
		計																																																																																																																																																																																																						
		生産原価																																																																																																																																																																																																						
		販売及び一般管理																																																																																																																																																																																																						
		計																																																																																																																																																																																																						
		生産原価																																																																																																																																																																																																						
		販売及び一般管理																																																																																																																																																																																																						

新	旧	変更点及び理由																																																																																																																																																																																								
(削る。)	1 貸借対照表 (つづき) 1 貸借対照表 (つづき) 当頁の表には、組織で保有する固定資産について期首時点の保有状況が記入されています。期間内の減価償却額及び期末時点の保有状況について、組織の会計資料などに基づき記入してください。 (1) 固定資産細分配賦表 (つづき) ウ 土地 <table><tr><th rowspan="2">種 類</th><th rowspan="2">地 目</th><th rowspan="2">区 分</th><th colspan="2">期 首</th><th colspan="2">期 末</th><th colspan="3">負 担 割 合</th></tr><tr><th>土地台帳面積 又は初価額</th><th>現在価</th><th>土地台帳面積 又は初価額</th><th>現在価</th><th>農業</th><th>農業生産 関連事業</th><th>その他</th></tr><tr><td></td><td></td><td>計</td><td>a</td><td>円</td><td>a</td><td>円</td><td>%</td><td>%</td><td>%</td></tr><tr><td></td><td></td><td>生産原価</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td>販売及び一般管理</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td>計</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td>生産原価</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td>販売及び一般管理</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> オ 投資・外部出資 <table><tr><th>期 末 現 在 価</th></tr><tr><td>円</td></tr></table> 〔備 考〕 <table><tr><td></td></tr><tr><td></td></tr><tr><td></td></tr><tr><td></td></tr></table> 記入注意：「種類」欄は、自作地、小作地、所有地及び借入地の名称を記入してください。「地目」欄は、現況地目（土地利用形態）を記入してください。 エ その他（無形固定資産も含む） <table><tr><th rowspan="2">種 類</th><th rowspan="2">細分等</th><th rowspan="2">区 分</th><th colspan="2">期 首</th><th colspan="2">減価償却額</th><th colspan="2">期 末</th><th colspan="4">農業、農業生産関連及びその他事業の負担割合 (原則、取得年(新規調査開始は調査開始年)に配賦)</th></tr><tr><th>台 数 〔備 考 のみ記入〕</th><th>現在価</th><th>普 通</th><th>特 別</th><th>台 数 〔備 考 のみ記入〕</th><th>現在価</th><th>農業事業</th><th colspan="2">農業生産関連事業</th><th>その他</th></tr><tr><td></td><td></td><td>計</td><td>台</td><td>円</td><td>円</td><td>円</td><td>台</td><td>円</td><td>%</td><td>%</td><td>%</td><td>%</td></tr><tr><td></td><td></td><td>生産原価</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td>販売及び一般管理</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td>計</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td>生産原価</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td>販売及び一般管理</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> 記入注意：「種類」欄は、事務機器、電気機器などの種類を記入し、「細分等」欄は、パソコン、複写機などの名称を記入してください。	種 類	地 目	区 分	期 首		期 末		負 担 割 合			土地台帳面積 又は初価額	現在価	土地台帳面積 又は初価額	現在価	農業	農業生産 関連事業	その他			計	a	円	a	円	%	%	%			生産原価										販売及び一般管理										計										生産原価										販売及び一般管理								期 末 現 在 価	円					種 類	細分等	区 分	期 首		減価償却額		期 末		農業、農業生産関連及びその他事業の負担割合 (原則、取得年(新規調査開始は調査開始年)に配賦)				台 数 〔備 考 のみ記入〕	現在価	普 通	特 別	台 数 〔備 考 のみ記入〕	現在価	農業事業	農業生産関連事業		その他			計	台	円	円	円	台	円	%	%	%	%			生産原価													販売及び一般管理													計													生産原価													販売及び一般管理											
種 類	地 目				区 分	期 首		期 末		負 担 割 合																																																																																																																																																																																
		土地台帳面積 又は初価額	現在価	土地台帳面積 又は初価額		現在価	農業	農業生産 関連事業	その他																																																																																																																																																																																	
		計	a	円	a	円	%	%	%																																																																																																																																																																																	
		生産原価																																																																																																																																																																																								
		販売及び一般管理																																																																																																																																																																																								
		計																																																																																																																																																																																								
		生産原価																																																																																																																																																																																								
		販売及び一般管理																																																																																																																																																																																								
期 末 現 在 価																																																																																																																																																																																										
円																																																																																																																																																																																										
種 類	細分等	区 分	期 首		減価償却額		期 末		農業、農業生産関連及びその他事業の負担割合 (原則、取得年(新規調査開始は調査開始年)に配賦)																																																																																																																																																																																	
			台 数 〔備 考 のみ記入〕	現在価	普 通	特 別	台 数 〔備 考 のみ記入〕	現在価	農業事業	農業生産関連事業		その他																																																																																																																																																																														
		計	台	円	円	円	台	円	%	%	%	%																																																																																																																																																																														
		生産原価																																																																																																																																																																																								
		販売及び一般管理																																																																																																																																																																																								
		計																																																																																																																																																																																								
		生産原価																																																																																																																																																																																								
		販売及び一般管理																																																																																																																																																																																								

新

旧

変更点及び理由

(削る。)

1 貸借対照表 (つづき)

1 貸借対照表 (つづき)

当頁の表は、組織で保有する流動資産などについて、組織の会計資料などに基づき記入してください。

(2) 流動資産・繰延資産・負債・資本科目配賦表

種 類			期末現在価	負 担 割 合	
				農業事業	農業生産関連事業 ・その他の事業
流動資産	当座資産	現金・預金	千円		
		売掛未収入金		%	%
		有価証券			
		その他の当座資産			
	棚卸資産	農産物			
		その他			
	その他の流動資産				
繰延資産					
負債	流動負債	買掛未払金			
		短期借入金	農協		
			市中銀行		
			その他		
			構成員		
		(短期借入金小計)			
		うち国の制度資金			
		その他の流動負債			
	固定負債	財投・財政資金			
		農協系統資金			
		その他			
		長期借入金			
		構成員			
		(長期借入金小計)			
		うち国の制度資金			
その他の固定負債					
純資産	資本金・出資金				
	資本剰余金				
	利益剰余金				
	任意積立金				
	繰越利益剰余金				
	その他の純資産				

〔備考〕

4

新	旧	変更点及び理由																																																																																																																																																																																																																																																																																			
(削る。)	2 損益計算書 2 損益計算書 当頁の表は、組織の事業収支について組織の会計資料などに基づき記入してください。 (1) 農業収入 <table><tr><th>農畜産物等名</th><th>金額</th></tr><tr><td></td><td>千円</td></tr><tr><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td></tr></table> (2) 農業受託収入の内訳 <table><tr><th></th><th>金額</th></tr><tr><td>稲作</td><td>全作業</td><td>千円</td></tr><tr><td></td><td>部分作業</td><td></td></tr><tr><td>麦</td><td>類</td><td></td></tr><tr><td>豆</td><td>類</td><td></td></tr><tr><td></td><td>うち大豆</td><td></td></tr><tr><td>その他</td><td></td><td></td></tr></table> (3) 農業生産関連事業収入の内訳 <table><tr><th>農業生産関連事業名 (農産加工、観光農園等)</th><th>金額</th></tr><tr><td></td><td>千円</td></tr><tr><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td></tr></table> (4) 事業収入計 <table><tr><th>金額</th></tr><tr><td>千円</td></tr></table> (5) 科目配賦表（総括表） <table><tr><th colspan="2" rowspan="3">種類</th><th rowspan="3">支出</th><th colspan="4">負担割合</th></tr><tr><th rowspan="2">農業事業</th><th colspan="2">農業生産関連事業</th><th rowspan="2">その他</th></tr><tr><th>①</th><th>②</th></tr><tr><td rowspan="20">事業 費用</td><td>期中棚卸増減</td><td>千円</td><td>%</td><td>%</td><td>%</td><td>%</td></tr><tr><td>種苗・苗木費</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>動物</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>肥料</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>飼料</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>農業薬剤費</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>諸材料費</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>修繕費</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>光熱動力費</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>賃借料</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>作業委託料</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>土地改良・水利費</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>租税公課</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>労務費</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>構成員</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>地代</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>員内借入</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>員外借入</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>減価償却費</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>上記以外の関連事業原料費</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="10">費用</td><td>うち内部（関連事業消費分）</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>その他</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>農業共済</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>制度積立金等</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>販売経費</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>荷造運賃手数料</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>市場手数料等</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>構成員</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>人件費</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>うち役員報酬</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="5">費用</td><td>租税公課</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>負債</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>減価償却費</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>構成員支払分</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>その他の管理費</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td colspan="2">農業粗収益のうち在庫・動植物増減額</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> 記入注意：「減価償却費」の「負担割合」欄は、「貸借対照表」の固定資産細分配賦表で行うので、この表では整理しません。	農畜産物等名	金額		千円								金額	稲作	全作業	千円		部分作業		麦	類		豆	類			うち大豆		その他			農業生産関連事業名 (農産加工、観光農園等)	金額		千円							金額	千円	種類		支出	負担割合				農業事業	農業生産関連事業		その他	①	②	事業 費用	期中棚卸増減	千円	%	%	%	%	種苗・苗木費						動物						肥料						飼料						農業薬剤費						諸材料費						修繕費						光熱動力費						賃借料						作業委託料						土地改良・水利費						租税公課						労務費						構成員						地代						員内借入						員外借入						減価償却費						上記以外の関連事業原料費						費用	うち内部（関連事業消費分）						その他						農業共済						制度積立金等						販売経費						荷造運賃手数料						市場手数料等						構成員						人件費						うち役員報酬						費用	租税公課						負債						減価償却費						構成員支払分						その他の管理費						農業粗収益のうち在庫・動植物増減額							
農畜産物等名	金額																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	千円																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	金額																																																																																																																																																																																																																																																																																				
稲作	全作業	千円																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	部分作業																																																																																																																																																																																																																																																																																				
麦	類																																																																																																																																																																																																																																																																																				
豆	類																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	うち大豆																																																																																																																																																																																																																																																																																				
その他																																																																																																																																																																																																																																																																																					
農業生産関連事業名 (農産加工、観光農園等)	金額																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	千円																																																																																																																																																																																																																																																																																				
金額																																																																																																																																																																																																																																																																																					
千円																																																																																																																																																																																																																																																																																					
種類		支出	負担割合																																																																																																																																																																																																																																																																																		
			農業事業	農業生産関連事業		その他																																																																																																																																																																																																																																																																															
				①	②																																																																																																																																																																																																																																																																																
事業 費用	期中棚卸増減	千円	%	%	%	%																																																																																																																																																																																																																																																																															
	種苗・苗木費																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	動物																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	肥料																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	飼料																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	農業薬剤費																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	諸材料費																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	修繕費																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	光熱動力費																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	賃借料																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	作業委託料																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	土地改良・水利費																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	租税公課																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	労務費																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	構成員																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	地代																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	員内借入																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	員外借入																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	減価償却費																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	上記以外の関連事業原料費																																																																																																																																																																																																																																																																																				
費用	うち内部（関連事業消費分）																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	その他																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	農業共済																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	制度積立金等																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	販売経費																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	荷造運賃手数料																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	市場手数料等																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	構成員																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	人件費																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	うち役員報酬																																																																																																																																																																																																																																																																																				
費用	租税公課																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	負債																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	減価償却費																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	構成員支払分																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	その他の管理費																																																																																																																																																																																																																																																																																				
農業粗収益のうち在庫・動植物増減額																																																																																																																																																																																																																																																																																					

新	旧	変更点及び理由																																																													
(削る。)	2 損益計算書 (つづき) 2 損益計算書 (つづき) 当頁の表は、組織の事業収支について組織の会計資料などに基づき記入してください。 (6) 営業外収支の内訳 (制度受取金、積立金などを除く) <table><thead><tr><th></th><th>収 入 計</th><th>支 出 計</th></tr></thead><tbody><tr><td>配 当 利 子</td><td>千円</td><td></td></tr><tr><td>歳 費 及 び 手 当</td><td></td><td></td></tr><tr><td>そ の 他</td><td></td><td>千円</td></tr></tbody></table> (7) 特別損益の内訳 (特別償却を除く) <table><thead><tr><th></th><th>収 入 計</th><th>支 出 計</th></tr></thead><tbody><tr><td>資 本 補 助 金</td><td>千円</td><td></td></tr><tr><td>そ の 他</td><td></td><td>千円</td></tr></tbody></table> (8) 法人税等引当額 <table><thead><tr><th>金 額</th></tr></thead><tbody><tr><td>千円</td></tr></tbody></table> (9) 制度受取金、積立金等の内訳 <table><thead><tr><th colspan="2">補てん金等の名称</th><th>受取金等</th><th>積立金等</th></tr></thead><tbody><tr><td>農 業 共 済</td><td></td><td>千円</td><td>千円</td></tr><tr><td rowspan="8">制 度 受 取 金、 積 立 金 等</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr></tbody></table> [備 考] <table><tbody><tr><td></td></tr><tr><td></td></tr><tr><td></td></tr><tr><td></td></tr><tr><td></td></tr></tbody></table>		収 入 計	支 出 計	配 当 利 子	千円		歳 費 及 び 手 当			そ の 他		千円		収 入 計	支 出 計	資 本 補 助 金	千円		そ の 他		千円	金 額	千円	補てん金等の名称		受取金等	積立金等	農 業 共 済		千円	千円	制 度 受 取 金、 積 立 金 等																														
	収 入 計	支 出 計																																																													
配 当 利 子	千円																																																														
歳 費 及 び 手 当																																																															
そ の 他		千円																																																													
	収 入 計	支 出 計																																																													
資 本 補 助 金	千円																																																														
そ の 他		千円																																																													
金 額																																																															
千円																																																															
補てん金等の名称		受取金等	積立金等																																																												
農 業 共 済		千円	千円																																																												
制 度 受 取 金、 積 立 金 等																																																															

新	旧	変更点及び理由																																																																																																					
(削る。)	3 調査客体概況 3 調査客体概況 当頁の表には、組織の昨年の生産状況などが記入してありますので、参考にしていただき本年の状況を記入してください。 (1) 水陸稲、麦類、雑穀、豆類、いも類、 工芸農作物及び飼料作物の作付面積等 <table><tr><th rowspan="2">作物名</th><th colspan="2">作付面積</th><th rowspan="2">生産量</th></tr><tr><th>田</th><th>畑</th></tr><tr><td></td><td>ha</td><td>ha</td><td>kg</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> (2) 野菜及び花きの作付面積 <table><tr><th rowspan="2">作物名</th><th colspan="2">作付面積</th></tr><tr><th>露地</th><th>施設</th></tr><tr><td></td><td>ha</td><td>m²</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr></table> (3) 果樹（茶、桑を含む）の植栽面積等 <table><tr><th rowspan="2">作物名</th><th colspan="2">植栽面積</th><th rowspan="2">生産量</th></tr><tr><th>成園</th><th>未成園</th></tr><tr><td></td><td>ha</td><td>ha</td><td>kg</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> (4) 畜産物の販売状況等 <table><tr><th colspan="2">畜産物の種類</th><th>頭羽数等</th></tr><tr><td rowspan="3">養鶏</td><td>採卵鶏月平均飼養羽数</td><td>羽</td></tr><tr><td>鶏卵生産量</td><td>kg</td></tr><tr><td>ブロイラー販売羽数</td><td>羽</td></tr><tr><td rowspan="4">養豚</td><td>年始め繁殖雌豚頭数</td><td>頭</td></tr><tr><td>肥育豚月平均飼養頭数</td><td>〃</td></tr><tr><td>子豚販売頭数</td><td>〃</td></tr><tr><td>肉豚販売頭数</td><td>〃</td></tr><tr><td>酪農</td><td>生乳生産量</td><td>kg</td></tr><tr><td>養蚕</td><td>繭立卵量</td><td>箱</td></tr></table> (5) 農作業受託及び生産調整田面積 <table><tr><th colspan="2">農作業受託の種類等</th><th rowspan="2">面積</th></tr><tr><th>対象作物</th><th>作業名</th></tr><tr><td></td><td></td><td>ha</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td colspan="2">生産調整田面積</td><td></td></tr></table> 記入注意： 1 「対象作物」欄は、水稻、小麦、大豆のうち、作業を請け負った作物名を記入してください。 2 「作業名」欄は、請け負った作業名（田植など）を具体的に記入してください。全作業受託の場合は「全作業」と記入してください。 なお、小麦、大豆については記入不要です。 3 「面積」欄は、請負い実面積を記入してください。 〔備考〕 <table><tr><td></td></tr><tr><td></td></tr><tr><td></td></tr><tr><td></td></tr><tr><td></td></tr><tr><td></td></tr><tr><td></td></tr><tr><td></td></tr><tr><td></td></tr><tr><td></td></tr></table>	作物名	作付面積		生産量	田	畑		ha	ha	kg									作物名	作付面積		露地	施設		ha	m ²							作物名	植栽面積		生産量	成園	未成園		ha	ha	kg									畜産物の種類		頭羽数等	養鶏	採卵鶏月平均飼養羽数	羽	鶏卵生産量	kg	ブロイラー販売羽数	羽	養豚	年始め繁殖雌豚頭数	頭	肥育豚月平均飼養頭数	〃	子豚販売頭数	〃	肉豚販売頭数	〃	酪農	生乳生産量	kg	養蚕	繭立卵量	箱	農作業受託の種類等		面積	対象作物	作業名			ha							生産調整田面積												
作物名	作付面積		生産量																																																																																																				
	田	畑																																																																																																					
	ha	ha	kg																																																																																																				
作物名	作付面積																																																																																																						
	露地	施設																																																																																																					
	ha	m ²																																																																																																					
作物名	植栽面積		生産量																																																																																																				
	成園	未成園																																																																																																					
	ha	ha	kg																																																																																																				
畜産物の種類		頭羽数等																																																																																																					
養鶏	採卵鶏月平均飼養羽数	羽																																																																																																					
	鶏卵生産量	kg																																																																																																					
	ブロイラー販売羽数	羽																																																																																																					
養豚	年始め繁殖雌豚頭数	頭																																																																																																					
	肥育豚月平均飼養頭数	〃																																																																																																					
	子豚販売頭数	〃																																																																																																					
	肉豚販売頭数	〃																																																																																																					
酪農	生乳生産量	kg																																																																																																					
養蚕	繭立卵量	箱																																																																																																					
農作業受託の種類等		面積																																																																																																					
対象作物	作業名																																																																																																						
		ha																																																																																																					
生産調整田面積																																																																																																							

新	旧	変更点及び理由																																																																																																																																																																
(削る。)	3 調査客体概況 (つづき) 3 調査客体概況 (つづき) 当頁の表には、組織の昨年の生産状況などが記入してありますので、参考にしていただき本年の状況を記入してください。 (6) 構成員の状況等 <table><tr><td>出資者数 (自然人)</td><td>計</td><td>人</td></tr><tr><td>出資世帯数</td><td>農家世帯</td><td>戸</td></tr><tr><td></td><td>非農家世帯</td><td></td></tr><tr><td>出資構成</td><td>個人</td><td>万円</td></tr><tr><td></td><td>非従事構成員</td><td></td></tr><tr><td></td><td>農協・農協連合会</td><td></td></tr><tr><td></td><td>関連会社</td><td></td></tr><tr><td></td><td>その他の団体</td><td></td></tr><tr><td>組織は特定農業法人ですか。 (該当するもの1つを○で囲む)</td><td>特定農業法人である</td><td>特定農業法人ではない</td></tr><tr><td>集落営農の範囲はどこまでですか。 (該当するもの1つを○で囲む)</td><td>同一集落内</td><td>同一市町村内</td><td>市町村外</td></tr></table> 記入注意: 1 「出資構成」欄は、法人出資者も含めた出資の構成(金額)について、「個人」「農協・農協連合会」「関連会社」「その他の団体」別に記入してください。 2 集落営農の範囲は、集落営農を行っている組織のみ記入してください。 なお、範囲については組織の事務所・施設(または代表者の住家)の所在地を起点として、該当するものを○で囲んでください。 (7) 従事者数 ア 事業全体 <table><tr><td></td><td>男</td><td>管理部門専従</td><td>女</td><td>管理部門専従</td></tr><tr><td>役員</td><td>人</td><td>人</td><td>人</td><td>人</td></tr><tr><td>構成員</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> 記入注意: 1 「役員」とは、組織における理事、監事、取締役、監査役等の地位にある者をいい、当該組織法人以外からの役員を含みます。 2 「構成員」とは、当該組織に出資している者(個人)のうち、当該組織法人が経営する事業(農業、農業生産関連事業、その他事業)に1日以上従事(管理部門、販売に関わる労働を含む)した者をいい、役員である構成員も含めて記入してください。 3 「管理部門専従」とは、農作業等の現場労働に従事せず、事務等の管理部門に関わる労働(販売に関わる労働を含む)のみに専従する者をいいます(イについて同じ)。 イ 農業事業 <table><tr><td></td><td>男</td><td>管理部門専従</td><td>女</td><td>管理部門専従</td></tr><tr><td>構成員</td><td>人</td><td>人</td><td>人</td><td>人</td></tr><tr><td>主たる従事者</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>平均年齢</td><td>歳</td><td></td><td>歳</td><td></td></tr><tr><td>65歳未満</td><td>人</td><td></td><td>人</td><td></td></tr><tr><td>60日以上</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>150日以上</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>常用雇用者</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>7か月以上雇用</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>臨時雇用者(延べ人日)</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> 記入注意: 1 「構成員」には、アの構成員のうち当該組織法人の農業に従事した者について、区分別にそれぞれ記入してください。 2 「常用雇用者」とは、雇用契約期間の定めがない、又は雇用契約期間が1か月以上の雇用者をいいます。 3 常用雇用者のうち「7か月以上雇用」欄は、雇用契約期間の定めがない雇用者も含めて記入してください。 4 「臨時雇用者(延べ人日)」欄は、男女合計の延べ人日を「男」の欄に含わせて記入してください。なお、延べ人日とは、臨時雇用総労働時間を8(時間)で除して求めます。 (8) 投資と資金 <table><tr><td></td><td>金額</td><td>農業</td></tr><tr><td>期中借入金</td><td>千円</td><td></td></tr><tr><td>短期借入金</td><td></td><td></td></tr><tr><td>期中返済額</td><td></td><td></td></tr><tr><td>短期借入金</td><td></td><td></td></tr><tr><td>土地</td><td>千円</td><td></td></tr><tr><td>期中投資額</td><td></td><td></td></tr><tr><td>建物・構築物</td><td></td><td></td></tr><tr><td>車両・運搬具</td><td></td><td></td></tr><tr><td>機械・装置</td><td></td><td></td></tr></table> (9) 経営耕地面積等 <table><tr><td></td><td>自作地 (組織所有者)</td><td>借入地 (構成員から)</td><td>借入地 (構成員以外から)</td></tr><tr><td>経営耕地</td><td>田</td><td>+</td><td>+</td></tr><tr><td>畑</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>普通畑</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>樹園地</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>牧草地</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>耕地以外の土地</td><td></td><td></td><td></td></tr></table> (10) 決算期 <table><tr><td></td><td>始め</td><td>終わり</td></tr><tr><td>決算期</td><td>年 月</td><td>年 月</td></tr></table>	出資者数 (自然人)	計	人	出資世帯数	農家世帯	戸		非農家世帯		出資構成	個人	万円		非従事構成員			農協・農協連合会			関連会社			その他の団体		組織は特定農業法人ですか。 (該当するもの1つを○で囲む)	特定農業法人である	特定農業法人ではない	集落営農の範囲はどこまでですか。 (該当するもの1つを○で囲む)	同一集落内	同一市町村内	市町村外		男	管理部門専従	女	管理部門専従	役員	人	人	人	人	構成員						男	管理部門専従	女	管理部門専従	構成員	人	人	人	人	主たる従事者					平均年齢	歳		歳		65歳未満	人		人		60日以上					150日以上					常用雇用者					7か月以上雇用					臨時雇用者(延べ人日)						金額	農業	期中借入金	千円		短期借入金			期中返済額			短期借入金			土地	千円		期中投資額			建物・構築物			車両・運搬具			機械・装置				自作地 (組織所有者)	借入地 (構成員から)	借入地 (構成員以外から)	経営耕地	田	+	+	畑				普通畑				樹園地				牧草地				耕地以外の土地					始め	終わり	決算期	年 月	年 月	
出資者数 (自然人)	計	人																																																																																																																																																																
出資世帯数	農家世帯	戸																																																																																																																																																																
	非農家世帯																																																																																																																																																																	
出資構成	個人	万円																																																																																																																																																																
	非従事構成員																																																																																																																																																																	
	農協・農協連合会																																																																																																																																																																	
	関連会社																																																																																																																																																																	
	その他の団体																																																																																																																																																																	
組織は特定農業法人ですか。 (該当するもの1つを○で囲む)	特定農業法人である	特定農業法人ではない																																																																																																																																																																
集落営農の範囲はどこまでですか。 (該当するもの1つを○で囲む)	同一集落内	同一市町村内	市町村外																																																																																																																																																															
	男	管理部門専従	女	管理部門専従																																																																																																																																																														
役員	人	人	人	人																																																																																																																																																														
構成員																																																																																																																																																																		
	男	管理部門専従	女	管理部門専従																																																																																																																																																														
構成員	人	人	人	人																																																																																																																																																														
主たる従事者																																																																																																																																																																		
平均年齢	歳		歳																																																																																																																																																															
65歳未満	人		人																																																																																																																																																															
60日以上																																																																																																																																																																		
150日以上																																																																																																																																																																		
常用雇用者																																																																																																																																																																		
7か月以上雇用																																																																																																																																																																		
臨時雇用者(延べ人日)																																																																																																																																																																		
	金額	農業																																																																																																																																																																
期中借入金	千円																																																																																																																																																																	
短期借入金																																																																																																																																																																		
期中返済額																																																																																																																																																																		
短期借入金																																																																																																																																																																		
土地	千円																																																																																																																																																																	
期中投資額																																																																																																																																																																		
建物・構築物																																																																																																																																																																		
車両・運搬具																																																																																																																																																																		
機械・装置																																																																																																																																																																		
	自作地 (組織所有者)	借入地 (構成員から)	借入地 (構成員以外から)																																																																																																																																																															
経営耕地	田	+	+																																																																																																																																																															
畑																																																																																																																																																																		
普通畑																																																																																																																																																																		
樹園地																																																																																																																																																																		
牧草地																																																																																																																																																																		
耕地以外の土地																																																																																																																																																																		
	始め	終わり																																																																																																																																																																
決算期	年 月	年 月																																																																																																																																																																

5 経営台帳（組織法人経営体（農産物生産費統計用））

新	旧	変更点及び理由																																	
(削る。)	表紙 別記様式第3号（その3） 秘 農林水産省 平成 年 農 業 経 営 統 計 調 査  政府統計 統計法に基づく国の 統計調査です。調査 関係者の秘密の保護 に万全を期します。 統計法に基づく基幹統計 農業経営統計 経 営 台 帳 （組織法人経営体（農産物生産費統計用）） <table border="1" style="margin-top: 10px; width: 100%;"> <tr> <td>住 所</td> <td>市 町 村 名</td> <td>旧市町村名</td> <td>集 落 名</td> <td>組 織 名</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">調 査 客 体 情 報</td> <td>都道府県 番 号</td> <td>管理番号</td> <td>調査客体 番 号</td> <td>調査客体種類</td> <td>作成対象区分</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">調査対象品目</td> <td>調査年産</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">地方農政局等名</td> <td colspan="2"></td> <td>調査担当者</td> <td></td> </tr> </table>	住 所	市 町 村 名	旧市町村名	集 落 名	組 織 名		調 査 客 体 情 報	都道府県 番 号	管理番号	調査客体 番 号	調査客体種類	作成対象区分						調査対象品目		調査年産								地方農政局等名				調査担当者		作成する統計別の調査票を用いた調査方法に見直したことにより廃止。
住 所	市 町 村 名	旧市町村名	集 落 名	組 織 名																															
調 査 客 体 情 報	都道府県 番 号	管理番号	調査客体 番 号	調査客体種類	作成対象区分																														
	調査対象品目		調査年産																																
地方農政局等名				調査担当者																															

新	旧	変更点及び理由
(削る。)	目次 目 次 経営台帳の記入に当たって 1 1 土地 2 2 建物及び自動車・農機具 3 3 借入金 4 4 調査客体概況 5	

新	旧	変更点及び理由
(削る。)	経営台帳の記入に当たって 経営台帳の記入に当たって 1 調査対象期間に使用した固定資産などについて、各表中の白抜きの部分への記入をお願いします。 なお、記入いただいた事項に関連して、調査担当者に伝えたい特記事項またはメモとして残しておきたい事項がございましたら、「備考」欄を利用してください。 2 各表中の網掛けをしてある項目は、昨年伺いました内容をもとに、調査担当者があらかじめ記入してあるものです。この内容についてご確認いただき、変更などがございましたら、修正をしてください。 3 土地、建物などに関する項目として、各種「負担割合」がございましたが、これにつきましても、昨年伺いました割合を記入してありますが、組織の営農状況に変化があり、本年の負担割合が大きく変化していると思われる場合には、調査担当者に相談してください。 4 記入していただく項目の中には、各種「年月」に関するものがございましたが、「年」につきましては、例えば「2017年」のように西暦で記入してください。 1	

新	旧	変更点及び理由																																																
(削る。)	1 土地 1 土地 組織で所有する土地及び借り入れている土地について、調査始め時点の状況が記入されています。記入事項をご確認いただき、調査期間の期末の状況へ修正してください。 <table><thead><tr><th>種類 (1つに○)</th><th>地目 (地目コードを参照して記入)</th><th>ほ場名・地番</th><th>土地台帳面積 又は 総面積</th><th colspan="3">該当生産費品目の</th><th rowspan="2">備 考</th></tr><tr><th>所有地</th><th>借入地 構成員 以外</th><th></th><th>土地台帳面積 又は 総面積</th><th>作付実面積 又は 使用面積</th><th>地代に 対する 負担割合</th></tr></thead><tbody><tr><td></td><td></td><td></td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></tbody></table> 地目コード <table><tbody><tr><td>田</td><td>11</td></tr><tr><td>普通畑</td><td>21</td></tr><tr><td>樹園地（果樹園、茶園、桑園、その他の園地）</td><td>29</td></tr><tr><td>牧草地</td><td>31</td></tr><tr><td>耕地以外の土地（事務所、畜舎、鶏舎、屋外飼育場、その他建物敷地、採草地、放牧地、運動場、山林、土地権利、その他の土地）</td><td>65</td></tr></tbody></table> 記入注意：1 種類のうち「所有地」は、組織法人で所有する土地について記入してください。「借入地」は、「構成員からの借入地」、「構成員以外からの借入地」別に記入してください。また、該当する種類に○をしてください。 2 「土地台帳面積又は総面積」欄は、作付地においては土地台帳面積を、作付地以外の土地においては総面積（建物だけでなく、敷地面積も含める。）を記入してください。 3 該当生産費品目の「地代に対する負担割合」欄は、当該土地から産出された粗収益合計に対する生産費品目の粗収益の割合を記入してください。	種類 (1つに○)	地目 (地目コードを参照して記入)	ほ場名・地番	土地台帳面積 又は 総面積	該当生産費品目の			備 考	所有地	借入地 構成員 以外		土地台帳面積 又は 総面積	作付実面積 又は 使用面積	地代に 対する 負担割合				2	3	4	5																		田	11	普通畑	21	樹園地（果樹園、茶園、桑園、その他の園地）	29	牧草地	31	耕地以外の土地（事務所、畜舎、鶏舎、屋外飼育場、その他建物敷地、採草地、放牧地、運動場、山林、土地権利、その他の土地）	65	
種類 (1つに○)	地目 (地目コードを参照して記入)	ほ場名・地番	土地台帳面積 又は 総面積	該当生産費品目の			備 考																																											
所有地	借入地 構成員 以外		土地台帳面積 又は 総面積	作付実面積 又は 使用面積	地代に 対する 負担割合																																													
			2	3	4	5																																												
田	11																																																	
普通畑	21																																																	
樹園地（果樹園、茶園、桑園、その他の園地）	29																																																	
牧草地	31																																																	
耕地以外の土地（事務所、畜舎、鶏舎、屋外飼育場、その他建物敷地、採草地、放牧地、運動場、山林、土地権利、その他の土地）	65																																																	
	2																																																	

新	旧	変更点及び理由																																																																																															
(削る。)	2 建物及び自動車・農機具 2 建物及び自動車・農機具 (1) 総括表 <table><thead><tr><th rowspan="2">種 類 〔 具体的に記入 〕</th><th rowspan="2">構 造 (型式)</th><th>新 古 区 分</th><th>取 得 年 月</th><th rowspan="2">取 得 価 額</th><th rowspan="2">調 査 始 め 延 べ 面 積 (台数)</th><th rowspan="2">該 当 生 産 費 調 査 期 間 負 担 割 合</th><th rowspan="2">備 考</th></tr><tr><th>新 古</th><th>年 月</th></tr></thead><tbody><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td>千円</td><td>m (㎡)</td><td>%</td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></tbody></table> 記入注意：1 「新古区分」欄は、購入時に新品のものは「新」、中古のものは「古」に○を記入してください。 2 「調査始め延べ面積（台数）」欄は、建物にあっては延べ面積を、自動車・農機具にあっては台数を記入してください。 なお、共有している場合は、組織の持分を記入してください。 (2) 異動表 <table><thead><tr><th rowspan="2">異動事由 〔 異動事由コード を参照して記入 〕</th><th>異動 年 月</th><th rowspan="2">種 類</th><th rowspan="2">構 造 (型式)</th><th rowspan="2">異動延べ 面 積 (台数)</th><th rowspan="2">【 備 考 】</th></tr><tr><th>年 月</th></tr></thead><tbody><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td>m (㎡)</td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></tbody></table> 記入注意：1 「異動事由」欄は、右の異動事由コードを参照して該当する番号を記入してください。 2 「種類」欄は、建物、自動車・農機具の名称を具体的に記入してください。 3 「構造（型式）」欄は、「建物・構築物」にあっては木造、鉄骨などの構造を、「自動車・農機具」にあっては30馬力（トラクターの例）、5条植（田植機の例）などの型式を具体的に記入してください。 異動事由コード (建物) <table><tbody><tr><td>新築等</td><td>01</td></tr><tr><td>中古購入</td><td>02</td></tr><tr><td>取り壊し</td><td>03</td></tr><tr><td>部分取り壊し</td><td>04</td></tr><tr><td>資産分割による増価</td><td>07</td></tr><tr><td>売却</td><td>08</td></tr><tr><td>災害</td><td>09</td></tr><tr><td>復旧</td><td>10</td></tr><tr><td>資産分割による減価</td><td>11</td></tr></tbody></table> 異動事由コード (自動車・農機具) <table><tbody><tr><td>新品購入</td><td>01</td></tr><tr><td>中古購入</td><td>02</td></tr><tr><td>資産分割による増価</td><td>04</td></tr><tr><td>売却</td><td>05</td></tr><tr><td>災害等</td><td>06</td></tr><tr><td>資産分割による減価</td><td>07</td></tr></tbody></table>	種 類 〔 具体的に記入 〕	構 造 (型式)	新 古 区 分	取 得 年 月	取 得 価 額	調 査 始 め 延 べ 面 積 (台数)	該 当 生 産 費 調 査 期 間 負 担 割 合	備 考	新 古	年 月					千円	m (㎡)	%																		異動事由 〔 異動事由コード を参照して記入 〕	異動 年 月	種 類	構 造 (型式)	異動延べ 面 積 (台数)	【 備 考 】	年 月					m (㎡)																				新築等	01	中古購入	02	取り壊し	03	部分取り壊し	04	資産分割による増価	07	売却	08	災害	09	復旧	10	資産分割による減価	11	新品購入	01	中古購入	02	資産分割による増価	04	売却	05	災害等	06	資産分割による減価	07	
種 類 〔 具体的に記入 〕	構 造 (型式)			新 古 区 分	取 得 年 月					取 得 価 額	調 査 始 め 延 べ 面 積 (台数)	該 当 生 産 費 調 査 期 間 負 担 割 合	備 考																																																																																				
		新 古	年 月																																																																																														
				千円	m (㎡)	%																																																																																											
異動事由 〔 異動事由コード を参照して記入 〕	異動 年 月	種 類	構 造 (型式)	異動延べ 面 積 (台数)	【 備 考 】																																																																																												
	年 月																																																																																																
				m (㎡)																																																																																													
新築等	01																																																																																																
中古購入	02																																																																																																
取り壊し	03																																																																																																
部分取り壊し	04																																																																																																
資産分割による増価	07																																																																																																
売却	08																																																																																																
災害	09																																																																																																
復旧	10																																																																																																
資産分割による減価	11																																																																																																
新品購入	01																																																																																																
中古購入	02																																																																																																
資産分割による増価	04																																																																																																
売却	05																																																																																																
災害等	06																																																																																																
資産分割による減価	07																																																																																																

新	旧	変更点及び理由																																										
(削る。)	3 借入金 3 借入金 この表には、組織の借入金などについて、調査始め時点の未償還残高が記入されています。記入事項をご確認いただき調査末時点の借入状況について記入してください。 <table><tr><th>資金名</th><th>調査始 未償還 残 高</th><th>該当生産費 品目の 負担割合</th><th>調査末 未償還 残 高</th><th>該当生産費 品目の 負担割合</th><th>備 考</th></tr><tr><td></td><td>千円</td><td>%</td><td>千円</td><td>%</td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> 記入注意：該当生産費品目の生産に係る借入金について、調査期間内に借り入れた借入金についても追加して記入してください。 4	資金名	調査始 未償還 残 高	該当生産費 品目の 負担割合	調査末 未償還 残 高	該当生産費 品目の 負担割合	備 考		千円	%	千円	%																																
資金名	調査始 未償還 残 高	該当生産費 品目の 負担割合	調査末 未償還 残 高	該当生産費 品目の 負担割合	備 考																																							
	千円	%	千円	%																																								

新	旧	変更点及び理由																																																									
(削る。)	4 調査客体概況 4 調査客体概況 この頁の表には、組織の昨年の生産状況などが記入してありますので、参考にいただき本年の状況を記入してください。 (1) 主要指標及び作柄 <table><tr><td>認定農業者制度の認定を受けていますか。(該当を○で囲む)</td><td>受けている</td><td>受けていない</td></tr><tr><td>米の販売金額は農産物販売金額のうち1位ですか。 (米生産費のみ、該当を○で囲む)</td><td>1位である</td><td>1位でない</td></tr><tr><td>10a当たり平年収量 (単収を記入する)</td><td colspan="2"></td></tr></table> 10a当たり平年収量とは 過去5か年の10a当たり収量のうち最高、最低を除く3か年の平均収量を記入してください。 (2) 構成員数等 <table><tr><td>構 成 員</td><td>人</td></tr><tr><td>農 業 年 雇</td><td>人</td></tr><tr><td>構成農家世帯数</td><td>戸</td></tr></table> (3) 設立年次等 <table><tr><td>設立年次は何年ですか。</td><td>年</td></tr><tr><td>法人化年次は何年ですか。</td><td>年</td></tr><tr><td>株式会社、有限会社になった年次は何年ですか。</td><td>年</td></tr><tr><td>組織は集落営農ですか。 (該当を○で囲む)</td><td>集落営農</td><td>集落営農以外</td></tr></table> (4) 調査作物の受託状況別面積 <table><tr><td colspan="2">受託(請け負い)</td></tr><tr><td>作 業 名 (具体的に記入)</td><td>面 積 a</td></tr><tr><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td></tr></table> 記入注意: 1 育苗、乾燥・調製など数量単位で精算される場合は、その見積もり面積を記入してください。 2 耕うん・整地、防除など同一ほ場を数回にわたって受託した場合は、その実面積を記入してください。 3 全作業を受託する場合、「作業名」欄に全作業と記入してください。 (5) 米生産費統計関連項目 ア 田の概況 <table><tr><td>田の団地数</td><td>団地</td></tr><tr><td>区画整理済面積割合</td><td>%</td></tr></table> イ ほ場枚数及び面積等 <table><tr><td>区画規模</td><td>ほ場枚数</td></tr><tr><td>a</td><td>枚</td></tr><tr><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td></tr><tr><td>ほ場間の距離</td><td>km</td></tr><tr><td>団地への平均距離</td><td>km</td></tr></table> 記入注意: 1 区画規模別のほ場枚数を記入してください。 2 区画規模は「30a」など具体的に記入してください。 ウ 飼料用米作付状況 <table><tr><td>飼料用米作付面積</td><td>ha</td></tr></table> エ 「移植」・「直まき」別作付面積 <table><tr><td colspan="2">作付面積</td></tr><tr><td>移 植</td><td>ha</td></tr><tr><td>直 ま き</td><td></td></tr></table>	認定農業者制度の認定を受けていますか。(該当を○で囲む)	受けている	受けていない	米の販売金額は農産物販売金額のうち1位ですか。 (米生産費のみ、該当を○で囲む)	1位である	1位でない	10a当たり平年収量 (単収を記入する)			構 成 員	人	農 業 年 雇	人	構成農家世帯数	戸	設立年次は何年ですか。	年	法人化年次は何年ですか。	年	株式会社、有限会社になった年次は何年ですか。	年	組織は集落営農ですか。 (該当を○で囲む)	集落営農	集落営農以外	受託(請け負い)		作 業 名 (具体的に記入)	面 積 a							田の団地数	団地	区画整理済面積割合	%	区画規模	ほ場枚数	a	枚					ほ場間の距離	km	団地への平均距離	km	飼料用米作付面積	ha	作付面積		移 植	ha	直 ま き	
認定農業者制度の認定を受けていますか。(該当を○で囲む)	受けている	受けていない																																																									
米の販売金額は農産物販売金額のうち1位ですか。 (米生産費のみ、該当を○で囲む)	1位である	1位でない																																																									
10a当たり平年収量 (単収を記入する)																																																											
構 成 員	人																																																										
農 業 年 雇	人																																																										
構成農家世帯数	戸																																																										
設立年次は何年ですか。	年																																																										
法人化年次は何年ですか。	年																																																										
株式会社、有限会社になった年次は何年ですか。	年																																																										
組織は集落営農ですか。 (該当を○で囲む)	集落営農	集落営農以外																																																									
受託(請け負い)																																																											
作 業 名 (具体的に記入)	面 積 a																																																										
田の団地数	団地																																																										
区画整理済面積割合	%																																																										
区画規模	ほ場枚数																																																										
a	枚																																																										
ほ場間の距離	km																																																										
団地への平均距離	km																																																										
飼料用米作付面積	ha																																																										
作付面積																																																											
移 植	ha																																																										
直 ま き																																																											

6 調査票

新	旧	変更点及び理由
農業経営統計調査 ○年営農類型別経営統計調査票（個人経営体用） 別添 3－1 参照 農業経営統計調査 ○年営農類型別経営統計調査票（法人経営体用） 別添 3－2 参照 農業経営統計調査 ○年産米生産費統計調査票（個別経営体用） 別添 3－3 参照 農業経営統計調査 ○年産麦類生産費統計調査票（個別経営体用） 別添 3－4 参照 農業経営統計調査 ○年産そば生産費統計調査票（個別経営体用） 別添 3－5 参照 農業経営統計調査 ○年産大豆生産費統計調査票（個別経営体用） 別添 3－6 参照 農業経営統計調査 ○年産原料用かんしょ生産費統計調査票（個別経営体用） 別添 3－7 参照 農業経営統計調査 ○年産原料用ばれいしょ生産費統計調査票（個別経営体用） 別添 3－8 参照 農業経営統計調査 ○年産なたね生産費統計調査票（個別経営体用） 別添 3－9 参照 農業経営統計調査 ○年産てんさい生産費統計調査票（個別経営体用） 別添 3－10参照 農業経営統計調査 ○年産さとうきび生産費統計調査票（個別経営体用） 別添 3－11参照 農業経営統計調査 ○年産米生産費統計調査票（組織法人経営体用） 別添 3－12参照 農業経営統計調査 ○年産小麦生産費統計調査票（組織法人経営体用） 別添 3－13参照 農業経営統計調査 ○年産大豆生産費統計調査票（組織法人経営体用） 別添 3－14参照 農業経営統計調査 ○年牛乳生産費統計調査票 別添 3－15参照 農業経営統計調査 ○年子牛生産費統計調査票 別添 3－16参照 農業経営統計調査 ○年育成牛・肥育牛生産費統計調査票 別添 3－17参照 農業経営統計調査 ○年肥育豚生産費統計調査票 別添 3－18参照	(新設) (新設) (新設) (新設) (新設) (新設) (新設) (新設) (新設) (新設) (新設) (新設) (新設) (新設) (新設) (新設) (新設)	作成する統計別の調査票を用いた調査方法に見直したことによる新設。

秘
農 林 水 産 省
統計法に基づく基幹統計
農 業 経 営 統 計



農業経営統計調査

○年 営農類型別経営統計調査票

(個人経営体用) (案)

☆ この調査は、統計法に基づく基幹統計調査です。

☆ この調査により報告された記入内容は、統計法により秘密が保護されます。

【記入上の留意事項】 ◇オンライン調査も可能です。

- 1. ○年1月1日～○年12月31日までの1年間について記入してください。
- 2. 調査項目欄には、右づめで記入してください。
- 3. 黒の鉛筆又はシャープペンシルを使用し、間違えた場合は消しゴムで消してください。
- 4. オンラインで回答される場合は、同封の「経営統計調査オンラインシステム操作手順書」に従って回答してください。

★数字は枠からはみ出さないように記入してください。

記入見本	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9

★○印は記入見本を参考に記入してください。

記入見本	1

ご不明な点がございましたら、次のお問い合わせ先までご照会ください。

【問合せ先】

営農類型		指定品目名	
2015センサス 番号			

【はじめに】

調査にご協力いただきまして、ありがとうございます。本調査票の記入に際しては、次の点に留意してください。

- 損益計算書に係る記入欄は、青色申告決算書（農業所得用）の科目と同じ配列となっており、他の様式から転記する場合は、記入欄の配列が異なりますので該当する科目の記入欄へ転記してください。
- 営農の種類（畑作、酪農等）や農業以外に事業を行っているかどうかにより、記入する欄が異なる場合があります。

○ 必ず記入しなければならない項目

区 分	説 明	対応ページ
【1】現況（共通項目）	青色申告の申請状況、農業従事者の状況等について記入してください。	3
【2】損益計算書	農業の収入や支出の状況について転記してください。	4、5
【3】貸借対照表	資産や負債の状況について転記してください。	6、7
【4】事業収支の概要	農業以外も含めた全ての事業収支の状況について転記してください。	8
【5】投資と資金調達の状況	農業に係る投資や資金調達の状況について記入してください。	8
【6】主要農業固定資産の状況	農業固定資産の保有状況について記入してください。	9
【7】土地面積	経営する土地面積の状況について記入してください。	9
【8】生産概況、農畜産物収入及び農作業受託収入	農畜産物の生産概況と販売収入、また農作業受託収入について記入してください。	10～13
【9】制度受取金・積立金等	国からの制度受取金等に係る状況等について記入してください。	14、15
【10】労働の概要	作業に従事した人数や労働時間に係る状況について記入してください。	16

1 「【3】貸借対照表」の転記に際しての留意点

「【3】貸借対照表」（6ページ）は、青色申告決算書の勘定科目から転記可能な様式となっています。一方で、青色申告であっても、貸借対照表の作成義務のない簡易簿記や現金式簡易簿記の場合、又は収支内訳書（白色申告）の場合には、資産や負債に該当する勘定科目を別様式（7ページ）に記入してください。

2 指定品目がある場合

本調査の担当から、「指定品目がある」と説明があった場合、次の（1）～（4）に留意してください。

（1）損益計算書

「【2】損益計算書」（4、5ページ）の農産物の棚卸高、経費の一部項目、経費合計に、それぞれの勘定科目に占める指定された品目の金額を割合で記入してください。

（2）指定品目の作付延べ面積、生産量、販売金額

「【8】生産概況、農畜産物収入及び農作業受託収入」（10～13ページ）に、指定された品目の作付延べ面積、生産量及び販売金額をそれぞれ記入してください。

（3）指定品目の制度受取金・積立金等

「【9】制度受取金・積立金等」（14、15ページ）に、指定された品目の制度受取金、制度積立金の金額、又は各合計に占める指定された品目の金額を割合で記入してください。

(4) 労働の概要

「【11】指定品目に係る労働の概要」(17ページ)に、男女別の労働時間のほか、作業別労働時間を記入してください。

3 農業生産関連事業がある場合

農業に関連した事業(農産加工、観光農園、貸し農園、農家民宿、農家レストラン)を行っている場合には、「【12】農業生産関連事業収支」(18、19ページ)に記入してください。

《農業生産関連事業とは》

農業生産関連事業は、農業以外の次に当てはまる事業をいいます。

ただし、これらの事業活動が別法人によって営まれる場合には、記入する必要はありません。

区 分	説 明
農 産 加 工	・①自家で生産した原材料を用いている、②工場、作業場を設けている(委託生産・販売(OEM)を含む)、③農産加工専従の従事者がいる、の3要件を満たす事業をいいます。 ・生産された加工品を自家消費にのみ用いる場合は該当しません。
観 光 農 園	・自家で生産した農産物について、観光客等を対象に、ほ場において収穫等の一部の農作業を体験させて代金を得ている事業をいいます。
貸 し 農 園	・農地を、第三者を経由せず農園利用方式等により農家以外の者に貸し付け、その利用料金を得ている事業をいいます。 ・なお、自己所有の農地を他の農家に貸し付けて収入を得ている場合や、市町村や農協など第三者に貸与している場合は該当しません。
農 家 民 宿	・旅館業法に基づき、旅館等の許可を得て、観光客等を宿泊させ、自ら生産した農産物や地域の食材を調理し、料理を提供して代金を得ている事業をいいます。
農 家 レ ス ト ラ ン	・食品衛生法に基づき、飲食店営業又は喫茶店営業の許可を得て、自ら生産した農産物や地域の食材を用い、飲食を提供して代金を得ている事業をいいます。

それでは、次の「【1】現況(共通項目)」から記入してください。

【1】現況(共通項目)

次の1～3について、「はい」又は「いいえ」に○を記入してください(1年間(決算期間)の状況)。3で「はい」の場合は、4、5の該当欄に人数を記入してください。

1	青 色 申 告 を 行 っ て い る	はい	いいえ
2	認定農業者がいる	はい	いいえ
3	農業研修生の受け入れがある	はい	いいえ

3で「はい」の方は、右の設問にも記入してください。

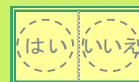
	農 業 研 修 生	人数(人)
4	外国人技能実習生	
5	日本人研修生	

【2】損益計算書

- 1 農業収支について、農業用税務申告書（青色申告決算書）の損益計算書などを参照し、転記してください（収支内訳書（白色申告）は、該当する科目の記入欄へ記入してください。）。
 交際費や市場手数料の取扱いについては、赤枠の1～3に留意願います。また、指定品目がある場合は、それぞれの科目に占める指定品目の割合を記入してください。

科 目		金 額 (円)	うち指定品目の割合(%)
		億	万
収 入 金 額	販 売 金 額	農畜産物の販売額	
	家事消費金額・事業消費金額	家計で消費した金額、農業以外の事業で消費した金額	
	雑 収 入	作業受託、経営所得安定対策交付金、価格補填金、受取共済金	
	小 計 ①	販売金額、家事消費・事業消費金額、雑収入の合計	
	農産物の棚卸高 期 首 ②	農産物の期首棚卸高	
	期 末 ③	農産物の期末棚卸高	
収 入 計		収入の合計 (①－②＋③)	
経 費	租 税 公 課	農業に係る固定資産税、印紙税、組合・部会費、支払消費税	
	種 苗 費	種子、苗の購入費	
	素 畜 費	肥育又は育成の素畜やヒナの代金、種付料、登録料	
	肥 料 費	肥料の購入費	
	飼 料 費	飼料の購入費	
	農 具 費	取得価額が10万円未満の農業機械、農具等	
	農薬費・衛生費	農薬・家畜薬品等の購入費、共同防除の負担金	
	諸 材 料 費	生産に要したビニール、縄、おがくず等の購入費	
	修 繕 費	農業機械、車両、建物等の修理費	
	動 力 光 熱 費	水道料、電気料、燃油代金	

※ 飼料費から、配合飼料価格安定制度における補てん金分を除いていますか。



〔 配合飼料価格安定制度における補てん金を、飼料費から減額している場合は「はい」を、収入金額（雑収入）に仕訳している場合は「いいえ」を選んでください。 〕

- 2 貸倒引当金及び専従者給与について、農業用税務申告書の損益計算書の繰入額等欄などから転記してください。

科 目	説 明	金 額 (円)
貸 倒 引 当 金	(繰入額－繰戻額) の金額	億 万 千 百 十
専 従 者 給 与	専従者給与 (繰入額) の金額	億 万 千 百 十

この欄には、対象となる指定品
目が、それぞれの科目に占める
割合を記入してください。

指定品目名

科 目		説 明	金 額（円）				うち指定 品目の割 合(%)
経 費 （ 続 き ）	作 業 用 衣 料 費	農作業に必要な衣類・靴・帽子等の購入費	億		万 千 百 十		
	農 業 共 済 掛 金	共済掛金、農用車両の保険料・共済掛金					
	減 価 償 却 費	農用建物、構築物、農機具、生物等固定資産の減価償却費					
	荷造運賃手数料	販売に要したダンボール、袋、紐等の代金、ライスセンター・共同選果場の料金、運賃、検査料等					
	雇 人 費	雇用労賃及び賄い費・交通費					
	利 子 割 引 料	借入金利息、手形割引料、債務保証料					
	地 代 ・ 賃 借 料	農地代、農用建物代金、農機具等の使用代金					
	土 地 改 良 費	客土・揚排水施設等の維持管理費					
1 任意勘定科目記入欄							
税務申告書の任意勘定科目に「交際費」 や「市場手数料」などがある場合は、ここ に転記してください。							
雑 費		上記以外の費用					
小 計 ④		上記租税公課～雑費までの経費の合計					
農産物 以外の 棚卸高	期 首 ⑤	農産物以外の期首棚卸高					
	期 末 ⑥	農産物以外の期末棚卸高					
経費から差し引く果樹牛馬等の育成費用 ⑦		未成熟果樹、育成牛等の育成に要した費用					
経 費 合 計		④＋⑤－⑥－⑦					

2 交際費について

雑費に交際費が含まれている場合は、右の欄に実額を記入してください。実額がわからない場合は、雑費に占める割合を記入してください。

科 目	金 額 (円)	雑費に占める割合 (%)
交 際 費	億 万 千 百 十	

3 市場手数料について

荷造運賃手数料に市場手数料が含まれている場合は、右の欄に実額を記入してください。実額がわからない場合は、荷造運賃手数料に占める割合を記入してください。

科 目	金 額 (円)	荷造運賃 手数料に 占める 割合(%)
市 場 手 数 料	億 万 千 百 十	

【3】貸借対照表

※ 税務申告に際し、貸借対照表を作成している場合はこのページ（6ページ）の表を、作成していない場合は右のページ（7ページ）の表を使用し、各勘定科目の金額を記入してください。

1 貸借対照表を作成している場合

資産と負債の状況について、貸借対照表から期末（12月31日）時点の金額を転記してください。記載の勘定科目以外の科目を設けている場合は、その科目及び金額を任意勘定科目欄に転記してください。

（1）資産

科 目	説 明	期末(12月31日) (円)			
		億	万	千	百 十
現 金	農業経営の現金				
普通預金	農業経営の預金				
定期預金	農業経営の定期預金				
その他の預金	積立金等				
売掛金	農畜産物販売金額の未収金				
未収金	農畜産物販売金額以外の未収金				
有価証券	農業経営所有の有価証券				
農産物等	農畜産物棚卸高(事業・家事消費費用を含む)				
未收穫農産物等	立毛作物の棚卸高				
未成熟の果樹 育成中の牛馬等	果樹の育成費用、乳牛・肉用繁殖牛の育成費用				
肥料その他の貯蔵品	貯蔵品(肥・飼料、農薬、燃料、諸材料等)の棚卸高				
前払金	費用、資産購入等の代金の前払金				
貸付金	農業経営の貸付金				
建物・構築物	農業経営用建物・構築物の未償却残高				
農機具等	農業用機械等の未償却残高				
果樹・牛馬等	果樹と牛馬の未償却残高				
土地	農業経営用の農地等の固定資産評価額				
土地改良事業 受益者負担金	土地改良事業による受益者負担金の額				
	(任意勘定科目欄)				
事業主貸	農業所得の収入金額・負債とならない収入				
合 計					

（2）負債・資本

科 目	説 明	期末(12月31日) (円)			
		億	万	千	百 十
買掛金	原材料等の購入代金の未払金				
借入金	経営のために銀行やJAなどから借り入れた金額				
うち長期借入金	借入金のうち返済期限が1年を超える借入金				
未払金	買掛金以外の未払金				
前受金	生産物の販売を前提にした予約金等				
預り金	専従者給与の源泉所得税の預り金等の債務				
	(任意勘定科目欄)				
貸倒引当金	売掛金回収不能に備えた積立金				
	(任意勘定科目欄)				
事業主借	農業所得の必要経費・資産とならない支出				
元入金					
青色申告 特別控除前の 所得金額					
合 計					

2 貸借対照表を作成していない場合(貸借対照表相当の勘定科目の把握)

農業経営における資産と負債の状況について、期末(12月31日)時点の金額を記入してください。必須調査項目を合算している場合は、相当額に按分して記入してください。また、②及び③へ記入できる場合は②及び③の枝番、⑧～⑩に記入できる場合は⑪～⑬への記入は必要ありません。

(1) 資産に該当する勘定科目 (※①、②、③、④～⑦は、必須調査項目です。)

科 目		説 明	期末(12月31日) (円)			
流 動 資 産	① 現 金	農業経営の現金を記入してください。	億	万	千	百 十
	② 預 貯 金 等	本欄(預貯金等の合計)②が記入できる場合は、②-1～②-6の記入の必要はありません。				
	普 通 預 金 ②-1	農業経営の普通預金				
	定 期 預 金 ②-2	農業経営の定期預金				
	そ の 他 の 預 金 ②-3	積立金等				
	有 価 証 券 ②-4	農業経営所有の有価証券				
	前 払 金 ②-5	費用、資産購入等の代金の前払金				
	貸 付 金 ②-6	農業経営の貸付金				
	③ 売 掛 未 収 入 金	本欄(売掛未収入金の合計)③が記入できる場合は、③-1、③-2の記入の必要はありません。				
	売 掛 金 ③-1	農畜産物販売金額の未収金				
固 定 資 産	未 収 金 ③-2	農畜産物販売金額以外の未収金				
	④ 建 物 ・ 構 築 物	農業経営用建物・構築物等の未償却残高				
	⑤ 農 機 具 等	農業用機械等の未償却残高				
	⑥ 果 樹 ・ 牛 馬 等	果樹と牛馬の未償却残高				
	⑦ 土 地	農業経営用の農地等の固定資産評価額(土地改良事業受益者負担を含む。)				
資 産	土 地	貸付地の固定資産評価額				
	資 産 合 計					

(2) 負債に該当する勘定科目 (※⑧～⑩、⑭は、必須調査項目です。)

科 目		説 明	期末(12月31日) (円)			
負 債	⑧ 流 動 負 債		億	万	千	百 十
	⑨ 買 掛 金	原材料等の購入代金の未払金				
	⑩ 短 期 借 入 金	経営のために銀行やJAなどからの借入金のうち返済期限が1年以内に到来する借入金				
	⑪ 未 払 金	買掛金以外の未払金				
	⑫ 前 受 金	生産物の販売を前提にした予約金等				
	⑬ 預 り 金	専従者給与の源泉所得税の預り金等の債務				
	負 固 債 定 ⑭ 長 期 借 入 金	経営のために銀行やJAなどからの借入金のうち返済期限が1年を超える借入金				
負 債 合 計						

【４】事業収支の概要

- 1 事業収支について、所得税の確定申告書Bを参照して、次の科目の金額を転記してください。

科 目			説 明	金 額 (円)				
収入 金額	事業	営業等 ①	卸売業、製造業、小売業、林業、漁業など農業以外の事業の収入	億	万	千	百	十
		農 業 ②	農業収入					
	不 動 産 ③		不動産収入					
	収入金額計 ④		①+②+③					
所得 金額	事業	営業等 ⑤	農業以外の事業の収入から、その事業に投じた費用を差し引いた金額					
		農 業 ⑥	農業収入から、農業に投じた費用を差し引いた金額					
	不 動 産 ⑦		不動産収入から不動産に投じた費用を差し引いた金額					
	所得金額計 ⑧		⑤+⑥+⑦					
経 費 ⑨			④-⑧					

- 2 山林の所得がある場合には、申告書（分離課税用）第三表を参照して、次の科目の金額を転記してください。

科 目	説 明	金 額（円）			
収 入 金 額（山 林）	山林を売却、譲渡、伐採した際に生じた収入	億		万 千	百 十
所 得 金 額（山 林）	山林収入から伐採などに掛かった費用を差し引いた金額				

【５】投資と資金調達の状況

- 1 経営する事業への投資の状況について、次の資産科目それぞれの1年間（決算期間）の購入金額の合計を記入してください。
また、記入した金額のうち農業に該当する割合を記入してください。

科 目		説 明	金 額 (円)					農業割合 (%)
投資	土地	土地の購入金額	億		万	千	百	十
	建物・構築物	建物・構築物の購入金額						
	自動車・農機具	自動車・農機具の購入金額						
	植物・牛馬	植物・牛馬の購入金額（資産形成のものに限る。）						

販売に供
するための
動物等
は除く。

- 2 事業経営のため1年間（決算期間）に借り入れた金額の合計を短期・長期別に記入してください。
また、記入した金額のうち農業に該当する割合を記入してください。

科 目		説 明	金 額 (円)					農業割合 (%)
短期借入金		返済期限が1年以内の借入金	億		万	千	百	十
長期借入金		返済期限が1年を超える借入金						

【6】主要農業固定資産の状況

期末（12月31日）時点の所有する資産（農業に使用する資産）について、建物は面積を、自動車や農機具は台数を記入してください。

1 建物・構築物の状況

区 分	面積（㎡）
納 屋 ・ 倉 庫	
ガ ラ ス 室	
ハ ウ ス （ ガ ラ ス 室 以 外 ）	
畜 舎 ・ 鶏 舎	

2 自動車・農機具の保有状況

区 分	説 明	台数（台）
乗 用 車	軽自動車を含む。	
ト ラ ッ ク	軽トラックを含む。	
乗 用 型 ト ラ ク タ ー	歩行型トラクターを除く。	
うち 50 馬 力 以 上		
プ ラ ウ 、 代 か き 機 等	耕うん整地用機具	
抜 根 機 、 心 土 破 碎 機 等	耕土造成改良用機具	
田 植 機 、 中 耕 除 草 機 等	栽培管理用機具	
散 粉 機 、 噴 霧 機 等	防除用機具	
コ ン バ イ ン 、 脱 穀 機 等	穀類収穫調製用機具	
モ ー ア 、 ヘ ー ベ ー ラ ー 等	飼料作物収穫調製用機具	
洗 淨 機 、 掘 取 機 等	果樹、野菜又は花き収穫調製用機具	
い 草 刈 取 機 、 粒 選 機 等	その他の農作物収穫調製用機具	
選 別 機 、 荒 茶 ・ 仕 上 茶 製 造 機 等	農産物処理加工用機具	
給 餌 機 、 搾 乳 機 等	家畜飼養管理用機具	

【7】土地面積

期末（12月31日）時点の土地の状況を記入してください（けい畔を含めます。）。

区 分	説 明	経営面積				うち借入地面積			
		ha	a	ha	a	ha	a	ha	a
田	田全体の面積と、このうち他から借り入れている面積								
畑（普通畑）	畑（樹園地、牧草地を除く）全体の面積と、このうち他から借り入れている面積								
樹 園 地	樹園地全体の面積と、このうち他から借り入れている面積								
牧 草 地	牧草地全体の面積と、このうち他から借り入れている面積								
採 草 放 牧 地	採草放牧地の面積								

区 分	説 明	面積
貸 付 地（耕地）	他の経営体に貸し付けた耕地の面積（所有地分のみ）	ha a

【8】生産概況、農畜産物収入及び農作業受託収入

1年間（決算期間）に販売目的で作付け（飼養）した農畜産物の作付延べ面積（飼養頭羽数）、生産量、販売数量及び販売金額についてそれぞれ記入してください。また、1年間（決算期間）の農作業受託収入について記入してください。

1 農産物

品 目				説 明	作付延 田
1	稲	食 用 米	主 食 用 米	玄米、白米、もみ（種粳を含む。）、くず米	
			加 工 用 米	加工用米及び米粉用米	
		稲 わ ら 等		稲わら、ぬか等を販売したもの	
		飼 料 作 物 (稲)	飼 料 用 米	飼料用米として販売したもの	
			W C S 用 稲	稲発酵粗飼料	

品 目				説 明	作付延 田
2	麦	類	小 麦	小麦、二条大麦、六条大麦、はだか麦以外の麦（えん麦、らい麦等）は、その他の麦の欄に記入してください。	
			二 条 大 麦		
			六 条 大 麦		
			は だ か 麦		
			そ の 他 の 麦		
3	雑 穀		そ ば	そば殻も含む。	
			他 の 雑 穀 （ そ ば 以 外 ）	とうもろこし、あわ、ひえ等の穀物	
4	豆 類		大 豆	乾燥子実。生（枝豆）は野菜	
			大 豆 以 外	小豆、ささげ、落花生などの乾燥子実	
			うち 小 豆	大豆以外の豆類のうち、小豆のみ	
5	い も 類		か ん し ょ	種いも用、原料用かんしょも含む。	
			ば れ い し ょ	種いも用、原料用ばれいしょも含む。	
6	工 芸 農 作 物		て ん さ い	寒冷地作物として中、高緯度で栽培される製糖作物（ビート・トップを含む。）	
			さ と う き び	熱帯を中心に栽培される製糖作物	
			そ の 他 の 工 芸 農 作 物	なたね、い草、こんにゃくいも、葉たばこ等	
7	そ の 他 作 物		飼 料 用 作 物	飼料用米、WCS用稲以外の飼料作物	
			そ の 他	芝、苗、苗木等（栽培きのこ類を含む。）	

品 目				説 明	植栽面積（a）
8	茶			数量は、荒茶で換算して記入してください。	
9	果 樹			りんご、みかん、ぶどう等の果樹	

品 目				説 明	作付延べ面積	販売金額（円）
10	野 菜	露 地	施 設	露地で生産した野菜	a	億 万 千 百 十
			施 設	施設で生産した野菜	m ²	
11	花 き	露 地	切 り 花	露地で生産した花き（鉢植えの花木を含む。）	a	
			鉢 物		a	
		施 設	切 り 花	施設で生産した花き（鉢植えの花木を含む。）	m ²	
			鉢 物		m ²	

2 畜産物

品 目		説 明	生産量 (kg)
1 酪	農	生 乳	自家で飼養する乳牛から搾乳して生産したもの
		搾 乳 牛	搾乳を行った牛
		自 家 生 産 乳 牛 等	自家で生産した乳牛 (F1、未成畜のETを含む。) 、搾乳牛、乳廃牛
飼養頭数 (月平均)			
品 目		説 明	飼養頭数 (月平均)
2 肉 用 牛	繁殖牛 (子とり)	繁 殖 雌 牛	繁殖用の雌牛
		自 家 生 産 和 牛 等	自家で生産した和牛またはF1クロス牛、繁殖用育成牛、廃用牛
	肥 育 牛	肉 専 用 種	肉専用種の牛
		乳 用 種	乳用種の牛
		交 雑 種	F1 (クロス種、交雑種) の牛
飼養頭数 (月平均)			
品 目		説 明	飼養頭数 (月平均)
3 養 豚	豚	繁 殖 雌 豚	繁殖雌豚
		肥 育 豚	肥育用の豚
		肉 豚	肉用の豚、廃用した豚のうち販売した豚
		子 豚	肥育用、繁殖用もと畜として販売した子豚
飼養頭数 (月平均)			
品 目		説 明	飼養羽数 (月平均)
4 採 卵 養 鶏	鶏	採 卵 鶏	採卵用の鶏 (うずらは、その他畜産物に含める。)
		鶏 卵	採卵用の鶏から生産される卵 (正常卵以外も販売したものは含む。)。また、販売金額には、廃鶏も含める。
飼養羽数 (月平均)			
品 目		説 明	販売羽数 (年間)
5	ブロイラー養鶏	ブ ロ イ ラ ー	ブロイラー、ブロイラーの雛 (地鶏は含まない。)
販売羽数 (年間)			
品 目		説 明	販売金額 (円)
6	そ の 他	きゅう肥 (ふん尿)	きゅう肥として販売したもの (自給肥料としたものは含まない。)
		そ の 他 畜 産 物	地鶏、綿羊、うずら、やぎ、養蚕など
販売金額 (円)			

3 農作業受託収入

科 目	説 明	収入金額 (円)
農 作 業 受 託 収 入		
収入金額 (円)		

【通信欄】

1 年の中で、農畜産物の生産や販売で特徴的なできごとがあれば、記入してください。
(例：市場価格は好調だったが、病気のため廃棄が多くなり、生産量に比べて金額が少なかった。)

販売頭数	販売金額（円）
	億 万 千 百 十
	億 万 千 百 十

販売頭数	販売金額（円）
	億 万 千 百 十

販売頭数	販売金額（円）
	億 万 千 百 十

生産量（kg）	販売金額（円）
	億 万 千 百 十

販売金額（円）
億 万 千 百 十

4 直接販売

販売金額のうち、自ら生産した農産物を、実需者（小売業、食品製造業、外食産業等）や、自営直売所、その他直売所、インターネット等で消費者に直接販売して得た金額を記入してください。

また、直接販売の販路別の金額割合を記入してください。

(1) 直接販売の金額

金額（円）
億 万 千 百 十

金額での記入が難しい場合

この欄には直接販売で得た販売金額を記入してください。

販売金額に占める割合（%）

この欄には4ページの販売金額に占める直接販売の割合を記入してください。

(2) 販路別金額割合

直接販売 (全体)	小売 業者	食品 製造業・ 外食産業	消費者に直接販売				その他
			自営 直売所	その他 直売所	インター ネット	他の 方法	
100	%	%	%	%	%	%	%

この欄には直接販売の販路別の金額割合を記入してください。

【9】制度受取金・積立金等

農業に関するもので、受け取った制度受取金、共済金等を「制度受取金等」欄に、支払った制度積立金、共済掛金等を「制度積立金等」欄に記入してください。

1 共通

区 分		制度受取金等（円）				制度積立金等（円）			
		億	万	千	百 十	億	万	千	百 十
1									
2									
3									
4									
5									

2 稲、畑作物等関連

区 分			制度受取金等（円）				制度積立金等（円）			
			億	万	千	百 十	億	万	千	百 十
6										
7										
8										
9										
10										
11										

3 園芸作物関連

区 分			制度受取金等（円）				制度積立金等（円）			
			億	万	千	百 十	億	万	千	百 十
12										
13										
14										
15										

3 園芸作物関連（続き）

区 分			制度受取金等（円）				制度積立金等（円）							
16			億		万	千	百	十	億		万	千	百	十
17														
18														

4 畜産関連

区 分			制度受取金等（円）				制度積立金等（円）							
19			億		万	千	百	十	億		万	千	百	十
20														
21														
22														
23														
24														
25														
26														
27														

5 その他

区 分		制度受取金等（円）				制度積立金等（円）							
28	上記（「1 共通」～「4 畜産関連」） 以外の国の制度受取金・積立金等	億		万	千	百	十	億		万	千	百	十
29	国以外の制度受取金・積立金等												

指定品目の制度受取金・積立金等

指定品目名

いも類、茶、果樹、野菜（露地・施設）又は施設花きの指定品目がある場合は、その品目に係る制度受取金・積立金等を記入してください。

制度受取金等（円）

制度積立金等（円）

億		万	千	百	十	億		万	千	百	十

制度受取金・積立金等の各合計に占める割合を記入する場合は、こちらに記入してください。

指定品目に係る	
受取金等 割合（%）	積立金等 割合（%）

【10】労働の概要

1年間（決算期間）に事業に従事した者の性別、家族・雇用の別、労働時間について記入してください。なお、年齢は期末（12月31日）時点の年齢を記入してください。

常用雇用者：期間を定めずに雇用している者又は1か月以上の期間を定めて雇用している者

臨時雇用者：1か月未満の期間を定めて雇用している者又は日々雇用している者

※常用雇用者及び臨時雇用者には、外国人技能実習生及び日本人研修生を含みます。

区 分	性 別		年 齢	家族・雇用の別				農 業 労働時間 (時間)		うち、 農作業受託 (時間)	農 業 生 産 関 連 事 業 労働 時 間 (時間)			
				家族 1	常用雇用者		臨時 雇用者 4							
					7ヶ月 未満の 雇用者 2	7ヶ月 以上の 雇用者 3								
経 営 主	(男)	(女)	歳	いずれか1つに○を記入してください。										
従事者 ①	(男)	(女)	歳	①	②	③	④							
従事者 ②	(男)	(女)	歳	①	②	③	④							
従事者 ③	(男)	(女)	歳	①	②	③	④							
従事者 ④	(男)	(女)	歳	①	②	③	④							
従事者 ⑤	(男)	(女)	歳	①	②	③	④							
従事者 ⑥	(男)	(女)	歳	①	②	③	④							
従事者 ⑦	(男)	(女)	歳	①	②	③	④							
従事者 ⑧	(男)	(女)	歳	①	②	③	④							
従事者 ⑨	(男)	(女)	歳	①	②	③	④							
従事者 ⑩	(男)	(女)	歳	①	②	③	④							
従事者 ⑪	(男)	(女)	歳	①	②	③	④							
従事者 ⑫	(男)	(女)	歳	①	②	③	④							
従事者 ⑬	(男)	(女)	歳	①	②	③	④							
従事者 ⑭	(男)	(女)	歳	①	②	③	④							
従事者 ⑮	(男)	(女)	歳	①	②	③	④							

注： 事業に従事した者とは、農業や農業以外の事業（林業、アパート経営、その他）に従事した者を言います。

【11】指定品目に係る労働の概要

（指定品目がある方のみ記入してください。）

1 家族・雇用者別労働時間

指定品目について、農作業に係る労働時間を男女別・労働区分別に記入してください。

指定品目名

区 分		計 (時間)	男 (時間)	女 (時間)
家	族			
雇	用 者			

2 作業別労働時間

指定品目について、次の農作業区分に従事した作業別労働時間を記入してください。

区 分	説 明	作業別労働 (時間)
作 業 別 労 働 時 間 計	指定品目の農作業に係る労働時間の計	
種 子 予 措 ・ 育 苗	選種、浸種、種子消毒、催芽、育苗	
耕 う ん ・ 施 肥 (基 肥 ・ 追 肥)	耕起、整地、畝立て、マルチ、基肥の配合、施肥、追肥 など	
は 種 ・ 定 植 整 枝 ・ セ ン	は種、定植、覆土、整枝、せん定、誘引、新梢管理 など	
除 草 ・ 防 除	作付ほ場の中耕除草、除草剤散布、農薬散布、鳥獣害対策 など	
授 粉 ・ 摘 果	授粉、摘花、摘房、摘粒、摘果、葉つみ、ジベレリン処理 など	
生 育 管 理	かん排水、けい畔の草刈り・除草剤散布、ビニール張り など	
収 穫 ・ 調 製	収穫、結束、乾燥・調製、仮の収納場所への運搬 など	
包 装 ・ 荷 造 り	包装、荷造り作業	
搬 出 ・ 出 荷 ・ 販 売	該当農産物の搬出作業、出荷作業、販売に係る労働	
経 営 管 理 ・ 間 接 労 働	農機具修繕、資材等の調達、集会出席、技術取得、簿記記帳 など	

【12】農業生産関連事業収支

- 1 各農業生産関連事業の収入金額を記入してください。金額での記入が難しい場合は、割合を記入してください。
また、各農業生産関連事業の収入金額が税務申告の農業収入に含まれる場合は、「はい」に○を記入してください。

この欄には、「【4】事業収支の概要」（8ページ）の④「収入金額 計」に占める割合を記入してください。

区 分		収入金額(円)	割合 (%)	農業収 入に含 まれる
1	農 産 加 工	農産加工事業の売上高	億 万 千 百 十	はい
2	観 光 農 園	観光農園、関連施設内での売上高		はい
3	貸 し 農 園	貸し農園の売上高		はい
4	農 家 民 宿	農家民宿での売上高		はい
5	農 家 レ ス ト ラ ン	農家レストランでの売上高		はい

- 2 農業生産関連事業の支出金額を記入してください。金額での記入が難しい場合は、割合を記入してください。

この欄には、「【4】事業収支の概要」（8ページ）の⑨「経費」に占める割合を記入してください。

区 分		支出金額(円)	経費 割合 (%)	割合 (%)
農 業 生 産 関 連 事 業 支 出 合 計	農業生産関連事業の支出合計	億 万 千 百 十		100
商 品 仕 入	仕入販売する商品の仕入額			
材 料 費	事業で消費した材料費			
うち自家農畜産物	材料費のうち、自らが生産した農畜産物			
雇 人 費	事業に従事した者の労働時間分			
外 注 費	事業に付随して行った外注経費			
減 価 償 却 費	事業で利用した設備、施設等の減価償却費			
そ の 他	上記以外の支出額			

この欄には、「農業生産関連事業支出合計」に占める割合を記入してください。

3 農業生産関連事業の概況について、記入してください。

区 分			関連事業 の 概 況		区 分			関連事業 の 概 況	
農産 加工	農産加工場年間 稼働日数	加工場の稼働日数		日	農家 民宿	年間営業日数	農家民宿の営業日 数		日
	年間営業日数	観光農園の営業日 数		日		年間宿泊者数	年間の宿泊者数		人
観光 農園	年間利用者数	年間の利用者数		人	農家 レスト ラン	年間営業日数	農家レストランの 営業日数		日
						年間利用者数	年間の利用者数		人

4 農産加工を行っている方のみ記入してください。
生産する農産加工品の販売金額上位2品目までについて、農産加工品の名称を記入してください。

農産加工品の名称	
1位	
2位	

ラベルに記載されている農産加工品の名称を記入してください。

【農産加工品の名称の例】

米粉、漬物、いちごジャム、梅干し、干し柿、緑茶、もち、ソーセージ、ハム、牛乳、アイスクリーム、みそ、ワイン等

秘
農 林 水 産 省
統計法に基づく基幹統計
農 業 経 営 統 計



農業経営統計調査

○年 営農類型別経営統計調査票 (法人経営体用) (案)

☆ この調査は、統計法に基づく基幹統計調査です。
☆ この調査により報告された記入内容は、統計法により秘密が保護されます。

【記入上の留意事項】 ◇オンライン調査も可能です。

1. ○年4月1日～○年3月31日までの間に到来した決算日前1年間について記入してください。
2. 調査項目欄には、右づめで記入してください。
3. 黒の鉛筆又はシャープペンシルを使用し、間違えた場合は消しゴムで消してください。
4. オンラインで回答される場合は、同封の「経営統計調査オンラインシステム操作手順書」に従って回答してください。

★数字は枠からはみ出さないように記入してください。

記入見本	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9

★○印は記入見本を参考に記入してください。

記入見本	①

ご不明な点がございましたら、次のお問い合わせ先までご照会ください。

【問合せ先】

営農類型	
2015センサス 番号	

【はじめに】

調査にご協力いただきまして、ありがとうございます。本調査票の記入に際しては、次の点に留意してください。

- 貸借対照表や事業経費（製造原価、販売費及び一般管理費）に係る勘定科目の記入欄は、貴法人が採用する勘定科目と異なる場合があります。
- 事業経費に係る記入は、農業のみの金額となります。

○ 必ず記入しなければならない項目

区 分	説 明	対応ページ
【1】現況（共通項目）	認定農業者の有無、決算期、設立年次等について記入してください。	3
【2】貸借対照表	資産や負債の状況について記入してください。	4、5
【3】投資と資金調達の状況	農業に係る投資や資金調達の状況について記入してください。	6
【4】損益計算書	農業以外も含めた全ての事業収支の状況について記入してください。	7
【5】事業経費	農業に係る経費の状況について記入してください。	8、9
【6】給与の状況	役員、雇用者への給与の状況について記入してください。	10
【7】土地面積	経営する土地面積の状況について記入してください。	10
【8】主要農業固定資産の状況	農業固定資産の保有状況について記入してください。	11
【9】生産概況及び農畜産物収入	農畜産物の生産概況と販売収入について記入してください。	12～15
【10】農作業受託収入等	農作業受託収入等、作業面積を記入してください。	16、17
【11】制度受取金・積立金等	国からの制度受取金等に係る状況等について記入してください。	18、19
【12】労働の概要	事業に従事した人数や労働時間に係る状況について記入してください。	20、21

1 「【5】事業経費」の記入に際しての留意点

- (1) 「事業経費」の勘定科目は、農業法人協会が定める「農業の会計に関する指針」（平成26年5月制定）及びその参考資料の「標準的勘定科目一覧」を基準に設定しています。
- (2) しかしながら、法人の採用する勘定科目は、各法人ごとに異なるものであるため、貴法人の勘定科目の名称と相違がある場合には、勘定科目の説明欄を参照してください。
- (3) なお、「事業経費」の項目には、農業事業に係る経費の金額（又は事業経費全体に占める農業の割合）を記入してください。

2 農業生産関連事業がある場合

農業以外に、関連した事業（農産加工、観光農園、貸し農園、農家民宿、農家レストラン）を行っている場合には、「【13】農業生産関連事業収支」（22、23ページ）に記入してください。

《農業生産関連事業とは》

農業生産関連事業は、農業以外の次に当てはまる事業をいいます。

ただし、これらの事業活動が別法人によって営まれる場合には、記入する必要はありません。

区 分	説 明
農 産 加 工	・①自家で生産した原材料を用いている、②工場、作業場を設けている（委託生産・販売（OEM）を含む）、③農産加工専従の従事者がいる、の3要件を満たす事業をいいます。 ・生産された加工品を自家消費にのみ用いる場合は該当しません。
観 光 農 園	・自家で生産した農産物について、観光客等を対象に、ほ場において収穫等の一部の農作業を体験させて代金を得ている事業をいいます。
貸 し 農 園	・農地を、第三者を経由せず、農園利用方式等により農家以外の者に貸し付け、その利用料金を得ている事業をいいます。 ・なお、自己所有の農地を他の農家に貸し付けて収入を得ている場合や、市町村や農協など第三者に貸与している場合は該当しません。
農 家 民 宿	・旅館業法に基づき、旅館等の許可を得て、観光客等を宿泊させ、自ら生産した農産物や地域の食材を調理し、料理を提供して代金を得ている事業をいいます。
農 家 レ ス ト ラ ン	・食品衛生法に基づき、飲食店営業又は喫茶店営業の許可を得て、自ら生産した農産物や地域の食材を用い、飲食を提供して代金を得ている事業をいいます。

それでは、次の「【1】現況（共通項目）」から記入してください。

【1】現況（共通項目）

次の1～10について、当該決算期間中の状況を記入してください。

1	家族による経営である	☐ はい ☐ いいえ
2	認定農業者である	☐ はい ☐ いいえ
3	決算期間の期末月	月
4	農業研修生の受け入れがある	☐ はい ☐ いいえ
5	法人化した年次（西暦）	年
6	経営主	性別 ☐ 男 ☐ 女
7		年齢 歳

1で「いいえ」の方は、右の設問にもお答えください。

8	集落営農である	☐ はい ☐ いいえ

4で「はい」の方は、右の設問にもお答えください。

	農業研修生	人数（人）
9	外国人技能実習生	
10	日本人研修生	

「集落営農」とは、集落を単位として農業生産過程における一部又は全部についての共同化・統一化に関する合意の下に実施される営農をいいます。

【2】貸借対照表

- 1 資産の状況について、貸借対照表を参照して、金額を記入してください。
また、固定資産は、記入した金額に対する農業の割合を記入してください。

(1) 資産計

勘定科目	説明	金額（円）				
資産計	資産の合計（流動資産と固定資産の合計）	億	万	千	百	十

(2) 流動資産

勘定科目	説明	金額（円）				
流動資産合計	流動資産の合計	億	万	千	百	十
現金・預貯金	現金、当座預金、普通預金、定期預金					
売掛金	農産物販売金額の未収金等、通常取引による営業上の未収金					
有価証券	国債、地方債、株券					
棚卸資産	農産物、半製品、仕掛品、貯蔵品、資材					
うち農産物	農産物					
その他	上記以外の流動資産					

固定資産については、それぞれの項目について、記入した金額のうち農業に該当する割合を記入してください。

(3) 固定資産

勘定科目	説明	金額（円）					農業割合（％）
固定資産合計	固定資産額の合計	億	万	千	百	十	
有形固定資産	有形固定資産の合計						
動物・植物	乳牛、繁殖牛、繁殖豚、果樹、茶、桑						
自動車・農機具	自動車、トラクター、乾燥機、もみすり機						
建物・構築物	建物、施設、畜舎						
土地	農地、付属施設						
その他	建設仮勘定、育成仮勘定、工具器具備品						
無形固定資産	電話加入権、地上権、借地権						
投資等	農協出資金、長期前払金、長期貸付金、投資証券、補償金						

(4) 繰延資産

勘定科目	説明	金額（円）				
繰延資産	創立費、開業費など（固定資産に整理している場合は、その金額を記入。）	億	万	千	百	十

2 負債及び純資産の状況について、貸借対照表を参照して、金額を記入してください。

また、負債計は、記入した金額に対する農業の割合を記入してください。

(1) 負債計

勘定科目	説明	金額（円）				農業割合（%）
負債計	負債の合計（流動負債と固定負債の合計）	億	万	千	百	十

(2) 流動負債

勘定科目	説明	金額（円）			
流動負債	流動負債の合計	億	万	千	百
買掛金・未払金	原材料等の購入代金等の未払金の合計				
短期借入金	返済期限が1年以内の借入金				
その他	上記以外の金額				

(3) 固定負債

勘定科目	説明	金額（円）			
固定負債	固定負債の合計	億	万	千	百
長期借入金	返済期限が1年を超える借入金				
その他	長期借入金以外の固定負債				

(4) 純資産

勘定科目	説明	金額（円）			
純資産	資産計－負債計の金額	億	万	千	百
資本金・出資金	資本金、出資金				
資本剰余金	資本準備金、資本金額減少差額、資本準備金取崩額				
利益剰余金	利益準備金、繰越利益剰余金、農業経営基盤強化準備金の積立金				
その他	上記以外の純資産				

【3】投資と資金調達の状況

- 1 経営する事業への投資の状況について、次の資産科目それぞれの1年間（決算期間）の購入金額の合計を記入してください。
また、記入した金額のうち農業に該当する割合を記入してください。

勘 定 科 目		説 明	金 額（円）				農 業 割 合 (%)
投 資	土 地	土地の購入金額	億	万	千	百	十
	建 物 ・ 構 築 物	建物・構築物の購入金額					
	自 動 車 ・ 農 機 具	自動車・農機具の購入金額					
	植 物 ・ 牛 馬	植物・牛馬の購入金額（資産形成のものに限る。）					

販売に供
するため
の動物等
は除く。

- 2 事業経営のため1年間（決算期間）に借り入れた金額の合計を短期・長期別に記入してください。
また、記入した金額のうち農業に該当する割合を記入してください。

勘 定 科 目		説 明	金 額（円）				農 業 割 合 (%)
短 期 借 入 金		返済期限が1年以内の借入金	億	万	千	百	十
長 期 借 入 金		返済期限が1年を超える借入金					

- 3 決算日時点の貴法人に対する出資者数と出資金額について、それぞれ記入してください。

区 分	計	個 人		農 協 ・ 農 協 連 合 会	関 連 会 社	そ の 他 団 体
		う ち 非 従 事 者	人			
出 資 者 数 (人、団体又 は 会 社 数)		人	人	団 体	社	団 体
出 資 金 額	万円	万円	万円	万円	万円	万円

【４】損益計算書

- 1 売上高などについて、損益計算書などを参照して、それぞれ記入してください。
また、(1)のうち「売上原価」及び(2)のうち「支払利子・割引料」については、金額を記入した上で、記入した金額のうち農業に該当する割合を記入してください。

(1) 売上高、売上原価、販売費及び一般管理費

勘 定 科 目	説 明	金 額 (円)	農 業 割 合 (%)
売 上 高	事業の売上高	億 万 千 百 十	
売 上 原 価 (① + ② + ③ + ④ - ⑤)	商品の仕入原価、製造原価		
期 首 商 品 製 品 棚 卸 高 (①)	商品・製品の期首在り高		
当 期 商 品 仕 入 高 (②)	商品の当期における仕入高		
当 期 製 品 製 造 原 価 (③)	製品の当期における製造原価		
生 物 売 却 原 価 (④)	減価償却資産の販売直前の帳簿価格		
期 末 商 品 製 品 棚 卸 高 (⑤)	商品・製品の期末在り高		
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	販売に係る経費、法人全体を運営、管理に要した費用		

「当期製品製造原価」について、必ず8ページの【５】事業経費の「(1) 製造原価報告書」に内訳を記入してください。

内訳を記入

内訳を記入

(2) 営業外収益、営業外費用

勘 定 科 目	説 明	金 額 (円)	農 業 割 合 (%)
営 業 外 収 益	営業活動以外の経常的収益	億 万 千 百 十	
営 業 外 費 用	営業活動以外の経常的費用		
支 払 利 子 ・ 割 引 料	借入金の支払利息、手形譲渡損、割引料		

「販売費及び一般管理費」について、必ず9ページの「(2) 販売費及び一般管理費」に内訳を記入してください。

(3) 特別利益、特別損失、当期純利益

勘 定 科 目	説 明	金 額 (円)
特 別 利 益	臨時収益、固定資産売却益等	億 万 千 百 十
特 別 損 失	臨時損失、固定資産売却損等	
当 期 純 利 益	税引き前当期純利益－法人税等の金額	

【5】事業経費（製造原価報告書、販売費及び一般管理費）

1 次の1及び2について、該当するものを記入してください。

1	農業以外の事業は行っていない。	はい	いいえ
2	飼料補填金収入を飼料費で控除している。	はい	いいえ

2 1の1で「はい」を選んだ方は、製造原価報告書などを参照して、次の表に金額を記入してください。

「いいえ」を選んだ方は、農業に係る経費の金額を記入してください。金額の記入が難しい場合には、貴法人の事業全体の次の科目の金額を記入した上で、記入した金額のうち農業に該当する割合を記入してください。

※ 決算書の勘定科目と調査における科目が異なる場合は、勘定科目ごとの説明欄を参照し、記入してください。

(1) 製造原価報告書

勘定科目		説明	金額（円）				農業割合（%）
			億	万	千	百	十
材 料 費	期首材料棚卸高	原材料の期首在り高					
	種 苗 費	種籾、その他の種子、種芋、苗類などの購入費用					
	素 畜 費	種付費、もと畜購入費用、登録料					
	肥 料 費	重油等、園芸用ハウス暖房用燃料等の購入費用					
	飼 料 費	飼料の購入費用、自給飼料の振替額					
	農 薬 費	農薬、予防目的の家畜用の薬剤費の購入費用					
	敷 料 費	敷料の購入費用					
	燃 油 費	生産用の電気、水道料金やガソリン、軽油などの燃料費					
	諸 材 料 費	被覆用ビニール(マルチ)、鉢、針金などの購入費用					
	期末材料棚卸高	原材料の期末在り高					
労	務 費	賃金手当、雑給、賞与、法定福利費、福利厚生費					
	うち作業用衣料費	労務費に含まれている作業服、軍手、長靴、地下足袋等の購入費用					
外 注 費	作業委託費	賃耕料、刈取料などの農作業委託料					
	診療衛生費	獣医の診療報酬・コンサル料、治療用の薬剤費用					
	預 託 費	家畜の育成、肥育の委託費					
	ヘルパー利用費	酪農や肉用牛などのヘルパー利用料					
	ほ場管理費	けい畔の草刈り、水管理・肥培管理作業などの農作業委託料					

・農業の金額が記入できない場合に、①各勘定科目の金額を記入し、②そのうち、農業の割合を記入してください。

・農業の金額が記入できる場合は、農業割合の記入は不要です。

・期末材料棚卸高は来期に繰り越す材料費で当期の製造原価からは差し引かれるものです。

(1) 製造原価報告書(続き)

勘 定 科 目			説 明		金 額 (円)					農 業 割 合 (%)	
製 造 経 費	農 具 費	取得10万円未満又は耐用年数1年未満の農機具購入費			億		万	千	百	十	
	修 繕 費	建物、農機具、農業に用いた車両等の維持、修繕に要した経費									
	動 力 光 熱 費	生産用の電気、水道料金やガソリン、軽油などの燃料費									
	共 済 掛 金	作物や農業用施設の共済掛金、価格補填負担金、とも補償拠出金									
	減 価 償 却 費	農業生産に使用した建物、農機具等の減価償却費									
	賃 借 料・地 代	地代、家賃、賃借料、穀物等の検査料、受託農産物精算費									
	土 地 改 良 費	土地改良負担金、土地改良賦課金、水利費									
	租 税 公 課	生産用の固定資産税等の租税、自動車損害賠償責任保険、農業共済賦課金									
そ の 他		上記以外の経費									
仕掛品棚卸高増減		仕掛品(未収穫農産物、販売用動物等)の期首在り高－期末在り高の金額									
育 成 費 振 替 高		育成中の生物に対する当期の支出として原価から控除する額									

・製造原価において、各勘定科目に該当しない場合は、「その他」にまとめて記入してください。

(2) 販売費及び一般管理費

勘 定 科 目		説 明	金 額 (円)					農 業 割 合 (%)	
人 件 費		給与手当、雑給、賞与、退職金、役員報酬、賞与引当金繰入額、福利厚生費	億		万	千	百	十	
荷 造 運 賃 ・ 販 売 手 数 料		出荷用包装材料の購入費用、製品の運送費用、JAや市場の販売手数料							
	うち 市 場 手 数 料	卸売市場の手数料							
交 際 費		取引先の接待、供応、慰安、贈答のため支出する費用							
車 両 費 ・ 修 繕 費		販売管理用固定資産の修理費用、車両費							
	う ち 燃 料 費	車両費に含まれている自動車燃料代							
減 価 償 却 費		販売や管理に使用した建物や自動車等の減価償却費							
地 代 家 賃		販売管理用土地・建物の賃借料							
支 払 保 険 料		販売管理用固定資産の保険料							
租 税 公 課 ・ 諸 会 費		印紙税、消費税、諸会費							
貸 倒 引 当 金 繰 入 額		貸倒引当金の当期の繰入額							
動 力 光 熱 費		販売や管理のために使用した電気・水道料金など							
そ の 他		上記以外の販売費及び一般管理費							

・販売費及び一般管理費において各勘定科目に該当しない場合は、「その他」にまとめて記入してください。

【6】給与の状況

1 年間（決算期間）に支給した給与と関連する情報について、次の表に記入してください。

- 給与の支給総額を、雇用形態別・男女別に記入してください。
なお、従事分量配当として事業従事者に支払った場合も給与に含めます。

区 分	給与支給額 総計（万円）	有給役員 （万円）	常用雇用者（万円）		臨時雇用者 （万円）
			正社員・ 正職員	その他	
総 計	億 万	億 万	億 万	億 万	億 万
男					
女					

- 決算日時点の有給役員の平均年齢について、男女別に記入してください。

区 分	有給役員 （歳）
男	
女	

【雇用形態の定義】

- **有給役員**：法人の取締役、理事などで役員報酬を得ている者。
- **常用雇用者**：期間を定めずに雇用している者又は1か月以上の期間を定めて雇用している者。
 - ・ **正社員・正職員**：常用雇用者のうち貴法人で正社員・正職員として処遇している者。
 - ・ **その他**：常用雇用者のうち正社員・正職員以外の者。（パート、アルバイト等）
- **臨時雇用者**：1か月未満の期間を定めて雇用している者又は日々雇用している者

【7】土地面積

決算日時点の土地の状況を記入してください（けい畔を含めます。）。

区 分	説 明	経営面積		うち借入地面積	
		ha	a	ha	a
田	田全体の面積と、このうち他から借り入れている面積				
畑（普通畑）	畑（樹園地、牧草地を除く。）全体の面積と、このうち他から借り入れている面積				
樹園地	樹園地全体の面積と、このうち他から借り入れている面積				
牧草地	牧草地全体の面積と、このうち他から借り入れている面積				
採草放牧地	採草放牧地の面積				

区 分	説 明	面積
貸付地（耕地）	他の経営体に貸し付けた耕地の面積（所有地分のみ）	ha a

【8】主要農業固定資産の状況

決算日時点の所有する資産（農業に使用する資産）について、建物には面積を、自動車や農機具には台数を記入してください。

1 建物・構築物の状況

区 分	面積（㎡）
納 屋 ・ 倉 庫	
ガ ラ ス 室	
ハ ウ ス （ ガ ラ ス 室 以 外 ）	
畜 舎 ・ 鶏 舎	

2 自動車・農機具の保有状況

区 分	説 明	台数（台）
乗 用 車	軽自動車を含む。	
ト ラ ッ ク	軽トラックを含む。	
乗 用 型 ト ラ ク タ ー	歩行型トラクターを除く。	
うち 50 馬 力 以 上		
プ ラ ウ 、 代 か き 機 等	耕うん整地用機具	
抜 根 機 、 心 土 破 碎 機 等	耕土造成改良用機具	
田 植 機 、 中 耕 除 草 機 等	栽培管理用機具	
散 粉 機 、 噴 霧 機 等	防除用機具	
コ ン バ イ ン 、 脱 穀 機 等	穀類収穫調製用機具	
モ ー ア 、 ヘ ー ベ ー ラ ー 等	飼料作物収穫調製用機具	
洗 淨 機 、 掘 取 機 等	果樹、野菜又は花き収穫調製用機具	
い 草 刈 取 機 、 粒 選 機 等	その他の農作物収穫調製用機具	
選 別 機 、 荒 茶 ・ 仕 上 茶 製 造 機 等	農産物処理加工用機具	
給 餌 機 、 搾 乳 機 等	家畜飼養管理用機具	

【9】生産概況及び農畜産物収入

1年間（決算期間）に販売目的で作付け（飼養）した農畜産物の作付延べ面積（飼養頭羽数）、生産量、販売数量及び販売金額をそれぞれ記入してください。

1 農産物

品 目				説 明	作付延 田			
1 稲	食 用 米	主 食 用 米	玄米、白米、もみ（種粃を含む。）、くず米					
			加工用米	加工用米及び米粉用米				
	飼 料 作 物 (稲)	稲 等	稲わら、ぬか等を販売したもの					
		飼 料 用 米	飼料用米として販売したもの					
		W C S 用 稲	稲発酵粗飼料					

品 目				説 明	作付延 田			
2 麦	類	小 麦	小麦、二条大麦、六条大麦、はだか麦以外の麦（えん麦、らい麦等）は、その他の麦の欄に記入してください。					
		二 条 大 麦						
		六 条 大 麦						
		は だ か 麦						
		そ の 他 の 麦						
3 雑 穀	穀	そ ば	そば殻も含む。					
		他 の 雑 穀 (そ ば 以 外)	とうもろこし、あわ、ひえ等の穀物					
4 豆	類	大 豆	乾燥子実。生（枝豆）は野菜					
		大 豆 以 外	小豆、ささげ、落花生などの乾燥子実					
		うち 小 豆	大豆以外の豆類のうち、小豆のみ					
5 い も 類	類	か ん し ょ	種いも用、原料用かんしょも含む。					
		ば れ い し ょ	種いも用、原料用ばれいしょも含む。					
6 工 芸 農 作 物	類	て ん さ い	寒冷地作物として中、高緯度で栽培される製糖作物（ビート・トップを含む。）					
		さ と う き び	熱帯を中心に栽培される製糖作物					
		そ の 他 の 工 芸 農 作 物	なたね、い草、こんにゃくいも、葉たばこ等					
7 そ の 他 物	類	飼 料 用 作 物	飼料用米、WCS用稲以外の飼料作物					
		そ の 他	芝、苗、苗木等（栽培きのご類を含む。）					

品 目				説 明	植栽面積（a）			
8	茶			数量は、荒茶で換算して記入してください。				
9	果 樹			りんご、みかん、ぶどう等の果樹				

品 目				説 明	作付延べ面積		販売金額（円）			
10 野 菜	露 地	施 設	切 り 花 鉢 物	露地で生産した野菜		a	億	万	千	百
				施設で生産した野菜		m ²				
11 花 き	露 地	切 り 花 鉢 物	切 り 花 鉢 物	露地で生産した花き（鉢植えの花木を含む。）		a				
						a				
	施 設	切 り 花 鉢 物	切 り 花 鉢 物	施設で生産した花き（鉢植えの花木を含む。）		m ²				
						m ²				

2 畜産物

品 目		説 明	生産量 (kg)	
1 酪	生 乳	自家で飼養する乳牛から搾乳して生産したもの		
	農		飼養頭数 (月平均)	
	搾 乳 牛	搾乳を行った牛		
	自 家 生 産 乳 牛 等	自家で生産した乳牛(F1、未成畜のETを含む。)、搾乳牛、乳廃牛		
品 目		説 明	飼養頭数 (月平均)	
2 肉 用 牛	繁殖牛 (子とり)	繁殖 雌 牛	繁殖用の雌牛	
		自 家 生 産 和 牛 等	自家で生産した和牛またはF1クロス牛、繁殖用育成牛、廃用牛	
	肥 育 牛	肉 専 用 種	肉専用種の牛	
		乳 用 種	乳用種の牛	
		交 雑 種	F1 (クロス種、交雑種) の牛	
	品 目		説 明	飼養頭数 (月平均)
3 養 豚	繁殖 雌 豚	繁殖雌豚		
	肥 育 豚	肥育用の豚		
	肉 豚	肉用の豚、廃用した豚のうち販売した豚		
	子 豚	肥育用、繁殖用もと畜として販売した子豚		
品 目		説 明	飼養羽数 (月平均)	
4 採 卵 養 鶏	採 卵 鶏	採卵用の鶏(うずらは、その他畜産物に含める。)		
	鶏 卵	採卵用の鶏から生産される卵 (正常卵以外も販売したものは含む。)。また、販売金額には、廃鶏も含める。		
品 目		説 明	販売羽数 (年間)	
5	ブロイラー養鶏	ブ ロ イ ラ ー	ブロイラー、ブロイラーの雛(地鶏は含まない。)	
品 目		説 明	販売金額 (円)	
6	そ の 他	きゅう肥 (ふん尿)	きゅう肥として販売したもの (自給肥料としたものは含まない。)	億 万 千 百 十
		そ の 他 畜 産 物	地鶏、綿羊、うずら、やぎ、養蚕など	

【通信欄】

1 年の中で、農畜産物の生産や販売で特徴的なできごとがあれば、記入してください。
(例：市場価格は好調だったが、病気のため廃棄が多くなり、生産量に比べて金額が少なかった。)

販売頭数	販売金額（円）
	億 万 千 百 十
	億 万 千 百 十

販売頭数	販売金額（円）
	億 万 千 百 十

販売頭数	販売金額（円）
	億 万 千 百 十

生産量（kg）	販売金額（円）
	億 万 千 百 十

販売金額（円）
億 万 千 百 十

3 直接販売

販売金額のうち、自ら生産した農産物を、実需者（小売業、食品製造業、外食産業等）や、自営直売所、その他直売所、インターネット等で消費者に直接販売して得た金額を記入してください。

また、直接販売の販路別の金額割合を記入してください。

(1) 直接販売の金額

金額（円）
億 万 千 百 十

金額での記入が難しい場合

売上高に占める割合（%）

この欄には直接販売で得た販売金額を記入してください。

この欄には7ページの売上高に占める直接販売の割合を記入してください。

(2) 販路別金額割合

直接販売 (全体)	小売業者	食品製造業・外食産業	消費者に直接販売				その他
			自営直売所	その他直売所	インターネット	他の方法	
	%	%	%	%	%	%	%
100							

この欄には直接販売の販路別の金額割合を記入してください。

【10】農作業受託収入等

- 1 売上高のうち、農作業受託の収入金額を記入してください。

区 分	収入金額（円）			
農 作 業 受 託 収 入	億	万	千	百 十

貴法人の営農類型が水田作又は畑作の場合は2にも記入してください。

- 2 水稻、麦類及び豆類の作業受託がある場合は、作業ごとの①受託面積、②収入金額を次の表に記入してください。

・全作業は、受託したほ場の面積を記入してください。

・部分作業は、その部分作業を行った面積（延べ面積）を記入してください。（例えば、Aほ場の防除を2回受託した場合、Aほ場の2倍の面積を記入してください。）

・収入金額は、各作業に対する金額を記入してください。

・各作業に対する金額の記入が難しい場合は、1の農作業受託収入に占める割合を記入してください。

（1）水 稻

区 分		①受託面積 (a)	②収入金額 (円)	1の 金額に占 める割合 (%)
全 作 業			億 万 千 百 十	
部 分 作 業	育 苗			
	耕 う ん ・ 整 地			
	田 植			
	防 除			
	刈 取 ・ 脱 穀			
	乾 燥 ・ 調 製			
	そ の 他			

(2) 麦 類

区 分		①受託面積 (a)	②収入金額 (円)				1の 金額に占 める割合 (%)
全 作 業			億	万	千	百	十
部 分 作 業	耕 う ん ・ 整 地						
	は						
	防						
	刈 取 ・ 脱 穀						
	乾 燥 ・ 調 製						
	そ の 他						

(3) 豆 類

区 分		①受託面積 (a)	②収入金額 (円)				1の 金額に占 める割合 (%)
全 作 業			億	万	千	百	十
部 分 作 業	耕 う ん ・ 整 地						
	は						
	防						
	刈 取 ・ 脱 穀						
	乾 燥 ・ 調 製						
	そ の 他						

【11】 制度受取金・積立金等

農業に関するもので、受け取った制度受取金、共済金等を「制度受取金等」欄に、支払った制度積立金、共済掛金等を「制度積立金等」欄に記入してください。

1 共通

区 分		制度受取金等（円）				制度積立金等（円）			
		億		万	千	百	十	億	
1									
2									
3									
4									
5									

2 稲、畑作物等関連

区 分		制度受取金等（円）				制度積立金等（円）			
		億		万	千	百	十	億	
6									
7									
8									
9									
10									
11									

3 園芸作物関連

区 分		制度受取金等（円）				制度積立金等（円）			
		億		万	千	百	十	億	
12									
13									
14									
15									

3 園芸作物関連（続き）

区 分			制度受取金等（円）					制度積立金等（円）						
			億		万	千	百	十	億		万	千	百	十
16														
17														
18														

4 畜産関連

区 分			制度受取金等（円）					制度積立金等（円）						
19			億		万	千	百	十	億		万	千	百	十
20														
21														
22														
23														
24														
25														
26														
27														

5 その他

区 分		制度受取金等（円）					制度積立金等（円）						
28	上記（「1 共通」～「4 畜産関連」） 以外の国の制度受取金・積立金等	億		万	千	百	十	億		万	千	百	十
29	国以外の制度受取金・積立金等												

【12】労働の概要

1 事業従事者の数

1年間（決算期間）の事業従事者について、男女別に雇用形態別、構成員の別に実人数で記入してください。

また、事業従事者のうち農業従業者について男女別・年齢別日数階層別に記入してください。

（1）雇用形態別の事業従事者数

区 分		男 (人)	女 (人)
有給役員	事業従事者		
	うち農業従事者		
常用雇用者	正社員・正職員		
	うち農業従事者		
	その他		
	うち農業従事者		
	うち7か月以上		
臨時雇用者	うち農業従事者		
	うち農業従事者		

事業従事者とは、経営するいずれかの事業に従事する者をいいます。また、事業従事者数のうち農業従事者とは、農業に従事する者をいいます。

【雇用形態の定義】

- **有給役員**：法人の取締役、理事などで役員報酬を得ている者。
- **常用雇用者**：期間を定めずに雇用している者又は1か月以上の期間を定めて雇用している者。（「うち7か月以上」は常用雇用者のうち、7か月以上雇用している者。）
 - ・ **正社員・正職員**：常用雇用者のうち貴法人で正社員・正職員として処遇している者。
 - ・ **その他**：常用雇用者のうち正社員・正職員以外の者。（1ヶ月以上雇用した、パート、アルバイト等）
- **臨時雇用者**：1か月未満の期間を定めて雇用している者又は日々雇用している者

（2）構成員数

区 分		男 (人)	女 (人)
構成員	事業従事者		
	うち農業従事者		

構成員とは合同会社、合名会社、合資会社では社員、株式会社では株主（個人）、農事組合法人では組合員をいい、このうち実際に事業に従事している者を記入してください。なお、経営主、役員は除きます。

（3）農業従事者の年齢別日数別従事者数

区 分		農業に従事した日数別 (人)		
		60日未満	60～150日	150日以上
男	35歳未満			
	35～44			
	45～49			
	50～59			
	60～64			
	65～69			
	70歳以上			
女	35歳未満			
	35～44			
	45～49			
	50～59			
	60～64			
	65～69			
	70歳以上			

年間の労働時間を8時間で除した日数で区分してください。

2 作業別・年齢別の労働時間

事業従事者の1年間（決算期間）の作業別の労働時間を男女別に雇用形態別、経営主、構成員の別に記入してください。

また、農業労働時間について雇用形態別の労働時間を男女別・年齢階層別に記入してください。

(1) 雇用形態別の作業別労働時間

区 分		労働時間 計 (時間)	農 業	農畜産物 の生産	販売・一般 管理	受 託	農業生産 関連事業
有給 役員	男						
	女						
常用 雇用者	男	正社員・正職員					
		そ の 他					
		うち7か月以上					
	女	正社員・正職員					
		そ の 他					
		うち7か月以上					
臨時 雇用者	男						
	女						

(2) 経営主、構成員の作業別労働時間

区 分		労働時間 計 (時間)	農 業	農畜産物 の生産	販売・一般 管理	受 託	農業生産 関連事業
経 営 主							
構成員	男						
	女						

(3) 雇用形態別の年齢別農業労働時間

区 分		有給役員 (時間)	常用雇用者 (時間)	うち7カ月 以上雇用者	臨時雇用者 (時間)	構成員 (時間)
男	35 歳 未 満					
	35 ~ 44					
	45 ~ 49					
	50 ~ 59					
	60 ~ 64					
	65 ~ 69					
	70 歳 以 上					
女	35 歳 未 満					
	35 ~ 44					
	45 ~ 49					
	50 ~ 59					
	60 ~ 64					
	65 ~ 69					
	70 歳 以 上					

(4) 構成員の年齢別 農業労働時間

【13】農業生産関連事業収支

- 1 各農業生産関連事業の収入金額を記入してください。金額での記入が難しい場合は、割合を記入してください。

この欄には、「【4】損益計算書」（7ページ）の1（1）「売上高」に対する割合を記入してください。

区 分		収入金額(円)	売上高割合(%)
		億 万 千 百 十	
1	農 産 加 工	農産加工事業の売上高	
2	観 光 農 園	観光農園、関連施設内での売上高	
3	貸 し 農 園	貸し農園の売上高	
4	農 家 民 宿	農家民宿での売上高	
5	農 家 レ ス ト ラ ン	農家レストランでの売上高	

農業生産関連事業収入の金額又は、売上高に占める割合のいずれかで、記入してください。

- 2 農業生産関連事業の支出金額を記入してください。金額での記入が難しい場合は、割合を記入してください。

この欄には、「【4】損益計算書」（7ページ）の1（1）「売上原価」に占める割合を記入してください。

（1）農業生産関連事業支出（売上原価）

区 分		支出金額(円)	売上原価割合(%)	売上原価割合(%)
		億 万 千 百 十		
売 上 原 価	商品の仕入原価、製造原価			100
商 品 仕 入	仕入販売する商品の仕入額			
材 料 費	事業で消費した材料費			
うち 自家農畜産物	材料費のうち、自らが生産した農畜産物			
労 務 費	農業生産関連事業労働分の労務費			
外 注 費	事業に付随して行った外注経費			
減 価 償 却 費	農業生産関連事業分の減価償却費			
そ の 他	上記以外の売上原価			

この欄には、農業生産関連事業の「売上原価」に占める割合を記入してください。

この欄には、「【4】損益計算書」（7ページ）の1（1）「販売費及び一般管理費」に占める割合を記入してください。

（2）農業生産関連事業支出（販売費及び一般管理費）

区 分	支出金額(円)	販管費割合(%)	販管費割合(%)
	億 万 千 百 十		
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	各農業生産関連事業の販売費及び一般管理費の合計		100
人 件 費	農業生産関連事業労働分の人件費		
減 価 償 却 費	農業生産関連事業分の減価償却費		
そ の 他	上記以外の販売費及び一般管理費		

この欄には、農業生産関連事業の「販売費及び一般管理費」に占める割合を記入してください。

3 農業生産関連事業の概況について、記入してください。

区 分			関連事業 の 概 況		区 分			関連事業 の 概 況	
農産加工	農産加工場年間稼働日数	加工場の稼働日数		日	農家民宿	年間営業日数	農家民宿の営業日数		日
	年間営業日数	観光農園の営業日数		日		年間宿泊者数	年間の宿泊者数		人
観光農園	年間利用者数	年間の利用者数		人	農家レストラン	年間営業日数	農家レストランの営業日数		日
						年間利用者数	年間の利用者数		人

4 1年間（決算期間）の農業生産関連事業従事者数を男女別・雇用形態別に実人数で記入してください。

区分	有給役員(人)	常用雇用者(人)		臨時雇用者(人)	常用雇用者のうち、7か月以上雇用者(人)	正社員・正職員以外の常用雇用者も含めた、7か月以上雇用している者を記入してください。
		正社員・正職員	その他			
男						
女						

【雇用形態の定義】

- 有給役員：法人の取締役、理事などで役員報酬を得ている者。
- 常用雇用者：期間を定めずに雇用している者又は1か月以上の期間を定めて雇用している者。（「うち7か月以上雇用者」は常用雇用者のうち、7か月以上雇用している者。）
 - ・ 正社員・正職員：常用雇用者のうち貴法人で正社員・正職員として処遇している者。
 - ・ その他：常用雇用者のうち正社員・正職員以外の者。（パート、アルバイト等）
- 臨時雇用者：1か月未満の期間を定めて雇用している者又は日々雇用している者

5 農産加工を行っている方のみ記入してください。

生産する農産加工品の販売金額上位2品目までについて、農産加工品の名称を記入してください。

農産加工品の名称		ラベルに記載されている農産加工品の名称を記入してください。
1位		
2位		

【農産加工品の名称の例】

米粉、漬物、いちごジャム、梅干し、干し柿、緑茶、もち、ソーセージ、ハム、牛乳、アイスクリーム、みそ、ワイン等



政府統計

統計法に基づく国の統計調査です。調査票情報の秘密の保護に万全を期します。

秘

農林水産省

統計法に基づく基幹統計

農業経営統計

農業経営統計調査

○年産 米生産費統計調査票

(個別経営体用) (案)

この調査は、農林水産省が統計法に基づき基幹統計調査として実施するものです。
また、この調査票は統計の目的のみに使用するもので、記入いただいた個別の結果を、外部への提供や課税のための資料に利用することではなく、統計以外の目的には使用しません。

【記入上の留意事項】 ◇オンライン調査も可能です。

- 年産の米生産費について記入してください。
- 調査項目欄には、右づめで記入してください。
- 黒の鉛筆又はシャープペンシルを使用し、間違えた場合は消しゴムで消してください。
- オンラインで回答される場合は、同封の「経営統計調査オンラインシステム操作手順書」に従って回答してください。

★数字は枠からはみ出さないように記入してください。

記入見本	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9

★○印は記入見本を参考に記入してください。

記入見本	1

ご不明な点がございましたら、次のお問い合わせ先までご照会ください。

【問合せ先】

2015センサス
番号

調査にご協力いただき、ありがとうございます。
調査票に記入いただく前に、以下についてお読みください。

この調査は、「食用米（※１）及び飼料用米の生産コスト」を把握する調査です。

調査票の「１ 経営の概況」～「12 作業別労働時間」には○年産の食用米、「13 飼料用米の作付状況、費用及び労働時間」には飼料用米の生産（※２）のためにかかった経費や労働時間等について記入をお願いします。

- ※１ 食用米とは
食用に供する目的で栽培している水稻のことをいい、種子も含めた主食用米、加工用米、米粉用米が該当します。（食用以外の飼料用米、WCS用稲、バイオエタノール用等は含みません。）
- ※２ この調査での生産とは
自家生産のことをいい、受託による生産は含みません。

【調査票の記入方法（食用米負担割合について）】

食用米を含めた複数の作物を作付けしている場合には、資材代金や料金等から食用米負担分の経費を分けて記入していただく必要があります。
食用米と小麦を作付けしている経営体を例に、記入方法を説明します。

（記入例）
「10万円」で購入した窒素質肥料「1,000kg」を、食用米「8 ha」、小麦「2 ha」の作付地に施肥した場合

例１ 食用米に施肥した数量、金額を記入する方法

区 分	数 量 (kg)	金 額 (円)	食用米負担割合 (%)
窒 素 質 肥 料	8 0 0	8 0 0 0 0	1 0 0

食用米負担割合には100%と記入

例２ 食用米、小麦に施肥した数量、金額の合計を記入する方法
食用米と小麦の作付面積割合「８：２」を目安に食用米負担割合を「80%」と記入してください。

区 分	数 量 (kg)	金 額 (円)	食用米負担割合 (%)
窒 素 質 肥 料	1 0 0 0	1 0 0 0 0 0	8 0

食用米負担割合には80%と記入

【食用米負担割合の設定方法】

食用米を含めた複数の作物を作付けしている場合の食用米負担割合を設定する方法について説明します。

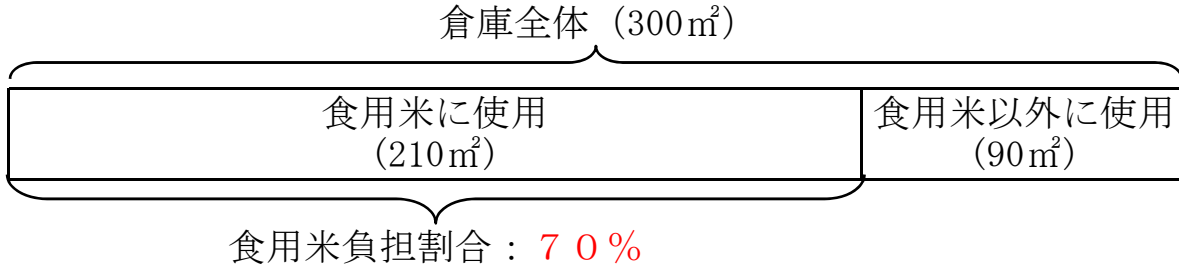
（１）倉庫（建物）の場合

倉庫の全面積のうち、食用米生産のために使用した面積の割合を「食用米負担割合」とします。

食用米負担割合 = $\frac{\text{食用米に使用した倉庫の面積}}{\text{倉庫の全面積}} \times 100$

例：倉庫全体の面積が300㎡で、うち食用米生産のために210㎡、食用米以外の作物に90㎡を使用した場合の「食用米負担割合」は70%（210㎡÷300㎡×100）になります。

○倉庫（300㎡）の負担割合のイメージ図



（２）農機具（トラクター）の場合

トラクターの全使用時間のうち、食用米生産のために使用した時間の割合を「食用米負担割合」とします。

食用米負担割合 = $\frac{\text{食用米に使用したトラクターの使用時間}}{\text{トラクターの全使用時間}} \times 100$

例：トラクター全体の使用時間が200時間で、うち食用米生産のために80時間、食用米以外の作物に120時間使用した場合の「食用米負担割合」は40%（80時間÷200時間×100）になります。

調 査 事 項

ページ

【1】 経営の概況	3
経営している耕地の状況、世帯員や農業就業者の人数、食用米生産における作業委託の状況、作付品種、農業共済金及び助成金等について記入してください。	
【2】 生産物の販売等の状況	5
食用米、稲わら及びくず米の販売状況等について記入してください。	
【3】 食用米の生産のために使用した資材等	6
種苗費、肥料費等の資材、軽油、ガソリン、電力料等の光熱動力費、農機具借料、ライセンスセンター費等の賃借料・料金等について記入してください。	
【4】 物件税及び公課諸負担	9
固定資産税等の物件税、農業協同組合費や農業共済組合賦課金等の公課諸負担について記入してください。	
【5】 土地改良及び水利費	9
土地改良区費、水利組合費等の負担金額について記入してください。	
【6】 借入金（買掛未払金を含む。）及び支払利子	9
借入金残高、支払利子について記入してください。	
【7】 建物及び構築物（土地改良施設を含む。）の所有状況	10
生産のために使用した建物及び構築物の所有状況について記入してください。	
【8】 自動車（自動二輪・三輪を含む。）の所有状況	11
生産のために使用した自動車等の所有状況について記入してください。	
【9】 農業機械（生産管理機器を含む。）の所有状況	12
生産のために使用した農業機械、パソコンやコピー機等の生産管理機器の所有状況について記入してください。	
【10】 農具の購入費等	13
生産のために使用したくわ類やかま類、コピー用紙等の購入費等について記入してください。	
【11】 土地の面積及び地代	14
所有地及び借入地の面積及び地代について記入してください。	
【12】 作業別労働時間	15
家族、雇用別の作業労働時間、田植・収穫の開始日と終了日、雇用者に支払った賃金について記入してください。	
【13】 飼料用米の作付状況、費用及び労働時間	16
飼料用米の作付面積、生産量、食用米生産に対して飼料用米生産にかかる費用及び労働時間等について記入します。	

【1】 経営の概況

1 経営耕地

農業経営に利用している耕地の状況を記入してください。

区 分		所有地（a）		借入地（a）	
田		ha	a	ha	a
畑	普 通 畑				
	樹 園 地				
牧 草 地					

2 世帯員数と農業就業者数等

世帯員、農業就業者、農業年雇の人数について、男女別に記入してください。

区 分	用 語 の 説 明	男（人）	女（人）
世 帯 員	世帯主と血縁又は姻戚関係になくとも一緒に住み、かつ生計をともにしている者（住み込みの年雇等を含む。）		
	家 族		
農 業 就 業 者	年間の農業労働日数が60日以上の方		
	150 日 以 上		
農 業 年 雇	農業経営のためにおおむね年間（7か月以上）を通じて雇った者		

注：農業労働日数は、1日＝8時間を目安にしてください。

3 認定農業者の状況

認定農業者はいますか。
該当を○で囲んでください。

い

る

い

ない

4 直近5か年の10a当たり収量

直近5か年における食用米の10a当たり収量を記入してください。

区 分	1 年 前	2 年 前	3 年 前	4 年 前	5 年 前
10 a 当 たり 収 量（kg）					

本調査の対象作物は、**食用米**（食用に供する目的で栽培している水稻のことをいい、種子も含めた主食用米、加工用米、米粉用米）です。
食用以外の飼料用米、WCS用稲、バイオエタノール用等は含めないでください。

【1】経営の概況（続き）

5 移植・直まき面積

食用米を作付けたほ場について、移植と直まき別の作付面積を記入してください。

区 分	面 積（a）			
移 植		ha	a	.
直 ま き				.

注：面積の合計が当年産の食用米作付面積です。

6 水稻作付ほ場規模別枚数及び面積

食用米を作付けたほ場の規模別枚数及び合計面積を記入してください。

区 分	ほ場枚数 (枚)	面 積（a）			
未 整 理 又 は 10a 未 満			ha	a	.
10a ～ 20a 区 画					.
20a ～ 30a 区 画					.
30a ～ 50a 区 画					.
50a ～ 1 ha 区 画					.
1 ha 以 上 区 画					.

注：面積の合計が当年産の食用米作付面積です。

7 田の状況

食用米を作付けた田の状況について記入してください。

区 分		団地数等
田 の 団 地 数		団地
区 画 面 積 整 理 合 済 み	50 % 未 満	①
	50 ～ 80 %	②
	80 % 以 上	③

団地とは、田を含む地続きの耕地の一団をいいます。
ただし、地続きの耕地の一団が、他人の経営する耕地等によって分割されていても、作業単位として分離されていない場合は、同一の団地としてください。

8 ほ場間の距離及び団地への平均距離

食用米を作付けたほ場間の距離や団地への平均距離について記入してください。

区 分	距 離（km）
ほ 場 間 の 距 離	km
団 地 へ の 平 均 距 離	.

ほ場間の距離とは、2つ以上団地がある場合、最も離れたほ場間を、最も使われる道のりで移動した距離のことをいいます。
このため、団地数が1つの場合は記入不要です。

団地への平均距離とは、居住箇所を起点として、それぞれの団地へ、最も使われる道のりで移動した距離を、団地数の合計で割ったものです。

9 食用米生産における作業委託の状況

食用米生産で作業を委託した場合は、その面積を記入してください。
なお、同じほ場を複数回委託した場合、実面積を記入してください。

区 分	面 積（a）			
育 苗		ha	a	.
耕 う ん ・ 整 地				.
田 植 え				.
防 除				.
刈 取 ・ 脱 穀				.
乾 燥 ・ 調 製				.
ラ イ ス セ ン タ ー				.
カ ン ト リ ー エ レ ベ ー タ ー				.

10 食用米（うるち米）の品種別作付面積

当年産に作付けた食用米（うるち米）の品種名及びその作付面積を記入してください。

区 分	品 種 名	面 積（a）				区 分	品 種 名	面 積			
品 種 1			ha	a	.	品 種 6			ha	a	.
品 種 2					.	品 種 7					.
品 種 3					.	品 種 8					.
品 種 4					.	品 種 9					.
品 種 5					.	品 種 10					.

11 制度受取金等の状況

当年産の食用米に係る制度受取金等について記入してください。

区 分	掛 金（円）	受 取 金（円）			
農 業 共 済		万	千	百	十

【2】生産物の販売等の状況

1 食用米の販売状況等（玄米換算）

当年産の食用米の販売状況等について記入してください。
また、主食用及び加工用については、内訳欄を記入する場合、「計」欄の記入は不要です。
なお、実際に販売したものは用途別に販売金額から搬出費、包装荷造り費等の出荷経費を除いた金額を記入してください。

区 分		内 容 例 示	数 量 (kg)				金 額 (円)			
販 売 用 (予 定 を 含 む 。)	主 食 用 (計)		万	千	百	十	万	千	百	十
	加 工 用 (計)		万	千	百	十	万	千	百	十
自 家 用	区 分 出 荷		集荷円滑化対策において区分出荷された米							
	種 子 用		種子用に仕向けた（予定を含む。）もの							
	飯 米 用		飯米用に仕向けた（予定を含む。）もの							
	そ の 他		種子用、飯米用以外に仕向けた（予定を含む。）もの							

2 稲わら、くず米の販売状況等

当年産の食用米生産で発生した稲わら、くず米及びもみがらの販売状況等について記入してください。
また、実際に販売したものは用途別に販売金額から搬出費、包装荷造り費等の出荷経費を除いた金額を計上してください。

(1) 稲わら

「数量の割合」欄には、全体の数量を100%とした場合のそれぞれの数量の割合を記入してください。

区 分		内 容 例 示	数量の割合 (%)	金 額 (円)			
販 売 用	加 工 品 等	民芸品、なわ等の原料仕向けのもの			万	千	百
	そ の 他 (肥料、飼料、敷料等)	飼料、敷料、たい肥等仕向けのもの（きゅう肥交換を含む。）					
自 家 用	生 わ ら	コンバインの切断わら、野積み、野ざらし状態のもの（無評価）					
	乾 燥 わ ら	収納された稲わらで、自家仕向けのもの（水田還元、敷料、たい肥等）					
	そ の 他 (焼却、放棄)	焼却、放棄（無評価）					
計			1 0 0				

稲わらの総量を100%とした場合の「販売用」、「自家用」の用途別に割合を記入してください。（用途別の合計が100となります。）

(2) くず米及びもみがら

くず米及びもみがらについて、用途別に数量の割合を記入してください。

区 分	数量の割合 (%)	販 売 用	自 家 用	そ の 他 (廃棄等)
く ず 米	1 0 0			
も み が ら	1 0 0			

くず米及びもみがらの総量を100%とした場合の「販売用」、「自家用」、「その他（廃棄等）」の各割合を記入してください。（販売、自家用、その他（廃棄等）の合計が100となります。）

区 分	販 売 金 額 (円)			
く ず 米		万	千	百
も み が ら				

当年産の水稻栽培の特徴

1 作柄概況

2 被害の状況や品質

3 栽培状況の変化

(1) 新たな品種の導入

(2) 直播栽培の導入

(3) 新たな設備・機械の導入

(4) その他（新たな栽培技術の導入）

通 信 欄

【3】食用米の生産のために使用した資材等

1 種苗費

当年産の食用米生産のために使用した種子及び苗について記入してください。
なお、内訳欄を記入する場合、「計」欄の記入は不要です。

・食用米のみの使用分を記入する場合は、100（％）としてください。
・食用米以外の使用分を含めて記入する場合には、作付面積の割合を目安に記入してください。

(1) 種子

品 種 名 等		数 量 （ kg ）				金 額 （ 円 ）				食用米 負担割合 （％）
(計)		万	千	百	十	万	千	百	十	
購 入										
自 給										

浸種の場合の減耗分や不
発芽による二度まき分につ
いても含めて記入してくだ
さい。

使用した自給の種子
の品種名と数量を記入
してください。

・食用米のみの使用分を記入する場合は、100（％）としてください。
・食用米以外の使用分を含めて記入する場合には、作付面積の割合を目安に記入してください。

(2) 苗

品 種 名 等		植え付けた面積 （ a ）				金 額 （ 円 ）				食用米 負担割合 （％）
(計)			ha	a		万	千	百	十	
購 入										

【3】食用米の生産のために使用した資材等（続き）

2 肥料費

当年産の食用米生産のために使用した肥料について記入してください。
なお、内訳欄を記入する場合、「計」欄の記入は不要です。

- ・食用米のみの使用分を記入する場合は、100（％）としてください。
- ・食用米以外の使用分を含めて記入する場合には、作付面積の割合を目安に記入してください。

資 材 名 等		数 量（kg）	金 額（円）			食用米 負担割合 （％）	備 考 欄
購入	窒 素 質 肥 料（計）	万 千 百 十			万 千 百 十		
	りん 酸 質 肥 料（計）	万 千 百 十			万 千 百 十		
	カ リ 質 肥 料（計）	万 千 百 十			万 千 百 十		
	け い 酸 質 肥 料（計）	万 千 百 十			万 千 百 十		
	炭 酸 カ ル シ ウ ム（計） （石 灰 含 む。）	万 千 百 十			万 千 百 十		※融雪剤として使用した分は「5 諸材料費」に記入してください。
	複 合 肥 料（計）	万 千 百 十			万 千 百 十		
	土 壌 改 良 資 材				万 千 百 十		
	た い 肥 ・ き ゅ う 肥						
	そ の 他（計）						微生物資材、液肥、農薬入り肥料、ペースト肥料、苦土質肥料、微量要素肥料、有機質肥料など

2 肥料費（続き）

当年産の食用米生産のために使用した肥料のうち、自家で生産した肥料について記入してください。

資 材 名 等		数 量（kg）	金 額（円）			食用米 負担割合 （％）
自給	た い 肥	万 千 百 十				
	き ゅ う 肥					
	稲 ・ 麦 わ ら					
	そ の 他					

注：稲・麦わらは、前作の収穫後にほ場に放置し、そのまますき込んだ分を除いて記入してください。

- ・食用米のみの使用分を記入する場合は、100（％）としてください。
- ・食用米以外の使用分を含めて記入する場合には、作付面積の割合を目安に記入してください。

3 農業薬剤費

当年産の食用米生産のために使用した農業薬剤について記入してください。
なお、内訳欄を記入する場合、「計」欄の記入は不要です。

資 材 名 等		金 額（円）			食用米 負担割合 （％）	備 考 欄
殺 虫 剤（計）				万 千 百 十		
殺 菌 剤（計）				万 千 百 十		
殺 虫 殺 菌 剤（計）				万 千 百 十		
除 草 剤（計）				万 千 百 十		
そ の 他（計）				万 千 百 十		殺鼠剤、植物成長調整剤、展着剤、生産に使用する農具及び資材（育苗箱など）の殺菌・消毒剤など

注1：共同負担金(薬剤散布)及び航空防除賃は、農薬代も含め「6 賃借料及び料金」の該当費目に記入してください。
2：除草剤等農薬入りの肥料は「2 肥料費」の「その他」に記入してください。

【3】食用米の生産のために使用した資材等（続き）

- ・食用米のみの使用分を記入する場合は、100（％）としてください。
- ・食用米以外の使用分を含めて記入する場合には、機械等の使用時間や作付面積の割合を目安に記入してください。

4 光熱動力費

当年産の食用米生産のために使用した光熱動力について記入してください。

資 材 名 等		数 量	単 位	金 額（円）	食用米 負担割合 （％）
動 力 燃 料	重 油		L		
	軽 油		L		
	灯 油		L		
	ガ ソ リ ン		L		
	潤 滑 油		L		
	混 合 油		L		
電 力 料			-		
そ の 他 （水道料、木炭などの燃料）			-		
自 給					

使用した自給の
資材名と数量を記
入してください。

- ・食用米のみの使用分を記入する場合は100（％）としてください。
- ・食用米以外の使用分を含めて記入する場合には、作付面積の割合を目安に記入してください。

5 諸材料費

当年産の食用米生産のために使用した諸材料について記入してください。
「購入・その他」については、内訳欄を記入する場合、「計」欄の記入は不要です。

資 材 名 等		数 量	単 位	金 額（円）	食用米 負担割合 （％）
購 入	育苗用土（素土含む。）		kg		
	そ の 他 （ 計 ）				
自 給					

使用した自給の
資材名と数量を記
入してください。

諸材料には、育苗箱マット、あぜ波板、ビニール・シート（償却資産に属する建物（育苗ハウス等）のビニール張り替え費用については、建物費の修繕費に計上）、なわ、バインダー用結束ひも等が入ります。

6 賃借料及び料金

当年産の食用米生産のために支払った賃借料や料金について記入してください。
なお、内訳欄を記入する場合、「計」欄の記入は不要です。

- ・食用米のみの支払分を記入する場合は、100（％）としてください。
- ・食用米以外の支払分を含めて記入する場合には、機械等の使用時間や作付面積の割合を目安に記入してください。

料 金 名 等		数 量	単 位	金 額（円）	食用米 負担割合 （％）
共 同 負 担 金	薬 剤 散 布		-		
	共 同 施 設		-		
	共 同 苗 代		-		
農 機 具 借 料			-		
航 空 防 除 賃			a		
賃 耕 料			a		
は 種 ・ 田 植 賃			a		
収 穫 請 負 わ せ 賃			a		
も み す り ・ 脱 穀 賃			kg		
ラ イ ス セ ン タ ー 費			kg		
カ ン ト リ ー エ レ ベ ー タ ー 費			kg		
そ の 他	（計）		-		
			-		
			-		
			-		
			-		

注1： 共同負担金（薬剤散布）及び航空防除賃は、農薬代も含めて記入してください。
2： ライスセンター、カントリーエレベーター等に委託しており、その委託料金に包装荷造り費が含まれる場合、包装荷造り費を除いて記入してください。

【4】 物件税及び公課諸負担

1 物件税

1年間に負担した食用米生産に関する物件税について記入してください。

区 分	金 額 (円)	食用米 負担割合 (%)
固定資産税 (建物)		
固定資産税 (農機具)		
不動産取得税 (土地以外)		
自動車取得税		
水利地益税		
都市計画税 (土地以外)		
共同施設税		

注：固定資産税、不動産取得税及び都市計画税は土地に係るものを除いて記入してください。

- ・食用米のみの負担分を記入する場合は100 (%) としてください。
- ・食用米以外の負担分を含めて記入する場合には、物件税の種類に応じて次を目安に記入してください。

固定資産税 (建物)、不動産取得税、水利地益税及び都市計画税：使用面積割合

固定資産税 (農機具)、自動車取得税、共同施設税：機械等の使用時間割合

2 公課諸負担

1年間に負担した食用米生産に関する公課諸負担について記入してください。

区 分	金 額 (円)	食用米 負担割合 (%)
集落協議会費 (地域集落等の会費)		
農業協同組合費		
農事実行組合費 (稲作部会等の会費)		
農業共済組合賦課金		

- ・食用米のみの負担分を記入する場合は100 (%) としてください。
- ・食用米以外の負担分を含めて記入する場合には、公課諸負担の種類に応じて次を目安に記入してください。

集落協議会費、農業協同組合費、農事実行組合費：農業収入全体のうち、食用米の収入が占める割合

農業共済組合賦課金：作付面積割合

【5】 土地改良及び水利費

当年産の食用米生産のために負担した土地改良区費及び水利費等について記入してください。

なお、土地改良区費については、事業種類別の負担金額を記入してください。

1 土地改良区費

事業種類	食用米作付ほ場負担金額 (円)		食用米 負担割合 (%)
	維持負担金	償 還 金	
ほ場整備事業			
農地開発事業			
かんがい排水事業			
農道整備事業			
その他 (整地、表土扱いのない事業)			

2 水利費等

費用名	食用米作付ほ場 負担金額 (円)	食用米 負担割合 (%)
水利組合費		
揚水ポンプ組合費		

- ・食用米のみの負担分を記入する場合は、100 (%) としてください。
- ・食用米以外の負担分を含めて記入する場合には、農業収入全体のうち、食用米の収入が占める割合を目安に記入してください。

- ・食用米のみの生産に関する金額を記入する場合は、100 (%) としてください。
- ・食用米以外の金額を含めて記入する場合には、その用途に応じた使用割合を目安に記入してください。

【6】 借入金 (買掛未払金を含む。) 及び支払利子

当年産の食用米生産のための借入金及び支払利子について記入してください。

なお、内訳欄を記入する場合、「計」欄の記入は不要です。

	資金名 (用途)	調査開始時 未償還残高 (円)	支払利子額 (円)	食用米 負担割合 (%)
短期借入金	(計)			
長期借入金	(計)			
	買掛未払金			

注：土地の取得に関する借入金を除いて記入してください。

【7】建物及び構築物（土地改良施設を含む。）の所有状況

食用米生産のために使用した建物及び構築物の所有状況について記入してください。
なお、1年間で新たに取得（新築）した場合は、該当建物等の「名称等」欄～「食用米負担割合」欄に記入してください。

耐用年数は、中古で取得した場合のみ記入してください。

修繕費には、次のような費用を記入してください。

- ・倉庫の屋根の修理、壁の塗り替え費用
- ・育苗ハウスのビニールの張り替え費用
- ・建物の電灯や電球の交換費用
- ・防風網や支柱の修繕費用 など

- ・食用米のみに使用した場合は、100（％）としてください。
- ・食用米以外の作物へ共通して使用した場合には、使用面積割合を目安に記入してください。

番号	名 称 等	種 類 コ ー ド	構 造 コ ー ド	新 区 分		耐 用 年 数 （ 年 ）	取 得 年 月		取 得 価 額 （ 円 ） 購入金額から補助金分を控除 した額を記入してください。	農 業 経 営 基 盤 強 化 準 備 金 （ 円 ） 建物等の取得のために取 り崩した準備金の額を記入 してください。	修 繕 費 （ 円 ） 当年の当該建物等の修繕 費を記入してください。	保 険 料 （ 円 ） 当年の当該建物等の 災害保険料を記入して ください。	食 用 米 負 担 割 合 （ ％ ）	年 内 異 動 状 況						
				新 築	中 古		年 （ 西 暦 ）	月						異 動 コ ー ド	異動に伴う発生金額 （円） 売却金額、取り壊しの金額					
1							年	月	億	万	千	百	十				万	千	百	十
2																				
3																				
4																				
5																				
6																				
7																				
8																				
9																				
10																				
11																				
12																				
13																				
14																				
15																				

種類コード			
建築物			
1	住宅	8	車庫
2	事務所	11	ライスセンター
3	納屋・倉庫	12	育苗ハウス
4	作業場	13	その他の建築物
構築物			
14	稲架	18	作業道
15	コンクリートけい畔	19	用水路
16	暗きょ排水施設	25	たい肥盤
17	客土	31	その他の構築物

構造コード			
建築物 （1 住宅）～（13 その他の建築物）			
1	木造	4	コンクリートブロック
2	合成樹脂造	5	鉄骨造
3	鉄筋コンクリート	6	木造モルタル
7	金属	8	その他
構築物 （14 稲架）～（31 その他の構築物）			
1	コンクリート、れんが、石、ブロック	2	金属
		3	木造
		4	土管
		5	合成樹脂
		6	塩化ビニール
		7	その他

異動コード	
1	取り壊し
2	部分取り壊し
3	売却

【8】自動車（自動二輪・三輪を含む。）の所有状況

食用米生産のために使用した自動車等の所有状況について記入してください。
なお、1年間で新たに取得した場合は、該当自動車等の「名称等」欄へ「食用米負担割合」欄に記入してください。

耐用年数は、中古で取得した場合のみ記入してください。

修繕費には、次のような費用を記入してください。

- ・自動車（バイクを含む。）の修繕や整備費用、部品代、車検料のうち整備費用、自動車付属品
- ・バッテリー・補充液
- ・洗車代、リサイクル料金 など

自動車保険料には、任意保険（車両分を含む。）の掛金を記入してください。

・食用米のみに使用した場合は、100（％）としてください。
・食用米以外の作物へ共通して使用した場合には、使用時間割合を目安に記入してください。

番号	名称等	種類コード	型式コード	新区分 新品中古	耐用年数 (年)	取得年月		取得価額 (円) 購入金額から補助金分を 控除した額を記入してくだ さい。	修繕費 (円) 当年の当該自動車等 の修繕費を記入してく ださい。	自動車保険料 (円) 当年の当該自動 車等の保険料を記 入してください。	自動車・ 軽自動車税 (円) 当年の当該自動 車等の自動車税又 は軽自動車税を記 入してください。	当年、車検を受けた自動車等 について記入してください。		食用米 負担 割合 (%)	年内異動状況	
						年 (西暦)	月					自動車重量税 (円)	自賠責保険 (円)		異動 コード	売却金額 (円) 廃棄（無償譲渡を含む。）し た場合は、「0（ゼロ）」
1																
2																
3																
4																
5																
6																
7																
8																
9																
10																
11																
12																
13																
14																
15																

種類コード	
1	貨物自動車
2	その他の自動車

型式コード	
(1 貨物自動車)	
1	軽自動車
2	普通自動車 (ダンプ式)
3	普通自動車 (ダンプ式以外)
(2 その他の自動車)	
1	軽自動車
2	普通自動車
3	自動二輪・三輪

異動コード	
1	売却
2	廃棄等

【9】農業機械（生産管理機器を含む。）の所有状況

くわ類・かま類の農具、作業着・軍手等の農業被服については、13ページに記入してください。

食用米生産のために使用した農業機械、パソコンやコピー機等の生産管理機器の所有状況について記入してください。
なお、1年間で新たに取得した場合は、当該機械や機器の「名称等」欄～「食用米負担割合」欄に記入してください。

修繕費には、次のような費用を記入してください。
・農業機械の修繕、整備費用、部品代
・パソコン等の修理費用、部品代 など

・食用米のみに使用した場合は、100（％）としてください。
・食用米以外の作物へ共通して使用した場合には、使用時間割合を目安に記入してください。

耐用年数は、中古で取得した場合のみ記入してください。

番号	名 称 等	種類 コード	型式 コード	新 古 区 分		耐用 年数 (年)	取得年月		取 得 価 額 (円) 購入金額から補助金分を 控除した額を記入してくだ さい。	農 業 経 営 基 盤 強 化 準 備 金 (円) 農業機械の購入のために 取り崩した準備金の額を記 入してください。	修 繕 費 (円) 当年の当該農業機械 や生産管理機器の修繕 費を記入してください。	保 険 料 (円) 当年の当該農業 機械の保険料を記 入してください。	軽自動車税 (円) 当年の当 該農業機械 の軽自動車 税を記入し てください。	食用米 負担 割合 (%)	年 内 異 動 状 況						
				新 品	中 古		年 (西暦)	月							異 動 コ ー ド	売 却 金 額 (円) 廃棄（無償譲渡を含む。）し た場合は、「0（ゼロ）」					
1							年	月		万	千	百	十					万	千	百	十
2																					
3																					
4																					
5																					
6																					
7																					
8																					
9																					
10																					
11																					
12																					
13																					
14																					
15																					

種類コード			
1	電動機	19	バインダー
2	発動機	20	自脱型コンバイン
3	歩行用トラクター	21	普通型コンバイン
4	乗用トラクター	29	脱穀機
12	電熱育苗機	31	乾燥機
13	田植機	32	もみすり機
15	揚水ポンプ	56	その他の農機具
17	動力噴霧機	57	パソコン
18	動力散粉機	58	その他の生産管理機器

型式コード					
(4 乗用トラクター)		(20 自脱型コンバイン)		(56 その他の農機具)	
1	20馬力未満	1	3条刈以下	1	その他・耐用年数3年
2	20～50馬力未満	2	4条刈以上	2	その他・耐用年数4年
3	50馬力以上	(31 乾燥機)		3	その他・耐用年数5年
(13 田植機)		1	静置式	4	その他・耐用年数6年
1	2条植	2	循環式	5	その他・耐用年数7年
2	3～5条植	上記以外の農機具			
3	6条植	6		その他	

異動コード	
1	売却
2	廃棄等

【10】農具の購入費等

当年産の食用米生産のために使用したくわ類やかま類、コピー用紙等の購入費等について、記入してください。
なお、内訳欄を記入する場合、「計」欄の記入は不要です。

- ・食用米のみに使用した場合は、100（％）としてください。
 - ・食用米以外の作物へ共通して使用した場合には、使用面積割合を目安に記入してください。

名 称 等		金 額 （ 円 ）				食用米 負担割合 （％）	内 容 例 示
(計)			万	千	百	十	
農 具 ・ 農 業 被 服 等 の 購 入 費							

- 【農具の購入費】
- ・くわ類、かま類、シャベル類、ホース、じょうろ、防除ネット、防鳥ネット等の購入費
- 【農業被服の購入費】
- ・作業着、軍手、ゴム長靴等の農作業用の衣類の購入費

名 称 等		金 額 （ 円 ）				食用米 負担割合 （％）	内 容 例 示
(計)			万	千	百	十	
生 産 管 理 関 係 の 費 用							

- 【購入費】
- ・コピー用紙、プリンタートナー等の消耗品の購入費
 - ・農業経営に係る事務用机、消耗品（筆記用具、帳簿、ノート、電卓等）の購入費
- 【技術習得に係る費用】
- ・研修、集会等への参加料（受講料）、交通費
 - ・営農、技術習得等に関する専門書の購入費
- 【電話代・通信費】
- ・スマートフォンの通信料

【11】土地の面積及び地代

当年産の食用米の収穫が終わる前の1年間に、

- ・食用米のみ作付けした団地（ほ場）においては、100（％）としてください。
- ・食用米以外の作物も作付けした団地（ほ場）においては、食用米と食用米以外の作物との過去1年間における収入（作付地ごとではなく全体の収入）の割合を記入してください。

【例】A団地（ほ場）に食用米と小麦を作付けており、過去1年間における作物別の収入が食用米400万円、小麦400万円の場合、この作付地の収入割合は次のとおりです。

食用米400万円

（食用米400万円＋小麦400万円）

=50%

1 所有地

(1) 作付地

当年産の食用米生産のために作付けした所有地について記入してください。

番号	団地（ほ場）名	土地台帳面積 （a）	作付実面積 （a）	食用米 負担割合 （％）
1		ha a	ha a	
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				

注：途中で廃耕があった場合は、廃耕分も含めた当初の作付実面積を記入してください。

2 借入地

(1) 作付地

当年産の食用米生産のために作付けした借入地について記入してください。

番号	団地（ほ場）名	土地台帳面積 （a）	作付実面積 （a）	支払地代 （円）	食用米 負担割合 （％）
1		ha a	ha a	万 千 百 十	
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

注：途中で廃耕があった場合は、廃耕分も含めた当初の作付実面積を記入してください。

(2) 建物敷地等

当年産の食用米生産のために使用した作付地以外の建物敷地等の所有地について記入してください。

番号	使用地名	総面積 （a）	使用面積 （a）	食用米 負担割合 （％）
1		ha a	ha a	
2				
3				

当年産の食用米の収穫が終わる前の1年間に、

- ・食用米のみに使用した場合は、100（％）としてください。
- ・食用米以外にも使用した場合には、使用面積割合を目安に記入してください。

(2) 建物敷地等

当年産の食用米生産のために使用した作付地以外の建物敷地等の借入地について記入してください。

番号	使用地名	総面積 （a）	使用面積 （a）	支払賃借料 （円）	食用米 負担割合 （％）
1		ha a	ha a	万 千 百 十	
2					
3					

【12】作業別労働時間

当年産の食用米生産における作業時間について記入してください。
作業時間は食事などを除いた実労働時間とし、最初の作業までの準備から農具の片付けまでの時間やほ場への往復時間も含めてください。
また、複数の作業を同時に行った場合は、要した時間を作業数で等分し、それぞれの作業へ等分した時間を記入してください。

1 家族労働時間

人別・作業別に労働時間を記入してください。

2 雇用労働時間

雇用者の男女別・作業別に労働時間を記入してください。

作業 種類	内 容 例 示	氏名	性別	(年齢)	氏名	性別	(年齢)	氏名	性別	(年齢)	氏名	性別	(年齢)	氏名	性別	(年齢)	雇用労働 時間 男	雇用労働 時間 女	作業 種類	内 容 例 示
			(男) (女)			(男) (女)			(男) (女)			(男) (女)			(男) (女)					
種子 予措	選種、浸種、消毒、催芽			時間			時間			時間			時間			時間		時間	種子 予措	選種、浸種、消毒、催芽
育苗	床作り、は種、施肥、かん水等の育苗作業																		育苗	床作り、は種、施肥、かん水等の育苗作業
耕起 地	荒起し、秋起し、耕うんから代かき、あぜ塗り																		耕起 地	荒起し、秋起し、耕うんから代かき、あぜ塗り
基肥	肥料の運搬、施肥、客土の搬入																		基肥	肥料の運搬、施肥、客土の搬入
直まき	直まき、覆土に係る労働																		直まき	直まき、覆土に係る労働
田植	苗取り・運搬、田植、浮苗直し、補植、苗箱片付け																		田植	苗取り・運搬、田植、浮苗直し、補植、苗箱片付け
追肥	肥料の運搬、施肥、除草剤混入肥料の散布																		追肥	肥料の運搬、施肥、除草剤混入肥料の散布
除草	本田の中耕除草、本田の除草剤散布、ひえぬき																		除草	本田の中耕除草、本田の除草剤散布、ひえぬき
管理	けい畔の草刈り、けい畔の除草剤散布、水管理																		管理	けい畔の草刈り、けい畔の除草剤散布、水管理
防除	農薬散布（除草剤除く。）による防除、鳥獣害対策																		防除	農薬散布（除草剤除く。）による防除、鳥獣害対策
刈取 脱穀	稲刈り、稲の結束、稲架掛け、脱穀、稲わら処理																		刈取 脱穀	稲刈り、稲の結束、稲架掛け、脱穀、稲わら処理
乾燥	乾燥、もみすり（注）、もみ及び玄米運搬																		乾燥	乾燥、もみすり（注）、もみ及び玄米運搬
生産 管理	共同作業打合せ、技術習得、簿記記帳（税務申告は含まない。）																		生産 管理	共同作業打合せ、技術習得、簿記記帳（税務申告は含まない。）
間接 労働	建物、農機具等の修繕、購入資材の調達等																		間接 労働	建物、農機具等の修繕、購入資材の調達等

注：「もみすり・調製作業」と「包装荷造り作業」が機械化一貫作業の場合、包装荷造りに要した作業時間を除いて記入してください。

3 食用米の田植、収穫期間

当年産の田植、収穫を開始した日と終了した日を記入してください。

区 分	開 始 日			終 了 日		
田 植		月	日		月	日
収 穫		月	日		月	日

4 支払賃金

当年産の食用米生産のために雇用者に支払った労賃（現物支給も含む。）を記入してください。

区 分	支 払 賃 金 （ 円 ）				食用米 負担割合 (%)	
男			万	千	百	十
女						

・食用米生産のための労働に支払った賃金を記入する場合は、100（%）としてください。
・食用米生産以外の労働への支払いも含めて記入する場合には、労働時間の割合を目安に記入してください。

【13】飼料用米の作付状況、費用及び労働時間

当年産に飼料用米の作付けがある場合は、以下について記入してください。

1 飼料用米の作付面積及び生産量

当年産の作付面積と玄米、乾燥もみ及び生もみ別の生産量について記入してください。
また、乾燥もみ、生もみの生産量は玄米換算しない数量を記入してください。

区 分	作付面積（a）		生 産 量											
			玄 米 (kg)			乾燥もみ (kg)			生もみ (kg)					
飼 料 用 米	ha	a	万	千	百	十	万	千	百	十	万	千	百	十
うち多収品種														

2 稲わら販売状況等

当年産の飼料用米生産で発生した稲わらの数量、自家用別に仕向けた数量または全体を100%とした場合の割合と販売金額を記入してください。
また、実際に販売したものは用途別に販売金額から搬出費、包装荷造り費等の出荷経費を除いた金額を計上してください。

区分		内容例示	数量の割合 (%)	金 額（円）
販 売 用		民芸品、なわ、飼料、敷料、たい肥等仕向けのもの（きゅう肥交換含む。）		万 千 百 十
自 家 用	生 わ ら	コンバインの切断わら、野積み、野ざらし状態のもの		
	乾 燥 わ ら	収納された稲わらで、自家仕向けのもの（水田還元、敷料、たい肥等）		
	その他（焼却、放棄）	焼却、放棄		
計			1 0 0	

稲わらの総量を100%とした場合の「販売用」、「自家用」の用途別に割合を記入してください。（用途別の合計が100となります。）

3 飼料用米と食用米の10a当たり費用及び労働時間の違いの有無

当年産の飼料用米と食用米生産にかかる10a当たりの費用及び労働時間に違いがない場合は「無」を○で囲んでください。その場合は以下の記入は不要です。

(無)

→

記入終了

4 食用米生産に対して飼料用米生産にかかる費用（10a当たり）

当年産の飼料用米生産にかかる10a当たりの費用について、食用米との違いの有無、違いがある場合には食用米を100とした場合の「割合」、「違いが生じる主な要因」について記入してください。
また、その他の費用で違いがあるものがあれば、「費用の種類」、食用米を100とした場合の「割合」、「違いが生じる主な要因」について記入してください。

費用の種類	食用米との違い		割合 (%)	違いが生じる主な要因
	有	無		
種 苗 費	①	⑦	百 十	
肥 料 費	①	⑦		
農 業 薬 剤 費	①	⑦		
光 熱 動 力 費	①	⑦		
その他の諸材料費	①	⑦		
賃 借 料 及 び 料 金	①	⑦		
農 機 具 費	①	⑦		
その他				

5 食用米生産に対して飼料用米生産にかかる労働時間（10a当たり）

当年産の飼料用米生産にかかる10a当たりの労働時間について、食用米との違いの有無、違いがある場合には食用米を100とした場合の「割合」、「違いが生じる主な要因」について記入してください。

労働時間名	食用米との違い		割合 (%)	違いが生じる主な要因
	有	無		
種 子 予 措	①	⑦	百 十	
育 苗	①	⑦		
耕 起 整 地	①	⑦		
基 肥	①	⑦		
直 ま き	①	⑦		
田 植	①	⑦		
追 肥	①	⑦		
除 草	①	⑦		
管 理	①	⑦		
防 除	①	⑦		
刈 取 脱 穀	①	⑦		
乾 燥	①	⑦		

秘

農林水産省

統計法に基づく基幹統計

農業経営統計



政府統計

統計法に基づく国の統計調査です。調査票情報の秘密の保護に万全を期します。

農業経営統計調査

○年産 麦類生産費統計調査票

〔 小麦・二条大麦・六条大麦・はだか麦 〕

(個別経営体用) (案)

この調査は、農林水産省が統計法に基づき基幹統計調査として実施するものです。

また、この調査票は統計の目的のみに使用するもので、記入いただいた個別の結果を、外部への提供や課税のための資料に利用することはなく、統計以外の目的には使用しません。

【記入上の留意事項】 ◇オンライン調査も可能です。

1. ○年産の小麦・二条大麦・六条大麦・はだか麦のいずれかの生産費について記入してください。
2. 調査項目欄には、右づめで記入してください。
3. 黒の鉛筆又はシャープペンシルを使用し、間違えた場合は消しゴムで消してください。
4. オンラインで回答される場合は、同封の「経営統計調査オンラインシステム操作手順書」に従って回答してください。

★数字は枠からはみ出さないように記入してください。

記入見本	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9

★○印は記入見本を参考に記入してください。

記入見本	①

ご不明な点がございましたら、次のお問い合わせ先までご照会ください。

【問合せ先】

2015センサス
番号

調査にご協力いただき、ありがとうございます。
調査票に記入いただく前に、以下についてお読みください。

この調査は、「小麦、二条大麦、六条大麦及びはだか麦（※1）の生産コスト」を把握する調査です。

調査票には、〇年産の小麦、二条大麦、六条大麦及びはだか麦のうち、対象品目の麦の生産（※2）のためにかかった経費や労働時間等について記入をお願いします。

- ※1 小麦、二条大麦、六条大麦及びはだか麦とは
食用だけでなく、種子用の麦も該当します。（青刈目的で栽培している麦は含みません。）
また、二条大麦についてはビール麦も含みます。
- ※2 この調査での対象品目の麦の生産とは
自家生産のことをいい、受託による生産は含みません。

【調査票の記入方法（対象品目が小麦の場合の負担割合について）】

小麦を含めた複数の作物を作付けしている場合には、資材代金や料金等から小麦負担分の経費を分けて記入していただく必要があります。
小麦と水稻を作付けしている経営体を例に、記入方法を説明します。

（記入例）
「10万円」で購入した肥料「1,000kg」を、小麦「2ha」、水稻「8ha」の作付地に施肥した場合

例1 小麦に施肥した数量、金額を記入する方法

区 分	数 量 (kg)	金 額 (円)	対象品目負担割合 (%)
肥料(購入)計	200	20000	100

対象品目負担割合には100%と記入

例2 小麦、水稻に施肥した数量、金額の合計を記入する方法
小麦と水稻の作付面積割合「2：8」を目安に小麦負担割合を「20%」と記入してください。

区 分	数 量 (kg)	金 額 (円)	対象品目負担割合 (%)
肥料(購入)計	1000	10000	20

対象品目負担割合には20%と記入

【対象品目が小麦の場合の負担割合設定方法】

小麦を含めた複数の作物を作付けしている場合の小麦負担割合を設定する方法について説明します。

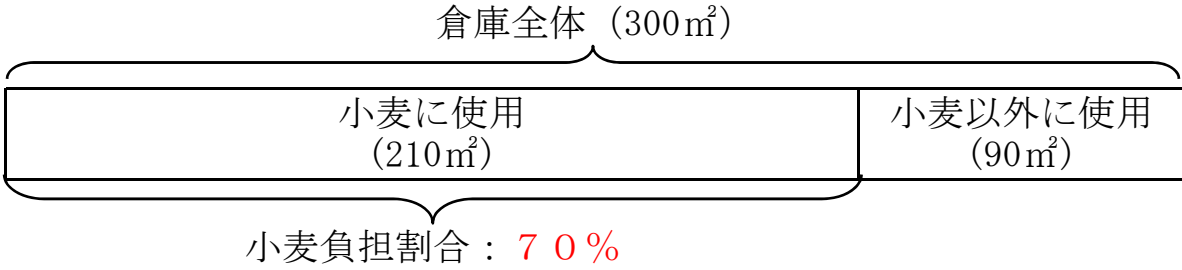
（1）倉庫（建物）の場合

倉庫の全面積のうち、小麦生産のために使用した面積の割合を「小麦負担割合」とします。

小麦負担割合 = $\frac{\text{小麦に使用した倉庫の面積}}{\text{倉庫の全面積}} \times 100$

例： 倉庫全体の面積が300㎡で、うち小麦生産のために210㎡、小麦以外の作物に90㎡を使用した場合の「小麦負担割合」は70%（210㎡÷300㎡×100）になります。

○倉庫（300㎡）の負担割合のイメージ図



（2）農機具（トラクター）の場合

トラクターの全使用時間のうち、小麦生産のために使用した時間の割合を「小麦負担割合」とします。

小麦負担割合 = $\frac{\text{小麦に使用したトラクターの使用時間}}{\text{トラクターの全使用時間}} \times 100$

例： トラクター全体の使用時間が200時間で、うち小麦生産のために80時間、小麦以外の作物に120時間使用した場合の「小麦負担割合」は40%（80時間÷200時間×100）になります。

調 査 事 項

ページ

【1】	経営の概況	3
	経営している耕地の状況、世帯員や農業就業者の人数、麦生産における作業委託の状況、作付品種、農業共済金及び助成金等について記入してください。	
【2】	生産物の販売等の状況	5
	麦の品質・用途別、麦わら及びくず麦の販売状況について記入してください。	
【3】	対象品目の麦生産のために使用した資材等	6
	種苗費、肥料費等の資材、軽油、ガソリン、電力料等の光熱動力費、農機具借料、カントリーエレベーター費等の賃借料・料金等について記入してください。	
【4】	物件税及び公課諸負担	9
	固定資産税等の物件税、農業協同組合費や農業共済組合賦課金等の公課諸負担について記入してください。	
【5】	土地改良及び水利費	9
	土地改良区費、水利に係る費用の負担金額について記入してください。	
【6】	借入金（買掛未払金を含む。）及び支払利子	9
	借入金残高、支払利子について記入してください。	
【7】	建物及び構築物（土地改良施設を含む。）の所有状況	10
	生産のために使用した建物及び構築物の所有状況について記入してください。	
【8】	自動車（自動二輪・三輪を含む。）の所有状況	11
	生産のために使用した自動車等の所有状況について記入してください。	
【9】	農業機械（生産管理機器を含む。）の所有状況	12
	生産のために使用した農業機械、パソコンやコピー機等の生産管理機器の所有状況について記入してください。	
【10】	農具の購入費等	13
	生産のために使用したくわ類やかま類、コピー用紙等の購入費等について記入してください。	
【11】	土地の面積及び地代	14
	所有地及び借入地の面積及び地代について記入してください。	
【12】	作業別労働時間	15
	家族、雇用別の作業労働時間、雇用者に支払った賃金について記入してください。	

【1】経営の概況

1 経営耕地

農業経営に利用している耕地の状況を記入してください。

区 分		所有地（a）		借入地（a）	
田		ha	a	ha	a
畑	普 通 畑				
	樹 園 地				
牧 草 地					

2 世帯員数と農業就業者数等

世帯員、農業就業者、農業年雇の人数について、男女別に記入してください。

区 分	用 語 の 説 明	男（人）	女（人）
世 帯 員	世帯主と血縁又は姻戚関係になくとも一緒に住み、かつ生計をともにしている者（住み込みの年雇等を含む。）		
	夫婦とその血縁関係者を中心に構成され、共同生活の単位となる集団（15歳未満は除く。）		
農 業 就 業 者	年間の農業労働日数が60日以上の方		
	150 日 以 上		
農 業 年 雇	農業経営のためにおおむね年間（7か月以上）を通じて雇った者		

注：農業労働日数は、1日＝8時間を目安としてください。

3 認定農業者の状況

認定農業者はいますか。
該当を○で囲んでください。

い

る

い

ない

4 直近5か年の10a当たり収量

直近5か年における対象品目の麦の10a当たり収量を記入してください。

区 分	1 年 前	2 年 前	3 年 前	4 年 前	5 年 前
10 a 当 た り 収 量 （kg）					

本調査の対象品目は、調査をお願いした、小麦、二条大麦、六条大麦、はだか麦のいずれかです。
対象品目以外の麦を含めないでください。
また、食用だけでなく、種子用の麦も含まれます。（青刈り目的で栽培している麦は含みません。）

【1】経営の概況（続き）

5 対象品目の麦生産における作業委託の状況

対象品目の麦生産で作業を委託した場合は、その面積を記入してください。
なお、同じほ場を複数回委託した場合、実面積を記入してください。

区 分	面 積（a）
耕 う ん ・ 整 地	ha a
は 種	
防 除	
刈 取 ・ 脱 穀	
乾 燥 ・ 調 製	

6 対象品目の麦の品種別作付面積

当年産に作付けした対象品目の麦の品種名及びその作付面積を記入してください。

区 分	品 種 名	面 積（a）
品 種 1		ha a
品 種 2		
品 種 3		
品 種 4		
品 種 5		

注： 面積の合計が当年産の対象品目の麦の作付面積です。

7 制度受取金等の状況

当年産の対象品目の麦に係る制度受取金等について記入してください。

区 分	掛 金（円）	受 取 金（円）
農 業 共 済	万 千 百 十	万 千 百 十

当年産の対象品目の麦栽培の特徴

1 作柄概況

2 被害の状況や品質

3 栽培状況の変化

(1) 新たな品種の導入

(2) 新たな設備・機械の導入

(3) その他（新たな栽培技術の導入）

通 信 欄

【2】生産物の販売等の状況

1 対象品目の麦（二条大麦のうちビール麦を除く。）の品質・用途別の販売状況等（玄麦換算）
当年産の販売状況等について記入してください。
1等、2等、規格外A及びBについては、内訳欄を記入する場合、「計」欄の記入は不要です。
なお、実際に販売したものは用途別に販売金額から搬出費、包装荷造り費等の出荷経費を除いた金額を記入してください。

区 分		内 容 例 示	数 量 (kg)	金 額 (円)
販売用 （予定を含む （ビール麦を除く。））	1 等（計）		万 千 百 十	万 千 百 十
		農産物検査において「1等」と判定されたもの		
	2 等（計）			
		農産物検査において「2等」と判定されたもの		
	規格外A（計）			
		農産物検査において「規格外」と判定されたもののうち、Aランクのもの		
	規格外B（計）			
		農産物検査において「規格外」と判定されたもののうち、Bランクのもの		
	規格外C	農産物検査において「規格外」と判定されたもののうち、Cランクのもの		
	その他	種子用のほか、1・2等や規格外と同等の品質を有するもの		
（ビール麦を除く。） 自家用	食 用	食用に仕向けた（予定を含む。）1・2等、規格外Aのもの		
	種 子 用	種子用に仕向けた（予定を含む。）もの		
	規 格 外 B	自家用に仕向けた（予定を含む。）規格外のうちBランクのもの		
	規 格 外 C	自家用に仕向けた（予定を含む。）規格外のうちCランクのもの		
	そ の 他	食用、種子用、規格外B・C以外に仕向けた（予定を含む。）もの		

※ 対象品目が二条大麦の場合、「2 ビール麦の販売内訳」についても記入してください。

2 ビール麦の販売内訳（玄米換算）
ビール麦の販売がある場合、その販売内訳について記入してください。
なお、内訳欄を記入する場合、「計」欄の記入は不要です。
また、実際に販売したものは用途別に販売金額から搬出費、包装荷造り費等の出荷経費を除いた金額を記入してください。

区 分		内 容 例 示	数 量 (kg)	金 額 (円)
販売用 （予定を含む （））	1 等（計）		万 千 百 十	万 千 百 十
		農産物検査において「1等」と判定されたもの		
	2 等（計）			
		農産物検査において「2等」と判定されたもの		
	等 外 上（計）			
		農産物検査において「等外上」と判定されたもの		
自家用	食 用	食用に仕向けた（予定を含む。）もの		
	種 子 用	種子用に仕向けた（予定を含む。）もの		
	そ の 他	食用、種子用以外に仕向けた（予定を含む。）もの		

麦わら、くず麦の販売状況等については、6 ページへ記入してください。

【2】生産物の販売等の状況（続き）

3 麦わら、くず麦の販売状況等

当年産の対象品目の麦生産で発生した麦わら及びくず麦の状況について記入してください。
なお、実際に販売したものは用途別に販売金額から搬出費、包装荷造り費等出荷経費を除いた金額を記入してください。

(1) 麦わら

「数量の割合」欄には、全体の数量を100%とした場合のそれぞれの数量の割合を記入してください。

区 分	内 容 例 示	数量の割合 (%)	金 額 （ 円 ）
販 売 用	麦かん、麦わら加工品、麦ぬか、ふすま等		万 千 百 十
自 家 用	販売していない麦わら全般		
うち無評価分	刈取機の切断わらや野積み等のわら		
計		1 0 0	

麦わらの総量を100%とした場合の「販売用」、「自家用」の用途別に割合を記入してください。（用途別の合計が100となります。）

(2) くず麦

用途別に数量の割合を記入してください。

区 分	数量の割合 (%)	販 売 用	自 家 用	そ の 他 (廃棄等)
く ず 麦	1 0 0			

くず麦の総量を100%とした場合の「販売用」、「自家用」、「その他（廃棄等）」の各割合を記入してください。
（販売用、自家用、その他（廃棄等）の合計が100となります。）

区 分	販 売 金 額 （ 円 ）
く ず 麦	万 千 百 十

【3】対象品目の麦生産のために使用した資材等

1 種苗費

当年産の対象品目の麦生産のために使用した種子について記入してください。
なお、内訳欄を記入する場合、「計」欄の記入は不要です。

(1) 種子（購入）

品 種 名	数 量	単 位	金 額 （ 円 ）
計		—	万 千 百 十

浸種の場合の減耗分や不発芽による二度まき分についても含めて記入してください。

(2) 種子（自給）

品 種 名	数 量	単 位

使用した自給の種子の品種名と数量を記入してください。

【3】対象品目の麦生産のために使用した資材等（続き）

2 肥料費

当年産の対象品目の麦生産のために使用した肥料について記入してください。
なお、内訳欄を記入する場合、「計」欄の記入は不要です。

(1) 購入

資 材 名 等		数 量	単位	金 額 （ 円 ）				対象品目 負担割合 (%)	備 考 欄
計			—		万	千	百	十	
窒 素 質									
りん 酸 質									
カリ 質									
けい 酸 質									
(炭 酸 カルシウム 含む)									
複 合 肥 料									
土 壌 改 良 資 材									
たい肥・きゅう肥									
そ の 他									

※融雪剤として使用した
分は「5 諸材料費」
に記入してください。

微生物資材、液肥、農薬
入り肥料、ペースト肥
料、苦土質肥料、微量要
素肥料、有機質肥料など

2 肥料費（続き）

- ・対象品目の麦のみの使用分を記入する場合は、100（%）としてください。
- ・対象品目の麦以外の使用分を含めて記入する場合には、作付面積の割合
を目安に記入してください。

(2) 自給（自家生産した肥料）

資 材 名 等	数 量 (kg)	対象品目 負担割合 (%)
計		
た い 肥		
き ゆ う 肥		
稲 ・ 麦 わ ら		
そ の 他		

注：稲・麦わらは、前作の収穫後にほ場に放置し、そのまますき込んだ分を除いて記入してください。

3 農業薬剤費

当年産の対象品目の麦生産のために使用した農業薬剤について記入してください。
なお、内訳欄へ記入する場合、「計」欄への記入は不要です。

資 材 名 等		金 額 （ 円 ）				対象品目 負担割合 (%)	備 考 欄
計			万	千	百	十	
殺 虫 剤							
殺 菌 剤							
殺 菌 殺 虫 剤							
除 草 剤							
そ の 他							

植物成長調整剤、展着
剤、生産に使用する農具
及び資材の殺菌・消毒剤
など

- 注1：共同負担金（薬剤散布）及び航空防除賃は、農薬代も含め「6 賃借料及び料金」に記入してください。
2：除草剤等農薬入りの肥料は「2 肥料費（内訳欄に記入する場合は「その他」。）」に記入してください。

【3】対象品目の麦生産のために使用した資材等（続き）

4 光熱動力費

当年産の対象品目の麦生産のために使用した光熱動力について記入してください。
なお、内訳欄を記入する場合は、「計」欄の記入は不要です。

資 材 名 等		数 量	単 位	金 額（ 円 ）	対象品目 負担割合 （％）
購 入（ 計 ）			—	万 千 百 十	
動 力 燃 料	重 油		L		
	軽 油		L		
	灯 油		L		
	ガ ソ リ ン		L		
	潤 滑 油		L		
	混 合 油		L		
	電 力 料		—		
そ の 他 （水道料、木炭などの燃料）			—		
自 給					

- ・対象品目の麦のみの使用分を記入する場合は、100（％）としてください。
- ・対象品目の麦以外の使用分を含めて記入する場合には、機械等の使用時間や作付面積の割合を目安に記入してください。

使用した自給の資材名と数量を記入してください。

5 諸材料費

当年産の対象品目の麦生産のために使用した諸材料について記入してください。
なお、内訳欄を記入する場合は、「計」欄の記入は不要です。

資 材 名 等		数 量	単 位	金 額（ 円 ）	対象品目 負担割合 （％）
購 入（ 計 ）			—	万 千 百 十	
自 給					

- ・対象品目の麦のみの使用分を記入する場合は、100（％）としてください。
- ・対象品目の麦以外の使用分を含めて記入する場合には、作付面積の割合を目安に記入してください。

使用した自給の資材名と数量を記入してください。

融雪剤として使用した炭酸カルシウムは、諸材料に記入してください。

6 賃借料及び料金

当年産の対象品目の麦生産のために支払った賃借料や料金について記入してください。
なお、内訳欄を記入する場合は、「計」欄の記入は不要です。

料 金 名 等		数 量 等	単 位	金 額（ 円 ）	対象品目 負担割合 （％）
計			—	万 千 百 十	
負 担 金	薬 剤 散 布		—		
	共 同 施 設		—		
農 機 具 借 料			—		
航 空 防 除 賃			a		
賃 耕 料			a		
は 種 ・ 定 植 料			a		
収 穫 請 負 わ せ 賃			a		
乾 燥 調 製 料			kg		
そ の 他					

- ・対象品目の麦のみの支払分を記入する場合は、100（％）としてください。
- ・対象品目の麦以外の支払分を含めて記入する場合には、機械等の使用時間や作付面積の割合を目安に記入してください。

注1： 共同負担金（薬剤散布）及び航空防除賃は、農薬代も含めて記入してください。
注2： 乾燥調製施設等に委託しており、その委託料金に包装荷造り費が含まれている場合は、包装荷造り費を除いて記入してください。

【4】 物件税及び公課諸負担

1 物件税

1 年間に負担した対象品目の麦生産に関する物件税について記入してください。
なお、内訳欄を記入する場合は、「計」欄の記入は不要です。

区 分	金 額 （ 円 ）				対象品目 負担割合 （％）	
計		万	千	百	十	
固 定 資 産 税 （ 建 物 ）						
固 定 資 産 税 （ 農 機 具 ）						
不 動 産 取 得 税 （ 土 地 以 外 ）						
自 動 車 取 得 税						
水 利 地 益 税						
都 市 計 画 税 （ 土 地 以 外 ）						
共 同 施 設 税						

・対象品目の麦のみの負担分を記入する場合は、100（％）としてください。
・対象品目の麦以外の負担分を含めて記入する場合には、物件税の種類に応じて次を目安に記入してください。

固定資産税（建物）、不動産取得税、水利地益税及び都市計画税：使用面積割合

固定資産税（農機具）、自動車取得税、共同施設税：機械等の使用時間割合

注：固定資産税、不動産取得税及び都市計画税について、土地に係るものは除いて記入してください。

2 公課諸負担

1 年間に負担した対象品目の麦生産に関する公課諸負担を記入してください。
なお、内訳欄を記入する場合は、「計」欄の記入は不要です。

区 分	金 額 （ 円 ）				対象品目 負担割合 （％）
計			万 千 百 十		
集 落 協 議 会 費 （ 地 域 集 落 等 の 会 費 ）					
農 業 協 同 組 合 費					
農 事 実 行 組 合 費 （ 麦 作 部 会 等 の 各 種 部 会 費 ）					
農 業 共 済 組 合 賦 課 金					

・対象品目の麦のみの負担分を記入する場合は、100（％）としてください。
・対象品目の麦以外の負担分を含めて記入する場合には、公課諸負担の種類に応じて次を目安に記入してください。

集落協議会費、農業協同組合費、農事実行組合費：農業収入全体のうち、対象品目の麦の収入が占める割合

農業共済組合賦課金：作付面積割合

【5】 土地改良及び水利費

当年産の対象品目の麦生産のために負担した土地改良区費及び水利費等について記入してください。
なお、土地改良区費については、事業種類別の負担金額を記入してください。

1 土地改良区費

事業種類	対象品目作付ほ場負担金額（円）						対象品目 負担割合 （％）
	維持負担金			償還金			
ほ場整備事業			万	千	百	十	
農地開発事業							
かんがい排水事業							
農道整備事業							
その他（整地、表土 扱いのない事業）							

2 水利費等

内訳欄を記入する場合は、「計」欄の記入は不要です。

費 用 名	対 象 品 目 作 付 ほ 場 負 担 金 額 （ 円 ）				対 象 品 目 負 担 割 合 （ % ）	
水 利 に 係 る 費 用 計		万	千	百	十	

・対象品目の麦のみの負担分を記入する場合は、100（％）としてください。
・対象品目の麦以外の負担分を含めて記入する場合には、農業収入全体のうち、対象品目の麦の収入が占める割合を目安に記入してください。

水利組合費、揚水ポンプ組合費などの水利に係る費用を記入してください。

【6】 借入金（買掛未払金を含む。）及び支払利子

当年産の対象品目の麦生産のための借入金及び支払利子について記入してください。
なお、内訳欄を記入する場合、「計」欄の記入は不要です。

・対象品目の麦のみの生産に関する金額を記入する場合は、100（％）としてください。
・対象品目の麦以外の金額を含めて記入する場合には、その用途に応じた使用割合を目安に記入してください。

資 金 名 （ 用 途 ）		調 査 開 始 時 未 償 還 残 高 （ 円 ）			支 払 利 子 額 (円)			対 象 品 目 負 担 割 合 (%)
計			万	千	百	十		
借 入 金								
買 掛 未 払 金								

注：土地の取得に関する借入金を除いて記入してください。

【7】建物及び構築物（土地改良施設を含む。）の所有状況

対象品目の麦生産のために使用した建物及び構築物の所有状況について記入してください。
なお、1年間で新たに取得（新築）した場合は、該当建物等の「名称等」欄～「対象品目負担割合」欄に記入してください。

修繕費には、次のような費用を記入してください。

- ・倉庫の屋根の修理、壁の塗り替え費用
- ・育苗ハウスのビニールの張り替え費用
- ・建物の電灯や電球の交換費用
- ・防風網や支柱の修繕費用 など

・対象品目の麦のみに使用した場合は、100（％）としてください。
・対象品目の麦以外の作物へ共通して使用した場合には、使用面積割合を目安に記入してください。

耐用年数は、中古で取得した場合のみ記入してください。

番号	名 称 等	種 類 コ ー ド	構 造 コ ー ド	新 区 分 新 築 中 古	耐 用 年 数 （ 年 ）	取 得 年 月		取 得 価 額 （ 円 ） 購入金額から補助金分を控除 した額を記入してください。	農 業 経 営 基 盤 強 化 準 備 金 （ 円 ） 建物等の取得のために取 り崩した準備金の額を記入 してください。	修 繕 費 （ 円 ） 当年の当該建物等の修繕 費を記入してください。	保 険 料 （ 円 ） 当年の当該建物等の 災害保険料を記入して ください。	対 象 品 目 負 担 割 合 （ ％ ）	年 内 異 動 状 況						
						年 （ 西 暦 ）	月						異 動 コ ー ド	異動に伴う発生金額 （ 円 ） 売却金額、取り壊しの金額					
1						年	月	億	万	千	百	十				万	千	百	十
2																			
3																			
4																			
5																			
6																			
7																			
8																			
9																			
10																			
11																			
12																			
13																			
14																			
15																			

種類コード			
建築物			
1	住宅	8	車庫
2	事務所	11	ライスセンター
3	納屋・倉庫	12	育苗ハウス
4	作業場	13	その他の建築物
構築物			
14	稲架	18	作業道
15	コンクリートけい畔	19	用水路
16	暗きょ排水施設	25	たい肥盤
17	客土	31	その他の構築物

構造コード					
建築物 （1住宅）～（13その他の建築物）					
1	木造	4	コンクリートブロック	7	金属
2	合成樹脂造	5	鉄骨造	8	その他
3	鉄筋コンクリート	6	木造モルタル		
構築物 （14稲架）～（31その他の構築物）					
1	コンクリート、れんが、石、ブロック	2	金属	5	合成樹脂
		3	木造	6	塩化ビニール
		4	土管	7	その他

異動コード	
1	取り壊し
2	部分取り壊し
3	売却

【8】自動車（自動二輪・三輪を含む。）の所有状況

対象品目の麦生産のために使用した自動車等の所有状況について記入してください。

なお、1年間で新たに取得した場合は、該当自動車等の「名称等」欄へ「対象品目負担割合」欄に記入してください。

修繕費には、次のような費用を記入してください。

- ・自動車（バイクを含む。）の修繕や整備費用、部品代、車検料のうち整備費用、自動車付属品
- ・バッテリー・補充液
- ・洗車代、リサイクル料金 など

自動車保険料には、任意保険（車両分を含む。）の掛金を記入してください。

- ・対象品目の麦のみに使用した場合は、100（％）としてください。
- ・対象品目の麦以外の作物へ共通して使用した場合には、使用時間割合を目安に記入してください。

耐用年数は、中古で取得した場合のみ記入してください。

番号	名 称 等	種類 コード	型式 コード	新 古 区 分 新 品 中 古	耐用 年数 (年)	取得年月		取 得 価 額 (円) 購入金額から補助金分を 控除した額を記入してくだ さい。	修 繕 費 (円) 当年の当該自動車等 の修繕費を記入してく ださい。	自 動 車 保 険 料 (円) 当年の当該自動 車等の保険料を記 入してください。	自 動 車 ・ 軽 自 動 車 税 (円) 当年の当該自動 車等の自動車税又 は軽自動車税を記 入してください。	当年、車検を受けた自動車等 について記入してください。		対 象 品 目 負 担 割 合 (%)	年 内 異 動 状 況	
						年 (西暦)	月					自動車重量税 (円)	自 賠 責 保 険 (円)		異 動 コ ー ド	売 却 金 額 (円) 廃棄（無償譲渡を含む。）し た場合は、「0（ゼロ）」
1																
2																
3																
4																
5																
6																
7																
8																
9																
10																
11																
12																
13																
14																
15																

種類コード	
1	貨物自動車
2	その他の自動車

型式コード	
(1 貨物自動車)	
1	軽自動車
2	普通自動車（ダンプ式）
3	普通自動車（ダンプ式以外）
(2 その他の自動車)	
1	軽自動車
2	普通自動車
3	自動二輪・三輪

異動コード	
1	売 却
2	廃棄等

【9】農業機械（生産管理機器を含む。）の所有状況

くわ類・かま類の農具、作業着・軍手等の農業被服については、13ページに記入してください。

対象品目の麦生産のために使用した農業機械、パソコンやコピー機等の生産管理機器の所有状況について記入してください。
なお、1年間で新たに取得した場合は、当該機械や機器の「名称等」欄～「対象品目負担割合」欄に記入してください。

耐用年数は、中古で取得した場合のみ記入してください。

修繕費には、次のような費用を記入してください。
・農業機械の修繕、整備費用、部品代
・パソコン等の修理費用、部品代 など

・対象品目の麦のみに使用した場合は、100（％）としてください。
・対象品目の麦以外の作物へ共通して使用した場合には、使用時間割合を目安に記入してください。

番号	名 称 等	種類 コード	型式 コード	新 古 区 分		耐用 年数 （年）	取得年月		取 得 価 額 （円） 購入金額から補助金分を 控除した額を記入してくだ さい。	農 業 経 営 基 盤 強 化 準 備 金 （円） 農業機械の購入のために 取り崩した準備金の額を記 入してください。	修 繕 費 （円） 当年の当該農業機械 や生産管理機器の修繕 費を記入してください。	保 険 料 （円） 当年の当該農業 機械の保険料を記 入してください。	軽自動車税 （円） 当年の当該 農業機械の軽 自動車税を記 入してください。	対象 品目 負担 割合 （％）	年 内 異 動 状 況			
				新 品	中 古		年 （西暦）	月							異動 コード	売 却 金 額 （円） 廃棄（無償譲渡を含む。）し た場合は、「0（ゼロ）」		
1							年 月	万 千 百 十	万 千 百 十	万 千 百 十	万 千 百 十	千 百 十			万 千 百 十			
2																		
3																		
4																		
5																		
6																		
7																		
8																		
9																		
10																		
11																		
12																		
13																		
14																		
15																		

種類コード			
3	歩行用トラクター	20	自脱型コンバイン
4	乗用トラクター	21	普通型コンバイン
8	たい肥等散布機	29	脱穀機
9	肥料散布機	31	乾燥機
10	総合は種機	54	トレーラー
16	中耕除草機	56	その他の農機具
17	動力噴霧機	57	パソコン
18	動力散粉機	58	その他の生産管理機器

型式コード			
(4 乗用トラクター)		(56 その他の農機具)	
1	20馬力未満	1	その他・耐用年数3年
2	20～50馬力未満	2	その他・耐用年数4年
3	50馬力以上	3	その他・耐用年数5年
(20 自脱型コンバイン)		4	その他・耐用年数6年
1	3条刈以下	5	その他・耐用年数7年
2	4条刈以上	上記以外の農機具	
		6	その他

異動コード	
1	売却
2	廃棄等

【10】農具の購入費等
当年産の対象品目の麦生産のために使用したくわ類やかま類、コピー用紙等の購入費等について、記入してください。
なお、内訳欄を記入する場合、「計」欄の記入は不要です。

- ・対象品目の麦のみに使用した場合は、100（％）としてください。
 - ・対象品目の麦以外の作物へ共通して使用した場合には、使用面積割合を目安に記入してください。
-

名 称 等		金 額 （ 円 ）				対象品目 負担割合 （％）	内 容 例 示
（計）			万	千	百	十	
農 具 ・ 農 業 被 服 等 の 購 入 費							

- 【農具の購入費】
- ・くわ類、かま類、シャベル類、ホース、じょうろ、防除ネット、防鳥ネット等の購入費
- 【農業被服の購入費】
- ・作業着、軍手、ゴム長靴等の農作業用の衣類の購入費

名 称 等		金 額 （ 円 ）				対象品目 負担割合 （％）	内 容 例 示
（計）			万	千	百	十	
生 産 管 理 関 係 の 費 用							

- 【購入費】
- ・コピー用紙、プリンタートナー等の消耗品の購入費
 - ・農業経営に係る事務用机、消耗品（筆記用具、帳簿、ノート、電卓等）の購入費
- 【技術習得の費用】
- ・研修、集会等への参加料（受講料）、交通費
 - ・営農、技術習得等に関する専門書の購入費
- 【電話代・通信費】
- ・スマートフォンの通信料

【11】 土地の面積及び地代

当年産の対象品目の麦の収穫が終わる前の1年間に、

- ・対象品目の麦のみ作付けした団地（ほ場）においては、100（％）としてください。
- ・対象品目の麦以外の作物も作付けした団地（ほ場）においては、対象品目の麦とそれ以外の作物との過去1年間における収入（作付地ごとではなく全体の収入）の割合を記入してください。

【例】 A 団地（ほ場）に米と小麦を作付けており、過去1年間における作物別の収入が米400万円、小麦400万円の場合、この作付地の収入割合は次のとおりです。
小麦400万円÷（米400万円＋小麦400万円）＝50（％）

1 所有地

(1) 作付地

当年産の対象品目の麦生産のために作付けした所有地について記入してください。
なお、団地（ほ場）ごとに田畑のどちらかに○を付けてください。

番号	団 地 （ ほ 場 ） 名	土地台帳面積 （a）		作付実面積 （a）		対象品目 負担割合 （％）	地 目	
		ha	a	ha	a		田	畑
1								
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								

注：途中で廃耕があった場合は、廃耕分も含めた当初の作付実面積を記入してください。

当年産の対象品目の麦の収穫が終わる前の1年間に、

- ・対象品目の麦のみに使用した場合は、100（％）としてください。
- ・対象品目の麦以外の作物にも使用した場合は、使用面積の割合を目安に記入してください。

(2) 建物敷地等

当年産の対象品目の麦生産のために使用した作付地以外の所有地について記入してください。

番号	使 用 地 名	総 面 積 （a）		使 用 面 積 （a）		対象品目 負担割合 （％）
1		ha	a	ha	a	
2						
3						

2 借入地

(1) 作付地

当年産の対象品目の麦生産のために作付けした借入地について記入してください。
なお、団地（ほ場）ごとに田畑のどちらかに○を付けてください。

番号	団 地 （ ほ 場 ） 名	土地台帳面積 （a）		作付実面積 （a）		支 払 地 代 （円）				対象品目 負担割合 （％）	地 目	
		ha	a	ha	a	万	千	百	十		田	畑
1												
2												
3												
4												
5												
6												
7												
8												
9												
10												

注：途中で廃耕があった場合は、廃耕分も含めた当初の作付実面積を記入してください。

(2) 建物敷地等

当年産の対象品目の麦生産のために使用した作付地以外の借入地について記入してください。

番号	使 用 地 名	総 面 積 （a）		使 用 面 積 （a）		支 払 賃 借 料 （円）				対象品目 負担割合 （％）
1		ha	a	ha	a	万	千	百	十	
2										
3										

【12】作業別労働時間

当年産の対象品目の麦生産における作業時間について記入してください。
作業時間は食事などを除いた実労働時間とし、最初の作業までの準備から農具の片付けまでの時間やほ場への往復時間も含めてください。
また、複数の作業を同時に行った場合は、要した時間を作業数で等分し、それぞれの作業へ等分した時間を記入してください。

1 家族労働時間

人別・作業別に労働時間を記入してください。

2 雇用労働時間

雇用者の男女別・作業別に労働時間を記入してください。

作 業 種 類	内 容 例 示	氏名	性別	(年齢)	氏名	性別	(年齢)	氏名	性別	(年齢)	氏名	性別	(年齢)	氏名	性別	(年齢)	氏名	性別	(年齢)	雇用労働 時間 男	雇用労働 時間 女	作 業 種 類	内 容 例 示
		男 女	男 女	時間	男 女	男 女	時間	男 女	男 女	時間	男 女	男 女	時間	男 女	男 女	時間	男 女	男 女	時間				
種子 予 措	選種、浸種、種子消毒、催芽																					種子 予 措	選種、浸種、種子消毒、催芽
耕 起 地	耕起、整地、畝立て、融雪剤散布（秋まき小麦以外）																					耕 起 地	耕起、整地、畝立て、融雪剤散布（秋まき小麦以外）
基 肥	基肥の配合、運搬、施肥																					基 肥	基肥の配合、運搬、施肥
は 種	種子予措、選種、種子消毒、種まき、覆土																					は 種	種子予措、選種、種子消毒、種まき、覆土
追 肥	追肥の配合、運搬、施肥																					追 肥	追肥の配合、運搬、施肥
中 耕 除 草	ほ場内の中耕、土入れ、土寄せ、除草、除草剤散布																					中 耕 除 草	ほ場内の中耕、土入れ、土寄せ、除草、除草剤散布
麦 踏 み	麦踏み（ローラー等による鎮圧を含む。）																					麦 踏 み	麦踏み（ローラー等による鎮圧を含む。）
管 理	かん排水、けい畔の草刈り、けい畔の除草剤散布、融雪剤散布（秋まき小麦）、心土破碎、麦なで、ほ場見回り																					管 理	かん排水、けい畔の草刈り、けい畔の除草剤散布、融雪剤散布（秋まき小麦）、心土破碎、麦なで、ほ場見回り
防 除	農薬散布（除草剤除く。）による防除、鳥獣害対策																					防 除	農薬散布（除草剤除く。）による防除、鳥獣害対策
刈 取 穀	麦刈り、運搬、脱穀、稲架作り（取り壊し含む。）、麦稈の処理																					刈 取 穀	麦刈り、運搬、脱穀、稲架作り（取り壊し含む。）、麦稈の処理
乾 燥	乾燥、調製																					乾 燥	乾燥、調製
生 産 管 理	共同作業打合せ、技術習得、簿記記帳（税務申告は含まない。）																					生 産 管 理	共同作業打合せ、技術習得、簿記記帳（税務申告は含まない。）
間 接 労 働	建物、農機具等の修繕、購入資材の調達等																					間 接 労 働	建物、農機具等の修繕、購入資材の調達等

3 支払賃金

当年産の対象品目の麦生産のために雇用者に支払った賃金（現物支給も含む。）を記入してください。

区 分	支 払 賃 金 （ 円 ）	対 象 品 目 負 担 割 合 （ ％ ）
男	万 千 百 十	
女		

・対象品目の麦生産のための労働に支払った賃金を記入する場合は、100（％）としてください。

・対象品目の麦生産以外の労働への支払いも含めて記入する場合には、労働時間の割合を目安に記入してください。



統計法に基づく国の統計調査です。調査票情報の秘密の保護に万全を期します。

秘

農林水産省

統計法に基づく基幹統計

農業經營統計

農業経営統計調査

○年産 そば生産費統計調査票
(個別経営体用) (案)

この調査は、農林水産省が統計法に基づき基幹統計調査として実施するものです。
また、この調査票は統計の目的のみに使用するもので、記入いただいた個別の結果を、外部への提供や課税のための資料に利用することはない、統計以外の目的には使用しません。

【記入上の留意事項】 ◇オンライン調査も可能です。

1. ○年産のそば生産費について記入してください。
2. 調査項目欄には、右づめで記入してください。
3. 黒の鉛筆又はシャープペンシルを使用し、間違えた場合は消しゴムで消してください。
4. オンラインで回答される場合は、同封の「経営統計調査オンラインシステム操作手順書」に従って回答してください。

★数字は枠からはみ出さないように記入してください。

記入見本	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9

★○印は記入見本を参考に記入してください。

記入見本 ①

ご不明な点がございましたら、次のお問い合わせ先までご照会ください。

【問合せ先】

【問合せ先】

[illegible]

調査にご協力いただき、ありがとうございます。
調査票に記入いただく前に、以下についてお読みください。

この調査は、「そば（※１）の生産コスト」を把握する調査です。
調査票には、〇年産のそばの生産（※２）のためにかかった経費や労働時間等について記入をお願いします。

- ※１ そばとは
食用だけでなく、種子用のそばも該当します。

※２ この調査でのそばの生産とは
自家生産のことをいい、受託による生産は含みません。

【調査票の記入方法（そば負担割合について）】

そばを含めた複数の作物を作付けしている場合には、資材代金や料金等からそば負担分の経費を分けて記入していただく必要があります。
そばと水稻を作付けしている経営体を例に、記入方法を説明します。

（記入例）

「10万円」で購入した肥料「1,000kg」を、そば「2 ha」、水稻「8 ha」の作付地に施肥した場合

例１ そばに施肥した数量、金額を記入する方法

区 分	数 量 (kg)	金 額 (円)	そば負担割合 (%)
肥料(購入)計	200	20000	100

そば負担割合には100%と記入

例２ そば、水稻に施肥した数量、金額の合計を記入する方法
そばと水稻の作付面積割合「2：8」を目安にそば負担割合を「20%」と記入してください。

区 分	数 量 (kg)	金 額 (円)	そば負担割合 (%)
肥料(購入)計	1000	10000	20

そば負担割合には20%と記入

【そば負担割合の設定方法】

そばを含めた複数の作物を作付けしている場合のそば負担割合を設定する方法について説明します。

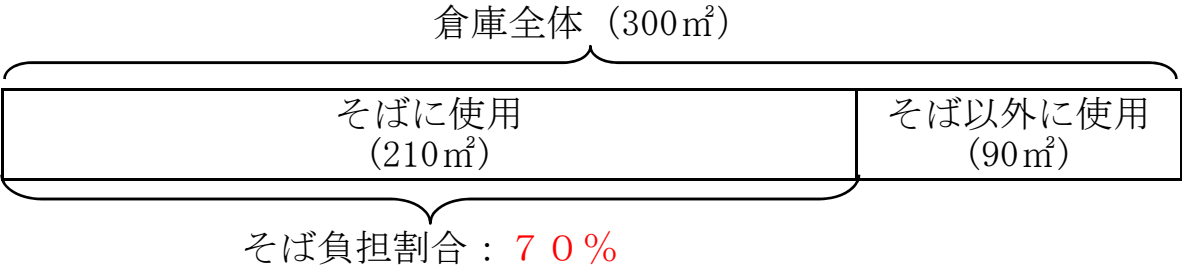
（１）倉庫（建物）の場合

倉庫の全面積のうち、そば生産のために使用した面積の割合を「そば負担割合」とします。

そば負担割合 = $\frac{\text{そばに使用した倉庫の面積}}{\text{倉庫の全面積}} \times 100$

例： 倉庫全体の面積が300㎡で、うちそば生産のために210㎡、そば以外の作物に90㎡を使用した場合の「そば負担割合」は70%（210㎡÷300㎡×100）になります。

○倉庫（300㎡）の負担割合のイメージ図



（２）農機具（トラクター）の場合

トラクターの全使用時間のうち、そば生産のために使用した時間の割合を「そば負担割合」とします。

そば負担割合 = $\frac{\text{そばに使用したトラクターの使用時間}}{\text{トラクターの全使用時間}} \times 100$

例： トラクター全体の使用時間が200時間で、うちそば生産のために80時間、そば以外の作物に120時間使用した場合の「そば負担割合」は40%（80時間÷200時間×100）になります。

調 査 事 項

ページ

【1】 経営の概況	3
経営している耕地の状況、世帯員や農業就業者の人数、そば生産における作業委託の状況、作付品種、農業共済金及び助成金等について記入してください。	
【2】 生産物の販売等の状況	4
そばの品質・用途別、くずそば等の販売状況について記入してください。	
【3】 そばの生産のために使用した資材等	5
種苗費、肥料費等の資材、軽油、ガソリン、電力料等の光熱動力費、農機具借料、カントリーエレベーター費等の賃借料・料金等について記入してください。	
【4】 物件税及び公課諸負担	8
固定資産税等の物件税、農業協同組合費や農業共済組合賦課金等の公課諸負担について記入してください。	
【5】 土地改良及び水利費	8
土地改良区費、水利に係る費用の負担金額について記入してください。	
【6】 借入金（買掛未払金を含む。）及び支払利子	8
借入金残高、支払利子について記入してください。	
【7】 建物及び構築物（土地改良施設を含む。）の所有状況	9
生産のために使用した建物及び構築物の所有状況について記入してください。	
【8】 自動車（自動二輪・三輪を含む。）の所有状況	10
生産のために使用した自動車等の所有状況について記入してください。	
【9】 農業機械（生産管理機器を含む。）の所有状況	11
生産のために使用した農業機械、パソコンやコピー機等の生産管理機器の所有状況について記入してください。	
【10】 農具の購入費等	12
生産のために使用したくわ類やかま類、コピー用紙等の購入費等について記入してください。	
【11】 土地の面積及び地代	13
所有地及び借入地の面積及び地代について記入してください。	
【12】 作業別労働時間	14
家族、雇用別の作業労働時間、雇用者に支払った賃金について記入してください。	

【1】 経営の概況

1 経営耕地

農業経営に利用している耕地の状況を記入してください。

区 分		所有地（a）		借入地（a）	
田		ha	a	ha	a
畑	普 通 畑				
	樹 園 地				
牧 草 地					

2 世帯員数と農業就業者数等

世帯員、農業就業者、農業年雇の人数について、男女別に記入してください。

区 分	用 語 の 説 明	男（人）	女（人）
世 帯 員	世帯主と血縁又は姻戚関係になくとも一緒に住み、かつ生計をともにしている者（住み込みの年雇等を含む。）		
	夫婦とその血縁関係者を中心に構成され、共同生活の単位となる集団（15歳未満は除く。）		
農 業 就 業 者	年間の農業労働日数が60日以上の方		
	150 日 以 上		
農 業 年 雇	農業経営のためにおおむね年間（7か月以上）を通じて雇った者		

注：農業労働日数は、1日＝8時間を目安としてください。

3 認定農業者の状況

認定農業者はいますか。
該当を○で囲んでください。

い

る

い

ない

4 直近5か年の10a当たり収量

直近5か年におけるそばの10a当たり収量を記入してください。

区 分	1 年 前	2 年 前	3 年 前	4 年 前	5 年 前
10 a 当 たり 収 量 (kg)					

本調査の対象作物は、
食用だけでなく、種子用
も含めたそばです。

【1】経営の概況（続き）

5 そば生産における作業委託の状況

そば生産で作業を委託した場合は、その面積を記入してください。
なお、同じほ場を複数回委託した場合、実面積を記入してください。

区 分	面 積（a）
耕 う ん ・ 整 地	ha a
は 種	
防 除	
刈 取 ・ 脱 穀	
乾 燥 ・ 調 製	

6 そばの品種別作付面積

当年産に作付けしたそばの品種名及びその作付面積を記入してください。

区 分	品 種 名	面 積（a）
品 種 1		ha a
品 種 2		
品 種 3		
品 種 4		
品 種 5		

注：面積の合計が当年産のそば作付面積です。

7 制度受取金等の状況

当年産のそばに係る制度受取金等について記入してください。

区 分	掛 金（円）	受 取 金（円）
農 業 共 済	万 千 百 十	万 千 百 十

【2】生産物の販売等の状況

1 そばの品質・用途別の販売状況等（玄そば換算）

当年産の販売状況等について記入してください。
また、1等、2等及び規格外については、内訳欄を記入する場合、「計」欄の記入は不要です。
なお、実際に販売したものは用途別に販売金額から搬出費、包装荷造り費等の出荷経費を除いた金額を記入してください。

区 分		内 容 例 示	数 量（kg）	金 額（円）
販 売 用 （ 予 定 を 含 む 。 ）	1 等（計）		万 千 百 十	万 千 百 十
		農産物検査において「1等」と判定されたもの		
	2 等（計）			
		農産物検査において「2等」と判定されたもの		
	規 格 外（計）			
		農産物検査において「規格外」と判定されたもの		
自 家 用	そ の 他	農産物検査を受検しないもののうち、主産物と同等の品質を有するもの		
	食 用	食用に仕向けた（予定を含む。）もの		
	種 子 用	種子用に仕向けた（予定を含む。）もの		
	そ の 他	食用、種子用以外に仕向けた（予定を含む。）もの		

2 くずそば等の状況

当年産のそば生産で発生したくずそば等について、記入してください。
なお、実際に販売したものは用途別に販売金額から搬出費、包装荷造り費等の出荷経費を除いた金額を記入してください。

区 分	内 容 例 示	数 量（kg）	金 額（円）
販 売 用	販売した（予定を含む。）もの	万 千 百 十	万 千 百 十
自 家 用	家計用に仕向けた（予定を含む。）もの		

当年産のそば栽培の特徴

1 作柄概況

2 被害の状況や品質

3 栽培状況の変化

(1) 新たな品種の導入

(2) 新たな設備・機械の導入

(3) その他（新たな栽培技術の導入）

通 信 欄

【3】そばの生産のために使用した資材等

1 種苗費

当年産のそば生産のために使用した種子について記入してください。
なお、内訳欄を記入する場合、「計」欄の記入は不要です。

(1) 種子（購入）

品 種 名	数 量	単 位	金 額 （ 円 ）			
			万	千	百	十
計		—				

浸種の場合の減耗分や不
発芽による二度まき分につ
いても含めて記入してくだ
さい。

(2) 種子（自給）

品 種 名	数 量	単 位

使用した自給の種子の品種名
と数量を記入してください。

【3】そばの生産のために使用した資材等（続き）

2 肥料費

当年産のそば生産のために使用した肥料について記入してください。
なお、内訳欄を記入する場合、「計」欄の記入は不要です。

(1) 購入

資 材 名 等		数 量	単位	金 額 （ 円 ）				そば 負担割合 (%)	備 考 欄
計			—		万	千	百	十	
窒 素 質									
りん 酸 質									
カリ 質									
けい 酸 質									
(炭 酸 灰 カ ル シ ウ ム)									
複 合 肥 料									
土 壌 改 良 資 材									
たい肥・きゅう肥									
そ の 他									

※融雪剤として使用した
分は「5 諸材料費」
に記入してください。

微生物資材、液肥、農薬
入り肥料、ペースト肥
料、苦土質肥料、微量要
素肥料、有機質肥料など

2 肥料費（続き）

- ・そばのみの使用分を記入する場合は、100（%）としてください。
- ・そば以外の使用分を含めて記入する場合には、作付面積の割合を目安に記入してください。

(2) 自給（自家生産した肥料）

資 材 名 等	数 量 (kg)	そば 負担割合 (%)
計		
た い 肥		
き ゆ う 肥		
稲 ・ 麦 わ ら		
そ の 他		

注：稲・麦わらは、前作の収穫後にほ場に放置し、そのまますき込んだ分を除いて
記入してください。

3 農業薬剤費

当年産のそば生産のために使用した農業薬剤について記入してください。
なお、内訳欄へ記入する場合、「計」欄への記入は不要です。

資 材 名 等		金 額 （ 円 ）				そば 負担割合 (%)	備 考 欄
計			万	千	百	十	
殺 虫 剤							
殺 菌 剤							
殺 菌 殺 虫 剤							
除 草 剤							
そ の 他							

植物成長調整剤、展着
剤、生産に使用する農具
及び資材の殺菌・消毒剤
など

- 注1：共同負担金（薬剤散布）及び航空防除賃は、農薬代も含め「6 賃借料及び料金」に記入してください。
2：除草剤等農薬入りの肥料は「2 肥料費（内訳欄に記入する場合は「その他」。）」に記入してください。

【3】そばの生産のために使用した資材等（続き）

4 光熱動力費

当年産のそば生産のために使用した光熱動力について記入してください。
なお、内訳欄を記入する場合は、「計」欄の記入は不要です。

資 材 名 等		数 量	単 位	金 額（ 円 ）	そば 負担割合 （％）
購 入（ 計 ）			—	万 千 百 十	
動 力 燃 料	重 油		L		
	軽 油		L		
	灯 油		L		
	ガ ソ リ ン		L		
	潤 滑 油		L		
	混 合 油		L		
	電 力 料		—		
そ の 他 （水道料、木炭などの燃料）			—		
自 給					

・そばのみの使用分を記入する場合は、100（％）としてください。
・そば以外の使用分を含めて記入する場合には、機械等の使用時間や作付面積の割合を目安に記入してください。

使用した自給の資材名と数量を記入してください。

5 諸材料費

当年産のそば生産のために使用した諸材料について記入してください。
なお、内訳欄を記入する場合は、「計」欄の記入は不要です。

資 材 名 等		数 量	単 位	金 額（ 円 ）	そば 負担割合 （％）
購 入（ 計 ）			—	万 千 百 十	
自 給					

・そばのみの使用分を記入する場合は、100（％）としてください。
・そば以外の使用分を含めて記入する場合には、作付面積の割合を目安に記入してください。

使用した自給の資材名と数量を記入してください。

融雪剤として使用した炭酸カルシウムは、諸材料に記入してください。

6 賃借料及び料金

当年産のそば生産のために支払った賃借料や料金について記入してください。
なお、内訳欄を記入する場合は、「計」欄の記入は不要です。

料 金 名 等		数 量 等	単 位	金 額（ 円 ）	そば 負担割合 （％）
計			—	万 千 百 十	
負 担 金	薬 剤 散 布		—		
	共 同 施 設		—		
農 機 具 借 料			—		
航 空 防 除 賃			a		
賃 耕 料			a		
は 種 ・ 定 植 料			a		
収 穫 請 負 わ せ 賃			a		
乾 燥 調 製 料			kg		
そ の 他					

・そばのみの支払分を記入する場合は、100（％）としてください。
・そば以外の支払分を含めて記入する場合には、機械等の使用時間や作付面積の割合を目安に記入してください。

注1： 共同負担金（薬剤散布）及び航空防除賃は、農薬代も含めて記入してください。
2： 乾燥調製施設等に委託しており、その委託料金に包装荷造り費が含まれている場合は、包装荷造り費を除いて記入してください。

【4】物件税及び公課諸負担

1 物件税

1年間に負担したそば生産に係る物件税について記入してください。
なお、内訳欄を記入する場合は、「計」欄の記入は不要です。

区 分	金 額 （ 円 ）				そ ば 負担割合 （ % ）	
計		万	千	百	十	
固 定 資 産 税 （ 建 物 ）						
固 定 資 産 税 （ 農 機 具 ）						
不 動 産 取 得 税 （ 土 地 以 外 ）						
自 動 車 取 得 税						
水 利 地 益 税						
都 市 計 画 税 （ 土 地 以 外 ）						
共 同 施 設 税						

注：固定資産税、不動産取得税及び都市計画税について、土地に係るものを除いて記入してください。

- ・そばのみの負担分を記入する場合は、100（%）としてください。
- ・そば以外の負担分を含めて記入する場合には、物件税の種類に応じて次を目安に記入してください。

固定資産税（建物）、不動産取得税、水利地益税及び都市計画税：使用面積割合

固定資産税（農機具）、自動車取得税、共同施設税：機械等の使用時間割合

2 公課諸負担

1年間に負担したそば生産に係る公課諸負担を記入してください。
なお、内訳欄を記入する場合は、「計」欄の記入は不要です。

区 分	金 額 （ 円 ）				そば 負担割合 （％）	
計		万	千	百	十	
集 落 協 議 会 費 （ 地 域 集 落 等 の 会 費 ）						
農 業 協 同 組 合 費						
農 事 実 行 組 合 費 （ そば生産部会等の会費）						
農 業 共 済 組 合 賦 課 金						

- ・そばのみの負担分を記入する場合は、100（%）としてください。
- ・そば以外の負担分を含めて記入する場合には、公課諸負担の種類に応じて次を目安に記入してください。

集落協議会費、農業協同組合費、農事実行組合費：農業収入全体のうち、そばの収入が占める割合

農業共済組合賦課金：作付面積割合

【5】土地改良及び水利費

当年産のそば生産のために負担した土地改良区費及び水利費等について記入してください。
なお、土地改良区費については、事業種類別の負担金額を記入してください。

1 土地改良区費

事業種類名	そば作付ほ場負担金額（円）						そば 負担割合 （％）		
	維持負担金			償還金					
ほ場整備事業			万	千	百	十			
農地開発事業									
かんがい排水事業									
農道整備事業									
その他（整地、表土 扱いのない事業）									

2 水利費等

内訳欄を記入する場合は、「計」欄の記入は不要です。

費 用 名	そば 作 付 ほ 場 負 担 金 額 （ 円 ）				そば 負担割合 (%)	
		万	千	百	十	
水利に係る費用計						

- ・そばのみの負担分を記入する場合は、100（%）としてください。
- ・そば以外の負担分を含めて記入する場合には、農業収入全体のうち、そばの収入が占める割合を目安に記入してください。

水利組合費、揚水ポンプ組合費などの水利に係る費用を記入してください。

【6】借入金（買掛未払金を含む。）及び支払利子

当年産のそば生産のための借入金及び支払利子について記入してください。
なお、内訳欄を記入する場合は、「計」欄の記入は不要です。

- ・そばのみの生産に係る金額を記入する場合は、100（%）としてください。
- ・そば以外の金額を含めて記入する場合には、その用途に応じた使用割合を目安に記入してください。

資金名（用途）		調査開始時 未償還残高（円）				支払利子額(円)			そば 負担割合 (%)			
計			万	千	百	十		万	千	百	十	
借入金												
買掛未払金												

注：土地の取得に関する借入金を除いて記入してください。

【7】建物及び構築物（土地改良施設を含む。）の所有状況

そば生産のために使用した建物及び構築物の所有状況について記入してください。
なお、1年間で新たに取得（新築）した場合は、該当建物等の「名称等」欄～「そば負担割合」欄に記入してください。

修繕費には、次のような費用を記入してください。
・倉庫の屋根の修理、壁の塗り替え費用
・育苗ハウスのビニールの張り替え費用
・建物の電灯や電球の交換費用
・防風網や支柱の修繕費用 など

・そばのみに使用した場合は、100（％）としてください。
・そば以外の作物へ共通して使用した場合には、使用面積割合を目安に記入してください。

耐用年数は、中古で取得した場合のみ記入してください。

番号	名称等	種類コード	構造コード	新築 中古	耐用年数（年）	取得年月		取得価額 （円） 購入金額から補助金を控除した額を記入してください。	農業経営基盤強化準備金 （円） 建物等の取得のために取り崩した準備金の額を記入してください。	修繕費 （円） 当年の当該建物等の修繕費を記入してください。	保険料 （円） 当年の当該建物等の災害保険料を記入してください。	そば負担割合（％）	年内異動状況	
						年（西暦）	月						異動コード	異動に伴う発生金額（円） 売却金額、取り壊しの金額
1														
2														
3														
4														
5														
6														
7														
8														
9														
10														
11														
12														
13														
14														
15														

種類コード			
建築物			
1	住宅	8	車庫
2	事務所	11	ライスセンター
3	納屋・倉庫	12	育苗ハウス
4	作業場	13	その他の建築物
構築物			
15	コンクリートけい畔	19	用水路
16	暗きょ排水施設	25	たい肥盤
17	客土	31	その他の構築物
18	作業道		

構造コード					
建築物 (1 住宅) ～ (13 その他の建築物)					
1	木造	4	コンクリートブロック	7	金属
2	合成樹脂造	5	鉄骨造	8	その他
3	鉄筋コンクリート	6	木造モルタル		
構築物 (15 コンクリートけい畔) ～ (31 その他の構築物)					
1	コンクリート、れんが、石、ブロック	2	金属	5	合成樹脂
		3	木造	6	塩化ビニール
		4	土管	7	その他

異動コード	
1	取り壊し
2	部分取り壊し
3	売却

【8】自動車（自動二輪・三輪を含む。）の所有状況

そば生産のために使用した自動車等の所有状況について記入してください。
なお、1年間で新たに取得した場合は、該当自動車等の「名称等」欄へ「そば負担割合」欄に記入してください。

耐用年数は、中古で取得した場合のみ記入してください。

修繕費には、次のような費用を記入してください。
・自動車（バイクを含む。）の修繕や整備費用、部品代、車検料のうち整備費用、自動車付属品
・バッテリー・補充液
・洗車代、リサイクル料金 など

自動車保険料には、任意保険（車両分を含む。）の掛金を記入してください。

・そばのみに使用した場合は、100（%）としてください。
・そば以外の作物へ共通して使用した場合は、使用時間割合を目安に記入してください。

番号	名称等	種類コード	型式コード	新区分 新品中古	耐用年数（年）	取得年月		取得価額 （円） （購入金額から補助金分を控除した額を記入してください。）	修繕費 （円） （当年の当該自動車等の修繕費を記入してください。）	自動車保険料 （円） （当年の当該自動車等の保険料を記入してください。）	自動車・軽自動車税 （円） （当年の当該自動車等の自動車税又は軽自動車税を記入してください。）	当年、車検を受けた自動車等について記入してください。		そば負担割合（%）	年内異動状況	
						年（西暦）	月					自動車重量税 （円）	自賠責保険 （円）		異動コード	売却金額 （円） （廃棄（無償譲渡を含む。）した場合は、「0（ゼロ）」
1																
2																
3																
4																
5																
6																
7																
8																
9																
10																
11																
12																
13																
14																
15																

種類コード	
1	貨物自動車
2	その他の自動車

型式コード	
(1 貨物自動車)	
1	軽自動車
2	普通自動車（ダンプ式）
3	普通自動車（ダンプ式以外）
(2 その他の自動車)	
1	軽自動車
2	普通自動車
3	自動二輪・三輪

異動コード	
1	売却
2	廃棄等

【9】農業機械（生産管理機器を含む。）の所有状況

くわ類・かま類の農具、作業着・軍手等の農業被服については、12ページに記入してください。

そば生産のために使用した農業機械、パソコンやコピー機等の生産管理機器の所有状況について記入してください。
なお、1年間で新たに取得した場合は、当該機械や機器の「名称等」欄～「そば負担割合」欄に記入してください。

修繕費には、次のような費用を記入してください。
・農業機械の修繕、整備費用、部品代
・パソコン等の修理費用、部品代 など

・そばのみに使用した場合は、100(%)としてください。
・そば以外の作物へ共通して使用した場合には、使用時間割合を目安に記入してください。

耐用年数は、中古で取得した場合のみ記入してください。

番号	名称等	種類コード	型式コード	新古区分		耐用年数(年)	取得年月		取得価額(円)	農業経営基盤強化準備金(円)	修繕費(円)	保険料(円)	軽自動車税(円)	そば負担割合(%)	年内異動状況			
				新品	中古		年(西暦)	月							異動コード	売却金額(円)		
1																		
2																		
3																		
4																		
5																		
6																		
7																		
8																		
9																		
10																		
11																		
12																		
13																		
14																		
15																		

種類コード			
3	歩行用トラクター	21	普通型コンバイン
4	乗用トラクター	22	そば収穫機
8	たい肥等散布機	29	脱穀機
9	肥料散布機	31	乾燥機
10	総合は種機	54	トレーラー
16	中耕除草機	56	その他の農機具
17	動力噴霧機	57	パソコン
18	動力散粉機	58	その他の生産管理機器
20	自脱型コンバイン		

型式コード			
(4 乗用トラクター)		(56 その他の農機具)	
1	20馬力未満	1	その他・耐用年数3年
2	20～50馬力未満	2	その他・耐用年数4年
3	50馬力以上	3	その他・耐用年数5年
(20 自脱型コンバイン)		4	その他・耐用年数6年
1	3条刈以下	5	その他・耐用年数7年
2	4条刈以上	上記以外の農機具	
		6	その他

異動コード	
1	売却
2	廃棄等

【10】農具の購入費等
当年産のそば生産のために使用したくわ類やかま類、コピー用紙等の購入費等について、記入してください。
なお、内訳欄を記入する場合、「計」欄の記入は不要です。

・そばのみに使用した場合は、100（％）としてください。
・そば以外の作物へ共通して使用した場合には、使用面積割合を目安に記入してください。

名 称 等		金 額 （ 円 ）				そば 負担割合 （％）	内 容 例 示
（計）			万	千	百	十	
農 具 ・ 農 業 被 服 等 の 購 入 費							【農具の購入費】 ・くわ類、かま類、シャベル類、ホース、じょうろ、防除ネット、防鳥ネット等の購入費 【農業被服の購入費】 ・作業着、軍手、ゴム長靴等の農作業用の衣類の購入費

名 称 等		金 額 （ 円 ）				そば 負担割合 （％）	内 容 例 示
（計）			万	千	百	十	
生 産 管 理 関 係 の 費 用							【購入費】 ・コピー用紙、プリンタートナー等の消耗品の購入費 ・農業経営に係る事務用机、消耗品（筆記用具、帳簿、ノート、電卓等）の購入費 【技術習得の費用】 ・研修、集会等への参加料（受講料）、交通費 ・営農、技術習得等に関する専門書の購入費 【電話代・通信費】 ・スマートフォンの通信料

【11】土地の面積及び地代

当年産のそばの収穫が終わる前の1年間に、

- ・そばのみ作付した団地（ほ場）においては、100（％）としてください。
- ・そば以外の作物も作付した団地（ほ場）においては、そばとそれ以外の作物との過去1年間における収入（作付地ごとではなく全体の収入）の割合を記入してください。

【例】A団地（ほ場）にそばと米を作付けており、過去1年間における作物別の収入がそば400万円、米400万円の場合、この作付地の収入割合は次のとおりです。

そば400万円÷（米400万円＋そば400万円）＝50（％）

1 所有地

(1) 作付地

当年産のそば生産のために作付けた所有地について記入してください。
なお、団地（ほ場）ごとに田畑のどちらかに○を付けてください。

番号	団地（ほ場）名	土地台帳面積 （a）		作付実面積 （a）		そば 負担割合 （％）	地 目	
		ha	a	ha	a		田	畑
1								
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								

注：途中で廃耕があった場合は、廃耕分も含めた当初の作付実面積を記入してください。

当年産のそばの収穫が終わる前の1年間に、

- ・そばのみに使用した場合は、100（％）としてください。
- ・そば以外の作物にも使用した場合は、使用面積の割合を目安に記入してください。

(2) 建物敷地等

当年産のそば生産のために使用した作付地以外の所有地について記入してください。

番号	使用地名	総面積 （a）	使用面積 （a）	そば 負担割合 （％）
1		ha a	ha a	
2				
3				

2 借入地

(1) 作付地

当年産のそば生産のために作付けた借入地について記入してください。
なお、団地（ほ場）ごとに田畑のどちらかに○を付けてください。

番号	団地（ほ場）名	土地台帳面積 （a）		作付実面積 （a）		支払地代 （円）		そば 負担割合 （％）	地 目	
		ha	a	ha	a	万	千		田	畑
1										
2										
3										
4										
5										
6										
7										
8										
9										
10										

注：途中で廃耕があった場合は、廃耕分も含めた当初の作付実面積を記入してください。

(2) 建物敷地等

当年産のそば生産のために使用した作付地以外の借入地について記入してください。

番号	使用地名	総面積 （a）	使用面積 （a）	支払賃借料 （円）	そば 負担割合 （％）
1		ha a	ha a	万 千 百 十	
2					
3					

【12】作業別労働時間

当年産のそば生産における作業時間について記入してください。
作業時間は食事などを除いた実労働時間とし、最初の作業までの準備から農具の片付けまでの時間やほ場への往復時間も含めてください。
また、複数の作業を同時に行った場合は、要した時間を作業数で等分し、それぞれの作業へ等分した時間を記入してください。

1 家族労働時間

人別・作業別に労働時間を記入してください。

2 雇用労働時間

雇用者の男女別・作業別に労働時間を記入してください。

作業類	内 容 例 示	氏名	性別	(歳)	年齢	氏名	性別	(歳)	年齢	氏名	性別	(歳)	年齢	氏名	性別	(歳)	年齢	氏名	性別	(歳)	年齢	雇用労働時間 男	雇用労働時間 女	作業類	内 容 例 示
			(男) (女)			(男) (女)			(男) (女)			(男) (女)			(男) (女)			(男) (女)							
耕 起 地	耕起、整地、畝立て、融雪剤散布			時間				時間					時間								時間			耕 起 地	耕起、整地、畝立て、融雪剤散布
基 肥	基肥の配合、運搬、施肥																							基 肥	基肥の配合、運搬、施肥
は 種	種まき、覆土																							は 種	種まき、覆土
追 肥	追肥の配合、運搬、施肥																							追 肥	追肥の配合、運搬、施肥
中 耕 草	ほ場内の中耕、土入れ、土寄せ、除草、除草剤散布																							中 耕 草	ほ場内の中耕、土入れ、土寄せ、除草、除草剤散布
管 理	かん排水、けい畔の草刈り、けい畔の除草剤散布、心土破碎、ほ場見回り																							管 理	かん排水、けい畔の草刈り、けい畔の除草剤散布、心土破碎、ほ場見回り
防 除	農薬散布（除草剤除く。）による防除、鳥獣害対策																							防 除	農薬散布（除草剤除く。）による防除、鳥獣害対策
刈 取 穀	収穫、運搬、脱穀																							刈 取 穀	収穫、運搬、脱穀
乾 燥	乾燥、調製																							乾 燥	乾燥、調製
生 産 理	共同作業打合せ、技術習得、簿記記帳（税務申告は含まない。）																							生 産 理	共同作業打合せ、技術習得、簿記記帳（税務申告は含まない。）
間 接 働	建物、農機具等の修繕、購入資材の調達等																							間 接 働	建物、農機具等の修繕、購入資材の調達等

3 支払賃金

当年産のそば生産のために雇用者に支払った賃金（現物支給も含む。）を記入してください。

区 分	支 払 賃 金 （ 円 ）	そば負担割合（％）
男	万 千 百 十	
女		

・そば生産のための労働に支払った賃金を記入する場合は、100（％）としてください。
・そば生産以外の労働への支払いも含めて記入する場合には、労働時間の割合を目安に記入してください。



政府統計
統計法に基づく国の統計調査です。調査票情報の秘密の保護に万全を期します。

秘

農林水産省

統計法に基づく基幹統計

農業經營統計

農業経営統計調査

○年産 大豆生産費統計調査票

(個別経営体用) (案)

この調査は、農林水産省が統計法に基づき基幹統計調査として実施するものです。
また、この調査票は統計の目的のみに使用するもので、記入いただいた個別の結果を、外部への提供や課税のための資料に利用することはない、統計以外の目的には使用しません。

【記入上の留意事項】 ◇オンライン調査も可能です。

1. ○年産の大豆生産費について記入してください。
2. 調査項目欄には、右づめで記入してください。
3. 黒の鉛筆又はシャープペンシルを使用し、間違えた場合は消しゴムで消してください。
4. オンラインで回答される場合は、同封の「経営統計調査オンラインシステム操作手順書」に従って回答してください。

★数字は枠からはみ出さないように記入してください。

記入見本	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9

★○印は記入見本を参考に記入してください。

記入見本	①

ご不明な点がございましたら、次のお問い合わせ先までご照会ください。

【問合せ先】

【問合せ先】

[illegible]

調査にご協力いただき、ありがとうございます。
調査票に記入いただく前に、以下についてお読みください。

この調査は、「大豆（※1）の生産コスト」を把握する調査です。
調査票には、〇年産の大豆の生産（※2）のためにかかった経費や労働時間等について記入をお願いします。

- ※1 大豆とは
普通大豆、特定加工用大豆及び種子大豆（黒大豆は除きます。）
が該当します。
- ※2 この調査での大豆の生産とは
自家生産のことをいい、受託による生産は含みません。

【調査票の記入方法（大豆負担割合について）】

大豆を含めた複数の作物を作付けしている場合には、資材代金や料金等から大豆負担分の経費を分けて記入していただく必要があります。
大豆と水稻を作付けしている経営体を例に、記入方法を説明します。

（記入例）

「10万円」で購入した肥料「1,000kg」を、大豆「2ha」、水稻「8ha」の作付地に施肥した場合

例1 大豆に施肥した数量、金額を記入する方法

区 分	数 量 (kg)	金 額 (円)	大豆負担割合 (%)
肥料(購入)計	200	20000	100

大豆負担割合には100%と記入

例2 大豆、水稻に施肥した数量、金額の合計を記入する方法
大豆と水稻の作付面積割合「2：8」を目安に大豆負担割合を「20%」と記入してください。

区 分	数 量 (kg)	金 額 (円)	大豆負担割合 (%)
肥料(購入)計	1000	10000	20

大豆負担割合には20%と記入

【大豆負担割合の設定方法】

大豆を含めた複数の作物を作付けしている場合の大豆負担割合を設定する方法について説明します。

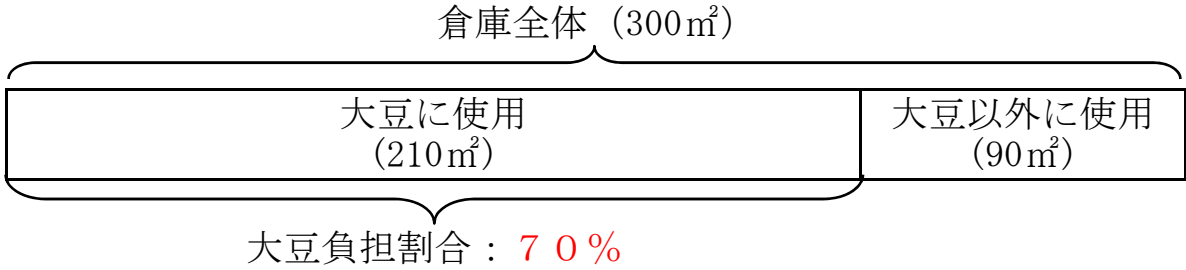
（1）倉庫（建物）の場合

倉庫の全面積のうち、大豆生産のために使用した面積の割合を「大豆負担割合」とします。

大豆負担割合 = $\frac{\text{大豆に使用した倉庫の面積}}{\text{倉庫の全面積}} \times 100$

例： 倉庫全体の面積が300㎡で、うち大豆生産のために210㎡、大豆以外の作物に90㎡を使用した場合の「大豆負担割合」は70%（210㎡÷300㎡×100）になります。

○倉庫（300㎡）の負担割合のイメージ図



（2）農機具（トラクター）の場合

トラクターの全使用時間のうち、大豆生産のために使用した時間の割合を「大豆負担割合」とします。

大豆負担割合 = $\frac{\text{大豆に使用したトラクターの使用時間}}{\text{トラクターの全使用時間}} \times 100$

例： トラクター全体の使用時間が200時間で、うち大豆生産のために80時間、大豆以外の作物に120時間使用した場合の「大豆負担割合」は40%（80時間÷200時間×100）になります。

調 査 事 項

ページ

【1】 経営の概況	3
経営している耕地の状況、世帯員や農業就業者の人数、大豆生産における作業委託の状況、作付品種、農業共済金及び助成金等について記入してください。	
【2】 生産物の販売等の状況	5
大豆の品質・用途別、くず大豆等の販売状況について記入してください。	
【3】 大豆の生産のために使用した資材等	6
種苗費、肥料費等の資材、軽油、ガソリン、電力料等の光熱動力費、農機具借料、カントリーエレベーター費等の賃借料・料金等について記入してください。	
【4】 物件税及び公課諸負担	9
固定資産税等の物件税、農業協同組合費や農業共済組合賦課金等の公課諸負担について記入してください。	
【5】 土地改良及び水利費	9
土地改良区費、水利に係る費用の負担金額について記入してください。	
【6】 借入金（買掛未払金を含む。）及び支払利子	9
借入金残高、支払利子について記入してください。	
【7】 建物及び構築物（土地改良施設を含む。）の所有状況	10
生産のために使用した建物及び構築物の所有状況について記入してください。	
【8】 自動車（自動二輪・三輪を含む。）の所有状況	11
生産のために使用した自動車等の所有状況について記入してください。	
【9】 農業機械（生産管理機器を含む。）の所有状況	12
生産のために使用した農業機械、パソコンやコピー機等の生産管理機器の所有状況について記入してください。	
【10】 農具の購入費等	13
生産のために使用したくわ類やかま類、コピー用紙等の購入費等について記入してください。	
【11】 土地の面積及び地代	14
所有地及び借入地の面積及び地代について記入してください。	
【12】 作業別労働時間	15
家族、雇用別の作業労働時間、雇用者に支払った賃金について記入してください。	

【1】 経営の概況

1 経営耕地

農業経営に利用している耕地の状況を記入してください。

区 分		所有地（a）		借入地（a）	
田		ha	a	ha	a
畑	普 通 畑				
	樹 園 地				
牧 草 地					

2 世帯員数と農業就業者数等

世帯員、農業就業者、農業年雇の人数について、男女別に記入してください。

区 分	用 語 の 説 明	男（人）	女（人）
世 帯 員	世帯主と血縁又は姻戚関係になくとも一緒に住み、かつ生計をともにしている者（住み込みの年雇等を含む。）		
	夫婦とその血縁関係者を中心に構成され、共同生活の単位となる集団（15歳未満を除く。）		
農 業 就 業 者	年間の農業労働日数が60日以上の方		
	150 日 以 上		
農 業 年 雇	農業経営のためにおおむね年間（7か月以上）を通じて雇った者		

注：農業労働日数は、1日＝8時間を目安としてください。

3 認定農業者の状況

認定農業者はいますか。
該当を○で囲んでください。

い っ ぽ う い っ ぽ う

4 直近5か年の10a当たり収量

直近5か年における大豆の10a当たり収量を記入してください。

区 分	1 年 前	2 年 前	3 年 前	4 年 前	5 年 前
10 a 当 たり 収 量 (kg)					

本調査の対象作物は、
普通大豆、特定加工用大豆、種子大豆です。
黒大豆は含めないでください。

【1】経営の概況（続き）

5 大豆生産における作業委託の状況

大豆生産で作業を委託した場合は、その面積を記入してください。
なお、同じほ場を複数回委託した場合、実面積を記入してください。

区 分	面 積（a）
耕 う ん ・ 整 地	ha a
は 種	
防 除	
刈 取 ・ 脱 穀	
乾 燥 ・ 調 製	

6 大豆の品種別作付面積

当年産に作付けた大豆の品種名及びその作付面積を記入してください。

区 分	品 種 名	面 積（a）
品 種 1		ha a
品 種 2		
品 種 3		
品 種 4		
品 種 5		

注：面積の合計が当年産の大豆作付面積です。

7 制度受取金等の状況

当年産の大豆に係る制度受取金等について記入してください。

区 分	掛 金（円）	受 取 金（円）
農 業 共 済	万 千 百 十	万 千 百 十

当年産の大豆栽培の特徴

- 1 作柄概況
- 2 被害の状況や品質
- 3 栽培状況の変化

(1) 新たな品種の導入

(2) 新たな設備・機械の導入

(3) その他（新たな栽培技術の導入）

通 信 欄

【2】生産物の販売等の状況

1 大豆の品質・用途別の販売状況等

当年産の販売状況等について記入してください。
また、1等、2等、3等・規格外及び特定加工用については、内訳欄を記入する場合、「計」欄の記入は不要です。
なお、実際に販売したものは用途別に販売金額から搬出費、包装荷造り費等の出荷経費を除いた金額を記入してください。

区 分			内 容 例 示	数 量 (kg)	金 額 (円)
販 売 用 (予 定 を 含 む 。))	普 通 大 豆	1 等 (計)		万 千 百 十	万 千 百 十
			農産物検査において「1等」と判定されたもの		
		2 等 (計)			
			農産物検査において「2等」と判定されたもの		
		3等・規格外 (計)			
			農産物検査において「3等」又は「規格外」と判定されたもの		
	特 定 加 工 用 (計)		特定加工用大豆として農産物検査において「合格」又は「規格外」と判定されたもの (豆腐・油揚げ・しょう油・きな粉等、大豆の原形をとどめない用途に使用する大豆。)		
	そ の 他		種子用のほか、普通大豆や特定加工用と同等の品質を有するもの		
自 家 用	食 用		食用に仕向けた (予定を含む。) もの		
	種 子 用		種子用に仕向けた (予定を含む。) もの		
	そ の 他		食用、種子用以外に仕向けた (予定を含む。) もの		

2 くず大豆等の状況

当年産の大豆生産で発生したくず大豆等（農産物検査で等級がつかなかったくず大豆等。）の状況について、記入してください。
なお、実際に販売したものは用途別に販売金額から搬出費、包装荷造り費等の出荷経費を除いた金額を記入してください。

区 分	内 容 例 示	数 量 (kg)	金 額 (円)
販 売 用	販売した (予定を含む。) もの	万 千 百 十	万 千 百 十
自 家 用	自家用に仕向けた (予定を含む。) もの		

自由記入欄

【3】大豆の生産のために使用した資材等

1 種苗費

当年産の大豆生産のために使用した種子について記入してください。
なお、内訳欄を記入する場合、「計」欄の記入は不要です。

(1) 種子（購入）

品 種 名 等	数 量	単 位	金 額（円）			
		—	万	千	百	十
計						

浸種の場合の減耗分や不発芽による二度まき分についても含めて記入してください。

(2) 種子（自給）

品 種 名 等	数 量	単 位

使用した自給の種子の品種名と数量を記入してください。

【3】大豆の生産のために使用した資材等（続き）

2 肥料費

当年産の大豆生産のために使用した肥料について記入してください。
なお、内訳欄を記入する場合、「計」欄の記入は不要です。

(1) 購入

資 材 名 等		数 量	単 位	金 額 （ 円 ）				大豆 負担割合 (%)	備 考 欄
計			—		万	千	百	十	
窒 素 質									
りん 酸 質									
カリ 質									
けい 酸 質									
(炭 酸 灰 カ ル シ ウ ム)									
複 合 肥 料									
土 壌 改 良 資 材									
たい肥・きゅう肥									
そ の 他									

※融雪剤として使用した
分は「5 諸材料費」
に記入してください。

微生物資材、液肥、農薬
入り肥料、ペースト肥
料、苦土質肥料、微量要
素肥料、有機質肥料など

・大豆のみの使用分を記入する場
合は、100（％）としてくださ
い。
・大豆以外の使用分を含めて記入
する場合には、作付面積の割合
を目安に記入してください。

2 肥料費（続き）

(2) 自給（自家生産した肥料）

資 材 名 等	数 量 (kg)	大豆 負担割合 (%)
計	万 千 百 十	
た い 肥		
き ゅ う 肥		
稲 ・ 麦 わ ら		
そ の 他		

注：稲・麦わらは、前作の収穫後には場に放置し、そのまますき込んだ分を除いて
記入してください。

3 農業薬剤費

当年産の大豆生産のために使用した農業薬剤について記入してください。
なお、内訳欄へ記入する場合、「計」欄への記入は不要です。

資 材 名 等		金 額 （ 円 ）	大豆 負担割合 (%)	備 考 欄
計		万 千 百 十		
殺 虫 剤				
殺 菌 剤				
殺 菌 殺 虫 剤				
除 草 剤				
そ の 他				

植物成長調整剤、展着
剤、生産に使用する農具
及び資材の殺菌・消毒剤
など

注1：共同負担金（薬剤散布）及び航空防除賃は、農薬代も含め「6 賃借料及び料金」に記入してください。
2：除草剤等農薬入りの肥料は「2 肥料費（内訳欄に記入する場合は「その他」。）」に記入してください。

【3】大豆の生産のために使用した資材等（続き）

4 光熱動力費

当年産の大豆生産のために使用した光熱動力について記入してください。
なお、内訳欄を記入する場合は、「計」欄の記入は不要です。

資 材 名 等		数 量	単 位	金 額（ 円 ）	大豆 負担割合 （％）
購 入（ 計 ）			—	万 千 百 十	
動 力 燃 料	重 油		L		
	軽 油		L		
	灯 油		L		
	ガ ソ リ ン		L		
	潤 滑 油		L		
	混 合 油		L		
	電 力 料		—		
そ の 他 （水道料、木炭などの燃料）			—		
自 給					

・大豆のみの使用分を記入する場合は、100（％）としてください。
・大豆以外の使用分を含めて記入する場合には、機械等の使用時間や作付面積の割合を目安に記入してください。

使用した自給の資材名と数量を記入してください。

5 諸材料費

当年産の大豆生産のために使用した諸材料について記入してください。
なお、内訳欄を記入する場合は、「計」欄の記入は不要です。

資 材 名 等		数 量	単 位	金 額（ 円 ）	大豆 負担割合 （％）
購 入（ 計 ）			—	万 千 百 十	
自 給					

・大豆のみの使用分を記入する場合は、100（％）としてください。
・大豆以外の使用分を含めて記入する場合には、作付面積の割合を目安に記入してください。

使用した自給の資材名と数量を記入してください。

融雪剤として使用した炭酸カルシウムは、諸材料に記入してください。

6 賃借料及び料金

当年産の大豆生産のために支払った賃借料や料金について記入してください。
なお、内訳欄を記入する場合は、「計」欄の記入は不要です。

料 金 名 等		数 量 等	単 位	金 額（ 円 ）	大豆 負担割合 （％）
計			—	万 千 百 十	
負 担 金	薬 剤 散 布		—		
	共 同 施 設		—		
農 機 具 借 料			—		
航 空 防 除 賃			a		
賃 耕 料			a		
は 種 ・ 定 植 料			a		
収 穫 請 負 わ せ 賃			a		
乾 燥 調 製 料			kg		
そ の 他					

・大豆のみの支払分を記入する場合は、100（％）としてください。
・大豆以外の支払分を含めて記入する場合には、機械等の使用時間や作付面積の割合を目安に記入してください。

注1： 共同負担金（薬剤散布）及び航空防除賃は、農薬代も含めて記入してください。
2： 乾燥調製施設等に委託しており、その委託料金に包装荷造り費が含まれている場合は、包装荷造り費を除いて記入してください。

【4】物件税及び公課諸負担

1 物件税

1年間に負担した大豆生産に係る物件税について記入してください。
なお、内訳欄を記入する場合は、「計」欄の記入は不要です。

区 分	金 額（円）	大豆 負担割合 (%)
計	万 千 百 十	
固定資産税（建物）		
固定資産税（農機具）		
不動産取得税 （土地以外）		
自動車取得税		
水利地益税		
都市計画税 （土地以外）		
共同施設税		

- 大豆のみの負担分を記入する場合は、100（％）としてください。
- 大豆以外の負担分を含めて記入する場合には、物件税の種類に応じて次を目安に記入してください。

固定資産税（建物）、不動産取得税、水利地益税及び都市計画税：使用面積割合

固定資産税（農機具）、自動車取得税、共同施設税：機械等の使用時間割合

注：固定資産税、不動産取得税及び都市計画税について、土地に係るものを除いて記入してください。

2 公課諸負担

1年間に負担した大豆生産に係る公課諸負担を記入してください。
なお、内訳欄を記入する場合は、「計」欄の記入は不要です。

区 分	金 額（円）	大豆 負担割合 (%)
計	万 千 百 十	
集落協議会費 （地域集落等の会費）		
農業協同組合費		
農事実行組合費 （大豆作部会等の各種部会費）		
農業共済組合賦課金		

- 大豆のみの負担分を記入する場合は、100（％）としてください。
- 大豆以外の負担分を含めて記入する場合には、公課諸負担の種類に応じて次を目安に記入してください。

集落協議会費、農業協同組合費、農事実行組合費：農業収入全体のうち、大豆の収入が占める割合

農業共済組合賦課金：作付面積割合

【5】土地改良及び水利費

当年産の大豆生産のために負担した土地改良区費及び水利費等について記入してください。
なお、土地改良区費については、事業種類別の負担金額を記入してください。

1 土地改良区費

事業種類	大豆作付ほ場負担金額（円）						大豆負担割合（％）				
	維持負担金			償還金							
ほ場整備事業		万	千	百	十		万	千	百	十	
農地開発事業											
かんがい排水事業											
農道整備事業											
その他（整地、表土扱いのない事業）											

2 水利費等

内訳欄を記入する場合は、「計」欄の記入は不要です。

費用名等	大豆作付ほ場 負担金額（円）	大豆 負担割合 (%)
水利に係る費用計	万 千 百 十	

- 大豆のみの負担分を記入する場合は、100（％）としてください。
- 大豆以外の負担分を含めて記入する場合には、農業収入全体のうち、大豆の収入が占める割合を目安に記入してください。

水利組合費、揚水ポンプ組合費などの水利に係る費用を記入してください。

【6】借入金（買掛未払金を含む。）及び支払利子

当年産の大豆生産のための借入金及び支払利子について記入してください。
なお、内訳欄を記入する場合は、「計」欄の記入は不要です。

- 大豆のみの生産に係る金額を記入する場合は、100（％）としてください。
- 大豆以外の金額を含めて記入する場合には、その用途に応じた使用割合を目安に記入してください。

資金名（用途）		調査開始時 未償還残高（円）	支払利子額(円)	大豆 負担割合 (%)
計		万 千 百 十	万 千 百 十	
借入金				
買掛未払金				

注：土地の取得に関する借入金は除いて記入してください。

【7】建物及び構築物（土地改良施設を含む。）の所有状況

大豆生産のために使用した建物及び構築物の所有状況について記入してください。
なお、1年間で新たに取得（新築）した場合は、該当建物等の「名称等」欄～「大豆負担割合」欄に記入してください。

耐用年数は、中古で取得した場合のみ記入してください。

修繕費には、次のような費用を記入してください。
・倉庫の屋根の修理、壁の塗り替え費用
・育苗ハウスのビニールの張り替え費用
・建物の電灯や電球の交換費用
・防風網や支柱の修繕費用 など

・大豆のみに使用した場合は、100（％）として
ください。
・大豆以外の作物へ共通して使用した場合には、
使用面積割合を目安に記入してください。

番号	名 称 等	種 類 コ ー ド	構 造 コ ー ド	新 古 区 分		耐 用 年 数 （ 年 ）	取 得 年 月		取 得 価 額 （ 円 ） 〔 購入金額から補助金分を控除 した額を記入してください。 〕	農 業 経 営 基 盤 強 化 準 備 金 （ 円 ） 〔 建物等の取得のために取 り崩した準備金の額を記入 してください。 〕	修 繕 費 （ 円 ） 〔 当年の当該建物等の修繕 費を記入してください。 〕	保 険 料 （ 円 ） 〔 当年の当該建物等の 災害保険料を記入して ください。 〕	大豆 負 担 割 合 （ ％ ）	年 内 異 動 状 況					
				異 動 コ ー ド	異動に伴う発生金額 （円） 〔 売却金額、取り壊しの金額 〕														
1				○	○		年	月	億	万	千	百	十			万	千	百	十
2				○	○														
3				○	○														
4				○	○														
5				○	○														
6				○	○														
7				○	○														
8				○	○														
9				○	○														
10				○	○														
11				○	○														
12				○	○														
13				○	○														
14				○	○														
15				○	○														

種類コード			
建 築 物			
1	住 宅	8	車 庫
2	事務所	11	ライスセンター
3	納屋・倉庫	12	育苗ハウス
4	作業場	13	その他の建築物
構 築 物			
14	稲 架	18	作業道
15	コンクリートけい畔	19	用水路
16	暗きょ排水施設	25	たい肥盤
17	客 土	31	その他の構築物

構造コード					
建 築 物 （1 住宅）～（13 その他の建築物）					
1	木 造	4	コンクリートブロック	7	金 属
2	合成樹脂造	5	鉄骨造	8	その他
3	鉄筋コンクリート	6	木造モルタル		
構 築 物 （14 稲架）～（31 その他の構築物）					
1	コンクリート、 れんが、石、 ブロック	2	金 属	5	合成樹脂
		3	木 造	6	塩化ビニール
		4	土 管	7	その他

異動コード	
1	取り壊し
2	部分取り壊し
3	売却

【8】自動車（自動二輪・三輪を含む。）の所有状況

大豆生産のために使用した自動車等の所有状況について記入してください。
なお、1年間で新たに取得した場合は、該当自動車等の「名称等」欄へ「大豆負担割合」欄に記入してください。

耐用年数は、中古で取得した場合のみ記入してください。

修繕費には、次のような費用を記入してください。
・自動車（バイクを含む。）の修繕や整備費用、部品代、車検料のうち整備費用、自動車付属品
・バッテリー・補充液
・洗車代、リサイクル料金 など

自動車保険料には、任意保険（車両分を含む。）の掛金を記入してください。

・大豆のみに使用した場合は、100（％）としてください。
・大豆以外の作物へ共通して使用した場合には、使用時間割合を目安に記入してください。

番号	名称等	種類コード	型式コード	新区分 新品	中古	耐用年数（年）	取得年月		取得価額 （円） （購入金額から補助金分を控除した額を記入してください。）	修繕費 （円） （当年の当該自動車等の修繕費を記入してください。）	自動車保険料 （円） （当年の当該自動車等の保険料を記入してください。）	自動車・軽自動車税 （円） （当年の当該自動車等の自動車税又は軽自動車税を記入してください。）	当年、車検を受けた自動車等について記入してください。		大豆負担割合（％）	年内異動状況	
							年（西暦）	月					自動車重量税 （円）	自賠責保険 （円）		異動コード	売却金額 （円） （廃棄（無償譲渡を含む。）した場合は、「0（ゼロ）」
1																	
2																	
3																	
4																	
5																	
6																	
7																	
8																	
9																	
10																	
11																	
12																	
13																	
14																	
15																	

種類コード	
1	貨物自動車
2	その他の自動車

型式コード	
(1 貨物自動車)	
1	軽自動車
2	普通自動車（ダンプ式）
3	普通自動車（ダンプ式以外）
(2 その他の自動車)	
1	軽自動車
2	普通自動車
3	自動二輪・三輪

異動コード	
1	売却
2	廃棄等

【9】農業機械（生産管理機器を含む。）の所有状況

くわ類・かま類の農具、作業着・軍手等の農業被服については、13ページに記入してください。

大豆生産のために使用した農業機械、パソコンやコピー機等の生産管理機器の所有状況について記入してください。
なお、1年間で新たに取得した場合は、当該機械や機器の「名称等」欄～「大豆負担割合」欄に記入してください。

修繕費には、次のような費用を記入してください。
・農業機械の修繕、整備費用、部品代
・パソコン等の修理費用、部品代 など

・大豆のみに使用した場合は、100（％）として
ください。
・大豆以外の作物へ共通して使用した場合には、
使用時間割合を目安に記入してください。

耐用年数は、中古で取得した場合のみ記入してください。

番号	名 称 等	種類 コード	型式 コード	新 古 区 分		耐用 年数（年）	取得年月		取 得 価 額 （円） 購入金額から補助金分を 控除した額を記入してくだ さい。	農 業 経 営 基 盤 強 化 準 備 金 （円） 農業機械の購入のために 取り崩した準備金の額を記 入してください。	修 繕 費 （円） 当年の当該農業機械 や生産管理機器の修繕 費を記入してください。	保 険 料 （円） 当年の当該農業 機械の保険料を記 入してください。	軽自動車税 （円） 当年の当該 農業機械の軽 自動車税を記 入してくださ い。	大豆 負担 割合 （%）	年 内 異 動 状 況					
				異 動 コ ー ド	売 却 金 額 （円） 廃棄（無償譲渡を含む。）し た場合は、「0（ゼロ）」															
1							年 月													
2																				
3																				
4																				
5																				
6																				
7																				
8																				
9																				
10																				
11																				
12																				
13																				
14																				
15																				

種類コード			
3	歩行用トラクター	21	普通型コンバイン
4	乗用トラクター	23	大豆収穫機
8	たい肥等散布機	29	脱穀機
9	肥料散布機	31	乾燥機
10	総合は種機	54	トレーラー
16	中耕除草機	56	その他の農機具
17	動力噴霧機	57	パソコン
18	動力散粉機	58	その他の生産管理機器
20	自脱型コンバイン		

型式コード			
(4 乗用トラクター)		(56 その他の農機具)	
1	20馬力未満	1	その他・耐用年数3年
2	20～50馬力未満	2	その他・耐用年数4年
3	50馬力以上	3	その他・耐用年数5年
(20 自脱型コンバイン)		4	その他・耐用年数6年
1	3条刈以下	5	その他・耐用年数7年
2	4条刈以上	上記以外の農機具	
		6	その他

異動コード	
1	売 却
2	廃棄等

【10】農具の購入費等

当年産の大豆生産のために使用したくわ類やかま類、コピー用紙等の購入費等について、記入してください。
なお、内訳欄を記入する場合、「計」欄の記入は不要です。

- ・大豆のみに使用した場合は、100（％）としてください。
- ・大豆以外の作物へ共通して使用した場合には、使用面積割合を目安に記入してください。

名 称 等		金 額 (円)				大豆 負担割合 (%)	内 容 例 示
(計)			万	千	百	十	
農 具 ・ 農 業 被 服 等 の 購 入 費							

【農具の購入費】

- ・くわ類、かま類、シャベル類、ホース、じょうろ、防除ネット、防鳥ネット等の購入費

【農業被服の購入費】

- ・作業着、軍手、ゴム長靴等の農作業用の衣類の購入費

[illegible]

【11】土地の面積及び地代

当年産の大豆の収穫が終わる前の1年間に、

- ・大豆のみ作付けした団地（ほ場）においては、100（％）としてください。
- ・大豆以外の作物も作付けした団地（ほ場）においては、大豆とそれ以外の作物との過去1年間における収入（作付地ごとではなく全体の収入）の割合を記入してください。

【例】A団地（ほ場）に小麦と大豆を作付けており、過去1年間における作物別の収入が小麦300万円、大豆200万円の場合、この作付地の収入割合は次のとおりです。

大豆200万円÷（小麦300万円+大豆200万円）=40（％）

1 所有地
(1) 作付地

当年産の大豆生産のために作付けした所有地について記入してください。
なお、団地（ほ場）ごとに田畑のどちらかに○を付けてください。

番号	団地（ほ場）名	土地台帳面積 （a）		作付実面積 （a）		大豆 負担割合 （％）	地 目	
		ha	a	ha	a		田	畑
1								
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								

注：途中で廃耕があった場合は、廃耕分も含めた当初の作付実面積を記入してください。

当年産の大豆の収穫が終わる前の1年間に、

- ・大豆のみに使用した場合は、100（％）としてください。
- ・大豆以外の作物にも使用した場合は、使用面積の割合を目安に記入してください。

(2) 建物敷地等

当年産の大豆生産のために使用した作付地以外の所有地について記入してください。

番号	使 用 地 名	総 面 積 （a）	使 用 面 積 （a）	大豆 負担割合 （％）
1		ha a	ha a	
2				
3				

2 借入地
(1) 作付地

当年産の大豆生産のために作付けした借入地について記入してください。
なお、団地（ほ場）ごとに田畑のどちらかに○を付けてください。

番号	団地（ほ場）名	土地台帳面積 （a）		作付実面積 （a）		支 払 地 代 （円）				大豆 負担割合 （％）	地 目	
		ha	a	ha	a	万	千	百	十		田	畑
1												
2												
3												
4												
5												
6												
7												
8												
9												
10												

注：途中で廃耕があった場合は、廃耕分も含めた当初の作付実面積を記入してください。

(2) 建物敷地等

当年産の大豆生産のために使用した作付地以外の借入地について記入してください。

番号	使 用 地 名	総 面 積 （a）	使 用 面 積 （a）	支 払 賃 借 料 （円）	大豆 負担割合 （％）
1		ha a	ha a	万 千 百 十	
2					
3					

【12】作業別労働時間

当年産の大豆生産における作業時間について記入してください。
作業時間は食事などを除いた実労働時間とし、最初の作業までの準備から農具の片付けまでの時間やほ場への往復時間も含めてください。
また、複数の作業を同時に行った場合は、要した時間を作業数で等分し、それぞれの作業へ等分した時間を記入してください。

1 家族労働時間

人別・作業別に労働時間を記入してください。

2 雇用労働時間

雇用者の男女別・作業別に労働時間を記入してください。

作業類	内 容 例 示	氏名	性別	(年齢)	氏名	性別	(年齢)	氏名	性別	(年齢)	氏名	性別	(年齢)	氏名	性別	(年齢)	雇用労働時間 男	雇用労働時間 女	作業類	内 容 例 示
			(男)	(女)		(男)	(女)		(男)	(女)		(男)	(女)		(男)	(女)				
		時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間				
育 苗	育苗用の選種、消毒、土壌消毒、苗床の作業一切、育苗ハウスの設置・解体等																		育 苗	育苗用の選種、消毒、土壌消毒、苗床の作業一切、育苗ハウスの設置・解体等
耕 起 地	耕起、整地、畝立て、融雪剤散布																		耕 起 地	耕起、整地、畝立て、融雪剤散布
基 肥	基肥の配合、運搬、施肥																		基 肥	基肥の配合、運搬、施肥
は 種	種子予措、選種、種子消毒、種まき、覆土																		は 種	種子予措、選種、種子消毒、種まき、覆土
定 植	苗取り、植穴掘り、苗運搬、定植、補植																		定 植	苗取り、植穴掘り、苗運搬、定植、補植
追 肥	追肥の配合、運搬、施肥																		追 肥	追肥の配合、運搬、施肥
中 耕 除 草	ほ場内の中耕、土入れ、土寄せ、除草、除草剤散布																		中 耕 除 草	ほ場内の中耕、土入れ、土寄せ、除草、除草剤散布
管 理	かん排水、けい畔の草刈り、けい畔の除草剤散布、心土破碎、ほ場見回り																		管 理	かん排水、けい畔の草刈り、けい畔の除草剤散布、心土破碎、ほ場見回り
防 除	農薬散布（除草剤除く。）による防除、鳥獣害対策																		防 除	農薬散布（除草剤除く。）による防除、鳥獣害対策
収 穫	収穫、運搬、にお積みなど天日乾燥に係る作業																		収 穫	収穫、運搬、にお積みなど天日乾燥に係る作業
乾 燥	乾燥、調製																		乾 燥	乾燥、調製
生 産 管 理	共同作業打合せ、技術習得、簿記記帳（税務申告は含まない。）																		生 産 管 理	共同作業打合せ、技術習得、簿記記帳（税務申告は含まない。）
間 接 労 働	建物、農機具等の修繕、購入資材の調達等																		間 接 労 働	建物、農機具等の修繕、購入資材の調達等

3 支払賃金

当年産の大豆生産のために雇用者に支払った賃金（現物支給も含む。）を記入してください。

区 分	支 払 賃 金 （ 円 ）	大豆負担割合（％）
男	万 千 百 十	
女		

・大豆生産のための労働に支払った賃金を記入する場合は、100（％）としてください。
・大豆生産以外の労働への支払いも含めて記入する場合には、労働時間の割合を目安に記入してください。



政府統計

統計法に基づく国の統計調査です。調査票情報の秘密の保護に万全を期します。

秘

農林水産省

統計法に基づく基幹統計

農業經營統計

農業経営統計調査

○年産 原料用かんしょ生産費統計調査票
(個別経営体用) (案)

この調査は、農林水産省が統計法に基づき基幹統計調査として実施するものです。
また、この調査票は統計の目的のみに使用するもので、記入いただいた個別の結果を、外部への提供や課税のための資料に利用することではなく、統計以外の目的には使用しません。

【記入上の留意事項】 ◇オンライン調査も可能です。

1. ○年産のでん粉原料用かんしょ生産費について記入してください。
2. 調査項目欄には、右づめで記入してください。
3. 黒の鉛筆又はシャープペンシルを使用し、間違えた場合は消しゴムで消してください。
4. オンラインで回答される場合は、同封の「経営統計調査オンラインシステム操作手順書」に従って回答してください。

★数字は枠からはみ出さないように記入してください。

記入見本	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9

★○印は記入見本を参考に記入してください。

記入見本 1

ご不明な点がございましたら、次のお問い合わせ先までご照会ください。

【問合せ先】

【問合せ先】

2015センサス
番号[illegible]

調査にご協力いただき、ありがとうございます。
調査票に記入いただく前に、以下についてお読みください。

この調査は、「でん粉原料用かんしょ（※）の生産コスト」を把握する調査です。
調査票には、〇年産のでん粉原料用かんしょの生産のためにかかった経費や労働時間等について記入をお願いします。

- ※1 でん粉原料用かんしょとは
でん粉原料用とする目的で栽培しているかんしょです。
生食用、焼酎用、飼料用、種子用とする目的で栽培しているかんしょや、規格外・余剰品ででん粉原料用に利用したかんしょは含みません。
- ※2 この調査でのでん粉原料用かんしょとは
自家生産のことをいい、受託による生産は含みません。

【調査票の記入方法（でん粉原料用かんしょ（でん原）負担割合について）】

でん粉原料用かんしょを含めた複数の作物を作付けしている場合には、資材代金や料金等からでん粉原料用かんしょ負担分の経費を分けて記入していただく必要があります。
でん粉原料用かんしょと野菜を作付けしている経営体を例に、記入方法を説明します。

（記入例）
「10万円」で購入した肥料「1,000kg」を、でん粉原料用かんしょ「2ha」、野菜「8ha」の作付地に施肥した場合

例1 でん粉原料用かんしょに施肥した数量、金額を記入する方法

区 分	数 量 (kg)	金 額 (円)	でん原 負担割合 (%)
肥料(購入)計	2000	20000	100

でん粉原料用かんしょ（でん原）負担割合には100%と記入

例2 でん粉原料用かんしょ、野菜に施肥した数量、金額の合計を記入する方法
でん粉原料用かんしょと野菜の作付面積割合「2：8」を目安に
でん粉原料用かんしょ負担割合を「20%」と記入してください。

区 分	数 量 (kg)	金 額 (円)	でん原 負担割合 (%)
肥料(購入)計	1000	10000	20

でん粉原料用かんしょ（でん原）負担割合には20%と記入

【でん粉原料用かんしょ（でん原）負担割合の設定方法】

でん粉原料用かんしょを含めた複数の作物を作付けしている場合の
でん粉原料用かんしょ負担割合を設定する方法について説明します。

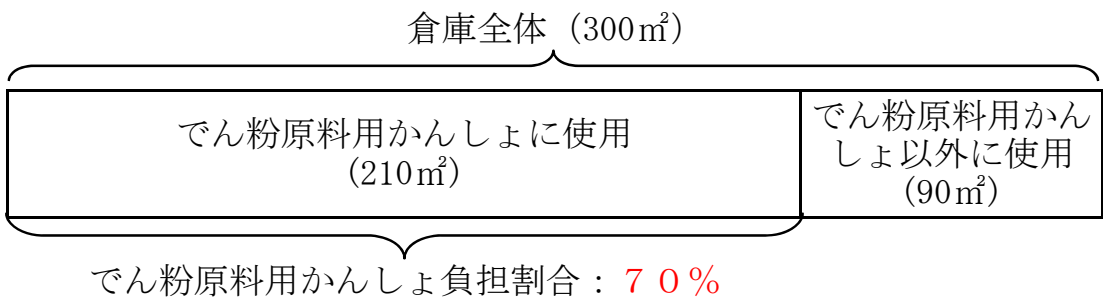
（1）倉庫（建物）の場合

倉庫の全面積のうち、でん粉原料用かんしょ生産のために使用した面積の割合を「でん粉原料用かんしょ負担割合」とします。

でん粉原料用かんしょ負担割合 = $\frac{\text{でん粉原料用かんしょに使用した倉庫の面積}}{\text{倉庫の全面積}} \times 100$

例： 倉庫全体の面積が300㎡で、うちでん粉原料用かんしょ生産のために210㎡、
でん粉原料用かんしょ以外の作物に90㎡を使用した場合の「でん粉原料用かんしょ負担割合」

○倉庫（300㎡）の負担割合のイメージ図



（2）農機具（トラクター）の場合

トラクターの全使用時間のうち、でん粉原料用かんしょ生産のために使用した時間の割合を「でん粉原料用かんしょ負担割合」とします。

でん粉原料用かんしょ負担割合 = $\frac{\text{でん粉原料用かんしょに使用したトラクターの使用時間}}{\text{トラクターの全使用時間}} \times 100$

例： トラクター全体の使用時間が200時間で、うちでん粉原料用かんしょ生産のために80時間、でん粉原料用かんしょ以外の作物に120時間使用した場合の「でん粉原料用かんしょ（でん原）負担割合」は40%（80時間÷120時間×100）になります。

調 査 事 項

ページ

【1】 経営の概況	3
経営している耕地の状況、世帯員や農業就業者の人数、でん粉原料用かんしょの 作付品種等について記入してください。	
【2】 生産物の販売等の状況	4
でん粉原料用かんしょの用途別の販売状況について記入してください。	
【3】 でん粉原料用かんしょの生産のために使用した資材等	5
種苗費、肥料費等の資材、軽油、ガソリン、電力料等の光熱動力費、農機具借料、 カントリーエレベーター費等の賃借料・料金等について記入してください。	
【4】 物件税及び公課諸負担	8
固定資産税等の物件税、農業協同組合費や農業共済組合賦課金等の公課諸負担に ついて記入してください。	
【5】 土地改良及び水利費	8
土地改良区費、水利に係る費用の負担金額について記入してください。	
【6】 借入金（買掛未払金を含む。）及び支払利子	8
借入金残高、支払利子について記入してください。	
【7】 建物及び構築物（土地改良施設を含む。）の所有状況	9
生産のために使用した建物及び構築物の所有状況について記入してください。	
【8】 自動車（自動二輪・三輪を含む。）の所有状況	10
生産のために使用した自動車等の所有状況について記入してください。	
【9】 農業機械（生産管理機器を含む。）の所有状況	11
生産のために使用した農業機械、パソコンやコピー機等の生産管理機器の所有状況 について記入してください。	
【10】 農具の購入費等	12
生産のために使用したくわ類やかま類、コピー用紙等の購入費等について記入して ください。	
【11】 土地の面積及び地代	13
所有地及び借入地の面積及び地代について記入してください。	
【12】 作業別労働時間	14
家族、雇用別の作業労働時間、雇用者に支払った賃金について記入してください。	

【1】 経営の概況

1 経営耕地

農業経営に利用している耕地の状況を記入してください。

区 分		所有地（a）		借入地（a）	
田		ha	a	ha	a
畑	普 通 畑				
	樹 園 地				
牧 草 地					

2 世帯員数と農業就業者数等

世帯員、農業就業者、農業年雇の人数について、男女別に記入してください。

区 分	用 語 の 説 明	男（人）	女（人）
世 帯 員	世帯主と血縁又は姻戚関係になくても一緒に住み、かつ生計を ともにしている者（住み込みの年雇等を含む。）		
	夫婦とその血縁関係者を中心に構成され、共同生活の単位とな る集団（15歳未満を除く。）		
農 業 就 業 者	年間の農業労働日数が60日以上の方		
	150 日 以 上 年間の農業労働日数が150日以上の方		
農 業 年 雇	農業経営のためにおおむね年間（7か月以上）を通じて雇った 者		

注：農業労働日数は、1日＝8時間を目安としてください。

3 認定農業者の状況

認定農業者はいますか。
該当を○で囲んでください。

い

る

い

ない

4 直近5か年の10a当たり収量

直近5か年におけるでん粉原料用かんしょの10a当たり収量を記入してください。

区 分	1 年 前		2 年 前		3 年 前		4 年 前		5 年 前	
10 a 当たり収量（kg）										

本調査の対象作物は、でん粉原料用とする目的で栽培しているかんしょです。
生食用、焼酎用、種子用とする目的で栽培しているかんしょや、規格外・余剰品ででん粉
原料用に利用したかんしょは含めないでください。

【1】経営の概況（続き）

5 でん粉原料用かんしょの品種別作付面積

当年産に作付けしたでん粉原料用かんしょの品種名及びその作付面積を記入してください。

区 分	品 種 名	面 積（a）			
品 種 1			ha	a	■
品 種 2					■
品 種 3					■
品 種 4					■
品 種 5					■

注： 面積の合計が当年産のでん粉原料用かんしょ作付面積です。

当年産のでん粉原料用かんしょ栽培の特徴

1 作柄概況

2 被害の状況や品質

3 栽培状況の変化

(1) 新たな品種の導入

(2) 新たな設備・機械の導入

(3) その他（新たな栽培技術の導入）

【2】生産物の販売等の状況

1 でん粉原料用かんしょの用途別の販売状況等

当年産のでん粉原料用かんしょの販売状況等について記入してください。

また、販売用（予定を含む。）については、内訳欄を記入する場合、「計」欄の記入は不要です。

なお、実際に販売したものは、販売金額（でん粉原料用の場合、「でん粉原料用いも生産者交付金」を含めた金額）から搬出費、包装荷造り費等の出荷経費を除いた金額を記入してください。

区 分		内 容 例 示	数 量（kg）				金 額（円）							
販 売 用 （ 予 定 を 含 む 。 ）	計	でん粉原料用として出荷したかん しょ及びかんしょ生切り干し			万	千	百	十			万	千	百	十
自 家 用	食 用	食用に仕向けた(予定を含む。)もの												
	種 子 用	苗取り用に仕向けた（予定を含 む。）もの												
	そ の 他	食用、苗取り用以外に仕向けた（予 定を含む。）もの												

2 くずいも等の状況

当年産のでん粉原料用かんしょ生産で発生したくずいも、芋づる等について、家計用に仕向けた（予定を含む。）ものの数量について記入してください。

区 分	内 容 例 示	数 量 (kg)				
自 家 用	自家用に仕向けた（予定を含む。）もの		万	千	百	十

自由記入欄

【3】でん粉原料用かんしょの生産のために使用した資材等

1 種苗費

当年産のでん粉原料用かんしょ生産のために使用した種いも及び苗について記入してください。
なお、内訳欄を記入する場合、「計」欄の記入は不要です。

(1) 種いも（購入）

品 種 名 等	数 量	単位	金 額 （ 円 ）			
計		—		万	千	百 十

(2) 種いも（自給）

品 種 名 等	数 量	単位

使用した自給の種いもの品種名と数量を記入してください。

(3) 苗（購入）

品 種 名 等	数 量	単位	金 額 （ 円 ）			
計		—		万	千	百 十

【3】でん粉原料用かんしょの生産のために使用した資材等（続き）

2 肥料費

当年産のでん粉原料用かんしょ生産のために使用した肥料について記入してください。
なお、内訳欄を記入する場合、「計」欄の記入は不要です。

(1) 購入

資 材 名 等		数 量	単位	金 額 （ 円 ）				でん原 負担割合 (%)	備 考 欄	
計			—		万	千	百	十		
窒 素 質										
りん 酸 質										
カリ 質										
けい 酸 質										
(炭 酸 灰 カ ル シ ウ ム 含 む)										
複 合 肥 料										
土 壌 改 良 資 材										
たい肥・きゅう肥										
そ の 他										微生物資材、液肥、農薬 入り肥料、ペースト肥 料、苦土質肥料、微量要 素肥料、有機質肥料など

2 肥料費（続き）

- ・でん粉原料用かんしょのみの使用分を記入する場合は、100（％）としてください。
- ・でん粉原料用かんしょ以外の使用分を含めて記入する場合には、作付面積の割合を目安に記入してください。

(2) 自給（自家生産した肥料）

資 材 名 等	数 量 (kg)	でん原 負担割合 (%)
計	万 千 百 十	
た い 肥		
き ゅ う 肥		
稲 ・ 麦 わ ら		
そ の 他		

注：稲・麦わらは、前作の収穫後には場に放置し、そのまますき込んだ分を除いて記入してください。

3 農業薬剤費

当年産のでん粉原料用かんしょ生産のために使用した農業薬剤について記入してください。
なお、内訳欄へ記入する場合、「計」欄への記入は不要です。

資 材 名 等		金 額 （ 円 ）				でん原 負担割合 (%)	備 考 欄	
計			万	千	百	十		
殺 虫 剤								
殺 菌 剤								
殺 菌 殺 虫 剤								
除 草 剤								
そ の 他								植物成長調整剤、展着 剤、生産に使用する農具 及び資材の殺菌・消毒剤 など

- 注1：共同負担金（薬剤散布）及び航空防除賃は、農薬代も含め「6 賃借料及び料金」に記入してください。
2：除草剤等農薬入りの肥料は「2 肥料費（内訳欄に記入する場合は「その他」。）」に記入してください。

【3】でん粉原料用かんしょの生産のために使用した資材等（続き）

4 光熱動力費

当年産のでん粉原料用かんしょ生産のために使用した光熱動力について記入してください。
なお、内訳欄を記入する場合は、「計」欄の記入は不要です。

資 材 名 等		数 量	単 位	金 額（ 円 ）	でん原 負担割合 （％）
購 入（ 計 ）			—		
動 力 燃 料	重 油		L		
	軽 油		L		
	灯 油		L		
	ガ ソ リ ン		L		
	潤 滑 油		L		
	混 合 油		L		
	電 力 料		—		
そ の 他 （水道料、木炭などの燃料）			—		
自 給					

・でん粉原料用かんしょのみの使用分を記入する場合は、100（％）としてください。
・でん粉原料用かんしょ以外の使用分を含めて記入する場合には、機械等の使用時間や作付面積の割合を目安に記入してください。

使用した自給の資材名と数量を記入してください。

5 諸材料費

当年産のでん粉原料用かんしょ生産のために使用した諸材料について記入してください。
なお、内訳欄を記入する場合は、「計」欄の記入は不要です。

資 材 名 等		数 量	単 位	金 額（ 円 ）	でん原 負担割合 （％）
購 入（ 計 ）			—		
自 給					

・でん粉原料用かんしょのみの使用分を記入する場合は、100（％）としてください。
・でん粉原料用かんしょ以外の使用分を含めて記入する場合には、作付面積の割合を目安に記入してください。

使用した自給の資材名と数量を記入してください。

諸材料には、ビニール・シート（償却資産に属する建物（育苗ハウス等）のビニール張り替え費用については、建物費の修繕費に記入。）、マルチ張り用のポリエチレン等が入ります。

6 賃借料及び料金

当年産のでん粉原料用かんしょ生産のために支払った賃借料や料金について記入してください。
なお、内訳欄を記入する場合は、「計」欄の記入は不要です。

料 金 名 等		数 量 等	単 位	金 額（ 円 ）	でん原 負担割合 （％）
計			—		
負 担 金	薬 剤 散 布		—		
	共 同 施 設		—		
農 機 具 借 料			—		
航 空 防 除 賃			a		
賃 耕 料			a		
は 種 ・ 定 植 料			a		
収 穫 請 負 わ せ 賃			a		
貯 蔵			kg		
そ の 他					

・でん粉原料用かんしょのみの支払分を記入する場合は、100（％）としてください。
・でん粉原料用かんしょ以外の支払分を含めて記入する場合には、機械等の使用時間や作付面積の割合を目安に記入してください。

注：共同負担金（薬剤散布）及び航空防除賃は、農薬代も含めて記入してください。

【4】物件税及び公課諸負担

1 物件税

1年間に負担したでん粉原料用かんしょ生産に係る物件税について記入してください。
なお、内訳欄を記入する場合は、「計」欄の記入は不要です。

区 分	金 額 （ 円 ）				でん原 負担割合 （％）	
計		万	千	百	十	
固 定 資 産 税 （ 建 物 ）						
固 定 資 産 税 （ 農 機 具 ）						
不 動 産 取 得 税 （ 土 地 以 外 ）						
自 動 車 取 得 税						
水 利 地 益 税						
都 市 計 画 税 （ 土 地 以 外 ）						
共 同 施 設 税						

・でん粉原料用かんしょのみの負担分を記入する場合は、100（％）としてください。
・でん粉原料用かんしょ以外の負担分を含めて記入する場合には、物件税の種類に応じて次を目安に記入してください。

固定資産税（建物）、不動産取得税、水利地益税及び都市計画税：使用面積割合

固定資産税（農機具）、自動車取得税、共同施設税：機械等の使用時間割合

注：固定資産税、不動産取得税及び都市計画税について、土地に係るものは除いて記入してください。

2 公課諸負担

1年間に負担したでん粉原料用かんしょ生産に係る公課諸負担を記入してください。
なお、内訳欄を記入する場合は、「計」欄の記入は不要です。

区 分	金 額 （ 円 ）				でん原 負担割合 (%)	
計		万	千	百	十	
集 落 協 議 会 費 （ 地 域 集 落 等 の 会 費 ）						
農 業 協 同 組 合 費						
農 事 実 行 組 合 費 （ 各 種 部 会 費 ）						
農 業 共 済 組 合 賦 課 金						

・でん粉原料用かんしょのみの負担分を記入する場合は、100（％）としてください。
・でん粉原料用かんしょ以外の負担分を含めて記入する場合には、公課諸負担の種類に応じて次を目安に記入してください。

集落協議会費、農業協同組合費、農事実行組合費：農業収入全体のうち、でん粉原料用かんしょの収入が占める割合

農業共済組合賦課金：作付面積割合

【5】土地改良及び水利費

当年産のでん粉原料用かんしょ生産のために負担した土地改良区費及び水利費等について記入してください。なお、土地改良区費については、事業種類別の負担金額を記入してください。

1 土地改良区費

事業種類	でん粉原料用かんしょ作付 ほ場負担金額（円）						でん原 負担割合 （%）
	維持負担金			償還金			
ほ場整備事業			万	千	百	十	
農地開発事業							
かんがい排水事業							
農道整備事業							
その他（整地、表土 扱いのない事業）							

2 水利費等

内訳欄を記入する場合は、「計」欄の記入は不要です。

費 用 名 等	でん粉原料用かんしょ 作付ほ場負担金額 (円)				でん原 負担割合 (%)	
水利に係る費用計		万	千	百	十	

・でん粉原料用かんしょのみの負担分を記入する場合は、100（％）としてください。
・でん粉原料用かんしょ以外の負担分を含めて記入する場合には、農業収入全体のうち、でん粉原料用かんしょの収入が占める割合を目安に記入してください。

水利組合費、揚水ポンプ組合費などの水利に係る費用を記入してください。

【6】借入金（買掛未払金を含む。）及び支払利子

当年産の原料用かんしょ生産のための借入金及び支払利子について記入してください。
なお、内訳欄を記入する場合は、「計」欄の記入は不要です。

・でん粉原料用かんしょのみの生産に係る金額を記入する場合は、100（％）としてください。
・でん粉原料用かんしょ以外の金額を含めて記入する場合には、その用途に応じた使用割合を目安に記入してください。

資 金 名 （ 用 途 ）		調 査 開 始 時 未 償 還 残 高 （ 円 ）				支 払 利 子 額 (円)				でん原 負 担 割 合 (%)					
計				万	千	百	十			万	千	百	十		
借 入 金															
買 掛 未 払 金															

注：土地の取得に関する借入金を除いて記入してください。

【7】建物及び構築物（土地改良施設を含む。）の所有状況

でん粉原料用かんしょ生産のために使用した建物及び構築物の所有状況について記入してください。
なお、1年間で新たに取得（新築）した場合は、該当建物等の「名称等」欄～「でん原負担割合」欄に記入してください。

耐用年数は、中古で取得した場合のみ記入してください。

修繕費には、次のような費用を記入してください。

- ・倉庫の屋根の修理、壁の塗り替え費用
- ・育苗ハウスのビニールの張り替え費用
- ・建物の電灯や電球の交換費用
- ・防風網や支柱の修繕費用 など

- ・でん粉原料用かんしょのみに使用した場合は、100（％）としてください。
- ・でん粉原料用かんしょ以外の作物へ共通して使用した場合には、使用面積割合を目安に記入してください。

番号	名 称 等	種 類 コ ー ド	構 造 コ ー ド	新 古 区 分		耐 用 年 数 (年)	取 得 年 月		取 得 価 額 (円) 〔 購入金額から補助金分を控除した額を記入してください。 〕	農 業 経 営 基 盤 強 化 準 備 金 (円) 〔 建物等の取得のために取り崩した準備金の額を記入してください。 〕	修 繕 費 (円) 〔 当年の当該建物等の修繕費を記入してください。 〕	保 険 料 (円) 〔 当年の当該建物等の災害保険料を記入してください。 〕	でん原 負 担 割 合 (%)	年 内 異 動 状 況							
				異 動 コ ー ド	異動に伴う発生金額 (円) 〔 売却金額、取り壊しの金額 〕																
1				○	○		年	月	億	万	千	百	十					万	千	百	十
2				○	○																
3				○	○																
4				○	○																
5				○	○																
6				○	○																
7				○	○																
8				○	○																
9				○	○																
10				○	○																
11				○	○																
12				○	○																
13				○	○																
14				○	○																
15				○	○																

種類コード			
建 築 物			
1	住 宅	8	車 庫
2	事務所	12	育苗ハウス
3	納屋・倉庫	13	その他の建築物
4	作業場		
構 築 物			
15	コンクリートけい畔	19	用水路
16	暗きょ排水施設	25	たい肥盤
17	客 土	31	その他の構築物
18	作業道		

構造コード					
建 築 物 (1 住宅) ～ (13 その他の建築物)					
1	木 造	4	コンクリートブロック	7	金 属
2	合成樹脂造	5	鉄骨造	8	その他
3	鉄筋コンクリート	6	木造モルタル		
構 築 物 (15 コンクリートけい畔) ～ (31 その他の構築物)					
1	コンクリート、 れんが、石、 ブロック	2	金 属	5	合成樹脂
		3	木 造	6	塩化ビニール
		4	土 管	7	その他

異動コード	
1	取り壊し
2	部分取り壊し
3	売却

【8】自動車（自動二輪・三輪を含む。）の所有状況

でん粉原料用かんしょ生産のために使用した自動車等の所有状況について記入してください。
なお、1年間で新たに取得した場合は、該当自動車等の「名称等」欄～「でん原負担割合」欄に記入してください。

- 修繕費には、次のような費用を記入してください。
 - ・自動車（バイクを含む。）の修繕や整備費用、部品代、車検料のうち整備費用、自動車付属品
 - ・バッテリー・補充液
 - ・洗車代、リサイクル料金 など
- 自動車保険料には、任意保険（車両分を含む。）の掛金を記入してください。
 - ・でん粉原料用かんしょのみに使用した場合は、100（％）としてください。
 - ・でん粉原料用かんしょ以外の作物へ共通して使用した場合には、使用时间割合を目安に記入してください。

耐用年数は、中古で取得した場合のみ記入してください。

番号	名 称 等	種類 コード	型式 コード	新 古 区 分		耐用 年数（年）	取得年月		取 得 価 額 （円） 購入金額から補助金分を 控除した額を記入してくだ さい。	修 繕 費 （円） 当年の当該自動車等 の修繕費を記入してく ださい。	自動車保険料 （円） 当年の当該自動 車等の保険料を記 入してください。	自動車・ 軽自動車税 （円） 当年の当該自動 車等の自動車税又 は軽自動車税を記 入してください。	当年、車検を受けた自動車等 について記入してください。				でん原 負担 割合 （％）	年 内 異 動 状 況																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
				年 （西暦）	月		自動車重量税 （円）	自 賠 責 保 険 （円）					異動 コード	売 却 金 額 （円） 廃棄（無償譲渡を含む。）し た場合は、「0（ゼロ）」																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
1							年 月																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						

種類コード	
1	貨物自動車
2	その他の自動車

型式コード	
(1 貨物自動車)	
1	軽自動車
2	普通自動車（ダンプ式）
3	普通自動車（ダンプ式以外）
(2 その他の自動車)	
1	軽自動車
2	普通自動車
3	自動二輪・三輪

異動コード	
1	売 却
2	廃棄等

【9】農業機械（生産管理機器を含む。）の所有状況

くわ類・かま類の農具、作業着・軍手等の農業被服については、12ページに記入してください。

でん粉原料用かんしょ生産のために使用した農業機械、パソコンやコピー機等の生産管理機器の所有状況について記入してください。
なお、1年間で新たに取得した場合は、当該機械や機器の「名称等」欄～「でん原負担割合」欄に記入してください。

耐用年数は、中古で取得した場合のみ記入してください。

修繕費には、次のような費用を記入してください。
・農業機械の修繕、整備費用、部品代
・パソコン等の修理費用、部品代 など

・でん粉原料用かんしょのみに使用した場合は、100（％）としてください。
・でん粉原料用かんしょ以外の作物へ共通して使用した場合には、使用時間割合を目安に記入してください。

番号	名 称 等	種類 コード	型式 コード	新 古 区 分		耐用 年数 (年)	取得年月		取 得 価 額 (円)				農 業 経 営 基 盤 強 化 準 備 金 (円)				修 繕 費 (円)				保 険 料 (円)				軽自動車税 (円)		でん原 負担 割合 (%)	年 内 異 動 状 況																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
				新 品	中 古		年 (西暦)	月	購入金額から補助金分を 控除した額を記入してくだ さい。				農業機械の購入のために 取り崩した準備金の額を記 入してください。				当年の当該農業機械 や生産管理機器の修繕 費を記入してください。				当年の当該農業 機械の保険料を記 入してください。				当年の当該 農業機械の軽 自動車税を記 入してくださ い。			異 動 コ ー ド	売 却 金 額 (円) 廃棄（無償譲渡を含む。）し た場合は、「0（ゼロ）」																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
1								年	月																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											

種類コード			
3	歩行用トラクター	18	動力散粉機
4	乗用トラクター	24	かんしょ収穫機
8	たい肥等散布機	54	トレーラー
9	肥料散布機	56	その他の農機具
14	移植機	57	パソコン
16	中耕除草機	58	その他の生産管理機器
17	動力噴霧機		

型式コード			
(4 乗用トラクター)		(56 その他の農機具)	
1	20馬力未満	1	その他・耐用年数3年
2	20～50馬力未満	2	その他・耐用年数4年
3	50馬力以上	3	その他・耐用年数5年
		4	その他・耐用年数6年
		5	その他・耐用年数7年
		上記以外の農機具	
		6	その他

異動コード	
1	売 却
2	廃棄等

【10】農具の購入費等

当年産のでん粉原料用かんしょ生産のために使用したくわ類やかま類、コピー用紙等の購入費等について、記入してください。
なお、内訳欄を記入する場合、「計」欄の記入は不要です。

・でん粉原料用かんしょのみに使用した場合は、100（％）としてください。
・でん粉原料用かんしょ以外の作物へ共通して使用した場合には、使用面積割合を目安に記入してください。

名 称 等		金 額 （ 円 ）				でん原 負担割合 （％）	内 容 例 示
（計）			万	千	百	十	
農 具 ・ 農 業 被 服 等 の 購 入 費							

【農具の購入費】
・くわ類、かま類、シャベル類、ホース、じょうろ、防除ネット、防鳥ネット等の購入費

【農業被服の購入費】
・作業着、軍手、ゴム長靴等の農作業用の衣類の購入費

名 称 等		金 額 （ 円 ）				でん原 負担割合 （％）	内 容 例 示
（計）			万	千	百	十	
生 産 管 理 関 係 の 費 用							

【購入費】
・コピー用紙、プリンタートナー等の消耗品の購入費
・農業経営に係る事務用机、消耗品（筆記用具、帳簿、ノート、電卓等）の購入費

【技術習得の費用】
・研修、集会等への参加料（受講料）、交通費
・営農、技出習得等に関する専門書の購入費

【電話代・通信費】
・スマートフォンの通信料

【11】土地の面積及び地代

当年産のでん粉原料用かんしょの収穫が終わる前の1年間に、

- ・でん粉原料用かんしょのみ作付けした団地（ほ場）においては、100（％）としてください。
- ・でん粉原料用かんしょ以外の作物も作付けした団地（ほ場）においては、でん粉原料用かんしょとそれ以外の作物との過去1年間における収入（作付地ごとではなく全体の収入）の割合を記入してください。

【例】A団地（ほ場）にキャベツとでん粉原料用かんしょを作付けており、過去1年間における作物別の収入がキャベツ300万円、でん粉原料用かんしょ200万円の場合、この作付地の収入割合は次のとおりです。

でん原かんしょ200万円÷（キャベツ300万円＋でん原かんしょ200万円）＝40（％）

1 所有地

(1) 作付地

当年産のでん粉原料用かんしょ生産のために作付けした所有地について記入してください。
なお、団地（ほ場）ごとに田畑のどちらかに○を付けてください。

番号	団地（ほ場）名	土地台帳面積 （a）		作付実面積 （a）		でん原 負担割合 （％）	地 目	
		ha	a	ha	a		田	畑
1								
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								

注：途中で廃耕があった場合は、廃耕分も含めた当初の作付実面積を記入してください。

当年産のでん粉原料用かんしょの収穫が終わる前の1年間に、

- ・でん粉原料用かんしょのみに使用した場合は、100（％）としてください。
- ・でん粉原料用かんしょ以外の作物にも使用した場合は、使用面積の割合を目安に記入してください。

(2) 建物敷地等

当年産のでん粉原料用かんしょ生産のために使用した作付地以外の所有地について記入してください。

番号	使 用 地 名	総 面 積 （a）		使 用 面 積 （a）		でん原 負担割合 （％）
1		ha	a	ha	a	
2						
3						

2 借入地

(1) 作付地

当年産のでん粉原料用かんしょ生産のために作付けした借入地について記入してください。
なお、団地（ほ場）ごとに田畑のどちらかに○を付けてください。

番号	団地（ほ場）名	土地台帳面積 （a）		作付実面積 （a）		支 払 地 代 （円）		でん原 負担割合 （％）	地 目	
		ha	a	ha	a	万	千		田	畑
1										
2										
3										
4										
5										
6										
7										
8										
9										
10										

注：途中で廃耕があった場合は、廃耕分も含めた当初の作付実面積を記入してください。

(2) 建物敷地等

当年産のでん粉原料用かんしょ生産のために使用した作付地以外の借入地について記入してください。

番号	使 用 地 名	総 面 積 （a）		使 用 面 積 （a）		支 払 賃 借 料 （円）		でん原 負担割合 （％）
1		ha	a	ha	a	万	千	
2								
3								

【12】作業別労働時間

当年産のでん粉原料用かんしょ生産における作業時間について記入してください。
作業時間は食事などを除いた実労働時間とし、最初の作業までの準備から農具の片付けまでの時間やほ場への往復時間も含めてください。
また、複数の作業を同時に行った場合は、要した時間を作業数で等分し、それぞれの作業へ等分した時間を記入してください。

1 家族労働時間

人別・作業別に労働時間を記入してください。

2 雇用労働時間

雇用者の男女別・作業別に労働時間を記入してください。

作業 種類	内 容 例 示	氏名	性別	(年齢)	氏名	性別	(年齢)	氏名	性別	(年齢)	氏名	性別	(年齢)	氏名	性別	(年齢)	雇用労働 時間 男	雇用労働 時間 女	作業 種類	内 容 例 示
			男 女		男 女		男 女		男 女		男 女		男 女		男 女					
育 苗	育苗用の選種、消毒、土壌消毒、苗床の作業一切、育苗ハウスの設置・解体等			時間			時間			時間			時間			時間			育 苗	育苗用の選種、消毒、土壌消毒、苗床の作業一切、育苗ハウスの設置・解体等
耕 起 地	耕起、整地、畝立て、マルチ張り																		耕 起 地	耕起、整地、畝立て、マルチ張り
基 肥	基肥の配合、運搬、施肥																		基 肥	基肥の配合、運搬、施肥
定 植	苗取り、植穴堀り、苗運搬、定植、補植																		定 植	苗取り、植穴堀り、苗運搬、定植、補植
追 肥	追肥の配合、運搬、施肥																		追 肥	追肥の配合、運搬、施肥
中 耕 除 草	ほ場内の中耕、土入れ、土寄せ、除草、除草剤散布																		中 耕 除 草	ほ場内の中耕、土入れ、土寄せ、除草、除草剤散布
管 理	かん排水、けい畔の草刈り、けい畔の除草剤散布、心土破碎、ほ場見回り																		管 理	かん排水、けい畔の草刈り、けい畔の除草剤散布、心土破碎、ほ場見回り
防 除	農薬散布（除草剤除く。）による防除、鳥獣害対策																		防 除	農薬散布（除草剤除く。）による防除、鳥獣害対策
収 穫	収穫、運搬																		収 穫	収穫、運搬
生 産 管 理	共同作業打合せ、技術習得、簿記記帳（税務申告は含まない。）																		生 産 管 理	共同作業打合せ、技術習得、簿記記帳（税務申告は含まない。）
間 接 労 働	建物、農機具等の修繕、購入資材の調達等																		間 接 労 働	建物、農機具等の修繕、購入資材の調達等

3 支払賃金

当年産のでん粉原料用かんしょ生産のために雇用者に支払った賃金（現物支給も含む。）を記入してください。

区 分	支 払 賃 金 （ 円 ）	でん原 負担割合 （％）
男	万 千 百 十	
女		

- ・でん粉原料用かんしょ生産のための労働に支払った賃金を記入する場合は、100（％）としてください。
- ・でん粉原料用かんしょ生産以外の労働への支払いも含めて記入する場合には、労働時間の割合を目安に記入してください。



統計法に基づく国の統計調査です。調査票情報の秘密の保護に万全を期します。

秘

農林水産省

統計法に基づく基幹統計

農業經營統計

農業経営統計調査

○年産 原料用ばれいしょ生産費統計調査票
(個別経営体用) (案)

この調査は、農林水産省が統計法に基づき基幹統計調査として実施するものです。

また、この調査票は統計の目的のみに使用するもので、記入いただいた個別の結果を、外部への提供や課税のための資料に利用することなく、統計以外の目的には使用しません。

【記入上の留意事項】 ◇オンライン調査も可能です。

1. ○年産のでん粉原料用ばれいしょ生産費について記入してください。
2. 調査項目欄には、右づめで記入してください。
3. 黒の鉛筆又はシャープペンシルを使用し、間違えた場合は消しゴムで消してください。
4. オンラインで回答される場合は、同封の「経営統計調査オンラインシステム操作手順書」に従って回答してください。

★数字は枠からはみ出さないように記入してください。

記入見本	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9

★○印は記入見本を参考に記入してください。

記入見本 1

ご不明な点がございましたら、次のお問い合わせ先までご照会ください。

【問合せ先】

【問合せ先】

[illegible]

調査にご協力いただき、ありがとうございます。
調査票に記入いただく前に、以下についてお読みください。

この調査は、「でん粉原料用ばれいしょ（※1）の生産コスト」を把握する調査です。

調査票には、〇年産のでん粉原料用ばれいしょの生産（※2）のためにかかった経費や労働時間等について記入をお願いします。

※1 でん粉原料用ばれいしょとは
でん粉原料用とする目的で栽培しているばれいしょです。
食用、加工用、種子用とする目的で栽培しているばれいしょや、規格外・余剰品ででん粉原料用に利用されたばれいしょ（でん原落ち分）は含めません。

※2 でん粉原料用ばれいしょとは
自家生産のことをいい、受託による生産は含みません。

【調査票の記入方法（でん粉原料用ばれいしょ（でん原）負担割合について）】

でん粉原料用ばれいしょを含めた複数の作物を作付けしている場合には、資材代金や料金等からでん粉原料用ばれいしょ負担分の経費を分けて記入していただく必要があります。

でん粉原料用ばれいしょと小麦を作付けしている経営体を例に、記入方法を説明します。

（記入例）

「10万円」で購入した肥料「1,000kg」を、でん粉原料用ばれいしょ「2ha」、小麦「8ha」の作付地に施肥した場合

例1 でん粉原料用ばれいしょに施肥した数量、金額を記入する方法

区 分	数 量 (kg)	金 額 (円)	でん原 負担割合 (%)
肥料(購入)計	2000	200000	100

でん粉原料用ばれいしょ（でん原）負担割合には100%と記入

例2 でん粉原料用ばれいしょ、小麦に施肥した数量、金額の合計を記入する方法

でん粉原料用ばれいしょと小麦の作付面積割合「2：8」を目安に
でん粉原料用ばれいしょ負担割合を「20%」と記入してください。

区 分	数 量 (kg)	金 額 (円)	でん原 負担割合 (%)
肥料(購入)計	10000	1000000	20

でん粉原料用ばれいしょ（でん原）負担割合には20%と記入

【でん粉原料用ばれいしょ（でん原）負担割合の設定方法】

でん粉原料用ばれいしょを含めた複数の作物を作付けしている場合の
粉原料用ばれいしょ負担割合を設定する方法について説明します。

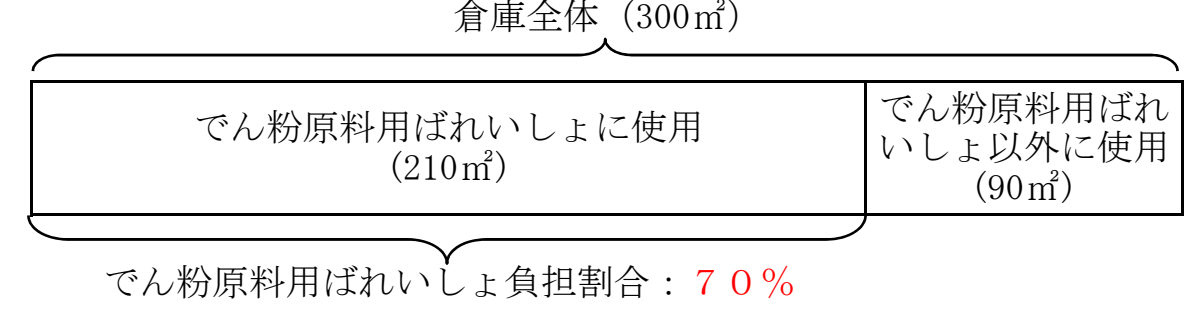
（1）倉庫（建物）の場合

倉庫の全面積のうち、でん粉原料用ばれいしょ生産のために使用した
面積の割合を「でん粉原料用ばれいしょ負担割合」とします。

でん粉原料用ばれいしょ負担割合 = $\frac{\text{でん粉原料用ばれいしょに使用した倉庫の面積}}{\text{倉庫の全面積}} \times 100$

例： 倉庫全体の面積が300㎡で、うちでん粉原料用ばれいしょ生産のために210㎡、
でん粉原料用ばれいしょ以外の作物に90㎡を使用した場合の「でん粉原料
用ばれいしょ（でん原）負担割合」は70%（210㎡÷300㎡×100）にな
ります。

○倉庫（300㎡）の負担割合のイメージ図



（2）農機具（トラクター）の場合

トラクターの全使用時間のうち、でん粉原料用ばれいしょ生産のために
使用した時間の割合を「でん粉原料用ばれいしょ負担割合」とします。

でん粉原料用ばれいしょ負担割合 = $\frac{\text{でん粉原料用ばれいしょに使用したトラクターの使用時間}}{\text{トラクターの全使用時間}} \times 100$

例： トラクター全体の使用時間が200時間で、うちでん粉原料用ばれいしょ生産
のために80時間、でん粉原料用ばれいしょ以外の作物に120時間使用した場合の
「でん粉原料用ばれいしょ（でん原）負担割合」は40%（80時間÷200時間

調 査 事 項

	ページ
【1】 経営の概況 3 経営している耕地の状況、世帯員や農業就業者の人数、でん粉原料用ばれいしょの作付品種等について記入してください。	3
【2】 生産物の販売等の状況 4 でん粉原料用ばれいしょの用途別の販売状況について記入してください。	4
【3】 でん粉原料用ばれいしょの生産のために使用した資材等 5 種苗費、肥料費等の資材、軽油、ガソリン、電力料等の光熱動力費、農機具借料等の賃借料・料金等について記入してください。	5
【4】 物件税及び公課諸負担 8 固定資産税等の物件税、農業協同組合費や農業共済組合賦課金等の公課諸負担について記入してください。	8
【5】 土地改良及び水利費 8 土地改良区費、水利に係る費用の負担金額について記入してください。	8
【6】 借入金（買掛未払金を含む。）及び支払利子 8 借入金残高、支払利子について記入してください。	8
【7】 建物及び構築物（土地改良施設を含む。）の所有状況 9 生産のために使用した建物及び構築物の所有状況について記入してください。	9
【8】 自動車（自動二輪・三輪を含む。）の所有状況 10 生産のために使用した自動車等の所有状況について記入してください。	10
【9】 農業機械（生産管理機器を含む。）の所有状況 11 生産のために使用した農業機械、パソコンやコピー機等の生産管理機器の所有状況について記入してください。	11
【10】 農具の購入費等 12 生産のために使用したくわ類やかま類、コピー用紙等の購入費等について記入してください。	12
【11】 土地の面積及び地代 13 所有地及び借入地の面積及び地代について記入してください。	13
【12】 作業別労働時間 14 家族、雇用別の作業労働時間、雇用者に支払った賃金について記入してください。	14

【1】経営の概況

1 経営耕地

農業経営に利用している耕地の状況を記入してください。

区 分		所有地（a）		借入地（a）	
田		ha	a	ha	a
畑	普 通 畑				
	樹 園 地				
牧 草 地					

2 世帯員数と農業就業者数等

世帯員、農業就業者、農業年雇の人数について、男女別に記入してください。

区 分	用 語 の 説 明	男（人）	女（人）
世 帯 員	世帯主と血縁又は姻戚関係になくとも一緒に住み、かつ生計をともにしている者（住み込みの年雇等を含む。）		
	夫婦とその血縁関係者を中心に構成され、共同生活の単位となる集団（15歳未満を除く。）		
農 業 就 業 者	年間の農業労働日数が60日以上の方		
	150 日 以 上		
農 業 年 雇	農業経営のためにおおむね年間（7か月以上）を通じて雇った者		

注：農業労働日数は、1日＝8時間を目安としてください。

3 認定農業者の状況

認定農業者はいますか。
該当を○で囲んでください。

い	る	い	ない

4 直近5か年の10a当たり収量

直近5か年におけるでん粉原料用ばれいしょの10a当たり収量を記入してください。

区 分	1 年 前	2 年 前	3 年 前	4 年 前	5 年 前
10 a 当 たり 収 量（kg）					

本調査の対象作物は、でん粉原料用とする目的で栽培しているばれいしょです。
生食用、加工用、種子用とする目的で栽培しているばれいしょや、規格外・余剰品ででん粉原料用として利用されるばれいしょ（でん原落ち分）は含めないでください。

【1】経営の概況（続き）

5 でん粉原料用ばれいしょの品種別作付面積

当年産に作付けしたでん粉原料用ばれいしょの品種名及びその作付面積を記入してください。

区 分	品 種 名	面 積（a）			
品 種 1			ha	a	.
品 種 2					.
品 種 3					.
品 種 4					.
品 種 5					.

注：面積の合計が当年産のでん粉原料用ばれいしょ作付面積です。

6 制度受取金等の状況

当年産のでん粉原料用ばれいしょに係る制度受取金等について記入してください。

区 分	掛 金（円）	受 取 金（円）			
農 業 共 済					

【2】生産物の販売等の状況

1 でん粉原料用ばれいしょの用途別の販売状況等

当年産のでん粉原料用ばれいしょの販売状況等について記入してください。
また、販売用（予定を含む。）については、内訳欄を記入する場合、「計」欄の記入は不要です。
なお、実際に販売したものは、販売金額（早期出荷手当がある場合は、その手当を含めた金額）から搬出費、包装荷作り費等の出荷経費を除いた金額を記入してください。

区 分		内 容 例 示	数 量 (kg)				金 額 (円)						
販 売 用 （ 予 定 を 含 む 。 ）	計	でん粉原料用として出荷したばれいしょ（でん粉原料用専用品種をでん粉原料用以外の用途で販売したばれいしょを含む。）		万	千	百	十			万	千	百	十
自 家 用	食 用	食用に仕向けた（予定を含む。）もの											
	種 い も 用	種いも用に仕向けた（予定を含む。）もの											
	そ の 他	食用、種いも用以外に仕向けた（予定を含む。）もの											

2 くずいも等の状況

当年産のでん粉原料用ばれいしょ生産で発生したくずいも等について、家計用に仕向けた（予定を含む。）ものの数量について記入してください。

区 分	内 容 例 示	数 量 (kg)				
自 家 用	自家用に仕向けた（予定を含む。）もの		万	千	百	十

当年産のでん粉原料用ばれいしょ栽培の特徴

1 作柄概況

2 被害の状況や品質

3 栽培状況の変化

(1) 新たな品種の導入

(2) 新たな設備・機械の導入

(3) その他（新たな栽培技術の導入）

通 信 欄

【3】でん粉原料用ばれいしょの生産のために使用した資材等

1 種苗費

当年産のでん粉原料用ばれいしょ生産のために使用した種いもについて記入してください。
なお、内訳欄を記入する場合、「計」欄の記入は不要です。

(1) 種いも（購入）

品 種 名 等	数 量	単 位	金 額 （ 円 ）			
		—	万	千	百	十
計						

(2) 種いも（自給）

品 種 名 等	数 量	単 位

使用した自給の種いもの品種名と
数量を記入してください。

【3】でん粉原料用ばれいしょの生産のために使用した資材等（続き）

2 肥料費

当年産のでん粉原料用ばれいしょ生産のために使用した肥料について記入してください。
なお、内訳欄を記入する場合、「計」欄の記入は不要です。

(1) 購入

資 材 名 等		数 量	単位	金 額 （ 円 ）				でん原 負担割合 (%)	備 考 欄
計			—		万	千	百	十	
窒 素 質									
りん 酸 質									
カリ 質									
けい 酸 質									
(炭 酸 カルシウム を含む)									
複 合 肥 料									
土 壤 改 良 資 材									
たい肥・きゅう肥									
そ の 他									

※融雪剤として使用した
分は「5 諸材料費」
に記入してください。

微生物資材、液肥、農薬
入り肥料、ペースト肥
料、苦土質肥料、微量要
素肥料、有機質肥料など

2 肥料費（続き）

- ・でん粉原料用ばれいしょのみの使用分を記入する場合は、100（％）と
してください。
- ・でん粉原料用ばれいしょ以外の使用分を含めて記入する場合には、作
付
面積の割合を目安に記入してください。

(2) 自給（自家生産した肥料）

資 材 名 等	数 量 (kg)	でん原 負担割合 (%)
計	万 千 百 十	
た い 肥		
き ゅ う 肥		
稲 ・ 麦 わ ら		
そ の 他		

注：稲・麦わらは、前作の収穫後には場に放置し、そのまますき込んだ分を除いて記入してください。

3 農業薬剤費

当年産のでん粉原料用ばれいしょ生産のために使用した農業薬剤について記入してください。
なお、内訳欄へ記入する場合、「計」欄への記入は不要です。

資 材 名 等		金 額 （ 円 ）				でん原 負担割合 (%)	備 考 欄
計			万	千	百	十	
殺 虫 剤							
殺 菌 剤							
殺 菌 殺 虫 剤							
除 草 剤							
そ の 他							

植物成長調整剤、展着
剤、生産に使用する農具
及び資材の殺菌・消毒剤
など

注1：共同負担金（薬剤散布）及び航空防除賃は、農薬代も含め「6 賃借料及び料金」に記入してください。
2：除草剤等農薬入りの肥料は「2 肥料費（内訳欄に記入する場合は「その他」。）」に記入してください。

【3】でん粉原料用ばれいしょの生産のために使用した資材等（続き）

4 光熱動力費

当年産のでん粉原料用ばれいしょ生産のために使用した光熱動力について記入してください。
なお、内訳欄を記入する場合は、「計」欄の記入は不要です。

資 材 名 等		数 量	単 位	金 額（ 円 ）	でん原 負担割合 （％）
購 入（ 計 ）			—	万 千 百 十	
動 力 燃 料	重 油		L		
	軽 油		L		
	灯 油		L		
	ガ ソ リ ン		L		
	潤 滑 油		L		
	混 合 油		L		
電 力 料			—		
そ の 他 （水道料、木炭などの燃料）			—		
自 給					

・でん粉原料用ばれいしょのみの使用分を記入する場合は、100（％）としてください。
・でん粉原料用ばれいしょ以外
の使用分を含めて記入する場
合には、機械等の使用時間や
作付面積の割合を目安に記入
してください。

使用した自給の資材名と数量を
記入してください。

5 諸材料費

当年産のでん粉原料用ばれいしょ生産のために使用した諸材料について記入してください。
なお、内訳欄を記入する場合は、「計」欄の記入は不要です。

資 材 名 等		数 量	単 位	金 額（ 円 ）	でん原 負担割合 （％）
購 入（ 計 ）			—	万 千 百 十	
自 給					

・でん粉原料用ばれいしょのみの使用分を記入する場合は、100（％）としてください。
・でん粉原料用ばれいしょ以外
の使用分を含めて記入する場
合には、作付面積の割合を目
安に記入してください。

使用した自給の資材名と数量を
記入してください。

融雪剤として使用した炭酸カルシウムは、諸材料に記入してください。

6 賃借料及び料金

当年産のでん粉原料用ばれいしょ生産のために支払った賃借料や料金について記入してください。

なお、内訳欄を記入する場合は、「計」欄の記入は不要です。

料 金 名 等		数 量 等	単 位	金 額（ 円 ）	でん原 負担割合 （％）
計			—	万 千 百 十	
負 担 金	薬 剤 散 布		—		
	共 同 施 設		—		
農 機 具 借 料			—		
航 空 防 除 賃			a		
賃 耕 料			a		
は 種 ・ 定 植 料			a		
収 穫 請 負 わ せ 賃			a		
貯 蔵			kg		
そ の 他					

・でん粉原料用ばれいしょのみの支払分を記入する場合は、100（％）としてください。
・でん粉原料用ばれいしょ以外
の支払分を含めて記入する場
合には、機械等の使用時間や
作付面積の割合を目安に記入
してください。

注：共同負担金（薬剤散布）及び航空防除賃は、農薬代も含めて記入してください。

【4】物件税及び公課諸負担

1 物件税

1年間に負担したでん粉原料用ばれいしょ生産に関する物件税について記入してください。
なお、内訳欄を記入する場合は、「計」欄の記入は不要です。

区 分	金 額（円）	でん原 負担割合 （%）
計		
固定資産税（建物）		
固定資産税（農機具）		
不動産取得税 （土地以外）		
自動車取得税		
水利地益税		
都市計画税 （土地以外）		
共同施設税		

注：固定資産税、不動産取得税及び都市計画税について、土地に係るものを除いて記入してください。

- ・でん粉原料用ばれいしょのみの負担分を記入する場合は、100（%）としてください。
- ・でん粉原料用ばれいしょ以外の負担分を含めて記入する場合には、物件税の種類に応じて次を目安に記入してください。

固定資産税（建物）、不動産取得税、水利地益税及び都市計画税：
使用面積割合

固定資産税（農機具）、自動車取得税、共同施設税：機械等の使用時間割合

2 公課諸負担

1年間に負担したでん粉原料用ばれいしょ生産に関する公課諸負担を記入してください。
なお、内訳欄を記入する場合は、「計」欄の記入は不要です。

区 分	金 額（円）	でん原 負担割合 （%）
計		
集落協議会費 （地域集落等の会費）		
農業協同組合費		
農事実行組合費 （各種部会費）		
農業共済組合賦課金		

- ・でん粉原料用ばれいしょのみの負担分を記入する場合は、100（%）としてください。
- ・でん粉原料用ばれいしょ以外の負担分を含めて記入する場合には、公課諸負担の種類に応じて次を目安に記入してください。

集落協議会費、農業協同組合費、農事実行組合費：農業収入全体のうち、でん粉原料用ばれいしょの収入が占める割合

農業共済組合賦課金：作付面積割合

【5】土地改良及び水利費

当年産のでん粉原料用ばれいしょ生産のために負担した土地改良区費及び水利費等について記入してください。なお、土地改良区費については、事業種類別の負担金額を記入してください。

1 土地改良区費

事業種類	でん粉原料用ばれいしょ作付 ほ場負担金額（円）		でん原 負担割合 （%）
	維持負担金	償還金	
ほ場整備事業			
農地開発事業			
かんがい排水事業			
農道整備事業			
その他（整地、表土 扱いのない事業）			

2 水利費等

内訳欄を記入する場合は、「計」欄の記入は不要です。

費用名等	でん粉原料用ばれいしょ 作付ほ場負担金額 （円）	でん原 負担割合 （%）
水利に係る費用計		

- ・でん粉原料用ばれいしょのみの負担分を記入する場合は、100（%）としてください。
- ・でん粉原料用ばれいしょ以外の負担分を含めて記入する場合には、農業収入全体のうち、でん粉原料用ばれいしょの収入が占める割合を目安に記入してください。

水利組合費、揚水ポンプ組合費などの水利に係る費用を記入してください。

【6】借入金（買掛未払金を含む。）及び支払利子

当年産のでん粉原料用ばれいしょ生産のための借入金及び支払利子について記入してください。
なお、内訳欄を記入する場合は、「計」欄の記入は不要です。

- ・でん粉原料用ばれいしょのみの生産に関する金額を記入する場合は、100（%）としてください。
- ・でん粉原料用ばれいしょ以外金額を含めて記入する場合には、その用途に応じた使用割合を目安に記入してください。

資金名（用途）		調査開始時 未償還残高（円）	支払利子額（円）	でん原 負担割合 （%）
計				
借入金				
買掛未払金				

注：土地の取得に関する借入金を除いて記入してください。

【7】建物及び構築物（土地改良施設を含む。）の所有状況

でん粉原料用ばれいしょ生産のために使用した建物及び構築物の所有状況について記入してください。
なお、1年間で新たに取得（新築）した場合は、該当建物等の「名称等」欄～「でん原負担割合」欄に記入してください。

修繕費には、次のような費用を記入してください。
・倉庫の屋根の修理、壁の塗り替え費用
・育苗ハウスのビニールの張り替え費用
・建物の電灯や電球の交換費用
・防風網や支柱の修繕費用 など

・でん粉原料用ばれいしょのみに使用した場合は、100（％）としてください。
・でん粉原料用ばれいしょ以外の作物へ共通して使用した場合には、使用面積割合を目安に記入してください。

耐用年数は、中古で取得した場合のみ記入してください。

番号	名 称 等	種 類 コ ー ド	構 造 コ ー ド	新 区 分		耐 用 年 数 （ 年 ）	取 得 年 月		取 得 価 額 （ 円 ）				農 業 経 営 基 盤 強 化 準 備 金 （ 円 ）				修 繕 費 （ 円 ）				保 險 料 （ 円 ）				でん原 負 担 割 合 （ ％ ）	年 内 異 動 状 況																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
				新 築	中 古		年 （ 西 暦 ）	月	購入金額から補助金分を控除した額を記入してください。				建物等の取得のために取り崩した準備金の額を記入してください。				当年の当該建物等の修繕費を記入してください。				当年の当該建物等の災害保険料を記入してください。					異 動 コ ー ド	異動に伴う発生金額 （ 円 ） （売却金額、取り壊しの金額）																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
1							年	月	億			万	千	百	十				万	千	百	十																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				

種類コード			
建築物			
1	住宅	8	車庫
2	事務所	12	育苗ハウス
3	納屋・倉庫	13	その他の建築物
4	作業場		
構築物			
15	コンクリートけい畔	19	用水路
16	暗きょ排水施設	25	たい肥盤
17	客土	31	その他の構築物
18	作業道		

構造コード					
建築物 （1 住宅）～（13 その他の建築物）					
1	木造	4	コンクリートブロック	7	金属
2	合成樹脂造	5	鉄骨造	8	その他
3	鉄筋コンクリート	6	木造モルタル		
構築物 （15 コンクリートけい畔）～（31 その他の構築物）					
1	コンクリート、れんが、石、ブロック	2	金属	5	合成樹脂
		3	木造	6	塩化ビニール
		4	土管	7	その他

異動コード	
1	取り壊し
2	部分取り壊し
3	売却

【8】自動車（自動二輪・三輪を含む。）の所有状況

でん粉原料用ばれいしょ生産のために使用した自動車等の所有状況について記入してください。
なお、1年間で新たに取得した場合は、該当自動車等の「名称等」欄へ「でん原負担割合」欄に記入してください。

修繕費には、次のような費用を記入してください。
・自動車（バイクを含む。）の修繕や整備費用、部品代、車検料のうち整備費用、自動車付属品
・バッテリー・補充液
・洗車代、リサイクル料金 など

自動車保険料には、任意保険（車両分を含む。）の掛金を記入してください。

・でん粉原料用ばれいしょのみに使用した場合は、100（％）としてください。
・でん粉原料用ばれいしょ以外の作物へ共通して使用した場合には、使用時間割合を目安に記入してください。

耐用年数は、中古で取得した場合のみ記入してください。

番号	名 称 等	種 類 コ ー ド	型 式 コ ー ド	新 区 分		耐 用 年 数 （ 年 ）	取 得 年 月		取 得 価 額 （ 円 ）				修 繕 費 （ 円 ）				自 動 車 保 險 料 （ 円 ）				自 動 車 ・ 軽 自 動 車 税 （ 円 ）				当年、車検を受けた自動車等 について記入してください。				でん原 負担 割 合 （ ％ ）	年 内 異 動 状 況																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
				新 品	中 古		年 （ 西 暦 ）	月	購入金額から補助金分を 控除した額を記入してくだ さい。				当年の当該自動車等 の修繕費を記入してく ださい。				当年の当該自動 車等の保険料を記 入してください。				当年の当該自動 車等の自動車税又 は軽自動車税を記 入してください。				自動車重量税 （ 円 ）		自 賠 責 保 險 （ 円 ）			異 動 コ ー ド	売 却 金 額 （ 円 ）																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
																															〔 廃棄（無償譲渡を含む。）し た場合は、「0（ゼロ）」〕																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
1							年	月																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				

種類コード	
1	貨物自動車
2	その他の自動車

型式コード	
(1 貨物自動車)	
1	軽自動車
2	普通自動車（ダンプ式）
3	普通自動車（ダンプ式以外）
(2 その他の自動車)	
1	軽自動車
2	普通自動車
3	自動二輪・三輪

異動コード	
1	売却
2	廃棄等

【9】農業機械（生産管理機器を含む。）の所有状況

くわ類・かま類の農具、作業着・軍手等の農業被服については、12ページに記入してください。

でん粉原料用ばれいしょ生産のために使用した農業機械、パソコンやコピー機等の生産管理機器の所有状況について記入してください。
なお、1年間で新たに取得した場合は、当該機械や機器の「名称等」欄～「でん原負担割合」欄に記入してください。

耐用年数は、中古で取得した場合のみ記入してください。

修繕費には、次のような費用を記入してください。
・農業機械の修繕、整備費用、部品代
・パソコン等の修理費用、部品代 など

・でん粉原料用ばれいしょのみに使用した場合は、100（％）としてください。
・でん粉原料用ばれいしょ以外の作物へ共通して使用した場合には、使用時間割合を目安に記入してください。

番号	名 称 等	種類 コード	型式 コード	新古 区分		耐用 年数（年）	取得年月		取 得 価 額 （円） （購入金額から補助金分を 控除した額を記入してくだ さい。）	農 業 経 営 基 盤 強 化 準 備 金 （円） （農業機械の購入のために 取り崩した準備金の額を記 入してください。）	修 繕 費 （円） （当年の当該農業機械 や生産管理機器の修繕 費を記入してください。）	保 険 料 （円） （当年の当該農業 機械の保険料を記 入してください。）	軽自動車税 （円） （当年の当該 農業機械の軽 自動車税を記 入してくださ い。）	でん原 負担 割合 （%）	年 内 異 動 状 況					
				新 品	中 古		年 （西暦）	月							異動 コード	売 却 金 額 （円） （廃棄（無償譲渡を含む。）し た場合は、「0（ゼロ）」				
1							年	月												
2																				
3																				
4																				
5																				
6																				
7																				
8																				
9																				
10																				
11																				
12																				
13																				
14																				
15																				

種類コード			
3	歩行用トラクター	54	トレーラー
4	乗用トラクター	56	その他の農機具
8	たい肥等散布機	57	パソコン
9	肥料散布機	58	その他の生産管理機器
10	総合は種機		
16	中耕除草機		
17	動力噴霧機		
18	動力散粉機		
25	ばれいしょ収穫機		

型式コード			
(4 乗用トラクター)		(56 その他の農機具)	
1	20馬力未満	1	その他・耐用年数3年
2	20～50馬力未満	2	その他・耐用年数4年
3	50馬力以上	3	その他・耐用年数5年
		4	その他・耐用年数6年
		5	その他・耐用年数7年
		上記以外の農機具	
		6	その他

異動コード	
1	売却
2	廃棄等

【10】農具の購入費等

当年産のでん粉原料用ばれいしょ生産のために使用したくわ類やかま類、コピー用紙等の購入費等について、記入してください。
なお、内訳欄を記入する場合、「計」欄の記入は不要です。

・でん粉原料用ばれいしょのみに使用した場合は、100（％）としてください。
・でん粉原料用ばれいしょ以外の作物へ共通して使用した場合には、使用面積割合を目安に記入してください。

名 称 等		金 額 （ 円 ）				でん原 負担割合 （％）	内 容 例 示
(計)			万	千	百	十	
農 具 ・ 農 業 被 服 等 の 購 入 費							

【農具の購入費】
・くわ類、かま類、シャベル類、ホース、じょうろ、防除ネット、防鳥ネット等の購入費

【農業被服の購入費】
・作業着、軍手、ゴム長靴等の農作業用の衣類の購入費

名 称 等		金 額 （ 円 ）				でん原 負担割合 （％）	内 容 例 示
(計)			万	千	百	十	
生 産 管 理 関 係 の 費 用							

【購入費】
・コピー用紙、プリンタートナー等の消耗品の購入費
・農業経営に係る事務用機、消耗品（筆記用具、帳簿、ノート、電卓等）の購入費

【技術習得の費用】
・研修、集会等への参加料（受講料）、交通費
・営農、技術習得等に関する専門書の購入費

【電話代・通信費】
・スマートフォンの通信料

【11】 土地の面積及び地代

当年産のでん粉原料用ばれいしょの収穫が終わる前の1年間に、

- ・でん粉原料用ばれいしょのみ作付けした団地（ほ場）においては、100（％）としてください。
- ・でん粉原料用ばれいしょ以外の作物も作付けした団地（ほ場）においては、でん粉原料用ばれいしょとそれ以外の作物との過去1年間における収入（作付地ごとではなく全体の収入）の割合を記入してください。

【例】 A団地（ほ場）にでん粉原料用ばれいしょと小麦を作付けており、過去1年間における作物別の収入がでん粉原料用ばれいしょ400万円、小麦400万円の場合、この作付地の収入割合は次のとおりです。
でん原ばれいしょ400万円÷（でん原ばれいしょ400万円＋小麦400万円）＝50（％）

1 所有地

(1) 作付地
当年産のでん粉原料用ばれいしょ生産のために作付けした所有地について記入してください。
なお、団地（ほ場）ごとに田畑のどちらかに○を付けてください。

番号	団地（ほ場）名	土地台帳面積（a）		作付実面積（a）		でん原負担割合（％）	地目	
		ha	a	ha	a		田	畑
1								
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								

注：途中で廃耕があった場合は、廃耕分も含めた当初の作付実面積を記入してください。

当年産のでん粉原料用ばれいしょの収穫が終わる前の1年間に、

- ・でん粉原料用ばれいしょのみに使用した場合は、100（％）としてください。
- ・でん粉原料用ばれいしょ以外の作物にも使用した場合は、使用面積の割合を目安に記入してください。

(2) 建物敷地等
当年産のでん粉原料用ばれいしょ生産のために使用した作付地以外の所有地について記入してください。

番号	使用地名	総面積（a）	使用面積（a）	でん原負担割合（％）
1				
2				
3				

2 借入地

(1) 作付地
当年産のでん粉原料用ばれいしょ生産のために作付けした借入地について記入してください。
なお、団地（ほ場）ごとに田畑のどちらかに○を付けてください。

番号	団地（ほ場）名	土地台帳面積（a）		作付実面積（a）		支払地代（円）		でん原負担割合（％）	地目	
		ha	a	ha	a	万	千		百	十
1										
2										
3										
4										
5										
6										
7										
8										
9										
10										

注：途中で廃耕があった場合は、廃耕分も含めた当初の作付実面積を記入してください。

(2) 建物敷地等
当年産のでん粉原料用ばれいしょ生産のために使用した作付地以外の借入地について記入してください。

番号	使用地名	総面積（a）	使用面積（a）	支払賃借料（円）	でん原負担割合（％）
1					
2					
3					

【12】作業別労働時間

当年産のでん粉原料用ばれいしょ生産における作業時間について記入してください。
作業時間は食事などを除いた実労働時間とし、最初の作業までの準備から農具の片付けまでの時間やは場への往復時間も含めてください。
また、複数の作業を同時に行った場合は、要した時間を作業数で等分し、それぞれの作業へ等分した時間を記入してください。

1 家族労働時間

人別・作業別に労働時間を記入してください。

2 雇用労働時間

雇用者の男女別・作業別に労働時間を記入してください。

作業類	内 容 例 示	氏名	性別	(年齢)	氏名	性別	(年齢)	氏名	性別	(年齢)	氏名	性別	(年齢)	氏名	性別	(年齢)	雇用労働時間 男	雇用労働時間 女	作業類	内 容 例 示
			(男) (女)	時間		(男) (女)	時間		(男) (女)	時間		(男) (女)	時間		(男) (女)	時間				
耕起地	耕起、整地、畝立て			時間			時間			時間			時間			時間			耕起地	耕起、整地、畝立て
基 肥	基肥の配合、運搬、施肥																		基 肥	基肥の配合、運搬、施肥
は 種	種子予措、選種、種子消毒、植え付け、覆土																		は 種	種子予措、選種、種子消毒、植え付け、覆土
追 肥	追肥の配合、運搬、施肥																		追 肥	追肥の配合、運搬、施肥
中 耕 除 草	ほ場内の中耕、土入れ、土寄せ、除草、除草剤散布																		中 耕 除 草	ほ場内の中耕、土入れ、土寄せ、除草、除草剤散布
管 理	かん排水、けい畔の草刈り、けい畔の除草剤散布、心土破碎、ほ場見回り																		管 理	かん排水、けい畔の草刈り、けい畔の除草剤散布、心土破碎、ほ場見回り
防 除	農薬散布（除草剤除く。）による防除、鳥獣害対策																		防 除	農薬散布（除草剤除く。）による防除、鳥獣害対策
収 穫	収穫、運搬																		収 穫	収穫、運搬
生産管理	共同作業打合せ、技術習得、簿記記帳（税務申告は含まない。）																		生産管理	共同作業打合せ、技術習得、簿記記帳（税務申告は含まない。）
間接労働	建物、農機具等の修繕、購入資材の調達等																		間接労働	建物、農機具等の修繕、購入資材の調達等

3 支払賃金

当年産のでん粉原料用ばれいしょ生産のために雇用者に支払った賃金（現物支給も含む。）を記入してください。

区 分	支 払 賃 金 （ 円 ）	でん原 負担割合 （%）
男	万 千 百 十	
女		

・でん粉原料用ばれいしょ生産のための労働に支払った賃金を記入する場合は、100（%）としてください。

・でん粉原料用ばれいしょ生産以外の労働への支払いも含めて記入する場合には、労働時間の割合を目安に記入してください。



統計法に基づく国の統計調査です。調査票情報の秘密の保護に万全を期します。

秘

農林水産省

統計法に基づく基幹統計

農業經營統計

農業経営統計調査
○年産　なたね生産費統計調査票
(個別経営体用)　(案)

この調査は、農林水産省が統計法に基づき基幹統計調査として実施するものです。

また、この調査票は統計の目的のみに使用するもので、記入いただいた個別の結果を、外部への提供や課税のための資料に利用することはない、統計以外の目的には使用しません。

【記入上の留意事項】 ◇オンライン調査も可能です。

1. ○年産のなたね生産費について記入してください。
2. 調査項目欄には、右つめで記入してください。
3. 黒の鉛筆又はシャープペンシルを使用し、間違えた場合は消しゴムで消してください。
4. オンラインで回答される場合は、同封の「経営統計調査オンラインシステム操作手順書」に従って回答してください。

★数字は枠からはみ出さないように記入してください。

記入見本	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9

★○印は記入見本を参考に記入してください。

記入見本 ①

ご不明な点がございましたら、次のお問い合わせ先までご照会ください。

【問合せ先】

【問合せ先】

[illegible]

調査にご協力いただき、ありがとうございます。
調査票に記入いただく前に、以下についてお読みください。

この調査は、「なたね（※１）の生産コスト」を把握する調査です。
調査票には、〇年産のなたねの生産（※２）のためにかかった経費や労働時間等について記入をお願いします。

- ※１ なたねとは
 食用だけでなく、種子用のなたねも該当します。

※２ この調査でのなたねの生産とは
 自家生産のことをいい、受託による生産は含みません。

【調査票の記入方法（なたね負担割合について）】

なたねを含めた複数の作物を作付けしている場合には、資材代金や料金等からなたね負担分の経費を分けて記入していただく必要があります。
なたねと水稻を作付けしている経営体を例に、記入方法を説明します。

（記入例）
「10万円」で購入した肥料「1,000kg」を、なたね「2 ha」、水稻「8 ha」の作付地に施肥した場合

例１ なたねに施肥した数量、金額を記入する方法

区 分	数 量 (kg)	金 額 (円)	なたね負担割合 (%)
肥料(購入)計	200	20000	100

なたね負担割合には100%と記入

例２ なたね、水稻に施肥した数量、金額の合計を記入する方法
なたねと水稻の作付面積割合「2：8」を目安になたね負担割合を「20%」と記入してください。

区 分	数 量 (kg)	金 額 (円)	なたね負担割合 (%)
肥料(購入)計	1000	10000	20

なたね負担割合には20%と記入

【なたね負担割合の設定方法】

なたねを含めた複数の作物を作付けしている場合のなたね負担割合を設定する方法について説明します。

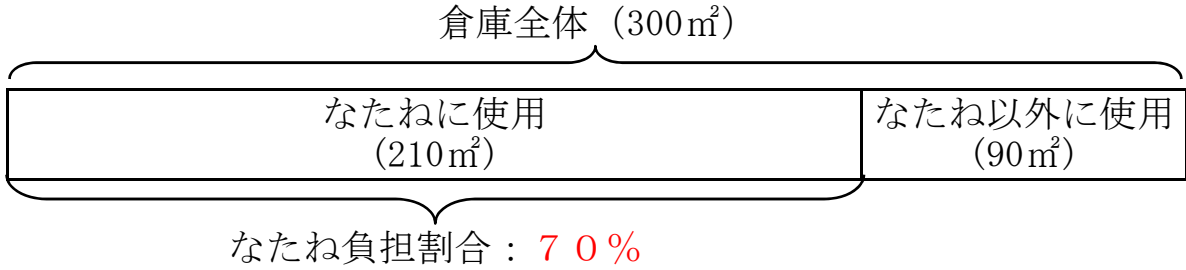
（１）倉庫（建物）の場合

倉庫の全面積のうち、なたね生産のために使用した面積の割合を「なたね負担割合」とします。

なたね負担割合 = $\frac{\text{なたねに使用した倉庫の面積}}{\text{倉庫の全面積}} \times 100$

例： 倉庫全体の面積が300㎡で、うちなたね生産のために210㎡、なたね以外の作物に90㎡を使用した場合の「なたね負担割合」は70%（210㎡÷300㎡×100）になります。

○倉庫（300㎡）の負担割合のイメージ図



（２）農機具（トラクター）の場合

トラクターの全使用時間のうち、なたね生産のために使用した時間の割合を「なたね負担割合」とします。

なたね負担割合 = $\frac{\text{なたねに使用したトラクターの使用時間}}{\text{トラクターの全使用時間}} \times 100$

例： トラクター全体の使用時間が200時間で、うちなたね生産のために80時間、なたね以外の作物に120時間使用した場合の「なたね負担割合」は40%（80時間÷200時間×100）になります。

調 査 事 項

	ページ
【1】 経営の概況	3
経営している耕地の状況、世帯員や農業就業者の人数、なたね生産における作業委託の状況、作付品種、農業共済金及び助成金等について記入してください。	
【2】 生産物の販売等の状況	4
なたねの用途別、絞りがす等の販売状況について記入してください。	
【3】 なたねの生産のために使用した資材等	5
種苗費、肥料費等の資材、軽油、ガソリン、電力料等の光熱動力費、農機具借料、カンントリーエレベーター費等の賃借料・料金等について記入してください。	
【4】 物件税及び公課諸負担	8
固定資産税等の物件税、農業協同組合費や農業共済組合賦課金等の公課諸負担について記入してください。	
【5】 土地改良及び水利費	8
土地改良区費、水利に係る費用の負担金額について記入してください。	
【6】 借入金（買掛未払金を含む。）及び支払利子	8
借入金残高、支払利子について記入してください。	
【7】 建物及び構築物（土地改良施設を含む。）の所有状況	9
生産のために使用した建物及び構築物の所有状況について記入してください。	
【8】 自動車（自動二輪・三輪を含む。）の所有状況	10
生産のために使用した自動車等の所有状況について記入してください。	
【9】 農業機械（生産管理機器を含む。）の所有状況	11
生産のために使用した農業機械、パソコンやコピー機等の生産管理機器の所有状況について記入してください。	
【10】 農具の購入費等	12
生産のために使用したくわ類やかま類、コピー用紙等の購入費等について記入してください。	
【11】 土地の面積及び地代	13
所有地及び借入地の面積及び地代について記入してください。	
【12】 作業別労働時間	14
家族、雇用別の作業労働時間、雇用者に支払った賃金について記入してください。	

【1】 経営の概況

- 1 経営耕地
農業経営に利用している耕地の状況を記入してください。

区 分		所有地（a）		借入地（a）	
田		ha	a	ha	a
畑	普 通 畑				
	樹 園 地				
牧 草 地					

- 2 世帯員数と農業就業者数等
世帯員、農業就業者、農業年雇の人数について、男女別に記入してください。

区 分	用 語 の 説 明	男（人）	女（人）
世 帯 員	世帯主と血縁又は姻戚関係になくとも一緒に住み、かつ生計をともにしている者（住み込みの年雇等を含む。）		
	夫婦とその血縁関係者を中心に構成され、共同生活の単位となる集団（15歳未満は除く。）		
農 業 就 業 者	年間の農業労働日数が60日以上の方		
	150 日 以 上 年間の農業労働日数が150日以上の方		
農 業 年 雇	農業経営のためにおおむね年間（7か月以上）を通じて雇った者		

注：農業労働日数は、1日＝8時間を目安としてください。

- 3 認定農業者の状況
認定農業者はいますか。
該当を○で囲んでください。

い

る

い

ない

- 4 直近5か年の10a当たり収量
直近5か年におけるなたねの10a当たり収量を記入してください。

区 分	1 年 前	2 年 前	3 年 前	4 年 前	5 年 前
10 a 当 たり 収 量 (kg)					

本調査の対象作物は、
食用だけでなく、種子用
も含めたなたねです。

【1】経営の概況（続き）

5 なたね生産における作業委託の状況

なたねの生産で作業を委託した場合は、その面積を記入してください。
なお、同じほ場を複数回委託した場合、実面積を記入してください。

区 分	面 積（a）
耕 う ん ・ 整 地	ha a
は 種	
防 除	
刈 取 ・ 脱 穀	
乾 燥 ・ 調 製	

6 なたねの品種別作付面積

当年産に作付けしたなたねの品種名及びその作付面積を記入してください。

区 分	品 種 名	面 積（a）
品 種 1		ha a
品 種 2		
品 種 3		
品 種 4		
品 種 5		

注： 面積の合計が当年産のなたね作付面積です。

7 制度受取金等の状況

当年産のなたねに係る制度受取金等について記入してください。

区 分	掛 金（円）	受 取 金（円）
農 業 共 済	万 千 百 十	万 千 百 十

【2】生産物の販売等の状況

1 なたねの用途別の販売状況等

当年産のなたねの販売状況等について記入してください。
また、販売用（予定を含む。）については、内訳欄を記入する場合、「計」欄の記入は不要です。
なお、実際に販売したものは用途別に販売金額から搬出費、包装荷造り費等の出荷経費を除いた金額を記入してください。

区 分	内 容 例 示	数 量（kg）	金 額（円）
販 売 用 （ 予 定 を 含 む 。 ）	計	万 千 百 十	万 千 百 十
	なたね油用として出荷・販売したもの や、同等の品質を有するもの		
自 家 用	食 用	食用に仕向けた（予定を含む。）もの	
	種 子 用	種子用に仕向けた（予定を含む。）もの	
	そ の 他	食用、種子用以外に仕向けた（予定を含む。）もの	

2 絞りかす等の状況

当年産のなたね生産で発生した絞りかす等について、記入してください。
なお、実際に販売したものは用途別に販売金額から搬出費、包装荷造り費等の出荷経費を除いた金額を記入してください。

区 分	内 容 例 示	数 量（kg）	金 額（円）
販 売 用	販売した（予定を含む。）もの	万 千 百 十	万 千 百 十
自 家 用	自家用に仕向けた（予定を含む。）もの		

当年産のなたね栽培の特徴

1 作柄概況

2 被害の状況や品質

3 栽培状況の変化

(1) 新たな品種の導入

(2) 新たな設備・機械の導入

(3) その他（新たな栽培技術の導入）

通 信 欄

【3】なたねの生産のために使用した資材等

1 種苗費

当年産のなたね生産のために使用した種子について記入してください。
なお、内訳欄を記入する場合、「計」欄の記入は不要です。

(1) 種子（購入）

品 種 名	数 量		金 額 （ 円 ）			
		単位	万	千	百	十
計		—				

浸種の場合の減耗分や不発芽による二度まき分についても含めて記入してください。

(2) 種子（自給）

品 種 名	数 量	単位

使用した自給の種子の品種名と数量を記入してください。

【3】なたねの生産のために使用した資材等（続き）

2 肥料費

当年産のなたね生産のために使用した肥料について記入してください。
なお、内訳欄を記入する場合、「計」欄の記入は不要です。

(1) 購入

資 材 名 等		数 量	単位	金 額 （ 円 ）				なたね 負担割合 (%)	備 考 欄
計			—		万	千	百	十	
窒 素 質									
りん 酸 質									
力 リ 質									
けい 酸 質									
(炭 酸 灰 含 む シ ウ ム)									
複 合 肥 料									
土 壌 改 良 資 材									
たい肥・きゅう肥									
そ の 他									

※融雪剤として使用した
分は「5 諸材料費」
に記入してください。

微生物資材、液肥、農薬
入り肥料、ペースト肥
料、苦土質肥料、微量要
素肥料、有機質肥料など

2 肥料費（続き）

(2) 自給（自家生産した肥料）

資 材 名 等	数 量 (kg)	なたね 負担割合 (%)
計	万 千 百 十	
た い 肥		
き ゆ う 肥		
稲 ・ 麦 わ ら		
そ の 他		

注：稲・麦わらは、前作の収穫後にほ場に放置し、そのまますき込んだ分を除いて記入してください。

3 農業薬剤費

当年産のなたね生産のために使用した農業薬剤について記入してください。
なお、内訳欄へ記入する場合、「計」欄への記入は不要です。

資 材 名 等		金 額 （ 円 ）				なたね 負担割合 (%)	備 考 欄
計			万	千	百	十	
殺 虫 剤							
殺 菌 剤							
殺 菌 殺 虫 剤							
除 草 剤							
そ の 他							

植物成長調整剤、展着
剤、生産に使用する農具
及び資材の殺菌・消毒剤
など

注1：共同負担金（薬剤散布）及び航空防除賃は、農薬代も含め「6 賃借料及び料金」に記入してください。
2：除草剤等農薬入りの肥料は「2 肥料費（内訳欄に記入する場合は「その他」。）」に記入してください。

【3】なたねの生産のために使用した資材等（続き）

4 光熱動力費

当年産のなたね生産のために使用した光熱動力について記入してください。
なお、内訳欄を記入する場合は、「計」欄の記入は不要です。

資 材 名 等		数 量	単 位	金 額（ 円 ）	なたね負担割合（％）
購 入（ 計 ）			—	万 千 百 十	
動 力 燃 料	重 油		L		
	軽 油		L		
	灯 油		L		
	ガ ソ リ ン		L		
	潤 滑 油		L		
	混 合 油		L		
	電 力 料		—		
そ の 他 （水道料、木炭などの燃料）			—		
自 給					

・なたねのみの使用分を記入する場合は、100（％）としてください。
・なたね以外の使用分を含めて記入する場合には、機械等の使用時間や作付面積の割合を目安に記入してください。

使用した自給の資材名と数量を記入してください。

5 諸材料費

当年産のなたね生産のために使用した諸材料について記入してください。
なお、内訳欄を記入する場合は、「計」欄の記入は不要です。

資 材 名 等		数 量	単 位	金 額（ 円 ）	なたね負担割合（％）
購 入（ 計 ）			—	万 千 百 十	
自 給					

・なたねのみの使用分を記入する場合は、100（％）としてください。
・なたね以外の使用分を含めて記入する場合には、作付面積の割合を目安に記入してください。

使用した自給の資材名と数量を記入してください。

融雪剤として使用した炭酸カルシウムは、諸材料に記入してください。

6 賃借料及び料金

当年産のなたね生産のために支払った賃借料や料金について記入してください。
なお、内訳欄を記入する場合は、「計」欄の記入は不要です。

料 金 名 等		数 量 等	単 位	金 額（ 円 ）	なたね負担割合（％）
計			—	万 千 百 十	
負 共 担 金	薬 剤 散 布		—		
	共 同 施 設		—		
農 機 具 借 料			—		
航 空 防 除 賃			a		
賃 耕 料			a		
は 種 ・ 定 植 料			a		
収 穫 請 負 せ 賃			a		
乾 燥 調 製 料			kg		
そ の 他					

・なたねのみの支払分を記入する場合は、100（％）としてください。
・なたね以外の支払分を含めて記入する場合には、機械等の使用時間や作付面積の割合を目安に記入してください。

注1： 共同負担金（薬剤散布）及び航空防除賃は、農薬代も含めて記入してください。
注2： 乾燥調製施設等に委託しており、その委託料金に包装荷造り費が含まれている場合は、包装荷造り費を除いて記入してください。

【4】物件税及び公課諸負担

1 物件税

1年間に負担したなたね生産に係る物件税について記入してください。
なお、内訳欄を記入する場合は、「計」欄の記入は不要です。

区 分	金 額（円）	なたね負担割合（%）
計		
固定資産税（建物）		
固定資産税（農機具）		
不動産取得税（土地以外）		
自動車取得税		
水利地益税		
都市計画税（土地以外）		
共同施設税		

注：固定資産税、不動産取得税及び都市計画税について、土地に係るものは除いて記入してください。

・なたねのみの負担分を記入する場合は、100（%）としてください。
・なたね以外の負担分を含めて記入する場合には、物件税の種類に応じて次を目安に記入してください。

固定資産税（建物）、不動産取得税、水利地益税及び都市計画税：
使用面積割合

固定資産税（農機具）、自動車取得税、共同施設税：機械等の使用時間割合

2 公課諸負担

1年間に負担したなたね生産に係る公課諸負担を記入してください。
なお、内訳欄を記入する場合は、「計」欄の記入は不要です。

区 分	金 額（円）	なたね負担割合（%）
計		
集落協議会費（地域集落等の会費）		
農業協同組合費		
農事実行組合費（なたね生産部会等の会費）		
農業共済組合賦課金		

・なたねのみの負担分を記入する場合は、100（%）としてください。
・なたね以外の負担分を含めて記入する場合には、公課諸負担の種類に応じて次を目安に記入してください。

集落協議会費、農業協同組合費、農事実行組合費：農業収入全体のうち、なたねの収入が占める割合

農業共済組合賦課金：作付面積割合

【5】土地改良及び水利費

当年産のなたね生産のために負担した土地改良区費及び水利費等について記入してください。
なお、土地改良区費については、事業種類別の負担金額を記入してください。

1 土地改良区費

事業種類名	なたね作付ほ場負担金額（円）		なたね負担割合（%）
	維持負担金	償還金	
ほ場整備事業			
農地開発事業			
かんがい排水事業			
農道整備事業			
その他（整地、表土扱いのない事業）			

2 水利費等

内訳欄を記入する場合は、「計」欄の記入は不要です。

費用名	なたね作付ほ場負担金額（円）	なたね負担割合（%）
水利に係る費用計		

・なたねのみの負担分を記入する場合は、100（%）としてください。
・なたね以外の負担分を含めて記入する場合には、農業収入全体のうち、なたねの収入が占める割合を目安に記入してください。

水利組合費、揚水ポンプ組合費などの水利に係る費用を記入してください。

【6】借入金（買掛未払金を含む。）及び支払利子

当年産のなたね生産のための借入金及び支払利子について記入してください。
なお、内訳欄を記入する場合は、「計」欄の記入は不要です。

・なたねのみの生産に係る金額を記入する場合は、100（%）としてください。
・なたね以外の金額を含めて記入する場合には、その用途に応じた使用割合を目安に記入してください。

資金名（用途）		調査開始時未償還残高（円）	支払利子額（円）	なたね負担割合（%）
計				
借入金				
買掛未払金				

注：土地の取得に関する借入金を除いて記入してください。

【7】建物及び構築物（土地改良施設を含む。）の所有状況

なたね生産のために使用した建物及び構築物の所有状況について記入してください。
なお、1年間で新たに取得（新築）した場合は、該当建物等の「名称等」欄～「なたね負担割合」欄に記入してください。

耐用年数は、中古で取得した場合のみ記入してください。

修繕費には、次のような費用を記入してください。

- ・倉庫の屋根の修理、壁の塗り替え費用
- ・育苗ハウスのビニールの張り替え費用
- ・建物の電灯や電球の交換費用
- ・防風網や支柱の修繕費用 など

- ・なたねのみに使用した場合は、100（％）としてください。
- ・なたね以外の作物へ共通して使用した場合には、使用面積割合を目安に記入してください。

番号	名 称 等	種類 コード	構造 コード	新区分		耐用 年数（年）	取得年月		取 得 価 額 （円） 購入金額から補助金分を控除 した額を記入してください。	農 業 経 営 基 盤 強 化 準 備 金 （円） 建物等の取得のために取 り崩した準備金の額を記入 してください。	修 繕 費 （円） 当年の当該建物等の修繕 費を記入してください。	保 險 料 （円） 当年の当該建物等の 災害保険料を記入して ください。	なたね 負担 割合 （％）	年 内 異 動 状 況			
				新 築	中 古		年 （西暦）	月						異 動 コ ー ド	異動に伴う発生金額 （円） 売却金額、取り壊しの金額		
1							年 月 日	億 万 千 百 十		万 千 百 十		万 千 百 十				万 千 百 十	
2																	
3																	
4																	
5																	
6																	
7																	
8																	
9																	
10																	
11																	
12																	
13																	
14																	
15																	

種類コード			
建 築 物			
1	住 宅	8	車 庫
2	事務所	11	ライスセンター
3	納屋・倉庫	12	育苗ハウス
4	作業場	13	その他の建築物
構 築 物			
14	稲 架	18	作業道
15	コンクリートけい畔	19	用水路
16	暗きょ排水施設	25	たい肥盤
17	客 土	31	その他の構築物

構造コード					
建築物 (1 住宅) ～ (13 その他の建築物)					
1	木 造	4	コンクリートブロック	7	金 属
2	合成樹脂造	5	鉄骨造	8	その他
3	鉄筋コンクリート	6	木造モルタル		
構築物 (14 稲架) ～ (31 その他の構築物)					
1	コンクリート、 れんが、石、 ブロック	2	金 属	5	合成樹脂
		3	木 造	6	塩化ビニール
		4	土 管	7	その他

異動コード	
1	取り壊し
2	部分取り壊し
3	売 却

【8】自動車（自動二輪・三輪を含む。）の所有状況

なたね生産のために使用した自動車等の所有状況について記入してください。
なお、1年間で新たに取得した場合は、該当自動車等の「名称等」欄へ「なたね負担割合」欄に記入してください。

耐用年数は、中古で取得した場合のみ記入してください。

修繕費には、次のような費用を記入してください。

- ・自動車（バイクを含む。）の修繕や整備費用、部品代、車検料のうち整備費用、自動車付属品
- ・バッテリー・補充液
- ・洗車代、リサイクル料金 など

自動車保険料には、任意保険（車両分を含む。）の掛金を記入してください。

- ・なたねのみに使用した場合は、100（％）としてください。
- ・なたね以外の作物へ共通して使用した場合には、使用時間割合を目安に記入してください。

番号	名称等	種類コード	型式コード	新区分 新品中古	耐用年数（年）	取得年月		取得価額 （円） （購入金額から補助金分を控除した額を記入してください。）	修繕費 （円） （当年の当該自動車等の修繕費を記入してください。）	自動車保険料 （円） （当年の当該自動車等の保険料を記入してください。）	自動車・軽自動車税 （円） （当年の当該自動車等の自動車税又は軽自動車税を記入してください。）	当年、車検を受けた自動車等について記入してください。		なたね負担割合（％）	年内異動状況	
						年（西暦）	月					自動車重量税 （円）	自賠責保険 （円）		異動コード	売却金額 （円） （廃棄（無償譲渡を含む。）した場合は、「0（ゼロ）」
1																
2																
3																
4																
5																
6																
7																
8																
9																
10																
11																
12																
13																
14																
15																

種類コード	
1	貨物自動車
2	その他の自動車

型式コード	
(1 貨物自動車)	
1	軽自動車
2	普通自動車（ダンプ式）
3	普通自動車（ダンプ式以外）
(2 その他の自動車)	
1	軽自動車
2	普通自動車
3	自動二輪・三輪

異動コード	
1	売却
2	廃棄等

【9】農業機械（生産管理機器を含む。）の所有状況

くわ類・かま類の農具、作業着・軍手等の農業被服については、12ページに記入してください。

なたね生産のために使用した農業機械、パソコンやコピー機等の生産管理機器の所有状況について記入してください。
なお、1年間で新たに取得した場合は、当該機械や機器の「名称等」欄～「なたね負担割合」欄に記入してください。

修繕費には、次のような費用を記入してください。
・農業機械の修繕、整備費用、部品代
・パソコン等の修理費用、部品代 など

・なたねのみに使用した場合は、100（％）として
ください。
・なたね以外の作物へ共通して使用した場合には、
使用時間割合を目安に記入してください。

耐用年数は、中古で取得した場合のみ記入してください。

番号	名 称 等	種類 コード	型式 コード	新 古		耐用 年数（年）	取得年月		取 得 価 額 （円） （購入金額から補助金分を 控除した額を記入してくだ さい。）	農 業 経 営 基 盤 強 化 準 備 金 （円） （農業機械の購入のために 取り崩した準備金の額を記 入してください。）	修 繕 費 （円） （当年の当該農業機械 や生産管理機器の修繕 費を記入してください。）	保 険 料 （円） （当年の当該農業 機械の保険料を記 入してください。）	軽自動車税 （円） （当年の当該 農業機械の軽 自動車税を記 入してくださ い。）	なたね 負担 割合 （％）	年 内 異 動 状 況				
				新 品	中 古		年 （西暦）	月							異 動 コ ー ド	売 却 金 額 （円） （廃棄（無償譲渡を含む。）し た場合は、「0（ゼロ）」）			
1							年 月	万 千 百 十		万 千 百 十		万 千 百 十		万 千 百 十				万 千 百 十	
2																			
3																			
4																			
5																			
6																			
7																			
8																			
9																			
10																			
11																			
12																			
13																			
14																			
15																			

種類コード			
3	歩行用トラクター	21	普通型コンバイン
4	乗用トラクター	26	なたね収穫機
8	たい肥等散布機	29	脱穀機
9	肥料散布機	31	乾燥機
10	総合は種機	54	トレーラー
16	中耕除草機	56	その他の農機具
17	動力噴霧機	57	パソコン
18	動力散粉機	58	その他の生産管理機器
20	自脱型コンバイン		

型式コード			
(4 乗用トラクター)		(56 その他の農機具)	
1	20馬力未満	1	その他・耐用年数3年
2	20～50馬力未満	2	その他・耐用年数4年
3	50馬力以上	3	その他・耐用年数5年
(20 自脱型コンバイン)		4	その他・耐用年数6年
1	3条刈以下	5	その他・耐用年数7年
2	4条刈以上	上記以外の農機具	
		6	その他

異動コード	
1	売却
2	廃棄等

【10】農具の購入費等

当年産のなたね生産のために使用したくわ類やかま類、コピー用紙等の購入費等について、記入してください。
なお、内訳欄を記入する場合、「計」欄の記入は不要です。

・なたねのみに使用した場合は、100（％）としてください。
・なたね以外の作物にも使用した場合には、使用面積割合を目安に記入してください。

名 称 等		金 額 （ 円 ）				なたね 負担割合 （％）	内 容 例 示
(計)			万	千	百	十	
農 具 ・ 農 業 被 服 等 の 購 入 費							

【農具の購入費】
・くわ類、かま類、シャベル類、ホース、じょうろ、防除ネット、防鳥ネット等の購入費

【農業被服の購入費】
・作業着、軍手、ゴム長靴等の農作業用の衣類の購入費

名 称 等		金 額 （ 円 ）				なたね 負担割合 （％）	内 容 例 示
(計)			万	千	百	十	
生 産 管 理 関 係 の 費 用							

【購入費】
・コピー用紙、プリンタートナー等の消耗品の購入費
・農業経営に係る事務用機、消耗品（筆記用具、帳簿、ノート、電卓等）の購入費

【技術習得の費用】
・研修、集会等の参加料（受講料）、交通費
・営農、技術習得等に関する専門書の購入費

【電話代・通信費】
・スマートフォンの通信料

【11】土地の面積及び地代

当年産のなたねの収穫が終わる前の1年間に、

- ・なたねのみ作付けした団地（ほ場）においては、100（％）としてください。
- ・なたね以外の作物も作付けした団地（ほ場）においては、なたねとそれ以外の作物との過去1年間における収入（作付地ごとではなく全体の収入）の割合を記入してください。

【例】A団地（ほ場）に米となたねを作付けており、過去1年間における作物別の収入が米400万円、なたね400万円の場合、この作付地の収入割合は次のとおりです。
なたね400万円÷（米400万円＋なたね400万円）＝50（％）

1 所有地

(1) 作付地

当年産のなたね生産のために作付けした所有地について記入してください。
なお、団地（ほ場）ごとに田畑のどちらかに○を付けてください。

番号	団地（ほ場）名	土地台帳面積 （a）		作付実面積 （a）		なたね 負担割合 （％）	地目	
		ha	a	ha	a		田	畑
1								
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								

注：途中で廃耕があった場合は、廃耕分も含めた当初の作付実面積を記入してください。

2 借入地

(1) 作付地

当年産のなたね生産のために作付けした借入地について記入してください。
なお、団地（ほ場）ごとに田畑のどちらかに○を付けてください。

番号	団地（ほ場）名	土地台帳面積 （a）		作付実面積 （a）		支払地代 （円）				なたね 負担割合 （％）	地目	
		ha	a	ha	a	万	千	百	十		田	畑
1												
2												
3												
4												
5												
6												
7												
8												
9												
10												

注：途中で廃耕があった場合は、廃耕分も含めた当初の作付実面積を記入してください。

(2) 建物敷地等

当年産のなたね生産のために使用した作付地以外の所有地について記入してください。

番号	使用地名	総面積 （a）		使用面積 （a）		なたね 負担割合 （％）
		ha	a	ha	a	
1						
2						
3						

当年産のなたねの収穫が終わる前の1年間に、

- ・なたねのみに使用した場合は、100（％）としてください。
- ・なたね以外の作物にも使用した場合は、使用面積の割合を目安に記入してください。

(2) 建物敷地等

当年産のなたね生産のために使用した作付地以外の借入地について記入してください。

番号	使用地名	総面積 （a）		使用面積 （a）		支払賃借料 （円）				なたね 負担割合 （％）
		ha	a	ha	a	万	千	百	十	
1										
2										
3										

【12】作業別労働時間

当年産のなたね生産における作業時間について記入してください。
作業時間は食事などを除いた実労働時間とし、最初の作業までの準備から農具の片付けまでの時間やほ場への往復時間も含めてください。
また、複数の作業を同時に行った場合は、要した時間を作業数で等分し、それぞれの作業へ等分した時間を記入してください。

1 家族労働時間

人別・作業別に労働時間を記入してください。

2 雇用労働時間

雇用者の男女別・作業別に労働時間を記入してください。

作 業 類	内 容 例 示	氏名	性別	(年齢)	氏名	性別	(年齢)	氏名	性別	(年齢)	氏名	性別	(年齢)	氏名	性別	(年齢)	氏名	性別	(年齢)	雇用労働時間 男	雇用労働時間 女	作 業 類	内 容 例 示
		(男 女)	(男 女)	時間	(男 女)	(男 女)	時間	(男 女)	(男 女)	時間	(男 女)	(男 女)	時間	(男 女)	(男 女)	時間	(男 女)	(男 女)	時間				
育 苗	育苗用の選種、消毒、土壌消毒、苗床の作業一切、育苗ハウスの設置・解体等																					育 苗	育苗用の選種、消毒、土壌消毒、苗床の作業一切、育苗ハウスの設置・解体等
耕 起 地	耕起、整地、砕土、畝立て、融雪剤散布																					耕 起 地	耕起、整地、砕土、畝立て、融雪剤散布
基 肥	基肥の配合、運搬、施肥																					基 肥	基肥の配合、運搬、施肥
は 種	種まき、覆土																					は 種	種まき、覆土
定 植	苗取り、植穴堀り、苗運搬、定植、補植																					定 植	苗取り、植穴堀り、苗運搬、定植、補植
追 肥	追肥の配合、運搬、施肥																					追 肥	追肥の配合、運搬、施肥
中 耕 除 草	ほ場内の中耕、土入れ、土寄せ、除草、除草剤散布																					中 耕 除 草	ほ場内の中耕、土入れ、土寄せ、除草、除草剤散布
管 理	かん排水、けい畔の草刈り、けい畔の除草剤散布、心土破碎、ほ場見回り																					管 理	かん排水、けい畔の草刈り、けい畔の除草剤散布、心土破碎、ほ場見回り
防 除	農薬散布（除草剤除く。）による防除、鳥獣害対策																					防 除	農薬散布（除草剤除く。）による防除、鳥獣害対策
刈 取 脱 穀	収穫、運搬、脱穀																					刈 取 脱 穀	収穫、運搬、脱穀
乾 燥	乾燥、調製																					乾 燥	乾燥、調製
生 産 管 理	共同作業打合せ、技術習得、簿記記帳（税務申告は含まない。）																					生 産 管 理	共同作業打合せ、技術習得、簿記記帳（税務申告は含まない。）
間 接 労 働	建物、農機具等の修繕、購入資材の調達等																					間 接 労 働	建物、農機具等の修繕、購入資材の調達等

3 支払賃金

当年産のなたね生産のために雇用者に支払った賃金（現物支給も含む。）を記入してください。

区 分	支 払 賃 金 （ 円 ）	なたね負担割合（％）
男	万 千 百 十	
女		

・なたね生産のための労働に支払った賃金を記入する場合は、100（％）としてください。
・なたね生産以外の労働への支払いも含めて記入する場合には、労働時間の割合を目安に記入してください。



統計法に基づく国の統計調査です。調査票情報の秘密の保護に万全を期します。

秘

農林水産省

統計法に基づく基幹統計

農業經營統計

農業経営統計調査
○年産 てんさい生産費統計調査票
(個別経営体用) (案)

この調査は、農林水産省が統計法に基づき基幹統計調査として実施するものです。

また、この調査票は統計の目的のみに使用するもので、記入いただいた個別の結果を、外部への提供や課税のための資料に利用することはない、統計以外の目的には使用しません。

【記入上の留意事項】 ◇オンライン調査も可能です。

1. ○年産のてんさい生産費について記入してください。
2. 調査項目欄には、右づめで記入してください。
3. 黒の鉛筆又はシャープペンシルを使用し、間違えた場合は消しゴムで消してください。
4. オンラインで回答される場合は、同封の「経営統計調査オンラインシステム操作手順書」に従って回答してください。

★数字は枠からはみ出さないように記入してください。

記入見本	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9

★○印は記入見本を参考に記入してください。

記入見本	①

ご不明な点がございましたら、次のお問い合わせ先までご照会ください。

【問合せ先】

【問合せ先】

[illegible]

調査にご協力いただき、ありがとうございます。
調査票に記入いただく前に、以下についてお読みください。

この調査は、「てんさいの生産コスト」を把握する調査です。

調査票には、〇年産のてんさいの生産（※）のためにかかった経費や労働時間等について記入をお願いします。

※ この調査でのてんさいの生産とは
自家生産のことをいい、受託による生産は含みません。

【調査票の記入方法（てんさい負担割合について）】

てんさいを含めた複数の作物を作付けしている場合には、資材代金や料金等からてんさい負担分の経費を分けて記入していただく必要があります。
てんさいと小麦を作付けしている経営体を例に、記入方法を説明します。

（記入例）
「10万円」で購入した肥料「1,000kg」を、てんさい「8 ha」、小麦「2 ha」の作付地に施肥した場合

例1 てんさいに施肥した数量、金額を記入する方法

区 分	数 量 (kg)	金 額 (円)	てんさい負担割合 (%)
肥料(購入)計	800	80000	100

てんさい負担割合には100%と記入

例2 てんさい、小麦に施肥した数量、金額の合計を記入する方法
てんさいと小麦の作付面積割合「8：2」を目安にてんさい負担割合を「80%」と記入してください。

区 分	数 量 (kg)	金 額 (円)	てんさい負担割合 (%)
肥料(購入)計	1000	100000	80

てんさい負担割合には80%と記入

【てんさい負担割合の設定方法】

てんさいを含めた複数の作物を作付けしている場合のてんさい負担割合を設定する方法について説明します。

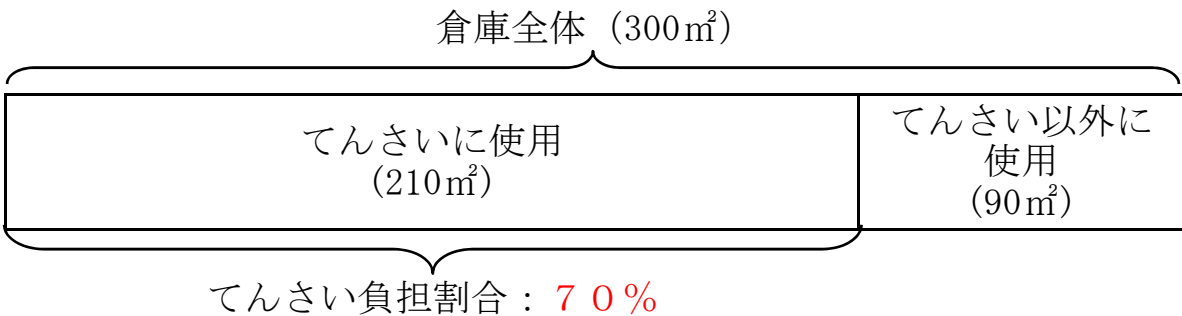
（1）倉庫（建物）の場合

倉庫の全面積のうち、てんさい生産のために使用した面積の割合を「てんさい負担割合」とします。

てんさい負担割合 = $\frac{\text{てんさいに使用した倉庫の面積}}{\text{倉庫の全面積}} \times 100$

例： 倉庫全体の面積が300㎡で、うちてんさい生産のために210㎡、てんさい以外の作物に90㎡を使用した場合の「てんさい負担割合」は70%（210㎡÷300㎡×100）になります。

○倉庫（300㎡）の負担割合のイメージ図



（2）農機具（トラクター）の場合

トラクターの全使用時間のうち、てんさい生産のために使用した時間の割合を「てんさい負担割合」とします。

てんさい負担割合 = $\frac{\text{てんさいに使用したトラクターの使用時間}}{\text{トラクターの全使用時間}} \times 100$

例： トラクター全体の使用時間が200時間で、うちてんさい生産のために80時間、てんさい以外の作物に120時間使用した場合の「てんさい負担割合」は40%（80時間÷200時間×100）になります。

調 査 事 項

ページ

【1】 経営の概況	3
経営している耕地の状況、世帯員や農業就業者の人数、てんさいの作付品種等について記入してください。	
【2】 生産物の販売等の状況	4
てんさいの用途別の販売状況について記入してください。	
【3】 てんさいの生産のために使用した資材等	5
種苗費、肥料費等の資材、軽油、ガソリン、電力料等の光熱動力費、農機具借料等の賃借料・料金等について記入してください。	
【4】 物件税及び公課諸負担	8
固定資産税等の物件税、農業協同組合費や農業共済組合賦課金等の公課諸負担について記入してください。	
【5】 土地改良及び水利費	8
土地改良区費、水利に係る費用の負担金額について記入してください。	
【6】 借入金（買掛未払金を含む。）及び支払利子	8
借入金残高、支払利子について記入してください。	
【7】 建物及び構築物（土地改良施設を含む。）の所有状況	9
生産のために使用した建物及び構築物の所有状況について記入してください。	
【8】 自動車（自動二輪・三輪を含む。）の所有状況	10
生産のために使用した自動車等の所有状況について記入してください。	
【9】 農業機械（生産管理機器を含む。）の所有状況	11
生産のために使用した農業機械、パソコンやコピー機等の生産管理機器の所有状況について記入してください。	
【10】 農具の購入費等	12
生産のために使用したくわ類やかま類、コピー用紙等の購入費等について記入してください。	
【11】 土地の面積及び地代	13
所有地及び借入地の面積及び地代について記入してください。	
【12】 作業別労働時間	14
家族、雇用別の作業労働時間、雇用者に支払った賃金について記入してください。	

【1】 経営の概況

1 経営耕地
農業経営に利用している耕地の状況を記入してください。

区 分		所有地（a）		借入地（a）	
田		ha	a	ha	a
畑	普 通 畑				
	樹 園 地				
牧 草 地					

2 世帯員数と農業就業者数等
世帯員、農業就業者、農業年雇の人数について、男女別に記入してください。

区 分	用 語 の 説 明	男（人）		女（人）	
世 帯 員	家族				
	世帯主と血縁又は姻戚関係になくとも一緒に住み、かつ生計をともにしている者（住み込みの年雇等を含む。）				
農 業 就 業 者	150 日 以 上				
	年間の農業労働日数が150日以上				
農 業 年 雇					
		年間の農業労働日数が60日以上		農業経営のためにおおむね年間（7か月以上）を通じて雇った者	

注：農業労働日数は、1日＝8時間を目安としてください。

3 認定農業者の状況
認定農業者はいますか。
該当を○で囲んでください。

○

いる

○

いない

4 直近5か年の10a当たり収量
直近5か年におけるてんさいの10a当たり収量を記入してください。

区 分	1 年 前		2 年 前		3 年 前		4 年 前		5 年 前	
10 a 当 たり 収 量（kg）										

【1】経営の概況（続き）

5 てんさいの品種別作付面積

当年産に作付けしたてんさいの品種名及びその作付面積を記入してください。

区 分	品 種 名	面 積（a）			
品 種 1			ha	a	.
品 種 2					.
品 種 3					.
品 種 4					.
品 種 5					.

注：面積の合計が当年産のてんさい作付面積です。

6 移植・直まき面積

てんさいを作付けたほ場について、移植と直まき別の作付面積を記入してください。

区 分	面 積（a）			
移 植		ha	a	.
直 ま き				.

注：面積の合計が当年産のてんさい作付面積です。

7 制度受取金等の状況

当年産のてんさいに係る制度受取金等について記入してください。

区 分	掛 金（円）	受 取 金（円）
農 業 共 済		

【2】生産物の販売等の状況

1 てんさいの用途別の販売状況等

当年産のてんさいの販売状況等について記入してください。

また、内訳欄を記入する場合、「計」欄の記入は不要です。

なお、実際に販売したものは、販売金額（早期出荷手当がある場合は、その手当を含めた金額）から搬出費、包装荷作り費等の出荷経費を除いた金額を記入してください。

区 分		内 容 例 示	数 量（出 荷 量） (kg)				金 額（円）				取 引 糖 度 (%)			
販 売 用 （ 予 定 を 含 む 。 ）	計	製糖工場へ出荷した（予定を含む。）もの												
自 家 用		自家用に仕向けた（予定を含む。）もの												

【2】生産物の販売等の状況（続き）

2 ビート・トップ等の状況

当年産のてんさい生産で発生したビート・トップ等について、用途別に記入してください。
なお、実際に販売したものは用途別に販売金額から搬出費、包装荷造り費等の出荷経費を除いた金額を記入してください。

区 分	内 容 例 示	数 量 (kg)	金 額 (円)
販 売 用	販売した（予定を含む。）もの		
自 家 用	家計用に仕向けた（予定を含む。）もの		

当年産のてんさい栽培の特徴

- 1 作柄概況
- 2 被害の状況や品質
- 3 栽培状況の変化

(1) 新たな品種の導入

(2) 直播栽培の導入

(3) 新たな設備・機械の導入

(4) その他（新たな栽培技術の導入）

【3】てんさいの生産のために使用した資材等

1 種苗費

当年産のてんさい生産のために使用した種子について記入してください。
なお、内訳欄を記入する場合、「計」欄の記入は不要です。

(1) 種子（購入）

品 種 名 等	数 量	単位	金 額 (円)
計		—	

(2) 種子（自給）

品 種 名 等	数 量	単位

使用した種子の品種名と数量
を記入してください。

(3) 苗（購入）

品 種 名 等	数 量	単位	金 額 (円)
計		—	

注：は種済みポットについては、こちらに記入してください。

【3】てんさいの生産のために使用した資材等（続き）

2 肥料費

当年産のてんさい生産のために使用した肥料について記入してください。
なお、内訳欄を記入する場合、「計」欄の記入は不要です。

(1) 購入

資 材 名 等		数 量	単位	金 額 （ 円 ）				てんさい 負担割合 (%)	備 考 欄
計			—		万	千	百	十	
窒 素 質									
りん 酸 質									
力 リ 質									
けい い 酸 質									
(炭 酸 カルシウム を含む)									
複 合 肥 料									
土 壌 改 良 資 材									
たい肥・きゅう肥									
そ の 他									

※融雪剤として使用した
分は「5 諸材料費」
に記入してください。

微生物資材、液肥、農薬
入り肥料、ペースト肥
料、苦土質肥料、微量要
素肥料、有機質肥料など

2 肥料費（続き）

- ・てんさいのみの使用分を記入する場合は、100（%）としてください。
- ・てんさい以外の使用分を含めて記入する場合には、作付面積の割
合を目安に記入してください。

(2) 自給（自家生産した肥料）

資 材 名 等	数 量 (kg)	てんさい 負担割合 (%)
計	万 千 百 十	
た い 肥		
き ゅ う 肥		
稲 ・ 麦 わ ら		
そ の 他		

注：稲・麦わらは、前作の収穫後にほ場に放置し、そのまますき込んだ分を除いて
記入してください。

3 農業薬剤費

当年産のてんさい生産のために使用した農業薬剤について記入してください。
なお、内訳欄へ記入する場合、「計」欄への記入は不要です。

資 材 名 等		金 額 （ 円 ）				てんさい 負担割合 (%)	備 考 欄
計			万	千	百	十	
殺 虫 剤							
殺 菌 剤							
殺 菌 殺 虫 剤							
除 草 剤							
そ の 他							

植物成長調整剤、展着
剤、生産に使用する農具
及び資材の殺菌・消毒剤
など

- 注1：共同負担金（薬剤散布）及び航空防除賃は、農薬代も含め「6 賃借料及び料金」に記入してください。
2：除草剤等農薬入りの肥料は「2 肥料費（内訳欄に記入する場合は「その他」。）」に記入してください。

【3】てんさいの生産のために使用した資材等（続き）

4 光熱動力費

当年産のてんさい生産のために使用した光熱動力について記入してください。
なお、内訳欄を記入する場合は、「計」欄の記入は不要です。

資 材 名 等		数 量	単 位	金 額（ 円 ）	てんさい 負担割合 （％）
購 入（ 計 ）			—	万 千 百 十	
動 力 燃 料	重 油		L		
	軽 油		L		
	灯 油		L		
	ガ ソ リ ン		L		
	潤 滑 油		L		
	混 合 油		L		
電 力 料			—		
そ の 他 （水道料、木炭などの燃料）			—		
自 給					

・てんさいのみの使用分を記入する場合は、100（％）としてください。
・てんさい以外の使用分を含めて記入する場合には、機械等の使用時間や作付面積の割合を目安に記入してください。

使用した自給の資材名と数量を記入してください。

5 諸材料費

当年産のてんさい生産のために使用した諸材料について記入してください。
なお、内訳欄を記入する場合は、「計」欄の記入は不要です。

資 材 名 等		数 量	単 位	金 額（ 円 ）	てんさい 負担割合 （％）
購 入（ 計 ）			—	万 千 百 十	
自 給					

・てんさいのみの使用分を記入する場合は、100（％）としてください。
・てんさい以外の使用分を含めて記入する場合には、作付面積の割合を目安に記入してください。

使用した自給の資材名と数量を記入してください。

諸材料には、育苗用土、ペーパーポット、融雪剤等が入ります。

6 賃借料及び料金

当年産のてんさい生産のために支払った賃借料や料金について記入してください。
なお、内訳欄を記入する場合は、「計」欄の記入は不要です。

料 金 名 等		数 量 等	単 位	金 額（ 円 ）	てんさい 負担割合 （％）
計			—	万 千 百 十	
負 担 金	薬 剤 散 布		—		
	共 同 施 設		—		
農 機 具 借 料			—		
航 空 防 除 賃			a		
賃 耕 料			a		
は 種 ・ 定 植 料			a		
収 穫 請 負 わ せ 賃			a		
そ の 他					

・てんさいのみの支払分を記入する場合は、100（％）としてください。
・てんさい以外の支払分を含めて記入する場合には、機械等の使用時間や作付面積の割合を目安に記入してください。

注：共同負担金（薬剤散布）及び航空防除賃は、農薬代も含めて記入してください。

【4】 物件税及び公課諸負担

1 物件税

1年間に負担したてんさい生産に関する物件税について記入してください。
なお、内訳欄を記入する場合は、「計」欄の記入は不要です。

区 分	金 額（円）	てんさい負担割合（%）
計		
固定資産税（建物）		
固定資産税（農機具）		
不動産取得税（土地以外）		
自動車取得税		
水利地益税		
都市計画税（土地以外）		
共同施設税		

注：固定資産税、不動産取得税及び都市計画税について、土地に係るものを除いて記入してください。

・てんさいのみの負担分を記入する場合は、100（%）としてください。
・てんさい以外の負担分を含めて記入する場合には、物件税の種類に応じて次を目安に記入してください。

固定資産税（建物）、不動産取得税、水利地益税及び都市計画税：使用面積割合

固定資産税（農機具）、自動車取得税、共同施設税：機械等の使用時間割合

2 公課諸負担

1年間に負担したてんさい生産に関する公課諸負担を記入してください。
なお、内訳欄を記入する場合は、「計」欄の記入は不要です。

区 分	金 額（円）	てんさい負担割合（%）
計		
集落協議会費（地域集落等の会費）		
農業協同組合費		
農事実行組合費（各種部会費）		
農業共済組合賦課金		

・てんさいのみの負担分を記入する場合は、100（%）としてください。
・てんさい以外の負担分を含めて記入する場合には、公課諸負担の種類に応じて次を目安に記入してください。

集落協議会費、農業協同組合費、農事実行組合費：農業収入全体のうち、てんさいの収入が占める割合

農業共済組合賦課金：作付面積割合

【5】 土地改良及び水利費

当年産のてんさい生産のために負担した土地改良区費及び水利費等について記入してください。
なお、土地改良区費については、事業種類別の負担金額を記入してください。

1 土地改良区費

事業種類	てんさい作付ほ場負担金額（円）		てんさい負担割合（%）
	維持負担金	償還金	
ほ場整備事業			
農地開発事業			
かんがい排水事業			
農道整備事業			
その他（整地、表土扱いのない事業）			

2 水利費等

内訳欄を記入する場合は、「計」欄の記入は不要です。

費用名等	てんさい作付ほ場負担金額（円）	てんさい負担割合（%）
水利に係る費用計		

・てんさいのみの負担分を記入する場合は、100（%）としてください。
・てんさい以外の負担分を含めて記入する場合には、農業収入全体のうち、てんさいの収入が占める割合を目安に記入してください。

水利組合費、揚水ポンプ組合費などの水利に係る費用を記入してください。

【6】 借入金（買掛未払金を含む。）及び支払利子

当年産のてんさい生産のための借入金及び支払利子について記入してください。
なお、内訳欄を記入する場合は、「計」欄の記入は不要です。

・てんさいのみの生産に関する金額を記入する場合は、100（%）としてください。
・てんさい以外の金額を含めて記入する場合には、その用途に応じた使用割合を目安に記入してください。

資金名（用途）		調査開始時未償還残高（円）	支払利子額（円）	てんさい負担割合（%）
計				
借入金				
買掛未払金				

注：土地の取得に関する借入金を除いて記入してください。

【7】建物及び構築物（土地改良施設を含む。）の所有状況

てんさい生産のために使用した建物及び構築物の所有状況について記入してください。
なお、1年間で新たに取得（新築）した場合は、該当建物等の「名称等」欄～「てんさい負担割合」欄に記入してください。

耐用年数は、中古で取得した場合のみ記入してください。

修繕費には、次のような費用を記入してください。
・倉庫の屋根の修理、壁の塗り替え費用
・育苗ハウスのビニールの張り替え費用
・建物の電灯や電球の交換費用
・防風網や支柱の修繕費用 など

・てんさいのみに使用した場合は、100（％）としてください。
・てんさい以外の作物へ共通して使用した場合には、使用面積割合を目安に記入してください。

番号	名 称 等	種 類 コ ー ド	構 造 コ ー ド	新 区 分		耐 用 年 数 (年)	取 得 年 月		取 得 価 額 (円) 購入金額から補助金分を控除 した額を記入してください。	農 業 経 営 基 盤 強 化 準 備 金 (円) 建物等の取得のために取 り崩した準備金の額を記入 してください。	修 繕 費 (円) 当年の当該建物等の修繕 費を記入してください。	保 険 料 (円) 当年の当該建物等の 災害保険料を記入して ください。	てん さい 負 担 割 合 (%)	年 内 異 動 状 況																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
				新 築	中 古		年 (西 暦)	月						異 動 コ ー ド	異動に伴う発生金額 (円) 売却金額、取り壊しの金額																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
1								年 月 億 万 千 百 十																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												

種類コード			
建 築 物			
1	住 宅	8	車 庫
2	事務所	12	育苗ハウス
3	納屋・倉庫	13	その他の建築物
4	作業場		
構 築 物			
15	コンクリートけい畔	19	用水路
16	暗きょ排水施設	25	たい肥盤
17	客 土	31	その他の構築物
18	作業道		

構造コード					
建築物					
(1 住宅) ～ (13 その他の建築物)					
1	木 造	4	コンクリートブロック	7	金 属
2	合成樹脂造	5	鉄骨造	8	その他
3	鉄筋コンクリート	6	木造モルタル		
構築物					
(15 コンクリートけい畔) ～ (31 その他の構築物)					
1	コンクリート、 れんが、石、 ブロック	2	金 属	5	合成樹脂
		3	木 造	6	塩化ビニール
		4	土 管	7	その他

異動コード	
1	取り壊し
2	部分取り壊し
3	売 却

【8】自動車（自動二輪・三輪を含む。）の所有状況

てんさい生産のために使用した自動車等の所有状況について記入してください。
なお、1年間で新たに取得した場合は、該当自動車等の「名称等」欄～
「てんさい負担割合」欄に記入してください。

耐用年数は、中古で取得した場合のみ記入してください。

修繕費には、次のような費用を記入してください。
・自動車（バイクを含む。）の修繕や整備費用、部品代、車検料のうち整備費用、自動車付属品
・バッテリー・補充液
・洗車代、リサイクル料金 など

自動車保険料には、任意保険（車両分を含む。）の掛金を記入してください。

・てんさいのみに使用した場合は、100（％）としてください。
・てんさい以外の作物へ共通して使用した場合には、使用時間割合を目安に記入してください。

番号	名称等	種類コード	型式コード	新区分 新品	中古	耐用年数（年）	取得年月		取得価額 （円） （購入金額から補助金分を控除した額を記入してください。）	修繕費 （円） （当年の当該自動車等の修繕費を記入してください。）	自動車保険料 （円） （当年の当該自動車等の保険料を記入してください。）	自動車・軽自動車税 （円） （当年の当該自動車等の自動車税又は軽自動車税を記入してください。）	当年、車検を受けた自動車等について記入してください。		てんさい負担割合（％）	年内異動状況	
							年（西暦）	月					自動車重量税 （円）	自賠責保険 （円）		異動コード	売却金額 （円） （廃棄（無償譲渡を含む。）した場合は、「0（ゼロ）」
1																	
2																	
3																	
4																	
5																	
6																	
7																	
8																	
9																	
10																	
11																	
12																	
13																	
14																	
15																	

種類コード	
1	貨物自動車
2	その他の自動車

型式コード	
(1 貨物自動車)	
1	軽自動車
2	普通自動車（ダンプ式）
3	普通自動車（ダンプ式以外）
(2 その他の自動車)	
1	軽自動車
2	普通自動車
3	自動二輪・三輪

異動コード	
1	売却
2	廃棄等

【9】農業機械（生産管理機器を含む。）の所有状況

くわ類・かま類の農具、作業着・軍手等の農業被服については、12ページに記入してください。

てんさい生産のために使用した農業機械、パソコンやコピー機等の生産管理機器の所有状況について記入してください。
なお、1年間で新たに取得した場合は、当該機械や機器の「名称等」欄～「てんさい負担割合」欄に記入してください。

耐用年数は、中古で取得した場合のみ記入してください。

修繕費には、次のような費用を記入してください。
・農業機械の修繕、整備費用、部品代
・パソコン等の修理費用、部品代 など

・てんさいのみに使用した場合は、100（％）としてください。
・てんさい以外の作物へ共通して使用した場合には、使用時間割合を目安に記入してください。

番号	名 称 等	種類 コード	型式 コード	新 区 分		耐用 年数 (年)	取得年月		取 得 価 額 (円) 購入金額から補助金分を 控除した額を記入してくだ さい。	農 業 経 営 基 盤 強 化 準 備 金 (円) 農業機械の購入のために 取り崩した準備金の額を記 入してください。	修 繕 費 (円) 当年の当該農業機械 や生産管理機器の修繕 費を記入してください。	保 険 料 (円) 当年の当該農業 機械の保険料を記 入してください。	軽自動車税 (円) 当年の当該 農業機械の軽 自動車税を記 入してください。	てん さい 負担 割合 (%)	年 内 異 動 状 況				
				新 品	中 古		年 (西暦)	月							異 動 コ ー ド	売 却 金 額 (円) 廃棄（無償譲渡を含む。）し た場合は、「0（ゼロ）」			
1							年 月		万 千 百 十		万 千 百 十		万 千 百 十		万 千 百 十				万 千 百 十
2																			
3																			
4																			
5																			
6																			
7																			
8																			
9																			
10																			
11																			
12																			
13																			
14																			
15																			

種類コード			
3	歩行用トラクター	27	てんさい収穫機
4	乗用トラクター	54	トレーラー
8	たい肥等散布機	56	その他の農機具
9	肥料散布機	57	パソコン
10	総合は種機	58	その他の生産管理機器
14	移植機		
16	中耕除草機		
17	動力噴霧機		
18	動力散粉機		

型式コード			
(4 乗用トラクター)		(56 その他の農機具)	
1	20馬力未満	1	その他・耐用年数3年
2	20～50馬力未満	2	その他・耐用年数4年
3	50馬力以上	3	その他・耐用年数5年
		4	その他・耐用年数6年
		5	その他・耐用年数7年
		上記以外の農機具	
		6	その他

異動コード	
1	売却
2	廃棄等

【10】農具の購入費等

当年産のてんさい生産のために使用したくわ類やかま類、コピー用紙等の購入費等について、記入してください。
なお、内訳欄を記入する場合、「計」欄の記入は不要です。

・てんさいのみに使用した場合は、100（％）としてください。
・てんさい以外の作物へ共通して使用した場合には、使用面積割合を目安に記入してください。

名 称 等		金 額 （ 円 ）				てんさい 負担割合 (%)	内 容 例 示
(計)			万	千	百	十	
農 具 ・ 農 業 被 服 等 の 購 入 費							

【農具の購入費】
・くわ類、かま類、シャベル類、ホース、じょうろ、防除ネット、防鳥ネット等の購入費

【農業被服の購入費】
・作業着、軍手、ゴム長靴等の農作業用の衣類の購入費

名 称 等		金 額 （ 円 ）				てんさい 負担割合 (%)	内 容 例 示
(計)			万	千	百	十	
生 産 管 理 関 係 の 費 用							

【購入費】
・コピー用紙、プリンタートナー等の消耗品の購入費
・農業経営に係る事務用机、消耗品（筆記用具、帳簿、ノート、電卓等）の購入費

【技出習得の費用】
・研修、集会等への参加料（受講料）、交通費
・営農、技術習得等に関する専門書の購入費

【電話代・通信費】
・スマートフォンの通信料

【11】土地の面積及び地代

当年産のてんさいの収穫が終わる前の1年間に、

- ・てんさいのみ作付けした団地（ほ場）においては、100（％）としてください。
- ・てんさい以外の作物も作付けした団地（ほ場）においては、てんさいとそれ以外の作物との過去1年間における収入（作付地ごとではなく全体の収入）の割合を記入してください。

【例】A団地（ほ場）にてんさいと他作物を作付けており、過去1年間における作物別の収入がてんさい300万円、他作物200万円の場合、この作付地の収入割合は次のとおりです。
てんさい300万円÷（てんさい300万円＋他作物200万円）＝60（％）

1 所有地

(1) 作付地

当年産のてんさい生産のために作付けした所有地について記入してください。
なお、団地（ほ場）ごとに田畑のどちらかに○を付けてください。

番号	団地（ほ場）名	土地台帳面積 （a）		作付実面積 （a）		てんさい 負担割合 （％）	地目	
		ha	a	ha	a		田	畑
1							○	○
2							○	○
3							○	○
4							○	○
5							○	○
6							○	○
7							○	○
8							○	○
9							○	○
10							○	○

注：途中で廃耕があった場合は、廃耕分も含めた当初の作付実面積を記入してください。

(2) 建物敷地等

当年産のてんさい生産のために使用した作付地以外の所有地について記入してください。

番号	使用地名	総面積 （a）	使用面積 （a）	てんさい 負担割合 （％）
1		ha a	ha a	
2				
3				

当年産のてんさいの収穫が終わる前の1年間に、

- ・てんさいのみに使用した場合は、100（％）としてください。
- ・てんさい以外の作物にも使用した場合は、使用面積の割合を目安に記入してください。

2 借入地

(1) 作付地

当年産のてんさい生産のために作付けした借入地について記入してください。
なお、団地（ほ場）ごとに田畑のどちらかに○を付けてください。

番号	団地（ほ場）名	土地台帳面積 （a）		作付実面積 （a）		支払地代 （円）			てんさい 負担割合 （％）	地目	
		ha	a	ha	a	万	千	百		田	畑
1										○	○
2										○	○
3										○	○
4										○	○
5										○	○
6										○	○
7										○	○
8										○	○
9										○	○
10										○	○

注：途中で廃耕があった場合は、廃耕分も含めた当初の作付実面積を記入してください。

(2) 建物敷地等

当年産のてんさい生産のために使用した作付地以外の借入地について記入してください。

番号	使用地名	総面積 （a）	使用面積 （a）	支払賃借料 （円）	てんさい 負担割合 （％）
1		ha a	ha a	万 千 百 十	
2					
3					

【12】作業別労働時間

当年産のてんさい生産における作業時間について記入してください。
作業時間は食事などを除いた実労働時間とし、最初の作業までの準備から農具の片付けまでの時間やほ場への往復時間も含めてください。
また、複数の作業を同時に行った場合は、要した時間を作業数で等分し、それぞれの作業へ等分した時間を記入してください。

1 家族労働時間

人別・作業別に労働時間を記入してください。

2 雇用労働時間

雇用者の男女別・作業別に労働時間を記入してください。

作業種	業類	内 容 例 示	氏名	性別	(年齢)	氏名	性別	(年齢)	氏名	性別	(年齢)	氏名	性別	(年齢)	氏名	性別	(年齢)	氏名	性別	(年齢)	雇用労働時間 男	雇用労働時間 女	作業種	業類	内 容 例 示	
				(男 女)		(男 女)		(男 女)		(男 女)		(男 女)		(男 女)		(男 女)		(男 女)		(男 女)						
育 苗	育苗用の選種、消毒、土壌消毒、苗床の作業一切、育苗ハウスの設置・解体及びそれに伴う除雪等			時間			時間			時間			時間			時間			時間			時間	育 苗	育苗用の選種、消毒、土壌消毒、苗床の作業一切、育苗ハウスの設置・解体及びそれに伴う除雪等		
耕 起 地	耕起、整地、砕土、畝立て、融雪剤散布、マルチ張り																					耕 起 地	耕起、整地、砕土、畝立て、融雪剤散布、マルチ張り			
基 肥	基肥の配合、運搬、施肥																					基 肥	基肥の配合、運搬、施肥			
は 種	種子予措、選種、種子消毒、種まき、覆土																					は 種	種子予措、選種、種子消毒、種まき、覆土			
定 植	苗取り、植穴堀り、苗運搬、定植、補植																					定 植	苗取り、植穴堀り、苗運搬、定植、補植			
追 肥	追肥の配合、運搬、施肥																					追 肥	追肥の配合、運搬、施肥			
中 耕 除 草	ほ場内の中耕、土入れ、土寄せ、除草、除草剤散布																					中 耕 除 草	ほ場内の中耕、土入れ、土寄せ、除草、除草剤散布			
管 理	かん排水、けい畔の草刈り、けい畔の除草剤散布、心土破碎、育苗ハウス後に行う除雪作業、ほ場見回り																					管 理	かん排水、けい畔の草刈り、けい畔の除草剤散布、心土破碎、育苗ハウス後に行う除雪作業、ほ場見回り			
防 除	農薬散布（除草剤除く。）による防除、鳥獣害対策																					防 除	農薬散布（除草剤除く。）による防除、鳥獣害対策			
収 穫	収穫、運搬、タッピング																					収 穫	収穫、運搬、タッピング			
生 産 管 理	共同作業打合せ、技術習得、簿記記帳（税務申告は含まない。）																					生 産 管 理	共同作業打合せ、技術習得、簿記記帳（税務申告は含まない。）			
間 接 労 働	建物、農機具等の修繕、購入資材の調達等																					間 接 労 働	建物、農機具等の修繕、購入資材の調達等			

3 支払賃金

当年産のてんさい生産のために雇用者に支払った賃金（現物支給も含む。）を記入してください。

区 分	支 払 賃 金 （ 円 ）	てんさい 負担割合 (%)
男	万 千 百 十	
女		

- ・てんさい生産のための労働に支払った賃金を記入する場合は、100（%）としてください。
- ・てんさい生産以外の労働への支払いも含めて記入する場合には、労働時間の割合を目安に記入してください。



統計法に基づく国の統計調査です。調査票情報の秘密の保護に万全を期します。

秘

農林水産省

統計法に基づく基幹統計

農業經營統計

農業経営統計調査

○年産 さとうきび生産費統計調査票
(個別経営体用) (案)

この調査は、農林水産省が統計法に基づき基幹統計調査として実施するものです。

また、この調査票は統計の目的のみに使用するもので、記入いただいた個別の結果を、外部への提供や課税のための資料に利用することはない、統計以外の目的には使用しません。

【記入上の留意事項】 ◇オンライン調査も可能です。

1. ○年産のさとうきび生産費について記入してください。
2. 調査項目欄には、右づめで記入してください。
3. 黒の鉛筆又はシャープペンシルを使用し、間違えた場合は消しゴムで消してください。
4. オンラインで回答される場合は、同封の「経営統計調査オンラインシステム操作手順書」に従って回答してください。

★数字は枠からはみ出さないように記入してください。

記入見本	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9

★○印は記入見本を参考に記入してください。

記入見本 ①

ご不明な点がございましたら、次のお問い合わせ先までご照会ください。

【問合せ先】

【問合せ先】

2015センサス
番号

[illegible]

調査にご協力いただき、ありがとうございます。
調査票に記入いただく前に、以下についてお読みください。

この調査は、「さとうきび（※1）の生産コスト」を把握する調査です。
調査票には、○年産のさとうきびの生産（※2）のためにかかった経費や労働時間等について記入をお願いします。

- ※1 さとうきびとは
砂糖原料用とする目的で栽培しているさとうきびです。
苗取り用とする目的で栽培しているさとうきびは含みません。
- ※2 この調査でのさとうきび生産とは
自家生産のことをいい、受託による生産は含みません。

【調査票の記入方法（さとうきび負担割合について）】

さとうきびを含めた複数の作物を作付けしている場合には、資材代金や料金等からさとうきび負担分の経費を分けて記入していただく必要があります。
さとうきびと野菜を作付けしている経営体を例に、記入方法を説明します。

（記入例）

「10万円」で購入した肥料「1,000kg」を、さとうきび「8 ha」、野菜「2 ha」の作付地に施肥した場合

例1 さとうきびに施肥した数量、金額を記入する方法

区 分	数 量 (kg)	金 額 (円)	さとうきび負担割合 (%)
肥料(購入)計	8 0 0	8 0 0 0 0	1 0 0

さとうきび負担割合には100%と記入

例2 さとうきび、野菜に施肥した数量、金額の合計を記入する方法
さとうきびと野菜の作付面積割合「8：2」を目安にさとうきび負担割合を「80%」と記入してください。

区 分	数 量 (kg)	金 額 (円)	さとうきび負担割合 (%)
肥料(購入)計	1 0 0 0	1 0 0 0 0 0	8 0

さとうきび負担割合には80%と記入

【さとうきび負担割合の設定方法】

さとうきびを含めた複数の作物を作付けしている場合のさとうきび負担割合を設定する方法について説明します。

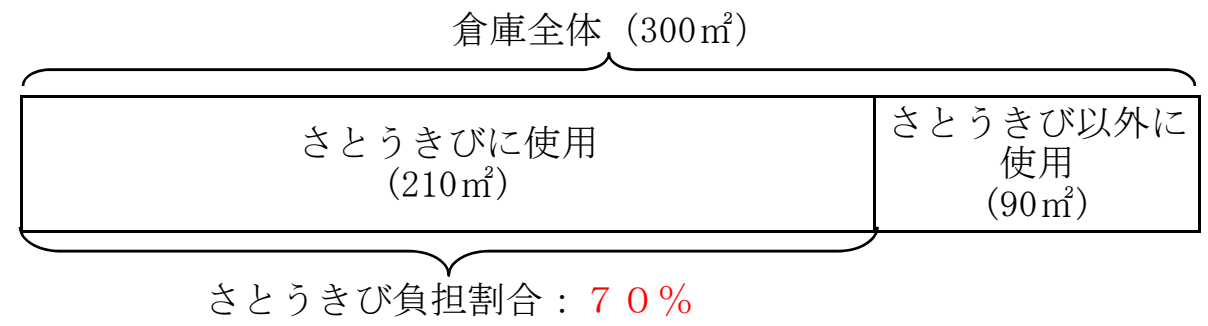
（1）倉庫（建物）の場合

倉庫の全面積のうち、さとうきび生産のために使用した面積の割合を「さとうきび負担割合」とします。

さとうきび負担割合 = $\frac{\text{さとうきびに使用した倉庫の面積}}{\text{倉庫の全面積}} \times 100$

例： 倉庫全体の面積が300㎡で、うちさとうきび生産のために210㎡、さとうきび以外の作物に90㎡を使用した場合の「さとうきび負担割合」は70%（210㎡÷300㎡×100）になります。

○倉庫（300㎡）の負担割合のイメージ図



（2）農機具（トラクター）の場合

トラクターの全使用時間のうち、さとうきび生産のために使用した時間の割合を「さとうきび負担割合」とします。

さとうきび負担割合 = $\frac{\text{さとうきびに使用したトラクターの使用時間}}{\text{トラクターの全使用時間}} \times 100$

例： トラクター全体の使用時間が200時間で、うちさとうきび生産のために80時間、さとうきび以外の作物に120時間使用した場合の「さとうきび負担割合」は40%（80時間÷200時間×100）になります。

調 査 事 項

ページ

【1】 経営の概況	3
経営している耕地の状況、世帯員や農業就業者の人数、さとうきびの作付品種等について記入してください。	
【2】 生産物の販売等の状況	4
さとうきびの用途別の販売状況について記入してください。	
【3】 さとうきびの生産のために使用した資材等	5
種苗費、肥料費等の資材、軽油、ガソリン、電力料等の光熱動力費、農機具借料等の賃借料・料金等について記入してください。	
【4】 物件税及び公課諸負担	8
固定資産税等の物件税、農業協同組合費や農業共済組合賦課金等の公課諸負担について記入してください。	
【5】 土地改良及び水利費	8
土地改良区費、水利に係る費用の負担金額について記入してください。	
【6】 借入金（買掛未払金を含む。）及び支払利子	8
借入金残高、支払利子について記入してください。	
【7】 建物及び構築物（土地改良施設を含む。）の所有状況	9
生産のために使用した建物及び構築物の所有状況について記入してください。	
【8】 自動車（自動二輪・三輪を含む。）の所有状況	10
生産のために使用した自動車等の所有状況について記入してください。	
【9】 農業機械（生産管理機器を含む。）の所有状況	11
生産のために使用した農業機械、パソコンやコピー機等の生産管理機器の所有状況について記入してください。	
【10】 農具の購入費等	12
生産のために使用したくわ類やかま類、コピー用紙等の購入費等について記入してください。	
【11】 土地の面積及び地代	13
所有地及び借入地の面積及び地代について記入してください。	
【12】 作業別労働時間	14
家族、雇用別の作業労働時間、雇用者に支払った賃金について記入してください。	

【1】 経営の概況

1 経営耕地

農業経営に利用している耕地の状況を記入してください。

区 分		所有地（a）		借入地（a）	
田		ha	a	ha	a
畑	普 通 畑				
	樹 園 地				
牧 草 地					

2 世帯員数と農業就業者数等

世帯員、農業就業者、農業年雇の人数について、男女別に記入してください。

区 分	用 語 の 説 明	男（人）	女（人）
世 帯 員	世帯主と血縁又は姻戚関係になくとも一緒に住み、かつ生計をともにしている者（住み込みの年雇等を含む。）		
	夫婦とその血縁関係者を中心に構成され、共同生活の単位となる集団（15歳未満を除く。）		
農 業 就 業 者	年間の農業労働日数が60日以上の子		
	150 日 以 上		
農 業 年 雇	農業経営のためにおおむね年間（7か月以上）を通じて雇った者		

注：農業労働日数は、1日＝8時間を目安としてください。

3 認定農業者の状況

認定農業者はいますか。
該当を○で囲んでください。

い	る	い	ない

4 直近5か年の10a当たり収量

直近5か年におけるさとうきびの10a当たり収量を記入してください。

区 分	1 年 前	2 年 前	3 年 前	4 年 前	5 年 前
10 a 当 たり 収 量（kg）					

本調査の対象作物は、砂糖原料用とする目的で栽培しているさとうきびです。
苗取り用とする目的で栽培しているさとうきびは含めないでください。

【1】経営の概況（続き）

5 さとうきびの品種別収穫面積

当年産に収穫したさとうきびの品種名及びその収穫面積を記入してください。

区 分	品 種 名	面 積（a）			
品 種 1			ha	a	.
品 種 2					.
品 種 3					.
品 種 4					.
品 種 5					.

注：面積の合計が当年産のさとうきび収穫面積です。

6 さとうきびの栽培型別収穫面積

当年産のさとうきびの収穫面積について、栽培型（株出し・春植え・夏植え）別面積を記入してください。

区 分	面 積（a）			
株 出 し		ha	a	.
春 植 え				.
夏 植 え				.

注：面積の合計が当年産のさとうきび収穫面積です。

7 農業共済金の状況

当年産のさとうきびに係る農業共済の掛金・受取金について記入してください。

区 分	掛 金（円）				受 取 金（円）					
農 業 共 済		万	千	百	十		万	千	百	十

【2】生産物の販売等の状況

1 さとうきびの用途別の販売状況等

当年産のさとうきびの販売状況等について記入してください。

また、内訳欄を記入する場合、「計」欄の記入は不要です。

なお、実際に販売したものは、販売金額（「甘味資源作物生産者交付金」を含めた金額）から搬出費、包装荷造り費等の出荷経費を除いた金額を記入してください。

区 分		内 容 例 示	数 量（出 荷 量） (kg)				金 額（円）				取 引 糖 度 (%)								
販 売 用 （ 予 定 を 含 む 。 ）	計	製糖工場へ出荷した（予定を含む。）もの及び同等の品質を有するもの		万	千	百	十			万	千	百	十				.		
																	.		
																		.	
																		.	
																		.	
																		.	
																		.	
																		.	
																		.	
																		.	
																		.	
																		.	
																		.	
																		.	
																		.	
																		.	
																		.	
																		.	
	自 家 用		苗 用	苗用に仕向けた（予定を含む。）もの															.
			そ の 他	苗用以外に仕向けた（予定を含む。）もの															.

【2】生産物の販売等の状況（続き）

2 梢頭部等の状況

当年産のさとうきび生産で発生した梢頭部等について、用途別に記入してください。
なお、実際に販売したものは用途別に販売金額から搬出費、包装荷造り費等の出荷経費を除いた金額を記入してください。

区 分	内 容 例 示	数 量 (kg)	金 額 (円)
販 売 用	販売した（予定を含む。）もの	万 千 百 十	万 千 百 十
自 家 用	自家用に仕向けた（予定を含む。）もの		

当年産のさとうきび栽培の特徴

1 作柄概況

2 被害の状況や品質

3 栽培状況の変化

(1) 新たな品種の導入

(2) 栽培型（株出し・春植え・夏植え）の動向

(3) 新たな設備・機械の導入

(4) その他（新たな栽培技術の導入や増産対策への取組状況）

【3】さとうきびの生産のために使用した資材等

1 種苗費

当年産のさとうきび生産のために使用した苗について記入してください。
なお、内訳欄を記入する場合、「計」欄の記入は不要です。

(1) 苗（購入）

品 種 名 等	数 量	単位	金 額 (円)
計		—	万 千 百 十

(2) 苗（自給）

品 種 名 等	数 量	単位

使用した種子の品種名と数量
を記入してください。

【3】さとうきびの生産のために使用した資材等（続き）

2 肥料費

当年産のさとうきび生産のために使用した肥料について記入してください。
なお、内訳欄を記入する場合、「計」欄の記入は不要です。

(1) 購入

資 材 名 等		数 量	単位	金 額 （ 円 ）				さとうき び負担割 合（％）	備 考 欄
計			—		万	千	百	十	
窒 素 質									
りん 酸 質									
力 リ 質									
けい い 酸 質									
（炭酸カルシウム （石灰含む。））									
複 合 肥 料									
土 壌 改 良 資 材									
たい肥・きゅう肥									
そ の 他									微生物資材、液肥、農薬 入り肥料、ペースト肥 料、苦土質肥料、微量要 素肥料、有機質肥料など

2 肥料費（続き）

- ・さとうきびのみの使用分を記入する場合は、100（％）としてください。
- ・さとうきび以外の使用分を含めて記入する場合には、作付面積の割合を目安に記入してください。

(2) 自給（自家生産した肥料）

資 材 名 等	数 量 (kg)	さとうき び負担割 合（％）
計	万 千 百 十	
た い 肥		
き ゅ う 肥		
稲 ・ 麦 わ ら		
そ の 他		

注：稲・麦わらは、前作の収穫後にほ場に放置し、そのまますき込んだ分を除いて記入してください。

3 農業薬剤費

当年産のさとうきび生産のために使用した農業薬剤について記入してください。
なお、内訳欄へ記入する場合、「計」欄への記入は不要です。

資 材 名 等		金 額 （ 円 ）				さとうき び負担割 合（％）	備 考 欄
計			万	千	百	十	
殺 虫 剤							
殺 菌 剤							
殺 菌 殺 虫 剤							
除 草 剤							
そ の 他							植物成長調整剤、展着 剤、生産に使用する農具 及び資材の殺菌・消毒剤 など

- 注1：航空防除及び共同防除は、農薬代も含め「6 賃借料及び料金」に記入してください。
2：除草剤等農薬入りの肥料は「2 肥料費（内訳欄に記入する場合は「その他」。）」に記入してください。

【3】さとうきびの生産のために使用した資材等（続き）

4 光熱動力費

当年産のさとうきび生産のために使用した光熱動力について記入してください。
なお、内訳欄を記入する場合は、「計」欄の記入は不要です。

資 材 名 等		数 量	単 位	金 額（ 円 ）	さとうきび負担割合（％）
購 入（ 計 ）			—	万 千 百 十	
動 力 燃 料	重 油		L		
	軽 油		L		
	灯 油		L		
	ガ ソ リ ン		L		
	潤 滑 油		L		
	混 合 油		L		
	電 力 料		—		
そ の 他 （水道料、木炭などの燃料）			—		
自 給					

・さとうきびのみの使用分を記入する場合は、100（％）としてください。
・さとうきび以外を使用分を含めて記入する場合には、機械等の使用時間や作付面積の割合を目安に記入してください。

使用した自給の資材名と数量を記入してください。

5 諸材料費

当年産のさとうきび生産のために使用した諸材料について記入してください。
なお、内訳欄を記入する場合は、「計」欄の記入は不要です。

資 材 名 等		数 量	単 位	金 額（ 円 ）	さとうきび負担割合（％）
購 入（ 計 ）			—	万 千 百 十	
自 給					

・さとうきびのみの使用分を記入する場合は、100（％）としてください。
・さとうきび以外を使用分を含めて記入する場合には、作付面積の割合を目安に記入してください。

使用した自給の資材名と数量を記入してください。

諸材料には、被覆用ポリエチレンや結束用のなわ等が入ります。

6 賃借料及び料金

当年産のさとうきび生産のために支払った賃借料や料金について記入してください。
なお、内訳欄を記入する場合は、「計」欄の記入は不要です。

・さとうきびのみの支払分を記入する場合は、100（％）としてください。
・さとうきび以外を支払分を含めて記入する場合には、機械等の使用時間や作付面積の割合を目安に記入してください。

料 金 名 等		数 量 等	単 位	金 額（ 円 ）	さとうきび負担割合（％）
計			—	万 千 百 十	
負 担 金 共 同	薬 剤 散 布		—		
	共 同 施 設		—		
農 機 具 借 料			—		
航 空 防 除 賃			a		
賃 耕 料			a		
は 種 ・ 定 植 料			a		
収 穫 請 負 わ せ 賃			a		
そ の 他					

注：共同負担金（薬剤散布）及び航空防除賃は、農薬代も含めて記入してください。

【4】物件税及び公課諸負担

1 物件税

1年間に負担したさとうきび生産に関する物件税について記入してください。
なお、内訳欄を記入する場合は、「計」欄の記入は不要です。

区 分	金 額（円）	さとうきび負担割合（％）
計		
固定資産税（建物）		
固定資産税（農機具）		
不動産取得税（土地以外）		
自動車取得税		
水利地益税		
都市計画税（土地以外）		
共同施設税		

注：固定資産税、不動産取得税及び都市計画税について、土地に係るものは除いて記入してください。

- ・さとうきびのみの負担分を記入する場合は、100（％）としてください。
- ・さとうきび以外の負担分を含めて記入する場合には、物件税の種類に応じて次を目安に記入してください。

固定資産税（建物）、不動産取得税、水利地益税及び都市計画税：使用面積割合

固定資産税（農機具）、自動車取得税、共同施設税：機械等の使用時間割合

2 公課諸負担

1年間に負担したさとうきび生産に関する公課諸負担を記入してください。
なお、内訳欄を記入する場合は、「計」欄の記入は不要です。

区 分	金 額（円）	さとうきび負担割合（％）
計		
集落協議会費（地域集落等の会費）		
農業協同組合費		
農事実行組合費（各種部会費）		
農業共済組合賦課金		

- ・さとうきびのみの負担分を記入する場合は、100（％）としてください。
- ・さとうきび以外の負担分を含めて記入する場合には、公課諸負担の種類に応じて次を目安に記入してください。

集落協議会費、農業協同組合費、農事実行組合費：農業収入全体のうち、さとうきびの収入が占める割合

農業共済組合賦課金：作付面積割合

【5】土地改良及び水利費

当年産のさとうきび生産のために負担した土地改良区費及び水利費等について記入してください。
なお、土地改良区費については、事業種類別の負担金額を記入してください。

1 土地改良区費

事業種類	さとうきび作付ほ場負担金額（円）		さとうきび負担割合（％）
	維持負担金	償還金	
ほ場整備事業			
農地開発事業			
かんがい排水事業			
農道整備事業			
その他（整地、表土扱いのない事業）			

2 水利費等

内訳欄を記入する場合は、「計」欄の記入は不要です。

費用名等	さとうきび作付ほ場負担金額（円）	さとうきび負担割合（％）
水利に係る費用計		

- ・さとうきびのみの負担分を記入する場合は、100（％）としてください。
- ・さとうきび以外の負担分を含めて記入する場合には、農業収入全体のうち、さとうきびの収入が占める割合を目安に記入してください。

水利組合費、揚水ポンプ組合費などの水利に係る費用を記入してください。

【6】借入金（買掛未払金を含む。）及び支払利子

当年産のさとうきび生産のための借入金及び支払利子について記入してください。
なお、内訳欄を記入する場合、「計」欄の記入は不要です。

- ・さとうきびのみの生産に関する金額を記入する場合は、100（％）としてください。
- ・さとうきび以外の金額を含めて記入する場合には、その使途に応じた使用割合を目安に記入してください。

資金名（用途）		調査開始時未償還残高（円）	支払利子額（円）	さとうきび負担割合（％）
計				
借入金				
買掛未払金				

注：土地の取得に関する借入金を除いて記入してください。

【7】建物及び構築物（土地改良施設を含む。）の所有状況

さとうきび生産のために使用した建物及び構築物の所有状況について記入してください。
なお、1年間で新たに取得（新築）した場合は、該当建物等の「名称等」欄～「さとうきび負担割合」欄に記入してください。

耐用年数は、中古で取得した場合のみ記入してください。

修繕費には、次のような費用を記入してください。

- ・倉庫の屋根の修理、壁の塗り替え費用
- ・育苗ハウスのビニールの張り替え費用
- ・建物の電灯や電球の交換費用
- ・防風網や支柱の修繕費用 など

・さとうきびのみに使用した場合は、100（％）としてください。

・さとうきび以外の作物へ共通して使用した場合には、使用面積割合を目安に記入してください。

夏植えに使用している場合、○を囲んでください。

番号	名 称 等	種 類 コ ー ド	構 造 コ ー ド	新 区 分		耐 用 年 数 （ 年 ）	取 得 年 月		取 得 価 額 （ 円 ） 購入金額から補助金分を控除 した額を記入してください。	農 業 経 営 基 盤 強 化 準 備 金 （ 円 ） 建物等の取得のために取 り崩した準備金の額を記入 してください。	修 繕 費 （ 円 ） 当年の当該建物等の修繕 費を記入してください。	保 險 料 （ 円 ） 当年の当該建物等の 災害保険料を記入して ください。	さとう きび 負担 割合 （ ％ ）	夏 植 え 使 用	年 内 異 動 状 況							
				新 築	中 古		年 （ 西 暦 ）	月							異 動 コ ー ド	異動に伴う発生金額 （ 円 ） 売却金額、取り壊しの金額						
1							年	月	億		万	千	百	十					万	千	百	十
2																						
3																						
4																						
5																						
6																						
7																						
8																						
9																						
10																						
11																						
12																						
13																						
14																						
15																						

種類コード			
建築物		構築物	
1	住宅	8	車庫
2	事務所	12	育苗ハウス
3	納屋・倉庫	13	その他の建築物
4	作業場		
構築物		構築物	
15	コンクリートけい畔	18	作業道
16	暗きょ排水施設	19	用水路
17	客土	25	たい肥盤
31	その他の構築物		

構造コード					
建築物					
(1 住宅) ～ (13 その他の建築物)					
1	木 造	4	コンクリートブロック	7	金 属
2	合成樹脂造	5	鉄骨造	8	その他
3	鉄筋コンクリート	6	木造モルタル		
構築物					
(15 コンクリートけい畔) ～ (31 その他の構築物)					
1	コンクリート、 れんが、石、 ブロック	2	金 属	5	合成樹脂
		3	木 造	6	塩化ビニール
		4	土 管	7	その他

異動コード	
1	取り壊し
2	部分取り壊し
3	売却

【8】自動車（自動二輪・三輪を含む。）の所有状況

さとうきび生産のために使用した自動車等の所有状況について記入してください。
なお、1年間で新たに取得した場合は、該当自動車等の「名称等」欄～「さとうきび負担割合」欄に記入してください。

修繕費には、次のような費用を記入してください。

- ・自動車（バイクを含む。）の修繕や整備費用、部品代、車検料のうち整備費用、自動車付属品
- ・バッテリー・補充液
- ・洗車代、リサイクル料金 など

自動車保険料には、任意保険（車両分を含む。）の掛金を記入してください。

- ・さとうきびのみに使用した場合は、100（％）としてください。
- ・さとうきび以外の作物へ共通して使用した場合には、使用時間割合を目安に記入してください。

夏植えに使用している場合、○を囲んでください。

番号	名 称 等	種類 コード	型式 コード	新 古 区 分		耐用 年数（年）	取得年月		取 得 価 額 （円）			修 繕 費 （円）			自 動 車 保 険 料 （円）			自 動 車 ・ 軽 自 動 車 税 （円）			当年、車検を受けた自動車等 について記入してください。				さとう きび 負担 割合 （％）	夏 植 え 使 用	年 内 異 動 状 況																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
				年 （西暦）	月		購入金額から補助金分を 控除した額を記入してくだ さい。	当年の当該自動車等 の修繕費を記入してく ださい。	当年の当該自動 車等の保険料を記 入してください。	当年の当該自動 車等の自動車税又 は軽自動車税を記 入してください。	自動車重量税		自 賠 責 保 険		売 却 金 額 （円）				異 動 コ ー ド	（廃棄（無償譲渡を含む。）し た場合は、「0（ゼロ）」																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
											（円）	（円）																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
1							年	月																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		

種類コード

1	貨物自動車
2	その他の自動車

型式コード

(1 貨物自動車)	
1	軽自動車
2	普通自動車（ダンプ式）
3	普通自動車（ダンプ式以外）
(2 その他の自動車)	
1	軽自動車
2	普通自動車
3	自動二輪・三輪

異動コード

1	売却
2	廃棄等

【9】農業機械（生産管理機器を含む。）の所有状況

くわ類・かま類の農具、作業着・軍手等の農業被服については、12ページに記入してください。

・さとうきびのみに使用した場合は、100（％）として
ください。
・さとうきび以外の作物へ共通して使用した場合には、
使用時間割合を目安に記入してください。

さとうきび生産のために使用した農業機械、パソコンやコピー機等の生産管理機器の所有状況について
記入してください。
なお、1年間で新たに取得した場合は、当該機械や機器の「名称等」欄～「さとうきび負担割合」欄に
記入してください。

修繕費には、次のような費用を記入してください。

- ・農業機械の修繕、整備費用、部品代
- ・パソコン等の修理費用、部品代 など

耐用年数は、中古で取得した場合のみ記入してください。

夏植えに使用している場合、
○を囲んでください。

番号	名 称 等	種類 コード	型式 コード	新 古 分		耐用 年数 (年)	取得年月		取 得 価 額 (円)				農 業 経 営 基 盤 強 化 準 備 金 (円)				修 繕 費 (円)				保 険 料 (円)				軽自動車税 (円)				さとう きび 負担 割合 (%)	夏 植 え 使 用	年 内 異 動 状 況																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
				新 品	中 古		年 (西暦)	月	購入金額から補助金分を 控除した額を記入してくだ さい。				農業機械の購入のために 取り崩した準備金の額を記 入してください。				当年の当該農業機械 や生産管理機器の修繕 費を記入してください。				当年の当該農業 機械の保険料を記 入してください。				当年の当 該農業機械 の軽自動車 税を記入し てください。						異 動 コ ー ド	売 却 金 額 (円) (廃棄（無償譲渡を含む。） した場合は、「0（ゼロ）」)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
1							年	月																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												

種類コード		
3	歩行用トラクター	18 動力散粉機
4	乗用トラクター	28 さとうきび収穫機
8	たい肥等散布機	30 きび脱葉機
9	肥料散布機	54 トレーラー
10	総合は種機	56 その他の農機具
14	移植機	57 パソコン
16	中耕除草機	58 その他の生産管理機器
17	動力噴霧機	

型式コード		
(4	乗用トラクター)	(56 その他の農機具)
1	20馬力未満	1 その他・耐用年数3年
2	20～50馬力未満	2 その他・耐用年数4年
3	50馬力以上	3 その他・耐用年数5年
		4 その他・耐用年数6年
		5 その他・耐用年数7年
		上記以外の農機具
		6 その他

異動コード	
1	売却
2	廃棄等

【10】農具の購入費等

当年産のさとうきび生産のために使用したくわ類やかま類、コピー用紙等の購入費等について、記入してください。
なお、内訳欄を記入する場合、「計」欄の記入は不要です。

・さとうきびのみに使用した場合は、100（％）としてください。
・さとうきび以外の作物にも使用した場合には、使用面積割合を目安に記入してください。

名 称 等		金 額 （ 円 ）				さとうきび負担割合（％）	内 容 例 示	
(計)			万	千	百	十		
農具・農業被服等の購入費								

【農具の購入費】
・くわ類、かま類、シャベル類、ホース、じょうろ、防除ネット、防鳥ネット等の購入費

【農業被服の購入費】
・作業着、軍手、ゴム長靴等の農作業用の衣類の購入費

名 称 等		金 額 （ 円 ）				さとうきび負担割合（％）	内 容 例 示	
(計)			万	千	百	十		
生産管理関係の費用								

【購入費】
・コピー用紙、プリンタートナー等の消耗品の購入費
・農業経営に係る事務用机、消耗品（筆記用具、帳簿、ノート、電卓等）の購入費

【技術取得の費用】
・研修、集会等への参加料（受講料）、交通費
・営農、技術取得等に関する専門書の購入費

【電話代・通信費】
・スマートフォンの通信料

【11】土地の面積及び地代

当年産のさとうきびの収穫が終わる前の1年（夏植えの場合は1年半）の間に、

- ・さとうきびのみ作付けした団地（ほ場）においては、100（％）としてください。
- ・さとうきび以外の作物も作付けした団地（ほ場）においては、さとうきびとそれ以外の作物との過去1年（夏植えの場合は1年半）の間ににおける収入（作付地ごとではなく全体の収入）の割合を記入してください。

【例】A団地（ほ場）にさとうきびと野菜を作付けており、過去1年（夏植えの場合は1年半）の間における作物別の収入がさとうきび300万円、野菜200万円の場合、この作付地の収入割合は次のとおりです。
さとうきび300万円÷（さとうきび300万円＋野菜200万円）＝60（％）

1 所有地

(1) 作付地

当年産のさとうきび生産のために作付けした所有地について記入してください。
なお、団地（ほ場）ごとに田畑のどちらかに○を付けてください。
また、作型が夏植えの場合は、「夏植え」欄に○を付けてください。

番号	団地（ほ場）名	土地台帳面積 （a）		作付実面積 （a）		さとうきび負担割合（％）	地目		夏植え
		ha	a	ha	a		田	畑	
1									
2									
3									
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									

注：途中で廃耕があった場合は、廃耕分も含めた当初の作付実面積を記入してください。

当年産のさとうきびの収穫が終わる前の1年（夏植えの場合は1年半）の間に、

- ・さとうきびのみに使用した場合は、100（％）としてください。
- ・さとうきび以外の作物にも使用した場合は、使用面積の割合を目安に記入してください。

(2) 建物敷地等

当年産のさとうきび生産のために使用した作付地以外の所有地について記入してください。
なお、作型が夏植えの場合は、「夏植え」欄に○を付けてください。

番号	使用地名	総面積 （a）		使用面積 （a）		さとうきび負担割合（％）	夏植え
		ha	a	ha	a		
1							
2							
3							

2 借入地

(1) 作付地

当年産のさとうきび生産のために作付けした借入地について記入してください。
なお、団地（ほ場）ごとに田畑のどちらかに○を付けてください。
また、作型が夏植えの場合は、「夏植え」欄に○を付けてください。

番号	団地（ほ場）名	土地台帳面積 （a）		作付実面積 （a）		支払地代 （円）				さとうきび負担割合（％）	地目		夏植え
		ha	a	ha	a	万	千	百	十		田	畑	
1													
2													
3													
4													
5													
6													
7													
8													
9													
10													

注：途中で廃耕があった場合は、廃耕分も含めた当初の作付実面積を記入してください。

(2) 建物敷地等

当年産のさとうきび生産のために使用した作付地以外の借入地について記入してください。
なお、作型が夏植えの場合は、「夏植え」欄に○を付けてください。

番号	使用地名	総面積 （a）		使用面積 （a）		支払賃借料 （円）				さとうきび負担割合（％）	夏植え
		ha	a	ha	a	万	千	百	十		
1											
2											
3											

【12】作業別労働時間

当年産のさとうきび生産における作業時間について記入してください。
作業時間は食事などを除いた実労働時間とし、最初の作業までの準備から農具の片付けまでの時間やほ場への往復時間も含めてください。
また、複数の作業を同時に行った場合は、要した時間を作業数で等分し、それぞれの作業へ等分した時間を記入してください。

1 家族労働時間

人別・作業別に労働時間を記入してください。

2 雇用労働時間

雇用者の男女別・作業別に労働時間を記入してください。

作業 種類	内 容 例 示	氏名	性別	（年齢）	氏名	性別	（年齢）	氏名	性別	（年齢）	氏名	性別	（年齢）	氏名	性別	（年齢）	雇用労働 時間 男	雇用労働 時間 女	作業 種類	内 容 例 示
			男	女		男	女		男	女		男	女		男	女				
		時間			時間			時間			時間			時間						
育 苗	定植用の苗管理一切			時間			時間			時間			時間			時間			育 苗	定植用の苗管理一切
耕 起 整 地	耕起、整地、砕土、畝立て、融雪剤散布、マルチ張り																		耕 起 整 地	耕起、整地、砕土、畝立て、融雪剤散布、マルチ張り
基 肥	基肥の配合、運搬、施肥																		基 肥	基肥の配合、運搬、施肥
定 植	苗取り、植穴堀り、苗運搬、定植、補植																		定 植	苗取り、植穴堀り、苗運搬、定植、補植
株 分 け	苗の消毒、調苗、株の切断																		株 分 け	苗の消毒、調苗、株の切断
追 肥	追肥の配合、運搬、施肥																		追 肥	追肥の配合、運搬、施肥
中 耕 除 草	ほ場内の中耕、土入れ、土寄せ、除草、除草剤散布																		中 耕 除 草	ほ場内の中耕、土入れ、土寄せ、除草、除草剤散布
管 理	かん排水、けい畔の草刈り、けい畔の除草剤散布、心土破碎、ほ場見回り																		管 理	かん排水、けい畔の草刈り、けい畔の除草剤散布、心土破碎、ほ場見回り
防 除	農薬散布（除草剤除く。）による防除、鳥獣害対策																		防 除	農薬散布（除草剤除く。）による防除、鳥獣害対策
は く 葉	はく葉																		は く 葉	はく葉
収 穫	収穫、運搬																		収 穫	収穫、運搬
生 産 管 理	共同作業打合せ、技術習得、簿記記帳（税務申告は含まない。）																		生 産 管 理	共同作業打合せ、技術習得、簿記記帳（税務申告は含まない。）
間 接 労 働	建物、農機具等の修繕、購入資材の調達等																		間 接 労 働	建物、農機具等の修繕、購入資材の調達等

3 支払賃金

当年産のさとうきび生産のために雇用者に支払った賃金（現物支給も含む。）を記入してください。

区 分	支 払 賃 金 （ 円 ）	さとうきび負担割合（％）
男	万 千 百 十	
女		

- ・さとうきび生産のための労働に支払った賃金を記入する場合は、100（％）としてください。
- ・さとうきび生産以外の労働への支払いも含めて記入する場合には、労働時間の割合を目安に記入してください。



統計法に基づく国の統計調査です。調査票情報の秘密の保護に万全を期します。

秘

農林水産省

統計法に基づく基幹統計

農業經營統計

農業経営統計調査

○年産 米生産費統計調査票

(組織法人経営体用) (案)

この調査は、農林水産省が統計法に基づき基幹統計調査として実施するものです。

また、この調査票は統計の目的のみに使用するもので、記入いただいた個別の結果を、外部への提供や課税のための資料に利用することはない、統計以外の目的には使用しません。

【記入上の留意事項】 ◇オンライン調査も可能です。

1. ○年産の米生産費について記入してください。
2. 調査項目欄には、右づめで記入してください。
3. 黒の鉛筆又はシャープペンシルを使用し、間違えた場合は消しゴムで消してください。
4. オンラインで回答される場合は、同封の「経営統計調査オンラインシステム操作手順書」に従って回答してください。

★数字は枠からはみ出さないように記入してください。

記入見本	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9

★○印は記入見本を参考に記入してください。

記入見本 ①

ご不明な点がございましたら、次のお問い合わせ先までご照会ください。

【問合せ先】

【問合せ先】

[illegible]

調査にご協力いただき、ありがとうございます。
調査票に記入いただく前に、以下についてお読みください。

この調査は、「食用米（※１）の生産コスト」を把握する調査です。
調査票には、〇年産の食用米の生産（※２）のためにかかった経費や労働時間等について記入をお願いします。

- ※１ 食用米とは
食用に供する目的で栽培している水稻のことをいい、種子も含めた主食用米、加工用米、米粉用米が該当します。（食用以外の飼料用米、WCS用稲、バイオエタノール用等は含みません。）
- ※２ この調査での食用米の生産とは
組織内での生産のことをいい、受託による生産は含みません。

【調査票の記入方法（食用米負担割合について）】

食用米を含めた複数の作物を作付けしている場合には、資材代金や料金等から食用米負担分の経費を分けて記入していただく必要があります。
食用米と小麦を作付けしている経営体を例に、記入方法を説明します。

（記入例）
「10万円」で購入した窒素質肥料「1,000kg」を、食用米「8 ha」、小麦「2 ha」の作付地に施肥した場合

例１ 食用米に施肥した数量、金額を記入する方法

区 分	数 量 (kg)	金 額 (円)	食用米負担割合 (%)
窒 素 質 肥 料	8 0 0	8 0 0 0 0	1 0 0

食用米負担割合には100%と記入

例２ 食用米、小麦に施肥した数量、金額の合計を記入する方法
食用米と小麦の作付面積割合「8：2」を目安に食用米負担割合を「80%」と記入してください。

区 分	数 量 (kg)	金 額 (円)	食用米負担割合 (%)
窒 素 質 肥 料	1 0 0 0	1 0 0 0 0 0	8 0

食用米負担割合には80%と記入

【食用米負担割合の設定方法】

食用米を含めた複数の作物を作付けしている場合の食用米負担割合を設定する方法について説明します。

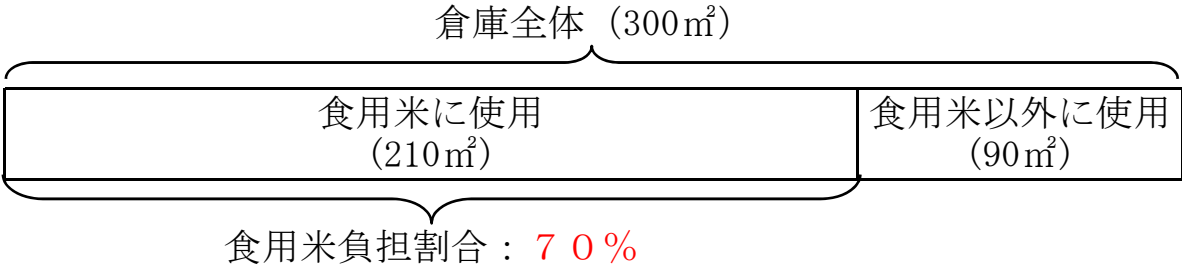
（１）倉庫（建物）の場合

倉庫の全面積のうち、食用米生産のために使用した面積の割合を「食用米負担割合」とします。

食用米負担割合 = $\frac{\text{食用米に使用した倉庫の面積}}{\text{倉庫の全面積}} \times 100$

例：倉庫全体の面積が300㎡で、うち食用米生産のために210㎡、食用米以外の作物に90㎡を使用した場合の「食用米負担割合」は70%
(210㎡÷300㎡×100) になります。

○倉庫（300㎡）の負担割合のイメージ図



（２）農機具（トラクター）の場合

トラクターの全使用時間のうち、食用米生産のために使用した時間の割合を「食用米負担割合」とします。

食用米負担割合 = $\frac{\text{食用米に使用したトラクターの使用時間}}{\text{トラクターの全使用時間}} \times 100$

例：トラクター全体の使用時間が200時間で、うち食用米生産のために80時間、食用米以外の作物に120時間使用した場合の「食用米負担割合」は40%
(80時間÷200時間×100) になります。

調 査 事 項

	ページ
【1】 経営の概況	3
経営している耕地の状況、構成員の人数や構成農家の世帯数、食用米生産における作業受託・委託別状況、農業共済金及び助成金等について記入してください。	
【2】 生産物の販売等の状況	5
食用米、稲わら及びくず米の販売状況等について記入してください。	
【3】 食用米の生産のために使用した資材等	6
種苗費、肥料費等の資材、軽油、ガソリン、電力料等の光熱動力費、農機具借料、ライスセンター費等の賃借料・料金等について記入してください。	
【4】 物件税及び公課諸負担	9
固定資産税等の物件税、農業協同組合費や農業共済組合賦課金等の公課諸負担について記入してください。	
【5】 土地改良及び水利費	9
土地改良区費、水利組合費等の負担金額について記入してください。	
【6】 借入金（買掛未払金を含む。）及び支払利子	9
借入金残高、支払利子について記入してください。	
【7】 建物及び構築物（土地改良施設を含む。）の所有状況	10
生産のために使用した建物及び構築物の所有状況について記入してください。	
【8】 自動車（自動二輪・三輪を含む。）の所有状況	11
生産のために使用した自動車等の所有状況について記入してください。	
【9】 農業機械（生産管理機器を含む。）の所有状況	12
生産のために使用した農業機械、パソコンやコピー機等の生産管理機器の所有状況について記入してください。	
【10】 農具の購入費等	13
生産のために使用したくわ類やかま類、コピー用紙等の購入費等について記入してください。	
【11】 土地の面積及び地代	14
所有地及び借入地の面積及び地代について記入してください。	
【12】 作業別労働時間	15
構成員、雇用別の作業労働時間、田植・収穫の開始日と終了日、雇用者に支払った賃金について記入してください。	

【1】 経営の概況

1 経営耕地

農業経営に利用している耕地の状況を記入してください。

区 分	所有地（a）		借入地（a）	
田	ha	a	ha	a
畑				
うち 普通 畑				
牧 草 地				

2 構成員数と構成農家数等

構成員、農業年雇の人数、構成農家世帯数について記入してください。

区 分	用 語 の 説 明	人 数 等	単 位
構 成 員	貴組織法人に出資している個人（自然人）のうち、貴組織法人の事業に1日以上従事した者		人
農 業 年 雇	構成員を除き、農業経営のためにおおむね年間（7か月以上）を通じて雇った者		人
構 成 農 家 世 帯	貴組織法人に出資している個人（自然人）の属する農家世帯（経営耕地面積が10a以上又は農産物販売金額が15万円以上の世帯）		戸

構成農家世帯数は、貴組織法人への出資者（個人）が農家世帯である場合に、その世帯数を記入します。例えば、同じ農家世帯から出資者が2名いる場合、ここでの構成農家世帯数は「1」戸になります。

3 認定農業者の状況

貴組織法人は認定農業者ですか。
該当を○で囲んでください。

はい

いいえ

4 稲作主体の経営

1年間における農産物総販売金額の中で、稲作販売金額が1位でしたか。
該当を○で囲んでください。

はい

いいえ

5 直近5か年の10a当たり収量

直近5か年における食用米の10a当たり収量を記入してください。

区 分	1 年 前	2 年 前	3 年 前	4 年 前	5 年 前
10 a 当 たり 収 量（kg）					

本調査の対象作物は、食用米（食用に供する目的で栽培している水稻のことをいい、種子も含めた主食用米、加工用米、米粉用米）です。
食用以外の飼料用米、WCS用稲、バイオエタノール用等は含めないでください。

【1】経営の概況（続き）

6 移植・直まき面積

食用米を作付けたほ場について、移植と直まき別の作付面積を記入してください。

区 分	面 積（a）
移 植	ha a .
直 ま き	ha a .

注：面積の合計が当年産の食用米作付面積です。

7 飼料用米作付面積

当年産に飼料用米の作付けがあった場合は、その作付面積を記入してください。

区 分	面 積（a）
飼 料 用 米 作 付 面 積	ha a .

注：WCS用稲は含めないでください。

8 水稻作付ほ場規模別枚数及び面積

食用米を作付けたほ場の規模別枚数及び合計面積を記入してください。

区 分	ほ場枚数 (枚)	面 積（a）
未 整 理 又 は 10a 未 満		ha a .
10a ～ 20a 区 画		ha a .
20a ～ 30a 区 画		ha a .
30a ～ 50a 区 画		ha a .
50a ～ 1 ha 区 画		ha a .
1 ha 以 上 区 画		ha a .

注：面積の合計が当年産の食用米作付面積です。

9 田の状況

食用米を作付けた田の状況について記入してください。

区 分	団地数等
田 の 団 地 数	団地
区 画 面 積 整 割 合 計	50%未満 1
	50 ～ 80 % 2
	80 % 以 上 3

団地とは、田を含む地続きの耕地の一团をいいます。
ただし、地続きの耕地の一团が、他人の経営する耕地等によって分割されていても、作業単位として分離されていない場合は、同一の団地としてください。

10 ほ場間の距離及び団地への平均距離

食用米を作付けたほ場間の距離や団地への平均距離について記入してください。

区 分	距 離（km）
ほ 場 間 の 距 離	km
団 地 へ の 平 均 距 離	km

ほ場間の距離とは、2つ以上団地がある場合、最も離れたほ場間を、最も使われる道のりで移動した距離のことをいいます。このため、団地数が1つの場合は記入不要です。

団地への平均距離とは、居住箇所を起点として、それぞれの団地へ、最も使われる道のりで移動した距離を、団地数の合計で割ったものです。

11 食用米生産における作業受託・委託の状況

食用米生産で作業を受託又は委託した場合は、その面積を記入してください。
なお、同じほ場を複数回受託又は委託した場合、実面積を記入してください。

(1) 受託作業別の状況

区 分	面 積（a）
全 作 業	ha a .
耕 う ん ・ 整 地	ha a .
育 苗	ha a .
田 植	ha a .
防 除	ha a .
刈 取 ・ 脱 穀	ha a .
乾 燥 ・ 調 製	ha a .

(2) 委託作業別の状況

区 分	面 積（a）
育 苗	ha a .
耕 う ん ・ 整 地	ha a .
田 植	ha a .
防 除	ha a .
刈 取 ・ 脱 穀	ha a .
乾 燥 ・ 調 製	ha a .
ライスセンター	ha a .
カントリーエレベーター	ha a .

12 食用米（うるち米）の品種別作付面積

当年産に作付けた食用米（うるち米）の品種名及びその作付面積を記入してください。

区 分	品 種 名	面 積（a）	区 分	品 種 名	面 積（a）
品 種 1		ha a .	品 種 6		ha a .
品 種 2		ha a .	品 種 7		ha a .
品 種 3		ha a .	品 種 8		ha a .
品 種 4		ha a .	品 種 9		ha a .
品 種 5		ha a .	品 種 10		ha a .

13 制度受取金等の状況

当年産の食用米に係る制度受取金等について記入してください。

区 分	掛 金（円）	受 取 金（円）
農 業 共 済	万 千 百 十	万 千 百 十

【2】生産物の販売等の状況

1 食用米の販売状況等（玄米換算）

当年産の食用米の販売状況等について記入してください。
また、主食用及び加工用については、内訳欄を記入する場合、「計」欄の記入は不要です。
なお、実際に販売したものは用途別に販売金額から搬出費、包装荷造り費等の出荷経費を除いた金額を記入してください。

区 分		内 容 例 示	数 量 (kg)				金 額 (円)			
販 売 用 （ 予 定 を 含 む ）	主 食 用 （ 計 ）		万	千	百	十	万	千	百	十
	加 工 用 （ 計 ）									
	区 分 出 荷									
組 織 内 消 費	種 子 用									
	飯 米 用									
	そ の 他									

2 稲わら、くず米の販売状況等

当年産の食用米生産で発生した稲わら、くず米及びもみがらの販売状況等について記入してください。
なお、実際に販売したものは用途別に販売金額から搬出費、包装荷造り費等の出荷経費を除いた金額を記入してください。

(1) 稲わら

「数量の割合」欄には、全体の数量を100%とした場合のそれぞれの数量の割合を記入してください。

区 分		内 容 例 示	数量の割合 (%)	金 額 (円)			
販 売 用	加 工 品 等	民芸品、なわ等の原料仕向けのもの			万	千	百
	そ の 他 (肥料、飼料、敷料等)	飼料、敷料、たい肥等仕向けのもの（きゅう肥交換を含む。）					
組 織 内 消 費	生 わ ら	コンバインの切断わら、野積み、野ざらし状態のもの（無評価）					
	乾 燥 わ ら	収納された稲わらで、自家仕向けのもの（水田還元、敷料、たい肥等）					
	そ の 他 (焼 却、放 棄)	焼却、放棄（無評価）					
計			100				

稲わらの総量を100%とした場合の「販売用」、「組織内消費」の用途別に割合を記入してください。（用途別の合計が100となります。）

(2) くず米及びもみがら

くず米及びもみがらについて、用途別に数量の割合を記入してください。

区 分	数量の割合 (%)	数量の割合 (%)		
		販 売 用	組 織 内 消 費	そ の 他 (廃棄等)
く ず 米	100			
も み が ら	100			

くず米及びもみがらの総量を100%とした場合の「販売用」、「組織内消費」、「その他（廃棄等）」の各割合を記入してください。（販売用、組織内消費、その他（廃棄等）の合計が100となります。）

区 分	販 売 金 額 (円)			
く ず 米		万	千	百
も み が ら				

当年産の水稻栽培の特徴

- 1 作柄概況
- 2 被害の状況や品質
- 3 栽培状況の変化

(1) 新たな品種の導入

(2) 直播栽培の導入

(3) 新たな設備・機械の導入

(4) その他（新たな栽培技術の導入）

通 信 欄

【3】食用米の生産のために使用した資材等

- 1 種苗費
- 当年産の食用米生産のために使用した種子及び苗について記入してください。
なお、内訳欄を記入する場合、「計」欄の記入は不要です。

- ・食用米のみの使用分を記入する場合は、100（％）としてください。
- ・食用米以外の使用分を含めて記入する場合には、作付面積の割合を目安に記入してください。

(1) 種子

品 種 名 等		数 量（kg）	金 額（円）	食用米 負担割合 （％）
(計)		万 千 百 十	万 千 百 十	
購 入				
自 給				

浸種の場合の減耗分や不
発芽による二度まき分につ
いても含めて記入してくだ
さい。

使用した自給の種子の
品種名と数量を記入して
ください。

- ・食用米のみの使用分を記入する場合は、100（％）としてください。
- ・食用米以外の使用分を含めて記入する場合には、作付面積の割合を目安に記入してください。

(2) 苗

品 種 名 等		植え付けた面積 (a)	金 額（円）	食用米 負担割合 （％）
(計)		ha a	万 千 百 十	
購 入				

【3】食用米の生産のために使用した資材等（続き）

2 肥料費

当年産の食用米生産のために使用した肥料について記入してください。
なお、内訳欄を記入する場合、「計」欄の記入は不要です。

・食用米のみの使用分を記入する場合は、100（％）として
ください。
・食用米以外の使用分を含めて記入する場合には、作付面積
の割合を目安に記入してください。

資 材 名 等		数 量（kg）	金 額（円）	食用米 負担割合 （％）	備 考 欄
購入	窒 素 質 肥 料（計）	万 千 百 十	万 千 百 十		
	りん 酸 質 肥 料（計）	万 千 百 十	万 千 百 十		
	カ リ 質 肥 料（計）	万 千 百 十	万 千 百 十		
	け い 酸 質 肥 料（計）	万 千 百 十	万 千 百 十		
	炭 酸 カ ル シ ウ ム（計） （石 灰 含 む。）	万 千 百 十	万 千 百 十		※融雪剤として使 用した分は「5 諸材料費」に記 入してくださ い。
	複 合 肥 料（計）	万 千 百 十	万 千 百 十		
	土 壌 改 良 資 材		万 千 百 十		
	たい肥・きゅう肥				
	そ の 他（計）				微生物資材、液 肥、農薬入り肥 料、ペースト肥 料、苦土質肥料、 微量要素肥料、有 機質肥料など

2 肥料費（続き）

当年産の食用米生産のために使用した肥料のうち、組織内で生産した肥料について記入してください。

資 材 名 等		数 量（kg）	食用米 負担割合 （％）
自給	た い 肥	万 千 百 十	
	き ゆ う 肥		
	稲 ・ 麦 わ ら		
	そ の 他		

・食用米のみの使用分を記入する場合は、
100（％）としてください。
・食用米以外の使用分を含めて記入する
場合には、作付面積の割合を目安に記
入してください。

注： 稲・麦わらは、前作の収穫後にほ場に放置し、そのまま
すき込んだ分を除いて記入してください。

3 農業薬剤費

当年産の食用米生産のために使用した農業薬剤について記入してください。
なお、内訳欄を記入する場合、「計」欄の記入は不要です。

資 材 名 等		金 額（円）	食用米 負担割合 （％）	備 考 欄
殺 虫 剤（計）		万 千 百 十		
殺 菌 剤（計）		万 千 百 十		
殺 虫 殺 菌 剤（計）		万 千 百 十		
除 草 剤（計）		万 千 百 十		
そ の 他（計）		万 千 百 十		殺鼠剤、植物成長調整剤、展着 剤、生産に使用する農具及び資 材（育苗箱など）の殺菌・消毒 剤など

注1： 共同負担金（薬剤散布）及び航空防除賃は、農薬代も含め「6 賃借料及び料金」の該当費目に記入してください。
2： 除草剤等農薬入りの肥料は「2 肥料費」の「その他」に記入してください。

【3】食用米の生産のために使用した資材等（続き）

- ・食用米のみの使用分を記入する場合は、100（％）としてください。
- ・食用米以外の使用分を含めて記入する場合には、機械等の使用時間や作付面積の割合を目安に記入してください。

4 光熱動力費

当年産の食用米生産のために使用した光熱動力について記入してください。

資 材 名 等		数 量	単 位	金 額（円）	食用米負担割合（％）
動 力 燃 料	重 油		L		
	軽 油		L		
	灯 油		L		
	ガ ソ リ ン		L		
	潤 滑 油		L		
	混 合 油		L		
電 力 料			-		
そ の 他 （水道料、木炭などの燃料）			-		
自 給					

使用した自給の
資材名と数量を記
入してください。

5 諸材料費

当年産の食用米生産のために使用した諸材料について記入してください。
「購入・その他」については、内訳欄を記入する場合、「計」欄の記入は不要です。

資 材 名 等		数 量	単 位	金 額（円）	食用米負担割合（％）
購 入	育苗用土（素土含む。）		kg		
	そ の 他 （ 計 ）				
自 給					

- ・食用米のみの使用分を記入する場合は、100（％）としてください。
- ・食用米以外の使用分を含めて記入する場合には、作付面積の割合を目安に記入してください。

使用した自給の
資材名と数量を記
入してください。

諸材料には、育苗箱マット、あぜ波板、ビニール・シート（償却資産に属する建物（育苗ハウス等）のビニール張り替え費用については、建物費の修繕費に計上）、なわ、バインダー用結束ひも等が入ります。

6 賃借料及び料金

当年産の食用米生産のために支払った賃借料や料金について記入してください。
なお、内訳欄を記入する場合、「計」欄の記入は不要です。

- ・食用米のみの支払分を記入する場合は、100（％）としてください。
- ・食用米以外の支払分を含めて記入する場合には、機械等の使用時間や作付面積の割合を目安に記入してください。

料 金 名 等		数 量	単 位	金 額（円）	食用米負担割合（％）
共同負担金	薬 剤 散 布		-		
	共 同 施 設		-		
	共 同 苗 代		-		
農 機 具 借 料			-		
航 空 防 除 賃			ha	a	
賃 耕 料				a	
は 種 ・ 田 植 賃				a	
収 穫 請 負 わ せ 賃				a	
も み す り ・ 脱 穀 賃			kg		
ラ イ ス セ ン タ ー 費			kg		
カ ン ト リ ー エ レ ベ ー タ ー 費			kg		
(計)			-		
そ の 他			-		
			-		
			-		
			-		

注1： 共同負担金（薬剤散布）及び航空防除賃は、農薬代も含めて記入してください。
2： ライスセンター、カントリーエレベーター等に委託しており、その委託料金に包装荷造り費が含まれる場合、包装荷造り費を除いて記入してください。

【4】物件税及び公課諸負担

1 物件税

1年間に負担した食用米生産に関する物件税について記入してください。

区 分	金 額 (円)				食用米 負担割合 (%)
固定資産税 (建物)		万	千	百 十	
固定資産税 (農機具)					
不動産取得税 (土地以外)					
自動車取得税					
水利地益税					
都市計画税 (土地以外)					
共同施設税					

注： 固定資産税、不動産取得税及び都市計画税は土地に係るものを除いて記入してください。

- ・食用米のみの負担分を記入する場合は、100 (%) としてください。
- ・食用米以外の負担分を含めて記入する場合には、物件税の種類に応じて次を目安に記入してください。

固定資産税 (建物)、不動産取得税、水利地益税及び都市計画税：使用面積割合

固定資産税 (農機具)、自動車取得税、共同施設税：機械等の使用時間

2 公課諸負担

1年間に負担した食用米生産に関する公課諸負担について記入してください。

区 分	金 額 (円)				食用米 負担割合 (%)
集落協議会費 (地域集落等の会費)		万	千	百 十	
農業協同組合費					
農事実行組合費 (稲作部会等の会費)					
農業共済組合賦課金					

- ・食用米のみの負担分を記入する場合は、100 (%) としてください。
- ・食用米以外の負担分を含めて記入する場合には、公課諸負担の種類に応じて次を目安に記入してください。

集落協議会費、農業協同組合費、農事実行組合費：農業収入全体のうち、食用米の収入が占める割合

農業共済組合賦課金：作付面積割合

【5】土地改良及び水利費

当年産の食用米生産のために負担した土地改良区費及び水利費等について記入してください。
なお、土地改良区費については、事業種類別の負担金額を記入してください。

1 土地改良区費

事業種類	食用米作付ほ場負担金額（円）						食用米 負担割合 （％）
	維持負担金			償還金			
ほ場整備事業			万	千	百	十	
農地開発事業							
かんがい排水事業							
農道整備事業							
その他（整地、表土 扱いのない事業）							

2 水利費等

費用名	食用米作付ほ場 負担金額 (円)	食用米 負担割合 (%)
水利組合費		
揚水ポンプ組合費		

- ・食用米のみの負担分を記入する場合は、100 (%) としてください。
- ・食用米以外の負担分を含めて記入する場合には、農業収入全体のうち、食用米の収入が占める割合を目安に記入してください。

- ・食用米のみの生産に関する金額を記入する場合は、100 (%) としてください。
- ・食用米以外の金額を含めて記入する場合には、その用途に応じた使用割合を目安に記入してください。

【6】借入金 (買掛未払金を含む。) 及び支払利子

当年産の食用米生産のための借入金及び支払利子について記入してください。
なお、内訳欄を記入する場合、「計」欄の記入は不要です。

資金名 (用途)	調査開始時 未償還残高 (円)	支払利子額 (円)	食用米 負担割合 (%)
短期借入金	(計)		
長期借入金	(計)		
買掛未払金			

注：土地の取得に関する借入金を除いて記入してください。

【7】建物及び構築物（土地改良施設を含む。）の所有状況

食用米生産のために使用した建物及び構築物の所有状況について記入してください。
なお、1年間で新たに取得（新築）した場合は、該当建物等の「名称等」欄～「食用米負担割合」欄に記入してください。

耐用年数は、中古で取得した場合のみ記入してください。

修繕費には、次のような費用を記入してください。

- ・倉庫の屋根の修理、壁の塗り替え費用
- ・育苗ハウスのビニールの張り替え費用
- ・建物の電灯や電球の交換費用
- ・防風網や支柱の修繕費用 など

- ・食用米のみに使用した場合は、100（％）としてください。
- ・食用米以外の作物へ共通して使用した場合には、使用面積割合を目安に記入してください。

番号	名 称 等	種 類 コ ー ド	構 造 コ ー ド	新 区 分		耐 用 年 数 （ 年 ）	取 得 年 月		取 得 価 額 （ 円 ） 〔 購入金額から補助金分を控除 した額を記入してください。 〕	農 業 経 営 基 盤 強 化 準 備 金 （ 円 ） 〔 建物等の取得のために取 り崩した準備金の額を記入 してください。 〕	修 繕 費 （ 円 ） 〔 当年の当該建物等の修繕 費を記入してください。 〕	保 險 料 （ 円 ） 〔 当年の当該建物等の 災害保険料を記入して ください。 〕	食 用 米 負 担 割 合 （ ％ ）	年 内 異 動 状 況					
				新 築	中 古		年 （ 西 暦 ）	月						異 動 コ ー ド	異動に伴う発生金額 （ 円 ） 〔 売却金額、取り壊しの金額 〕				
1				○	○		年	月	億	万	千	百	十			万	千	百	十
2				○	○														
3				○	○														
4				○	○														
5				○	○														
6				○	○														
7				○	○														
8				○	○														
9				○	○														
10				○	○														
11				○	○														
12				○	○														
13				○	○														
14				○	○														
15				○	○														

種類コード			
建築物			
1	住宅	8	車庫
2	事務所	11	ライスセンター
3	納屋・倉庫	12	育苗ハウス
4	作業場	13	その他の建築物
構築物			
14	稲架	18	作業道
15	コンクリートけい畔	19	用水路
16	暗きょ排水施設	25	たい肥盤
17	客土	31	その他の構築物

構造コード					
建築物 (1 住宅) ～ (13 その他の建築物)					
1	木造	4	コンクリートブロック	7	金属
2	合成樹脂造	5	鉄骨造	8	その他
3	鉄筋コンクリート	6	木造モルタル		
構築物 (14 稲架) ～ (31 その他の構築物)					
1	コンクリート、れんが、石、ブロック	2	金属	5	合成樹脂
		3	木造	6	塩化ビニール
		4	土管	7	その他

異動コード	
1	取り壊し
2	部分取り壊し
3	売却

【8】自動車（自動二輪・三輪を含む。）の所有状況

食用米生産のために使用した自動車等の所有状況について記入してください。
なお、1年間で新たに取得した場合は、該当自動車等の「名称等」欄～「食用米負担割合」欄に記入してください。

耐用年数は、中古で取得した場合のみ記入してください。

修繕費には、次のような費用を記入してください。

- ・自動車（バイクを含む。）の修繕や整備費用、部品代、車検料のうち整備費用、自動車付属品
- ・バッテリー・補充液
- ・洗車代、リサイクル料金 など

自動車保険料には、任意保険（車両分を含む。）の掛金を記入してください。

- ・食用米のみに使用した場合は、100（％）としてください。
- ・食用米以外の作物へ共通して使用した場合には、使用时间割合を目安に記入してください。

番号	名称等	種類コード	型式コード	新区分 新品中古	耐用年数 (年)	取得年月		取得価額 (円) 購入金額から補助金分を 控除した額を記入してくだ さい。	修繕費 (円) 当年の当該自動車等 の修繕費を記入してく ださい。	自動車保険料 (円) 当年の当該自動 車等の保険料を記 入してください。	自動車・ 軽自動車税 (円) 当年の当該自動 車等の自動車税又 は軽自動車税を記 入してください。	当年、車検を受けた自動車等 について記入してください。		食用米 負担 割合 (%)	年内異動状況	
						年 (西暦)	月					自動車重量税 (円)	自賠責保険 (円)		異動 コード	売却金額 (円) 廃棄（無償譲渡を含む。）し た場合は、「0（ゼロ）」
1																
2																
3																
4																
5																
6																
7																
8																
9																
10																
11																
12																
13																
14																
15																

種類コード	
1	貨物自動車
2	その他の自動車

型式コード	
(1 貨物自動車)	
1	軽自動車
2	普通自動車（ダンプ式）
3	普通自動車（ダンプ式以外）
(2 その他の自動車)	
1	軽自動車
2	普通自動車
3	自動二輪・三輪

異動コード	
1	売却
2	廃棄等

【9】農業機械（生産管理機器を含む。）の所有状況

くわ類・かま類の農具、作業着・軍手等の農業被服については、13ページに記入してください。

食用米生産のために使用した農業機械、パソコンやコピー機等の生産管理機器の所有状況について記入してください。
なお、1年間で新たに取得した場合は、当該機械や機器の「名称等」欄～「食用米負担割合」欄に記入してください。

修繕費には、次のような費用を記入してください。
・農業機械の修繕、整備費用、部品代
・パソコン等の修理費用、部品代 など

・食用米のみに使用した場合は、100（％）としてください。
・食用米以外の作物へ共通して使用した場合には、使用時間割合を目安に記入してください。

耐用年数は、中古で取得した場合のみ記入してください。

番号	名 称 等	種類 コード	型式 コード	新 古 区 分		耐用 年数（年）	取得年月		取 得 価 額 （円） 〔 購入金額から補助金分を 控除した額を記入してくだ さい。 〕	農 業 経 営 基 盤 強 化 準 備 金 （円） 〔 農業機械の購入のために 取り崩した準備金の額を記 入してください。 〕	修 繕 費 （円） 〔 当年の当該農業機械 や生産管理機器の修繕 費を記入してください。 〕	保 険 料 （円） 〔 当年の当該農業 機械の保険料を記 入してください。 〕	軽自動車税 （円） 〔 当年の当該 農業機械の軽 自動車税を記 入してくださ い。 〕	食用米 負担 割合 （％）	年 内 異 動 状 況						
				新 品	中 古		年 （西暦）	月							異 動 コ ー ド	売 却 金 額 （円） 〔 廃棄（無償譲渡を含む。）し た場合は、「0（ゼロ）」 〕					
1							年	月		万	千	百	十					万	千	百	十
2																					
3																					
4																					
5																					
6																					
7																					
8																					
9																					
10																					
11																					
12																					
13																					
14																					
15																					

種類コード			
1	電動機	19	バインダー
2	発動機	20	自脱型コンバイン
3	歩行用トラクター	21	普通型コンバイン
4	乗用トラクター	29	脱穀機
12	電熱育苗機	31	乾燥機
13	田植機	32	もみすり機
15	揚水ポンプ	56	その他の農機具
17	動力噴霧機	57	パソコン
18	動力散粉機	58	その他の生産管理機器

型式コード					
(4 乗用トラクター)		(20 自脱型コンバイン)		(56 その他の農機具)	
1	20馬力未満	1	3条刈以下	1	その他・耐用年数3年
2	20～50馬力未満	2	4条刈以上	2	その他・耐用年数4年
3	50馬力以上	(31 乾燥機)		3	その他・耐用年数5年
(13 田植機)		1	静置式	4	その他・耐用年数6年
1	2条植	2	循環式	5	その他・耐用年数7年
2	3～5条植	上記以外の農機具			
3	6条植	6 その他			

異動コード	
1	売却
2	廃棄等

【10】農具の購入費等

当年産の食用米生産のために使用したくわ類やかま類、コピー用紙等の購入費等について、記入してください。
なお、内訳欄を記入する場合、「計」欄の記入は不要です。

- ・食用米のみに使用した場合は、100（％）としてください。
 - ・食用米以外の作物へ共通して使用した場合には、使用面積割合を目安に記入してください。

名 称 等		金 額 （ 円 ）				食用米 負担割合 （％）	内 容 例 示
(計)			万	千	百	十	
農 具 ・ 農 業 被 服 等 の 購 入 費							【農具の購入費】 ・くわ類、かま類、シャベル類、ホース、じょうろ、防除ネット、防鳥ネット等の購入費 【農業被服の購入費】 ・作業着、軍手、ゴム長靴等の農作業用の衣類の購入費

名 称 等		金 額 （ 円 ）				食用米 負担割合 （％）	内 容 例 示
(計)			万	千	百	十	
生 産 管 理 関 係 の 費 用							【購入費】 ・コピー用紙、プリンタートナー等の消耗品の購入費 ・農業経営に係る事務用機、消耗品（筆記用具、帳簿、ノート、電卓等）の購入費 【技術取得の費用】 ・研修、集会等への参加料（受講料）、交通費 ・営農、技術取得等に関する専門書の購入費 【電話代・通信費】 ・スマートフォンの通信料

【11】土地の面積及び地代

当年産の食用米の収穫が終わる前の1年間に、

- ・食用米のみ作付けした団地（ほ場）においては、100（％）としてください。
- ・食用米以外の作物も作付けした団地（ほ場）においては、食用米と食用米以外の作物との過去1年間における収入（作付地ごとではなく全体の収入）の割合を記入してください。

【例】A団地（ほ場）に食用米と小麦を作付けており、過去1年間における作物別の収入が食用米400万円、小麦400万円の場合、この作付地の収入割合は次のとおりです。

食用米400万円

（食用米400万円＋小麦400万円）

=50%

1 所有地
(1) 作付地

当年産の食用米生産のために作付けした所有地について記入してください。

番号	団地（ほ場）名	土地台帳面積 （a）		作付実面積 （a）		食用米 負担割合 （％）
1		ha	a	ha	a	
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						

注：途中で廃耕があった場合は、廃耕分も含めた当初の作付実面積を記入してください。

当年産の食用米の収穫が終わる前の1年間に、

- ・食用米のみに使用した場合は、100（％）としてください。
- ・食用米以外にも使用した場合には、使用面積割合を目安に記入してください。

(2) 建物敷地等

当年産の食用米生産のために使用した作付地以外の建物敷地等の所有地について記入してください。

番号	使用地名	総面積 （a）		使用面積 （a）		食用米 負担割合 （％）
1		ha	a	ha	a	
2						
3						

2 借入地
(1) 作付地

当年産の食用米生産のために作付けした借入地について記入してください。

番号	団地（ほ場）名	土地台帳面積 （a）		作付実面積 （a）		支払地代 （円）				食用米 負担割合 （％）
1		ha	a	ha	a		万	千	百	十
2										
3										
4										
5										
6										
7										
8										
9										
10										

注：途中で廃耕があった場合は、廃耕分も含めた当初の作付実面積を記入してください。

(2) 建物敷地等

当年産の食用米生産のために使用した作付地以外の建物敷地等の借入地について記入してください。

番号	使用地名	総面積 （a）		使用面積 （a）		支払賃借料 （円）				食用米 負担割合 （％）
1		ha	a	ha	a		万	千	百	十
2										
3										

【12】作業別労働時間

当年産の食用米生産における主な作業時間（受託による作業時間は含みません。）について記入してください。
作業時間は食事などを除いた実労働時間とし、最初の作業までの準備から農具の片付けまでの時間やほ場への往復時間も含めてください。
また、複数の作業を同時に行った場合は、要した時間を作業数で等分し、それぞれの作業へ等分した時間を記入してください。

1 構成員（年齢階層別）・雇用別の労働時間

作業ごとの延べ作業時間とその作業に携わった延べ人数を記入してください。
なお、構成員の労働時間については、構成員の年齢階層（65歳未満、65～69歳、70～74歳、75歳以上）別に記入してください。

作 業 種 類	内 容 例 示	構 成 員 の 年 齢 階 層								雇 用		作 業 種 類
		65 歳 未 満		65 ～ 69 歳		70 ～ 74 歳		75 歳 以 上		合 計		
		延べ 作業時間	延べ 人数	延べ 作業時間	延べ 人数	延べ 作業時間	延べ 人数	延べ 作業時間	延べ 人数	延べ 作業時間	延べ 人数	
種 子 予 措	選種、浸種、消毒、催芽											種 子 予 措
育 苗	床作り、は種、施肥、かん水等の育苗作業											育 苗
耕 起 整 地	荒起し、秋起し、耕うんから代かき、あぜ塗り											耕 起 整 地
基 肥	肥料の運搬、施肥、客土の搬入											基 肥
直 ま き	直まき、覆土に係る労働											直 ま き
田 植	苗取り・運搬、田植、浮苗直し、補植、苗箱片付け											田 植
追 肥	肥料の運搬、施肥、除草剤混入肥料の散布											追 肥
除 草	本田の中耕除草、本田の除草剤散布、ひえぬき											除 草
管 理	けい畔の草刈り、けい畔の除草剤散布、水管理											管 理
防 除	農薬散布（除草剤除く。）による防除、鳥獣害対策											防 除
刈 取 脱 穀	稲刈り、稲の結束、稲架掛け、脱穀、稲わら処理											刈 取 脱 穀
乾 燥	乾燥、もみすり（注）、もみ及び玄米運搬											乾 燥
生 産 管 理	共同作業打合せ、技術習得、簿記記帳（税務申告は含まない。）											生 産 管 理
間 接 労 働	建物、農機具等の修繕、購入資材の調達等											間 接 労 働

注：「もみすり・調製作業」と「包装荷造り作業」が機械化一貫作業の場合、包装荷造りに要した作業時間を除いて記入してください。

2 食用米の田植、収穫期間

当年産の田植、収穫を開始した日と終了した日を記入してください。

区 分	開 始 日			終 了 日		
田 植		月	日		月	日
収 穫		月	日		月	日

3 支払賃金

当年産の食用米生産のために雇用者に支払った労賃（現物支給も含む。）を記入してください。

区 分	支 払 賃 金 （ 円 ）	食用米 負担割合 （％）
合 計		

- ・食用米生産のための労働に支払った賃金を記入する場合は、100（％）としてください。
- ・食用米生産以外の労働への支払いも含めて記入する場合には、労働時間の割合を目安に記入してください。



政府統計
統計法に基づく国の統計調査です。調査票情報の秘密の保護に万全を期します。

秘

農林水産省

統計法に基づく基幹統計

農業經營統計

農業経営統計調査

○年産 小麦生産費統計調査票

(組織法人経営体用) (案)

この調査は、農林水産省が統計法に基づき基幹統計調査として実施するものです。

また、この調査票は統計の目的のみに使用するもので、記入いただいた個別の結果を、外部への提供や課税のための資料に利用することはなく、統計以外の目的には使用しません。

【記入上の留意事項】 ◇オンライン調査も可能です。

1. ○年産の小麦生産費について記入してください。
2. 調査項目欄には、右づめで記入してください。
3. 黒の鉛筆又はシャープペンシルを使用し、間違えた場合は消しゴムで消してください。
4. オンラインで回答される場合は、同封の「経営統計調査オンラインシステム操作手順書」に従って回答してください。

★数字は枠からはみ出さないように記入してください。

記入見本	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9

★○印は記入見本を参考に記入してください。

記入見本 ①

ご不明な点がございましたら、次のお問い合わせ先までご照会ください。

【問合せ先】

【問合せ先】

[illegible]

調査にご協力いただき、ありがとうございます。
調査票に記入いただく前に、以下についてお読みください。

この調査は、「小麦（※1）の生産コスト」を把握する調査です。
調査票には、○年産の小麦の生産（※2）のためにかかった経費や労働時間等について記入をお願いします。

- ※1 小麦とは
食用だけでなく、種子用の麦も該当します。（青刈り目的で栽培している小麦は含みません。）
- ※2 この調査での小麦の生産とは
組織内での生産のことをいい、受託による生産は含みません。

【調査票の記入方法（小麦負担割合について）】

小麦を含めた複数の作物を作付けしている場合には、資材代金や料金等から小麦負担分の経費を分けて記入していただく必要があります。
小麦と水稻を作付けしている経営体を例に、記入方法を説明します。

（記入例）
「10万円」で購入した肥料「1,000kg」を、小麦「2 ha」、水稻「8 ha」の作付地に施肥した場合

例1 小麦に施肥した数量、金額を記入する方法

区 分	数 量 (kg)	金 額 (円)	小麦負担割合 (%)
肥料(購入)計	200	20000	100

小麦負担割合には100%と記入

例2 小麦、水稻に施肥した数量、金額の合計を記入する方法
小麦と水稻の作付面積割合「2：8」を目安に小麦負担割合を「20%」と記入してください。

区 分	数 量 (kg)	金 額 (円)	小麦負担割合 (%)
肥料(購入)計	1000	10000	20

小麦負担割合には20%と記入

【小麦負担割合の設定方法】

小麦を含めた複数の作物を作付けしている場合の小麦負担割合を設定する方法について説明します。

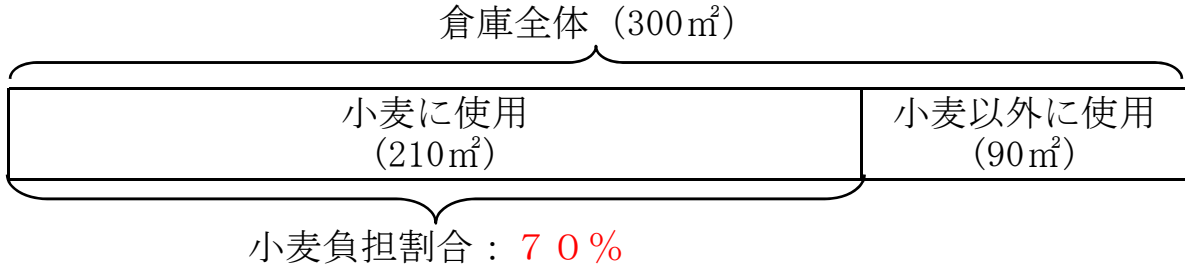
（1）倉庫（建物）の場合

倉庫の全面積のうち、小麦生産のために使用した面積の割合を「小麦負担割合」とします。

小麦負担割合 = $\frac{\text{小麦に使用した倉庫の面積}}{\text{倉庫の全面積}} \times 100$

例： 倉庫全体の面積が300㎡で、うち小麦生産のために210㎡、小麦以外の作物に90㎡を使用した場合の「小麦負担割合」は70%
(210㎡÷300㎡×100) になります。

○倉庫（300㎡）の負担割合のイメージ図



（2）農機具（トラクター）の場合

トラクターの全使用時間のうち、小麦生産のために使用した時間の割合を「小麦負担割合」とします。

小麦負担割合 = $\frac{\text{小麦に使用したトラクターの使用時間}}{\text{トラクターの全使用時間}} \times 100$

例： トラクター全体の使用時間が200時間で、うち小麦生産のために80時間、小麦以外の作物に120時間使用した場合の「小麦負担割合」は40%
(80時間÷200時間×100) になります。

調 査 事 項

	ページ
【 1 】 経営の概況 3	3
経営している耕地の状況、構成員の人数や構成農家の世帯数、小麦生産における作業受託・委託別状況、農業共済金及び助成金等について記入してください。	
【 2 】 生産物の販売等の状況 5	5
小麦の品質・用途別、麦わら及びくず麦の販売状況について記入してください。	
【 3 】 小麦の生産のために使用した資材等 6	6
種苗費、肥料費等の資材、軽油、ガソリン、電力料等の光熱動力費、農機具借料、ライスセンター費等の賃借料・料金等について記入してください。	
【 4 】 物件税及び公課諸負担 9	9
固定資産税等の物件税、農業協同組合費や農業共済組合賦課金等の公課諸負担について記入してください。	
【 5 】 土地改良及び水利費 9	9
土地改良区費、水利組合費等の負担金額について記入してください。	
【 6 】 借入金（買掛未払金を含む。）及び支払利子 9	9
借入金残高、支払利子について記入してください。	
【 7 】 建物及び構築物（土地改良施設を含む。）の所有状況 10	10
生産のために使用した建物及び構築物の所有状況について記入してください。	
【 8 】 自動車（自動二輪・三輪を含む。）の所有状況 11	11
生産のために使用した自動車等の所有状況について記入してください。	
【 9 】 農業機械（生産管理機器を含む。）の所有状況 12	12
生産のために使用した農業機械、パソコンやコピー機等の生産管理機器の所有状況について記入してください。	
【10】 農具の購入費等 13	13
生産のために使用したくわ類やかま類、コピー用紙等の購入費等について記入してください。	
【11】 土地の面積及び地代 14	14
所有地及び借入地の面積及び地代について記入してください。	
【12】 作業別労働時間 15	15
構成員、雇用別の作業労働時間、雇用者に支払った賃金について記入してください。	

【 1 】 経営の概況

- 1 経営耕地
農業経営に利用している耕地の状況を記入してください。

区 分	所有地（a）		借入地（a）	
田	ha	a	ha	a
畑				
うち普通畑				
牧草地				

- 2 構成員数と構成農家数等
構成員、農業年雇の人数、構成農家世帯数について記入してください。

区 分	用 語 の 説 明	人 数 等	単 位
構 成 員	貴組織法人に出資している個人（自然人）のうち、貴組織法人の事業に1日以上従事した者		人
農 業 年 雇	構成員を除き、農業経営のためにおおむね年間（7か月以上）を通じて雇った者		人
構 成 農 家 世 帯	貴組織法人に出資している個人（自然人）の属する農家世帯（経営耕地面積が10a以上又は農産物販売金額が15万円以上の世帯）		戸

構成農家世帯数は、貴組織法人への出資者（個人）が農家世帯である場合に、その世帯数を記入します。
例えば、同じ農家世帯から出資者が2名いる場合、ここでいう構成農家世帯数は「1」戸になります。

- 3 認定農業者の状況
貴組織法人は認定農業者ですか。
該当を○で囲んでください。

はい

いいえ

- 4 直近5か年の10a当たり収量
直近5か年における小麦の10a当たり収量を記入してください。

区 分	1 年前	2 年前	3 年前	4 年前	5 年前
10 a 当たり収量（kg）					

本調査の対象作物は、食用だけでなく、種子用を含めた小麦です。
青刈り目的で栽培している小麦は含めないでください。

【1】経営の概況（続き）

5 小麦生産における作業委託の状況

小麦生産で作業を受託又は委託した場合は、その面積を記入してください。
なお、同じほ場を複数回受託又は委託した場合、実面積を記入してください。

(1) 受託作業別の状況

区 分	面 積（a）			
全 作 業		ha	a	
耕 う ん ・ 整 地				
は 種				
防 除				
刈 取 ・ 脱 穀				
乾 燥 ・ 調 製				

(2) 委託作業別の状況

区 分	面 積（a）			
耕 う ん ・ 整 地		ha	a	
は 種				
防 除				
刈 取 ・ 脱 穀				
乾 燥 ・ 調 製				

6 小麦の品種別作付面積

当年産に作付けした小麦の品種名及びその作付面積を記入してください。

区 分	品 種 名	面 積（a）			
品 種 1			ha	a	
品 種 2					
品 種 3					
品 種 4					
品 種 5					

注：面積の合計が当年産の小麦作付面積です。

7 制度受取金等の状況

当年産の小麦に係る制度受取金等について記入してください。

区 分	掛 金（円）	受 取 金（円）
農 業 共 済		

当年産の小麦栽培の特徴

1 作柄概況

2 被害の状況や品質

3 栽培状況の変化

(1) 新たな品種の導入

(2) 新たな設備・機械の導入

(3) その他（新たな栽培技術の導入）

通 信 欄

【2】生産物の販売等の状況

1 小麦の品質・用途別の販売状況等（玄麦換算）

当年産の販売状況等について記入してください。
1等、2等、規格外A及びBについては、内訳欄を記入する場合、「計」欄の記入は不要です。
なお、実際に販売したものは用途別に販売金額から搬出費、包装荷造り費等の出荷経費を除いた金額を記入してください。

区 分		内 容 例 示	数 量 (kg)	金 額 (円)
販 売 用 （ 予 定 を 含 む 。）	1 等（計）		万 千 百 十	万 千 百 十
		農産物検査において「1等」と判定されたもの		
	2 等（計）			
		農産物検査において「2等」と判定されたもの		
	規 格 外 A（計）			
		農産物検査において「規格外」と判定されたもののうち、Aランクのもの		
	規 格 外 B（計）			
		農産物検査において「規格外」と判定されたもののうち、Bランクのもの		
組 織 内 消 費	規 格 外 C	農産物検査において「規格外」と判定されたもののうち、Cランクのもの		
	そ の 他	種子用のほか、1・2等や規格外と同等の品質を有するもの		
	食 用	食用に仕向けた（予定を含む。）1・2等、規格外Aのもの		
	種 子 用	種子用に仕向けた（予定を含む。）もの		
	規 格 外 B	組織内に仕向けた（予定を含む。）規格外のうちBランクのもの		
	規 格 外 C	組織内に仕向けた（予定を含む。）規格外のうちCランクのもの		
	そ の 他	食用、種子用、規格外B・C以外に仕向けた（予定を含む。）もの		

2 麦わら、くず麦の販売状況等

当年産の小麦生産で発生した麦わら及びくず麦の状況について記入してください。
なお、実際に販売したものは用途別に販売金額から搬出費、包装荷造り費等の出荷経費を除いた金額を記入してください。

(1) 麦わら

「数量の割合」欄には、全体の数量を100%とした場合のそれぞれの数量の割合を記入してください。

区 分	内 容 例 示	数量の割合 (%)	金 額 (円)
販 売 用	麦かん、麦わら加工品、麦ぬか、ふすま等		万 千 百 十
組 織 内 消 費	販売していない麦わら全般		
うち 無 評 価 分	刈取機の切断わらや野積み等のわら		
計		1 0 0	

麦わらの総量を100%とした場合の「販売用」、「組織内消費」の用途別に割合を記入してください。（用途別の合計が100となります。）

(2) くず麦

くず麦について、用途別に数量の割合を記入してください。

区 分	数量の割合 (%)	販 売 用	組 織 内 消 費	そ の 他 (廃 棄 等)
く ず 麦	1 0 0			

くず麦の総量を100%とした場合の「販売用」、「組織内消費」、「その他（廃棄等）」の各割合を記入してください。（販売用、組織内消費、その他（廃棄等）の合計が100となります。）

区 分	販 売 金 額 (円)
く ず 麦	万 千 百 十

自由記入欄

【3】小麦の生産のために使用した資材等

1 種苗費

当年産の小麦生産のために使用した種子について記入してください。
なお、内訳欄を記入する場合、「計」欄の記入は不要です。

(1) 種子（購入）

品 種 名	数 量	単 位	金 額（円）			
		—	万	千	百	十
計						

浸種の場合の減耗分や不発芽による二度まき分についても含めて記入してください。

(2) 種子（自給）

品 種 名	数 量	単 位

使用した自給の種子の品種名と数量を記入してください。

【3】小麦の生産のために使用した資材等（続き）

2 肥料費

当年産の小麦生産のために使用した肥料について記入してください。
なお、内訳欄を記入する場合、「計」欄の記入は不要です。

(1) 購入

資 材 名 等		数 量	単 位	金 額 （ 円 ）				小麦 負担割合 (%)	備 考 欄
計			—		万	千	百	十	
窒 素 質									
りん 酸 質									
カリ 質									
けい 酸 質									
(炭 酸 灰 カ ル シ ウ ム)									
複 合 肥 料									
土 壌 改 良 資 材									
たい肥・きゅう肥									
そ の 他									

※融雪剤として使用した
分は「5 諸材料費」
に記入してください。

微生物資材、液肥、農薬
入り肥料、ペースト肥
料、苦土質肥料、微量要
素肥料、有機質肥料など

2 肥料費（続き）

・小麦のみの使用分を記入する場合は、100（%）としてください。
・小麦以外の使用分を含めて記入する場合には、作付面積の割合
を目安に記入してください。

(2) 自給（組織内で生産した肥料）

資 材 名 等	数 量 (kg)	小麦 負担割合 (%)
計		
た い 肥		
き ゅ う 肥		
稲 ・ 麦 わ ら		
そ の 他		

注：稲・麦わらは、前作の収穫後にほ場に放置し、そのまますき込んだ分を除いて記入してください。

3 農業薬剤費

当年産の小麦生産のために使用した農業薬剤について記入してください。
なお、内訳欄へ記入する場合、「計」欄への記入は不要です。

資 材 名 等		金 額 （ 円 ）				小麦 負担割合 (%)	備 考 欄
計			万	千	百	十	
殺 虫 剤							
殺 菌 剤							
殺 菌 殺 虫 剤							
除 草 剤							
そ の 他							

植物成長調整剤、展着
剤、生産に使用する農具
及び資材の殺菌・消毒剤
など

注1：共同負担金（薬剤散布）及び航空防除賃は、農薬代も含め「6 賃借料及び料金」に記入してください。
2：除草剤等農薬入りの肥料は「2 肥料費（内訳欄に記入する場合は「その他」。）」に記入してください。

【3】小麦の生産のために使用した資材等（続き）

4 光熱動力費

当年産の小麦生産のために使用した光熱動力について記入してください。
なお、内訳欄を記入する場合は、「計」欄の記入は不要です。

資 材 名 等		数 量	単 位	金 額（ 円 ）	小麦 負担割合 （％）
購 入（ 計 ）			—	万 千 百 十	
動 力 燃 料	重 油		L		
	軽 油		L		
	灯 油		L		
	ガ ソ リ ン		L		
	潤 滑 油		L		
	混 合 油		L		
	電 力 料		—		
そ の 他 （水道料、木炭などの燃料）			—		
自 給					

・小麦のみの使用分を記入する場合は、100（％）としてください。
・小麦以外の使用分を含めて記入する場合には、機械等の使用時間や作付面積の割合を目安に記入してください。

使用した自給の資材名と数量を記入してください。

5 諸材料費

当年産の小麦生産のために使用した諸材料について記入してください。
なお、内訳欄を記入する場合は、「計」欄の記入は不要です。

資 材 名 等		数 量	単 位	金 額（ 円 ）	小麦 負担割合 （％）
購 入（ 計 ）			—	万 千 百 十	
自 給					

・小麦のみの使用分を記入する場合は、100（％）としてください。
・小麦以外の使用分を含めて記入する場合には、作付面積の割合を目安に記入してください。

使用した自給の資材名と数量を記入してください。

融雪剤として使用した炭酸カルシウムは、諸材料に記入してください。

6 賃借料及び料金

当年産の小麦生産のために支払った賃借料や料金について記入してください。
なお、内訳欄を記入する場合は、「計」欄の記入は不要です。

料 金 名 等		数 量 等	単 位	金 額（ 円 ）	小麦 負担割合 （％）
計			—	万 千 百 十	
負 担 金	薬 剤 散 布		—		
	共 同 施 設		—		
農 機 具 借 料			—		
航 空 防 除 賃			a		
賃 耕 料			a		
は 種 ・ 定 植 料			a		
収 穫 請 負 わ せ 賃			a		
乾 燥 調 製 料			kg		
そ の 他					

・小麦のみの支払分を記入する場合は、100（％）としてください。
・小麦以外の支払分を含めて記入する場合には、機械等の使用時間や作付面積の割合を目安に記入してください。

注1： 共同負担金（薬剤散布）及び航空防除賃は、農薬代も含めて記入してください。
注2： 乾燥調製施設等に委託しており、その委託料金に包装荷造り費が含まれている場合は、包装荷造り費を除いて記入してください。

【4】物件税及び公課諸負担

1 物件税

1年間に負担した小麦生産に関する物件税について記入してください。
なお、内訳欄を記入する場合は、「計」欄の記入は不要です。

区 分	金 額（円）	小麦 負担割合 （％）
計		
固定資産税（建物）		
固定資産税（農機具）		
不動産取得税 （土地以外）		
自動車取得税		
水利地益税		
都市計画税 （土地以外）		
共同施設税		

注：固定資産税、不動産取得税及び都市計画税について、土地に係るものを除いて記入してください。

・小麦のみの負担分を記入する場合は、100（％）としてください。
・小麦以外の負担分を含めて記入する場合には、物件税の種類に応じて次を目安に記入してください。

固定資産税（建物）、不動産取得税、水利地益税及び都市計画税：
使用面積割合

固定資産税（農機具）、自動車取得税、共同施設税：機械等の使用時間割合

2 公課諸負担

1年間に負担した小麦生産に関する公課諸負担を記入してください。
なお、内訳欄を記入する場合は、「計」欄の記入は不要です。

区 分	金 額（円）	小麦 負担割合 （％）
計		
集落協議会費 （地域集落等の会費）		
農業協同組合費		
農事実行組合費 （麦作部会等の各種部会費）		
農業共済組合賦課金		

・小麦のみの負担分を記入する場合は、100（％）としてください。
・小麦以外の負担分を含めて記入する場合には、公課諸負担の種類に応じて次を目安に記入してください。

集落協議会費、農業協同組合費、農事実行組合費：農業収入全体のうち小麦の収入が占める割合

農業共済組合賦課金：作付面積割合

【5】土地改良及び水利費

当年産の小麦生産のために負担した土地改良区費及び水利費等について記入してください。
なお、土地改良区費については、事業種類別の負担金額を記入してください。

1 土地改良区費

事業種類	小麦作付ほ場負担金額（円）		小麦 負担割合 （％）
	維持負担金	償還金	
ほ場整備事業			
農地開発事業			
かんがい排水事業			
農道整備事業			
その他（整地、表土 扱いのない事業）			

2 水利費等

内訳欄を記入する場合は、「計」欄の記入は不要です。

費用名	小麦作付ほ場 負担金額（円）	小麦 負担割合 （％）
水利に係る費用計		

・小麦のみの負担分を記入する場合は、100（％）としてください。
・小麦以外の負担分を含めて記入する場合には、農業収入全体のうち、小麦の収入が占める割合を目安に記入してください。

水利組合費、揚水ポンプ組合費などの水利に係る費用を記入してください。

【6】借入金（買掛未払金を含む。）及び支払利子

当年産の小麦生産のための借入金及び支払利子について記入してください。
なお、内訳欄を記入する場合、「計」欄の記入は不要です。

・小麦のみの生産に関する金額を記入する場合は、100（％）としてください。
・小麦以外の金額を含めて記入する場合には、その用途に応じた使用割合を目安に記入してください。

資金名（用途）		調査開始時 未償還残高（円）	支払利子額（円）	小麦 負担割合 （％）
計				
借入金				
買掛未払金				

注：土地の取得に関する借入金を除いて記入してください。

【7】建物及び構築物（土地改良施設を含む。）の所有状況

小麦生産のために使用した建物及び構築物の所有状況について記入してください。
なお、1年間で新たに取得（新築）した場合は、該当建物等の「名称等」欄～「小麦負担割合」欄に記入してください。

耐用年数は、中古で取得した場合のみ記入してください。

修繕費には、次のような費用を記入してください。

- ・倉庫の屋根の修理、壁の塗り替え費用
- ・育苗ハウスのビニールの張り替え費用
- ・建物の電灯や電球の交換費用
- ・防風網や支柱の修繕費用 など

- ・小麦のみに使用した場合は、100（％）としてください。
- ・小麦以外の作物へ共通して使用した場合には、使用面積割合を目安に記入してください。

番号	名 称 等	種 類 コ ー ド	構 造 コ ー ド	新 区 分		耐 用 年 数 （ 年 ）	取 得 年 月		取 得 価 額 （ 円 ） （ 購入金額から補助金分を控除 した額を記入してください。 ）	農 業 経 営 基 盤 強 化 準 備 金 （ 円 ） （ 建物等の取得のために取 り崩した準備金の額を記入 してください。 ）	修 繕 費 （ 円 ） （ 当年の当該建物等の修繕 費を記入してください。 ）	保 険 料 （ 円 ） （ 当年の当該建物等の 災害保険料を記入して ください。 ）	小 麦 負 担 割 合 （ ％ ）	年 内 異 動 状 況						
				新 築	中 古		年 （ 西 暦 ）	月						異 動 コ ー ド	異動に伴う発生金額 （ 円 ） （ 売却金額、取り壊しの金額 ）					
1				○	○		年	月	億	万	千	百	十				万	千	百	十
2				○	○															
3				○	○															
4				○	○															
5				○	○															
6				○	○															
7				○	○															
8				○	○															
9				○	○															
10				○	○															
11				○	○															
12				○	○															
13				○	○															
14				○	○															
15				○	○															

種類コード			
建築物			
1	住宅	8	車庫
2	事務所	11	ライスセンター
3	納屋・倉庫	12	育苗ハウス
4	作業場	13	その他の建築物
構築物			
14	稲架	18	作業道
15	コンクリートけい畔	19	用水路
16	暗きょ排水施設	25	たい肥盤
17	客土	31	その他の構築物

構造コード					
建築物 （1 住宅）～（13 その他の建築物）					
1	木造	4	コンクリートブロック	7	金属
2	合成樹脂造	5	鉄骨造	8	その他
3	鉄筋コンクリート	6	木造モルタル		
構築物 （14 稲架）～（31 その他の構築物）					
1	コンクリート、れんが、石、ブロック	2	金属	5	合成樹脂
		3	木造	6	塩化ビニール
		4	土管	7	その他

異動コード	
1	取り壊し
2	部分取り壊し
3	売却

【8】自動車（自動二輪・三輪を含む。）の所有状況

小麦生産のために使用した自動車等の所有状況について記入してください。
なお、1年間で新たに取得した場合は、該当自動車等の「名称等」欄～
「小麦負担割合」欄に記入してください。

修繕費には、次のような費用を記入してください。

- ・自動車（バイクを含む。）の修繕や整備費用、部品代、車検料のうち整備費用、自動車付属品
- ・バッテリー・補充液
- ・洗車代、リサイクル料金 など

自動車保険料には、任意保険（車両分を含む。）の掛金を記入してください。

- ・小麦のみに使用した場合は、100（％）としてください。
- ・小麦以外の作物へ共通して使用した場合には、使用時間割合を目安に記入してください。

耐用年数は、中古で取得した場合のみ記入してください。

番号	名 称 等	種類 コード	型式 コード	新 品	古 中	耐用 年数 (年)	取得年月		取 得 価 額 (円) 購入金額から補助金分を 控除した額を記入してくだ さい。	修 繕 費 (円) 当年の当該自動車等 の修繕費を記入してく ださい。	自 動 車 保 険 料 (円) 当年の当該自動 車等の保険料を記 入してください。	自 動 車 ・ 軽 自 動 車 税 (円) 当年の当該自動 車等の自動車税又 は軽自動車税を記 入してください。	当年、車検を受けた自動車等 について記入してください。		小麦 負担 割合 (%)	年 内 異 動 状 況	
							年 (西暦)	月					自動車重量税 (円)	自 賠 責 保 険 (円)		異動 コード	売 却 金 額 (円) 廃棄（無償譲渡を含む。）し た場合は、「0（ゼロ）」
1																	
2																	
3																	
4																	
5																	
6																	
7																	
8																	
9																	
10																	
11																	
12																	
13																	
14																	
15																	

種類コード	
1	貨物自動車
2	その他の自動車

型式コード	
(1 貨物自動車)	
1	軽自動車
2	普通自動車（ダンプ式）
3	普通自動車（ダンプ式以外）
(2 その他の自動車)	
1	軽自動車
2	普通自動車
3	自動二輪・三輪

異動コード	
1	売 却
2	廃棄等

【9】農業機械（生産管理機器を含む。）の所有状況

くわ類・かま類の農具、作業着・軍手等の農業被服については、13ページに記入してください。

小麦生産のために使用した農業機械、パソコンやコピー機等の生産管理機器の所有状況について記入してください。
なお、1年間で新たに取得した場合は、当該機械や機器の「名称等」欄～「小麦負担割合」欄に記入してください。

修繕費には、次のような費用を記入してください。
・農業機械の修繕、整備費用、部品代
・パソコン等の修理費用、部品代 など

・小麦のみに使用した場合は、100（％）としてください。
・小麦以外の作物へ共通して使用した場合には、使用時間割合を目安に記入してください。

耐用年数は、中古で取得した場合のみ記入してください。

番号	名 称 等	種類 コード	型式 コード	新 古 区 分		耐用 年数（年）	取得年月		取 得 価 額 （円） （購入金額から補助金分を 控除した額を記入してくだ さい。）	農 業 経 営 基 盤 強 化 準 備 金 （円） （農業機械の購入のために 取り崩した準備金の額を記 入してください。）	修 繕 費 （円） （当年の当該農業機械 や生産管理機器の修繕 費を記入してください。）	保 険 料 （円） （当年の当該農業 機械の保険料を記 入してください。）	軽自動車税 （円） （当年の当 該農業機械 の軽自動車 税を記入し てください。）	小麦 負担 割合 （％）	年 内 異 動 状 況							
				新 品	中 古		年 （西暦）	月							異 動 コ ー ド	売 却 金 額 （円） （廃棄（無償譲渡を含む。）し た場合は、「0（ゼロ）」						
1							年	月	万	千	百	十	万	千	百	十			万	千	百	十
2																						
3																						
4																						
5																						
6																						
7																						
8																						
9																						
10																						
11																						
12																						
13																						
14																						
15																						

種類コード		
3	歩行用トラクター	20 自脱型コンバイン
4	乗用トラクター	21 普通型コンバイン
8	たい肥等散布機	29 脱穀機
9	肥料散布機	31 乾燥機
10	総合は種機	54 トレーラー
16	中耕除草機	56 その他の農機具
17	動力噴霧機	57 パソコン
18	動力散粉機	58 その他の生産管理機器

型式コード	
(4 乗用トラクター)	(56 その他の農機具)
1 20馬力未満	1 その他・耐用年数3年
2 20～50馬力未満	2 その他・耐用年数4年
3 50馬力以上	3 その他・耐用年数5年
(20 自脱型コンバイン)	4 その他・耐用年数6年
1 3条刈以下	5 その他・耐用年数7年
2 4条刈以上	上記以外の農機具
	6 その他

異動コード	
1	売却
2	廃棄等

【10】農具の購入費等

当年産の小麦生産のために使用したくわ類やかま類、コピー用紙等の購入費等について、記入してください。
なお、内訳欄を記入する場合、「計」欄の記入は不要です。

- ・小麦のみに使用した場合は、100（％）としてください。
・小麦以外の作物へ共通して使用した場合には、使用面積割合を目安に記入してください。

名 称 等		金 額 （ 円 ）				小麦 負担割合 （％）	内 容 例 示
（計）			万	千	百	十	
農 具 ・ 農 業 被 服 等 の 購 入 費							

- 【農具の購入費】
・くわ類、かま類、シャベル類、ホース、じょうろ、防除ネット、防鳥ネット等の購入費
- 【農業被服の購入費】
・作業着、軍手、ゴム長靴等の農作業用の衣類の購入費

名 称 等		金 額 （ 円 ）				小麦 負担割合 （％）	内 容 例 示
（計）			万	千	百	十	
生 産 管 理 関 係 の 費 用							

- 【購入費】
・コピー用紙、プリンタートナー等の消耗品の購入費
・農業経営に係る事務用机、消耗品（筆記用具、帳簿、ノート、電卓等）の購入費
- 【技術習得の費用】
・研修、集会等への参加料（受講料）、交通費
・営農、技術取得等に関する専門書の購入費
- 【電話代・通信費】
・スマートフォンの通信料

【11】 土地の面積及び地代

当年産の小麦の収穫が終わる前の1年間に、

- ・小麦のみ作付けした団地（ほ場）においては、100（％）としてください。
- ・小麦以外の作物も作付けした団地（ほ場）においては、小麦とそれ以外の作物との過去1年間における収入（作付地ごとではなく全体の収入）の割合を記入してください。

【例】 A 団地（ほ場）に米と小麦を作付けており、過去1年間における作物別の収入が米400万円、小麦400万円の場合、この作付地の収入割合は次のとおりです。
小麦400万円÷（米400万円＋小麦400万円）＝50（％）

1 所有地

(1) 作付地

当年産の小麦生産のために作付けした所有地について記入してください。
なお、団地（ほ場）ごとに田畑のどちらかに○を付けてください。

番号	団 地 （ ほ 場 ） 名	土地台帳面積 （a）			作付実面積 （a）			小麦 負担割合 （％）	地 目	
		ha	a	㎡	ha	a	㎡		田	畑
1									☐	☐
2									☐	☐
3									☐	☐
4									☐	☐
5									☐	☐
6									☐	☐
7									☐	☐
8									☐	☐
9									☐	☐
10									☐	☐

注：途中で廃耕があった場合は、廃耕分も含めた当初の作付実面積を記入してください。

2 借入地

(1) 作付地

当年産の小麦生産のために作付けした借入地について記入してください。
なお、団地（ほ場）ごとに田畑のどちらかに○を付けてください。

番号	団 地 （ ほ 場 ） 名	土地台帳面積 （a）			作付実面積 （a）			支 払 地 代 （円）				小麦 負担割合 （％）	地 目	
		ha	a	㎡	ha	a	㎡	万	千	百	十		田	畑
1													☐	☐
2													☐	☐
3													☐	☐
4													☐	☐
5													☐	☐
6													☐	☐
7													☐	☐
8													☐	☐
9													☐	☐
10													☐	☐

注：途中で廃耕があった場合は、廃耕分も含めた当初の作付実面積を記入してください。

(2) 建物敷地等

当年産の小麦生産のために使用した作付地以外の所有地について記入してください。

番号	使 用 地 名	総 面 積 （a）			使 用 面 積 （a）			小麦 負担割合 （％）
		ha	a	㎡	ha	a	㎡	
1								
2								
3								

当年産の小麦の収穫が終わる前の1年間に、

- ・小麦のみに使用した場合は、100（％）としてください。
- ・小麦以外の作物にも使用した場合は、使用面積の割合を目安に記入してください。

(2) 建物敷地等

当年産の小麦生産のために使用した作付地以外の借入地について記入してください。

番号	使 用 地 名	総 面 積 （a）			使 用 面 積 （a）			支 払 賃 借 料 （円）				小麦 負担割合 （％）
		ha	a	㎡	ha	a	㎡	万	千	百	十	
1												
2												
3												

【12】作業別労働時間

当年産の小麦生産における主な作業時間（受託した作業時間は含みません。）について記入してください。
作業時間は食事などを除いた実労働時間とし、最初の作業までの準備から農具の片付けまでの時間やほ場への往復時間も含めてください。
また、複数の作業を同時に行った場合は、要した時間を作業数で等分し、それぞれの作業へ等分した時間を記入してください。

1 構成員（年齢階層別）・雇用別の労働時間

作業ごとの延べ作業時間とその作業に携わった延べ人数を記入してください。
なお、構成員の労働時間については、構成員の年齢階層（65歳未満、65～69歳、70～74歳、75歳以上）別に記入してください。

作 業 種 類	内 容 例 示	構 成 員 の 年 齢 階 層								雇 用		作 業 種 類
		65 歳 未 満		65 ～ 69 歳		70 ～ 74 歳		75 歳 以 上		合 計		
		延べ 作業時間	延べ 人数	延べ 作業時間	延べ 人数	延べ 作業時間	延べ 人数	延べ 作業時間	延べ 人数	延べ 作業時間	延べ 人数	
種 子 予 措	選種、浸種、消毒、催芽											種 子 予 措
耕 起 整 地	耕起、整地、畝立て、融雪剤散布（秋まき小麦以外）											耕 起 整 地
基 肥	基肥の配合、運搬、施肥											基 肥
は 種	種子予措、選種、消毒、種まき、覆土											は 種
追 肥	追肥の配合、運搬、施肥											追 肥
中 耕 除 草	ほ場内の中耕、土入れ、土寄せ、除草、除草剤散布											中 耕 除 草
麦 踏 み	麦踏み（ローラー等による鎮圧を含む。）											麦 踏 み
管 理	かん排水、けい畔の草刈り、けい畔の除草剤散布、融雪剤散布（秋まき小麦）、心土破碎、麦など、ほ場見回り											管 理
防 除	農薬散布（除草剤除く。）による防除、鳥獣害対策											防 除
刈 取 脱 穀	麦刈り、運搬、脱穀、稲架作り（取り壊しを含む。）、麦稈の処理											刈 取 脱 穀
乾 燥	乾燥、調製											乾 燥
生 産 管 理	共同作業打合せ、技術習得、簿記記帳（税務申告は含まない。）											生 産 管 理
間 接 労 働	建物、農機具等の修繕、購入資材の調達等											間 接 労 働

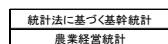
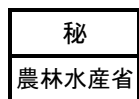
2 支払賃金

当年産の小麦生産のために雇用者に支払った労賃（現物支給も含む。）を記入してください。

区 分	支 払 賃 金 （ 円 ）	小麦 負担割合 （%）
合 計	万 千 百 十	

・小麦生産のための労働に支払った賃金を記入する場合は、100（%）としてください。

・小麦生産以外の労働への支払いも含めて記入する場合には、労働時間の割合を目安に記入してください。



政府統計
統計法に基づく国の統計調査です。調査票情報の秘密の保護に万全を期します。

農業經營統計調查
○年産 大豆生産費統計調査票
(組織法人経営体用) (案)

この調査は、農林水産省が統計法に基づき基幹統計調査として実施するものです。
また、この調査票は統計の目的のみに使用するもので、記入いただいた個別の結果を、外部への提供や課税のための資料に利用することはなく、統計以外の目的には使用しません。

【記入上の留意事項】 ◇オンライン調査も可能です。

1. 〇年産の大豆生産費について記入してください。
2. 調査項目欄には、右づめで記入してください。
3. 黒の鉛筆又はシャープペンシルを使用し、間違えた場合は消しゴムで消してください。
4. オンラインで回答される場合は、同封の「経営統計調査オンラインシステム操作手順書」に従って回答してください。

★数字は枠からはみ出さないように記入してください。

記入見本	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9

★○印は記入見本を参考に記入してください。

記入見本	①

ご不明な点がございましたら、次のお問い合わせ先までご照会ください。

【問合せ先】

[illegible]

調査にご協力いただき、ありがとうございます。
調査票に記入いただく前に、以下についてお読みください。

この調査は、「大豆（※1）の生産コスト」を把握する調査です。
調査票には、〇年産の大豆の生産（※2）のためにかかった経費や労働時間等について記入をお願いします。

- ※1 大豆とは
普通大豆、特定加工用大豆及び種子大豆（黒大豆は除きます。）
が該当します。
- ※2 この調査での大豆の生産とは
組織内での生産のことをいい、受託による生産は含みません。

【調査票の記入方法（大豆負担割合について）】

大豆を含めた複数の作物を作付けしている場合には、資材代金や料金等から大豆負担分の経費を分けて記入していただく必要があります。
大豆と水稻を作付けしている経営体を例に、記入方法を説明します。

（記入例）
「10万円」で購入した肥料「1,000kg」を、大豆「2 ha」、水稻「8 ha」の作付地に施肥した場合

例1 大豆に施肥した数量、金額を記入する方法

区 分	数 量 (kg)	金 額 (円)	大豆負担割合 (%)
肥料(購入)計	200	20000	100

大豆負担割合には100%と記入

例2 大豆、水稻に施肥した数量、金額の合計を記入する方法
大豆と水稻の作付面積割合「2：8」を目安に大豆負担割合を「20%」と記入してください。

区 分	数 量 (kg)	金 額 (円)	大豆負担割合 (%)
肥料(購入)計	1000	10000	20

大豆負担割合には20%と記入

【大豆負担割合の設定方法】

大豆を含めた複数の作物を作付けしている場合の大豆負担割合を設定する方法について説明します。

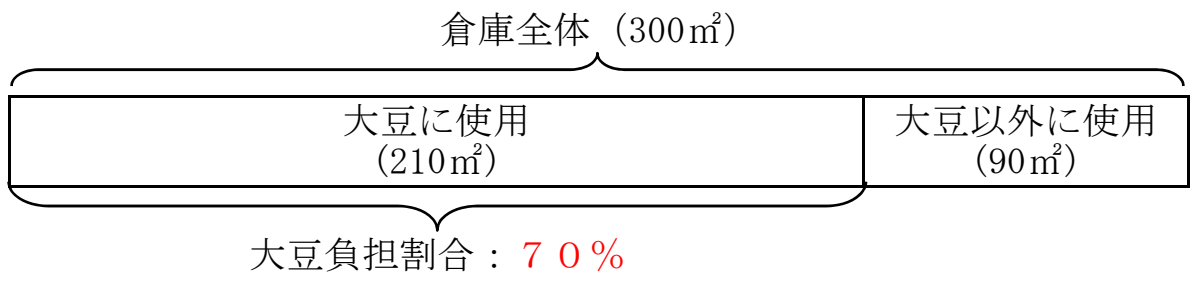
（1）倉庫（建物）の場合

倉庫の全面積のうち、大豆生産のために使用した面積の割合を「大豆負担割合」とします。

大豆負担割合 = $\frac{\text{大豆に使用した倉庫の面積}}{\text{倉庫の全面積}} \times 100$

例： 倉庫全体の面積が300㎡で、うち大豆生産のために210㎡、大豆以外の作物に90㎡を使用した場合の「大豆負担割合」は70%
(210㎡÷300㎡×100) になります。

○倉庫（300㎡）の負担割合のイメージ図



（2）農機具（トラクター）の場合

トラクターの全使用時間のうち、大豆生産のために使用した時間の割合を「大豆負担割合」とします。

大豆負担割合 = $\frac{\text{大豆に使用したトラクターの使用時間}}{\text{トラクターの全使用時間}} \times 100$

例： トラクター全体の使用時間が200時間で、うち大豆生産のために80時間、大豆以外の作物に120時間使用した場合の「大豆負担割合」は40%
(80時間÷200時間×100) になります。

調 査 事 項

ページ

【1】 経営の概況	3
経営している耕地の状況、構成員の人数や構成農家の世帯数、大豆生産における作業受託・委託別状況、農業共済金及び助成金等について記入してください。	
【2】 生産物の販売等の状況	5
大豆の品質・用途別、くず大豆等の販売状況について記入してください。	
【3】 大豆の生産のために使用した資材等	6
種苗費、肥料費等の資材、軽油、ガソリン、電力料等の光熱動力費、農機具借料、ライスセンター費等の賃借料・料金等について記入してください。	
【4】 物件税及び公課諸負担	9
固定資産税等の物件税、農業協同組合費や農業共済組合賦課金等の公課諸負担について記入してください。	
【5】 土地改良及び水利費	9
土地改良区費、水利組合費等の負担金額について記入してください。	
【6】 借入金（買掛未払金を含む。）及び支払利子	9
借入金残高、支払利子について記入してください。	
【7】 建物及び構築物（土地改良施設を含む。）の所有状況	10
生産のために使用した建物及び構築物の所有状況について記入してください。	
【8】 自動車（自動二輪・三輪を含む。）の所有状況	11
生産のために使用した自動車等の所有状況について記入してください。	
【9】 農業機械（生産管理機器を含む。）の所有状況	12
生産のために使用した農業機械、パソコンやコピー機等の生産管理機器の所有状況について記入してください。	
【10】 農具の購入費等	13
生産のために使用したくわ類やかま類、コピー用紙等の購入費等について記入してください。	
【11】 土地の面積及び地代	14
所有地及び借入地の面積及び地代について記入してください。	
【12】 作業別労働時間	15
構成員、雇用別の作業労働時間、雇用者に支払った賃金について記入してください。	

【1】 経営の概況

1 経営耕地

農業経営に利用している耕地の状況を記入してください。

区 分	所有地（a）		借入地（a）	
田	ha	a	ha	a
畑				
うち 普通 畑				
牧 草 地				

2 構成員数と構成農家数等

構成員、農業年雇の人数、構成農家世帯数について記入してください。

区 分	用 語 の 説 明	人 数 等	単 位
構 成 員	貴組織法人に出資している個人（自然人）のうち、貴組織法人の事業に1日以上従事した者		人
農 業 年 雇	構成員を除き、農業経営のためにおおむね年間（7か月以上）を通じて雇った者		人
構 成 農 家 世 帯	貴組織法人に出資している個人（自然人）の属する農家世帯（経営耕地面積が10a以上又は農産物販売金額が15万円以上の世帯）		戸

構成農家世帯数は、貴組織法人への出資者（個人）が農家世帯である場合に、その世帯数を記入します。
例えば、同じ農家世帯から出資者が2名いる場合、ここでいう構成農家世帯数は「1」戸になります。

3 認定農業者の状況

貴組織法人は認定農業者ですか。
該当を○で囲んでください。

はい	いいえ

4 直近5か年の10a当たり収量

直近5か年における大豆の10a当たり収量を記入してください。

区 分	1 年前	2 年前	3 年前	4 年前	5 年前
10 a 当たり収量（kg）					

本調査の対象作物は、
普通大豆、特定加工用大豆、種子大豆です。
黒大豆は含めないでください。

【1】経営の概況（続き）

5 大豆生産における作業委託の状況

大豆生産で作業を受託又は委託した場合は、その面積を記入してください。
なお、同じほ場を複数回受託又は委託した場合、実面積を記入してください。

(1) 受託作業別の状況		(2) 委託作業別の状況	
区 分	面 積（a）	区 分	面 積（a）
全 作 業	haa	耕 う ん ・ 整 地	haa
耕 う ん ・ 整 地		は 種	
は 種		防 除	
防 除		刈 取 ・ 脱 穀	
刈 取 ・ 脱 穀		乾 燥 ・ 調 製	
乾 燥 ・ 調 製			

6 大豆の品種別作付面積

当年産に作付けした大豆の品種名及びその作付面積を記入してください。

区 分	品 種 名	面 積（a）
品 種 1		haa
品 種 2		
品 種 3		
品 種 4		
品 種 5		

注：面積の合計が当年産の大豆作付面積です。

7 制度受取金等の状況

当年産の大豆に係る制度受取金等について記入してください。

区 分	掛 金（円）	受 取 金（円）
農 業 共 済	万 千 百 十	万 千 百 十

当年産の大豆栽培の特徴

- 1 作柄概況
- 2 被害の状況や品質
- 3 栽培状況の変化

(1) 新たな品種の導入

(2) 新たな設備・機械の導入

(3) その他（新たな栽培技術の導入）

通 信 欄

【2】生産物の販売等の状況

1 大豆の品質・用途別の販売状況等

当年産の販売状況等について記入してください。
また、1等、2等、3等・規格外及び特定加工用については、内訳欄を記入する場合、「計」欄の記入は不要です。
なお、実際に販売したものは用途別に販売金額から搬出費、包装荷造り費等の出荷経費を除いた金額を記入してください。

区 分			内 容 例 示	数 量 (kg)				金 額 (円)				
販 売 用 （ 予 定 を 含 む 。 ）	普 通 大 豆	1 等 (計)	農産物検査において「1等」と判定されたもの	万	千	百	十		万	千	百	十
		2 等 (計)	農産物検査において「2等」と判定されたもの									
		3等・規格外 (計)	農産物検査において「3等」又は「規格外」と判定されたもの									
	特 定 加 工 用 (計)		特定加工用大豆として農産物検査において「合格」又は「規格外」と判定されたもの （豆腐・油揚げ・しょう油・きな粉等、大豆の原形をとどめない用途に使用する大豆。）									
そ の 他		種子用のほか、普通大豆や特定加工用と同等の品質を有するもの										
組 織 内 消 費	食 用	食用に仕向けた（予定を含む。）もの										
	種 子 用	種子用に仕向けた（予定を含む。）もの										
	そ の 他	食用、種子用以外に仕向けた（予定を含む。）もの										

2 くず大豆等の状況

当年産の大豆生産で発生したくず大豆等（農産物検査で等級がつかなかったくず大豆等。）の状況について、記入してください。
なお、実際に販売したものは用途別に販売金額から搬出費、包装荷造り費等の出荷経費を除いた金額を記入してください。

区 分	内 容 例 示	数 量 (kg)				金 額 (円)			
販 売 用	販売した (予定を含む。)もの	万	千	百	十	万	千	百	十
組 織 内 消 費	組織内に仕向けた (予定を含む。)もの								

自由記入欄

【3】大豆の生産のために使用した資材等

1 種苗費

当年産の大豆生産のために使用した種子について記入してください。
なお、内訳欄を記入する場合、「計」欄の記入は不要です。

(1) 種子（購入）

品 種 名 等	数 量	単 位	金 額 （ 円 ）			
		—	万	千	百	十
計						

浸種の場合の減耗分や不発芽による二度まき分についても含めて記入してください。

(2) 種子（自給）

品 種 名 等	数 量	単 位

使用した自給の種子の品種名と数量を記入してください。

【3】大豆の生産のために使用した資材等（続き）

2 肥料費

当年産の大豆生産のために使用した肥料について記入してください。
なお、内訳欄を記入する場合、「計」欄の記入は不要です。

(1) 購入

資 材 名 等		数 量	単 位	金 額 （ 円 ）				大豆 負担割合 (%)	備 考 欄
計			—		万	千	百	十	
窒 素 質									
りん 酸 質									
カリ 質									
けい 酸 質									
(炭 酸 カル シウ ム)									
複 合 肥 料									
土 壌 改 良 資 材									
たい肥・きゅう肥									
そ の 他									

※融雪剤として使用した
分は「5 諸材料費」
に記入してください。

微生物資材、液肥、農薬
入り肥料、ペースト肥
料、苦土質肥料、微量要
素肥料、有機質肥料など

2 肥料費（続き）

- ・大豆のみの使用分を記入する場合は、100（％）としてください。
- ・大豆以外の使用分を含めて記入する場合には、作付面積の割合を
目安に記入してください。

(2) 自給（組織内で生産した肥料）

資 材 名 等	数 量 (kg)	大豆 負担割合 (%)
計	万 千 百 十	
た い 肥		
き ゅ う 肥		
稲 ・ 麦 わ ら		
そ の 他		

注：稲・麦わらは、前作の収穫後には場に放置し、そのまますき込んだ分を除いて記入してください。

3 農業薬剤費

当年産の大豆生産のために使用した農業薬剤について記入してください。
なお、内訳欄へ記入する場合、「計」欄への記入は不要です。

資 材 名 等		金 額 （ 円 ）				大豆 負担割合 (%)	備 考 欄
計			万	千	百	十	
殺 虫 剤							
殺 菌 剤							
殺 菌 殺 虫 剤							
除 草 剤							
そ の 他							

植物成長調整剤、展着
剤、生産に使用する農具
及び資材の殺菌・消毒剤
など

- 注1：共同負担金（薬剤散布）及び航空防除賃は、農薬代も含め「6 賃借料及び料金」に記入してください。
2：除草剤等農薬入りの肥料は「2 肥料費（内訳欄に記入する場合は「その他」。）」に記入してください。

【3】大豆の生産のために使用した資材等（続き）

4 光熱動力費

当年産の大豆生産のために使用した光熱動力について記入してください。
なお、内訳欄を記入する場合は、「計」欄の記入は不要です。

資 材 名 等		数 量	単 位	金 額（円）				大豆 負担割合 （%）
購入（計）			—		万	千	百	十
動 力 燃 料	重 油		L					
	軽 油		L					
	灯 油		L					
	ガ ソ リ ン		L					
	潤 滑 油		L					
	混 合 油		L					
	電 力 料		—					
そ の 他 （水道料、木炭などの燃料）			—					
自 給								

・大豆のみの使用分を記入する場合は、100（%）としてください。
・大豆以外の使用分を含めて記入する場合には、機械等の使用時間や作付面積の割合を目安に記入してください。

使用した自給の資材名と数量を記入してください。

5 諸材料費

当年産の大豆生産のために使用した諸材料について記入してください。
なお、内訳欄を記入する場合は、「計」欄の記入は不要です。

資 材 名 等		数 量	単 位	金 額（円）				大豆 負担割合 （%）
購入（計）			—		万	千	百	十
自 給								

・大豆のみの使用分を記入する場合は、100（%）としてください。
・大豆以外の使用分を含めて記入する場合には、作付面積の割合を目安に記入してください。

使用した自給の資材名と数量を記入してください。

融雪剤として使用した炭酸カルシウムは、諸材料に記入してください。

・大豆のみの支払分を記入する場合は、100（%）としてください。
・大豆以外の支払分を含めて記入する場合には、機械等の使用時間や作付面積の割合を目安に記入してください。

6 賃借料及び料金

当年産の大豆生産のために支払った賃借料や料金について記入してください。
なお、内訳欄を記入する場合は、「計」欄の記入は不要です。

料 金 名 等		数 量 等	単 位	金 額（円）				大豆 負担割合 （%）
計			—		万	千	百	十
負 担 金	薬 剤 散 布		—					
	共 同 施 設		—					
農 機 具 借 料			—					
航 空 防 除 賃			a					
賃 耕 料			a					
は 種 ・ 定 植 料			a					
収 穫 請 負 わ せ 賃			a					
乾 燥 調 製 料			kg					
そ の 他								

注1： 共同負担金（薬剤散布）及び航空防除賃は、農薬代も含めて記入してください。
2： 乾燥調製施設等に委託しており、その委託料金に包装荷造り費が含まれている場合は、包装荷造り費を除いて記入してください。

【4】 物件税及び公課諸負担

1 物件税

1 年間に負担した大豆生産に係る物件税について記入してください。
なお、内訳欄を記入する場合は、「計」欄の記入は不要です。

区 分	金 額 （ 円 ）				大豆 負担割合 （％）	
計		万	千	百	十	
固 定 資 産 税 （ 建 物 ）						
固 定 資 産 税 （ 農 機 具 ）						
不 動 産 取 得 税 （ 土 地 以 外 ）						
自 動 車 取 得 税						
水 利 地 益 税						
都 市 計 画 税 （ 土 地 以 外 ）						
共 同 施 設 税						

注：固定資産税、不動産取得税及び都市計画税について、土地に係るものを除いて記入してください。

・大豆のみの負担分を記入する場合は、100（％）としてください。
・大豆以外の負担分を含めて記入する場合には、物件税の種類に応じて次を目安に記入してください。

固定資産税（建物）、不動産取得税、水利地益税及び都市計画税：
使用面積割合

固定資産税（農機具）、自動車取得税、共同施設税：機械等の使用時間割合

2 公課諸負担

1 年間に負担した大豆生産に係る公課諸負担を記入してください。
なお、内訳欄を記入する場合は、「計」欄の記入は不要です。

区 分	金 額 （ 円 ）				大豆 負担割合 (%)	
計		万	千	百	十	
集 落 協 議 会 費 （ 地 域 集 落 等 の 会 費 ）						
農 業 協 同 組 合 費						
農 事 実 行 組 合 費 （ 大 豆 作 部 会 等 の 各 種 部 会 費 ）						
農 業 共 済 組 合 賦 課 金						

・大豆のみの負担分を記入する場合は、100（％）としてください。
・大豆以外の負担分を含めて記入する場合には、公課諸負担の種類に応じて次を目安に記入してください。

集落協議会費、農業協同組合費、農事実行組合費：農業収入全体のうち、大豆の収入が占める割合

農業共済組合賦課金：作付面積割合

【5】 土地改良及び水利費

当年産の大豆生産のために負担した土地改良区費及び水利費等について記入してください。
なお、土地改良区費については、事業種類別の負担金額を記入してください。

1 土地改良区費

事業種類	大豆作付ほ場負担金額（円）				大豆負担割合（％）	
	維持負担金		償還金			
ほ場整備事業		万	千	百	十	
農地開発事業						
かんがい排水事業						
農道整備事業						
その他（整地、表土扱いのない事業）						

2 水利費等

内訳欄を記入する場合は、「計」欄の記入は不要です。

費 用 名 等	大豆 作 付 ほ 場 負 担 金 額 （ 円 ）			大豆 負担割合 (%)		
水利に係る費用計		万	千	百	十	

・大豆のみの負担分を記入する場合は、100（％）としてください。
・大豆以外の負担分を含めて記入する場合には、農業収入全体のうち、大豆の収入が占める割合を目安に記入してください。

水利組合費、揚水ポンプ組合費などの水利に係る費用を記入してください。

【6】 借入金（買掛未払金を含む。）及び支払利子

当年産の大豆生産のための借入金及び支払利子について記入してください。
なお、内訳欄を記入する場合は、「計」欄の記入は不要です。

・大豆のみの生産に係る金額を記入する場合は、100（％）としてください。
・大豆以外の金額を含めて記入する場合には、その用途に応じた使用割合を目安に記入してください。

資 金 名 （ 用 途 ）		調 査 開 始 時 未 償 還 残 高 （ 円 ）				支 払 利 子 額 (円)				大 豆 負 担 割 合 (%)		
計			万	千	百	十		万	千	百	十	
借 入 金												
買 掛 未 払 金												

注：土地の取得に関する借入金を除いて記入してください。

【7】建物及び構築物（土地改良施設を含む。）の所有状況

大豆生産のために使用した建物及び構築物の所有状況について記入してください。
なお、1年間で新たに取得（新築）した場合は、該当建物等の「名称等」欄～「大豆負担割合」欄に記入してください。

耐用年数は、中古で取得した場合のみ記入してください。

修繕費には、次のような費用を記入してください。

- ・倉庫の屋根の修理、壁の塗り替え費用
- ・育苗ハウスのビニールの張り替え費用
- ・建物の電灯や電球の交換費用
- ・防風網や支柱の修繕費用 など

- ・大豆のみに使用した場合は、100（％）としてください。
- ・大豆以外の作物へ共通して使用した場合には、使用面積割合を目安に記入してください。

番号	名 称 等	種 類 コ ー ド	構 造 コ ー ド	新 古 分		耐 用 年 数 （ 年 ）	取 得 年 月		取 得 価 額 （ 円 ） 購入金額から補助金を控除 した額を記入してください。	農 業 経 営 基 盤 強 化 準 備 金 （ 円 ） 建物等の取得のために取 り崩した準備金の額を記入 してください。	修 繕 費 （ 円 ） 当年の当該建物等の修繕 費を記入してください。	保 險 料 （ 円 ） 当年の当該建物等の 災害保険料を記入して ください。	大豆 負担 割合 （ ％ ）	年 内 異 動 状 況							
				新 築	中 古		年 （ 西 暦 ）	月						異 動 コ ー ド	異動に伴う発生金額 （ 円 ） 売却金額、取り壊しの金額						
1							年	月	億	万	千	百	十					万	千	百	十
2																					
3																					
4																					
5																					
6																					
7																					
8																					
9																					
10																					
11																					
12																					
13																					
14																					
15																					

種類コード			
建 築 物			
1	住 宅	8	車 庫
2	事務所	11	ライスセンター
3	納屋・倉庫	12	育苗ハウス
4	作業場	13	その他の建築物
構 築 物			
14	稲 架	18	作業道
15	コンクリートけい畔	19	用水路
16	暗きょ排水施設	25	たい肥盤
17	客 土	31	その他の構築物

構造コード					
建 築 物 (1 住宅) ～ (13 その他の建築物)					
1	木 造	4	コンクリートブロック	7	金 属
2	合成樹脂造	5	鉄骨造	8	その他
3	鉄筋コンクリート	6	木造モルタル		
構 築 物 (14 稲架) ～ (31 その他の構築物)					
1	コンクリート、 れんが、石、 ブロック	2	金 属	5	合成樹脂
		3	木 造	6	塩化ビニール
		4	土 管	7	その他

異動コード	
1	取り壊し
2	部分取り壊し
3	売 却

【8】自動車（自動二輪・三輪を含む。）の所有状況

大豆生産のために使用した自動車等の所有状況について記入してください。
なお、1年間で新たに取得した場合は、該当自動車等の「名称等」欄～
「大豆負担割合」欄に記入してください。

耐用年数は、中古で取得した場合のみ記入してください。

修繕費には、次のような費用を記入してください。

- ・自動車（バイクを含む。）の修繕や整備費用、部品代、車検料のうち整備費用、自動車付属品
- ・バッテリー・補充液
- ・洗車代、リサイクル料金 など

自動車保険料には、任意保険（車両分を含む。）の掛金を記入してください。

- ・大豆のみに使用した場合は、100（％）としてください。
- ・大豆以外の作物へ共通して使用した場合には、使用時間割合を目安に記入してください。

番号	名 称 等	種類 コード	型式 コード	新	古	耐用 年数（年）	取得年月		取 得 価 額 （円） 購入金額から補助金分を 控除した額を記入してくだ さい。	修 繕 費 （円） 当年の当該自動車等 の修繕費を記入してく ださい。	自 動 車 保 険 料 （円） 当年の当該自動 車等の保険料を記 入してください。	自 動 車 ・ 軽 自 動 車 税 （円） 当年の当該自動 車等の自動車税又 は軽自動車税を記 入してください。	当年、車検を受けた自動車等 について記入してください。		大豆 負担 割合 （％）	年 内 異 動 状 況				
				新 品	中 古		年 （西暦）	月					自 動 車 重 量 税 （円）	自 賠 責 保 険 （円）		異動 コード	売 却 金 額 （円） 廃棄（無償譲渡を含む。）し た場合は、「0（ゼロ）」			
1							年	月												
2																				
3																				
4																				
5																				
6																				
7																				
8																				
9																				
10																				
11																				
12																				
13																				
14																				
15																				

種類コード	
1	貨物自動車
2	その他の自動車

型式コード	
(1 貨物自動車)	
1	軽自動車
2	普通自動車（ダンプ式）
3	普通自動車（ダンプ式以外）
(2 その他の自動車)	
1	軽自動車
2	普通自動車
3	自動二輪・三輪

異動コード	
1	売 却
2	廃棄等

【9】農業機械（生産管理機器を含む。）の所有状況

くわ類・かま類の農具、作業着・軍手等の農業被服については、13ページに記入してください。

大豆生産のために使用した農業機械、パソコンやコピー機等の生産管理機器の所有状況について記入してください。
なお、1年間で新たに取得した場合は、当該機械や機器の「名称等」欄～「大豆負担割合」欄に記入してください。

修繕費には、次のような費用を記入してください。

- ・農業機械の修繕、整備費用、部品代
- ・パソコン等の修理費用、部品代 など

- ・大豆のみに使用した場合は、100（％）としてください。
- ・大豆以外の作物へ共通して使用した場合には、使用時間割合を目安に記入してください。

耐用年数は、中古で取得した場合のみ記入してください。

番号	名 称 等	種類 コード	型式 コード	新 古 区 分		耐用 年数 (年)	取得年月		取 得 価 額 (円)	農 業 経 営 基 盤 強 化 準 備 金 (円)	修 繕 費 (円)	保 険 料 (円)	軽自動車税 (円)	大豆 負担 割合 (%)	年 内 異 動 状 況			
				新 品	中 古		年 (西暦)	月							異 動 コ ー ド	売 却 金 額 (円)		
1																		
2																		
3																		
4																		
5																		
6																		
7																		
8																		
9																		
10																		
11																		
12																		
13																		
14																		
15																		

種類コード			
3	歩行用トラクター	21	普通型コンバイン
4	乗用トラクター	23	大豆収穫機
8	たい肥等散布機	29	脱穀機
9	肥料散布機	31	乾燥機
10	総合は種機	54	トレーラー
16	中耕除草機	56	その他の農機具
17	動力噴霧機	57	パソコン
18	動力散粉機	58	その他の生産管理機器
20	自脱型コンバイン		

型式コード			
(4 乗用トラクター)		(56 その他の農機具)	
1	20馬力未満	1	その他・耐用年数3年
2	20～50馬力未満	2	その他・耐用年数4年
3	50馬力以上	3	その他・耐用年数5年
(20 自脱型コンバイン)		4	その他・耐用年数6年
1	3条刈以下	5	その他・耐用年数7年
2	4条刈以上	上記以外の農機具	
		6	その他

異動コード	
1	売却
2	廃棄等

【10】 農具の購入費等
当年産の大豆生産のために使用したくわ類やかま類、コピー用紙等の購入費等について、記入してください。
なお、内訳欄を記入する場合、「計」欄の記入は不要です。

・大豆のみに使用した場合は、100（％）としてください。
・大豆以外の作物へ共通して使用した場合には、使用面積割合を目安に記入してください。

名 称 等		金 額 （ 円 ）				大豆 負担割合 （％）	内 容 例 示
(計)			万	千	百	十	
農 具 ・ 農 業 被 服 等 の 購 入 費							

【農具の購入費】
・くわ類、かま類、シャベル類、ホース、じょうろ、防除ネット、防鳥ネット等の購入費

【農業被服の購入費】
・作業着、軍手、ゴム長靴等の農作業用の衣類の購入費

名 称 等		金 額 （ 円 ）				大豆 負担割合 （％）	内 容 例 示
(計)			万	千	百	十	
生 産 管 理 関 係 の 費 用							

【購入費】
・コピー用紙、プリンタートナー等の消耗品の購入費
・農業経営に係る事務用机、消耗品（筆記用具、帳簿、ノート、電卓等）の購入費

【技術取得の費用】
・研修、集会等への参加料（受講料）、交通費
・営農、技術習得等に関する専門書の購入費

【電話代・通信費】
・スマートフォンの通信料

【11】土地の面積及び地代

当年産の大豆の収穫が終わる前の1年間に、

- ・大豆のみ作付けした団地（ほ場）においては、100（％）としてください。
- ・大豆以外の作物も作付けした団地（ほ場）においては、大豆とそれ以外の作物との過去1年間における収入（作付地ごとではなく全体の収入）の割合を記入してください。

【例】A団地（ほ場）に小麦と大豆を作付けており、過去1年間における作物別の収入が小麦300万円、大豆200万円の場合、この作付地の収入割合は次のとおりです。

大豆200万円÷（小麦300万円+大豆200万円）=40（％）

1 所有地
(1) 作付地

当年産の大豆生産のために作付けした所有地について記入してください。
なお、団地（ほ場）ごとに田畑のどちらかに○を付けてください。

番号	団地（ほ場）名	土地台帳面積 （a）		作付実面積 （a）		大豆 負担割合 （％）	地 目	
		ha	a	ha	a		田	畑
1								
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								

注：途中で廃耕があった場合は、廃耕分も含めた当初の作付実面積を記入してください。

当年産の大豆の収穫が終わる前の1年間に、

- ・大豆のみに使用した場合は、100（％）としてください。
- ・大豆以外の作物にも使用した場合は、使用面積の割合を目安に記入してください。

(2) 建物敷地等

当年産の大豆生産のために使用した作付地以外の所有地について記入してください。

番号	使 用 地 名	総 面 積 （a）	使 用 面 積 （a）	大豆 負担割合 （％）
1		ha a	ha a	
2				
3				

2 借入地
(1) 作付地

当年産の大豆生産のために作付けした借入地について記入してください。
なお、団地（ほ場）ごとに田畑のどちらかに○を付けてください。

番号	団地（ほ場）名	土地台帳面積 （a）		作付実面積 （a）		支 払 地 代 （円）		大豆 負担割合 （％）	地 目	
		ha	a	ha	a	万 千 百 十			田	畑
1										
2										
3										
4										
5										
6										
7										
8										
9										
10										

注：途中で廃耕があった場合は、廃耕分も含めた当初の作付実面積を記入してください。

(2) 建物敷地等

当年産の大豆生産のために使用した作付地以外の借入地について記入してください。

番号	使 用 地 名	総 面 積 （a）	使 用 面 積 （a）	支 払 賃 借 料 （円）	大豆 負担割合 （％）
1		ha a	ha a	万 千 百 十	
2					
3					

【12】作業別労働時間

当年産の大豆生産における主な作業時間（受託した作業時間は含みません。）について記入してください。
作業時間は食事などを除いた実労働時間とし、最初の作業までの準備から農具の片付けまでの時間やほ場への往復時間も含めてください。
また、複数の作業を同時に行った場合は、要した時間を作業数で等分し、それぞれの作業へ等分した時間を記入してください。

1 構成員（年齢階層別）・雇用別の労働時間

作業ごとの延べ作業時間とその作業に携わった延べ人数を記入してください。
なお、構成員の労働時間については、構成員の年齢階層（65歳未満、65～69歳、70～74歳、75歳以上）別に記入してください。

作 業 種 類	内 容 例 示	構 成 員 の 年 齢 階 層								雇 用		作 業 種 類
		65 歳 未 満		65 ～ 69 歳		70 ～ 74 歳		75 歳 以 上		合 計		
		延べ 作業時間	延べ 人数	延べ 作業時間	延べ 人数	延べ 作業時間	延べ 人数	延べ 作業時間	延べ 人数	延べ 作業時間	延べ 人数	
育 苗	育苗用の選種、消毒、土壌消毒、苗床の作業一切、育苗ハウスの設置・解体等											育 苗
耕 起 整 地	耕起、整地、砕土、畝立て、融雪剤散布											耕 起 整 地
基 肥	基肥の配合、運搬、施肥											基 肥
は 種	種子予措、選種、消毒、種まき、覆土											は 種
定 植	苗取り、植穴掘り、苗運搬、定植、補植											定 植
追 肥	追肥の配合、運搬、施肥											追 肥
中 耕 除 草	ほ場内の中耕、土入れ、土寄せ、除草、除草剤散布											中 耕 除 草
管 理	かん排水、けい畔の草刈り、けい畔の除草剤散布、心土破碎、ほ場見回り											管 理
防 除	農薬散布（除草剤除く。）による防除、鳥獣害対策											防 除
収 穫	刈取、運搬、にお積みなど天日乾燥に係る作業											刈 取 脱 穀
乾 燥	乾燥、調製											乾 燥
生 産 管 理	共同作業打合せ、技術習得、簿記記帳（税務申告は含まない。）											生 産 管 理
間 接 労 働	建物、農機具等の修繕、購入資材の調達等											間 接 労 働

2 支払賃金

当年産の大豆生産のために雇用者に支払った労賃（現物支給も含む。）を記入してください。

区 分	支 払 賃 金 （ 円 ）	大豆 負担割合 (%)
合 計	万円 千 百 十	

・大豆生産のための労働に支払った賃金を記入する場合は、100（%）としてください。
・大豆生産以外の労働への支払いも含めて記入する場合には、労働時間の割合を目安に記入してください。



統計法に基づく国の統計調査です。調査票情報の秘密の保護に万全を期します。

秘

農林水産省

統計法に基づく基幹統計

農業經營統計

農業經營統計調查
○年 牛乳生產費統計調查票
(案)

この調査は、農林水産省が統計法に基づき基幹統計調査として実施するものです。
また、この調査票は統計の目的のみに使用するもので、記入いただいた個別の結果を、外部への提供や課税のための資料に利用することはない、統計以外の目的には使用しません。

【記入上の留意事項】 ◇オンライン調査も可能です。

1. ○年1月1日～○年12月31日までの1年間について記入してください。
2. 調査項目欄には、右づめで記入してください。
3. 黒の鉛筆又はシャープペンシルを使用し、間違えた場合は消しゴムで消してください。
4. オンラインで回答される場合は、同封の「経営統計調査オンラインシステム操作手順書」に従って回答してください。

★数字は枠からはみ出さないように記入してください。

記入見本	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9

★○印は記入見本を参考に記入してください。

記入見本 ①

ご不明な点がございましたら、次のお問い合わせ先までご照会ください。

【問合せ先】

[illegible]

調査にご協力いただき、ありがとうございます。
調査票に記入いただく前に、以下についてお読みください。

この調査は、「生乳の生産コスト」を把握する調査です。
調査票には、〇年1月1日～〇年12月31日の間に、次の牛の飼育に
要した経費や労働時間等について記入をお願いします。

- ① 搾乳牛・・・ホルスタイン等の乳用牛の雌（経産牛）
② 子牛・・・搾乳牛から生まれた、生後10日齢までの子牛
③ 育成牛・・・将来、搾乳牛として育成する乳用牛の雌（後継牛）

→ 調査では、これらの牛を「調査対象畜」といいます。

【調査票の記入方法（調査対象畜負担割合について）】

調査票の各項目には、調査対象畜の飼育のために使用した経費等を記入し
てください。
例えば、調査対象畜（酪農）と合わせて肥育牛を飼育している場合には、
調査対象畜分の経費等を分けて記入いただく必要があります。調査対象畜分
がわかる場合には下の記入例1を、わからない場合には下の記入例2を参考
に記入してください。

～～～ 配合飼料の記入例 ～～～

●記入例1 調査対象畜（酪農）分の給与量・金額を記入できる場合

調査対象畜に140 t、7百万円の配合飼料を給与した場合、数量に140 t、金額に
7百万円を記入し、調査対象畜負担割合を100%と記入してください。

区 分	数 量			単位	金 額（円）						調 査 対 象 畜 負 担 割 合		
配 合 飼 料			1 4 0	t		7	0	0	0	0	0	0	1 0 0

●記入例2 調査対象畜（酪農）分の給与量・金額を記入できない場合
（調査対象畜以外を含む経営全体の給与量・金額しかわからない場合）

経営全体で200 t、1千万円の配合飼料を給与した場合、数量に200 t、金額に1千
万円を記入し、調査対象畜負担割合には、経営全体に占める調査対象畜の割合を記入
してください。

区 分	数 量			単位	金 額（円）						調査対象畜 負 担 割 合	
配 合 飼 料			2 0 0	t	1	0	0	0	0	0	0	

記入に当たり、
右頁を参照し
てください。

【調査対象畜負担割合の設定方法】

調査対象畜負担割合について、調査対象畜（酪農）以外の家畜を飼育している場合の設定
方法を説明します。（※ここでは、搾乳牛と肥育牛を飼育している事例で説明します。）

(1) 配合飼料の場合

経営全体の家畜（搾乳牛＋肥育牛）の飼養頭数のうち、搾乳牛の割合を「調査対象畜負
担割合」とします。

調査対象畜負担割合 = $\frac{\text{搾乳牛の飼養頭数}}{\text{経営全体の家畜の飼養頭数}} \times 100$

例：経営全体の家畜の飼養頭数が30頭で、うち搾乳牛が21頭、肥育牛が9頭の場合の調査対
象畜負担割合は70%（21頭÷30頭×100）になります。

(2) 畜舎の場合

畜舎の全面積のうち、調査対象畜（酪農）の飼育のために使用した面積の割合を「調査
対象畜負担割合」とします。

調査対象畜負担割合 = $\frac{\text{調査対象畜に使用した畜舎の面積}}{\text{畜舎の全面積}} \times 100$

例：畜舎全体の面積が240㎡で、うち調査対象畜（酪農）に190㎡、肥育牛に50㎡をそれぞれ
使用している場合の調査対象畜負担割合は80%（190㎡÷240㎡×100）になります。

(3) 農機具（トラクター）の場合

トラクターの全使用日数のうち、調査対象畜の飼育のために使用した日数の割合を「調
査対象畜負担割合」とします。

調査対象畜負担割合 = $\frac{\text{調査対象畜に使用した日数}}{\text{トラクターの全使用日数}} \times 100$

例：経営全体のトラクターの使用日数が150日で、うち調査対象畜に60日、調査対象畜以外に
90日使用した場合の調査対象畜負担割合は40%（60日÷150日×100）になります。

◎調査項目によっては、調査対象畜負担割合のほか「自給牧草負担割合」を記入いただきます。
以下を参考に記入してください。

(4) 倉庫の場合

倉庫の全面積のうち、調査対象畜（酪農）の飼育のために使用した面積を「調査対象畜負
担割合」、自給牧草の生産のために使用した面積の割合を「自給牧草負担割合」とします。

調査対象畜負担割合 = $\frac{\text{調査対象畜に使用した倉庫の面積}}{\text{倉庫の全面積}} \times 100$

自給牧草負担割合 = $\frac{\text{自給牧草に使用した倉庫の面積}}{\text{倉庫の全面積}} \times 100$

例：倉庫全体の面積が150㎡で、うち調査対象畜に45㎡、自給牧草に75㎡を使用した場合の
「調査対象畜負担割合」は30%（45㎡÷150㎡×100）、
「自給牧草負担割合」は50%（75㎡÷150㎡×100）になります。
<倉庫（150㎡）の負担割合のイメージ図>

倉庫全体（150㎡）		
調査対象畜の飼料置き場 （45㎡）	自給牧草生産用の農機具の保管場所 （75㎡）	その他 （30㎡）

調査対象畜負担割合：30% 自給牧草負担割合：50%

調 査 事 項

ページ

【1】経営の概況	3
経営耕地の状況、世帯員や農業就業者の人数等を記入してください。	
【2】生産物の販売等の状況	4
生乳生産量及び生乳、子牛の販売状況等を記入してください。	
【3】調査対象畜の生産に使用した資材等	7
飼料、軽油、ガソリン、電力料等の光熱動力費、獣医師料及び医薬品費、農機具借料や牛乳検査料等の賃借料・料金等を記入してください。	
【4】物件税及び公課諸負担	11
固定資産税等の物件税、農業協同組合費や家畜共済組合賦課金等の公課諸負担を記入してください。	
【5】消費税	11
消費税申告書により申告した消費税を記入してください。	
【6】借入金（買掛未払金を含む。）及び支払利子	11
借入金残高、支払利子を記入してください。	
【7】建物及び構築物（土地改良施設を含む。）の所有状況	12
建物・構築物の所有状況を記入してください。	
【8】自動車（自動二輪・三輪を含む。）の所有状況	13
自動車等の所有状況を記入してください。	
【9】農業機械（生産管理機器を含む。）の所有状況	14
農業機械、パソコンやコピー機等の生産管理機器の所有状況を記入してください。	
【10】農具の購入費等	15
スコップ等の農具、作業着等の被服類、コピー用紙等の消耗品等の購入費、通信費や集会参加費等を記入してください。	
【11】搾乳牛等の所有状況	16
搾乳牛及び子牛等の転入又は転出の異動状況を記入してください。	
【12】作業別労働時間	16
家族、雇用別の労働時間、雇用者に支払った賃金を記入してください。	
【13】地代（所有地及び借入地）	17
地代を記入してください。	
【14】乳用牛の月齢別の飼育経費	17
搾乳牛（成牛）の飼育に要する経費や労力に対する後継牛の飼育に要する経費や労力の割合を乳用牛の月齢ごとに記入してください。	

【1】経営の概況

1 経営耕地

農業経営に利用している耕地の状況を記入してください。

区 分	所有地（a）		借入地（a）	
田	ha	a	ha	a
畑				
牧草地				

2 世帯員数と農業就業者数等

世帯員、農業就業者、農業年雇の人数について、男女別に記入してください。

区 分		用語の説明	男（人）		女（人）	
世 帯 員		世帯主と血縁又は姻戚関係になくとも一緒に住み、かつ生計をともにしている者（住み込みの年雇等を含む。）				
	家 族	夫婦とその血縁関係者を中心に構成され、共同生活の単位となる集団（15歳未満を除く。）				
農 業 就 業 者		年間の農業労働日数が60日以上の方				
	150 日 以 上	年間の農業労働日数が150日以上の方				
農 業 年 雇		農業経営のためにおおむね年間（7か月以上）を通じて雇った方				

注：農業労働日数は、1日＝8時間を目安にしてください。

3 認定農業者の状況

認定農業者はいますか。
該当を○で囲んでください。

いる

いない

通信欄（農業に関することを何でもお書きください。）

【2】生産物の販売等の状況

1 生乳

生乳の生産量等を月別に記入してください。
ただし、1年分の生産量等をまとめて記入できる場合には、1月分の記入欄に年間計を記入してください。
乳脂肪生産量（kg）や無脂乳固形分生産量（kg）がわからない場合には、乳脂肪分率（%）や無脂乳固形分率（%）を記入してください。
また、「価額」には、乳代、加工原料乳生産者補給金等の補助金、販売手数料及び集乳経費を記入してください。

1 月分（または年間計）

区 分		数 量 (kg)	価 額 (円)	内 容
実搾乳量	出 荷 (乳 代)	万 千 百 十	万 千 百 十	控除前の生乳代金（消費税を含む。）
	補給金等			加工原料乳生産者補給金等の補助金
	販 売 手 数 料			農協や指定団体へ支払った手数料
	集乳経費			メーカーに引き渡されるまでの集送乳経費
	小 売 り			消費者に小売りした生乳の金額
	子牛給与			子牛給与及び自家消費の数量からは、分べん後5日以内の初乳分を除きます。 小数点以下第2位まで記入してください。
	自家消費			
	計			
乳 脂 肪 生 産 量			⇒乳脂肪生産量（kg）がわからない場合、乳脂肪分率（%）を記入してください。	%
無 脂 乳 固 形 分 生 産 量			⇒無脂乳固形分生産量（kg）がわからない場合、無脂乳固形分率（%）を記入してください。	%

2 月分

区 分		数 量 (kg)	価 額 (円)	
実搾乳量	出 荷 (乳 代)	万 千 百 十	万 千 百 十	
	補給金等			
	販 売 手 数 料			
	集乳経費			
	小 売 り			
	子牛給与			
	自家消費			
	計			
乳 脂 肪 生 産 量			⇒乳脂肪生産量（kg）がわからない場合、乳脂肪分率（%）を記入してください。	%
無 脂 乳 固 形 分 生 産 量			⇒無脂乳固形分生産量（kg）がわからない場合、無脂乳固形分率（%）を記入してください。	%

3 月分

区 分		数 量 (kg)	価 額 (円)	
実搾乳量	出 荷 (乳 代)	万 千 百 十	万 千 百 十	
	補給金等			
	販 売 手 数 料			
	集乳経費			
	小 売 り			
	子牛給与			
	自家消費			
	計			
乳 脂 肪 生 産 量			⇒乳脂肪生産量（kg）がわからない場合、乳脂肪分率（%）を記入してください。	%
無 脂 乳 固 形 分 生 産 量			⇒無脂乳固形分生産量（kg）がわからない場合、無脂乳固形分率（%）を記入してください。	%

4 月分

区 分		数 量 (kg)	価 額 (円)	
実搾乳量	出 荷 (乳 代)	万 千 百 十	万 千 百 十	
	補給金等			
	販 売 手 数 料			
	集乳経費			
	小 売 り			
	子牛給与			
	自家消費			
	計			
乳 脂 肪 生 産 量			⇒乳脂肪生産量（kg）がわからない場合、乳脂肪分率（%）を記入してください。	%
無 脂 乳 固 形 分 生 産 量			⇒無脂乳固形分生産量（kg）がわからない場合、無脂乳固形分率（%）を記入してください。	%

【2】生産物の販売等の状況（続き）

5 月分

区 分		数 量 (kg)	価 額 (円)	内 容
実搾乳量	出 荷 (乳 代)	万 千 百 十	万 千 百 十	控除前の生乳代金（消費 税を含む。）
	補給金等			加工原料乳生産者補給金 等の補助金
	販 売 手 数 料			農協や指定団体へ支払っ た手数料
	集乳経費			メーカーに引き渡される までの集送乳経費
	小 売 り			消費者に小売りした生乳 の金額
	子牛給与			
	自家消費			
	計			
乳 脂 肪 生 産 量			⇒乳脂肪生産量（kg）がわからない場合、 乳脂肪分率（%）を記入してください。	■ %
無 脂 乳 固 形 分 生 産 量			⇒無脂乳固形分生産量（kg）がわからない場合、 無脂乳固形分率（%）を記入してください。	■ %

子牛給与及び自家消費の数量からは、分べん後5日以内の初乳分を除きます。

小数点以下第2位まで
記入してください。

7 月分

区 分		数 量 (kg)	価 額 (円)	内 容
実搾乳量	出 荷 (乳 代)	万 千 百 十	万 千 百 十	控除前の生乳代金（消費 税を含む。）
	補給金等			加工原料乳生産者補給金 等の補助金
	販 売 手 数 料			農協や指定団体へ支払っ た手数料
	集乳経費			メーカーに引き渡される までの集送乳経費
	小 売 り			消費者に小売りした生乳 の金額
	子牛給与			
	自家消費			
	計			
乳 脂 肪 生 産 量			⇒乳脂肪生産量（kg）がわからない場合、 乳脂肪分率（%）を記入してください。	■ %
無 脂 乳 固 形 分 生 産 量			⇒無脂乳固形分生産量（kg）がわからない場合、 無脂乳固形分率（%）を記入してください。	■ %

6 月分

区 分		数 量 (kg)	価 額 (円)	内 容
実搾乳量	出 荷 (乳 代)	万 千 百 十	万 千 百 十	控除前の生乳代金（消費 税を含む。）
	補給金等			加工原料乳生産者補給金 等の補助金
	販 売 手 数 料			農協や指定団体へ支払っ た手数料
	集乳経費			メーカーに引き渡される までの集送乳経費
	小 売 り			消費者に小売りした生乳 の金額
	子牛給与			
	自家消費			
	計			
乳 脂 肪 生 産 量			⇒乳脂肪生産量（kg）がわからない場合、 乳脂肪分率（%）を記入してください。	■ %
無 脂 乳 固 形 分 生 産 量			⇒無脂乳固形分生産量（kg）がわからない場合、 無脂乳固形分率（%）を記入してください。	■ %

8 月分

区 分		数 量 (kg)	価 額 (円)	内 容
実搾乳量	出 荷 (乳 代)	万 千 百 十	万 千 百 十	控除前の生乳代金（消費 税を含む。）
	補給金等			加工原料乳生産者補給金 等の補助金
	販 売 手 数 料			農協や指定団体へ支払っ た手数料
	集乳経費			メーカーに引き渡される までの集送乳経費
	小 売 り			消費者に小売りした生乳 の金額
	子牛給与			
	自家消費			
	計			
乳 脂 肪 生 産 量			⇒乳脂肪生産量（kg）がわからない場合、 乳脂肪分率（%）を記入してください。	■ %
無 脂 乳 固 形 分 生 産 量			⇒無脂乳固形分生産量（kg）がわからない場合、 無脂乳固形分率（%）を記入してください。	■ %

【2】生産物の販売等の状況（続き）

9 月分

区 分		数 量 (kg)	価 額 (円)	内 容
実搾乳量	出 荷 (乳 代)	万 千 百 十	万 千 百 十	控除前の生乳代金（消費 税を含む。）
	補給金等			加工原料乳生産者補給金 等の補助金
	販 売 手 数 料			農協や指定団体へ支払っ た手数料
	集乳経費			メーカーに引き渡される までの集送乳経費
	小 売 り			消費者に小売りした生乳 の金額
	子牛給与			
	自家消費			
	計			
乳 脂 肪 生 産 量			⇒乳脂肪生産量（kg）がわからない場合、 乳脂肪分率（%）を記入してください。	■ %
無 脂 乳 固 形 分 生 産 量			⇒無脂乳固形分生産量（kg）がわからない場合、 無脂乳固形分率（%）を記入してください。	■ %

子牛給与及び自家消費の数
量からは、分べん後5日以
内の初乳分を除きます。

小数点以下第2位まで
記入してください。

10月分

区 分		数 量 (kg)	価 額 (円)	
実搾乳量	出 荷 (乳 代)	万 千 百 十	万 千 百 十	
	補給金等			
	販 売 手 数 料			
	集乳経費			
	小 売 り			
	子牛給与			
	自家消費			
	計			
乳 脂 肪 生 産 量			⇒乳脂肪生産量（kg）がわからない場合、 乳脂肪分率（%）を記入してください。	■ %
無 脂 乳 固 形 分 生 産 量			⇒無脂乳固形分生産量（kg）がわからない場合、 無脂乳固形分率（%）を記入してください。	■ %

11月分

区 分		数 量 (kg)	価 額 (円)	
実搾乳量	出 荷 (乳 代)	万 千 百 十	万 千 百 十	
	補給金等			
	販 売 手 数 料			
	集乳経費			
	小 売 り			
	子牛給与			
	自家消費			
	計			
乳 脂 肪 生 産 量			⇒乳脂肪生産量（kg）がわからない場合、 乳脂肪分率（%）を記入してください。	■ %
無 脂 乳 固 形 分 生 産 量			⇒無脂乳固形分生産量（kg）がわからない場合、 無脂乳固形分率（%）を記入してください。	■ %

12月分

区 分		数 量 (kg)	価 額 (円)	
実搾乳量	出 荷 (乳 代)	万 千 百 十	万 千 百 十	
	補給金等			
	販 売 手 数 料			
	集乳経費			
	小 売 り			
	子牛給与			
	自家消費			
	計			
乳 脂 肪 生 産 量			⇒乳脂肪生産量（kg）がわからない場合、 乳脂肪分率（%）を記入してください。	■ %
無 脂 乳 固 形 分 生 産 量			⇒無脂乳固形分生産量（kg）がわからない場合、 無脂乳固形分率（%）を記入してください。	■ %

【2】生産物の販売等の状況（続き）

2 子牛

1年間に搾乳牛から生まれた子牛のうち、死産等により「牛トレーサビリティ」（耳標番号）を登録しなかった子牛の頭数を品種別に記入してください。

区 分	乳用種		交雑種（F1）		黒毛和種 （受精卵移植）	
	雄	雌	雄	雌	雄	雌
耳標番号を登録していない 子牛の頭数（頭）						

3 きゅう肥の利用状況

1年間に畜舎から搬出したきゅう肥について、用途別に割合を記入してください。

総搬出量 の割合 （%）	販売用	自家利用	廃棄
100			

きゅう肥の総量を100%とした場合の「販売用」、「自家利用」、「廃棄」の各割合を記入してください。
（販売用、自家利用、廃棄の合計が100になるように記入。）

「販売用」に該当がある場合、その販売金額を記入してください。

販売金額（円）

物々交換した場合は、
きゅう肥との交換により
受け取った品目の数量を
記入してください。

物々交換した場合		
品目名 （具体的に記入）	数量	単位

【3】調査対象畜の生産に使用した資材等

1 購入飼料

1年間に調査対象畜に給与した購入飼料について、給与数量及び購入金額を記入してください。
（自給飼料は、8ページに記入してください。）

- ・「数量」、「金額」に調査対象畜への給与分のみを記入する場合には「100」としてください。
- ・調査対象畜以外への給与分を含めて記入する場合には、次のとおり牛の飼養頭数割合を目安に調査対象畜の負担割合を記入してください。

調査対象畜負担割合 = $\frac{\text{調査対象畜の飼養頭数}}{\text{全体の飼養頭数}} \times 100$

区 分		数 量	単位	金 額（円）	調査対象畜 負 担 割 合
穀 類	大 麦				
	そ の 他 の 麦				
	とうもろこし				
	大 豆				
	飼 料 用 米				
	そ の 他 の 穀 類				
ぬ か ・ ふ す ま 類	ふ す ま				
	米 ・ 麦 ぬ か				
	そ の 他 の ぬ か ・ ふ す ま 類				
植 物 性 か す 類	大 豆 油 か す				
	ビ ー ト パ ル プ				
	そ の 他 の 植 物 性 か す 類				
配 合 飼 料					
T M R （粗飼料、濃厚飼料、ミネラル等の混合飼料）					
牛 乳 脱 脂 乳					
い も 類 及 び 野 菜 類					
わ ら 類	稲 わ ら				
	そ の 他 の わ ら 類 （麦わら等）				
生 牧 草					
乾 牧 草	ヘイキューブ				
	その他の乾牧草				
サイレージ	い ね 科 （稲発酵粗飼料を除く。）				
	稲 発 酵 粗 飼 料				
	そ の 他 の サイ レ ー ジ				
上 記 以 外 の 購 入 飼 料					

【3】調査対象畜の生産に使用した資材等（続き）

2 自給飼料

(1) 家畜に給与する目的で栽培した作物

家畜に給与する目的で栽培し、1年間に調査対象畜に給与した自給飼料について、給与数量を給与形態別（生牧草、乾牧草、サイレージ）に記入してください。
また、自給飼料の生産状況には、作付面積、収穫量及び給与割合を記入してください。

【調査対象畜負担割合について】

- ・「数量」に調査対象畜への給与分のみを記入する場合には「100」としてください。
- ・調査対象畜以外への給与分を含めて記入する場合には、次のとおり牛の飼養頭数割合を目安に調査対象畜の負担割合を記入してください。

調査対象畜負担割合 = $\frac{\text{調査対象畜の飼養頭数}}{\text{全体の飼養頭数}} \times 100$

収穫量は、収穫時の重量（乾燥等の調製をする前の生重量）です。

区 分		自給飼料の例示	生 牧 草 (生の状態で給与するもの)			乾 牧 草 (乾燥させて給与するもの)			サイレージ (発酵させて給与するもの)			左記の牧草の生産状況		
			数 量	単位	調査対象畜負担割合	数 量	単位	調査対象畜負担割合	数 量	単位	調査対象畜負担割合	作 付 面 積	収 穫 量	単位
いね科	デントコーン		万 千 百 十		%	万 千 百 十		%	万 千 百 十		%	ha	万 千 百 十	
	イタリアンライグラス													
	ソルゴー													
	稲発酵粗飼料	WCS：ホールクロップサイレージ												
	そ の 他	オーチャードグラス、チモシー、ライ麦、えん麦等のいね科の牧草												
まぜまき	いね科が主	オーチャードグラス、チモシー等のいね科牧草がメインのまぜまき牧草												
	そ の 他	アルファルファ等のまめ科牧草がメイン、又はいね科とまめ科の折半の牧草												
そ の 他 の 牧 草		アルファルファ、クローバー等のまめ科の牧草、飼料かぶ、家畜ビート等												
穀 類		とうもろこし、小麦、大豆、飼料用米等の穀類												
い も 類 及 び 野 菜 類		かんしょ、いもづる等												
野 生 草		採草地等の耕地以外の土地から収穫し、生のまま給与するもの												
野 乾 草		採草地等の耕地以外の土地から収穫し、乾燥させて給与するもの												
放 牧 時 間 (放 牧 場)		放牧場における放牧時間		時間										

(2) 家畜に給与する目的以外で栽培した作物

食用等の家畜に給与する目的以外で栽培し、1年間にたまたま調査対象畜に給与した作物について、給与数量を記入してください。

「家畜に給与する目的以外で栽培する作物」の給与例

- ・販売目的で栽培した小麦をたまたま調査対象畜に給与
- ・食用目的で栽培したさつまいもをたまたま調査対象畜に給与 など

生産した牧草のうち、調査対象畜に給与した牧草の割合を記入してください。

%

- ・自給飼料の全量を調査対象畜に給与した場合には「100」としてください。
- ・調査対象畜以外にも給与した場合には、牛の飼養頭数割合を目安に調査対象畜への給与割合を記入してください。
- ・調査対象畜に給与するほか、販売（又は廃棄）した場合には、全量のうち調査対象畜への給与分の割合を記入してください。

作 物 名 (具体的に記入)	数 量	単位	調査対象畜負担割合
	万 千 百 十		%

【3】調査対象畜の生産に使用した資材等（続き）

3 種付料

- (1) 種付けに支払った料金を記入してください。
（精液代、種付料等）
- (2) 自家で飼育する種雄牛による延べ種付回数を
記入してください。

黒毛和種の種付け（F1）や黒毛和種の
受精卵移植（ET）を含みます。

種付料金 (円)				万				千					百					十	

延べ種付回数 (回)				万				千					百					十	

4 敷料費

- (1) 購入
1年間に使用した購入敷料の金額を記入してください。
なお、内訳欄を記入する場合、「計」欄の記入は不要です。
また、敷料を物々交換により入手した場合は、交換した品目名と数量を記入してください。

区 分	金 額 (円)																調査対象畜 負 担 割 合	
計																		%
稲 わ ら																		
お が く ず																		
麦 わ ら																		
乾 牧 草																		
そ の 他																		

物々交換した場合			
品目名 (具体的に記入)		数量	単位

- ・「金額」に調査対象畜への使用分のみを記入する場合には「100」としてください。
- ・調査対象畜以外への使用分を含めて記入する場合には、牛の飼養頭数割合を目安に調査対象畜の負担割合を記入してください。

- (2) 自給
1年間に使用した自給敷料の数量を記入して
ください。
「資材名」欄は具体的に記入してください。

資材名（具体的に記入）	使用数量		単位	調査対象畜 負 担 割 合

5 光熱動力費

- (1) 購入
1年間に調査対象畜及び自給牧草の生産のために使用した光熱動力の購入金額（料金）を
記入してください。
なお、内訳欄を記入する場合、「計」欄の記入は不要です。

区 分	金 額 (円)																負担割合 (%)	
																	調 査 対 象 畜	自 給 牧 草
計																		
重 油																		
軽 油																		
灯 油																		
ガソリン																		
水 道 料																		
電 力 料																		
そ の 他																		

- ・「金額」に調査対象畜への使用分のみを記入する場合には「調査対象畜」を「100」、自給牧草への使用分のみを記入する場合には「自給牧草」を「100」としてください。
- ・調査対象畜、自給牧草、その他への使用分をまとめて記入する場合には、それぞれの使用割合により「調査対象畜」又は「自給牧草」の負担割合を記入してください。

- (2) 自給
1年間に調査対象畜及び自給牧草の生産のために使用
した光熱動力の数量を記入してください。
「資材名」欄は具体的に記入してください。

資材名（具体的に記入）	使用数量		単位	負担割合 (%)	
				調 査 対 象 畜	自 給 牧 草

【自給で使用了燃料の例】 薪、木炭 など

【3】調査対象畜の生産に使用した資材等（続き）

6 獣医師料及び医薬品費

1年間に調査対象畜の治療や衛生管理のために支払った料金等を記入してください。
なお、内訳欄を記入する場合、「計」欄の記入は不要です。

区 分	金 額（円）	調査対象畜 負担割合	獣医師料及び医薬品費の例示
計	万 千 百 十	%	
獣 医 師 料			獣医師に支払った診療代 （投薬、注射等の代金を含む。）
疾病共済掛金			家畜共済掛金のうち「疾病傷害共済掛金」（病傷 部分）
医 薬 品 費			牛に直接使用した医薬品及び衛生薬品
その他医療費等			上記以外の医療・衛生費、倉庫の消毒剤、ミル カーの洗剤費用等

・「金額」に調査対象畜の支払い分のみを記入する場合には「100」としてください。
・調査対象畜以外の支払い分を含めて記入する場合には、牛の飼養頭数割合を目安に
調査対象畜の負担割合を記入してください。

7 賃借料及び料金

1年間に調査対象畜又は自給牧草の生産のために支払った賃借料や料金について記入してくだ
さい。
なお、内訳欄を記入する場合、「計」欄の記入は不要です。

区 分	金 額（円）	負担割合（%）		賃借料及び料金の例示
		調 査 対象畜	自給牧草	
計	万 千 百 十			
共 同 負 担 金				共同放牧場（育成牛の放牧料は除く。）、共 同採草地など共同施設の負担金、利用料金
農 機 具 借 料				農機具のリース代
牛 乳 検 査 料		1 0 0		義務付けられている検査（結核、ブル セラ病等）に要した費用
削 蹄 料				
疾病の検査料				
乳用牛群検定料		1 0 0		
そ の 他				建物の賃借料、コントラクター料金、 作業委託料

・「金額」に調査対象畜の支払い分のみを記入する場合には「調査対象畜」を「100」、自給牧草の
支払い分のみを記入する場合には「自給牧草」を「100」としてください。
・調査対象畜、自給牧草、その他の支払い分をまとめて記入する場合には、それぞれの利用割合によ
り「調査対象畜」又は「自給牧草」の負担割合を記入してください。

8 草地費（草地開発事業の負担金、土地改良事業の負担金）

1年間に草地開発や土地改良のために支払った負担金及び償還金を合わせて記入してください。

草地開発事業の負担金（円）		土地改良事業の負担金（円）		
草地造成事業	草地整備事業	事業番号（ ）	事業番号（ ）	事業番号（ ）
万 千 百 十	万 千 百 十	万 千 百 十	万 千 百 十	万 千 百 十

① ほ場整備事業、② 農地開発事業、③ かんがい排水事業、④ 農道（牧道）整備事業、⑤ その他の整備事業

・「金額」や「使用数量」に調査対象畜への使用分のみを記入する場合には
「調査対象畜」を「100」、自給牧草への使用分のみを記入する場合には
「自給牧草」を「100」としてください。
・調査対象畜、自給牧草、その他への使用分をまとめて記入する場合には、
それぞれの使用割合により「調査対象畜」又は「自給牧草」の負担割合
を記入してください。

9 その他の資材等

前記1～8以外で、1年間に調査対象畜又は自給牧草の生産のために使用
した購入資材の金額及び自給した資材の数量を記入してください。
また、「資材名」欄には、資材の詳細を具体的に記入してください。
なお、内訳欄を記入する場合、「計」欄の記入は不要です。

資 材 名 等	数 量	単位	金 額（円）	負担割合（%）	
				調 査 対象畜	自給牧草
購 入	計		万 千 百 十		
自 給			万 千 百 十		

【調査対象畜に使用した資材例】
ロープ、縄、ビニール・シート、ハエ取り紙 など

【自給牧草の生産に使用した資材例】
牧草の種子、肥料、諸材料、農薬、きゅう肥（購入・自給） など

【4】物件税及び公課諸負担

1 物件税

1年間に負担した調査対象畜又は自給牧草の生産に関する各種税金を記入してください。
なお、内訳欄を記入する場合、「計」欄の記入は不要です。

区 分		金 額（円）				負担割合（％）	
						調査対象畜	自 給 牧 草
計							
固 定 資産税	建 物						
	農 機 具						
都 市 計 画 税 （ 土 地 以 外 ）							
不 動 産 取 得 税 （ 土 地 以 外 ）							
自 動 車 取 得 税							
共 同 施 設 税							

注： 固定資産税、都市計画税及び不動産取得税は土地に係るものを除いて記入してください。

・「金額」に調査対象畜の支払い分のみを記入する場合には「調査対象畜」を「100」、自給牧草の支払い分のみを記入する場合には「自給牧草」を「100」としてください。
・調査対象畜、自給牧草、その他の支払い分をまとめて記入する場合には、次の割合を目安に「調査対象畜」又は「自給牧草」の負担割合を記入してください。

○固定資産税（建物）、都市計画税、不動産取得税の場合は、畜舎等の経営全体の使用面積に占める調査対象畜、又は自給牧草への使用面積割合を記入してください。

○固定資産税（農機具）、自動車取得税、共同施設税の場合は、自動車・農機具等の経営全体の使用日数に占める調査対象畜、又は自給牧草への使用日数割合を記入してください。

2 公課諸負担

1年間に負担した調査対象畜又は自給牧草の生産に関する公課諸負担を記入してください。
なお、内訳欄を記入する場合、「計」欄の記入は不要です。

区 分		金 額（円）				負担割合（％）		公課諸負担の例示
						調査対象畜	自 給 牧 草	
計								
集 落 協 議 会 費								地域集落等の会費
農 業 協 同 組 合 費								農業協同組合の組合費、賦課金
酪 農 組 合 費								
生乳出荷枠の取得費						1 0 0		
農 事 実 行 組 合 費								実行組合、農家組合等の会費、賦課金
家畜共済組合賦課金								

・「金額」に調査対象畜の支払い分のみを記入する場合には「調査対象畜」を「100」、自給牧草の支払い分のみを記入する場合には「自給牧草」を「100」としてください。
・調査対象畜、自給牧草、その他の支払い分をまとめて記入する場合には、次の割合を目安に「調査対象畜」の負担割合を記入してください。

○集落協議会費、農業協同組合費、酪農組合費及び農事実行組合費の場合は、農業収入に占める調査対象畜の収入割合を「調査対象負担割合」欄に記入してください。
○家畜共済組合賦課金の場合は、飼養する全頭数に占める調査対象畜の頭数割合を「調査対象負担割合」欄に記入してください。

【5】消費税

消費税申告書により申告した酪農分の消費税額を記入してください。

区 分	金 額（円）	調査対象畜 負 担 割 合
消 費 税 （納付額）		%

【6】借入金（買掛未払金を含む。）及び支払利子

調査対象畜又は自給牧草の生産のための借入金について、調査開始時（1月1日）の未償還残高、買掛未払金を記入してください。
また、1年間に支払った該当借入金の利子額を記入してください。
なお、内訳欄を記入する場合、「計」欄の記入は不要です。

借 入 金 種 類	調査開始時 未償還残高（円）	支払利子額 （円）	負担割合（％）	
			調 査 対 象 畜	自 給 牧 草
計				
買 掛 未 払 金				

注：土地の取得に関する借入金を除いて記入してください。

・「未償還残高」や「支払利子額」に調査対象畜の借入額又は利子額を記入する場合には「調査対象畜」を「100」、自給牧草の借入額又は利子額を記入する場合には、「自給牧草」を「100」としてください。
・調査対象畜、自給牧草、その他の支払い分をまとめて記入する場合には、次のとおり農業収入全体に占める調査対象畜（酪農）の収入割合を目安に「調査対象畜」の負担割合を「調査対象負担割合」欄に記入してください。

調査対象畜負担割合 = $\frac{\text{調査対象畜（酪農）の収入}}{\text{経営全体の農業収入}} \times 100$

【7】建物及び構築物（土地改良施設を含む。）の所有状況

調査対象畜及び自給牧草の生産のために使用した建物等の所有状況について記入してください。
なお、1年間で新たに取得（新築）した場合は、該当建物等の「名称等」欄～「負担割合」欄に記入してください。

耐用年数は、中古で購入した場合のみ記入してください。

【負担割合（調査対象畜、自給牧草）について】

- ・ 該当建物を調査対象畜のみに使用している場合には「調査対象畜」を「100」、自給牧草のみに使用している場合には「自給牧草」を「100」としてください。
- ・ 調査対象畜、自給牧草、その他に共通して使用している場合には、それぞれの使用面積の割合等を目安に「調査対象畜」又は「自給牧草」の負担割合を記入してください。

調査対象畜負担割合 = $\frac{\text{調査対象畜の使用面積}}{\text{経営全体の使用面積}} \times 100$ 自給牧草負担割合 = $\frac{\text{自給牧草の使用面積}}{\text{経営全体の使用面積}} \times 100$

番号	名称等	種類コード	構造コード	延べ面積(m ²) 又は施設数(基)	新古区分		耐用年数(年)	取得年月		取得価額(円)	農業経営基盤強化準備金(円)	修繕費(円)	保険料(円)	負担割合(%)		年内異動状況			
					新築	中古		年(西暦)	月					調査対象畜	自給牧草	異動コード	異動に伴う発生金額(円)		
				千 百 十				年	月	億 万 千 百 十	万 千 百 十	万 千 百 十	万 千 百 十				万 千 百 十		
1																			
2																			
3																			
4																			
5																			
6																			
7																			
8																			
9																			
10																			
11																			
12																			
13																			
14																			
15																			

種類コード			
建築物			
1	住宅	5	畜舎・フリーストール
2	事務所	6	畜舎・フリーストール以外
3	納屋・倉庫	7	クーラー室
4	作業場	8	車庫
構築物			
20	牧柵	24	飼料用タンク
21	電気牧柵	26	ふん尿貯留槽
22	給水配管・パイプ	27	浄化処理施設
23	サイロ	28	脱臭施設
9	たい肥舎・たい肥盤		
10	乾牧草収納庫		
13	その他の建築物		
29	プラスチックハウス利用乾燥施設		
30	その他のふん乾燥施設		
31	その他の構築物		

構造コード					
建築物					
(1 住宅) ～ (13 その他の建築物)					
1	木造	4	コンクリートブロック	7	金属
2	合成樹脂造	5	鉄骨造	8	その他
3	鉄筋コンクリート	6	木造モルタル		
構築物					
(20 牧柵) ～ (31 その他の構築物)					
1	コンクリート、れんが、石、ブロック	2	金属	5	合成樹脂
		3	木造	6	塩化ビニール
		4	土管	7	その他

修繕費には、次のような費用を記入してください。

- ・ 畜舎、飼料倉庫等の建物の壁や屋根の修繕費
- ・ 畜舎等の電灯の取替え、防鳥網の張替えの費用
- ・ バンカーサイロのビニールの張替え費 など

異動コード	
1	取り壊し
2	部分取り壊し
3	売却

【8】自動車（自動二輪・三輪を含む。）の所有状況

調査対象畜及び自給牧草の生産のために使用した自動車等の所有状況について記入してください。
なお、1年間で新たに取得した場合は、該当自動車等の「名称等」欄～「負担割合」欄 に記入してください。

耐用年数は、中古で購入した場合のみ記入してください。

【負担割合（調査対象畜、自給牧草）について】

- ・該当自動車を調査対象畜のみに使用している場合には「調査対象畜」を「100」、自給牧草のみに使用している場合には「自給牧草」を「100」としてください。
- ・調査対象畜、自給牧草、その他に共通して使用している場合には、それぞれの使用日数の割合等を目安に「調査対象畜」又は「自給牧草」の負担割合を記入してください。

調査対象畜負担割合

=

調査対象畜の使用日数

経営全体の使用日数

×100

自給牧草負担割合

=

自給牧草の使用日数

経営全体の使用日数

×100

番号	名称等	種類 コード	型式 コード	新 品	古 中	耐用 年数 (年)	取得年月		取得価額 (円) 購入金額から補助金分を 控除した額を記入して ください。	修繕費 (円) 当年の当該自動車等 の修繕費を記入してく ださい。	自動車保険料 (円) 当年の当該自動 車等の保険料を記 入してください。	自動車・ 軽自動車税 (円) 当年の当該自動 車等の自動車税又 は軽自動車税を記 入してください。	当年、車検を受けた自動車等につ いて記入してください。		負担割合(%)		年内異動状況	
							年 (西暦)	月					自動車重量税 (円)	自賠償保険 (円)	調査 対象畜	自給 牧草	異動 コード	売却金額 (円) 廃棄（無償譲渡を含む。）し た場合は、「0（ゼロ）」
1																		
2																		
3																		
4																		
5																		
6																		
7																		
8																		
9																		
10																		
11																		
12																		
13																		
14																		
15																		

種類コード		型式コード	
1	貨物自動車	(1 貨物自動車)	(2 その他の自動車)
2	その他の自動車	1 軽自動車	1 軽自動車
		2 普通自動車（ダンプ式）	2 普通自動車
		9 普通自動車（ダンプ式以外）	3 自動二輪・三輪

修繕費には、次のような費用を記入してください。

- ・自動車（バイクを含む。）の修繕や整備費用、部品代、車検料のうち整備費用、自動車付属品
- ・バッテリー・補充液
- ・洗車代、リサイクル料金 など

自動車保険料には、任意保険（車両分を含む。）の掛金を記入してください。

異動コード	
1	売却
2	廃棄等

【9】農業機械（生産管理機器を含む。）の所有状況

調査対象畜及び自給牧草の生産のために使用した農業機械、パソコンやコピー機等の生産管理機器の所有状況について記入してください。
なお、1年間で新たに取得した場合は、当該機械や機器の「名称等」欄～「負担割合」欄に記入してください。

くわ類・かま類の農具、作業着・軍手等の農業被服については、15ページに記入してください。

【負担割合（調査対象畜、自給牧草）について】

- ・ 該当農業機械を調査対象畜のみに使用している場合には「調査対象畜」を「100」、自給牧草のみに使用している場合には「自給牧草」を「100」としてください。
- ・ 調査対象畜、自給牧草、その他に共通して使用している場合には、それぞれの使用日数の割合等を目安に「調査対象畜」又は「自給牧草」の負担割合を記入してください。

調査対象畜負担割合

=

調査対象畜の使用日数
経営全体の使用日数

×100

自給牧草負担割合

=

自給牧草の使用日数
経営全体の使用日数

×100

耐用年数は、中古で購入した場合のみ記入してください。

番号	名 称 等	種類 コード	型式 コード	新古 区分		耐用 年数（年）	取得年月		取 得 価 額 （円） 〔 購入金額から補助金分 を控除した額を記入して ください。 〕	農 業 経 営 基 盤 強 化 準 備 金 （円） 〔 農業機械の購入のため に取り崩した準備金の額 を記入してください。 〕	修 繕 費 （円） 〔 当年の当該農業機械 や生産管理機器の修繕 費を記入してください。 〕	保 険 料 （円） 〔 当年の当該農業 機械の保険料を記 入してください。 〕	軽自動車税 （円） 〔 当年の当 該農業機械 の軽自動車 税を記入し てください。 〕	負担割合（％）		異 動 コ ー ド	年内異動状況						
				新 品	中 古		年 （西暦）	月						調 査 対 象	畜 自 給 牧 草		売 却 金 額 （円） 〔 廃棄（無償譲渡を含む。）し た場合は、「0（ゼロ）」 〕						
1							年 月		万 千 百 十		万 千 百 十		万 千 百 十		万 千 百 十				万 千 百 十				
2																							
3																							
4																							
5																							
6																							
7																							
8																							
9																							
10																							
11																							
12																							
13																							
14																							
15																							

種類コード									
5	農用トラクター	33	モーター	40	飼料粉碎機	47	バルククーラー	54	トレーラー
6	プラウ	34	カッター	41	飼料配合機	48	自動給餌機	55	運搬用機具
7	ハロー	35	ベーター	42	バークリーナー	49	ローダー	56	その他の農機具等
8	マニュアルレグダー	36	集草機	43	ミルク・バケット	50	バキュームカー	57	パソコン
11	牧草は種機	37	他の牧草収穫機	44	ミルク・パイプライン	51	ふん尿搬出機	58	その他の生産管理機器
16	中耕除草機	38	積込機	45	搾乳ロボット	52	固液分離機		
17	動力噴霧機	39	搬送・吹上機	46	牛乳冷却器	53	自動給水機		

型式コード	
(56 その他の農機具等)	
1	その他・耐用年数3年
2	その他・耐用年数4年
3	その他・耐用年数5年
4	その他・耐用年数6年
5	その他・耐用年数7年
上記以外の農機具等	
6	その他

修繕費には、次のような費用を記入してください。

- ・ 農業機械の修繕、整備費用、部品代
- ・ パソコン等の修理費用、部品代 など

異動コード	
1	売却
2	廃棄等

【10】農具の購入費等

1年間に調査対象畜及び自給牧草の生産のために使用したくわ類やかま類、コピー用紙等の購入費等について、記入してください。
なお、内訳欄を記入する場合、「計」欄の記入は不要です。

・ 該当農具を調査対象畜のみに使用している場合には「調査対象畜」を「100」、自給牧草のみに使用している場合には「自給牧草」を「100」としてください。
・ 調査対象畜、自給牧草、その他に共通して使用している場合には、それぞれの使用日数の割合等を目安に「調査対象畜」又は「自給牧草」の負担割合を記入してください。

名 称 等		金 額 （ 円 ）				負担割合（％）		内 容 例 示
						調 査 対 象 畜	自 給 牧 草	
(計)			万	千	百	十		
農 具 ・ 農 業 被 服 等 の 購 入 費								【農具の購入費】 ・ くわ類、かま類、スコップ類、ホース、じょうろ、草かき、飼料桶等の購入費 【農業被服の購入費】 ・ 作業着、軍手、ゴム長靴等の農作業用の衣類の購入費

名 称 等		金 額 （ 円 ）				負担割合（％）		内 容 例 示
						調 査 対 象 畜	自 給 牧 草	
(計)			万	千	百	十		
生 産 管 理 関 係 の 費 用								【購入費】 ・ コピー用紙、プリンタートナー等の消耗品の購入費 ・ 農業経営に係る事務用机、消耗品（筆記用具、帳簿、ノート、電卓等）の購入費 【技術習得に係る費用】 ・ 研修、集会等への参加料（受講料）、交通費 ・ 営農、技術習得等に関する専門書の購入費 【電話代・通信費】 ・ スマートフォンの通信料

1 農家団体コード（牛トレサ関係）

農家団体コード1										農家団体コード2										農家団体コード3									
1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0

[illegible]

1 酪農に関する定型作業

氏名	性別	年齢	家族・雇用	飼料の調理・給与・給水	敷料搬入・きゅう肥搬出	搾乳・牛乳処理・運搬	その他の飼育作業
	(男)(女)		家族雇用	時間：分	時間：分	時間：分	時間：分
				日	日	日	日
	(男)(女)		家族雇用	時間：分	時間：分	時間：分	時間：分
				日	日	日	日
	(男)(女)		家族雇用	時間：分	時間：分	時間：分	時間：分
				日	日	日	日
	(男)(女)		家族雇用	時間：分	時間：分	時間：分	時間：分
				日	日	日	日
	(男)(女)		家族雇用	時間：分	時間：分	時間：分	時間：分
				日	日	日	日
	(男)(女)		家族雇用	時間：分	時間：分	時間：分	時間：分
				日	日	日	日

氏 名	性別	年 齡	家族・雇用	作業名	作業名	作業名	作業名	作業名
				()	()	()	()	()
	男(女)		家族(雇用)	時間	時間	時間	時間	時間
	男(女)		家族(雇用)					
	男(女)		家族(雇用)					
	男(女)		家族(雇用)					

区 分	金 額 (円)				負担割合 (%)	
					調査対象畜	自給牧畜
男						
女						

16

【13】地代（所有地及び借入地）

1年間に調査対象畜及び自給牧草の生産のために使用した土地（所有地、借入地）について記入してください。
なお、所有地については「実面積」を、借入地については「実面積」及び「支払地代」を記入してください。

1 所有地

ほ 場 名	ほ場の例示	実面積	負担割合 (%)	
			調 査 対 象 畜	自 給 牧 草
建 物 敷 地	畜舎、納屋、飼料倉庫及び牛乳の冷却槽などの建物及び構築物の敷地			
運 動 場	パドック、けい牧（柵のないところに牛を綱でつないで飼うこと。）に利用した土地			
牧 草 栽 培	牧草地及び飼料作物を栽培した耕地			
放 牧 地	耕地以外で調査対象畜の放牧に利用した土地			
採 草 地	耕地以外で過去1年間に調査対象畜用の野草を採草した土地			

2 借入地

ほ 場 名	実面積	支払地代 (円)	負担割合 (%)	
			調 査 対 象 畜	自 給 牧 草
建 物 敷 地				
運 動 場				
牧 草 栽 培				
放 牧 地				
採 草 地				

・「実面積」又は「支払地代」に調査対象畜への使用分のみを記入する場合には「調査対象畜」を「100」、自給牧草への使用分のみを記入する場合には「自給牧草」を「100」としてください。
・調査対象畜、自給牧草、その他へ共通して使用している場合には、それぞれの使用面積の割合を目安に「調査対象畜」又は「自給牧草」の負担割合を記入してください。

【14】乳用牛の月齢別の飼育経費

搾乳牛（成牛）の飼育に要する経費や労力に対する後継牛（①生後11日未満の牛、②生後11日～6か月、③6～18か月、④18か月以上）の飼育に要する経費や労力の割合を記入してください。
なお、記入の仕方がわからない場合には、担当者にご相談ください。

1 飼料等

搾乳牛（成牛）に給与する飼料費を「100」とした場合の、月齢別の後継牛に給与する飼料費の割合を記入してください。	搾乳牛	生後11日未満の牛 ①	生後11日～6か月 ②	6～18か月 ③	18か月以上 ④

搾乳牛1頭を1か月飼育するのに要する飼料費を「100」とした場合の、各月齢の後継牛1頭を1か月飼育するのに要する飼料費の割合を目安に記入してください。

【具体的な計算例】

各月齢別の後継牛の割合 = $\frac{\text{各月齢別の後継牛の飼育に要する飼料費}}{\text{搾乳牛（成牛）の飼育に要する飼料費}} \times 100$

2 建物

搾乳牛（成牛）の飼育に使用する建物面積を「100」とした場合の、月齢別の後継牛に使用する建物面積の割合を記入してください。	搾乳牛	生後11日未満の牛 ①	生後11日～6か月 ②	6～18か月 ③	18か月以上 ④

搾乳牛1頭を飼育するのに要する建物の面積を「100」とした場合の、各月齢の後継牛1頭を飼育するのに要する建物の面積の割合を目安に記入してください。

【具体的な計算例】

各月齢別の後継牛の割合 = $\frac{\text{各月齢別の後継牛の飼育に要する建物面積}}{\text{搾乳牛（成牛）の飼育に要する建物面積}} \times 100$

3 飼育作業

搾乳牛（成牛）の飼育に要する労働時間を「100」とした場合の、月齢別の後継牛の飼育に要する労働時間の割合を記入してください。	搾乳牛	生後11日未満の牛 ①	生後11日～6か月 ②	6～18か月 ③	18か月以上 ④

搾乳牛1頭を1か月飼育するのに要する労働時間を「100」とした場合の、各月齢の後継牛1頭を1か月飼育するのに要する労働時間の割合を目安に記入してください。

【具体的な計算例】

各月齢別の後継牛の割合 = $\frac{\text{各月齢別の後継牛の飼育に要する労働時間}}{\text{搾乳牛（成牛）の飼育に要する労働時間}} \times 100$



政府統計
統計法に基づく国の統計調査です。調査票情報の秘密の保護に万全を期します。

秘

農林水産省

統計法に基づく基幹統計

農業經營統計

農業經營統計調查
○年 子牛生產費統計調查票
(案)

この調査は、農林水産省が統計法に基づき基幹統計調査として実施するものです。
また、この調査票は統計の目的のみに使用するもので、記入いただいた個別の結果を、外部への提供や課税のための資料に利用することはない、統計以外の目的には使用しません。

【記入上の留意事項】 ◇オンライン調査も可能です。

1. ○年1月1日～○年12月31日までの1年間について記入してください。
2. 調査項目欄には、右づめで記入してください。
3. 黒の鉛筆又はシャープペンシルを使用し、間違えた場合は消しゴムで消してください。
4. オンラインで回答される場合は、同封の「経営統計調査オンラインシステム操作手順書」に従って回答してください。

★数字は枠からはみ出さないように記入してください。

記入見本	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9

★○印は記入見本を参考に記入してください。

記入見本 ①

ご不明な点がございましたら、次のお問い合わせ先までご照会ください。

【問合せ先】

【問合せ先】

[illegible]

調査にご協力いただき、ありがとうございます。
調査票に記入いただく前に、以下についてお読みください。

この調査は、「子牛の生産コスト」を把握する調査です。
調査票には、○年1月1日～○年12月31日の間に、次の牛の飼育に
要した経費や労働時間等について記入をお願いします。

- ① 繁殖雌牛・・・初回種付け以降の肉専用種の雌
② 子牛・・・自家で飼育している繁殖雌牛から生まれた、地域
で一般的に取引される月齢に達するまでの子牛

→ 調査では、これらの牛を「調査対象畜」といいます。

【調査票の記入方法（調査対象畜負担割合について）】

調査票の各項目には、調査対象畜の飼育のために使用した経費等を記入して
ください。

例えば、調査対象畜以外の牛も飼育している場合には、調査対象畜分の経費
等を分けて記入いただく必要があります。調査対象畜分がわかる場合には下の
記入例1を、わからない場合には下の記入例2を参考に記入してください。

～～～ 配合飼料の記入例 ～～～

●記入例1 調査対象畜分の給与量・金額を記入できる場合

調査対象畜に140 t、7百万円の配合飼料を給与した場合、数量に140 t、金額に
7百万円を記入し、調査対象畜負担割合を100%と記入してください。

区 分	数 量			単位	金 額（円）					調査対象畜 負 担 割 合			
配 合 飼 料			1 4 0	t		7	0	0	0	0	0	0	1 0 0

●記入例2 調査対象畜分の給与量・金額を記入できない場合 (調査対象畜以外を含む経営全体の給与量・金額しかわからない場合)

経営全体で200 t、1千万円の配合飼料を給与した場合、数量に200 t、金額に1千
万円を記入し、調査対象畜負担割合には、経営全体に占める調査対象畜の割合を記入
してください。

区 分	数 量			単位	金 額（円）							調査対象畜 負 担 割 合
配 合 飼 料			2 0 0	t	1 0 0 0 0	0 0 0	0 0 0					

記入に当たり、
右頁を参照し
てください。

【調査対象畜負担割合の設定方法】

調査対象畜負担割合について、調査対象畜以外の家畜を飼育している場合の設定方法を
説明します。（※ここでは、調査対象畜と肥育牛を飼育している事例で説明します。）

(1) 配合飼料の場合

経営全体の家畜（繁殖雌牛+子牛+肥育牛）の飼養頭数のうち、繁殖雌牛と子牛の割合
を「調査対象畜負担割合」とします。

$$\text{調査対象畜負担割合} = \frac{\text{繁殖雌牛と子牛の飼養頭数}}{\text{経営全体の家畜の飼養頭数}} \times 100$$

例：経営全体の家畜の飼養頭数が30頭で、うち繁殖雌牛と子牛が21頭、肥育牛が9頭の場合
の調査対象畜負担割合は70%（21頭÷30頭×100）になります。

(2) 畜舎の場合

畜舎の全面積のうち、調査対象畜の飼育のために使用した面積の割合を「調査対象畜負
担割合」とします。

$$\text{調査対象畜負担割合} = \frac{\text{調査対象畜に使用した畜舎の面積}}{\text{畜舎の全面積}} \times 100$$

例：畜舎全体の面積が240㎡で、うち調査対象畜に190㎡、肥育牛に50㎡をそれぞれ使用して
いる場合の調査対象畜負担割合は80%（190㎡÷240㎡×100）になります。

(3) 農機具（トラクター）の場合

トラクターの全使用日数のうち、調査対象畜の飼育のために使用した日数の割合を「調
査対象畜負担割合」とします。

$$\text{調査対象畜負担割合} = \frac{\text{調査対象畜に使用した日数}}{\text{トラクターの全使用日数}} \times 100$$

例：経営全体のトラクターの使用日数が150日で、うち調査対象畜に60日、調査対象畜以外
に90日使用した場合の調査対象畜負担割合は40%（60日÷150日×100）になります。

◎調査項目によっては、調査対象畜負担割合のほか「自給牧草負担割合」を記入いただきます。
以下を参考に記入してください。

(4) 倉庫の場合

倉庫の全面積のうち、調査対象畜の飼育のために使用した面積を「調査対象畜負担割
合」、自給牧草の生産のために使用した面積の割合を「自給牧草負担割合」とします。

$$\text{調査対象畜負担割合} = \frac{\text{調査対象畜に使用した倉庫の面積}}{\text{倉庫の全面積}} \times 100$$

$$\text{自給牧草負担割合} = \frac{\text{自給牧草に使用した倉庫の面積}}{\text{倉庫の全面積}} \times 100$$

例：倉庫全体の面積が150㎡で、うち調査対象畜に45㎡、自給牧草に75㎡を使用した場合の
「調査対象畜負担割合」は30%（45㎡÷150㎡×100）、
「自給牧草負担割合」は50%（75㎡÷150㎡×100）になります。

<倉庫（150㎡）の負担割合のイメージ図>

倉庫全体（150㎡）		
調査対象畜の飼料置き場 （45㎡）	自給牧草生産用の農機具の保管場所 （75㎡）	その他 （30㎡）

調査対象畜負担割合：30% 自給牧草負担割合：50%

調 査 事 項

ページ

【1】経営の概況	3
経営耕地の状況、世帯員や農業就業者の人数等を記入してください。	
【2】調査対象畜の取引状況	4
繁殖雌牛及び子牛の転入・転出状況、繁殖雌牛の初回種付けの月齢、きゅう肥の利用状況を記入してください。	
【3】調査対象畜の生産に使用した資材等	5
飼料、軽油、ガソリン、電力料等の光熱動力費、獣医師料及び医薬品費、農機具借料等の賃借料・料金等を記入してください。	
【4】物件税及び公課諸負担	9
固定資産税等の物件税、農業協同組合費や家畜共済組合賦課金等の公課諸負担を記入してください。	
【5】消費税	9
消費税申告書により申告した消費税を記入してください。	
【6】借入金（買掛未払金を含む。）及び支払利子	9
借入金残高、支払利子を記入してください。	
【7】出荷に要した経費	9
出荷で支払った料金や労働時間を記入してください。	
【8】建物及び構築物（土地改良施設を含む。）の所有状況	10
建物・構築物の所有状況を記入してください。	
【9】自動車（自動二輪・三輪を含む。）の所有状況	11
自動車等の所有状況を記入してください。	
【10】農業機械（生産管理機器を含む。）の所有状況	12
農業機械、パソコンやコピー機等の生産管理機器の所有状況を記入してください。	
【11】農具の購入費等	13
スコップ等の農具、作業着等の被服類、コピー用紙等の消耗品等の購入費、通信費や集会参加費等を記入してください。	
【12】作業別労働時間	14
家族、雇用別の労働時間、雇用者に支払った賃金を記入してください。	
【13】地代（所有地及び借入地）	14
地代を記入してください。	

【1】経営の概況

1 経営耕地

農業経営に利用している耕地の状況を記入してください。

区 分	所有地（a）	借入地（a）
田	ha a	ha a
畑		
牧草地		

2 世帯員数と農業就業者数等

世帯員、農業就業者、農業年雇の人数について、男女別に記入してください。

区 分	用語の説明	男（人）	女（人）
世 帯 員	世帯主と血縁又は姻戚関係になくとも一緒に住み、かつ生計をともにしている者（住み込みの年雇等を含む。）		
	家族		
農 業 就 業 者	年間の農業労働日数が60日以上の方		
	150 日 以 上		
農 業 年 雇	農業経営のためにおおむね年間（7か月以上）を通じて雇った者		

注：農業労働日数は、1日＝8時間を目安にしてください。

3 認定農業者の状況

認定農業者はいますか。
該当を○で囲んでください。

○ いる	○ いない

通信欄（農業に関する何を何でもお書きください。）

【2】調査対象畜の取引状況（続き）

3 初回種付けした繁殖雌牛

1年間に初回の種付けをした繁殖雌牛の個体識別番号、初回種付け月を記入してください。

個体識別番号 (10ケタの耳標番号)	初回種付け月
	月

個体識別番号 (10ケタの耳標番号)	初回種付け月
	月

4 きゅう肥の利用状況

1年間に畜舎から搬出したきゅう肥について、用途別に割合を記入してください。

総搬出量の割合 (%)

販売用	自家利用	廃棄
100		

きゅう肥の総量を100%とした場合の「販売用」、「自家利用」、「廃棄」の各割合を記入してください。
(販売用、自家利用、廃棄の合計が100になるように記入。)

「販売用」に該当がある場合、その販売金額を記入してください。

販売金額 (円)

	万	千	百	十

物々交換した場合は、きゅう肥との交換により受け取った品目の数量を記入してください。

物々交換した場合		
品目名 (具体的に記入)	数量	単位
	万 千 百 十	

【3】調査対象畜の生産に使用した資材等

1 購入飼料

1年間に調査対象畜に給与した購入飼料について、給与数量及び購入金額を記入してください。
(自給飼料は、6ページに記入してください。)

・「数量」、「金額」に調査対象畜への給与分のみを記入する場合には「100」としてください。
・調査対象畜以外への給与分を含めて記入する場合には、次のとおり牛の飼養頭数割合を目安に調査対象畜の負担割合を記入してください。

調査対象畜負担割合 = $\frac{\text{調査対象畜の飼養頭数}}{\text{全体の飼養頭数}} \times 100$

区 分		数 量	単位	金 額 (円)	調査対象畜負担割合
		万 千 百 十		万 千 百 十	%
穀 類	大 麦				
	そ の 他 の 麦				
	とうもろこし				
	大 豆				
	飼 料 用 米				
	そ の 他 の 穀 類				
ぬ か ・ ふ す ま 類	ふ す ま				
	米 ・ 麦 ぬ か				
	そ の 他 の ぬ か ・ ふ す ま 類				
植 物 性 類	大 豆 油 か す				
	ビ ー ト パ ル プ				
	そ の 他 の 植 物 性 か す 類				
配 合 飼 料					
T M R (粗飼料、濃厚飼料、ミネラル等の混合飼料)					
牛 乳 脱 脂 乳					
い も 類 及 び 野 菜 類					
わ ら 類	稲 わ ら				
	その他のわら類 (麦わら等)				
生 牧 草					
乾 牧 草	ヘイキューブ				
	その他の乾牧草				
サイレージ	い ね 科 (稲発酵粗飼料を除く。)				
	稲 発 酵 粗 飼 料				
	そ の 他 の サ イ レ ー ジ				
上 記 以 外 の 購 入 飼 料					

【3】調査対象畜の生産に使用した資材等（続き）

2 自給飼料

(1) 家畜に給与する目的で栽培した作物

家畜に給与する目的で栽培し、1年間に調査対象畜に給与した自給飼料について、給与数量を給与形態別（生牧草、乾牧草、サイレージ）に記入してください。
また、自給飼料の生産状況には、作付面積、収穫量及び給与割合を記入してください。

【調査対象畜負担割合について】

- ・「数量」に調査対象畜への給与分のみを記入する場合には「100」としてください。
 - ・調査対象畜以外への給与分を含めて記入する場合には、次のとおり牛の飼養頭数割合を目安に調査対象畜の負担割合を記入してください。
- 調査対象畜負担割合 = $\frac{\text{調査対象畜の飼養頭数}}{\text{全体の飼養頭数}} \times 100$

収穫量は、収穫時の重量（乾燥等の調製をする前の生重量）です。

区 分		自給飼料の例示	生 牧 草 (生の状態で給与するもの)			乾 牧 草 (乾燥させて給与するもの)			サイレージ (発酵させて給与するもの)			左記の牧草の生産状況		
			数 量	単位	調査対象畜負担割合	数 量	単位	調査対象畜負担割合	数 量	単位	調査対象畜負担割合	作 付 面 積	収 穫 量	単位
い ね 科	デントコーン		万 千 百 十		%	万 千 百 十		%	万 千 百 十		%	ha	万 千 百 十	
	イタリアンライグラス													
	ソルゴー													
	稲発酵粗飼料	WCS：ホールクロップサイレージ												
	そ の 他	オーチャードグラス、チモシー、ライ麦、えん麦等のいね科の牧草												
ま ぜ ま き	いね科が主	オーチャードグラス、チモシー等のいね科牧草がメインのまぜまき牧草												
	そ の 他	アルファルファ等のまめ科牧草がメイン、又はいね科とまめ科の折半の牧草												
そ の 他 の 牧 草		アルファルファ、クローバー等のまめ科の牧草、飼料かぶ、家畜ビート等												
穀 類		とうもろこし、小麦、大豆、飼料用米等の穀類												
い も 類 及 び 野 菜 類		かんしょ、いもづる等												
野 生 草		採草地等の耕地以外の土地から収穫し、生のまま給与するもの												
野 乾 草		採草地等の耕地以外の土地から収穫し、乾燥させて給与するもの												
放 牧 時 間 (放 牧 場)		放牧場における放牧時間		時間										

(2) 家畜に給与する目的以外で栽培した作物

食用等の家畜に給与する目的以外で栽培し、1年間にたまたま調査対象畜に給与した作物について、給与数量を記入してください。

「家畜に給与する目的以外で栽培する作物」の給与例

- ・販売目的で栽培した小麦をたまたま調査対象畜に給与
- ・食用目的で栽培したさつまいもをたまたま調査対象畜に給与 など

生産した牧草のうち、調査対象畜に給与した牧草の割合を記入してください。

%

- ・自給飼料の全量を調査対象畜に給与した場合には「100」としてください。
- ・調査対象畜以外にも給与した場合には、牛の飼養頭数割合を目安に調査対象畜への給与割合を記入してください。
- ・調査対象畜に給与するほか、販売（又は廃棄）した場合には、全量のうち調査対象畜への給与分の割合を記入してください。

作 物 名 (具体的に記入)	数 量	単位	調査対象畜負担割合
	万 千 百 十		%

【3】調査対象畜の生産に使用した資材等（続き）

3 種付料

(1) 種付けに支払った料金を記入してください。
(精液代、種付料等)

種付料金 (円)				万				千					百					十	

(2) 自家で飼育する種雄牛による延べ種付回数を
記入してください。

延べ種付回数 (回)				万				千					百					十	

4 敷料費

(1) 購入

1年間に使用した購入敷料の金額を記入してください。
なお、内訳欄を記入する場合、「計」欄の記入は不要です。
また、敷料を物々交換により入手した場合は、交換した品目名と数量を記入してください。

区 分	金 額 (円)	調査対象畜 負 担 割 合
計		%
稲 わ ら		
お が く ず		
麦 わ ら		
乾 牧 草		
そ の 他		

物々交換した場合		
品目名 (具体的に記入)	数量	単位

・「金額」に調査対象畜への使用分のみを記入する場合には「100」としてください。
・調査対象畜以外への使用分を含めて記入する場合には、牛の飼養頭数割合を
目安に調査対象畜の負担割合を記入してください。

(2) 自給

1年間に使用した自給敷料の数量を記入して
ください。
「資材名」欄は具体的に記入してください。

資材名 (具体的に記入)	使用数量	単位	調査対象畜 負 担 割 合
			%

5 光熱動力費

(1) 購入

1年間に調査対象畜及び自給牧草の生産のために使用した光熱動力の購入金額（料金）を
記入してください。
なお、内訳欄を記入する場合、「計」欄の記入は不要です。

区 分	金 額 (円)	負担割合 (%)	
		調 査 対 象 畜	自 給 牧 草
計			
重 油			
軽 油			
灯 油			
ガソリン			
水 道 料			
電 力 料			
そ の 他			

・「金額」に調査対象畜への使用分のみ
を記入する場合には「調査対象畜」を
「100」、自給牧草への使用分のみを記
入する場合には「自給牧草」を「100」
としてください。
・調査対象畜、自給牧草、その他への使
用分をまとめて記入する場合には、そ
れぞれの使用割合により「調査対象畜」
又は「自給牧草」の負担割合を記入し
てください。

(2) 自給

1年間に調査対象畜及び自給牧草の生産のために使用
した光熱動力の数量を記入してください。
「資材名」欄は具体的に記入してください。

資材名 (具体的に記入)	使用数量		負担割合 (%)	
		単位	調 査 対 象 畜	自 給 牧 草

【自給で使用了燃料の例】 薪、木炭 など

【3】調査対象畜の生産に使用した資材等（続き）

6 獣医師料及び医薬品費

1年間に調査対象畜の治療や衛生管理のために支払った料金等を記入してください。
なお、内訳欄を記入する場合、「計」欄の記入は不要です。

区 分	金 額（円）	調査対象畜 負 担 割 合	獣医師料及び医薬品費の例示
計	万 千 百 十	%	
獣 医 師 料			獣医師に支払った診療代 （投薬、注射等の代金を含む。）
疾病共済掛金			家畜共済掛金のうち「疾病傷害共済掛金」（病傷部分）
医 薬 品 費			牛に直接使用した医薬品及び衛生薬品
その他医療費等			上記以外の医療・衛生費、倉庫の消毒剤等

・「金額」に調査対象畜の支払い分のみを記入する場合には「100」としてください。
・調査対象畜以外の支払い分を含めて記入する場合には、牛の飼養頭数割合を目安に調査対象畜の負担割合を記入してください。

7 賃借料及び料金

1年間に調査対象畜又は自給牧草の生産のために支払った賃借料や料金について記入してください。
なお、内訳欄を記入する場合、「計」欄の記入は不要です。

区 分	金 額（円）	負担割合（%）		賃借料及び料金の例示
		調 査 対 象 畜	自 給 牧 草	
計	万 千 百 十	%	%	
共 同 負 担 金				共同利用畜舎など共同施設の負担金、利用料金
農 機 具 借 料				農機具のリース代
そ の 他				削蹄料、疾病検査料、建物の賃借料、コントラクター料金 等

・「金額」に調査対象畜の支払い分のみを記入する場合には「調査対象畜」を「100」、自給牧草の支払い分のみを記入する場合には「自給牧草」を「100」としてください。
・調査対象畜、自給牧草、その他の支払い分をまとめて記入する場合には、それぞれの利用割合により「調査対象畜」又は「自給牧草」の負担割合を記入してください。

8 草地費（草地開発事業の負担金、土地改良事業の負担金）

1年間に草地開発や土地改良のために支払った負担金及び償還金を合わせて、記入してください。

草地開発事業の負担金（円）		土地改良事業の負担金（円）		
草地造成事業	草地整備事業	事業番号（ ）	事業番号（ ）	事業番号（ ）
万 千 百 十	万 千 百 十	万 千 百 十	万 千 百 十	万 千 百 十

① ほ場整備事業、② 農地開発事業、③ かんがい排水事業、④ 農道（牧道）整備事業、⑤ その他の整備事業

・「金額」や「使用数量」に調査対象畜への使用分のみを記入する場合には「調査対象畜」を「100」、自給牧草への使用分のみを記入する場合には「自給牧草」を「100」としてください。
・調査対象畜、自給牧草、その他への使用分をまとめて記入する場合には、それぞれの使用割合により「調査対象畜」又は「自給牧草」の負担割合を記入してください。

9 その他の資材等

前記1～8以外で、1年間に調査対象畜又は自給牧草の生産のために使用した購入資材の金額及び自給した資材の数量を記入してください。
また、「資材名」欄には、資材の詳細を具体的に記入してください。
なお、内訳欄を記入する場合、「計」欄の記入は不要です。

資 材 名 等	数 量	単位	金 額（円）	負担割合（%）	
				調 査 対 象 畜	自 給 牧 草
計	万 千 百 十		万 千 百 十		
購 入					
自 給	万 千 百 十				

【調査対象畜に使用した資材例】
ロープ、縄、ビニール・シート、ハエ取り紙 など

【自給牧草の生産に使用した資材例】
牧草の種子、肥料、諸材料、農薬、きゅう肥（購入・自給） など

【4】物件税及び公課諸負担

1 物件税

1年間に負担した調査対象畜又は自給牧草の生産に関する各種税金を記入してください。
なお、内訳欄を記入する場合、「計」欄の記入は不要です。

区 分		金 額（円）	負担割合（％）	
			調 査 対 象 畜	自 給 牧 草
計				
固 定 資産税	建 物			
	農 機 具			
都 市 計 画 税 （ 土 地 以 外 ）				
不 動 産 取 得 税 （ 土 地 以 外 ）				
自 動 車 取 得 税				
共 同 施 設 税				

注： 固定資産税、都市計画税及び不動産取得税は土地に係るものを除いて記入してください。

・「金額」に調査対象畜の支払い分のみを記入する場合には「調査対象畜」を「100」、自給牧草の支払い分のみを記入する場合には「自給牧草」を「100」としてください。
・調査対象畜、自給牧草、その他の支払い分をまとめて記入する場合には、次の割合を目安に「調査対象畜」又は「自給牧草」の負担割合を記入してください。

○固定資産税（建物）、都市計画税、不動産取得税の場合は、畜舎等の経営全体への使用面積に占める調査対象畜又は自給牧草への使用面積割合を記入してください。

○固定資産税（農機具）、自動車取得税、共同施設税の場合は、自動車・農機具等の経営全体への使用日数に占める調査対象畜又は自給牧草への使用日数割合を記入してください。

2 公課諸負担

1年間に負担した調査対象畜又は自給牧草の生産に関する公課諸負担を記入してください。
なお、内訳欄を記入する場合、「計」欄の記入は不要です。

区 分		金 額（円）	負担割合（％）		公課諸負担の例示
			調 査 対 象 畜	自 給 牧 草	
計					
集 落 協 議 会 費					地域集落等の会費
農 業 協 同 組 合 費					農業協同組合の組合費、賦課金
肉 用 牛 組 合 費					
農 事 実 行 組 合 費					実行組合、農家組合等の会費、賦課金
家畜共済組合賦課金					

・「金額」に調査対象畜の支払い分のみを記入する場合には「調査対象畜」を「100」、自給牧草の支払い分のみを記入する場合には「自給牧草」を「100」としてください。
・調査対象畜、自給牧草、その他の支払い分をまとめて記入する場合には、次の割合を目安に「調査対象畜」の負担割合を記入してください。
○集落協議会費、農業協同組合費、肉用牛組合費及び農事実行組合費の場合は、農業収入に占める調査対象畜の収入割合を「調査対象負担割合」欄に記入してください。
○家畜共済組合賦課金の場合は、飼養する全頭数に占める調査対象畜の頭数割合を「調査対象負担割合」欄に記入してください。

【5】消費税

消費税申告書により申告した調査対象畜分の消費税額を記入してください。

区 分	金 額（円）	調査対象畜 負 担 割 合
消 費 税 （納付額）		%

【6】借入金（買掛未払金を含む。）及び支払利子

調査対象畜又は自給牧草の生産のための借入金について、調査開始時（1月1日）の未償還残高、買掛未払金を記入してください。
また、1年間に支払った該当借入金の利子額を記入してください。
なお、内訳欄を記入する場合、「計」欄の記入は不要です。

借 入 金 種 類	調査開始時 未償還残高（円）	支払利子額 （円）	負担割合（％）	
			調 査 対 象 畜	自 給 牧 草
計				
買 掛 未 払 金				

注：土地の取得に関する借入金を除いて記入してください。

・「未償還残高」や「支払利子額」に調査対象畜の借入額又は利子額を記入する場合には「調査対象畜」を「100」、自給牧草の借入額又は利子額を記入する場合には、「自給牧草」を「100」としてください。
・調査対象畜、自給牧草、その他の支払い分をまとめて記入する場合には、次のとおり農業収入全体に占める調査対象畜の収入割合を目安に「調査対象畜」の負担割合を「調査対象負担割合」欄に記入してください。

調査対象負担割合 = $\frac{\text{調査対象畜の収入}}{\text{経営全体の農業収入}} \times 100$

【7】出荷に要した経費

1年間に子牛を出荷するために使用した資材等の金額を記入してください。

区 分	金額、時間	出荷に要した経費の例示
材 料（円）		出荷に使用したガソリン代、資材（手綱、鼻木等）の購入代金 等
料 金（円）		出荷作業を依頼した場合の料金、共同出荷における運搬費の負担金 等
労働時間（時間）		子牛を販売する際の家畜市場等の販売先までの運搬に要した時間

【8】建物及び構築物（土地改良施設を含む。）の所有状況

調査対象畜及び自給牧草の生産のために使用した建物等の所有状況について記入してください。
なお、1年間で新たに取得（新築）した場合は、該当建物等の「名称等」欄～「負担割合」欄に記入してください。

耐用年数は、中古で購入した場合のみ記入してください。

【負担割合（調査対象畜、自給牧草）について】

- ・該当建物を調査対象畜のみに使用している場合には「調査対象畜」を「100」、自給牧草のみに使用している場合には「自給牧草」を「100」としてください。
- ・調査対象畜、自給牧草、その他に共通して使用している場合には、それぞれの使用面積の割合等を目安に「調査対象畜」又は「自給牧草」の負担割合を記入してください。

調査対象畜負担割合 = $\frac{\text{調査対象畜の使用面積}}{\text{経営全体の使用面積}} \times 100$ 自給牧草負担割合 = $\frac{\text{自給牧草の使用面積}}{\text{経営全体の使用面積}} \times 100$

番号	名称等	種類コード	構造コード	延べ面積(m ²)又は施設数(基)	新古区分		耐用年数(年)	取得年月		取得価額(円)	農業経営基盤強化準備金(円)	修繕費(円)	保険料(円)	負担割合(%)		異動コード	年内異動状況 異動に伴う発生金額(円) (売却金額、取り壊しの金額)
					新築	中古		年(西暦)	月					調査対象畜	自給牧草		
1																	
2																	
3																	
4																	
5																	
6																	
7																	
8																	
9																	
10																	
11																	
12																	
13																	
14																	
15																	

種類コード				
建築物				
1	住宅	4	作業場	9 たい肥舎・たい肥盤
2	事務所	6	畜舎	10 乾牧草収納庫
3	納屋・倉庫	8	車庫	13 その他の建築物

構築物				
20	牧柵	24	飼料用タンク	29 プラスチックハウス利用乾燥施設
21	電気牧柵	26	ふん尿貯留槽	30 その他のふん乾燥施設
22	給水配管・パイプ	27	浄化処理施設	31 その他の構築物
23	サイロ	28	脱臭施設	

構造コード						
建築物						
(1 住宅) ～ (13 その他の建築物)						
1	木造	4	コンクリートブロック	7	金属	
2	合成樹脂造	5	鉄骨造	8	その他	
3	鉄筋コンクリート	6	木造モルタル			

構築物						
(20 牧柵) ～ (31 その他の構築物)						
1	コンクリート、れんが、石、ブロック	2	金属	5	合成樹脂	
		3	木造	6	塩化ビニール	
		4	土管	7	その他	

修繕費には、次のような費用を記入してください。

- ・畜舎、飼料倉庫等の建物の壁や屋根の修繕費
- ・畜舎等の電灯の取替え、防鳥網の張替えの費用
- ・バンカーサイロのビニールの張替え費 など

異動コード	
1	取り壊し
2	部分取り壊し
3	売却

【9】自動車（自動二輪・三輪を含む。）の所有状況

調査対象畜及び自給牧草の生産のために使用した自動車等の所有状況について記入してください。
なお、1年間で新たに取得した場合は、該当自動車等の「名称等」欄～「負担割合」欄に記入してください。

耐用年数は、中古で購入した場合のみ記入してください。

【負担割合（調査対象畜、自給牧草）について】

- ・該当自動車を調査対象畜のみに使用している場合には「調査対象畜」を「100」、自給牧草のみに使用している場合には「自給牧草」を「100」としてください。
- ・調査対象畜、自給牧草、その他に共通して使用している場合には、それぞれの使用日数の割合等を目安に「調査対象畜」又は「自給牧草」の負担割合を記入してください。

調査対象畜負担割合 = $\frac{\text{調査対象畜の使用日数}}{\text{経営全体の使用日数}} \times 100$ 自給牧草負担割合 = $\frac{\text{自給牧草の使用日数}}{\text{経営全体の使用日数}} \times 100$

番号	名称等	種類コード	型式コード	新古区分 新品 中古	耐用年数 (年)	取得年月		取得価額 (円) (購入金額から補助金分を控除した額を記入してください。)	修繕費 (円) (当年の当該自動車等の修繕費を記入してください。)	自動車保険料 (円) (当年の当該自動車等の保険料を記入してください。)	自動車・軽自動車税 (円) (当年の当該自動車等の自動車税又は軽自動車税を記入してください。)	当年、車検を受けた自動車等について記入してください。		負担割合 (%)		年内異動状況	
						年 (西暦)	月					自動車重量税 (円)	自賠責保険 (円)	調査対象畜	自給牧草	異動コード	売却金額 (円) (廃棄(無償譲渡を含む。)した場合は、「0(ゼロ)」)
1																	
2																	
3																	
4																	
5																	
6																	
7																	
8																	
9																	
10																	
11																	
12																	
13																	
14																	
15																	

種類コード		型式コード	
1	貨物自動車	(1 貨物自動車)	(2 その他の自動車)
2	その他の自動車	1 軽自動車	1 軽自動車
		2 普通自動車(ダンプ式)	2 普通自動車
		9 普通自動車(ダンプ式以外)	3 自動二輪・三輪

修繕費には、次のような費用を記入してください。

- ・自動車(バイクを含む。)の修繕や整備費用、部品代、車検料のうち整備費用、自動車付属品
- ・バッテリー・補充液
- ・洗車代、リサイクル料金 など

自動車保険料には、任意保険(車両分を含む。)の掛金を記入してください。

異動コード	
1	売却
2	廃棄等

【10】農業機械（生産管理機器を含む。）の所有状況

調査対象畜及び自給牧草の生産のために使用した農業機械、パソコンやコピー機等の生産管理機器の所有状況について記入してください。
なお、1年間で新たに取得した場合は、当該機械や機器の「名称等」欄～「負担割合」欄に記入してください。

くわ類・かま類の農具、作業着・軍手等の農業被服については、13ページに記入してください。

【負担割合（調査対象畜、自給牧草）について】

- ・ 該当農業機械を調査対象畜のみに使用している場合には「調査対象畜」を「100」、自給牧草のみに使用している場合には「自給牧草」を「100」としてください。
- ・ 調査対象畜、自給牧草、その他に共通して使用している場合には、それぞれの使用日数の割合等を目安に「調査対象畜」又は「自給牧草」の負担割合を記入してください。

調査対象畜負担割合 = $\frac{\text{調査対象畜の使用日数}}{\text{経営全体の使用日数}} \times 100$ 自給牧草負担割合 = $\frac{\text{自給牧草の使用日数}}{\text{経営全体の使用日数}} \times 100$

耐用年数は、中古で購入した場合のみ記入してください。

番号	名称等	種類コード	型式コード	新古区分 新品 中古	耐用年数（年）	取得年月		取得価額 （円） （購入金額から補助金分を控除した額を記入してください。）	農業経営基盤強化準備金 （円） （農業機械の購入のために取り崩した準備金の額を記入してください。）	修繕費 （円） （当年の当該農業機械や生産管理機器の修繕費を記入してください。）	保険料 （円） （当年の当該農業機械の保険料を記入してください。）	軽自動車税 （円） （当年の当該農業機械の軽自動車税を記入してください。）	負担割合（％）		異動コード	年内異動状況	
						年 （西暦）	月						調査対象畜	自給牧草		売却金額 （円） （廃棄（無償譲渡を含む。）した場合は、「0（ゼロ）」	異動コード
1																	
2																	
3																	
4																	
5																	
6																	
7																	
8																	
9																	
10																	
11																	
12																	
13																	
14																	
15																	

種類コード					
5	農用トラクター	33	モーター	40	飼料粉碎機
6	プラウ	34	カッター	41	飼料配合機
7	ハロー	35	ベーター	42	バンクリナー
8	マニユアスプレッダー	36	集草機	48	自動給餌機
11	牧草は種機	37	他の牧草収穫機	49	ローダー
16	中耕除草機	38	積込機	50	バキュームカー
17	動力噴霧機	39	搬送・吹上機	51	ふん尿搬出機

型式コード	
(56 その他の農機具等)	
1	その他・耐用年数3年
2	その他・耐用年数4年
3	その他・耐用年数5年
4	その他・耐用年数6年
5	その他・耐用年数7年
上記以外の農機具等	
6	その他

修繕費には、次のような費用を記入してください。

- ・ 農業機械の修繕、整備費用、部品代
- ・ パソコン等の修理費用、部品代 など

異動コード	
1	売却
2	廃棄等

【11】農具の購入費等

1年間に調査対象畜及び自給牧草の生産のために使用したくわ類やかま類、コピー用紙等の購入費等について、記入してください。
なお、内訳欄を記入する場合、「計」欄の記入は不要です。

- ・ 該当農具を調査対象畜のみに使用している場合には「調査対象畜」を「100」、自給牧草のみに使用している場合には「自給牧草」を「100」としてください。
- ・ 調査対象畜、自給牧草、その他に共通して使用している場合には、それぞれの使用日数の割合等を目安に「調査対象畜」又は「自給牧草」の負担割合を記入してください。

名 称 等		金 額 （ 円 ）				負担割合（％）		内 容 例 示
						調 査 対 象 畜	自 給 牧 草	
(計)			万	千	百	十		
農 具 ・ 農 業 被 服 等 の 購 入 費								【農具の購入費】 ・ くわ類、かま類、スコップ類、ホース、じょうろ、草かき、飼料桶等の購入費 【農業被服の購入費】 ・ 作業着、軍手、ゴム長靴等の農作業用の衣類の購入費

名 称 等		金 額 （ 円 ）				負担割合（％）		内 容 例 示
						調 査 対 象 畜	自 給 牧 草	
(計)			万	千	百	十		
生 産 管 理 関 係 の 費 用								【購入費】 ・ コピー用紙、プリンタートナー等の消耗品の購入費 ・ 農業経営に係る事務用机、消耗品（筆記用具、帳簿、ノート、電卓等）の購入費 【技術習得に係る費用】 ・ 研修、集会等への参加料（受講料）、交通費 ・ 営農、技術習得等に関する専門書の購入費 【電話代・通信費】 ・ スマートフォンの通信料

【12】作業別労働時間

1 調査対象畜に関する定型作業

農業従事者ごとに、上段に1日当たりの平均作業時間を記入し、下段に1年間の従事日数を記入してください。

「その他の飼育作業」とは、調査対象畜に関する以下の作業をいいます。
・種付け、分べん関係作業
・手入・運動・放牧作業
・きゅう肥の処理（切り返し、加工）作業
・衛生管理（殺虫剤の散布等）

氏 名	性別	年齢	家族・雇用	飼料の調理・給与・給水	敷料搬入・きゅう肥搬出	その他の飼育作業
				時間: 分	時間: 分	時間: 分
	(男)(女)		家族雇用	日	日	日
	(男)(女)		家族雇用	時間: 分	時間: 分	時間: 分
	(男)(女)		家族雇用	日	日	日
	(男)(女)		家族雇用	時間: 分	時間: 分	時間: 分
	(男)(女)		家族雇用	日	日	日
	(男)(女)		家族雇用	時間: 分	時間: 分	時間: 分
	(男)(女)		家族雇用	日	日	日
	(男)(女)		家族雇用	時間: 分	時間: 分	時間: 分
	(男)(女)		家族雇用	日	日	日

2 調査対象畜に関する1以外の作業

「作業名」欄の（ ）に具体的な作業名を記入した上で、農業従事者ごとに年間の作業時間を記入してください。
ここには、集会出席・技術習得・簿記記帳等の生産管理の時間、自給飼料（牧草等）の生産、建物・自動車・農機具の修繕の作業時間等を記入してください。

氏 名	性別	年齢	家族・雇用	作業名 ()	作業名 ()	作業名 ()	作業名 ()	作業名 ()
				時間	時間	時間	時間	時間
	(男)(女)		家族雇用					
	(男)(女)		家族雇用					
	(男)(女)		家族雇用					
	(男)(女)		家族雇用					
	(男)(女)		家族雇用					

3 支払賃金

雇用者に支払った賃金（現物支給も含む。）を男女別に記入してください。

区 分	金 額（円）	負担割合（％）	
		調査対象畜	自給牧草
男	万 千 百 十		
女			

・「支払賃金」に調査対象畜の飼養のための支払い分のみを記入する場合には「調査対象畜」を「100」、自給牧草の生産のための支払い分を記入する場合には、「自給牧草」を「100」としてください。
・調査対象畜、自給牧草、その他の雇用者への支払い分をまとめて記入する場合には、それぞれの労働時間の割合を目安に調査対象畜又は自給牧草の負担割合を記入してください。

【13】地代（所有地及び借入地）

1年間に調査対象畜及び自給牧草の生産のために使用した土地（所有地、借入地）について記入してください。
なお、所有地については「実面積」を、借入地については「実面積」及び「支払地代」を記入してください。

1 所有地

ほ 場 名	ほ場の例示	実面積	負担割合（％）	
			調査対象畜	自給牧草
建 物 敷 地	畜舎、納屋、飼料倉庫などの建物及び構築物の敷地	ha a		
運 動 場	パドック、けい牧（柵のないところに牛を網でつないで飼うこと。）に利用した土地			
牧 草 栽 培	牧草地及び飼料作物を栽培した耕地			
放 牧 地	耕地以外で調査対象畜の放牧に利用した土地			
採 草 地	耕地以外で過去1年間に調査対象畜用の野草を採草した土地			

・「実面積」又は「支払地代」に調査対象畜への使用分のみを記入する場合には「調査対象畜」を「100」、自給牧草への使用分のみを記入する場合には「自給牧草」を「100」としてください。
・調査対象畜、自給牧草、その他へ共通して使用している場合には、それぞれの使用面積の割合を目安に「調査対象畜」又は「自給牧草」の負担割合を記入してください。

2 借入地

ほ 場 名	実面積	支払地代（円）	負担割合（％）	
			調査対象畜	自給牧草
建 物 敷 地	ha a	万 千 百 十		
運 動 場				
牧 草 栽 培				
放 牧 地				
採 草 地				

秘

農林水産省

統計法に基づく基幹統計

農業経営統計



政府統計

統計法に基づく国の統計調査です。調査票情報の秘密の保護に万全を期します。

農業経営統計調査

○年 育成牛 ・ 肥育牛生産費統計調査票

〔乳用雄育成牛・交雑種育成牛・去勢若齢肥育牛・乳用雄肥育牛・交雑種肥育牛〕（案）

この調査は、農林水産省が統計法に基づき基幹統計調査として実施するものです。
また、この調査票は統計の目的のみに使用するもので、記入いただいた個別の結果を、外部への提供や課税のための資料に利用することはない、統計以外の目的には使用しません。

【記入上の留意事項】 ◇オンライン調査も可能です。

- 年1月1日～○年12月31日までの1年間について記入してください。
- 調査項目欄には、右づめで記入してください。
- 黒の鉛筆又はシャープペンシルを使用し、間違えた場合は消しゴムで消してください。
- オンラインで回答される場合は、同封の「経営統計調査オンラインシステム操作手順書」に従って回答してください。

★数字は枠からはみ出さないように記入してください。

記入見本	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9

★○印は記入見本を参考に記入してください。

記入見本	①

ご不明な点がございましたら、次のお問い合わせ先までご照会ください。

【問合せ先】

2015センサス
番号

調査にご協力いただき、ありがとうございます。
調査票に記入いただく前に、以下についてお読みください。

この調査は、「育成牛若しくは肥育牛の生産コスト」を把握する調査です。
調査票には、○年1月1日～○年12月31日の間に、次の牛の飼育に
要した経費や労働時間等について記入をお願いします。

乳用雄育成牛・・・肥育用もと牛として育成している乳用種の雄牛
交雑種育成牛・・・肥育用もと牛として育成している交雑種の牛
去勢若齢肥育牛・・・肉用に販売する目的で肥育している去勢和牛
乳用雄肥育牛・・・肉用に販売する目的で肥育している乳用種の雄牛
交雑種肥育牛・・・肉用に販売する目的で肥育している交雑種の牛

→ 調査の対象となる牛を「調査対象畜」といいます。

【調査票の記入方法（調査対象畜負担割合について）】

調査票の各項目には、調査対象畜の飼育のために使用した経費等を記入し
てください。

例えば、調査対象畜以外の牛も飼育している場合には、調査対象畜分の経
費等を分けて記入いただく必要があります。調査対象畜分がわかる場合には
下の記入例1を、わからない場合には記入例2を参考に記入してください。

～～～ 配合飼料の記入例 ～～～

●記入例1 調査対象畜分の給与量・金額を記入できる場合

調査対象畜に140 t、7百万円の配合飼料を給与した場合、数量に140 t、金額に
7百万円を記入し、調査対象畜負担割合を100%と記入してください。

区 分	数 量			単位	金 額（円）						調 査 対 象 畜 負 担 割 合		
配 合 飼 料			1 4 0	t		7	0	0	0	0	0	0	1 0 0

●記入例2 調査対象畜分の給与量・金額を記入できない場合 (調査対象畜以外を含む経営全体の給与量・金額しかわからない場合)

経営全体で200 t、1千万円の配合飼料を給与した場合、数量に200 t、金額に1千
万円を記入し、調査対象畜負担割合には、経営全体に占める調査対象畜の割合を記入
してください。

区 分	数 量			単位	金 額（円）								調 査 対 象 畜 負 担 割 合	
配 合 飼 料			2 0 0	t		1	0	0	0	0	0	0	0	

記入に当たり、
右頁を参照し
てください。

【調査対象畜負担割合の設定方法】

調査対象畜負担割合について、調査対象畜以外の家畜を飼育している場合の設定方法を
説明します。（※ここでは、肥育牛と搾乳牛を飼育している事例で説明します。）

(1) 配合飼料の場合

経営全体の家畜（肥育牛+搾乳牛）の飼養頭数のうち、調査対象畜の割合を「調査
対象畜負担割合」とします。

$$\text{調査対象畜負担割合} = \frac{\text{調査対象畜の飼養頭数}}{\text{経営全体の家畜の飼養頭数}} \times 100$$

例：経営全体の家畜の飼養頭数が30頭で、うち肥育牛が21頭、搾乳牛が9頭の場合の調査対
象畜負担割合は70%（21頭÷30頭×100）になります。

(2) 畜舎の場合

畜舎の全面積のうち、調査対象畜の飼育のために使用した面積の割合を「調査対象畜負
担割合」とします。

$$\text{調査対象畜負担割合} = \frac{\text{調査対象畜に使用した畜舎の面積}}{\text{畜舎の全面積}} \times 100$$

例：畜舎全体の面積が240㎡で、うち調査対象畜に190㎡、調査対象畜以外に50㎡をそれぞれ
使用している場合の調査対象畜負担割合は80%（190㎡÷240㎡×100）になります。

(3) 農機具（トラクター）の場合

トラクターの全使用日数のうち、調査対象畜の飼育のために使用した日数の割合を「調
査対象畜負担割合」とします。

$$\text{調査対象畜負担割合} = \frac{\text{調査対象畜に使用した日数}}{\text{トラクターの全使用日数}} \times 100$$

例：経営全体のトラクターの使用日数が150日で、うち調査対象畜に60日、調査対象畜以外
に90日使用した場合の調査対象畜負担割合は40%（60日÷150日×100）になります。

◎調査項目によっては、調査対象畜負担割合のほか「自給牧草負担割合」を記入いただきます。
以下を参考に記入してください。

(4) 倉庫の場合

倉庫の全面積のうち、調査対象畜の飼育のために使用した面積を「調査対象畜負担割
合」、自給牧草の生産のために使用した面積の割合を「自給牧草負担割合」とします。

$$\text{調査対象畜負担割合} = \frac{\text{調査対象畜に使用した倉庫の面積}}{\text{倉庫の全面積}} \times 100$$

$$\text{自給牧草負担割合} = \frac{\text{自給牧草に使用した倉庫の面積}}{\text{倉庫の全面積}} \times 100$$

例：倉庫全体の面積が150㎡で、うち調査対象畜に45㎡、自給牧草に75㎡を使用した場合の
「調査対象畜負担割合」は30%（45㎡÷150㎡×100）、
「自給牧草負担割合」は50%（75㎡÷150㎡×100）になります。
<倉庫（150㎡）の負担割合のイメージ図>

倉庫全体（150㎡）		
調査対象畜の飼料置き場 （45㎡）	自給牧草生産用の農機具の保管場所 （75㎡）	その他 （30㎡）
調査対象畜負担割合：30% 自給牧草負担割合：50%		

調 査 事 項

	ページ
【1】経営の概況 経営耕地の状況、世帯員や農業就業者の人数等を記入してください。	3
【2】調査対象畜の取引状況 調査対象畜の購入・売却状況等を記入してください。	4
【3】調査対象畜の生産に使用した資材等 飼料、軽油、ガソリン、電力料等の光熱動力費、獣医師料及び医薬品費、農機具借料等の賃借料・料金等を記入してください。	5
【4】物件税及び公課諸負担 固定資産税等の物件税、農業協同組合費や家畜共済組合賦課金等の公課諸負担を記入してください。	9
【5】消費税 消費税申告書により申告した消費税を記入してください。	9
【6】借入金（買掛未払金を含む。）及び支払利子 借入金残高、支払利子を記入してください。	9
【7】出荷に要した経費 出荷で支払った料金や労働時間を記入してください。	9
【8】建物及び構築物（土地改良施設を含む。）の所有状況 建物・構築物の所有状況を記入してください。	10
【9】自動車（自動二輪・三輪を含む。）の所有状況 自動車等の所有状況を記入してください。	11
【10】農業機械（生産管理機器を含む。）の所有状況 農業機械、パソコンやコピー機等の生産管理機器の所有状況を記入してください。	12
【11】農具の購入費等 スコップ等の農具、作業着等の被服類、コピー用紙等の消耗品等の購入費、通信費や集会参加費等を記入してください。	13
【12】作業別労働時間 家族、雇用別の労働時間、雇用者に支払った賃金を記入してください。	14
【13】地代（所有地及び借入地） 地代を記入してください。	14

【1】経営の概況

1 経営耕地

農業経営に利用している耕地の状況を記入してください。

区 分	所有地（a）		借入地（a）	
田	ha	a	ha	a
畑				
牧草地				

2 世帯員数と農業就業者数等

世帯員、農業就業者、農業年雇の人数について、男女別に記入してください。

区 分		用語の説明	男（人）	女（人）
世 帯 員		世帯主と血縁又は姻戚関係になくとも一緒に住み、かつ生計をともにしている者（住み込みの年雇等を含む。）		
	家 族	夫婦とその血縁関係者を中心に構成され、共同生活の単位となる集団（15歳未満を除く。）		
農 業 就 業 者		年間の農業労働日数が60日以上の方		
	150 日 以 上	年間の農業労働日数が150日以上の方		
農 業 年 雇		農業経営のためにおおむね年間（7か月以上）を通じて雇った方		

注：農業労働日数は、1日＝8時間を目安にしてください。

3 認定農業者の状況

認定農業者はいますか。
該当を○で囲んでください。

いる

いない

通信欄（農業に関する何を何でもお書きください。）

1 農家団体コード（牛トレサ関係）

農家団体コード1	農家団体コード2	農家団体コード3

売却額は、受取金額から市場手数料などを除いた金額を記入してください。

[illegible][illegible]

【2】調査対象畜の取引状況（続き）

3 きゅう肥の利用状況

1年間に畜舎から搬出したきゅう肥について、用途別に割合を記入してください。

総搬出量の割合 (%)

100

販売用

自家利用

廃棄

きゅう肥の総量を100%とした場合の「販売用」、「自家利用」、「廃棄」の各割合を記入してください。
(販売用、自家利用、廃棄の合計が100になるように記入。)

「販売用」に該当がある場合、その販売金額を記入してください。

販売金額 (円)

物々交換した場合は、きゅう肥との交換により受け取った品目の数量を記入してください。

物々交換した場合

品目名 (具体的に記入)	数量	単位

【3】調査対象畜の生産に使用した資材等

1 購入飼料

1年間に調査対象畜に給与した購入飼料について、給与数量及び購入金額を記入してください。
(自給飼料は、6ページに記入してください。)

・「数量」、「金額」に調査対象畜への給与分のみを記入する場合には「100」としてください。

・調査対象畜以外への給与分を含めて記入する場合には、次のとおり牛の飼養頭数割合を目安に調査対象畜の負担割合を記入してください。

調査対象畜負担割合 = $\frac{\text{調査対象畜の飼養頭数}}{\text{全体の飼養頭数}} \times 100$

区 分		数 量				金 額 (円)				調査対象畜負担割合
		単位								
穀 類	大 麦									%
	そ の 他 の 麦									
	とうもろこし									
	大 豆									
	飼 料 用 米									
	そ の 他 の 穀 類									
ぬ か ・ 米 ・ 麦 ぬ か 類	ふ す ま									
	米 ・ 麦 ぬ か									
	そ の 他 の ぬ か ・ 米 ・ 麦 類									
植 物 性 類	大 豆 油 か す									
	ビ ー ト パ ル プ									
	そ の 他 の 植 物 性 か す 類									
配 合 飼 料										
T M R (粗飼料、濃厚飼料、ミネラル等の混合飼料)										
牛 乳 脱 脂 乳										
い も 類 及 び 野 菜 類										
わ ら 類	稲 わ ら									
	そ の 他 の わ ら 類 (麦わら等)									
生 牧 草										
乾 牧 草	ヘ イ キ ュ ー ブ									
	そ の 他 の 乾 牧 草									
サイレージ	い ね 科 (稲発酵粗飼料を除く。)									
	稲 発 酵 粗 飼 料									
	そ の 他 の サ イ レ ー ジ									
上 記 以 外 の 購 入 飼 料										

【3】調査対象畜の生産に使用した資材等（続き）

2 自給飼料

(1) 家畜に給与する目的で栽培した作物

家畜に給与する目的で栽培し、1年間に調査対象畜に給与した自給飼料について、給与数量を給与形態別（生牧草、乾牧草、サイレージ）に記入してください。
また、自給飼料の生産状況には、作付面積、収穫量及び給与割合を記入してください。

【調査対象畜負担割合について】

- ・「数量」に調査対象畜への給与分のみを記入する場合には「100」としてください。
- ・調査対象畜以外への給与分を含めて記入する場合には、次のとおり牛の飼養頭数割合を目安に調査対象畜の負担割合を記入してください。
$$\text{調査対象畜負担割合} = \frac{\text{調査対象畜の飼養頭数}}{\text{全体の飼養頭数}} \times 100$$

収穫量は、収穫時の重量（乾燥等の調製をする前の生重量）です。

区 分	自給飼料の例示	生 牧 草 (生の状態で給与するもの)			乾 牧 草 (乾燥させて給与するもの)			サイレージ (発酵させて給与するもの)			左記の牧草の生産状況		
		数 量	単位	調査対象畜負担割合	数 量	単位	調査対象畜負担割合	数 量	単位	調査対象畜負担割合	作 付 面 積	収 穫 量	単位
いね科	デントコーン												
	イタリアンライグラス												
	ソルゴー												
	稲発酵粗飼料	WCS：ホールクロップサイレージ											
	そ の 他	オーチャードグラス、チモシー、ライ麦、えん麦等のいね科の牧草											
まぜまき	いね科が主	オーチャードグラス、チモシー等のいね科牧草がメインのまぜまき牧草											
	そ の 他	アルファルファ等のまめ科牧草がメイン、又はいね科とまめ科の折半の牧草											
その他の牧草		アルファルファ、クローバー等のまめ科の牧草、飼料かぶ、家畜ビート等											
穀 類		とうもろこし、小麦、大豆、飼料用米等の穀類											
いも類及び野菜類		かんしょ、いもづる等											
野生草		採草地等の耕地以外の土地から収穫し、生のまま給与するもの											
野 乾 草		採草地等の耕地以外の土地から収穫し、乾燥させて給与するもの											
放 牧 時 間 (放 牧 場)		放牧場における放牧時間											

(2) 家畜に給与する目的以外で栽培した作物

食用等の家畜に給与する目的以外で栽培し、1年間にたまたま調査対象畜に給与した作物について、給与数量を記入してください。

「家畜に給与する目的以外で栽培する作物」の給与例

- ・販売目的で栽培した小麦をたまたま調査対象畜に給与
- ・食用目的で栽培したさつまいもをたまたま調査対象畜に給与 など

生産した牧草のうち、調査対象畜に給与した牧草の割合を記入してください。

作 物 名 (具体的に記入)	数 量	単位	調査対象畜負担割合

- ・自給飼料の全量を調査対象畜に給与した場合には「100」としてください。
- ・調査対象畜以外にも給与した場合には、牛の飼養頭数割合を目安に調査対象畜への給与割合を記入してください。
- ・調査対象畜に給与するほか、販売（又は廃棄）した場合には、全量のうち調査対象畜への給与分の割合を記入してください。

【3】調査対象畜の生産に使用した資材等（続き）

3 敷料費

(1) 購入

1年間に使用した購入敷料の金額を記入してください。
なお、内訳欄を記入する場合、「計」欄の記入は不要です。
また、敷料を物々交換により入手した場合は、交換した品目名と数量を記入してください。

区 分	金 額（円）				調査対象畜 負 担 割 合	
計		万	千	百	十	%
稲 わ ら						
お が く ず						
麦 わ ら						
乾 牧 草						
そ の 他						

物々交換した場合

品目名 (具体的に記入)	数量	単位			
	万	千	百	十	

・「金額」に調査対象畜への使用分のみを記入する場合には「100」としてください。
・調査対象畜以外への使用分を含めて記入する場合には、牛の飼養頭数割合を目安に調査対象畜の負担割合を記入してください。

(2) 自給

1年間に使用した自給敷料の数量を記入してください。
「資材名」欄は具体的に記入してください。

資材名（具体的に記入）	使用数量				調査対象畜 負 担 割 合	
		万	千	百	十	%

4 光熱動力費

(1) 購入

1年間に調査対象畜及び自給牧草の生産のために使用した光熱動力の購入金額（料金）を記入してください。
なお、内訳欄を記入する場合、「計」欄の記入は不要です。

区 分	金 額（円）				負担割合（％）	
計		万	千	百	十	
重 油						
軽 油						
灯 油						
ガソリン						
水 道 料						
電 力 料						
そ の 他						

・「金額」に調査対象畜への使用分のみを記入する場合には「調査対象畜」を「100」、自給牧草への使用分のみを記入する場合には「自給牧草」を「100」としてください。
・調査対象畜、自給牧草、その他への使用分をまとめて記入する場合には、それぞれの使用割合により「調査対象畜」又は「自給牧草」の負担割合を記入してください。

(2) 自給

1年間に調査対象畜及び自給牧草の生産のために使用した光熱動力の数量を記入してください。
「資材名」欄は具体的に記入してください。

資材名（具体的に記入）	使用数量				負担割合（％）	
		万	千	百	十	

【自給で使用了た燃料の例】 薪、木炭 など

【3】調査対象畜の生産に使用した資材等（続き）

5 獣医師料及び医薬品費

1年間に調査対象畜の治療や衛生管理のために支払った料金等を記入してください。
なお、内訳欄を記入する場合、「計」欄の記入は不要です。

区 分	金 額（円）				調査対象畜 負担割合	獣医師料及び医薬品費の例示
	万	千	百	十		
計					%	
獣 医 師 料						獣医師に支払った診療代 （投薬、注射等の代金を含む。）
疾病共済掛金						家畜共済掛金のうち「疾病傷害共済掛金」（病傷 部分）
医 薬 品 費						牛に直接使用した医薬品及び衛生薬品
その他医療費等						上記以外の医療・衛生費、倉庫の消毒剤等

・「金額」に調査対象畜の支払い分のみを記入する場合には「100」としてください。
・調査対象畜以外の支払い分を含めて記入する場合には、牛の飼養頭数割合を目安に
調査対象畜の負担割合を記入してください。

6 賃借料及び料金

1年間に調査対象畜又は自給牧草の生産のために支払った賃借料や料金について記入してくだ
さい。
なお、内訳欄を記入する場合、「計」欄の記入は不要です。

区 分	金 額（円）				負担割合（%）		賃借料及び料金の例示
	万	千	百	十	調 査 対象畜	自給牧草	
計					%	%	
共 同 負 担 金							共同利用畜舎など共同施設の負担金、利 用料金
農 機 具 借 料							農機具のリース代
そ の 他							削蹄料、疾病検査料、建物の賃借料、 コントラクター料金 等

・「金額」に調査対象畜の支払い分のみを記入する場合には「調査対象畜」を「100」、自給牧草の
支払い分のみを記入する場合には「自給牧草」を「100」としてください。
・調査対象畜、自給牧草、その他の支払い分をまとめて記入する場合には、それぞれの利用割合によ
り「調査対象畜」又は「自給牧草」の負担割合を記入してください。

7 草地費（草地開発事業の負担金、土地改良事業の負担金）

1年間に草地開発や土地改良のために支払った負担金及び償還金を合わせて記入してください。

草地開発事業の負担金（円）				土地改良事業の負担金（円）			
草地造成事業		草地整備事業		事業番号（ ）	事業番号（ ）	事業番号（ ）	
万	千	百	十	万	千	百	十

① ほ場整備事業、② 農地開発事業、③ かんがい排水事業、④ 農道（牧道）整備事業、⑤ その他の整備事業

・「金額」や「使用数量」に調査対象畜への使用分のみを記入する場合には
「調査対象畜」を「100」、自給牧草への使用分のみを記入する場合には
「自給牧草」を「100」としてください。
・調査対象畜、自給牧草、その他への使用分をまとめて記入する場合には、
それぞれの使用割合により「調査対象畜」又は「自給牧草」の負担割合を
記入してください。

8 その他の資材等

前記1～7以外で、1年間に調査対象畜又は自給牧草の生産のために使用した
購入資材の金額及び自給した資材の数量を記入してください。
また、「資材名」欄には、資材の詳細を具体的に記入してください。
なお、内訳欄を記入する場合、「計」欄の記入は不要です。

資 材 名 等		数 量			金 額（円）	負担割合（％）			
						調 査 対 象 畜	自 給 牧 草		
		単 位							
購 入	計		万	千	百	十			
自 給			万	千	百	十			

【調査対象畜に使用した資材例】
ロープ、縄、ビニール・シート、ハエ取り紙 など

【自給牧草の生産に使用した資材例】
牧草の種子、肥料、諸材料、農薬、きゅう肥（購入・自給） など

【4】 物件税及び公課諸負担

1 物件税

1 年間に負担した調査対象畜又は自給牧草の生産に係る各種税金を記入してください。
なお、内訳欄を記入する場合、「計」欄の記入は不要です。

区 分		金 額（円）	負担割合（％）	
			調 査 対 象 畜	自 給 牧 草
計				
固 定 資 産 税	建 物			
	農 機 具			
都 市 計 画 税 （ 土 地 以 外 ）				
不 動 産 取 得 税 （ 土 地 以 外 ）				
自 動 車 取 得 税				
共 同 施 設 税				

注： 固定資産税、都市計画税及び不動産取得税は土地に係るものを除いて記入してください。

・「金額」に調査対象畜の支払い分のみを記入する場合には「調査対象畜」を「100」、自給牧草の支払い分のみを記入する場合には「自給牧草」を「100」としてください。
・調査対象畜、自給牧草、その他の支払い分をまとめて記入する場合には、次の割合を目安に「調査対象畜」又は「自給牧草」の負担割合を記入してください。

○固定資産税（建物）、都市計画税、不動産取得税の場合は、畜舎等の経営全体への使用面積に占める調査対象畜又は自給牧草への使用面積割合を記入してください。

○固定資産税（農機具）、自動車取得税、共同施設税の場合は、自動車・農機具等の経営全体への使用日数に占める調査対象畜又は自給牧草への使用日数割合を記入してください。

2 公課諸負担

1 年間に負担した調査対象畜又は自給牧草の生産に係る公課諸負担を記入してください。
なお、内訳欄を記入する場合、「計」欄の記入は不要です。

区 分		金 額（円）	負担割合（％）		公課諸負担の例示
			調 査 対 象 畜	自 給 牧 草	
計					
集 落 協 議 会 費					地域集落等の会費
農 業 協 同 組 合 費					農業協同組合の組合費、賦課金
肉 用 牛 組 合 費					
農 事 実 行 組 合 費					実行組合、農家組合等の会費、賦課金
家畜共済組合賦課金					

・「金額」に調査対象畜の支払い分のみを記入する場合には「調査対象畜」を「100」、自給牧草の支払い分のみを記入する場合には「自給牧草」を「100」としてください。
・調査対象畜、自給牧草、その他の支払い分をまとめて記入する場合には、次の割合を目安に「調査対象畜」の負担割合を記入してください。
○集落協議会費、農業協同組合費、肉用牛組合費及び農事実行組合費の場合は、農業収入に占める調査対象畜の収入割合を「調査対象負担割合」欄に記入してください。
○家畜共済組合賦課金の場合は、飼養する全頭数に占める調査対象畜の頭数割合を「調査対象負担割合」欄に記入してください。

【5】 消費税

消費税申告書により申告した調査対象畜分の消費税額を記入してください。

区 分	金 額（円）	調査対象畜負担割合
消 費 税 （納付額）		％

【6】 借入金（買掛未払金を含む。）及び支払利子

調査対象畜又は自給牧草の生産のための借入金について、調査開始時（1月1日）の未償還残高、買掛未払金を記入してください。
また、1年間に支払った該当借入金の利子額を記入してください。
なお、内訳欄を記入する場合、「計」欄の記入は不要です。

借 入 金 種 類	調査開始時 未償還残高（円）	支払利子額 （円）	負担割合（％）	
			調 査 対 象 畜	自 給 牧 草
計				
買 掛 未 払 金				

注：土地の取得に関する借入金を除いて記入してください。

・「未償還残高」や「支払利子額」に調査対象畜の借入額又は利子額を記入する場合には「調査対象畜」を「100」、自給牧草の借入額又は利子額を記入する場合には、「自給牧草」を「100」としてください。
・調査対象畜、自給牧草、その他の支払い分をまとめて記入する場合には、次のとおり農業収入全体に占める調査対象畜の収入割合を目安に「調査対象畜」の負担割合を「調査対象畜負担割合」欄に記入してください。

調査対象畜負担割合 = $\frac{\text{調査対象畜の収入}}{\text{経営全体の農業収入}} \times 100$

【7】 出荷に要した経費

1 年間に調査対象畜を出荷するために使用した資材等の金額を記入してください。

区 分	金額、時間	出荷に要した経費の例示
材 料（円）		出荷に使用したガソリン代、資材（手綱、鼻木等）の購入代金 等
料 金（円）		出荷作業を依頼した場合の料金、共同出荷における運搬費の負担金 等
労働時間（時間）		調査対象畜を販売する際の家畜市場等の販売先までの運搬に要した時間

【8】建物及び構築物（土地改良施設を含む。）の所有状況

調査対象畜及び自給牧草の生産のために使用した建物等の所有状況について記入してください。
なお、1年間で新たに取得（新築）した場合は、該当建物等の「名称等」欄～「負担割合」欄に記入してください。

耐用年数は、中古で購入した場合のみ記入してください。

【負担割合（調査対象畜、自給牧草）について】

- ・ 該当建物を調査対象畜のみに使用している場合には「調査対象畜」を「100」、自給牧草のみに使用している場合には「自給牧草」を「100」としてください。
- ・ 調査対象畜、自給牧草、その他に共通して使用している場合には、それぞれの使用面積の割合等を目安に「調査対象畜」又は「自給牧草」の負担割合を記入してください。

調査対象畜負担割合 = $\frac{\text{調査対象畜の使用面積}}{\text{経営全体の使用面積}} \times 100$

自給牧草負担割合 = $\frac{\text{自給牧草の使用面積}}{\text{経営全体の使用面積}} \times 100$

番号	名称等	種類コード	構造コード	延べ面積 (㎡) 又は 施設数 (基)	新古区分		耐用年数 (年)	取得年月		取得価額 (円) (購入金額から補助金分を控除した額を記入してください。)	農業経営基盤強化準備金 (円) (建物等の取得のために取り崩した準備金の額を記入してください。)	修繕費 (円) (当年の当該建物等の修繕費を記入してください。)	保険料 (円) (当年の当該建物等の災害保険料を記入してください。)	負担割合 (%)		年内異動状況			
					新築	中古		年 (西暦)	月							異動コード	異動に伴う発生金額 (円) (売却金額、取り壊しの金額)		
1																			
2																			
3																			
4																			
5																			
6																			
7																			
8																			
9																			
10																			
11																			
12																			
13																			
14																			
15																			

種類コード				
建築物				
1	住宅	4	作業場	9 たい肥舎・たい肥盤
2	事務所	6	畜舎	10 乾牧草収納庫
3	納屋・倉庫	8	車庫	13 その他の建築物

構築物			
20	牧柵	24	飼料用タンク
21	電気牧柵	26	ふん尿貯留槽
22	給水配管・パイプ	27	浄化処理施設
23	サイロ	28	脱臭施設

構造コード				
建築物				
(1 住宅) ～ (13 その他の建築物)				
1	木造	4	コンクリートブロック	7 金属
2	合成樹脂造	5	鉄骨造	8 その他
3	鉄筋コンクリート	6	木造モルタル	

構築物				
(20 牧柵) ～ (31 その他の構築物)				
1	コンクリート、れんが、石、ブロック	2	金属	5 合成樹脂
		3	木造	6 塩化ビニール
		4	土管	7 その他

修繕費には、次のような費用を記入してください。

- ・ 畜舎、飼料倉庫等の建物の壁や屋根の修繕費
- ・ 畜舎等の電灯の取替え、防鳥網の張替えの費用
- ・ バンカーサイロのビニールの張替え費 など

異動コード	
1	取り壊し
2	部分取り壊し
3	売却

【9】自動車（自動二輪・三輪を含む。）の所有状況

調査対象畜及び自給牧草の生産のために使用した自動車等の所有状況について記入してください。
なお、1年間で新たに取得した場合は、該当自動車等の「名称等」欄～「負担割合」欄に記入してください。

耐用年数は、中古で購入した場合のみ記入してください。

【負担割合（調査対象畜、自給牧草）について】

- ・該当自動車を調査対象畜のみに使用している場合には「調査対象畜」を「100」、自給牧草のみに使用している場合には「自給牧草」を「100」としてください。
- ・調査対象畜、自給牧草、その他に共通して使用している場合には、それぞれの使用日数の割合等を目安に「調査対象畜」又は「自給牧草」の負担割合を記入してください。

調査対象畜負担割合

=

調査対象畜の使用日数

÷

経営全体の使用日数

×100

自給牧草負担割合

=

自給牧草の使用日数

÷

経営全体の使用日数

×100

番号	名称等	種類コード	型式コード	新古区分 新品 中古	耐用年数（年）	取得年月		取得価額（円） （購入金額から補助金分を控除した額を記入してください。）	修繕費（円） （当年の当該自動車等の修繕費を記入してください。）	自動車保険料（円） （当年の当該自動車等の保険料を記入してください。）	自動車・軽自動車税（円） （当年の当該自動車等の自動車税又は軽自動車税を記入してください。）	当年、車検を受けた自動車等について記入してください。		負担割合（％）		年内異動状況	
						年（西暦）	月					自動車重量税（円）	自賠責保険（円）	調査対象畜	自給牧草	異動コード	売却金額（円） （廃棄（無償譲渡を含む。）した場合は、「0（ゼロ）」
1																	
2																	
3																	
4																	
5																	
6																	
7																	
8																	
9																	
10																	
11																	
12																	
13																	
14																	
15																	

種類コード		型式コード	
1	貨物自動車	（1 貨物自動車）	（2 その他の自動車）
2	その他の自動車	1 軽自動車	1 軽自動車
		2 普通自動車（ダンプ式）	2 普通自動車
		9 普通自動車（ダンプ式以外）	3 自動二輪・三輪

修繕費には、次のような費用を記入してください。

- ・自動車（バイクを含む。）の修繕や整備費用、部品代、車検料のうち整備費用、自動車付属品
- ・バッテリー・補充液
- ・洗車代、リサイクル料金 など

自動車保険料には、任意保険（車両分を含む。）の掛金を記入してください。

異動コード	
1	売却
2	廃棄等

【10】農業機械（生産管理機器を含む。）の所有状況

調査対象畜及び自給牧草の生産のために使用した農業機械、パソコンやコピー機等の生産管理機器の所有状況について記入してください。
なお、1年間で新たに取得した場合は、当該機械や機器の「名称等」欄へ「負担割合」欄に記入してください。

くわ類・かま類の農具、作業着・軍手等の農業被服については、13ページに記入してください。

【負担割合（調査対象畜、自給牧草）について】

- ・該当農業機械を調査対象畜のみに使用している場合には「調査対象畜」を「100」、自給牧草のみに使用している場合には「自給牧草」を「100」としてください。
- ・調査対象畜、自給牧草、その他に共通して使用している場合には、それぞれの使用日数の割合等を目安に「調査対象畜」又は「自給牧草」の負担割合を記入してください。

調査対象畜負担割合 = $\frac{\text{調査対象畜の使用日数}}{\text{経営全体の使用日数}} \times 100$ 自給牧草負担割合 = $\frac{\text{自給牧草の使用日数}}{\text{経営全体の使用日数}} \times 100$

耐用年数は、中古で購入した場合のみ記入してください。

番号	名 称 等	種類 コード	型式 コード	新古区分		耐用 年数（年）	取得年月		取 得 価 額 （円）				農 業 経 営 基 盤 強 化 準 備 金 （円）				修 繕 費 （円）				保 険 料 （円）				軽自動車税 （円）		負担割合（％）		年内異動状況																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
				新品	中古		年 （西暦）	月	購入金額から補助金分 を控除した額を記入して ください。	農業機械の購入のため に取り崩した準備金の額 を記入してください。	当年の当該農業機械 や生産管理機器の修繕 費を記入してください。	当年の当該農業 機械の保険料を記 入してください。	当年の当 該農業機械 の軽自動車 税を記入し てください。	調 査 対象畜	自 給 牧草	異 動 コ ー ド	売 却 金 額 （円） 〔 廃棄（無償譲渡を含む。） した場合は、「0（ゼロ）」 〕																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
1							年	月																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	

種類コード					
5	農用トラクター	33	モーター	40	飼料粉碎機
6	プラウ	34	カッター	41	飼料配合機
7	ハロー	35	ベアラー	42	バークリーナー
8	マニユアスプレッター	36	集草機	48	自動給餌機
11	牧草は種機	37	他の牧草収穫機	49	ローダー
16	中耕除草機	38	積込機	50	バキュームカー
17	動力噴霧機	39	搬送・吹上機	51	ふん尿搬出機

型式コード	
(56	その他の農機具等)
1	その他・耐用年数3年
2	その他・耐用年数4年
3	その他・耐用年数5年
4	その他・耐用年数6年
5	その他・耐用年数7年
上記以外の農機具等	
6	その他

修繕費には、次のような費用を記入してください。

- ・農業機械の修繕、整備費用、部品代
- ・パソコン等の修理費用、部品代 など

異動コード	
1	売却
2	廃棄等

【11】農具の購入費等

1年間に調査対象畜及び自給牧草の生産のために使用したくわ類やかま類、コピー用紙等の購入費等について、記入してください。
なお、内訳欄を記入する場合、「計」欄の記入は不要です。

- ・ 該当農具を調査対象畜のみに使用している場合には「調査対象畜」を「100」、自給牧草のみに使用している場合には「自給牧草」を「100」としてください。
- ・ 調査対象畜、自給牧草、その他に共通して使用している場合には、それぞれの使用日数の割合等を目安に「調査対象畜」又は「自給牧草」の負担割合を記入してください。

名 称 等		金 額 （ 円 ）				負担割合（％）		内 容 例 示
						調 査 対 象 畜	自 給 牧 草	
(計)			万	千	百	十		
農 具 ・ 農 業 被 服 等 の 購 入 費								【農具の購入費】 ・ くわ類、かま類、スコップ類、ホース、じょうろ、草かき、飼料桶等の購入費 【農業被服の購入費】 ・ 作業着、軍手、ゴム長靴等の農作業用の衣類の購入費

名 称 等		金 額 （ 円 ）				負担割合（％）		内 容 例 示
						調 査 対 象 畜	自 給 牧 草	
(計)			万	千	百	十		
生 産 管 理 関 係 の 費 用								【購入費】 ・ コピー用紙、プリンタートナー等の消耗品の購入費 ・ 農業経営に係る事務用机、消耗品（筆記用具、帳簿、ノート、電卓等）の購入費 【技術習得に係る費用】 ・ 研修、集会等への参加料（受講料）、交通費 ・ 営農、技術習得等に関する専門書の購入費 【電話代・通信費】 ・ スマートフォンの通信料

【12】作業別労働時間

1 調査対象畜に関する定型作業

農業従事者ごとに、上段に1日当たりの平均作業時間を記入し、下段に1年間の従事日数を記入してください。

「その他の飼育作業」とは、調査対象畜に関する以下の作業をいいます。
・手入・運動・放牧作業
・きゅう肥の処理（切り返し、加工）作業
・衛生管理（殺虫剤の散布等）

氏 名	性別	年齢	家族・雇用	飼料の調理・給与・給水	敷料搬入・きゅう肥搬出	その他の飼育作業
				時間 分	時間 分	時間 分
	男 女		家族 雇用	日	日	日
	男 女		家族 雇用	日	日	日
	男 女		家族 雇用	日	日	日
	男 女		家族 雇用	日	日	日
	男 女		家族 雇用	日	日	日
	男 女		家族 雇用	日	日	日

2 調査対象畜に関する1以外の作業

「作業名」欄の（ ）に具体的な作業名を記入した上で、農業従事者ごとに年間の作業時間を記入してください。
ここには、集会出席・技術習得・簿記記帳等の生産管理の時間、自給飼料（牧草等）の生産、建物・自動車・農機具の修繕の作業時間等を記入してください。

氏 名	性別	年齢	家族・雇用	作業名（ ）	作業名（ ）	作業名（ ）	作業名（ ）	作業名（ ）
				時間	時間	時間	時間	時間
	男 女		家族 雇用					
	男 女		家族 雇用					
	男 女		家族 雇用					
	男 女		家族 雇用					
	男 女		家族 雇用					

3 支払賃金

雇用者に支払った賃金（現物支給も含む。）を男女別に記入してください。

区 分	金 額（円）	負担割合（％）	
		調査対象畜	自 給 牧 草
男	万 千 百 十		
女			

・「支払賃金」に調査対象畜の飼養のための支払い分のみを記入する場合には「調査対象畜」を「100」、自給牧草の生産のための支払い分を記入する場合には、「自給牧草」を「100」としてください。
・調査対象畜、自給牧草、その他の雇用者への支払い分をまとめて記入する場合には、それぞれの労働時間の割合を目安に調査対象畜又は自給牧草の負担割合を記入してください。

【13】地代（所有地及び借入地）

1年間に調査対象畜及び自給牧草の生産のために使用した土地（所有地、借入地）について記入してください。
なお、所有地については「実面積」を、借入地については「実面積」及び「支払地代」を記入してください。

1 所有地

ほ 場 名	ほ場の例示	実面積	負担割合（％）	
			調査対象畜	自 給 牧 草
建 物 敷 地	畜舎、納屋、飼料倉庫などの建物及び構築物の敷地	ha a		
運 動 場	パドック、けい牧（柵のないところに牛を網でつないで飼うこと。）に利用した土地			
牧 草 栽 培	牧草地及び飼料作物を栽培した耕地			
放 牧 地	耕地以外で調査対象畜の放牧に利用した土地			
採 草 地	耕地以外で過去1年間に調査対象畜用の野草を採草した土地			

・「実面積」又は「支払地代」に調査対象畜への使用分のみを記入する場合には「調査対象畜」を「100」、自給牧草への使用分のみを記入する場合には「自給牧草」を「100」としてください。
・調査対象畜、自給牧草、その他へ共通して使用している場合には、それぞれの使用面積の割合を目安に「調査対象畜」又は「自給牧草」の負担割合を記入してください。

2 借入地

ほ 場 名	実面積	支払地代（円）	負担割合（％）	
			調査対象畜	自 給 牧 草
建 物 敷 地	ha a	万 千 百 十		
運 動 場				
牧 草 栽 培				
放 牧 地				
採 草 地				



統計法に基づく国の統計調査です。調査票情報の秘密の保護に万全を期します。

秘

農林水産省

統計法に基づく基幹統計

農業經營統計

農業経営統計調査

○年 肥育豚生産費統計調査票
(案)

この調査は、農林水産省が統計法に基づき基幹統計調査として実施するものです。
また、この調査票は統計の目的のみに使用するもので、記入いただいた個別の結果を、外部への提供や課税のための資料に利用することはない、統計以外の目的には使用しません。

【記入上の留意事項】 ◇オンライン調査も可能です。

1. ○年1月1日～○年12月31日までの1年間について記入してください。
2. 調査項目欄には、右つめで記入してください。
3. 黒の鉛筆又はシャープペンシルを使用し、間違えた場合は消しゴムで消してください。
4. オンラインで回答される場合は、同封の「経営統計調査オンラインシステム操作手順書」に従って回答してください。

★数字は枠からはみ出さないように記入してください。

記入見本	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9

★○印は記入見本を参考に記入してください。

記入見本 1

ご不明な点がございましたら、次のお問い合わせ先までご照会ください。

【問合せ先】

【問合せ先】

[illegible]

調査にご協力いただき、ありがとうございます。
調査票に記入いただく前に、以下についてお読みください。

この調査は、「肥育豚の生産コスト」を把握する調査です。
調査票には、○年1月1日～○年12月31日の間に、次の豚の飼育にかかった経費や労働時間等について記入をお願いします。

- ① 肉 豚・・・肥育して販売する目的で飼育している豚

② 繁殖豚・・・繁殖用の雄豚及び雌豚
(繁殖用として育成中の豚、繁殖利用後に肥育して販売する豚)

③ 原種豚・・・繁殖豚生産のための原種豚

調査では、これらの豚を「調査対象畜」といいます。

【調査票の記入方法（調査対象畜負担割合について）】

調査票の各項目には、調査対象畜の飼育のために使用した経費等を記入してください。
例えば、調査対象畜以外の家畜を飼育している場合には、調査対象畜分の経費等を分けて記入いただく必要があります。調査対象畜分がわかる場合には下の記入例1を、わからない場合には下の記入例2を参考に記入してください。

～～～ 配合飼料の記入例 ～～～

●記入例1 調査対象畜（養豚）分の給与量・金額を記入できる場合

調査対象畜に140 t、7百万円の配合飼料を給与した場合、数量に140 t、金額に7百万円を記入し、調査対象畜負担割合を100%と記入してください。

区 分	数 量	単位	金額（円）	調査対象畜負担割合
配 合 飼 料	140	t	7000000	100

●記入例2 調査対象畜（養豚）分の給与量・金額を記入できない場合
(調査対象畜以外を含む経営全体の給与量・金額しかわからない場合)

経営全体で200 t、1千万円の配合飼料を給与した場合、数量に200 t、金額に1千万円を記入し、調査対象畜負担割合には、経営全体に占める調査対象畜の割合を記入してください。

区 分	数 量	単位	金額（円）	調査対象畜負担割合
配 合 飼 料	200	t	10000000	

【調査対象畜負担割合の設定方法】

調査対象畜負担割合について、養豚以外の経営を行っている場合の設定方法を説明します。
(※ (1)では調査対象畜と豚以外の家畜を飼育している事例、(2)以降は養豚と稲作の経営を行っている事例で説明します。)

(1) 配合飼料の場合

経営全体の家畜（調査対象畜＋肥育牛）の飼養頭数のうち、調査対象畜の割合を「調査対象畜負担割合」とします。

調査対象畜負担割合 = $\frac{\text{調査対象畜の飼養頭数}}{\text{経営全体の家畜の飼養頭数}} \times 100$

例：経営全体の家畜の飼養頭数が150頭で、うち肉豚と繁殖豚が105頭、豚以外の家畜が45頭の場合の調査対象畜負担割合は70%（105頭÷150頭×100）になります。

(2) 倉庫の場合

倉庫の全面積のうち、調査対象畜の飼育のために使用した面積の割合を「調査対象畜負担割合」とします。

調査対象畜負担割合 = $\frac{\text{調査対象畜に使用した倉庫の面積}}{\text{倉庫の全面積}} \times 100$

例：倉庫全体の面積が240㎡で、うち豚の飼料置き場に190㎡、米の肥料置き場に50㎡をそれぞれ使用している場合の「調査対象畜負担割合」は80%（190㎡÷240㎡×100）になります。

(3) 農機具（トラクター）の場合

トラクターの全使用日数のうち、調査対象畜の飼育のために使用した日数の割合を「調査対象畜負担割合」とします。

調査対象畜負担割合 = $\frac{\text{調査対象畜に使用した日数}}{\text{トラクターの全使用日数}} \times 100$

例：経営全体のトラクターの全使用日数が50日で、うち豚の飼育に20日、米の生産に30日使用した場合の「調査対象畜負担割合」は40%（20日÷50日×100）になります。

記入に当たり、
右頁を参照し
てください。

調査事項

	ページ
【1】経営の概況 経営耕地の状況、世帯員や農業就業者の人数等を記入してください。	3
【2】生産物の販売等の状況 豚の飼養状況、販売状況、購入状況等を記入してください。	4
【3】調査対象畜の生産に使用した資材等 飼料、軽油、ガソリン、電力料等の光熱動力費、獣医師料及び医薬品費、 農機具借料や賃借料・料金等を記入してください。	5
【4】物件税及び公課諸負担 固定資産税等の物件税、農業協同組合費や家畜共済組合賦課金等の公課 諸負担を記入してください。	8
【5】消費税 消費税申告書により申告した消費税を記入してください。	8
【6】借入金（買掛未払金を含む。）及び支払利子 借入金残高、支払利子を記入してください。	8
【7】出荷に要した経費 出荷で支払った料金や労働時間を記入してください。	8
【8】建物及び構築物（土地改良施設を含む。）の所有状況 建物・構築物の所有状況を記入してください。	9
【9】自動車（自動二輪・三輪を含む。）の所有状況 自動車等の所有状況を記入してください。	10
【10】農業機械（生産管理機器を含む。）の所有状況 農業機械、パソコンやコピー機等の生産管理機器の所有状況を記入してください。	11
【11】農具の購入費等 スコップ等の農具、作業着等の被服類、コピー用紙等の消耗品等の購入費、 通信費や集会参加費等を記入してください。	12
【12】作業別労働時間 家族、雇用別の労働時間、雇用者に支払った賃金を記入してください。	13
【13】地代（所有地及び借入地） 地代を記入してください。	13

【1】経営の概況

1 経営耕地

農業経営に利用している耕地の状況を記入してください。

区 分	所有地（a）		借入地（a）	
田	ha	a	ha	a
畑				
牧草地				

2 世帯員数と農業就業者数等

世帯員、農業就業者、農業年雇の人数について、男女別に記入してください。

区 分		用語の説明	男（人）	女（人）
世 帯 員		世帯主と血縁又は姻戚関係になくとも一緒に住み、かつ生計をともにしている者（住み込みの年雇等を含む。）		
	家 族	夫婦とその血縁関係者を中心に構成され、共同生活の単位となる集団（15歳未満を除く。）		
農 業 就 業 者		年間の農業労働日数が60日以上の方		
	150 日 以 上	年間の農業労働日数が150日以上の方		
農 業 年 雇		農業経営のためにおおむね年間（7か月以上）を通じて雇った方		

注：農業労働日数は、1日＝8時間を目安にしてください。

3 認定農業者の状況

認定農業者はいますか。
該当を○で囲んでください。

いる

いない

通信欄（農業に関する何を何でもお書きください。）

【2】生産物の販売等の状況

1 豚の飼養状況

(1) 肥育豚

毎月始め（1日現在）の「肥育豚」及び「肥育子豚」の飼養頭数を記入してください。
なお、繁殖用とする見込みの子豚は、「(2) 繁殖豚」に記入してください。

毎月始め（1日現在）の 「肥育豚」、「子豚」の飼養頭数（頭）					毎月始め（1日現在）の 「肥育豚」、「子豚」の飼養頭数（頭）				
1月	万	千	百	十	7月	万	千	百	十
2月					8月				
3月					9月				
4月					10月				
5月					11月				
6月					12月				

(2) 繁殖豚（後継豚を含む。）

年始めにおける繁殖豚の飼養頭数を記入してください。

年始め（1月1日現在）の繁殖豚の飼養頭数（頭）															
繁殖雌豚				種雄豚				後継繁殖雌豚				後継種雄豚			
万	千	百	十	万	千	百	十	万	千	百	十	万	千	百	十

後継繁殖雌豚、後継種雄豚とは、将来、繁殖用にするために育成している子豚です。

2 きゅう肥の利用状況

1年間に畜舎から搬出したきゅう肥について、用途別に割合を記入してください。

総搬出量の割合（％）				販売用	自家利用	廃棄
1	0	0				

きゅう肥の総量を100%とした場合の「販売用」、「自家利用」、「廃棄」の各割合を記入してください。
（販売用、自家利用、廃棄の合計が100になるように記入。）

「販売用」に該当がある場合、その販売金額を記入してください。

販売金額（円）					物々交換した場合				
万	千	百	十		品目名 （具体的に記入）	数量	単位		
						万	千	百	十

物々交換した場合は、きゅう肥との交換により受け取った品目の数量を記入してください。

3 肥育豚の販売状況等

1年間に販売した肥育豚について、販売頭数、販売価額、月齢、生体重の合計を記入してください。
なお、月別に記入する場合、「計」欄の記入は不要です。
（繁殖豚を繁殖利用後、肥育して肉用として販売した場合には、4に記入してください。）

受取金額から市場手数料などを除いた価額を記入してください。

販売した肥育豚の月齢の合計を記入してください。
例えば、6.6月齢の肥育豚を10頭販売した場合には、66月（6.6月×10頭）と記入してください。

月	販売頭数（頭）				価額（円）				月齢（月）				生体重（kg）			
計	万	千	百	十	万	千	百	十	万	千	百	十	万	千	百	十
1月																
2月																
3月																
4月																
5月																
6月																
7月																
8月																
9月																
10月																
11月																
12月																

4 肥育豚以外販売状況

1年間に販売した子豚、繁殖雌豚、種雄豚、事故豚の販売状況を記入してください。

区 分	用語の説明	頭数（頭）			平均月齢 （月）	価額（円）					
子 豚	肥育用・繁殖用として販売した豚、通常の出荷体重前に肉用として販売した豚	千	百	十				万	千	百	十
繁殖雌豚	廃用後販売した繁殖雌豚（廃用後、肥育して販売した豚を含む。）										
種 雄 豚	廃用後、販売した種雄豚（廃用後、肥育して販売した豚を含む。）										
事 故 豚	事故等によりとう汰し、販売した豚										

【2】生産物の販売等の状況（続き）

5 子豚等の購入状況

1年間に購入した子豚、繁殖雌豚、種雄豚について記入してください。

区 分	用語の説明	頭数（頭）	平均月齢（月）	価額（円）
子 豚	肥育用として購入した子豚	千 百 十	.	万 千 百 十
繁 殖 雌 豚	子取り用として購入した雌豚（将来、繁殖雌豚とする予定の子豚を含む。）			
種 雄 豚	種付用として購入した雄豚（将来、種雄豚とする予定の子豚を含む。）			

6 繁殖雌豚の分べん状況

1年間に分べんした繁殖雌豚の頭数、子豚の分べん頭数を記入してください。
なお、月別に記入する場合、「計」欄の記入は不要です。

	分べんした繁殖雌豚（頭）	子豚分べん頭数（頭）
	千 百 十	万 千 百 十
計		
1月		
2月		
3月		
4月		
5月		
6月		
7月		
8月		
9月		
10月		
11月		
12月		

7 死亡・とう汰した豚の状況

肥育豚及び肥育用子豚のうち1年間に死亡・とう汰した頭数について記入してください。
なお、月別に記入する場合、「計」欄の記入は不要です。

	死亡・とう汰頭数（頭）
	千 百 十
計	
1月	
2月	
3月	
4月	
5月	
6月	
7月	
8月	
9月	
10月	
11月	
12月	

死亡・とう汰した豚の死亡・とう汰時の平均的な月齢を小数点第1位まで記入してください。

平均月齢（月）

.

平均的な月齢を、小数点以下第1位まで記入してください。

【3】調査対象畜の生産に使用した資材等

1 購入飼料

1年間に調査対象畜に給与した購入飼料について、給与数量及び購入金額を記入してください。

- ・「数量」、「金額」に調査対象畜への給与分のみを記入する場合には「100」としてください。
- ・調査対象畜以外への給与分を含めて記入する場合には、次のとおり飼養する全頭数に占める調査対象畜の頭数割合を目安に負担割合を記入してください。

調査対象畜負担割合 = $\frac{\text{調査対象畜の飼養頭数}}{\text{全体の飼養頭数}} \times 100$

(※2 自給飼料でも同様です。)

区 分		数 量	単位	金 額（円）	調査対象畜負担割合
穀 類	大 麦	万 千 百 十		万 千 百 十	%
	そ の 他 の 麦				
	とうもろこし				
	飼 料 用 米				
	そ の 他 の 穀 類				
ぬ か ・ ふ す ま 類	ふ す ま				
	そ の 他 の ぬ か ・ ふ す ま 類				
植 物 性 か す 類					
配 合 飼 料					
エ コ フ ィ ー ド					
脱 脂 乳					
い も 類 及 び 野 菜 類					
上 記 以 外 の 購 入 飼 料					

2 自給飼料

1年間に調査対象畜に給与した自給飼料について、給与数量を記入してください。

作 物 名（具体的に記入）	数 量	単位	調査対象畜負担割合
	万 千 百 十		%

【3】調査対象畜の生産に使用した資材等（続き）

3 種付料

種付けに支払った料金を記入してください。（精液代、種付料等）

種付料金 (円)				万			千			百			十	

4 敷料費

(1) 購入

1年間に使用した購入敷料の金額を記入してください。
なお、内訳欄を記入する場合、「計」欄の記入は不要です。
また、敷料を物々交換により入手した場合は、交換した品目名と数量を記入してください。

区 分	金 額 (円)													調査対象畜 負 担 割 合		
計																%
稲 わ ら																
お が く ず																
麦 わ ら																
乾 牧 草																
そ の 他																

物々交換した場合

品 目 名 (具体的に記入)	数 量	単 位

・「金額」に調査対象畜への使用分のみを記入する場合には「100」としてください。
・調査対象畜以外への使用分を含めて記入する場合には、飼養する全頭数に占める調査対象畜の頭数割合を目安に負担割合を記入してください。

(2) 自給

1年間に使用した自給敷料の数量を記入してください。
「資材名」欄は具体的に記入してください。

資材名 (具体的に記入)	使用数量			調査対象畜 負 担 割 合
		単 位		
			万 千 百 十	%

5 光熱動力費

(1) 購入

1年間に調査対象畜に使用した光熱動力の購入金額（料金）を記入してください。
なお、内訳欄を記入する場合、「計」欄の記入は不要です。

区 分	金 額 (円)													調査対象畜 負 担 割 合		
計																%
重 油																
軽 油																
灯 油																
ガソリン																
水 道 料																
電 力 料																
そ の 他																

・「金額」に調査対象畜への使用分のみを記入する場合には「100」としてください。
・調査対象畜以外への使用分を含めて記入する場合には、それぞれの使用割合により記入してください。

(2) 自給

1年間に調査対象畜に使用した光熱動力の数量を記入してください。
「資材名」欄は具体的に記入してください。

資材名 (具体的に記入)	使用数量			調査対象畜 負 担 割 合
		単 位		
			万 千 百 十	%

【自給で使用了燃料の例】 薪、木炭 など

6 獣医師料及び医薬品費

区 分	金 額（円）	調 査 対 象 畜 産 担 割 合	獣医師料及び医薬品費の例示
計	万 千 百 十	%	
獣 医 師 料			獣医師に支払った診療代 （投薬、注射等の代金を含む。）
疾病共済掛金			家畜共済掛金のうち「疾病傷害共済掛金」（病傷部分）
医 薬 品 費			豚に直接使用した医薬品及び衛生薬品
その他医療費等			上記以外の医療・衛生費、倉庫の消毒剤等

- ## 7 賃借料及び料金

区 分	金 額 (円)	調 査 対 象 畜 負 担 割 合	賃借料及び料金の例示
計	万 千 百 十	%	
共 同 負 担 金			共同利用畜舎など共同施設の負担金、利用料金
農 機 具 借 料			農機具のリース代
そ の 他			義務付けられている検査の費用、建物の賃借料等

- ## 8 その他の資材等

- [illegible]

7

【4】物件税及び公課諸負担

1 物件税

1年間に負担した調査対象畜に関する各種税金を記入してください。
なお、内訳欄を記入する場合、「計」欄の記入は不要です。

区 分		金 額 (円)	調査対象畜 負 担 割 合
計			%
固 定 資産税	建 物		
	農 機 具		
都 市 計 画 税 (土 地 以 外)			
不 動 産 取 得 税 (土 地 以 外)			
自 動 車 取 得 税			
共 同 施 設 税			

注：固定資産税、都市計画税及び不動産取得税は土地に係るものを除いて記入してください。

- ・「金額」に調査対象畜の支払い分のみを記入する場合には「100」としてください。
- ・調査対象畜以外の支払い分を含めて記入する場合には、次の割合を目安に調査対象畜の負担割合を記入してください。

○固定資産税（建物）、都市計画税、不動産取得税の場合は、畜舎等の経営全体への使用面積に占める調査対象畜の使用面積割合を記入してください。

○固定資産税（農機具）、自動車取得税、共同施設税の場合は、自動車・農機具等の経営全体への使用日数に占める調査対象畜の使用日数割合を記入してください。

2 公課諸負担

1年間に負担した調査対象畜に関する公課諸負担を記入してください。
なお、内訳欄を記入する場合、「計」欄の記入は不要です。

区 分		金 額 (円)	調査対象畜 負 担 割 合	公課諸負担の例示
計			%	
集 落 協 議 会 費				地域集落等の会費
農 業 協 同 組 合 費				農業協同組合の組合費、賦課金
養 豚 組 合 費				
農 事 実 行 組 合 費				実行組合、農家組合等の会費、賦課金
家畜共済組合賦課金				

- ・「金額」に調査対象畜の支払い分のみを記入する場合には「100」としてください。
- ・調査対象畜以外の支払い分を含めて記入する場合には、次の割合を目安に調査対象畜の負担割合を記入してください。

○集落協議会費、農業協同組合費、養豚組合費及び農事実行組合費の場合は、農業収入に占める調査対象畜の収入割合を記入してください。

○家畜共済組合賦課金の場合は、飼養する全頭数に占める調査対象畜の頭数割合を記入してください。

【5】消費税

消費税申告書により申告した養豚分の消費税額を記入してください。

区 分	金 額 (円)	調査対象畜 負 担 割 合
消 費 税 (納付額)		%

【6】借入金（買掛未払金を含む。）及び支払利子

調査対象畜関係の借入金について、調査開始時（1月1日）の未償還残高、買掛未払金を記入してください。

また、1年間に支払った該当借入金の利子額を記入してください。

なお、内訳欄を記入する場合、「計」欄の記入は不要です。

借 入 金 種 類	調査開始時 未償還残高 (円)	支払利子額 (円)	調 査 対 象 畜 負 担 割 合
計			%
買 掛 未 払 金			%

注：土地の取得に関する借入金を除いて記入してください。

- ・「未償還残高」や「支払利子額」に調査対象畜分の借入額又は利子額を記入する場合には「100」としてください。
- ・調査対象畜以外の支払い分をまとめて記入する場合には、次のとおり農業収入全体に占める調査対象畜（養豚）の収入割合を目安に調査対象畜の負担割合を記入してください。

$$\text{調査対象畜負担割合} = \frac{\text{調査対象畜（養豚）の収入}}{\text{経営全体の農業収入}} \times 100$$

【7】出荷に要した経費

1年間に肥育豚を出荷するために使用した資材等の金額を記入してください。

区 分	金額、時間	出荷に要した経費の例示
材 料 (円)		出荷に使用したガソリン代、資材（手綱、鼻木等）の購入代金 等
料 金 (円)		出荷作業を依頼した場合の料金、共同出荷における運搬費の負担金 等
労働時間 (時間)		肥育豚を販売する際の家畜市場等の販売先までの運搬に要した時間

【8】建物及び構築物（土地改良施設を含む。）の所有状況

調査対象畜の飼育に使用した建物等の所有状況について記入してください。
なお、1年間で新たに取得（新築）した場合は、該当建物等の「名称等」欄～「負担割合」欄に記入してください。

耐用年数は、中古で購入した場合のみ記入してください。

【調査対象畜負担割合について】

・ 該当建物を調査対象畜のみに使用している場合には「100」としてください。

・ 調査対象畜以外に共通して使用している場合には、それぞれの使用面積の割合等を目安に負担割合を記入してください。

調査対象畜負担割合

=

調査対象畜の使用面積

経営全体の使用面積

× 100

番号	名 称 等	種 類 コ ー ド	構 造 コ ー ド	延べ面積 (㎡) 又は 施設数 (基)	新古 区分		耐 用 年 数 (年)	取 得 年 月		取 得 価 額 (円) 〔 購入金額から補助金分を控除 した額を記入してください。 〕	農 業 経 営 基 盤 強 化 準 備 金 (円) 〔 建物等の取得のために 取り崩した準備金の額を 記入してください。 〕	修 繕 費 (円) 〔 当年の当該建物等の修繕 費を記入してください。 〕	保 險 料 (円) 〔 当年の当該建物等の 災害保険料を記入して ください。 〕	調 査 対 象 負 担 割 (%)	年内異動状況				
					新 築	中 古		年 (西暦)	月						異 動 コ ー ド	異動に伴う発生金額 (円) 〔 売却金額、取り壊しの金額 〕			
1				千 百 十					年 月 日	億 万 千 百 十		万 千 百 十		万 千 百 十				万 千 百 十	
2																			
3																			
4																			
5																			
6																			
7																			
8																			
9																			
10																			
11																			
12																			
13																			
14																			
15																			

種類コード					
建 築 物					
1	住 宅	4	作 業 場	9	たい肥舎・たい肥盤
2	事 務 所	6	畜 舎	10	乾牧草収納庫
3	納屋・倉庫	8	車 庫	13	その他の建築物
構 築 物					
24	飼料用タンク		29	プラスチックハウス利用乾燥施設	
26	ふん尿貯留槽		30	その他のふん乾燥施設	
27	浄化処理施設		31	その他の構築物	
28	脱臭施設				

構造コード					
建 築 物					
(1 住宅) ～ (13 その他の建築物)					
1	木 造	4	コンクリートブロック	7	金 属
2	合成樹脂造	5	鉄 骨 造	8	そ の 他
3	鉄筋コンクリート	6	木造モルタル		
構 築 物					
(24 飼料用タンク) ～ (31 その他の構築物)					
1	コンクリート、 れんが、石、 ブロック	2	金 属	5	合成樹脂
		3	木 造	6	塩化ビニール
		4	土 管	7	そ の 他

修繕費には、次のような費用を記入してください。

・ 畜舎、飼料倉庫等の建物の壁や屋根の修繕費

・ 畜舎等の電灯の取替え、防鳥網の張替えの費用 など

異動コード	
1	取り壊し
2	部分取り壊し
3	売却

【9】自動車（自動二輪・三輪を含む。）の所有状況

調査対象畜の飼育に使用した自動車等の所有状況について記入してください。
なお、1年間で新たに取得した場合は、該当自動車等の「名称等」欄～「負担割合」欄に記入してください。

耐用年数は、中古で購入した場合のみ記入してください。

【調査対象畜負担割合について】

- ・該当自動車を調査対象畜のみに使用している場合には「100」としてください。
- ・調査対象畜以外に共通して使用している場合には、それぞれの使用日数の割合等を目安に負担割合を記入してください。

調査対象畜負担割合

=

調査対象畜の使用日数

経営全体の使用日数

×100

番号	名称等	種類コード	型式コード	新古区分 新品中古	耐用年数（年）	取得年月		取得価額 （円） 購入金額から補助金分を控除した額を記入してください。	修繕費 （円） 当年の当該自動車等の修繕費を記入してください。	自動車保険料 （円） 当年の当該自動車等の保険料を記入してください。	自動車・軽自動車税 （円） 当年の当該自動車等の自動車税又は軽自動車税を記入してください。	当年、車検を受けた自動車等について記入してください。		調査対象畜負担割合 （％）	年内異動状況	
						年 （西暦）	月					自動車重量税 （円）	自賠責保険 （円）		異動コード	売却金額 （円） 廃棄（無償譲渡を含む。）した場合は、「0（ゼロ）」
1																
2																
3																
4																
5																
6																
7																
8																
9																
10																
11																
12																
13																
14																
15																

種類コード		型式コード	
1	貨物自動車	(1 貨物自動車)	
2	その他の自動車	1	軽自動車
		2	普通自動車（ダンプ式）
		9	普通自動車（ダンプ式以外）
		(2 その他の自動車)	
		1	軽自動車
		2	普通自動車
		3	自動二輪・三輪

修繕費には、次のような費用を記入してください。

- ・自動車（バイクを含む。）の修繕や整備費用、部品代、車検料のうち整備費用、自動車付属品
- ・バッテリー・補充液
- ・洗車代、リサイクル料金 など

自動車保険料には、任意保険（車両分を含む。）の掛金を記入してください。

異動コード	
1	売却
2	廃棄等

【10】農業機械（生産管理機器を含む。）の所有状況

調査対象畜の飼育に使用した農業機械、パソコンやコピー機等の生産管理機器の所有状況について記入してください。
なお、1年間で新たに取得した場合は、当該機械や機器の「名称等」欄～「負担割合」欄に記入してください。

くわ類・かま類の農具、作業着・軍手等の農業被服については、12ページに記入してください。

【調査対象畜負担割合について】

- ・ 該当農業機械を調査対象畜のみに使用している場合は「100」としてください。
- ・ 調査対象畜以外に共通して使用している場合には、それぞれの使用日数の割合等を目安に負担割合を記入してください。

調査対象畜負担割合 = $\frac{\text{調査対象畜の使用日数}}{\text{経営全体の使用日数}} \times 100$

耐用年数は、中古で購入した場合のみ記入してください。

番号	名 称 等	種類 コード	型式 コード	新古区分		耐用 年数 (年)	取得年月		取 得 価 額 (円) 購入金額から補助金分 を控除した額を記入して ください。	農 業 経 営 基 盤 強 化 準 備 金 (円) 農業機械の購入のため に取り崩した準備金の額 を記入してください。	修 繕 費 (円) 当年の当該農業機械 や生産管理機器の修繕 費を記入してください。	保 険 料 (円) 当年の当該農業 機械の保険料を記 入してください。	軽自動車税 (円) 当年の当該 農業機械の軽 自動車税を記 入してくださ い。	調 査 対 象 負 担 合 (%)	年内異動状況					
				新品	中古		年 (西暦)	月							異動 コード	売 却 金 額 (円) 廃棄（無償譲渡を含む。） した場合は、「0（ゼロ）」				
1								年	月											
2																				
3																				
4																				
5																				
6																				
7																				
8																				
9																				
10																				
11																				
12																				
13																				
14																				
15																				

種類コード			
5	農用トラクター	50	バキュームカー
8	マニュアルレタダー	52	固液分離機
17	動力噴霧機	53	自動給水機
40	飼料粉碎機	56	その他の農機具等
41	飼料配合機	57	パソコン
48	自動給餌機	58	その他の生産管理機器
49	ローダー		

型式コード	
(56	その他の農機具等)
1	その他・耐用年数3年
2	その他・耐用年数4年
3	その他・耐用年数5年
4	その他・耐用年数6年
5	その他・耐用年数7年
上記以外の農機具等	
6	その他

修繕費には、次のような費用を記入してください。

- ・ 農業機械の修繕、整備費用、部品代
- ・ パソコン等の修理費用、部品代 など

異動コード	
1	売却
2	廃棄等

【11】農具の購入費等

1年間に調査対象畜の飼育のために使用したくわ類やかま類、コピー用紙等の購入費等について、記入してください。
なお、内訳欄を記入する場合、「計」欄の記入は不要です。

・ 該当農具を調査対象畜のみに使用している場合には「100」としてください。
・ 調査対象畜以外へ共通して使用している場合には、それぞれへの使用日数の割合等を目安に負担割合を記入してください。

区 分 (名 称 等)		金 額 (円)				調 査 対 象 負 担 割 合 (%)	内 容 例 示
(計)			万	千	百	十	
農 具 ・ 農 業 被 服 等 の 購 入 費							【農具の購入費】 ・ くわ類、かま類、スコップ類、ホース、じょうろ、草かき、飼料桶等の購入費 【農業被服の購入費】 ・ 作業着、軍手、ゴム長靴等の農作業用の衣類の購入費

区 分 (名 称 等)		金 額 (円)				調 査 対 象 負 担 割 合 (%)	内 容 例 示
(計)			万	千	百	十	
生 産 管 理 関 係 の 費 用							【購入費】 ・ コピー用紙、プリンタートナー等の消耗品の購入費 ・ 農業経営に係る事務用機、消耗品（筆記用具、帳簿、ノート、電卓等）の購入費 【技術習得に係る費用】 ・ 研修、集会等への参加料（受講料）、交通費 ・ 営農、技術習得等に関する専門書の購入費 【電話代・通信費】 ・ スマートフォンの通信料

【12】作業別労働時間

1 調査対象畜の生産に関する定型作業

農業従事者ごとに、上段に1日当たりの平均作業時間を記入し、下段に1年間の従事日数を記入してください。

「その他の飼育作業」とは、調査対象畜に関する以下の作業をいいます。
・種付け、分べん関係作業
・手入・運動・放牧作業
・きゅう肥の処理（切り返し、加工）作業
・衛生管理（殺虫剤の散布等）

氏 名	性別	年齢	家族・雇用	飼料の調理・給与・給水	敷料搬入・きゅう肥搬出	その他の飼育作業
	男 女		家族 雇用	時間 分 日	時間 分 日	時間 分 日
	男 女		家族 雇用	時間 分 日	時間 分 日	時間 分 日
	男 女		家族 雇用	時間 分 日	時間 分 日	時間 分 日
	男 女		家族 雇用	時間 分 日	時間 分 日	時間 分 日
	男 女		家族 雇用	時間 分 日	時間 分 日	時間 分 日
	男 女		家族 雇用	時間 分 日	時間 分 日	時間 分 日

2 調査対象畜の生産に関する1以外の作業

「作業名」欄の（ ）に具体的な作業名を記入した上で、農業従事者ごとに年間の作業時間を記入してください。
ここには、集会出席・技術習得・簿記記帳等の生産管理の時間、自給飼料の生産のための作業時間を記入してください。

氏 名	性別	年齢	家族・雇用	作業名 ()	作業名 ()	作業名 ()	作業名 ()	作業名 ()
	男 女		家族 雇用	時間	時間	時間	時間	時間
	男 女		家族 雇用					
	男 女		家族 雇用					
	男 女		家族 雇用					
	男 女		家族 雇用					

3 支払賃金

雇用者に支払った賃金（現物支給も含む。）を男女別に記入してください。

区分	金 額（円）	調査対象畜負担割合
男	万 千 百 十 円	%
女		

- ・「支払賃金」に調査対象畜の飼養のための支払い分のみを記入する場合には「100」としてください。
- ・調査対象畜以外の雇用者への支払い分を含めて記入する場合には、それぞれの労働時間の割合を目安に調査対象畜の負担割合を記入してください。

【13】地代（所有地及び借入地）

1年間に調査対象畜の飼育のために使用した土地（所有地、借入地）について記入してください。
なお、所有地については「実面積」を、借入地については「実面積」及び「支払地代」を記入してください。

1 所有地

ほ 場 名	ほ場の例示	実面積	調査対象畜負担割合
建 物 敷 地	畜舎、納屋及び飼料倉庫などの建物及び構築物の敷地	ha a	%
運 動 場	豚の運動や放牧に利用した土地		
牧 草 栽 培	牧草地及び飼料作物を栽培した耕地		
採 草 地	耕地以外で過去1年間に調査対象畜用の野草を採草した土地		

- ・該当土地を調査対象畜のみに使用している場合には「100」としてください。
- ・調査対象畜以外へ共通して使用している場合には、それぞれの使用面積の割合を目安に調査対象畜の負担割合を記入してください。

2 借入地

ほ 場 名	実面積	支払地代（円）	調査対象畜負担割合
建 物 敷 地	ha a	万 千 百 十 円	%
運 動 場			
牧 草 栽 培			
採 草 地			

農業経営統計調査の集計事項一覧（案）

目

次

I 営農類型別経営統計

1 個人経営体

(1) 水田作経営	1
(2) 畑作経営	1
(3) 野菜作経営	2
(4) 果樹作経営	3
(5) 花き作経営	4
(6) 酪農経営	5
(7) 肉用牛経営	5
(8) 養豚経営	5
(9) 採卵養鶏経営	5
(10) ブロイラー養鶏経営	5

2 法人経営体

(1) 水田作経営	6
(2) 畑作経営	7
(3) 野菜作経営	7
(4) 果樹作経営	7
(5) 花き作経営	7
(6) 酪農経営	7
(7) 肉用牛経営	8
(8) 養豚経営	8
(9) 採卵養鶏経営	8
(10) ブロイラー養鶏経営	8
(11) 法人経営体のうち組織法人経営	8

3 農業経営体

(1) 水田作経営	10
(2) 畑作経営	10
(3) 野菜作経営	11
(4) 果樹作経営	11
(5) 花き作経営	11
(6) 酪農経営	11
(7) 肉用牛経営	11
(8) 養豚経営	11
(9) 採卵養鶏経営	11
(10) ブロイラー養鶏経営	11

Ⅱ 農畜産物生産費統計

1 個別経営体

(1) 米生産費	12
(2) 小麦生産費	12
(3) 二条大麦生産費	12
(4) 六条大麦生産費	12
(5) はだか麦生産費	12
(6) そば生産費	12
(7) 大豆生産費	12
(8) 原料用かんしょ生産費	12
(9) 原料用ばれいしょ生産費	12
(10) なたね生産費	12
(11) てんさい生産費	12
(12) さとうきび生産費	12
(13) 牛乳生産費	13
(14) 去勢若齢肥育牛生産費	13
(15) 乳用雄肥育牛生産費	13
(16) 交雑種肥育牛生産費	13
(17) 子牛生産費	13
(18) 乳用雄育成牛生産費	13
(19) 交雑種育成牛生産費	13
(20) 肥育豚生産費	13

2 組織法人経営体

(1) 米生産費	13
(2) 小麦生産費	13
(3) 大豆生産費	13

Ⅲ 経営形態別経営統計

1 個人経営体

(1) 全国年次別統計表	14
(2) 全国農業地域別統計表	14
(3) 農業の主副業別統計表	14
(4) 農業地域類型別統計表	14
(5) 認定農業者のいる経営体の経営収支	14
(6) 農業生産関連事業に取り組む経営体の経営収支	14

2 法人経営体

(1) 全国年次別統計表	14
(2) 全国農業地域別統計表	14
(3) 農業生産関連事業に取り組む経営体の経営収支	14
(4) 法人経営体のうち組織法人経営	14

3 農業経営体

(1) 全国年次別統計表	14
(2) 全国農業地域別統計表	14
(3) 農業生産関連事業に取り組む経営体の経営収支	14

本文内の記号の意味

◎： 平均値及び階層別を表章

○： 平均値のみを表章

×： 集計しない

区 分	階層の種類	表 章 地 域 の 範 囲			備 考
		全 国	北海道・ 都府県別	農業地域別	
I 営農類型別経営統計					
1 個人経営体					
(1) 水田作経営					
ア 水田作経営	水田作作付延べ面積	◎	◎	○	
イ 水田作主業経営	〃	◎	○	×	
ウ 稲作経営	稲作作付面積	◎	◎	○	
エ 稲作1位経営	〃	◎	◎	○	
オ 稲作単一経営	〃	◎	◎	○	
カ 稲作1位複合経営	〃	◎	◎	○	
キ 麦類作経営	麦類作作付面積	◎	○ ※1	○ ※2	※1 北海道のみ ※2 関東・東山、九州のみ
ク 麦類作1位経営		○	×	×	
ケ 大豆作経営	大豆作作付面積	◎	○	×	
コ 大豆作1位経営		○	×	×	
(2) 畑作経営					
ア 畑作経営	畑作作付延べ面積	○	◎	○	
イ 畑作主業経営	〃	○	◎ ※1	○ ※2	※1 都府県は平均値のみ ※2 九州のみ
ウ 麦類作経営	麦類作作付面積	×	◎ ※	×	※ 北海道のみ
エ 大豆作経営	大豆作作付面積	×	◎ ※	×	※ 〃
オ ばれいしょ作経営	ばれいしょ作作付面積	×	◎	○ ※	※ 関東・東山、九州のみ

区 分	階層の種類	表 章 地 域 の 範 囲			備 考
		全 国	北海道・ 都府県別	農業地域別	
カ てんさい作経営	てんさい作作付面積	×	◎ ※	×	※ 北海道のみ
キ 茶作経営	茶植栽面積	×	◎ ※ ¹	○ ※ ²	※ ¹ 都府県のみ ※ ² 関東・東山、東海、 近畿、九州のみ
ク さとうきび作経営		×	○ ※ ¹	○ ※ ²	※ ¹ 都府県のみ ※ ² 九州、沖縄のみ
ケ かんしょ作経営	かんしょ作作付面積	×	◎ ※ ¹	○ ※ ²	※ ¹ 都府県のみ ※ ² 関東・東山、九州のみ
(3) 野菜作経営					
ア 野菜作経営					
（ア） 野菜作経営	野菜作作付延べ面積	◎	○	○	
（イ） 野菜作主業経営		○	×	×	
イ 露地野菜作経営					
（ア） 露地野菜作経営	露地野菜作作付延べ面積	◎	○	○	
（イ） 露地野菜作主業経営		○	×	×	
（ウ） 露地野菜作単一経営	露地野菜作作付延べ面積	◎	○	○	
（エ） 露地野菜作1位複合経営	〃	◎	○	○	
（オ） 露地きゅうり作経営		○	×	×	
（カ） 露地大玉トマト作経営		○	×	×	
（キ） 露地なす作経営		○	×	×	
（ク） 露地キャベツ作経営		○	×	×	
（ケ） 露地ほうれんそう作経営		○	×	×	

区 分	階層の種類	表 章 地 域 の 範 囲			備 考
		全 国	北海道・都府県別	農業地域別	
(コ) 露地たまねぎ作経営		○	×	×	
(サ) 露地レタス作経営		○	×	×	
(シ) 露地はくさい作経営		○	×	×	
(ス) 露地白ねぎ作経営		○	×	×	
(セ) 露地だいこん作経営		○	×	×	
(ソ) 露地にんじん作経営		○	×	×	
ウ 施設野菜作経営					
(ア) 施設野菜作経営	施設野菜作作付延べ面積	◎	○	○	
(イ) 施設野菜作主業経営		○	×	×	
(ウ) 施設野菜作単一経営	施設野菜作作付延べ面積	◎	○	○	
(エ) 施設野菜作1位複合経営	〃	◎	○	○	
(オ) 施設きゅうり作経営		○	×	×	
(カ) 施設大玉トマト作経営		○	×	×	
(キ) 施設ミニトマト作経営		○	×	×	
(ク) 施設なす作経営		○	×	×	
(4) 果樹作経営					
ア 果樹作経営	果樹植栽面積	◎	○	○	
イ 果樹作主業経営		○	×	×	
ウ 果樹作単一経営	果樹植栽面積	◎	○	○	

区 分	階層の種類	表 章 地 域 の 範 囲			備 考
		全 国	北海道・ 都府県別	農業地域別	
エ りんご作経営	りんご植栽面積	◎	×	○※	※ 東北、関東・東山のみ
オ 露地温州みかん作経営	露地温州みかん植栽面積	◎	×	○※	※ 東海、近畿、中国、四国、 九州のみ
カ 露地ぶどう作経営	露地ぶどう植栽面積	◎	×	○※	※ 東北、関東・東山、中国、 九州のみ
キ 日本なし作経営	日本なし植栽面積	◎	×	○※	※ 東北、関東・東山、東海、 中国、九州のみ
ク もも作経営	もも植栽面積	◎	×	○※	※ 東北、関東・東山、近畿、 中国のみ
ケ 施設温州みかん作経営		○	×	×	
コ 施設ぶどう作経営		○	×	×	
サ かき作経営		○	×	×	
シ うめ作経営		○	×	×	
ス おうとう作経営		○	×	×	
セ キウイフルーツ作経営		○	×	×	
ソ すもも作経営		○	×	×	
(5) 花き作経営					
ア 花き作経営					
（ア） 花き作経営	花き作作付延べ面積	◎	×	×	
（イ） 花き作主業経営		○	×	×	
イ 露地花き作経営					
（ア） 露地花き作経営	露地花き作作付延べ面積	◎	×	×	
（イ） 露地花き作主業経営		○	×	×	
（ウ） 露地花き作単一経営	露地花き作作付延べ面積	◎	×	×	
（エ） 切り花が主		○	×	×	

区 分	階層の種類	表 章 地 域 の 範 囲			備 考
		全 国	北海道・ 都府県別	農業地域別	
ウ 施設花き作経営 （ア） 施設花き作経営	施設花き作作付延べ面積	◎	×	×	
（イ） 施設花き作主業経営		○	×	×	
（ウ） 施設花き作単一経営	施設花き作作付延べ面積	◎	×	×	
（エ） 切り花が主		○	×	×	
（オ） 鉢物が主		○	×	×	
（カ） 施設ばら作経営		○	×	×	
(6) 酪農経営	搾乳牛飼養頭数	◎	◎	○	
(7) 肉用牛経営					
ア 肉用牛経営	肉用牛飼養頭数	◎	◎ ※	○	※ 北海道は平均値のみ
イ 繁殖牛経営	繁殖雄牛飼養頭数	◎	◎ ※	○	※ 北海道は平均値のみ
ウ 肥育牛経営					
（ア） 肥育牛経営	肥育牛飼養頭数	◎	◎ ※	○	※ 北海道は平均値のみ
（イ） 肉専用種が主	〃	◎	×	×	
（ウ） 乳用種が主	〃	◎	×	×	
(8) 養豚経営	肥育豚飼養頭数	◎	◎ ※	○	※ 北海道は平均値のみ
(9) 採卵養鶏経営	採卵鶏飼養羽数	◎	×	×	
(10) ブロイラー養鶏経営	ブロイラー販売羽数	◎	×	×	

区 分	階層の種類	表 章 地 域 の 範 囲			備 考
		全 国	北海道・ 都府県別	農業地域別	
2 法人経営体					
(1) 水田作経営					
ア 水田作経営	水田作作付延べ面積	◎	○	○	
イ 稲作経営	稲作作付面積	◎	○	○ ※	※ 東北、北陸のみ
ウ 稲作1位経営	〃	◎	○	○ ※	※ 〃
エ 稲作単一経営	〃	◎	○	○ ※	※ 〃
オ 稲作1位複合経営		○	×	×	
カ 麦類作経営	麦類作作付面積	◎	×	×	
キ 麦類作1位経営		○	×	×	
ク 大豆作経営	大豆作作付面積	◎	×	×	
ケ 大豆作1位経営		○	×	×	
コ 水田作経営のうち集落営農組織法人					
(ア) 水田作経営のうち集落営農組織法人	水田作作付延べ面積	◎	○ ※	○	※ 都府県のみ
(イ) 稲作1位経営	稲作作付面積	◎	○ ※ ¹	○ ※ ²	※ ¹ 都府県のみ ※ ² 東北、北陸のみ
(ウ) 稲作単一経営	〃	◎	○ ※ ¹	○ ※ ²	※ ¹ 都府県のみ ※ ² 東北、北陸のみ
(エ) 稲作1位複合経営		○	×	×	
(オ) 麦類作経営	麦類作作付面積	◎	×	×	
(カ) 麦類作1位経営		○	×	×	
(キ) 白大豆作経営	白大豆作作付面積	◎	×	×	

区 分	階層の種類	表 章 地 域 の 範 囲			備 考
		全 国	北海道・ 都府県別	農業地域別	
(ク) 大豆作1位経営		○	×	×	
(2) 畑作経営					
ア 畑作経営	畑作作付延べ面積	◎	◎	×	
イ 麦類作経営	麦類作作付面積	×	◎ ※	×	※ 北海道のみ
ウ 大豆作経営	大豆作作付面積	×	◎ ※	×	※ //
エ ばれいしょ作経営	ばれいしょ作作付面積	×	◎ ※	×	※ //
オ てんさい作経営	てんさい作作付面積	×	◎ ※	×	※ //
カ 茶作経営	茶植栽面積	×	◎ ※	×	※ 都府県のみ
キ さとうきび作経営		×	○ ※	×	※ //
ク かんしょ作経営	かんしょ作作付面積	×	◎ ※	×	※ //
(3) 野菜作経営					
ア 野菜作経営	野菜作作付延べ面積	◎	×	×	
イ 露地野菜作経営	露地野菜作作付延べ面積	◎	×	×	
ウ 施設野菜作経営	施設野菜作作付延べ面積	◎	×	×	
(4) 果樹作経営	果樹植栽面積	◎	×	×	
(5) 花き作経営					
ア 花き作経営	花き作作付延べ面積	◎	×	×	
イ 露地花き作経営	露地花き作作付延べ面積	◎	×	×	
ウ 施設花き作経営	施設花き作作付延べ面積	◎	×	×	
(6) 酪農経営	搾乳牛飼養頭数	◎	◎	×	

区 分	階層の種類	表 章 地 域 の 範 囲			備 考
		全 国	北海道・ 都府県別	農業地域別	
(7) 肉用牛経営					
ア 肉用牛経営	肉用牛飼養頭数	◎	×	×	
イ 繁殖牛経営	繁殖雄牛飼養頭数	◎	×	×	
ウ 肥育牛経営	肥育牛飼養頭数	◎	×	×	
(8) 養豚経営	肥育豚飼養頭数	◎	×	×	
(9) 採卵養鶏経営	採卵鶏飼養羽数	◎	×	×	
(10) ブロイラー養鶏経営	ブロイラー販売羽数	◎	×	×	
(11) 法人経営体のうち組織法人経営					
ア 水田作経営	水田作作付延べ面積	◎	×	○※	※ 東北、北陸のみ
イ 畑作経営					
(ア) 畑作経営	畑作作付延べ面積	◎	○※	×	※ 北海道のみ
(イ) 茶作単一経営		○	×	×	
ウ 野菜作経営					
(ア) 野菜作経営		○	×	×	
(イ) 露地野菜作経営		○	×	×	
(ウ) 施設野菜作経営		○	×	×	
エ 果樹作経営		○	×	×	
オ 花き作経営					
(ア) 花き作経営		○	×	×	
(イ) 露地花き作経営		○	×	×	
(ウ) 施設花き作経営		○	×	×	
カ 酪農経営		○	×	×	

区 分	階層の種類	表 章 地 域 の 範 囲			備 考
		全 国	北海道・ 都府県別	農業地域別	
キ 肉用牛経営					
（ア） 肉用牛経営		○	×	×	
（イ） 繁殖牛経営		○	×	×	
（ウ） 肥育牛経営		○	×	×	
ク 養豚経営		○	×	×	
ケ 採卵養鶏経営		○	×	×	
コ ブロイラー養鶏経営		○	×	×	

区 分	階層の種類	表 章 地 域 の 範 囲			備 考
		全 国	北海道・ 都府県別	農業地域別	
3 農業経営体					
(1) 水田作経営					
ア 水田作経営	水田作作付延べ面積	◎	○	○	
イ 稲作経営	稲作作付面積	◎	○	○※	※ 東北、北陸のみ
ウ 稲作1位経営	〃	◎	○	○※	※ 〃
エ 稲作単一経営	〃	◎	○	○※	※ 〃
オ 稲作1位複合経営		○	×	×	
カ 麦類作経営	麦類作作付面積	◎	×	×	
キ 麦類作1位経営		○	×	×	
ク 大豆作経営	大豆作作付面積	◎	×	×	
ケ 大豆作1位経営		○	×	×	
(2) 畑作経営					
ア 畑作経営	畑作作付延べ面積	◎	◎	×	
イ 麦類作経営	麦類作作付面積	×	◎※	×	※ 北海道のみ
ウ 大豆作経営	大豆作作付面積	×	◎※	×	※ 〃
エ ばれいしょ作経営	ばれいしょ作作付面積	×	◎※	×	※ 〃
オ てんさい作経営	てんさい作作付面積	×	◎※	×	※ 〃
カ 茶作経営	茶植栽面積	×	◎※	×	※ 都府県のみ
キ さとうきび作経営		×	○※	×	※ 〃
ク かんしょ作経営	かんしょ作作付面積	×	◎※	×	※ 〃

区 分	階層の種類	表 章 地 域 の 範 囲			備 考
		全 国	北海道・ 都府県別	農業地域別	
(3) 野菜作経営					
ア 野菜作経営	野菜作作付延べ面積	◎	×	×	
イ 露地野菜作経営	露地野菜作作付延べ面積	◎	×	×	
ウ 施設野菜作経営	施設野菜作作付延べ面積	◎	×	×	
(4) 果樹作経営	果樹植栽面積	◎	×	×	
(5) 花き作経営					
ア 花き作経営	花き作作付延べ面積	◎	×	×	
イ 露地花き作経営	露地花き作作付延べ面積	◎	×	×	
ウ 施設花き作経営	施設花き作作付延べ面積	◎	×	×	
(6) 酪農経営	搾乳牛飼養頭数	◎	◎	×	
(7) 肉用牛経営					
ア 肉用牛経営	肉用牛飼養頭数	◎	×	×	
イ 繁殖牛経営	繁殖雄牛飼養頭数	◎	×	×	
ウ 肥育牛経営	肥育牛飼養頭数	◎	×	×	
(8) 養豚経営	肥育豚飼養頭数	◎	×	×	
(9) 採卵養鶏経営	採卵鶏飼養羽数	◎	×	×	
(10) ブロイラー養鶏経営	ブロイラー販売羽数	◎	×	×	

区 分	階層の種類	表 章 地 域 の 範 囲			備 考
		全 国	北海道・ 都府県別	農業地域別	
Ⅱ 農畜産物生産費統計					
1 個別経営体					
(1) 米生産費	食用米作付面積	◎	◎	◎	その他、府県別平均値を表章
(2) 小麦生産費					
ア 田畑計	小麦作付面積	◎	◎	○ ※	※ 関東・東山及び九州のみ
イ 田畑別	〃	◎	○	×	
(3) 二条大麦生産費		○	×	×	
(4) 六条大麦生産費		○	×	×	
(5) はだか麦生産費		○	×	×	
(6) そば生産費	そば作付面積	◎	○	×	
(7) 大豆生産費					
ア 田畑計	大豆作付面積	◎	◎	○ ※	※ 東北、北陸、関東・東山 及び九州のみ
イ 田畑別	〃	◎	×	×	
(8) 原料用かんしょ生産費		○ ※	×	×	※ 鹿児島のみ
(9) 原料用ばれいしょ生産費	原料用ばれいしょ作付面積	×	◎ ※	×	※ 北海道のみ
(10) なたね生産費		○	○	×	
(11) てんさい生産費	てんさい作付面積	×	◎ ※	×	※ 北海道のみ
(12) さとうきび生産費	さとうきび収穫面積	◎	×	×	その他、鹿児島及び沖縄平均 値を表章

区 分	階層の種類	表 章 地 域 の 範 囲			備 考
		全 国	北海道・ 都府県別	農業地域別	
(13) 牛乳生産費	搾乳牛飼養頭数	◎	◎	○	
(14) 去勢若齢肥育牛生産費	去勢若齢肥育牛飼養頭数	◎	○ ※	○	※ 北海道のみ
(15) 乳用雄肥育牛生産費	乳用雄肥育牛飼養頭数	◎	○ ※	○	※ //
(16) 交雑種肥育牛生産費	交雑種肥育牛飼養頭数	◎	○ ※	○	※ //
(17) 子牛生産費	繁殖雌牛飼養頭数	◎	○ ※	○	※ //
(18) 乳用雄育成牛生産費	乳用雄育成牛飼養頭数	◎	○ ※	○	※ //
(19) 交雑種育成牛生産費	交雑種育成牛飼養頭数	◎	○ ※	○	※ //
(20) 肥育豚生産費	肉豚飼養頭数	◎	○ ※	○	※ //
2 組織法人経営体					
(1) 米生産費	食用米作付面積	◎	×	×	
(2) 小麦生産費	小麦作付面積	◎	×	×	
(3) 大豆生産費	大豆作付面積	◎	×	×	

区 分	階層の種類	表 章 地 域 の 範 囲			備 考
		全 国	北海道・ 都府県別	農業地域別	
Ⅲ 経営形態別経営統計					
1 個人経営体					
(1) 全国年次別統計表		○	×	×	
(2) 全国農業地域別統計表		○	○	○	
(3) 農業の主副業別統計表		○	○	○	
(4) 農業地域類型別統計表		○	×	×	
(5) 認定農業者のいる経営体の経営収支		○	○	×	
(6) 農業生産関連事業に取り組む経営体の 経営収支		○	×	×	
2 法人経営体					
(1) 全国年次別統計表		○	×	×	
(2) 全国農業地域別統計表		○	○	○	
(3) 農業生産関連事業に取り組む経営体の 経営収支		○	×	×	
(4) 法人経営体のうち組織法人経営					
ア 全国年次別統計表		○	×	×	
イ 全国農業地域別統計表		○	○	○	
ウ 農業生産関連事業に取り組む経営体の 経営収支		○	×	×	
3 農業経営体					
(1) 全国年次別統計表		○	×	×	
(2) 全国農業地域別統計表		○	○	○	
(3) 農業生産関連事業に取り組む経営体の 経営収支		○	×	×	

規模階層区分の見直し

1 営農類型別経営統計
(1) 個人経営体（現行は個別経営体）

水田作経営	現 行	0.5ha未満	0.5～1.0	1.0～2.0	2.0～3.0	3.0～5.0	5.0～7.0	7.0～10.0	10.0～15.0	15.0～20.0	20.0～30.0	30.0ha以上			
	見直し後	0.5ha未満	0.5～1.0	1.0～3.0		3.0～5.0	5.0～10.0		10.0～15.0	15.0～20.0	20.0～30.0	30.0～50.0	50.0ha以上		
畑作経営	現 行	0.5ha未満	0.5～1.0	1.0～2.0	2.0～3.0	3.0～5.0	5.0～7.0	7.0～10.0	10.0～20.0		20.0～30.0	30.0～40.0	40.0～50.0	50.0ha以上	
	見直し後	1.0ha未満		1.0～3.0		3.0～5.0	5.0～10.0		10.0～15.0	15.0～20.0	20.0～30.0	30.0～40.0	40.0～50.0	50.0～60.0	60.0ha以上
露地野菜作経営	現 行	0.5ha未満	0.5～1.0	1.0～2.0	2.0～3.0	3.0～5.0	5.0～7.0	7.0～10.0	10.0ha以上						
	見直し後	0.5ha未満	0.5～1.0	1.0～3.0		3.0～5.0	5.0～10.0		10.0～15.0	15.0～20.0	20.0ha以上				
施設野菜作経営	現 行	0.2ha未満	0.2～0.3	0.3～0.5	0.5～1.0	1.0～2.0	2.0ha以上								
	見直し後	0.2ha未満	0.2～0.3	0.3～0.5	0.5～1.0	1.0～2.0	2.0ha以上								
果樹作経営	現 行	0.5ha未満	0.5～1.0	1.0～2.0	2.0～3.0	3.0ha以上									
	見直し後	0.5ha未満	0.5～1.0	1.0～3.0		3.0～5.0	5.0ha以上								
露地花き作経営	現 行	0.5ha未満	0.5～1.0	1.0～2.0	2.0ha以上										
	見直し後	0.5ha未満	0.5～1.0	1.0～3.0		3.0ha以上									
施設花き作経営	現 行	0.2ha未満	0.2～0.5	0.5～1.0	1.0ha以上										
	見直し後	0.2ha未満	0.2～0.5	0.5～1.0	1.0ha以上										
酪農経営	現 行	20頭未満	20～30	30～50	50～80	80～100	100頭以上								
	見直し後	20頭未満	20～30	30～50	50～100		100～200	200頭以上							
繁殖牛経営	現 行	5 頭未満	5 ～10	10～20	20～50	50頭以上									
	見直し後	5 頭未満	5 ～10	10～20	20～50	50～100	100頭以上								
肥育牛経営	現 行	50頭未満	50～100	100～200	200～500	500頭以上									
	見直し後	50頭未満	50～100	100～200	200～500	500頭以上									
養豚経営	現 行	300頭未満	300～1000		1000～2000	2000頭以上									
	見直し後	300頭未満	300～500	500～1000	1000～2000	2000頭以上									
採卵養鶏経営	現 行	1 万羽未満		1 ～ 3	3 万羽以上										
	見直し後	0.5万羽未満	0.5～ 1	1 ～ 3	3 ～ 5	5 万羽以上									
ブロイラー養鶏経営	現 行	10万羽未満	10～20	20万羽以上											
	見直し後	10万羽未満	10～20	20～30	30万羽以上										
その他経営	現 行	100万円未満	100～300	300～500	500～1000	1000万円以上									
	見直し後	100万円未満	100～300	300～500	500～1000	1000万円以上									

1 営農類型別経営統計

(2) 法人経営体（現行は組織法人経営体）

水田作経営	現 行	10.0ha未満		10.0～20.0		20.0～30.0	30.0～50.0	50.0ha以上							
	見直し後	5.0ha未満	5.0～10.0	10.0～15.0	15.0～20.0	20.0～30.0	30.0～50.0	50.0～100.0	100.0ha以上						
畑作経営	現 行	10.0ha未満		10.0～20.0		20.0～50.0		50.0ha以上							
	見直し後	5.0ha未満	5.0～10.0	10.0～15.0	15.0～20.0	20.0～30.0	30.0～50.0	50.0～60.0	60.0～100.0	100.0ha以上					
露地野菜作経営	現 行	5.0ha未満	5.0～10.0	10.0～20.0		20.0ha以上									
	見直し後	5.0ha未満	5.0～10.0	10.0～15.0	15.0～20.0	20.0～30.0	30.0ha以上								
施設野菜作経営	現 行	1.0ha未満		1.0～2.0	2.0～5.0	5.0ha以上									
	見直し後	0.5ha未満	0.5～1.0	1.0～2.0	2.0～5.0	5.0ha以上									
果樹作経営	現 行	5.0ha未満			5.0～10.0	10.0ha以上									
	見直し後	1.0ha未満	1.0～3.0	3.0～5.0	5.0～10.0	10.0～15.0	15.0ha以上								
露地花き作経営	現 行	0.5ha未満	0.5～1.0	1.0～2.0	2.0ha以上										
	見直し後	1.0ha未満		1.0～3.0		3.0～5.0	5.0ha以上								
施設花き作経営	現 行	0.5ha未満	0.5～1.0	1.0～2.0	2.0ha以上										
	見直し後	0.5ha未満	0.5～1.0	1.0～2.0	2.0ha以上										
酪農経営	現 行	100頭未満		100～300		300頭以上									
	見直し後	50頭未満	50～100	100～200	200頭以上										
繁殖牛経営	現 行	100頭未満		100頭以上											
	見直し後	50頭未満	50～100	100頭以上											
肥育牛経営	現 行	300頭未満		300～1000	1000～2000	2000頭以上									
	見直し後	200頭未満	200～500	500～1000	1000～2000	2000頭以上									
養豚経営	現 行	2000頭未満		2000～1万	1万頭以上										
	見直し後	1000頭未満	1000～2000	2000～1万	1万頭以上										
採卵養鶏経営	現 行	10万羽未満			10万羽以上										
	見直し後	3万羽未満	3～5	5～10	10～20	20万羽以上									
ブロイラー養鶏経営	現 行	50万羽未満			50万羽以上										
	見直し後	20万羽未満	20～30	30～50	50～100	100万羽以上									
その他経営	現 行														
	見直し後	1000万円未満	1000～3000	3000～5000	5000～1億	1億円以上									

2 農畜産物生産費統計

(1) 農産物生産費（個別経営体）

米	現 行	0.5ha未満	0.5～1.0	1.0～2.0	2.0～3.0	3.0～5.0	5.0～7.0	7.0～10.0	10.0～15.0	15.0～20.0	20.0～30.0	30.0ha以上			
	見直し後	0.5ha未満	0.5～1.0	1.0～3.0		3.0～5.0	5.0～10.0		10.0～15.0	15.0～20.0	20.0～30.0	30.0～50.0	50.0ha以上		
小麦	現 行	0.5ha未満	0.5～1.0	1.0～2.0	2.0～3.0	3.0～5.0	5.0～7.0	7.0～10.0	10.0～15.0	15.0ha以上					
	見直し後	1.0ha未満		1.0～3.0		3.0～5.0	5.0～10.0		10.0～15.0	15.0～20.0	20.0ha以上				
二条大麦	現 行	1.0ha未満	1.0～2.0	2.0～4.0	4.0ha以上										
	見直し後	1.0ha未満	1.0～3.0	3.0～5.0	5.0～10.0	10.0ha以上									
六条大麦	現 行	1.0ha未満	1.0～3.0	3.0～6.0	6.0ha以上										
	見直し後	1.0ha未満	1.0～3.0	3.0～5.0	5.0～10.0	10.0ha以上									
はだか麦	現 行	1.0ha未満	1.0～2.0	2.0～4.0	4.0ha以上										
	見直し後	1.0ha未満	1.0～3.0	3.0～5.0	5.0～10.0	10.0ha以上									
そば	現 行	0.5ha未満	0.5～1.0	1.0～3.0	3.0ha以上										
	見直し後	1.0ha未満		1.0～3.0	3.0～5.0	5.0～10.0	10.0ha以上								
大豆	現 行	0.5ha未満	0.5～1.0	1.0～2.0	2.0～3.0	3.0～5.0	5.0～7.0	7.0ha以上							
	見直し後	1.0ha未満		1.0～3.0		3.0～5.0	5.0～10.0		10.0ha以上						
なたね	現 行	0.5ha未満	0.5～1.0	1.0ha以上											
	見直し後	1.0ha未満		1.0～3.0	3.0ha以上										
原料用 かんしょ	現 行	0.5ha未満	0.5～1.0	1.0～2.0	2.0ha以上										
	見直し後	0.5ha未満	0.5～1.0	1.0～3.0	3.0～5.0	5.0ha以上									
原料用 ばれいしょ	現 行	3.0ha未満	3.0～5.0	5.0～7.0	7.0～10.0	10.0ha以上									
	見直し後	3.0ha未満	3.0～5.0	5.0～10.0		10.0～15.0	15.0ha以上								
てんさい	現 行	3.0ha未満	3.0～5.0	5.0～7.0	7.0～10.0	10.0～15.0	15.0ha以上								
	見直し後	3.0ha未満	3.0～5.0	5.0～10.0		10.0～15.0	15.0～20.0	20.0ha以上							
さとうきび	現 行	0.5ha未満	0.5～1.0	1.0～2.0	2.0～3.0	3.0～5.0	5.0ha以上								
	見直し後	0.5ha未満	0.5～1.0	1.0～3.0		3.0～5.0	5.0～10.0	10.0ha以上							

2 農畜産物生産費統計
(2) 農産物生産費（組織法人経営体）

米	現 行	10.0ha未満		10.0～20.0		20.0～40.0	40.0ha以上								
	見直し後	5.0ha未満	5.0～10.0	10.0～15.0	15.0～20.0	20.0～30.0	30.0～50.0	50.0～100.0	100.0ha以上						
小麦	現 行	10.0ha未満		10.0～20.0		20.0～40.0	40.0ha以上								
	見直し後	5.0ha未満	5.0～10.0	10.0～15.0	15.0～20.0	20.0～30.0	30.0～50.0	50.0ha以上							
大豆	現 行	5.0ha未満	5.0～10.0	10.0～20.0		20.0ha以上									
	見直し後	5.0ha未満	5.0～10.0	10.0～15.0	15.0～20.0	20.0～30.0	30.0ha以上								

2 農畜産物生産費統計
 (3) 畜産物生産費（個別経営体）

牛乳	現 行	20頭未満	20～30	30～50	50～80	80～100	100頭以上								
	見直し後	20頭未満	20～30	30～50	50～100		100～200	200頭以上							
去勢若齢 肥育牛	現 行	10頭未満	10～20	20～30	30～50	50～100	100～200	200頭以上							
	見直し後	10頭未満	10～20	20～30	30～50	50～100	100～200	200～500	500頭以上						
乳用雄 肥育牛	現 行	10頭未満	10～20	20～30	30～50	50～100	100～200	200頭以上							
	見直し後	10頭未満	10～20	20～30	30～50	50～100	100～200	200～500	500頭以上						
交雑種 肥育牛	現 行	10頭未満	10～20	20～30	30～50	50～100	100～200	200頭以上							
	見直し後	10頭未満	10～20	20～30	30～50	50～100	100～200	200～500	500頭以上						
子牛	現 行	2～5頭	5～10頭	10～20	20～50	50頭以上									
	見直し後	2～5頭	5～10頭	10～20	20～50	50～100	100頭以上								
乳用雄 育成牛	現 行	5～20頭	20～50	50～100	100～200	200頭以上									
	見直し後	5～20頭	20～50	50～100	100～200	200頭以上									
交雑種 育成牛	現 行	5～20頭	20～50	50～100	100～200	200頭以上									
	見直し後	5～20頭	20～50	50～100	100～200	200頭以上									
肥育豚	現 行	100頭未満	100～300	300～500	500～1000	1000～2000	2000頭以上								
	見直し後	100頭未満	100～300	300～500	500～1000	1000～2000	2000頭以上								

営農類型別経営統計 統計表（見直し後）

1 概要

農業経営体		単位	法人経営体		単位	個人経営体		備考
集 計 経 営 体 数	経営体		集 計 経 営 体 数	経営体		集 計 経 営 体 数	経営体	
経 営 体 の 概 況			経 営 体 の 概 況			経 営 体 の 概 況		
経 営 耕 地 面 積	a		経 営 耕 地 面 積			経 営 耕 地 面 積		
（ 営 農 類 型 規 模 ）	(規模の単位)		（ 営 農 類 型 規 模 ）			（ 営 農 類 型 規 模 ）		
農 業 労 働 時 間	時間		農 業 労 働 時 間			農 業 労 働 時 間		
農 業 生 産 関 連 事 業 労 働 時 間	〃		農 業 生 産 関 連 事 業 労 働 時 間			農 業 生 産 関 連 事 業 労 働 時 間		
農 業 固 定 資 産 額	千円		農 業 固 定 資 産 額			農 業 固 定 資 産 額		
	〃		資 本 金					
	人		出 資 構 成（出 資 者 数）					
	〃		個 人					
	〃		うち非 従 事 出 資 者					
	〃		農 協 ・ 農 協 連 合 会					
	〃		関 連 会 社					
	〃		そ の 他 の 団 体					
	万円		出 資（資 本 金）構 成（金 額）					
	〃		個 人					
	〃		うち非 従 事 出 資 者					
	〃		農 協 ・ 農 協 連 合 会					
	〃		関 連 会 社					
	〃		そ の 他 の 団 体					
事 業 収 支 の 概 要			事 業 収 支 の 概 要			事 業 収 支 の 概 要		
事 業 収 入	千円		事 業 収 入			事 業 収 入		
事 業 支 出	〃		事 業 支 出			事 業 支 出		
営 業 利 益	〃		営 業 利 益			営 業 利 益		
営 業 外 収 入	〃		営 業 外 収 入			営 業 外 収 入		
営 業 外 費 用	〃		営 業 外 費 用			営 業 外 費 用		
経 常 利 益	〃		経 常 利 益			経 常 利 益		

○ 共通
 営農類型規模は、営農
 類型に応じた規模を表
 章（例：酪農経営の場
 合は月平均搾乳牛飼養
 頭数）

1 概要（続き）

農業経営体		単位
分 析 指 標 （ 事 業 ）		
収 益 性		
総 資 本 経 常 利 益 率	%	
売 上 高 営 業 利 益 率	〃	
売 上 高 経 常 利 益 率	〃	
	〃	
売 上 高 当 期 純 利 益 率	〃	
自 己 資 本 当 期 純 利 益 率	〃	
売 上 高 費 用 比 率	〃	
売 上 高 原 価 比 率	〃	
売 上 高 販 売 管 理 費 比 率	〃	
生 産 性		
付 加 価 値 額	千円	
売上高付加価値率（付加価値率）	%	
	千円	
	%	
事業従事者1人当たり付加価値額（労働生産性）	円	
事業従事者1人当たり売上高	千円	
効 率		
総 資 本 回 転 性	回	
安 全 性		
自 己 資 本 比 率	%	
流 動 比 率	〃	

法人経営体	
分 析 指 標 （ 事 業 ）	
収 益 性	
総 資 本 経 常 利 益 率	
売 上 高 営 業 利 益 率	
売 上 高 経 常 利 益 率	
売 上 高 当 期 純 利 益 率	
自 己 資 本 当 期 純 利 益 率	
売 上 高 費 用 比 率	
売 上 高 原 価 比 率	
売 上 高 販 売 管 理 費 比 率	
生 産 性	
付 加 価 値 額	
売上高付加価値率（付加価値率）	
事業従事者1人当たり給与総額	
付加価値額給与総額率（労働分配率）	
事業従事者1人当たり付加価値額（労働生産性）	
事業従事者1人当たり売上高	
効 率	
総 資 本 回 転 性	
安 全 性	
自 己 資 本 比 率	
流 動 比 率	

個人経営体	
分 析 指 標 （ 事 業 ）	
収 益 性	
総 資 本 経 常 利 益 率	
売 上 高 営 業 利 益 率	
売 上 高 経 常 利 益 率	
売 上 高 費 用 比 率	
生 産 性	
付 加 価 値 額	
売上高付加価値率（付加価値率）	
事業従事者1人当たり付加価値額（労働生産性）	
事業従事者1人当たり売上高	
効 率	
総 資 本 回 転 性	
安 全 性	
自 己 資 本 比 率	
流 動 比 率	

備考

1 概要（続き）

農業経営体		単位	法人経営体		単位	個人経営体		備考
農業経営収支の概要			農業経営収支の概要			農業経営収支の概要		
農業所得		千円	農業所得			農業所得		
農業粗収益		〃	農業粗収益			農業粗収益		
うち共済・補助金等受取金		〃	うち共済・補助金等受取金			うち共済・補助金等受取金		
農業経営費		〃	農業経営費			農業経営費		
うち共済等の掛金・拠出金		〃	うち共済等の掛金・拠出金			うち共済等の掛金・拠出金		
農業生産関連事業所得		〃	農業生産関連事業所得			農業生産関連事業所得		
農業生産関連事業収入		〃	農業生産関連事業収入			農業生産関連事業収入		
農業生産関連事業支出		〃	農業生産関連事業支出			農業生産関連事業支出		
分析指標（農業）			分析指標（農業）			分析指標（農業）		
収益性			収益性			収益性		
農業依存度		%	農業依存度			農業依存度		
農業所得率		〃	農業所得率			農業所得率		
生産性			生産性			生産性		
付加価値額		千円	付加価値額			付加価値額		
農業粗収益付加価値率（付加価値率）		%	農業粗収益付加価値率（付加価値率）			農業粗収益付加価値率（付加価値率）		
農業従事者1人当たり付加価値額（農業労働生産性）		円	農業従事者1人当たり付加価値額（農業労働生産性）			農業従事者1人当たり付加価値額（農業労働生産性）		
農業従事者1人当たり農業粗収益		千円	農業従事者1人当たり農業粗収益			農業従事者1人当たり農業粗収益		
農業従事者1人当たり農業経営費		〃	農業従事者1人当たり農業経営費			農業従事者1人当たり農業経営費		
農業従事者1人当たり農業所得		〃	農業従事者1人当たり農業所得			農業従事者1人当たり農業所得		
有給役員・家族1時間当たり農業粗収益		円	有給役員農業労働1時間当たり農業粗収益			家族農業労働1時間当たり農業粗収益		
有給役員・家族1時間当たり農業経営費		〃	有給役員農業労働1時間当たり農業経営費			家族農業労働1時間当たり農業経営費		
有給役員・家族1時間当たり農業所得		〃	有給役員農業労働1時間当たり農業所得			家族農業労働1時間当たり農業所得		
農業固定資産装備率		〃	農業固定資産装備率			農業固定資産装備率		
農業固定資産回転率		回	農業固定資産回転率			農業固定資産回転率		
営農類型規模当たり農業粗収益		(規模の単位)	営農類型規模当たり農業粗収益			営農類型規模当たり農業粗収益		
営農類型規模当たり農業経営費		〃	営農類型規模当たり農業経営費			営農類型規模当たり農業経営費		
営農類型規模当たり農業所得		〃	営農類型規模当たり農業所得			営農類型規模当たり農業所得		

2 労働力・土地等の状況

農業経営体		単位	法人経営体		個人経営体		備考
事業従事者数	人	事業従事者数	事業従事者数	事業従事者数	事業従事者数	○ 共通 事業従事者の区分について、他産業の雇用形態との比較を可能とする項目の追加	
男	〃	男	男	男	男		
女	〃	女	女	女	女		
経営主・有給役員・家族	〃	経営主・有給役員	経営主・有給役員	家族			
男	〃	男	男				
女	〃	女	女				
雇用者	〃	雇用者	雇用者	雇用者			
男	〃	男	男				
女	〃	女	女				
常用雇用者	〃	常用雇用者	常用雇用者	常用雇用者			
男	〃	男	男				
女	〃	女	女				
	〃	正社員・正職員					
	〃	男					
	〃	女					
	〃	正社員・正職員以外					
	〃	男					
	〃	女					
うち常用雇用者のうち7か月以上雇用	〃	うち常用雇用者のうち7か月以上雇用	うち常用雇用者のうち7か月以上雇用	うち常用雇用者のうち7か月以上雇用			
男	〃	男	男	男			
女	〃	女	女	女			
臨時雇用者	〃	臨時雇用者	臨時雇用者	臨時雇用者			
男	〃	男	男	男			
女	〃	女	女	女			
	〃	うち構成員					
	〃	男					
	〃	女					

2 労働力・土地等の状況（続き）

農業経営体		単位	法人経営体		単位	個人経営体		備考
うち農業従事者数		人	うち農業従事者数		人	うち農業従事者数		○農業従事者 15歳以上の世帯員のうち、調査期日前1年間に自営農業に従事した者
男		〃	男		〃	男		
女		〃	女		〃	女		
経営主・有給役員・家族		〃	経営主・有給役員		〃	家 族		
男		〃	男		〃	男		
女		〃	女		〃	女		
雇 用 者		〃	雇 用 者		〃	雇 用 者		
男		〃	男		〃	男		
女		〃	女		〃	女		
常 用 雇 用 者		〃	常 用 雇 用 者		〃	常 用 雇 用 者		
男		〃	男		〃	男		
女		〃	女		〃	女		
		〃	正社員・正職員		〃			
		〃	男		〃			
		〃	女		〃			
		〃	正社員・正職員以外		〃			
		〃	男		〃			
		〃	女		〃			
うち常用雇用のうち7か月以上雇用		〃	うち常用雇用のうち7か月以上雇用		〃	うち常用雇用のうち7か月以上雇用		
男		〃	男		〃	男		
女		〃	女		〃	女		
臨時雇用者		〃	臨時雇用者		〃	臨時雇用者		
男		〃	男		〃	男		
女		〃	女		〃	女		
		〃	うち構成員		〃			
		〃	男		〃			
		〃	女		〃			

2 労働力・土地等の状況（続き）

農業経営体				単位	法人経営体				個人経営体				備考
農業に60日以上従事				人	農業に60日以上従事				農業に60日以上従事				
男				〃	男				男				
35	歳	未	満	〃	35	歳	未	満	35	歳	未	満	
35	～		44	〃	35	～		44	35	～		44	
45	～		49	〃	45	～		49	45	～		49	
50	～		59	〃	50	～		59	50	～		59	
60	～		64	〃	60	～		64	60	～		64	
65	～		69	〃	65	～		69	65	～		69	
70	歳	以	上	〃	70	歳	以	上	70	歳	以	上	
女				〃	女				女				
35	歳	未	満	〃	35	歳	未	満	35	歳	未	満	
35	～		44	〃	35	～		44	35	～		44	
45	～		49	〃	45	～		49	45	～		49	
50	～		59	〃	50	～		59	50	～		59	
60	～		64	〃	60	～		64	60	～		64	
65	～		69	〃	65	～		69	65	～		69	
70	歳	以	上	〃	70	歳	以	上	70	歳	以	上	
農業に150日以上従事				人	農業に150日以上従事				農業に150日以上従事				
男				〃	男				男				
35	歳	未	満	〃	35	歳	未	満	35	歳	未	満	
35	～		44	〃	35	～		44	35	～		44	
45	～		49	〃	45	～		49	45	～		49	
50	～		59	〃	50	～		59	50	～		59	
60	～		64	〃	60	～		64	60	～		64	
65	～		69	〃	65	～		69	65	～		69	
70	歳	以	上	〃	70	歳	以	上	70	歳	以	上	
女				〃	女				女				
35	歳	未	満	〃	35	歳	未	満	35	歳	未	満	
35	～		44	〃	35	～		44	35	～		44	
45	～		49	〃	45	～		49	45	～		49	
50	～		59	〃	50	～		59	50	～		59	
60	～		64	〃	60	～		64	60	～		64	
65	～		69	〃	65	～		69	65	～		69	
70	歳	以	上	〃	70	歳	以	上	70	歳	以	上	

2 労働力・土地等の状況（続き）

農業経営体		法人経営体		個人経営体		備考
農 業 研 修 生	人	農 業 研 修 生		農 業 研 修 生		○ 共通 雇用者のうち、研修生 の人数把握のための項 目の新設
外 国 人 技 能 実 習 生	〃	外 国 人 技 能 実 習 生		外 国 人 技 能 実 習 生		
日 本 人 研 修 生	〃	日 本 人 研 修 生		日 本 人 研 修 生		
経 営 主 の 平 均 年 齢	歳	経 営 主 の 平 均 年 齢		経 営 主 の 平 均 年 齢		
	〃	有 給 役 員 の 平 均 年 齢				
	〃	男				
	〃	女				

2 労働力・土地等の状況（続き）

農業経営体		単位	法人経営体		単位	個人経営体		備考
経 営 耕 地 面 積	a		経 営 耕 地 面 積			経 営 耕 地 面 積		
田	〃		田	〃		田	〃	
普	〃		普	〃		普	〃	
樹	〃		樹	〃		樹	〃	
牧	〃		牧	〃		牧	〃	
自	〃		自	〃		自	〃	
借	〃		借	〃		借	〃	
採 草 放 牧 地	〃		採 草 放 牧 地	〃		採 草 放 牧 地	〃	
貸 付 地（耕地）	〃		貸 付 地（耕地）	〃		貸 付 地（耕地）	〃	
主 要 農 産 物 の 生 産 概 況			主 要 農 産 物 の 生 産 概 況			主 要 農 産 物 の 生 産 概 況		
※ 各営農類型に対応した生産概況を表章する。			※ 各営農類型に対応した生産概況を表章する。			※ 各営農類型に対応した生産概況を表章する。		
主 要 農 業 固 定 資 産 の 所 有 状 況			主 要 農 業 固 定 資 産 の 所 有 状 況			主 要 農 業 固 定 資 産 の 所 有 状 況		
納 屋 ・ 倉 庫	m ²		納 屋 ・ 倉 庫			納 屋 ・ 倉 庫		
加温ハウス（ガラス、プラ）	〃		加温ハウス（ガラス、プラ）	〃		加温ハウス（ガラス、プラ）	〃	
パイプハウス（ビニールハウス）	〃		パイプハウス（ビニールハウス）	〃		パイプハウス（ビニールハウス）	〃	
畜 舎 ・ 鶏 舎	〃		畜 舎 ・ 鶏 舎	〃		畜 舎 ・ 鶏 舎	〃	
乗 用 車	台		乗 用 車	〃		乗 用 車	〃	
トラクター	〃		トラクター	〃		トラクター	〃	
うち 50 馬力以上	〃		うち 50 馬力以上	〃		うち 50 馬力以上	〃	
耕うん整地用機具（プラウ、代かき機等）	〃		耕うん整地用機具（プラウ、代かき機等）	〃		耕うん整地用機具（プラウ、代かき機等）	〃	
耕土造成改良用機具（抜根機、心土破碎機等）	〃		耕土造成改良用機具（抜根機、心土破碎機等）	〃		耕土造成改良用機具（抜根機、心土破碎機等）	〃	
栽培管理用機具（田植機、中耕除草機等）	〃		栽培管理用機具（田植機、中耕除草機等）	〃		栽培管理用機具（田植機、中耕除草機等）	〃	
防除用機具（散粉機、噴霧機等）	〃		防除用機具（散粉機、噴霧機等）	〃		防除用機具（散粉機、噴霧機等）	〃	
穀類収穫調製用機具（コンバイン、脱穀機等）	〃		穀類収穫調製用機具（コンバイン、脱穀機等）	〃		穀類収穫調製用機具（コンバイン、脱穀機等）	〃	
飼料作物収穫調製用機具（モア、ハーベラー等）	〃		飼料作物収穫調製用機具（モア、ハーベラー等）	〃		飼料作物収穫調製用機具（モア、ハーベラー等）	〃	
果樹、野菜又は花き収穫調製用機具（洗浄機、堀取機等）	〃		果樹、野菜又は花き収穫調製用機具（洗浄機、堀取機等）	〃		果樹、野菜又は花き収穫調製用機具（洗浄機、堀取機等）	〃	
その他の農作物収穫調製用機具（い草刈取機、粒選機等）	〃		その他の農作物収穫調製用機具（い草刈取機、粒選機等）	〃		その他の農作物収穫調製用機具（い草刈取機、粒選機等）	〃	
農産物処理加工用機具（選別機、荒茶・仕上茶製造機等）	〃		農産物処理加工用機具（選別機、荒茶・仕上茶製造機等）	〃		農産物処理加工用機具（選別機、荒茶・仕上茶製造機等）	〃	
家畜飼養管理用機具（給餌機、搾乳機等）	〃		家畜飼養管理用機具（給餌機、搾乳機等）	〃		家畜飼養管理用機具（給餌機、搾乳機等）	〃	

2 労働力・土地等の状況（続き）

農業経営体	単位	法人経営体	個人経営体	備考
	時間	事業労働時間		○ 共通 労働区分は、これまで農業を中心の視点で区分していたものを、他産業との比較も視野にいれつつ変更。また、従来組織法人と個別経営とで名称や区分が異なっていたものを解消。
	〃	男		
	〃	女		○ 法人経営体 給与水準（1時間当たり単価の計算）把握のために事業全体の労働時間を把握
	〃	経営主・有給役員		
	〃	男		
	〃	女		
	〃	雇用者		
	〃	男		
	〃	女		
	〃	常用雇用者		
	〃	男		
	〃	女		
	〃	正社員・正職員		
	〃	男		
	〃	女		
	〃	正社員・正職員以外		
	〃	男		
	〃	女		
	〃	うち常用雇用のうち7か月以上雇用		
	〃	男		
	〃	女		
	〃	臨時雇用者		
	〃	男		
	〃	女		
	〃	うち構成員		
	〃	男		
	〃	女		
農業労働時間	〃	うち農業労働時間	農業労働時間	
男	〃	男	男	
女	〃	女	女	
経営主・有給役員・家族	〃	経営主・有給役員	家族	
男	〃	男	男	
女	〃	女	女	

2 労働力・土地等の状況（続き）

農業経営体		単位	法人経営体		単位	個人経営体		備考
雇	用	者	雇	用	者	雇	用	者
男			男			男		
女			女			女		
常	用	雇	常	用	雇	常	用	雇
男			男			男		
女			女			女		
			正社員・正職員					
			男					
			女					
			正社員・正職員以外					
			男					
			女					
うち常用雇用のうち7か月以上雇用			うち常用雇用のうち7か月以上雇用			うち常用雇用のうち7か月以上雇用		
男			男			男		
女			女			女		
臨時雇用者			臨時雇用者			臨時雇用者		
男			男			男		
女			女			女		
			うち構成員					
			男					
			女					

2 労働力・土地等の状況（続き）

農業経営体	単位	法人経営体	個人経営体	備考
	〃	生産部門		
	〃	男		
	〃	女		
	〃	経営主・有給役員		
	〃	男		
	〃	女		
	〃	雇用者		
	〃	男		
	〃	女		
	〃	常用雇用者		
	〃	男		
	〃	女		
	〃	正社員・正職員		
	〃	男		
	〃	女		
	〃	正社員・正職員以外		
	〃	男		
	〃	女		
	〃	うち常用雇用者のうち7か月以上雇用		
	〃	男		
	〃	女		
	〃	臨時雇用者		
	〃	男		
	〃	女		
	〃	うち構成員		
	〃	男		
	〃	女		

2 労働力・土地等の状況（続き）

農業経営体	単位	法人経営体	個人経営体	備考
	〃	販 売 及 び 一 般 管 理 部 門		
	〃	男		
	〃	女		
	〃	経 営 主 ・ 有 給 役 員		
	〃	男		
	〃	女		
	〃	雇 用 者		
	〃	男		
	〃	女		
	〃	常 用 雇 用 者		
	〃	男		
	〃	女		
	〃	正 社 員 ・ 正 職 員		
	〃	男		
	〃	女		
	〃	正 社 員 ・ 正 職 員 以 外		
	〃	男		
	〃	女		
	〃	うち 常用雇用者のうち7か月以上雇用		
	〃	男		
	〃	女		
	〃	臨 時 雇 用 者		
	〃	男		
	〃	女		
	〃	うち構 成 員		
	〃	男		
	〃	女		

2 労働力・土地等の状況（続き）

農業経営体	単位	法人経営体	個人経営体	備考
うち農作業受託労働時間	時間	農作業受託労働時間	うち農作業受託労働時間	
男	〃	男	男	
女	〃	女	女	
経営主・有給役員・家族	〃	経営主・有給役員	家 族	
男	〃	男	男	
女	〃	女	女	
雇 用 者	〃	雇 用 者	雇 用 者	
男	〃	男	男	
女	〃	女	女	
農業生産関連事業労働時間	〃	農業生産関連事業労働時間	農業生産関連事業労働時間	
男	〃	男	男	
女	〃	女	女	
経営主・有給役員・家族	〃	経営主・有給役員	家 族	
男	〃	男	男	
女	〃	女	女	
雇 用 者	〃	雇 用 者	雇 用 者	
男	〃	男	男	
女	〃	女	女	

2 労働力・土地等の状況（続き）

農業経営体					単位	法人経営体					個人経営体					備考
年 齢 階 層 別 農 業 労 働 時 間 経 営 主 ・ 有 給 役 員 ・ 家 族					〃	年 齢 階 層 別 農 業 労 働 時 間 経 営 主 ・ 有 給 役 員					年 齢 階 層 別 農 業 労 働 時 間 家 族					
男					〃	男					男					
35	歳	未	満		〃	35	歳	未	満		35	歳	未	満		
35		～	44		〃	35		～	44		35		～	44		
45		～	49		〃	45		～	49		45		～	49		
50		～	59		〃	50		～	59		50		～	59		
60		～	64		〃	60		～	64		60		～	64		
65		～	69		〃	65		～	69		65		～	69		
70	歳	以	上		〃	70	歳	以	上		70	歳	以	上		
女					〃	女					女					
35	歳	未	満		〃	35	歳	未	満		35	歳	未	満		
35		～	44		〃	35		～	44		35		～	44		
45		～	49		〃	45		～	49		45		～	49		
50		～	59		〃	50		～	59		50		～	59		
60		～	64		〃	60		～	64		60		～	64		
65		～	69		〃	65		～	69		65		～	69		
70	歳	以	上		〃	70	歳	以	上		70	歳	以	上		
経 営 主					〃	経 営 主					経 営 主					
男					〃	男					男					
35	歳	未	満		〃	35	歳	未	満		35	歳	未	満		
35		～	44		〃	35		～	44		35		～	44		
45		～	49		〃	45		～	49		45		～	49		
50		～	59		〃	50		～	59		50		～	59		
60		～	64		〃	60		～	64		60		～	64		
65		～	69		〃	65		～	69		65		～	69		
70	歳	以	上		〃	70	歳	以	上		70	歳	以	上		
女					〃	女					女					
35	歳	未	満		〃	35	歳	未	満		35	歳	未	満		
35		～	44		〃	35		～	44		35		～	44		
45		～	49		〃	45		～	49		45		～	49		
50		～	59		〃	50		～	59		50		～	59		
60		～	64		〃	60		～	64		60		～	64		
65		～	69		〃	65		～	69		65		～	69		
70	歳	以	上		〃	70	歳	以	上		70	歳	以	上		

2 労働力・土地等の状況（続き）

農業経営体					単位	法人経営体					個人経営体					備考
有給役員・経営主以外の家族					〃	有給役員					経営主以外					
男					〃	男					男					
35	歳	未	満		〃	35	歳	未	満		35	歳	未	満		
35	～		44		〃	35	～		44		35	～		44		
45	～		49		〃	45	～		49		45	～		49		
50	～		59		〃	50	～		59		50	～		59		
60	～		64		〃	60	～		64		60	～		64		
65	～		69		〃	65	～		69		65	～		69		
70	歳	以	上		〃	70	歳	以	上		70	歳	以	上		
女					〃	女					女					
35	歳	未	満		〃	35	歳	未	満		35	歳	未	満		
35	～		44		〃	35	～		44		35	～		44		
45	～		49		〃	45	～		49		45	～		49		
50	～		59		〃	50	～		59		50	～		59		
60	～		64		〃	60	～		64		60	～		64		
65	～		69		〃	65	～		69		65	～		69		
70	歳	以	上		〃	70	歳	以	上		70	歳	以	上		
常用雇用者					〃	常用雇用者					常用雇用者					
男					〃	男					男					
35	歳	未	満		〃	35	歳	未	満		35	歳	未	満		
35	～		44		〃	35	～		44		35	～		44		
45	～		49		〃	45	～		49		45	～		49		
50	～		59		〃	50	～		59		50	～		59		
60	～		64		〃	60	～		64		60	～		64		
65	～		69		〃	65	～		69		65	～		69		
70	歳	以	上		〃	70	歳	以	上		70	歳	以	上		
女					〃	女					女					
35	歳	未	満		〃	35	歳	未	満		35	歳	未	満		
35	～		44		〃	35	～		44		35	～		44		
45	～		49		〃	45	～		49		45	～		49		
50	～		59		〃	50	～		59		50	～		59		
60	～		64		〃	60	～		64		60	～		64		
65	～		69		〃	65	～		69		65	～		69		
70	歳	以	上		〃	70	歳	以	上		70	歳	以	上		

2 労働力・土地等の状況（続き）

農業経営体					単位	法人経営体					個人経営体					備考
うち常用雇用者のうち7か月以上雇用					〃	うち常用雇用者のうち7か月以上雇用					うち常用雇用者のうち7か月以上雇用					
男					〃	男					男					
35	歳	未	満	〃	35	歳	未	満	〃	35	歳	未	満	〃		
35	～		44	〃	35	～		44	〃	35	～		44	〃		
45	～		49	〃	45	～		49	〃	45	～		49	〃		
50	～		59	〃	50	～		59	〃	50	～		59	〃		
60	～		64	〃	60	～		64	〃	60	～		64	〃		
65	～		69	〃	65	～		69	〃	65	～		69	〃		
70	歳	以	上	〃	70	歳	以	上	〃	70	歳	以	上	〃		
女					〃	女					女					
35	歳	未	満	〃	35	歳	未	満	〃	35	歳	未	満	〃		
35	～		44	〃	35	～		44	〃	35	～		44	〃		
45	～		49	〃	45	～		49	〃	45	～		49	〃		
50	～		59	〃	50	～		59	〃	50	～		59	〃		
60	～		64	〃	60	～		64	〃	60	～		64	〃		
65	～		69	〃	65	～		69	〃	65	～		69	〃		
70	歳	以	上	〃	70	歳	以	上	〃	70	歳	以	上	〃		
臨時雇用者					〃	臨時雇用者					臨時雇用者					
男					〃	男					男					
35	歳	未	満	〃	35	歳	未	満	〃	35	歳	未	満	〃		
35	～		44	〃	35	～		44	〃	35	～		44	〃		
45	～		49	〃	45	～		49	〃	45	～		49	〃		
50	～		59	〃	50	～		59	〃	50	～		59	〃		
60	～		64	〃	60	～		64	〃	60	～		64	〃		
65	～		69	〃	65	～		69	〃	65	～		69	〃		
70	歳	以	上	〃	70	歳	以	上	〃	70	歳	以	上	〃		
女					〃	女					女					
35	歳	未	満	〃	35	歳	未	満	〃	35	歳	未	満	〃		
35	～		44	〃	35	～		44	〃	35	～		44	〃		
45	～		49	〃	45	～		49	〃	45	～		49	〃		
50	～		59	〃	50	～		59	〃	50	～		59	〃		
60	～		64	〃	60	～		64	〃	60	～		64	〃		
65	～		69	〃	65	～		69	〃	65	～		69	〃		
70	歳	以	上	〃	70	歳	以	上	〃	70	歳	以	上	〃		

2 労働力・土地等の状況（続き）

農業経営体	単位	法人経営体				個人経営体	備考
	〃	うち構	成	員			
	〃	男					
	〃	35	歳	未	満		
	〃	35	～		44		
	〃	45	～		49		
	〃	50	～		59		
	〃	60	～		64		
	〃	65	～		69		
	〃	70	歳	以	上		
	〃	女					
	〃	35	歳	未	満		
	〃	35	～		44		
	〃	45	～		49		
	〃	50	～		59		
	〃	60	～		64		
	〃	65	～		69		
	〃	70	歳	以	上		

2 労働力・土地等の状況（続き）

農業経営体	単位	法人経営体	個人経営体	備考
	千円	給 与 の 状 況		○ 法人経営体 法人経営体において、 給与状況を把握、表章
	〃	給 有		
	〃	男		
	〃	女		
	〃	雇 用 者		
	〃	男		
	〃	女		
	〃	常 用 雇 用 者		○ 法人経営体 有給役員には、有給の 経営主を含む。
	〃	男		
	〃	女		
	〃	正 社 員 ・ 正 職 員		
	〃	男		
	〃	女		
	〃	正 社 員 ・ 正 職 員 以 外		
	〃	男		
	〃	女		
	〃	臨 時 雇 用 者		
	〃	男		
	〃	女		

3 損益の状況（損益計算書）

農業経営体					単位	法人経営体					個人経営体					備考
事業収入①	農業収入	生産関連事業収入	農外事業収入		千円	事業収入（売上高）①	農業収入	生産関連事業収入	農外事業収入		事業収入①	農業収入	生産関連事業収入	農外事業収入		
事業支出②	農業支出	生産関連事業支出	農外事業支出		〃	事業支出②	農業支出	生産関連事業支出	農外事業支出		事業支出②	農業支出	生産関連事業支出	農外事業支出		
					〃	売上原価③	農業生産関連事業									
					〃		農外事業									
					〃											
					〃	うち製造原価④	農業生産関連事業									
					〃		農外事業									
					〃											
					〃	販売費及び一般管理費⑤	農業生産関連事業									
					〃		農外事業									
					〃											
					〃	売上総利益⑥	農業生産関連事業									
					〃	（①－③）	農外事業									
					〃											
営業利益③	農業－②	生産関連事業	農外事業		〃	営業利益⑦	農業－③	生産関連事業	農外事業		営業利益③	農業－②	生産関連事業	農外事業		
					〃		（①－③）									
					〃		農業生産関連事業									
					〃		農外事業									
営業外収益④	農業外収益				〃	営業外収益⑧	農業外収益				営業外収益④	農業外収益				
営業外費用⑤	農業外費用				〃	営業外費用⑨	農業外費用				営業外費用⑤	農業外費用				
経常利益⑤	③＋④－⑤				〃	経常利益⑩	⑦＋⑧－⑨				経常利益⑤	③＋④－⑤				
							（⑦＋⑧－⑨）									

3 損益の状況（損益計算書）（続き）

農業経営体		法人経営体					個人経営体	備考
	単位							
	千円	特	別	利	益	⑪		
	〃	特	別	損	失	⑫		
	〃	税	引	前	当	期	純	利
	〃	(	⑩	+	⑪	-	⑫	)
	〃	法	人	税	等	引	当	金
	〃	当	期	純	利	益	⑮	
		(	⑬	-	⑭	)		

4 財産の状況（貸借対照表）

[illegible]

4 財産の状況（貸借対照表）（続き）

[illegible]

5 投資と資金の状況

農業経営体					単位	法人経営体					単位	個人経営体					備考							
投	期	中	投	資	資	千円	投	期	中	投	資	資	千円	投	期	中	投	資	資	千円				
土	建	物	・	構	築		地	土	建	物	・	構		築	地	土	建	物	・			構	築	地
自	動	車	・	農	機		具	自	動	車	・	農		機	具	自	動	車	・			農	機	具
植物・牛馬（肥育牛を除く。）					植物・牛馬（肥育牛を除く。）		植物・牛馬（肥育牛を除く。）					植物・牛馬（肥育牛を除く。）		植物・牛馬（肥育牛を除く。）										
うち農	土	建	物	・	構		築	地	うち農	土	建	物		・	構	築	地	うち農	土			建	物	・
自	動	車	・	農	機	具	植物・牛馬（肥育牛を除く。）	自	動	車	・	農	機	具	植物・牛馬（肥育牛を除く。）	自	動	車	・	農	機	具	植物・牛馬（肥育牛を除く。）	
資	金	調	入	額	金		資	金	調	入	額	金		資	金	調	入	額	金					
期	中	借	入	額	金		期	中	借	入	額	金		期	中	借	入	額	金					
長	期	借	入	額	金		長	期	借	入	額	金		長	期	借	入	額	金					
短	期	借	入	額	金		短	期	借	入	額	金		短	期	借	入	額	金					
うち農	長	期	借	入	額		うち農	長	期	借	入	額		うち農	長	期	借	入	額					
短	期	借	入	額			短	期	借	入	額			短	期	借	入	額						

6 農業経営収支の状況

農業経営体					単位	法人経営体					個人経営体					備考
農	業	粗	収	益	千円	農	業	粗	収	益	農	業	粗	収	益	○ 共通 作物収入及び畜産収入の内訳については、各品目の販売・受取収入金額を表章
作	物		収	入	〃	作	物		収	入	作	物		収	入	
稲				作	〃	稲				作	稲				作	
主	食		用	米	〃	主	食		用	米	主	食		用	米	
加	工		用	米	〃	加	工		用	米	加	工		用	米	
稲	わ		ら	等	〃	稲	わ		ら	等	稲	わ		ら	等	
麦				類	〃	麦				類	麦				類	
小				麦	〃	小				麦	小				麦	
二		条		麦	〃	二		条		麦	二		条		麦	
六		条		麦	〃	六		条		麦	六		条		麦	
は		だ		麦	〃	は		だ		麦	は		だ		麦	
雑				穀	〃	雑				穀	雑				穀	
そ				ば	〃	そ				ば	そ				ば	
豆				類	〃	豆				類	豆				類	
大				豆	〃	大				豆	大				豆	
い		も		類	〃	い		も		類	い		も		類	
か	れ	い	し	よ	〃	か	れ	い	し	よ	か	れ	い	し	よ	
ば	芸	農	し	物	〃	ば	芸	農	し	物	ば	芸	農	し	物	
工	芸		作	い	〃	工			作	い	工			作	い	
て	と		さ	び	〃	て	と		さ	び	て	と		さ	び	
さ					〃	さ					さ					
茶					〃	茶					茶					
野				菜	〃	野				菜	野				菜	
露		地		菜	〃	露		地		菜	露		地		菜	
施		設		菜	〃	施		設		菜	施		設		菜	
果				樹	〃	果				樹	果				樹	
花				き	〃	花				き	花				き	
露		地		き	〃	露		地		き	露		地		き	
施		設		き	〃	施		設		き	施		設		き	
飼	料	用	作	物	〃	飼	料	用	作	物	飼	料	用	作	物	
飼	料			米	〃	飼	料			米	飼	料			米	
稲	発	酵	粗	料	〃	稲	発	酵	粗	料	稲	発	酵	粗	料	
そ	の	他	作	物	〃	そ	の	他	作	物	そ	の	他	作	物	
畜	産		収	入	〃	畜	産		収	入	畜	産		収	入	
鶏	卵	(不正卵、廃鶏含む。)		一	〃	鶏	卵	(不正卵、廃鶏含む。)		一	鶏	卵	(不正卵、廃鶏含む。)		一	
ブ	ロ	イ	ラ		〃	ブ	ロ	イ	ラ		ブ	ロ	イ	ラ		
養	豚	(肉豚、子豚)		農	〃	養	豚	(肉豚、子豚)		農	養	豚	(肉豚、子豚)		農	
酪					〃	酪					酪					
うち	生乳	(飲料用・加工用)			〃	うち	生乳	(飲料用・加工用)			うち	生乳	(飲料用・加工用)			
肥		育		牛	〃	肥		育		牛	肥		育		牛	
自	家	生	産	和	〃	自	家	生	産	和	自	家	生	産	和	
そ	の	他	畜	産	〃	そ	の	他	畜	産	そ	の	他	畜	産	

6 農業経営収支の状況（続き）

農業経営体		単位	法人経営体		単位	個人経営体		備考
農 作 業 受 託 収 入		千円	農 作 業 受 託 収 入		千円	農 作 業 受 託 収 入		
農 業 雑 収 入		〃	農 業 雑 収 入		〃	農 業 雑 収 入		
うち共 済 ・ 補 助 金 等 受 取 金 等		〃	うち共 済 ・ 補 助 金 等 受 取 金 等		〃	うち共 済 ・ 補 助 金 等 受 取 金 等		
事 業 消 費 等		〃	事 業 消 費 等		〃	事 業 消 費 等		
うち直 接 販 売 収 入		〃	うち直 接 販 売 収 入		〃	うち直 接 販 売 収 入		
小 売 業 者		〃	小 売 業 者		〃	小 売 業 者		
食 品 製 造 業 ・ 外 食 産 業		〃	食 品 製 造 業 ・ 外 食 産 業		〃	食 品 製 造 業 ・ 外 食 産 業		
消 費 者 に 直 接 販 売		〃	消 費 者 に 直 接 販 売		〃	消 費 者 に 直 接 販 売		
自 営 の 農 産 物 直 売 所		〃	自 営 の 農 産 物 直 売 所		〃	自 営 の 農 産 物 直 売 所		
そ の 他 の 農 産 物 直 売 所		〃	そ の 他 の 農 産 物 直 売 所		〃	そ の 他 の 農 産 物 直 売 所		
イ ン タ ー ネ ッ ト		〃	イ ン タ ー ネ ッ ト		〃	イ ン タ ー ネ ッ ト		
他 の 方 法 （ 無 人 販 売 な ど ）		〃	他 の 方 法 （ 無 人 販 売 な ど ）		〃	他 の 方 法 （ 無 人 販 売 な ど ）		
そ の 他		〃	そ の 他		〃	そ の 他		
農 業 経 営 費		〃	農 業 経 営 費		〃	農 業 経 営 費		
雇 人 費		〃	雇 人 費		〃	雇 人 費		
種 苗 費		〃	種 苗 費		〃	種 苗 費		
素 材 費		〃	素 材 費		〃	素 材 費		
肥 料 費		〃	肥 料 費		〃	肥 料 費		
飼 料 費		〃	飼 料 費		〃	飼 料 費		
農 薬 費		〃	農 薬 費		〃	農 薬 費		
諸 材 料 費		〃	諸 材 料 費		〃	諸 材 料 費		
動 力 費		〃	動 力 費		〃	動 力 費		
修 繕 費		〃	修 繕 費		〃	修 繕 費		
農 具 費		〃	農 具 費		〃	農 具 費		
作 業 用 衣 料 費		〃	作 業 用 衣 料 費		〃	作 業 用 衣 料 費		
地 代 ・ 賃 借 料 費		〃	地 代 ・ 賃 借 料 費		〃	地 代 ・ 賃 借 料 費		
土 地 改 良 費		〃	土 地 改 良 費		〃	土 地 改 良 費		
租 税 公 課 料 費		〃	租 税 公 課 料 費		〃	租 税 公 課 料 費		
利 子 割 引 料 費		〃	利 子 割 引 料 費		〃	利 子 割 引 料 費		
荷 造 運 賃 手 数 料 出 金		〃	荷 造 運 賃 手 数 料 出 金		〃	荷 造 運 賃 手 数 料 出 金		
農 業 雑 収 入		〃	農 業 雑 収 入		〃	農 業 雑 収 入		
うち共 済 等 の 掛 金 ・ 拠 出 金		〃	うち共 済 等 の 掛 金 ・ 拠 出 金		〃	うち共 済 等 の 掛 金 ・ 拠 出 金		
減 価 償 却 費		〃	減 価 償 却 費		〃	減 価 償 却 費		
農 産 物 以 外 の 棚 卸 高 （ 期 首 - 期 末 ）		〃	農 産 物 以 外 の 棚 卸 高 （ 期 首 - 期 末 ）		〃	農 産 物 以 外 の 棚 卸 高 （ 期 首 - 期 末 ）		
経 費 から 差 し 引 く 果 樹 牛 馬 等 の 育 成 費 用		〃	経 費 から 差 し 引 く 果 樹 牛 馬 等 の 育 成 費 用		〃	経 費 から 差 し 引 く 果 樹 牛 馬 等 の 育 成 費 用		
農 業 所 得		〃	農 業 所 得		〃	農 業 所 得		
(参 考) 専 従 者 給 与								

7 水稻、麦類及び豆類の農作業受託の状況

農業経営体	単位	法人経営体	個人経営体	備考
	a	農 作 業 受 託 面 積		○ 法人経営体 水田作、畑作営農のみ 表章
	〃	水 稻 全 作 業 受 託 面 積 (実 面 積)		
	〃	水 稻 部 分 作 業 受 託 面 積 (延 べ 面 積)		
	〃	う ち 育 苗		
	〃	耕 う ん ・ 整 地		
	〃	田 植		
	〃	防 除		
	〃	刈 取 ・ 脱 穀		
	〃	乾 燥 ・ 調 製		
	〃	麦 類 全 作 業 受 託 面 積 (実 面 積)		
	〃	麦 類 部 分 作 業 受 託 面 積 (延 べ 面 積)		
	〃	う ち 耕 う ん ・ 整 地		
	〃	は 種		
	〃	防 除		
	〃	刈 取 ・ 脱 穀		
	〃	乾 燥 ・ 調 製		
	〃	豆 類 全 作 業 受 託 面 積 (実 面 積)		
	〃	豆 類 部 分 作 業 受 託 面 積 (延 べ 面 積)		
	〃	う ち 耕 う ん ・ 整 地		
	〃	は 種		
	〃	防 除		
	〃	刈 取 ・ 脱 穀		
	〃	乾 燥 ・ 調 製		
	千円	農 作 業 受 託 収 入		
	〃	水 稻 全 作 業 受 託		
	〃	水 稻 部 分 作 業 受 託		
	〃	う ち 育 苗		
	〃	耕 う ん ・ 整 地		
	〃	田 植		
	〃	防 除		
	〃	刈 取 ・ 脱 穀		
	〃	乾 燥 ・ 調 製		
	〃	麦 類 全 作 業 受 託		
	〃	麦 類 部 分 作 業 受 託		
	〃	う ち 耕 う ん ・ 整 地		
	〃	は 種		
	〃	防 除		
	〃	刈 取 ・ 脱 穀		
	〃	乾 燥 ・ 調 製		
	〃	豆 類 全 作 業 受 託		
	〃	豆 類 部 分 作 業 受 託		
	〃	う ち 耕 う ん ・ 整 地		
	〃	は 種		
	〃	防 除		
	〃	刈 取 ・ 脱 穀		
	〃	乾 燥 ・ 調 製		

8 畑作物、野菜、果樹及び花きの部門収支

農業経営体		単位	法人経営体	個人経営体	備考
		経営体		集 計 経 営 体 数	○ 部門収支 個人経営体のみ作成
		a		当 該 部 門 の 概 況	
		kg		部 門 作 付 面 積	
		〃		部 門 生 産 量	○ 共通 作業別項目は、表章する指定部門（品目）の作業に応じて変更し表章 （表示している作業別項目は、野菜における項目）
		〃		部 門 販 売 数	
				【 1 経営体当たり 】	
		時間		当 該 部 門 労 働 時 間 計	
		〃		家 族 用 者	
		〃		(男)	
		〃		労 働 時 間	
		〃		家 族 用 者	
		〃		(女)	
		〃		労 働 時 間	
		〃		家 族 用 者	
		〃		当 該 部 門 作 業 別 労 働 時 間 計	
		〃		育 種 ・ 施 肥	
		〃		耕 作 ・ 定 植	
		〃		は 草 育 管 理	
		〃		除 穫 ・ 調 製	
		〃		生 収 荷 造	
		〃		収 包 装 ・ 販 売	
		〃		搬 出 ・ 出 荷 ・ 接 労	
		〃		経 営 管 理 ・ 間 接 労	
		千円		部 門 粗 収 益	
		〃		当 該 品 目 収 入	
		〃		うち 直 接 販 売	
		〃		農 業 雑 収 入	
		〃		うち 共 済 ・ 補 助 金 等 受 取 金	

8 畑作物、野菜、果樹及び花きの部門収支（続き）

農業経営体		単位	法人経営体		個人経営体	備考
		千円			部門経営費	
		〃			うち雇人	費
		〃			種苗	費
		〃			肥農	費
		〃			諸薬	費
		〃			動材	費
		〃			農力	費
		〃			荷造	費
		〃			減価	料
		〃			共済等	費
		〃			の掛金	金
		〃			部門所得	
					【10a 当たり】	
		時間			当該部門労働時間計	
		〃			家族用	族者
		〃				
		〃			(男)労働時間	間族者
		〃			家族用	族者
		〃			(女)労働時間	間族者
		〃			家族用	族者
		〃				
		〃			当該部門作業別労働時間計	
		〃			育苗・施肥	苗肥
		〃			耕うん・定植	植
		〃			は草・防除	除
		〃			除生・管理	理
		〃			収穫・調製	製
		〃			包装・荷造り	り
		〃			搬出・出荷・販売	売
		〃			経営管理・間接労働	

○ 共通
作業別項目は、表章する指定部門（品目）の作業に応じて変更し表章
（表示している作業別項目は、野菜における項目）

8 畑作物、野菜、果樹及び花きの部門収支（続き）

農業経営体		単位	法人経営体	個人経営体	備考
		千円		部門粗収益	
		〃		当該品目収入	
		〃		農業雑収入	
		〃		うち共済・補助金等受取金	
		〃		部門経営費	
		〃		うち雇人費	
		〃		種苗費	
		〃		肥料費	
		〃		農薬衛生費	
		〃		諸材料費	
		〃		動力光熱費	
		〃		農具賃手数料	
		〃		荷造運賃却費	
		〃		減価償却金	
		〃		共済等の掛金・拠出金	
		〃		部門所得	
		円		分析指標	
		%		収益性	
				部門家族農業労働1時間当たり部門所得率	
		千円		生産性	
		〃		付加価値額	
		%		10 a 当たり付加価値額率	
		円		付加価値率	
		〃		部門労働1時間当たり付加価値額	
		〃		部門労働1時間当たり部門粗収益	
		〃		部門労働1時間当たり部門経営費	
		%		部門労働1時間当たり部門所得率	
				部門農機具資産比率	

9 農業生産関連事業に取り組む経営体の経営収支

農業経営体										単位
農業生産関連事業の集計農業経営体数 農 産 加 工 観 光 農 園 貸 し 農 園 農 家 レ ス ト ラ ン										経営体
										〃
										〃
										〃
農業生産関連事業別の農業経営収支 農 業 所 得 農 業 粗 収 益 農 業 経 営 費										千円
										〃
農 業 生 産 関 連 事 業 所 得 農 業 生 産 関 連 事 業 収 入 農 業 生 産 関 連 事 業 支 出										〃
										〃
										〃
農業生産関連事業の概況 農 産 加 工 農 産 加 工 場 年 間 稼 働 日 数 観 光 農 園 数 年 間 営 業 日 数 年 間 利 用 者 数 農 家 営 業 日 数 年 間 営 宿 泊 者 数 農 家 レ ス ト ラ ン 数 年 間 営 業 日 数 年 間 利 用 者 数										日
										〃
										人
										日
										人
										日
										人

法人経営体									
農業生産関連事業の集計農業経営体数 農 産 加 工 観 光 農 園 貸 し 農 園 農 家 レ ス ト ラ ン									
農業生産関連事業別の農業経営収支 農 業 所 得 農 業 粗 収 益 農 業 経 営 費									
農 業 生 産 関 連 事 業 所 得 農 業 生 産 関 連 事 業 収 入 農 業 生 産 関 連 事 業 支 出									
農業生産関連事業の概況 農 産 加 工 農 産 加 工 場 年 間 稼 働 日 数 観 光 農 園 数 年 間 営 業 日 数 年 間 利 用 者 数 農 家 営 業 日 数 年 間 営 宿 泊 者 数 農 家 レ ス ト ラ ン 数 年 間 営 業 日 数 年 間 利 用 者 数									

個人経営体									
農業生産関連事業の集計農業経営体数 農 産 加 工 観 光 農 園 貸 し 農 園 農 家 レ ス ト ラ ン									
農業生産関連事業別の農業経営収支 農 業 所 得 農 業 粗 収 益 農 業 経 営 費									
農 業 生 産 関 連 事 業 所 得 農 業 生 産 関 連 事 業 収 入 農 業 生 産 関 連 事 業 支 出									
農業生産関連事業の概況 農 産 加 工 農 産 加 工 場 年 間 稼 働 日 数 観 光 農 園 数 年 間 営 業 日 数 年 間 利 用 者 数 農 家 営 業 日 数 年 間 営 宿 泊 者 数 農 家 レ ス ト ラ ン 数 年 間 営 業 日 数 年 間 利 用 者 数									

○ 共通
集計経営体数によつて、また全体及び事業別に表章が異なる

○ 共通
集計経営体数によつて、また全体及び事業別に表章が異なる。
なお、貸し農園は表章しない。

9 農業生産関連事業に取り組む経営体の経営収支（続き）

農業経営体		法人経営体		個人経営体		備考
分	析 指 標	分	析 指 標	分	析 指 標	
	農業生産関連事業所得率		農業生産関連事業所得率		農業生産関連事業所得率	
	農業及び農業生産関連事業所得率		農業及び農業生産関連事業所得率		農業及び農業生産関連事業所得率	
	農業生産関連事業付加価値額		農業生産関連事業付加価値額		農業生産関連事業付加価値額	
	農業生産関連事業付加価値率		農業生産関連事業付加価値率		農業生産関連事業付加価値率	
	農業及び農業生産関連事業付加価値額		農業及び農業生産関連事業付加価値額		農業及び農業生産関連事業付加価値額	
	農業及び農業生産関連事業付加価値率		農業及び農業生産関連事業付加価値率		農業及び農業生産関連事業付加価値率	
	農業生産関連事業従事者1人当たり関連事業労働時間		農業生産関連事業従事者1人当たり関連事業労働時間		農業生産関連事業従事者1人当たり関連事業労働時間	
	収益性（農業生産関連事業所得）		収益性（農業生産関連事業所得）		収益性（農業生産関連事業所得）	
	農業生産関連事業1時間当たり		農業生産関連事業1時間当たり		農業生産関連事業1時間当たり	
	農業生産関連事業従事者1人当たり		農業生産関連事業従事者1人当たり		農業生産関連事業従事者1人当たり	
	生産性（付加価値額）		生産性（付加価値額）		生産性（付加価値額）	
	農業生産関連事業1時間当たり		農業生産関連事業1時間当たり		農業生産関連事業1時間当たり	
	農業生産関連事業従事者1人当たり		農業生産関連事業従事者1人当たり		農業生産関連事業従事者1人当たり	

9 農業生産関連事業に取り組む経営体の経営収支（続き）

農業経営体		単位	法人経営体		単位	個人経営体		備考
農業生産関連事業従事者数		人	農業生産関連事業従事者数		人	農業生産関連事業従事者数		
男		〃	男		〃	男		
女		〃	女		〃	女		
有給役員・家族		〃	有給役員		〃	家族		
男		〃	男		〃	男		
女		〃	女		〃	女		
雇用者		〃	雇用者		〃	雇用者		
男		〃	男		〃	男		
女		〃	女		〃	女		
常用雇用者		〃	常用雇用者		〃	常用雇用者		
男		〃	男		〃	男		
女		〃	女		〃	女		
		〃			〃			
		〃	正社員・正職員		〃			
		〃	男		〃			
		〃	女		〃			
		〃	正社員・正職員以外		〃			
		〃	男		〃			
		〃	女		〃			
うち常用雇用者のうち7か月以上雇用		〃	うち常用雇用者のうち7か月以上雇用		〃	うち常用雇用者のうち7か月以上雇用		
男		〃	男		〃	男		
女		〃	女		〃	女		
臨時雇用者		〃	臨時雇用者		〃	臨時雇用者		
男		〃	男		〃	男		
女		〃	女		〃	女		

9 農業生産関連事業に取り組む経営体の経営収支（続き）

農業経営体		単位	法人経営体		単位	個人経営体		備考
農業生産関連事業投下労働時間		時間	農業生産関連事業投下労働時間		時間	農業生産関連事業投下労働時間		
男		〃	男		〃	男		
女		〃	女		〃	女		
有給役員・家族		〃	有給役員		〃	家族		
男		〃	男		〃	男		
女		〃	女		〃	女		
雇用者		〃	雇用者		〃	雇用者		
男		〃	男		〃	男		
女		〃	女		〃	女		
常用雇用者		〃	常用雇用者		〃	常用雇用者		
男		〃	男		〃	男		
女		〃	女		〃	女		
		〃	正社員・正職員		〃			
		〃	男		〃			
		〃	女		〃			
		〃	正社員・正職員以外		〃			
		〃	男		〃			
		〃	女		〃			
うち常用雇用者のうち7か月以上雇用		〃	うち常用雇用者のうち7か月以上雇用		〃	うち常用雇用者のうち7か月以上雇用		
男		〃	男		〃	男		
女		〃	女		〃	女		
臨時雇用者		〃	臨時雇用者		〃	臨時雇用者		
男		〃	男		〃	男		
女		〃	女		〃	女		

9 農業生産関連事業に取り組む経営体の経営収支（続き）

農業経営体										単位
農業生産関連事業収入										千円
農業生産加工										〃
観光農園										〃
貸し農園										〃
農家レストラン										〃
農業生産関連事業支出										〃
商品仕入										〃
材料費										〃
自家農畜産物費										〃
雇外注費										〃
減価償却費										〃
その他										〃
販売費及び一般管理費										〃
うち人減価償却費										〃
農業生産関連事業所得										〃

法人経営体									
農業生産関連事業収入									
農業生産加工									
観光農園									
貸し農園									
農家レストラン									
農業生産関連事業支出									
商品仕入									
材料費									
自家農畜産物費									
雇外注費									
減価償却費									
販売費及び一般管理費									
うち人減価償却費									
農業生産関連事業所得									

個人経営体									
農業生産関連事業収入									
農業生産加工									
観光農園									
貸し農園									
農家レストラン									
農業生産関連事業支出									
商品仕入									
材料費									
自家農畜産物費									
雇外注費									
減価償却費									
その他									
農業生産関連事業所得									

備考
○ 共通 集計経営体数によつて、また全体及び事業別に表章が異なる。

別添 5

農業経営統計調査の公表時期

統 計		公 表 時 期	
		概 要	詳 細
営農類型別経営統計			
	個人経営体 法人経営体 農業経営体	翌年十月	翌々年三月頃
農畜産物生産費統計（個別経営体）			
	米	翌年十月	翌々年三月頃
	小麦 二条大麦 六条大麦 はだか麦	翌年六月	翌々年三月頃
	そば 大豆 原料用かんしょ 原料用ばれいしょ	翌年八月	翌々年三月頃
	なたね	翌年六月	翌々年三月頃
	てんさい	翌年七月	翌々年三月頃
	さとうきび	翌年八月	翌々年三月頃
	牛乳 去勢若齢肥育牛 乳用雄肥育牛 交雑種肥育牛 子牛 乳用雄育成牛 交雑種育成牛 肥育豚	翌年十月	翌々年三月頃
農産物生産費統計（組織法人経営体）			
	米	翌年十月	翌々年三月頃
	小麦	翌年六月	翌々年三月頃
	大豆	翌年八月	翌々年三月頃

農業経営統計調査の標本設計について

1 調査対象母集団

(1) 本調査は、2015 年農林業センサス（以下「センサス」という。）、平成 27 年集落営農実態調査及び平成 26 年度経営所得安定対策等加入申請者情報に基づいて調査を設計する。調査の対象は、統計の種類により異なるが、センサスで規定する「農業経営体」のうち農産物の販売を目的とする経営体とする。

(2) 本調査における経営体は、営農類型別経営統計、農畜産物生産費統計別に、次の区分とする。

ア 営農類型別経営統計

(ア) 個人経営体

世帯による農業経営を行う経営体のうち、法人格を有しない経営体。

(イ) 法人経営体

世帯による農業経営を行う経営体のうち法人格を有する経営体、及び法人化している農事組合法人並びに会社組織による経営体。

イ 農畜産物生産費統計

(ア) 個別経営体

世帯による農業経営を行う経営体（法人格を有する経営体を含む）。

(イ) 組織法人経営体

個別経営体以外で法人化している農事組合法人及び会社組織による経営体。

2 目標精度及び標本の大きさの基本的な考え方

農業経営統計調査の各統計別の目標精度（標準誤差率）については、利用部局と調整の上、利活用ニーズに応じて、1 経営体当たり農業粗収益（生産費統計は計算単位当たり全算入生産費）を指標とした目標精度を設定して標本の大きさを決定する。

【農業経営統計調査の統計別標本の大きさ】

単位：経営体、%

区 分	見直し後 (A)	現 行 (B)	$A/B \times 100$
農 業 経 営 統 計 調 査 ⑦=③+⑥	8,500	8,640	98.4
営 農 類 型 別 経 営 統 計 ③=①+②	4,533	4,626	98.0
個 人 経 営 体 ①	3,561	4,170	85.4
法 人 経 営 体 ②	972	456	213.2
農 畜 産 物 生 産 費 統 計 ⑥=④+⑤	3,967	4,014	98.8
個 別 経 営 体 ④	3,692	3,891	94.9
組 織 法 人 経 営 体 ⑤	275	123	223.6

3 営農類型別経営統計

(1) 営農類型別の母集団

全国の「個人経営体」及び「法人経営体」ごとに、営農類型別の母集団リストを編成する。

(2) 営農類型別母集団リストの編集方法

営農類型別の母集団リストは、各営農類型に該当する農産物の販売金額が1位の経営体を集めて編成する。

具体的には、センサスに基づく販売目的の農業経営体の農業販売収入に占める農産物の販売金額割合を指標として、次表の分類基準のとおり母集団リストを編成する。

【営農類型の分類基準】

営農類型別区分	営 農 類 型 の 分 類 基 準
○水田作経営	・ 稲、麦類、雑穀、いも類、豆類、工芸農作物の販売収入のうち、水田で作付けした農業生産物の販売収入が他の営農類型の農業生産物販売収入と比べて最も多い経営
○畑作経営	・ 稲、麦類、雑穀、いも類、豆類、工芸農作物の販売収入のうち、畑で作付けした農業生産物の販売収入が他の営農類型の農業生産物販売収入と比べて最も多い経営
○野菜作経営 ・ 露地野菜作経営 ・ 施設野菜作経営	・ 野菜の販売収入が他の営農類型の農業生産物販売収入と比べて最も多い経営 ・ 野菜作経営のうち、露地野菜の販売収入が施設野菜の販売収入以上である経営 ・ 野菜作経営のうち、露地野菜より施設野菜の販売収入が多い経営
○果樹作経営	・ 果樹の販売収入が他の営農類型の農業生産物販売収入と比べて最も多い経営
○花き作経営 ・ 露地花き作経営 ・ 施設花き作経営	・ 花きの販売収入が他の営農類型の農業生産物販売収入と比べて最も多い経営 ・ 花き作経営のうち、露地花きの販売収入が施設花きの販売収入以上である経営 ・ 花き作経営のうち、露地花きより施設花きの販売収入が多い経営
○酪農経営	・ 酪農の販売収入が他の営農類型の農業生産物販売収入と比べて最も多い経営
○肉用牛経営 ・ 繁殖牛経営 ・ 肥育牛経営	・ 肉用牛の販売収入が他の営農類型の農業生産物販売収入と比べて最も多い経営 ・ 肉用牛経営のうち、繁殖雌牛の飼養頭数が肥育牛の飼養頭数以上である経営 ・ 肉用牛経営のうち、繁殖雌牛の飼養頭数より肥育牛の飼養頭数が多い経営
○養豚経営	・ 養豚の販売収入が他の営農類型の農業生産物販売収入と比べて最も多い経営
○採卵養鶏経営	・ 採卵養鶏の販売収入が他の営農類型の農業生産物販売収入と比べて最も多い経営
○ブロイラー養鶏経営	・ ブロイラー養鶏の販売収入が他の営農類型の農業生産物販売収入と比べて最も多い経営
○その他	・ 上記の営農類型に分類されない経営

(3) 営農類型別経営統計の標本の大きさ及び標本配置

ア 個人経営体の標本の大きさ等

(ア) 全国の標本の大きさ

個人経営体の標本の大きさは、利用部局と調整の上、目標精度（水田作、畑作及び酪農経営は北海道・都府県別）を設定し、その達成に必要な標本の大きさを設定する。

【営農類型別経営統計（個人経営体）の標本の大きさ】

単位：経営体、%

区 分		母集団 ①	標本数 ②	抽出率 ①／②	目標精度	現 行
営 農 類 型 別 合 計		—	3,561	—	—	4,170
水 田 作	合 計	732,052	742	1/ 987	—	1,300
	北 海 道	11,195	120	1/ 93	3.0	152
	都 府 県	720,857	622	1/1159	2.0	1,148
畑 作	合 計	54,588	684	1/ 80	—	635
	北 海 道	7,016	168	1/ 42	2.5	148
	都 府 県	47,572	516	1/ 92	3.5	487
野 菜 作	合 計	200,341	865	1/ 232	—	884
	露 地	131,357	493	1/ 266	2.5	510
	施 設	68,984	372	1/ 185	3.0	374
果 樹 作		145,202	448	1/ 324	3.5	456
花 き 作	合 計	25,854	137	1/ 189	—	100
	露 地	10,244	91	1/ 113	8.0	50
	施 設	15,610	46	1/ 339	8.0	50
酪 農	合 計	14,874	251	1/ 59	—	353
	北 海 道	5,700	73	1/ 78	3.0	155
	都 府 県	9,174	178	1/ 52	2.0	198
肉 用 牛	合 計	33,474	226	1/ 148	—	203
	繁 殖 牛	27,225	124	1/ 220	4.0	102
	肥 育 牛	6,249	102	1/ 61	4.0	101
養 豚		1,981	86	1/ 23	3.5	89
採 卵 養 鶏		1,425	45	1/ 32	8.0	50
ブ ロ イ ラ ー 養 鶏		1,250	31	1/ 40	8.0	50
そ の 他		25,470	46	1/ 554	8.0	50

(イ) 階層別・全国農業地域別配分

目標精度を定めた区分ごとに、全国等の標本をネイマンの最適配分により区分内の経営規模による規模階層別に配分する。更に、規模階層別に配分された全国等の標本を全国農業地域の規模階層別の母集団の大きさに応じて比例配分する。

イ 法人経営体の標本の大きさ等

(ア) 全国の標本の大きさ

法人経営体の標本の大きさは、利用部局と調整の上、目標精度（水田作は集落営農・集落営農以外別、畑作は北海道・都府県別）を設定し、その達成に必要な標本の大きさを設定する。

【営農類型別経営統計（法人経営体）の標本の大きさ】

単位：経営体、%

区 分		母集団 ①	標本数 ②	抽出率 ①／②	目標精度	現行
営 農 類 型 別 合 計		—	972	—	—	456
水 田 作	合 計	7,048	264	1/ 27	—	216
	集 落 営 農	3,360	148	1/ 23	4.0	139
	集落営農以外	3,688	116	1/ 32	4.0	77
畑 作	合 計	1,549	71	1/ 22	—	40
	北 海 道	494	24	1/ 21	10.0	13
	都 府 県	1,055	47	1/ 22	10.0	27
野 菜 作	合 計	4,057	242	1/ 17	—	60
	露 地	2,214	121	1/ 18	10.0	30
	施 設	1,843	121	1/ 15	10.0	30
果 樹 作		1,336	73	1/ 18	10.0	30
花 き 作	合 計	1,186	51	1/ 23	—	25
	露 地	230	26	1/ 9	10.0	5
	施 設	956	25	1/ 38	10.0	20
酪 農		1,288	31	1/ 42	10.0	20
肉 用 牛	合 計	1,168	71	1/ 16	—	20
	繁 殖 牛	301	26	1/ 12	10.0	5
	肥 育 牛	867	45	1/ 19	10.0	15
養 豚		1,274	64	1/ 20	10.0	20
採 卵 養 鶏		968	55	1/ 18	10.0	15
ブ ロ イ ラ ー 養 鶏		389	34	1/ 11	10.0	10
そ の 他		2,215	16	1/138	10.0	—

注： 集落営農とは、集落（集落内の経営体のうち、概ね半数以上の経営体が参加）を単位として、農業経営を行う経営体である。

(イ) 階層別・全国農業地域別配分

目標精度で定めた区分ごとに、全国等の標本をネイマンの最適配分により区分内の経営規模による規模階層別に配分する。更に、規模階層別に配分された全国等の標本を全国農業地域の規模階層別の母集団の大きさに応じて比例配分する。

4 農畜産物生産費統計

(1) 調査対象母集団

生産費対象品目を作付（飼養）し販売している「個別経営体」及び「組織法人経営体」を対象として、次表に示す分類基準のとおり母集団リストを編成する。

【生産費の対象とする農業経営体】

対 象 品 目		調査対象とする経営体の分類基準
個 別 経 営 体	米	・ 水稻を作付けし、玄米を 600 kg 以上販売する経営体
	小 麦	・ 小麦を 10 a 以上作付けし、販売する経営体
	二 条 大 麦	・ 二条大麦を 10 a 以上作付けし、販売する経営体
	六 条 大 麦	・ 六条大麦を 10 a 以上作付けし、販売する経営体
	は だ か 麦	・ はだか麦を 10 a 以上作付けし、販売する経営体
	そ ば	・ そばを 10 a 以上作付けし、販売する経営体
	大 豆	・ 大豆（黒大豆を除く）を 10 a 以上作付けし、販売する経営体
	原 料 用 か ん し ょ	・ 原料用かんしょを 10 a 以上作付けし、販売する経営体
	原 料 用 ば れ い し ょ	・ 原料用ばれいしょを 10 a 以上作付けし、販売する経営体
	な た ね	・ なたねを 10 a 以上作付けし、販売する経営体
	て ん さ い	・ てんさいを 10 a 以上作付けし、販売する経営体
	さ と う き び	・ さとうきびを 10 a 以上作付けし、販売する経営体
	牛 乳	・ 搾乳牛を 1 頭以上飼養し、生乳を販売する経営体
	去 勢 若 齢 肥 育 牛	・ 肥育を目的とする去勢若齢和牛を 1 頭以上飼養し、販売する経営体
	乳 用 雄 肥 育 牛	・ 肥育を目的とする乳用雄牛を 1 頭以上飼養し、販売する経営体
	交 雑 種 肥 育 牛	・ 肥育を目的とする交雑種牛を 1 頭以上飼養し、販売する経営体
	子 牛	・ 肉用種の繁殖雌牛を 2 頭以上飼養し、子牛を生産して販売する経営体
	乳 用 雄 育 成 牛	・ 育成を目的とする乳用雄育成牛を 5 頭以上飼養し、販売する経営体
	交 雑 種 育 成 牛	・ 育成を目的とする交雑種牛を 5 頭以上飼養し、販売する経営体
	肥 育 豚	・ 肥育豚を年間 20 頭以上販売し、肥育用もと豚に占める自家生産子豚の割合が 7 割以上の経営体
組 織 法 人 経 営 体	米	・ 水稻を作付けし、販売する経営体
	小 麦	・ 小麦を作付けし、販売する経営体
	大 豆	・ 大豆（黒大豆を除く）を作付けし、販売する経営体

(2) 生産費統計の標本の大きさ及び標本配置

ア 個別経営体の標本の大きさ等

(ア) 全国の標本の大きさ

個別経営体の標本の大きさは、交付金単価算定の利用実態に即して、利用部局と調整の上、目標精度（米、小麦、大豆及び牛乳生産費は北海道・都府県別）を設定し、その達成に必要な標本の大きさを設定する。

【生産費統計（個別経営体）の標本の大きさ】

単位：経営体、%

区 分		母集団 ①	標本数 ②	抽出率 ①／②	目標精度	現 行
生 産 費 合 計		—	3,692	—	—	3,891
米	合 計	871,831	810	1/1076	—	813
	北 海 道	13,165	91	1/145	2.0	88
	都 府 県	858,666	719	1/1194	2.0	725
小 麦	合 計	33,140	508	1/65	—	536
	北 海 道	13,286	110	1/121	3.0	119
	都 府 県	19,854	398	1/50	2.5	417
二 条 大 麦		6,436	69	1/93	5.0	70
六 条 大 麦		1,643	45	1/37	5.0	47
は だ か 麦		571	40	1/14	5.0	40
そ ば		23,495	121	1/194	5.0	135
大 豆	合 計	42,740	421	1/102	—	442
	北 海 道	6,610	73	1/91	4.0	73
	都 府 県	36,130	348	1/104	3.0	369
原 料 用 か ん し ょ		5,269	68	1/77	3.0	66
原 料 用 ば れ い し ょ		2,337	75	1/31	2.0	82
な た ね		574	53	1/11	7.0	59
て ん さ い		7,160	70	1/102	2.0	75
さ と う き び		15,031	110	1/137	3.0	114
牛 乳	合 計	16,767	422	1/40	—	435
	北 海 道	5,991	234	1/26	1.0	239
	都 府 県	10,776	188	1/57	2.0	196
子 牛		35,193	188	1/187	2.0	192
乳 用 雄 育 成 牛		565	53	1/11	3.0	52
交 雑 種 育 成 牛		1,373	60	1/23	3.0	58
去 勢 若 齢 肥 育 牛		8,056	299	1/27	2.0	310
乳 用 雄 肥 育 牛		1,184	84	1/14	2.0	91
交 雑 種 肥 育 牛		1,798	96	1/19	2.0	101
肥 育 豚		2,003	100	1/20	2.0	173

(イ) 階層別・全国農業地域別配分

目標精度を定めた区分ごとに、全国等の標本をネイマンの最適配分により区分内の経営規模による規模階層別に配分する。更に、規模階層別に配分された全国等に標本を全国農業地域の規模階層別の母集団の大きさに応じて比例配分する。

この際、利活用ニーズが高い米、小麦、大豆及び牛乳については、全国平均値のみならず、規模階層別又は全国農業地域別平均値についても、一定の精度を求められている現状を踏まえ、以下のとおり標本を追加する。

- ① 米生産費については、規模階層別の精度が4%を下回った階層について、精度が4%となるまで標本を追加する。また、地域別の精度が4%を下回った地域について、精度が4%となるまで標本を追加する。
- ② 小麦生産費については、主要地域（北海道、関東・東山、九州）のうち、地域別の精度が3%を下回った地域について、精度が3%となるまで標本を追加する。また、主要地域以外の地域のうち、標本が30経営体を下回っている地域について、原則として標本が30経営体となるまで標本を追加する。
- ③ 大豆生産費については、主要地域（北海道、東北、北陸、関東・東山、九州）のうち、地域別の精度が5%を下回った地域について、精度が5%となるまで標本を追加する。また、主要地域以外の地域のうち、標本が30経営体を下回っている地域について、原則として標本が30経営体となるまで標本を追加する。
- ④ 牛乳生産費については、都府県において規模階層別の精度が4%を下回った階層について、精度が4%となるまで標本を追加する。また、地域別の精度が8%を下回った地域について、精度が8%となるまで標本を追加する。

イ 組織法人経営体の標本の大きさ等

(ア) 全国の標本の大きさ

組織法人経営体の標本の大きさは、利用部局と調整の上、利活用ニーズに応じて目標精度を設定し、その達成に必要な標本の大きさを設定する。

【生産費統計（組織法人経営体）の標本の大きさ】

単位：経営体、%

区 分	母集団 ①	標本数 ②	抽出率 ①／②	目標精度	現行
生 産 費 合 計	—	275	—	—	123
米	7,492	125	1/60	3.0	52
小 麦	1,922	65	1/30	3.0	33
大 豆	3,126	85	1/37	3.0	38

(イ) 階層別・全国農業地域別配分

目標精度を定めた区分ごとに、全国の標本をネイマンの最適配分により区分内の経営規模による規模階層別に配分する。更に、規模階層別の標本を全国農業地域の規模階層別の母集団の大きさに応じて比例配分する。

この際、利活用ニーズが高い米生産費については、全国平均値のみならず、規模階層別平均値についても、一定の精度を求められていることを踏まえ、規模階層別の精度が5%を下回った階層について、精度が5%となるまで標本を追加する。

5 経営形態別経営統計を作成するための標本の大きさ

経営形態別経営統計は、個人経営体及び法人経営体について、各経営体全体の経営を把握するため、営農類型別経営統計を基に各営農類型の母集団の大きさにより加重平均して作成する。

この場合、営農類型別経営統計を作成しない「その他」の経営も集計対象として含める。

【経営形態別経営統計の標本の大きさ】

単位：経営体

区 分	見直し後		現 行	
	個人経営体	法人経営体	個別経営体	組 織 法 人 経 営 体
標 本 数	3,561	972	4,170	456

6 標準誤差率（精度）、標本数等の算出方法

(1) 標準誤差率（精度）の算出式

ア 営農類型別経営統計

$\hat{S}$ = x の標準誤差の推定値 n_i = i 番目階層の標本数

N = 母集団経営体数 $\hat{S}_i$ = i 番目階層の x の標準偏差の推定値

N_i = i 番目の階層の経営体数 x_{ij} = i 番目階層の j 番目の標本の x の値

L = 階層数 $\bar{x}_i$ = i 番目階層の x の経営体平均の推定値

$\bar{x}$ = x の経営体平均の推定値

$$\bar{x}_i = \frac{1}{n_i} \cdot \sum_{j=1}^{n_i} x_{ij}, \quad \bar{x} = \sum_{i=1}^L \frac{N_i}{N} \cdot \bar{x}_i$$

$$\hat{S}^2 = \sum_{i=1}^L \frac{N_i}{N} \cdot \frac{N_i - n_i}{N_i - 1} \cdot \frac{\hat{S}_i^2}{n_i}, \quad \hat{S}_i^2 = \frac{1}{n_i - 1} \cdot \sum_{j=1}^{n_i} (x_{ij} - \bar{x}_i)^2$$

$$i \text{ 階層の精度 (標準誤差率)} = \frac{1}{\bar{x}_i} \cdot \sqrt{\frac{N_i - n_i}{N_i - 1} \cdot \frac{\hat{S}_i^2}{n_i}}, \quad \text{精度 (標準誤差率)} = \frac{\hat{S}}{\bar{x}}$$

イ 農畜産物生産費統計

N = 母集団経営体数 N_i = i 番目の階層の経営体数

L = 階層数 n_i = i 番目の階層の標本数

x_{ij} = i 番目の階層の j 番目の標本の x (生産費) の値

y_{ij} = i 番目の階層の j 番目の標本の y (計算単位生産量) の値

$\bar{x}_i$ = i 番目の階層の x の 1 経営体当たり平均の推定値

$\bar{y}_i$ = i 番目の階層の y の 1 経営体当たり平均の推定値

S_{ix} = i 番目の階層の x の標準偏差の推定値

S_{iy} = i 番目の階層の y の標準偏差の推定値

S_{ixy} = i 番目の階層の x と y の共分散の推定値

$\bar{x}$ = x の経営体当たり平均の推定値 $\hat{r}$ = 計算単位当たりの生産費の推定値

$\bar{y}$ = y の経営体当たり平均の推定値 $\hat{r}_i$ = i 階層の計算単位当たりの生産費の推定値

$\hat{S}$ = $\hat{r}$ の標準誤差の推定値 $\hat{S}_i$ = $\hat{r}_i$ の標準誤差の推定値

$$\overline{x_i} = \frac{1}{n_i} \cdot \sum_{j=1}^{n_i} x_{ij} \quad , \quad S_{ix}^2 = \frac{1}{n_i-1} \cdot \sum_{j=1}^{n_i} (x_{ij} - \overline{x_i})^2$$

$$\overline{y_i} = \frac{1}{n_i} \cdot \sum_{j=1}^{n_i} y_{ij} \quad , \quad S_{iy}^2 = \frac{1}{n_i-1} \cdot \sum_{j=1}^{n_i} (y_{ij} - \overline{y_i})^2$$

$$S_{ixy} = \frac{1}{n_i-1} \cdot \sum_{j=1}^{n_i} (x_{ij} - \overline{x_i}) (y_{ij} - \overline{y_i})$$

$$\overline{x} = \sum_{i=1}^L \frac{N_i}{N} \cdot \overline{x_i} \quad , \quad \overline{y} = \sum_{i=1}^L \frac{N_i}{N} \cdot \overline{y_i}$$

$$\hat{r} = \frac{\overline{x}}{\overline{y}} \quad , \quad \hat{r_i} = \frac{\overline{x_i}}{\overline{y_i}}$$

$$\hat{S}^2 \doteq \left(\frac{\overline{x}}{\overline{y}} \right)^2 \cdot \sum_{i=1}^L \left(\frac{N_i}{N} \right)^2 \cdot \frac{N_i - n_i}{N_i - 1} \cdot \frac{1}{n_i} \cdot \left(\frac{S_{ix}^2}{\overline{x}^2} + \frac{S_{iy}^2}{\overline{y}^2} - 2 \cdot \frac{S_{ixy}}{\overline{x} \overline{y}} \right)$$

$$\hat{S_i}^2 \doteq \left(\frac{\overline{x_i}}{\overline{y_i}} \right)^2 \cdot \frac{N_i - n_i}{N_i - 1} \cdot \frac{1}{n_i} \cdot \left(\frac{S_{ix}^2}{\overline{x_i}^2} + \frac{S_{iy}^2}{\overline{y_i}^2} - 2 \cdot \frac{S_{ixy}}{\overline{x_i} \overline{y_i}} \right)$$

$$\text{精度 (標準誤差率)} = \hat{S} / \hat{r} \quad i \text{ 階層の精度 (標準誤差率)} = \hat{S_i} / \hat{r_i}$$

(2) 標本数の算出と標本配分

ア 営農類型別経営統計

n_i = i 番目階層の標本数

C = 目標精度

N = 母集団経営体数

S_i = i 番目階層の x の標準偏差の推定値

N_i = i 番目の階層の経営体数

n = 標本数

L = 階層数

$\overline{x}$ = x の経営体平均の推定値
(x は、目標精度を設けた指標)

$$n = \frac{\left(\sum_{k=1}^L \frac{N_k}{N} S_k \right)^2}{\left(c \overline{x} \right)^2 + \sum_{k=1}^L \frac{N_k}{N^2} S_k^2} \quad \div \quad \left[\frac{\sum_{k=1}^L \frac{N_k}{N} S_k}{c \overline{x}} \right]^2$$

$$n_i = n \cdot \frac{N_i}{N} S_i \quad \bigg/ \quad \sum_{k=1}^L \frac{N_k}{N} S_k$$

S_i 、 $\overline{x}$ は、直近数年平均（３年程度）を用いる。

イ 農畜産物生産費統計

N = 母集団経営体数

N_i = i 番目の階層の経営体数

L = 階層数

n_i = i 番目の階層の標本数

S_{ix} = i 番目の階層の x の標準偏差の推定値

S_{iy} = i 番目の階層の y の標準偏差の推定値

S_{ixy} = i 番目の階層の x と y の共分散の推定値

$\overline{x}$ = x （全算入生産費）の１経営体当たり平均の推定値

$\overline{y}$ = y （計算単位生産量）の１経営体当たり平均の推定値

C = 目標精度（計算単位当たり全算入生産費に対して設ける。）

$$S_i^2 = \left(\frac{S_{ix}}{\bar{x}} \right)^2 + \left(\frac{S_{iy}}{\bar{y}} \right)^2 - 2 \frac{S_{ixy}}{\bar{x} \bar{y}}$$

として、

$$n = \frac{\left(\sum_{k=1}^L \frac{N_k}{N} S_k \right)^2}{c^2 + \sum_{k=1}^L \frac{N_k}{N^2} S_k^2} \doteq \left[\frac{\sum_{k=1}^L \frac{N_k}{N} S_k}{c} \right]^2$$

$$n_i = n \frac{N_i}{N} S_i \quad \bigg/ \quad \sum_{k=1}^L \frac{N_k}{N} S_k$$

S_i は、直近数年平均（３年程度）を用いる。

平成31年体系見直し後の標本数と現行の比較（規模階層別）

1 営農類型別経営統計（個人経営）

営農類型	規模指標		計	階層1	階層2	階層3	階層4	階層5	階層6	階層7	階層8	階層9	階層10	階層11
水田作経営	水田作付延べ面積		計	0.5ha未満	0.5～1.0	1.0～3.0	3.0～5.0	5.0～10.0	10.0～15.0	15.0～20.0	20.0～30.0	30.0～50.0	50.0ha以上	
		母集団	732,052	262,235	222,165	177,585	32,465	23,097	7,303	3,467	2,622	940	173	
		見直し後①	742	65	91	182	76	113	63	48	47	39	18	
		現行②	1,300	148	205	324	107	202	92	73	63	86		
		①－②	▲558	▲83	▲114	▲142	▲31	▲89	▲29	▲25	▲16	▲29		
		母集団	11,195	182	302	1,186	1,341	2,894	2,207	1,479	1,207	354	43	
		見直し後①	120			4	10	22	28	19	18	15	4	
		現行②	152			3	8	29	34	27	27	24		
		①－②	▲32			1	2	▲7	▲6	▲8	▲9	▲5		
		母集団	720,857	262,053	221,863	176,399	31,124	20,203	5,096	1,988	1,415	586	130	
		見直し後①	622	65	91	178	66	91	35	29	29	24	14	
		現行②	1,148	148	205	321	99	173	58	46	36	62		
		①－②	▲526	▲83	▲114	▲143	▲33	▲82	▲23	▲17	▲7	▲24		
畑作経営	畑作付延べ面積		計	1.0ha未満	1.0～3.0	3.0～5.0	5.0～10.0	10.0～15.0	15.0～20.0	20.0～30.0	30.0～40.0	40.0～50.0	50.0～60.0	60.0ha以上
		母集団	54,588	26,188	15,703	3,904	2,504	925	814	1,887	1,479	672	309	203
		見直し後①	684	108	177	117	81	33	26	38	36	29	20	19
		現行②	635	111	184	87	89	50		44	38	17	15	
		①－②	49	▲3	▲7	30	▲8	9		▲6	▲2	12	24	
		母集団	7,016	308	233	187	519	599	711	1,830	1,466	663	306	194
		見直し後①	168			3	3	9	17	34	35	28	20	19
		現行②	148			1	12	26		42	37	16	14	
		①－②	20			2	▲9			▲8	▲2	12	25	
		母集団	47,572	25,880	15,470	3,717	1,985	326	103	57	13	9	3	9
		見直し後①	516	108	177	114	78	24	9	4	1	1		
		現行②	487	111	184	86	77	24		2	1	1	1	
		①－②	29	▲3	▲7	28	1	9		2			▲1	
野菜作経営	露地野菜作付延べ面積		計	0.5ha未満	0.5～1.0	1.0～3.0	3.0～5.0	5.0～10.0	10.0～15.0	15.0～20.0	20.0ha以上			
		母集団	131,357	70,738	24,868	24,003	5,943	4,236	1,119	266	184			
		見直し後①	493	117	112	118	54	47	23	13	9			
		現行②	510	106	75	147	71	75		36				
		①－②	▲17	11	37	▲29	▲17	▲28		9				
	施設野菜作付延べ面積		計	0.2ha未満	0.2～0.3	0.3～0.5	0.5～1.0	1.0～2.0	2.0ha以上					
		母集団	68,984	28,138	13,168	14,060	9,155	3,303	1,160					
		見直し後①	372	74	56	76	86	52	28					
		現行②	374	75	57	77	87	51	27					
		①－②	▲2	▲1	▲1	▲1	▲1	1	1					
果樹作経営	果樹植栽面積		計	0.5ha未満	0.5～1.0	1.0～3.0	3.0～5.0	5.0ha以上						
		母集団	145,202	62,277	41,525	37,073	3,696	631						
		見直し後①	448	114	117	88	71	58						
		現行②	456	114	117	177	48							
		①－②	▲8			▲89	81							
花き作経営	露地花き作付延べ面積		計	0.5ha未満	0.5～1.0	1.0～3.0	3.0ha以上							
		母集団	10,244	6,897	1,961	1,105	281							
		見直し後①	91	40	13	24	14							
		現行②	50	17	10	23								
		①－②	41	23	3	15								
	施設花き作付延べ面積		計	0.2ha未満	0.2～0.5	0.5～1.0	1.0ha以上							
		母集団	15,610	6,631	6,116	2,204	659							
		見直し後①	46	10	16	10	10							
		現行②	50	12	18	10	10							
		①－②	▲4	▲2	▲2									

1 営農類型別経営統計（個人経営）（つづき）

営農類型	規模指標		計	階層1	階層2	階層3	階層4	階層5	階層6	階層7	階層8	階層9	階層10	階層11
酪農経営	月平均搾乳牛飼育頭数		計	20頭未満	20～30	30～50	50～100	100～200	200頭以上					
		母集団	14,874	3,246	2,263	4,071	4,109	1,058	127					
		見直し後①	251	39	29	59	74	33	17					
		現行②	353	46	35	81	126	65						
		①－②	▲102	▲7	▲6	▲22	▲52	▲15						
		母集団	5,700	379	311	1,396	2,712	804	98					
		見直し後①	73	5	5	8	25	18	12					
		現行②	155	7	6	22	74	46						
		①－②	▲82	▲2	▲1	▲14	▲49	▲16						
		母集団	9,174	2,867	1,952	2,675	1,397	254	29					
		見直し後①	178	34	24	51	49	15	5					
		現行②	198	39	29	59	52	19						
		①－②	▲20	▲5	▲5	▲8	▲3	1						
肉用牛経営	繁殖牛	計	5頭未満	5～10	10～20	20～50	50～100	100頭以上						
		母集団	27,225	9,923	7,015	5,221	3,973	914	179					
		見直し後①	124	11	24	23	32	14	20					
		現行②	102	11	21	23	32	15						
		①－②	22		3			19						
	肥育牛	計	50頭未満	50～100	100～200	200～500	500頭以上							
		母集団	6,249	3,649	1,011	868	578	143						
		見直し後①	102	25	15	21	25	16						
		現行②	101	28	14	22	23	14						
		①－②	1	▲3	1	▲1	2	2						
養豚経営	頭月平均豚飼養	計	300頭未満	300～500	500～1000	1000～2000	2000頭以上							
		母集団	1,981	691	280	518	366	126						
		見直し後①	86	16	15	20	22	13						
		現行②	89	11	38		25	15						
		①－②	▲3	5	▲3		▲3	▲2						
採卵養鶏経営	飼月平均採卵鶏	計	5000羽未満	5000～1万	1万～3万	3万～5万	5万羽以上							
		母集団	1,425	812	221	244	80	68						
		見直し後①	45	13	8	8	5	11						
		現行②	50	21		12	17							
		①－②	▲5			▲4	▲1							
養鶏経営	出荷羽数	計	10万羽未満	10万～20万	20万～30万	30万羽以上								
		母集団	1,250	504	400	184	162							
		見直し後①	31	9	8	5	9							
		現行②	50	18	11	21								
		①－②	▲19	▲9	▲3	▲7								
その他経営	農産物販売収入 十農作業受託収入	計	100万円未満	100万～300万	300万～500万	500万～1000万	1000万円以上							
		母集団	25,470	15,174	3,935	1,726	2,188	2,447						
		見直し後①	46	9	7	4	9	17						
		現行②	50	10	10	10	10	10						
		①－②	▲4	▲1	▲3	▲6	▲1	7						

2 営農類型別経営統計（法人経営）

営農類型	規模指標		計	階層1	階層2	階層3	階層4	階層5	階層6	階層7	階層8	階層9	階層10	階層11
水田作経営	水田作付延べ面積		計	5.0ha未満	5.0～10.0	10.0～15.0	15.0～20.0	20.0～30.0	30.0～50.0	50.0～100.0	100.0ha以上			
		母集団	7,048	1,194	843	767	747	1,233	1,327	738	199			
		見直し後①	264	23	26	21	20	35	63	40	36			
		現行②	216	22		27		34	62	71				
		①－②	48	27		14		1	1	5				
		母集団	3,360	164	347	407	433	746	776	400	87			
		見直し後①	148	8	15	12	12	24	45	19	13			
		現行②	139	11		15		23	44	46				
		①－②	9	12		9		1	1	▲14				
		母集団	3,688	1,030	496	360	314	487	551	338	112			
		見直し後①	116	15	11	9	8	11	18	21	23			
		現行②	77	11		12		11	18	25				
		①－②	39	15		5				19				
畑作経営	畑作付延べ面積		計	5.0ha未満	5.0～10.0	10.0～15.0	15.0～20.0	20.0～30.0	30.0～50.0	50.0～60.0	60.0～100.0	100.0ha以上		
		母集団	1,549	540	259	143	97	123	193	57	83	54		
		見直し後①	71	15	15	7	7	6	5	6	5	5		
		現行②	40	13		10		7		10				
		①－②	31	17		4		4		6				
		母集団	494	48	20	25	19	67	150	49	71	45		
		見直し後①	24	1	1	1	1	2	3	5	5	5		
		現行②	13	1		1		3		8				
		①－②	11	1		1		2		7				
		母集団	1,055	492	239	118	78	56	43	8	12	9		
		見直し後①	47	14	14	6	6	4	2	1				
		現行②	27	12		9		4		2				
		①－②	20	16		3		2		▲1				
野菜作経営	露地野菜作付延べ面積		計	5.0ha未満	5.0～10.0	10.0～15.0	15.0～20.0	20.0～30.0	30.0ha以上					
		母集団	2,214	1,298	341	222	115	117	121					
		見直し後①	121	60	20	14	9	9	9					
		現行②	30	10	6	6		8						
		①－②	91	50	14	17		10						
	施設野菜作付延べ面積		計	0.5ha未満	0.5～1.0	1.0～2.0	2.0～5.0	5.0ha以上						
		母集団	1,843	892	374	285	202	90						
		見直し後①	121	36	30	23	17	15						
		現行②	30	14		5	6	5						
		①－②	91	52		18	11	10						
果樹作経営	果樹植栽面積		計	1.0ha未満	1.0～3.0	3.0～5.0	5.0～10.0	10.0～15.0	15.0ha以上					
		母集団	1,336	433	422	210	169	55	47					
		見直し後①	73	11	20	17	13	7	5					
		現行②	30		14		9	7						
		①－②	43		34		4	5						
花き作経営	露地花き作付延べ面積		計	1.0ha未満	1.0～3.0	3.0～5.0	5.0ha以上							
		母集団	230	88	74	30	38							
		見直し後①	26	8	9	5	4							
		現行②	5	2		3								
		①－②	21	6		15								
	施設花き作付延べ面積		計	0.5ha未満	0.5～1.0	1.0～2.0	2.0ha以上							
		母集団	956	462	279	149	66							
		見直し後①	25	8	6	6	5							
		現行②	20	8	7	3	2							
		①－②	5		▲1	3	3							

2 営農類型別経営統計（法人経営）（つづき）

営農類型	規模指標		計	階層1	階層2	階層3	階層4	階層5	階層6	階層7	階層8	階層9	階層10	階層11
酪農経営	飼養頭数 平均搾乳牛		計	50頭未満	50～100	100～200	200頭以上							
		母集団	1,288	286	348	354	300							
		見直し後①	31	8	7	7	9							
		現行②	20	6		14								
		①－②	11	9		2								
肉用牛経営	繁殖牛 平均飼養頭数		計	50頭未満	50～100	100頭以上								
		母集団	301	124	76	101								
		見直し後①	26	9	7	10								
		現行②	5	3		2								
		①－②	21	13		8								
	肥育牛 平均飼養頭数		計	200頭未満	200～500	500～1000	1000～2000	2000頭以上						
		母集団	867	301	249	143	99	75						
		見直し後①	45	13	13	8	6	5						
		現行②	15	9		3	3							
		①－②	30	25		3	2							
養豚経営	頭数 平均豚飼養		計	1000頭未満	1000～2000	2000～1万	1万頭以上							
		母集団	1,274	262	312	584	116							
		見直し後①	64	12	17	23	12							
		現行②	20	6		9	5							
		①－②	44	23		14	7							
採卵養鶏経営	飼養羽数 平均採卵鶏		計	3万羽未満	3万～5万	5万～10万	10万～20万	20万羽以上						
		母集団	968	340	141	161	137	189						
		見直し後①	55	14	8	7	10	16						
		現行②	15	9		6								
		①－②	40	20		20								
鶏経営	ブロイラー 出荷羽数		計	20万羽未満	20万～30万	30万～50万	50万～100万	100万羽以上						
		母集団	389	112	55	88	79	55						
		見直し後①	34	8	7	6	5	8						
		現行②	10	5		5								
		①－②	24	16		8								
その他経営	農産物販売収入 十農作業受託収入		計	1000万円未満	1000～3000	3000～5000	5000～1億	1億円以上						
		母集団	2,215	632	489	277	337	480						
		見直し後①	16	4	2	2	3	5						
		現行②												
		①－②	16	4	2	2	3	5						

3 農畜産物生産費統計（個別経営）

品目	規模指標		計	階層1	階層2	階層3	階層4	階層5	階層6	階層7	階層8	階層9	階層10	階層11
米	水稲作付面積		計	0.5ha未満	0.5～1.0	1.0～3.0	3.0～5.0	5.0～10.0	10.0～15.0	15.0～20.0	20.0～30.0	30.0～50.0	50.0ha以上	
		母集団	871,831	312,068	278,816	208,752	36,828	24,456	6,576	2,490	1,442	354	49	
		全国見直し後①	810	137	192	195	69	77	38	47	33	16	6	
		現行②	813	142	195	199	69	71	37	47	33	20		
		①－②	▲3	▲5	▲3	▲4		6	1			2		
		母集団	13,165	335	623	2,076	2,081	4,188	2,245	992	528	89	8	
		北海道見直し後①	91		1	3	7	29	22	16	7	4	2	
		現行②	88			7	7	24	21	16	8	5		
		①－②	3		1	▲4		5	1		▲1	1		
		母集団	858,666	311,733	278,193	206,676	34,747	20,268	4,331	1,498	914	265	41	
		都府県見直し後①	719	137	191	192	62	48	16	31	26	12	4	
		現行②	725	142	195	192	62	47	16	31	25	15		
		①－②	▲6	▲5	▲4			1			1	1		
小麦	小麦作付面積		計	1.0ha未満	1.0～3.0	3.0～5.0	5.0～10.0	10.0～15.0	15.0～20.0	20.0ha以上				
		母集団	33,140	11,265	7,389	3,672	5,679	3,015	1,215	905				
		全国見直し後①	508	74	103	64	111	61	45	50				
		現行②	536	77	102	73	119	72	93					
		①－②	▲28	▲3	1	▲9	▲8	▲11	2					
		母集団	13,286	342	2,154	2,013	4,355	2,617	1,061	744				
		北海道見直し後①	110		3	5	29	27	25	21				
		現行②	119		5	8	34	33	39					
		①－②	▲9		▲2	▲3	▲5	▲6	7					
		母集団	19,854	10,923	5,235	1,659	1,324	398	154	161				
		都府県見直し後①	398	74	100	59	82	34	20	29				
		現行②	417	77	97	65	85	39	54					
		①－②	▲19	▲3	3	▲6	▲3	▲5	▲5					
二条大麦	二条大麦作付面積		計	1.0ha未満	1.0～3.0	3.0～5.0	5.0～10.0	10.0ha以上						
		母集団	6,436	1,767	2,518	1,136	802	213						
		全国見直し後①	69	6	18	15	19	11						
		現行②	70	6		64								
		①－②	▲1			▲1								
六条大麦	六条大麦作付面積		計	1.0ha未満	1.0～3.0	3.0～5.0	5.0～10.0	10.0ha以上						
		母集団	1,643	562	533	223	207	118						
		全国見直し後①	45	5	9	7	11	13						
		現行②	47	6	9		32							
		①－②	▲2	▲1			▲1							
はだか麦	はだか麦作付面積		計	1.0ha未満	1.0～3.0	3.0～5.0	5.0～10.0	10.0ha以上						
		母集団	571	153	209	99	82	28						
		全国見直し後①	40	5	10	9	7	9						
		現行②	40	4		36								
		①－②		1		▲1								
そば	そば作付面積		計	1ha未満	1.0～3.0	3.0～5.0	5.0～10.0	10.0ha以上						
		母集団	23,495	17,367	3,956	967	665	540						
		全国見直し後①	121	27	28	16	12	38						
		現行②	135	62	32		41							
		①－②	▲14	▲35	▲4		25							

3 農畜産物生産費統計（個別経営）（つづき）

品目	規模指標		計	階層1	階層2	階層3	階層4	階層5	階層6	階層7	階層8	階層9	階層10	階層11
大豆	大豆作付面積		計	1.0ha未満	1.0～3.0	3.0～5.0	5.0～10.0	10.0ha以上						
		母集団	42,740	28,568	8,239	2,815	2,213	905						
		全国 見直し後①	421	128	95	54	77	67						
		現行②	442	133	107	62	140							
		①－②	▲21	▲5	▲12	▲8	4							
		母集団	6,610	743	2,511	1,584	1,356	416						
		北海道 見直し後①	73		16	17	25	15						
		現行②	73		20	20	33							
		①－②			▲4	▲3	7							
		母集団	36,130	27,825	5,728	1,231	857	489						
		都府県 見直し後①	348	128	79	37	52	52						
		現行②	369	133	87	42	107							
		①－②	▲21	▲5	▲8	▲5	▲3							
しよ原料用かん	しよ原料作用かん面積		計	0.5ha未満	0.5～1.0	1.0～3.0	3.0～5.0	5.0ha以上						
		母集団	5,269	1,522	2,070	1,379	183	115						
		全国 見直し後①	68	9	20	26	7	6						
		現行②	66	10	20		36							
		①－②	2	▲1			3							
しよ原料用ばれい	しよ原料作用ばれい面積		計	3.0ha未満	3.0～5.0	5.0～10.0	10.0～15.0	15.0ha以上						
		母集団	2,337	507	355	885	452	138						
		全国 見直し後①	75	6	8	27	23	11						
		現行②	82	8	9	32	33							
		①－②	▲7	▲2	▲1	▲5	1							
なたね	なたね作付面積		計	1.0ha未満	1.0～3.0	3.0ha以上								
		母集団	574	412	86	76								
		全国 見直し後①	53	26	11	16								
		現行②	59	26	33									
		①－②	▲6		▲6									
てんさい	てんさい作付面積		計	3.0ha未満	3.0～5.0	5.0～10.0	10.0～15.0	15.0～20.0	20.0ha以上					
		母集団	7,160	833	1,224	3,412	1,314	283	94					
		全国 見直し後①	70	5	7	29	17	7	5					
		現行②	75	4	8	36	18	9						
		①－②	▲5	1	▲1	▲7	▲1	3						
さとうきび	さとうきび作付面積		計	0.5ha未満	0.5～1.0	1.0～3.0	3.0～5.0	5.0～10.0	10.0ha以上					
		母集団	15,031	3,334	4,390	5,785	960	445	117					
		全国 見直し後①	110	8	17	47	14	19	5					
		現行②	114	10	16	49	16	23						
		①－②	▲4	▲2	1	▲2	▲2	1						

3 農畜産物生産費統計（個別経営）（つづき）

品目	規模指標		計	階層1	階層2	階層3	階層4	階層5	階層6	階層7	階層8	階層9	階層10	階層11
牛乳	搾乳牛 通年換算飼養頭数		計	20頭未満	20～30	30～50	50～100	100～200	200頭以上					
		母集団	16,767	4,269	2,422	4,288	4,346	1,244	198					
		全国 見直し後①	422	43	40	98	174	47	20					
		現行②	435	48	44	114	170	59						
		①－②	▲13	▲5	▲4	▲16	4	8						
		母集団	5,991	299	340	1,460	2,817	924	151					
		北海道 見直し後①	234	10	12	50	117	30	15					
		現行②	239	10	12	63	115	39						
		①－②	▲5			▲13	2	6						
		母集団	10,776	3,970	2,082	2,828	1,529	320	47					
		都府県 見直し後①	188	33	28	48	57	17	5					
		現行②	196	38	32	51	55	20						
		①－②	▲8	▲5	▲4	▲3	2	2						
去勢若齢肥育牛	牛月平均 飼養頭数 去勢若齢肥育		計	10頭未満	10～20	20～30	30～50	50～100	100～200	200～500	500頭以上			
		母集団	8,056	4,056	807	495	668	930	680	356	64			
		全国 見直し後①	299	54	43	35	41	52	48	21	5			
		現行②	310	60	45	37	43	54	48	23				
		①－②	▲11	▲6	▲2	▲2	▲2	▲2		3				
乳用雄肥育牛	飼養頭数 月平均乳用雄肥育牛		計	10頭未満	10～20	20～30	30～50	50～100	100～200	200～500	500頭以上			
		母集団	1,184	633	122	54	52	86	90	95	52			
		全国 見直し後①	84	9	7	6	9	14	16	16	7			
		現行②	91	16	8	6	9	14	16	22				
		①－②	▲7	▲7	▲1					1				
交雑種肥育牛	飼養頭数 月平均交雑種肥育牛		計	10頭未満	10～20	20～30	30～50	50～100	100～200	200～500	500頭以上			
		母集団	1,798	639	184	100	143	200	253	220	59			
		全国 見直し後①	96	6	6	8	11	19	25	15	6			
		現行②	101	6	11	8	12	20	27	17				
		①－②	▲5		▲5		▲1	▲1	▲2	4				
子牛	雌牛月平均 飼養繁殖用頭数		計	2～5頭	5～10	10～20	20～50	50～100	100頭以上					
		母集団	35,193	13,002	9,359	6,569	4,844	1,174	245					
		全国 見直し後①	188	31	37	39	53	21	7					
		現行②	192	36	40	40	55	21						
		①－②	▲4	▲5	▲3	▲1	▲2	7						
乳用雄育成牛	飼養頭数 月平均乳用雄育成牛		計	5～20頭	20～50	50～100	100～200	200頭以上						
		母集団	565	354	90	47	22	52						
		全国 見直し後①	53	15	13	9	7	9						
		現行②	52	16	12	8	7	9						
		①－②	1	▲1	1	1								
交雑種育成牛	飼養頭数 月平均交雑種育成牛		計	5～20頭	20～50	50～100	100～200	200頭以上						
		母集団	1,373	1,036	167	69	41	60						
		全国 見直し後①	60	16	15	13	7	9						
		現行②	58	16	15	13	6	8						
		①－②	2				1	1						
肥育豚	飼養頭数 月平均肥育豚		計	100頭未満	100～300	300～500	500～1000	1000～2000	2000頭以上					
		母集団	2,003	369	311	250	490	399	184					
		全国 見直し後①	100	9	10	10	23	26	22					
		現行②	173	9	21	12	51	51	29					
		①－②	▲73		▲11	▲2	▲28	▲25	▲7					

4 農畜産物生産費統計（組織法人経営）

品目	規模指標		計	階層1	階層2	階層3	階層4	階層5	階層6	階層7	階層8	階層9	階層10	階層11
米	水稲作付面積		計	5.0ha未満	5.0～10.0	10.0～15.0	15.0～20.0	20.0～30.0	30.0～50.0	50.0～100.0	100.0ha以上			
		母集団	7,492	2,635	1,158	961	698	1,042	686	267	45			
		全国見直し後①	125	9	29	26	32	10	9	5	5			
		現行②	52	17		13		22						
		①－②	73	21		45		7						
小麦	小麦作付面積		計	5.0ha未満	5.0～10.0	10.0～15.0	15.0～20.0	20.0～30.0	30.0～50.0	50.0ha以上				
		母集団	1,922	624	417	301	165	178	141	96				
		全国見直し後①	65	5	8	9	7	11	13	12				
		現行②	33	11		8		14						
		①－②	32	2		8		22						
大豆	大豆作付面積		計	5.0ha未満	5.0～10.0	10.0～15.0	15.0～20.0	20.0～30.0	30.0ha以上					
		母集団	3,126	1,535	655	373	171	218	174					
		全国見直し後①	85	12	17	16	7	10	23					
		現行②	38	12	8	10		8						
		①－②	47		9	13		25						

農業経営統計調査の必要性等について

1 調査の目的・必要性について

農業経営統計調査は、農産物の販売を目的とする農業経営体の年間の経営及び農畜産物の生産費の実態を明らかにし、農業行政の策定・検証に必要な資料を整備することを目的としている。

調査結果は、農業経営の実態を表す基本指標として、「食料・農業・農村基本計画」の策定や、経営所得安定対策における交付金の算定や畜産物の生産者補給金単価の策定等に利用されている。

具体的には、以下のとおり。

(1) 営農類型別経営統計

- ・ 「食料・農業・農村基本計画」（平成 27 年 3 月 31 日閣議決定）に付帯して作成された「農業経営等の展望について」の作成に利用。
- ・ E B P Mに基づく政策の効果測定、見直し等の基礎データとして利用。
- ・ 「国民経済計算」、「産業連関表」及び「農業・食料関連産業の経済計算」において、農業部門の投入・算出の細目を推計する上で必要な項目について、積算基礎データとして利用。
- ・ 施策担当部局における各種施策の検討・検証に利用。

等

(2) 生産費統計

- ・ 「日本再興戦略」において設定された、コメの生産コスト削減に係る「成果目標」（K P I）の進捗の評価に利用。
- ・ 「経営所得安定対策」の交付金単価の算定に利用。
- ・ 麦、大豆、原料用ばれいしょ、てんさい、そば及びなたねに係る諸外国との生産条件格差を補てんするための交付金算定に利用（農業の担い手に対する経営安定のための交付金の交付に関する法律）。
- ・ 甘味資源作物及び国内産糖並びにでん粉原料用いも及び国内産いもでん粉についての交付金算定に利用（砂糖及びでん粉の価格調整に関する法律）。
- ・ 加工原料乳、牛肉、豚肉等の各種行政価格算定に利用（畜産経営の安定に関する法律、畜産物の価格安定に関する法律、肉用子牛生産安定等特別措置法）。

等

2 他調査との重複

本調査のように農業経営の収支及び生産費の実態を詳細にみる統計は存在しない。

3 行政記録情報の利活用

「牛の個体識別のための情報の管理及び伝達に関する特別措置法」（平成十五年九月十一日法律第七十二号）に基づき、農林水産省が保有（データベースの管理については（独）家畜改良センターが実施）している「牛個体識別台帳」のデータ（調査客体が飼養している牛個体ごとの性別、品種、出生月、購入月、売却月、死亡月）を活用している。

「牛個体識別台帳」を利用することにより、当該データで把握できる事項については、当省職員において調査票に記入することができ、調査客体への聞き取り又は自計が不要となり、報告者負担の軽減が図られる。

4 事業所母集団データベースを利用した重複排除

重複排除（調査候補者名簿の提出）については、法人経営体のみを対象とし、承認後速やかに行う（平成 30 年 11 月）。ただし、本調査は、最新の農林業センサスデータ等に基づく母集団情報で標本設計した後、5 年間（今回の変更では、前回の変更後 2 年を経過していることから 3 年間となる）は調査客体を固定して実施することから、重複是正は、今回 1 回のみとなる。

また、履歴登録については、重複排除の後、調査対象名簿を平成 31 年 3 月（以降、毎年 3 月までに登録予定）に、最終的な調査結果名簿を平成 32 年 8 月までに行うことを予定している（以降、毎年 8 月までに登録予定）。